

国立民族学博物館 調査報告

157

トトニカパン記

八杉佳穂 著

国立民族学博物館

2024

目 次

まえがき	1
第1部 テキストの分析	11
第2部 翻訳	211
第3部 キチェ語文法	245
附 録	
1 章立て	427
2 キチェ族の王統と大家	430
3 地図	436
文 献	438

まえがき

グアテマラ高地中央部では、16世紀にスペイン人に征服された直後から、高地マヤの支配層に属する人たちが、習い覚えたラテン・アルファベットを用い、伝えられてきた神話や歴史など、その世界観や当時の状況を知る上でこの上なく重要な書をいくつか残してきた。本書は、そのうちのひとつキチェ語で書かれた『トトニカパン記』を分析する。

マヤ諸語の高地東語群に属すキチェ語は、その当時の支配言語のひとつであったが、現在でも100万人ほどの話者がいる。その東と東南に接するカクチケル語やツトゥヒル語とたいへん近い関係にあるが、キチェ語はグアテマラのマヤ諸語のなかでも最も研究されてきた言語であり、それらの成果を利用して、テキストの翻訳と共に、16世紀後半の文法を明らかにすることを目的にする。

現存する『トトニカパン記』は、1554年に書かれたオリジナルのコピーとされているもので、1650年から1725年の間に作成されたと推定されている (Carmack and Mondloch 1983: 11)。

最初のスペイン語訳は1834年に Dionisio José Chonay によるもので、その複製は Abbot Charles Étienne Brasseur de Bourbourg によって1860年になされ、フランスに運ばれた (Chonay 1834)。彼の死後 (1874)、Charles-Félix-Hyacinthe Gouhier de Charancey によってフランス語に訳され、スペイン語版とともに Título de los Señores de Totonicapán (『トトニカパン首長の記』) として1885年に出版された。パリの国立図書館 (Bibliothèque nationale de France, BnF と略す) に所蔵されていた Brasseur de Bourbourg の複製 (BnF, Manuscrit Américain 77) を見つけた Adreán Recinos は、それを1950年に『カクチケル年代記 Memorial de Sololá / Anales de los Cakchiqueles』と併せて出版した (Recinos 1950)。そしてそれは英訳され1953年に出版された。Chonay によるスペイン語訳は、テキストの最初の7葉14ページ (1r-7v) が聖書からの引用であることと土地問題に関係ないという理由から省かれており、また3週間あまりで翻訳したためか、テキストに忠実に訳されたものではなかった。

原本と思われる書は、1973年トトニカパンで、Robert M. Carmack によって発見された (Carmack 1981)。それには本としての名前は何もつけられていなかったが、El Título de Totonicapán (『トトニカパン記』) として、その複製とともにスペイン語に翻訳された (Carmack and Mondloch 1983)。そして2007年には、左ページにオリジナルのコピーを、右ページにはグアテマラのマヤ言語学院 Academia de Lenguas Mayas de Guatemala によって承認された新しい正書法に書き替えたテキストと、そのスペイン語訳をのせる構成に

改めた版が、グアテマラで出版された (Carmack and Mondloch 2007)。残念ながら複製部の上下が欠けているページがあるが (たとえば 5r, 5v, 6r 等), 翻字されたテキストの各行には数字がうたれ, 見開きでオリジナルとその翻字とスペイン語訳が参照できる便利さがある。

本書では『トトニカパン記』という呼び名にしたが, título という語は, さまざまな書の題として使われている。título は主に land title として用いられてきた言葉であり, 権原書とか土地証書といった訳がみられるが, スペイン支配以前の土地の権利や, かつて支配層であった王たちの相続の合法性を訴えるために作られたものである (Quiroa 2011)。明白に権利を訴えなくても, 土地の所有や境界に関する情報を含んだ文書が título と呼ばれてきたのである (Maxwell and Hill 2006: 17)。しかし土地に関するものだけではなく, 民族の神話起源や信仰体系, 社会組織, 舞踏脚本, 王朝の系譜, スペイン人の侵攻征服など, さまざまなテーマを含んだものが, título という名で呼ばれてきた (Matsumoto 2016: 469-472; 2019: 13-14)。

16世紀に書かれ título と呼ばれることがある文書は50ほど知られている (Carmack 1995: xxviii)。それはスペインの支配が落ち着いた1540年代後半から書かれたもので, 王統の歴史を神話から書き起こして述べることによって正当性を主張したのち, さまざまな土地を通った記述で領有地を示そうとしたものが多い。それは土地所有や支配の正当性を示すのに必要であったことは間違いないが, 征服期前後の歴史や受容の歴史を知る上で貴重な資料となっている。そのため「～書紀」とか「～記」という訳が適切と考え, título と名のつけられた他の書物も, たとえば『ヤシュ記 El Título de Yax』とか『コヨイ記 El Título de K'oyoy (C'oyoi)』のように呼ぶことにする。なお代表的と思われ, 参考にした título は巻末の文献に挙げておいた。

本書の構成は, 原本の複製版を使い, テキストの綴りを, 入力や印刷の都合で若干改めたが (第3部文法篇第1章参照), できるだけ忠実に再現したものを1行目に, 2行目はそれを現代表記に移し替え, 語ごとに分けたものを, 3行目にはその形態素分析を施し, 4行目に原文にそうように直訳に近い意味を与えたものを一組にして, 注釈を加えながら, テキストを分析した。それを第1部とし, 第2部でテキストの翻訳, 第3部で文法を記述する。

最初から 7r ページまでは, 創世記やアダムとイブの物語などの旧約聖書にのせられた話の他, ディオニュシオス文書の『天上位階論』の天使の位階などが扱われている。本書では第1部第1篇とした。『イロカップ記 El título de Ilocab』のように直接 Theologia Indorum の名前に触れられてはいないが, その内容はドミニコ会の Domingo de Vico によってキチュ語に訳された『インディオのための神学 Theologia Indorum』(1553) を利用して, 自分たちの歴史とつないだものといってよい (Carmack and Mondloch 1983; 2007: nota 7)。Theologia Indorum と旧約聖書と比べると, インディヘナにわかりやすく理解しても

らう意図があったためか、キチェの神話の一部が取り込まれていたり、彼らの文化に合うよう取捨選択されている。それは Domingo de Vico がフランシスコ会ではなく、ドミニコ会の修道士であったからと思われる (Cf. Sachse 2016; 2018)。

Theologia Indorum は 2 巻に分かれていて、第 1 巻は主に旧約聖書、第 2 巻は新約聖書を編集したもので、『トトニカパン記』の 1r から 7v までの 14 ページは第 1 巻から取られたものである。

Theologia Indorum の原本は伝わっていないが、その写しは現在 18 版あるという (Sparks 2019: 108-109)。そのうちキチェ語版は 11 種である (残りはカクチケル語版 4 種、ツトゥヒル語版 2 種、ケクチ語版 1 種)。第 1 巻の完全版と思われるのは 3 種で、筆者が主に利用したのは American Philosophical Society MS 497.4 Ua 13 (APS と略す) であり、不明なところは Bibliothèque nationale de France (BnF) の manuscrit américain 5 と 10 (BnF 5 と BnF 10 と略す) を参照した。APS 版と BnF 5 はよく似ており、ページ分けはほぼ一緒であるので、言及する場合は、違いがある場合を除き、APS とか BnF 5 を省略して、フォリオ (葉) 番号だけをあげることにする。APS 版のそれぞれの章題とみなされる始めの数行は赤で記されており、モノクロの BnF 5 版より全体的に鮮明であるので、APS 版を主に利用する。実際に章を分けた数字が見られるのは 1 章から 22 章までと、55 章 (*r-o-laju paj r-ox-k'al tzij* 直訳すると「60 (3×20) 番目の格言に向けて 15 (5-10) 番目のことば」) から最後の 104 章 (第 104 章、第 30 の大きな名 *u-kaj paj u-waq-k'al tzij ri' u-ju-winaq-lajuj nimab'i*) までである。赤で際立たされた文をもとに最初から数えると、55 章のひとつ前は 52 章となり、数字的には 2 章抜けているということになるが、この区分けを章 (capítulo/chapter) と呼ぶことにする。ちなみに BnF 10 では 55 章に当たる章が 53 章となっており (*roxlahu molah roxcal tzih*)、章題もアブラハムとメルチセデッチが出てきているので、章番号の打ち間違いの可能性が高い。

Theologia Indorum の章立ては明快ではないが、この章立てに合わせて整理すると、次のようになる (Cf. Bredt-Kriszat 1995; López Ixcay 2017; Sparks 2017)。『トトニカパン記』は Theologia Indorum の章立ての一部を利用しているので、少し詳しく章立てについて述べることにする。

第 1 編 1～22 章 (*nab'e, u-kab', r-ox, u-kaj tzij, r-o molaj tzij...u-laju paj tzij, u-ju-laju molaj tzij*
..... *u-ju-winaq-ka molaj tzij*)

第 2 編 (*u-kab' nima b'i*) 1 節 (= 23 章), 2 節 (*u-ka paj tzij* = 24 章), 3 節 (*r-ox paj tzij* = 25 章)

第 3 編 (*r-ox nima b'i*) 1 節 (= 26 章), 2 節 (*u-ka paj tzij* = 27 章), 3 節 (*r-ox paj tzij* = 28 章),
4 節 (*u-kaj paj tzij* = 29 章)

第 4 編 (*u-kaj nima b'i* = 30 章)

第 5 編 (*r-o nima b'i*) 1 節 (= 31 章), 2 節 (*u-ka paj tzij* = 32 章)～16 節 (*u-waq-laju paj tzij* = 46 章)
(BnF10 では *vhuuinac hulahu pah tzih* = *u-ju-winaq julaju paj tzij* = 31 章と書かれている)

第9～11編47章 *ju-paj tzij* 9～11編 *u-b'elej, u-lajuj, u-ju-laj b'i*
(BnF 10では *vuuc pah rox3al tzih = u-wuq paj r-ox k'al tzij = 47章*と書かれている。以
後も連番)

第12編48章 *u-kab'-lajuj nima b'i*

第13～15編49章 *r-ox-lajuj, u-kaj-lajuj, r-olaj (ki-)nima b'i*

第16編50章 *u-waqlaju paj tzij nima b'i*

第17～19編51章 *u-wuq-laj, u-wajxaq-laj, u-b'elej-lahuj nima b'i*

52章 1 項 *ju-paj tzij*

第20編55章 *r-o-laju paj r-ox-k'al tzij u-b'ixik u-hu-winaq nima b'i*

56章 *u-waqlaju molaj r-ox-k'al tzij*

第21編57章 *u-wuqlaju molaj r-ox-k'al tzij ri' k'o wi u-b'ixik u-ju-winaq-jun nima b'i*

第22編58章 *u-wajxaq-laju molaj r-ox-k'al tzij ri' u-b'ixik u-ju-winaq kaib' nima b'i*

59章 *u-b'elej-laju molaj r-ox-k'al tzij*

60章 *r-ox-k'al molaj tzij*

61章 *u-nab'e paj u-ju-much' tzij*

第23編62章 *u-ka paj u-ju-much' tzij wae u-b'ixik u-ju-winaq-oxib' nima b'i*

63章 *r-ox paj u-ju-much' tzij* ～80章 *u-ju-much' paj tzij*

第24編81章 *u-nab'e paj r-o-k'al tzij ri u-b'ixik u-ju-winaq kajib' nimab'i*

82章 *u-ka paj r-o-k'al tzij*

83章 *r-ox molaj r-o-k'al tzij*

84章 4 項 *u-kaj paj tzij*

85章 5 項 *r-o paj tzij*

86章 6 項 *u-waq paj tzij*

(ちょうど80の下一桁と同じ数になるためか84～86章は *r-o-k'al* が省かれている)

第25編87章 *u-ju-winaq-oob' nimab'ij*

88章 2 項 *u-ka paj tzij*

(*nima b'ij* の下位分類となっている)

第26編89章 *u-ju-winaq waqaqib' nima b'ij*

第27編90章 *u-ju-winaq wuqub' nima b'ij*

第28編91章 *u-ju-winaq wajxaqib' nimaq b'ij*

92章 第2 項 *u-ka paj tzij*

93章 第3 項 *r-ox paj tzij*

(92, 93章は *nima b'ij* の下位分類となっている)

94章 *u-kajlaju paj r-o-k'al tzij* ～100章 *o-k'al paj tzij*

101章 *u-nab'e paj u-waq-k'al tzij*

- 第29編102章 *u-ka paj u-waq-k'al tzij u-b'ixik u-ju-winaq b'elej nimab'i*
 103章 *r-ox paj u-waq-k'al tzij*
 第30編104章 *u-kaj paj u-waq-k'al tzij ri' u-ju-winaq-lajuj nimab'i*
 105章 *wae ju-paj chi tzij*

nima b'i は直訳すると「大きな名前・語詞」であるが、ここでは編とした。*paj tzij* または *molaj tzij* の *paj* や *molaj* は「ことば・話 *tzij*」を数えるときに使われる助数詞（数分類詞）であるが、第1編ではこれは章に当たる。第2編以降はこれを節と呼ぶことにする。第5編まではなんとかまとまっているが、その次は、9, 10, 11 *b'i* と呼ばれている。これを *nima b'i* とすると、以後第30編まで一貫している。しかし6～8編はないので、全体を通して数える名前として「章」を利用することにする。すると9, 10, 11 *b'i* と呼ばれる項が47章となる。48章は「第12編 *u-kab'laju nima b'i*」と名付けられ、49章は、13, 14, 15 *nima b'i* である。50章は「第16編 *u-waqlaju paj tzij nima b'i*」である。第30編 *nima b'i* (104章) まで数えられている。この *nima b'i* は最初の1から5編の続きとみることにすると、途中が欠けているものの、番号は一貫している。第1編の1節から22節は章番号と一致し、それ以降は一致しないが、55章以降になると、再び章番号と一致してくる。それを利用して数えた「章」は、53, 54章は抜けているが、全体に及んで一貫した数え方となるので、章を優先することにした。

少し詳しく Theologia Indorum の章分けについて述べたのは、『トトニカパン記』に出てくる章立ての表記の一部しか利用していないからである。たとえば、

- 1.1 「創造の7日」*u-kab'tzij nim-a b'ixel* (1r) = 30章, 第4編
 (*kab'*ではなく *kaj* の写し間違い)
 1.2 「天使」*u-kaj-paj tzij* (1v) 「第4話」= 29章, 第3編4節
 1.3 「アダンとエバ」*r-o'-paj tzij* 「第5話」(2r) = 31章, 第5編
u-kaj paj tzij 「第4話」(3r) = 34章, 第5編4節
 1.8 「王と預言者たち」*u-ju-winaq* [5] *nim-a b'i* 「2(5)番目の大きな名」(6r) = 87章, 25編
u-ju-winaq 6 *nim-a b'i* 「26番目の大きな名」= 89章, 26編
u-ju-winaq 7 *nim-a b'i* 「27番目の大きな名」= 90章, 27編
u-ju-winaq [8] *nim-a b'i* 「2(8)番目の大きな名」= 91章, 28編
 1.9 「アッシリア捕囚」*u-laju paj tzij* (6v) = 100章
 (28編の91章から数えて10番目になるので、*u-laju paj tzij* としている)
u-ju-lajuj paj tzij (6v) = 101章
 (28編の91章から数えて11番目になるので、*u-julajuj paj tzij* としている)

これらの表現は Theologia Indorum の分類の仕方を知らなければ理解できないものである。

どのように Theologia Indorum が利用されたかを示すために、テキストの注釈として、最初の「7日の創造」の部分(1r-1v)に相当する Theologia Indorum の30章(第4編)

(APS: 44r) を取り挙げる。それは、その他の章と比べると一致しているところが多いからで、註に『トトニカパン記』と同じ部分をゴシック体（太字）で示した。注釈に示したように、両者は決して同じではないが、密接な関係にあることがわかる。

それ以降 7r までは、トトニカパンの人たちが関心を持っていた項目を取捨選択したと思われるが、天地の創造とモーセの民族移動に関する部分が大きく取り扱われているのは、自分たちに伝えられてきた物語と類似すると思われたからであろう。同時に彼らの文化特有の語彙、たとえば、創造神として *B'itol* や *Tz'aqol* に言及したり、リンゴのかわりに *tuhul*（土地特有のサポテの木）を知恵や生命の木として使ったりしている。それらの文化特有の語彙を用いたのはドミニコ会の方針であり、異国の馴染みのない宗教になんとか近づけようとした試みとみたい。

7v から 8r では彼らの神話との接合がみられ、自分たちはイスラエル人モーセの子孫であり、東のバビロニアから来たとさえ記している。8r からはキチェの歴史である。神話的起源地のトリャン（トゥーラ）から現在住んでいるグアテマラ高地への移動の歴史や歴代の王の事蹟などが扱われている。ニマ・キチェ、タムップ、イロカップという3つの部族があり、ニマ・キチェに属するカウェック（始祖バラム・キツェ）、ニハイップ（始祖バラム・アクアップ）、アハウ・キチェ（始祖マフコタフ）、サクイック・ツトゥハ（始祖イキ・バラム）一族の内のカウェックを中心に記述されている。しかし歴史的な順には記述されていないし、また繰り返して記述されている部分もある。『ポボル・ウッフ Popol Vuh』にも同じような話がみられ、より詳しく記述されている部分が多いが、逆の場合もある。しかし『ポボル・ウッフ』にない話もあり、キチェの歴史を知る上でも貴重な書といえる。また同じ話といえども多くの点で異なりがある。たとえば『ポボル・ウッフ』の作者の1人（または協力者）とみられている Diego Reynoso が東のトゥランに遠征した物語を述べているが（2編11章）、その前の章（2.10）とは異なっている。

第3篇は、キチェの中心地から西に移動してトトニカパン地域を扱ったものである。『トトニカパン記』と名付けられたのも、トトニカパンの首長たちが受け継いだ伝承を記録したものであるからである。

第1部のテキストの章立ては附録1に示した。

第2部は翻訳であり、テキストの逐語訳とは大幅に変わらない程度に意識して、意味が通じるように心がけたが、理解不能の箇所が残った。それは文脈から切り離された文でかつ曖昧な文構造のためである。それらには第1部で注釈をつけている。

第3部は文法篇である。現代キチェ語を参考にしつつ、『トトニカパン記』を理解するために必要な文法を記述した。節末や文末に終端接尾辞（status suffix 職分接尾辞）が必要であるといわれてきたが（たとえば Anleo 1744, 2002: 33r; Larsen 1988: 176-180）、節末や文末でもないのに終端接尾辞が使われている例（8章4節）や、現代キチェ語では absolutive antipassive（単動形）と agent focus antipassive（行為者焦点化形）を表わす接尾辞

が単音節幹の他動詞では *-on/-un* と *-ow/-uw* と違いを見せるが、古典キチェ語ではどちらも同じ *-ow/-uw* で一部 *-on/-un* が用いられていること（8章7～9節）など、興味深い例がみられたが、もっとも文の理解に役立ったのは、*wi*（9章2節）と焦点化と話題化（14章）と修辞法（17章）であった。特に焦点化と話題化を扱った López Ixcoy 1997, Can Pixabaj and England 2011, Velleman 2014, Can Pixabaj 2015はキチェ語文の特徴を理解する上で大変役に立った。さまざまな文法現象を記述してきた多くの学者の学恩に感謝したい。

なお文法篇では角田太作博士に目を通していただき、貴重な助言を得て、改善をはかることができた。本稿完成後 Allen Christensonが新訳 The Title of Totonicapánを出したのを知り、拙訳を検討する材料とした。そして Allen とのメールのやりとりで、いくつかの点で拙訳の間違いを正すことができた。明らかな間違いと思われるものを含め、解釈の違いが多くあったが、相違点の是非は読者の判断に任すことにしたい。また査読者には、文法事項の設定上の問題をはじめ、たいへん細かな表記上の間違いまで指摘していただき、訂正することができた。すべての指摘を十分こなしきれない部分もあると思うが、それは筆者の責任である。諸氏に感謝したい。

略号 Abbreviations

1	first person	CMP	completive
2	second person	CNJ	conjunction
3	third person	CPAS	completive passive
A	ergative Set A pronominal	CON	continuative
ABS	absolutive suffix	COMP	complementizer
ABSN	abstract noun suffix	D	determinative/demonstrative
ACT	active	COMPUL	compulsive
ADJ	adjectivizer/atributive suffix	DEF	definitive
AF	agent focus	DEM	demonstrative
AG	agentive	DET	determiner
AP	antipassive	DIM	diminutive
APPL	applicative	DIR	directional
B	absolutive Set B pronominal	DISTR	distributive
C	independent Set C pronominal	DSS	dependent status suffix
CAUS	causative	DUP	duplication
CEL	celeritive	EPEN	epenthesis
CL	noun classifier	EMPH	emphatic particle

EMPL	emphatic particle plural	PAST	past
F	formal pronominal	PL	plural
FM	fronting/focusing marker (gap filler)	POADJ	positional adjective
FOC	focus	POS	possessive
FREQ	frequentative	POT	potential
FUT	future	PR	preposition
INST	instrumental	PLUP	pluperfect (pluscuamperfecto)
ICP	incompletive	PFV	perfective
IMP	imperative	Q	interrogative
INT	intensifier	REC	recent past
IRR	irrealis	REF	reflexive
IV	intransitivizer	REP	repetitive
H	hortative	RN	relational noun
LOC	locative	RS	relational suffix
MOV	movement	SF	stem formative/thematic vowel/ stem-forming vowel
N	nominalizer/verbal noun suffix	SS	status suffix/categorical suffix (sufijo de categoría)
NEC	necessitative	ST	stative aspect
NEG	negative	SUF	suffix
NEF	near future	TAM	tense-aspect-mood
NUC	numeral classifier	TOP	topic
PAR	particle	TRZ	transitivizer
PAS	passive		

文献略号

- APS Domingo de Vico 1605 (1553). *Theologia Indorum*. American Indian Manuscript 178.
- BB Brasseur de Bourbourg 1961. *Gramática de la Lengua Quiché*.
- BnF 5 Domingo de Vico *Theologia Indorum*, MS. Américain, 5 en la Bilbiothèque Nationale de París.
- DB Domingo de Basseta 2005. *Vocabulario de lengua quiché*.
- CH Allen J. Christenson 2003. *K'iche'-English Dictionary*.
- C&M Robert M. Carmack and James L. Mondloch 1983. *El Título de Totonicapán*.
- DK Ajpacaja Tum, Pedro Florentino et al., 1996. *Diccionario K'iche'*.
- DKB Michael Dürri and Frauke Sachse 2017. *Diccionario k'iche' de Berlín: El vocabulario en lengua 4iche otlatecas*.
- FX Francisco Ximénez 1985. *Primera parte del tesoro de las lenguas cakchiquel, quiché y zutuhil, en que las dichas lenguas se traducen a la nuestra española*.
- ME Munro Edmonson 1965. *Quiche-English Dictionary*.
- MM Marcos Martínez 1565. *Arte de la leugua Utlateca o Kiche*.
- OS Ortwin Smailus 1989. *Vocabulario en lenguas castellana y Guatemalteca que se llama cakchiquel chi*.
- PG Pantaleón de Guzmán 1984. *Compendio de nombres en lengva cakchiquel*.
- SS Carmelo Sáenz de Santa María 1940. *Diccionario Cakchiquel-Español*.
- TC Thomas de Coto 1983. *Thesavrvs verborv*.
- TI *Theologia Indorum*
- Vico *Vocabulario de la lengua cakchiquel, con advertencia de los vocablos de las lenguas quiche y tzutohil/Vocabulario copioso de las lenguas cakchikel y 4iche Bocabulario en lengua Cakchi4el y 4iche otlatecas*.
- par. paragraph

第 1 部

テキストの分析

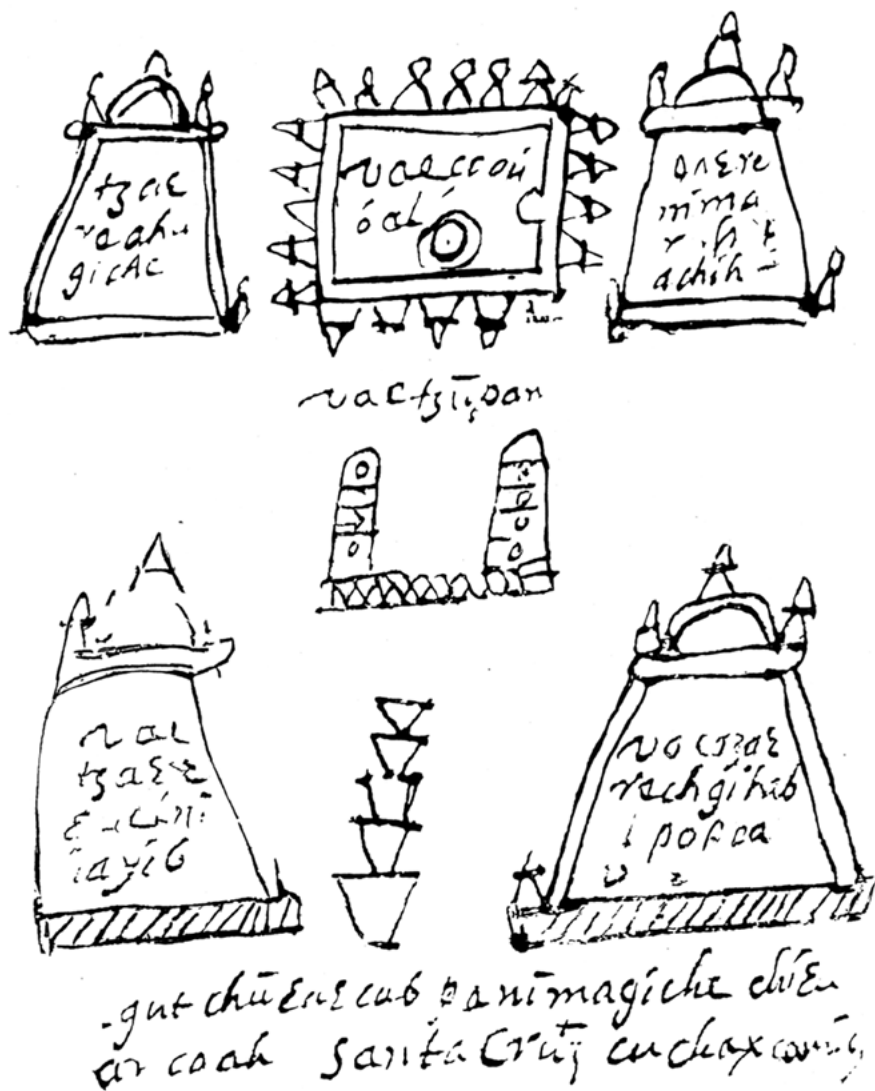


図1 『トトニカパン記』i

Folio i of the *Title of Totonicapán*, Cortesy, Robert M. Carmack

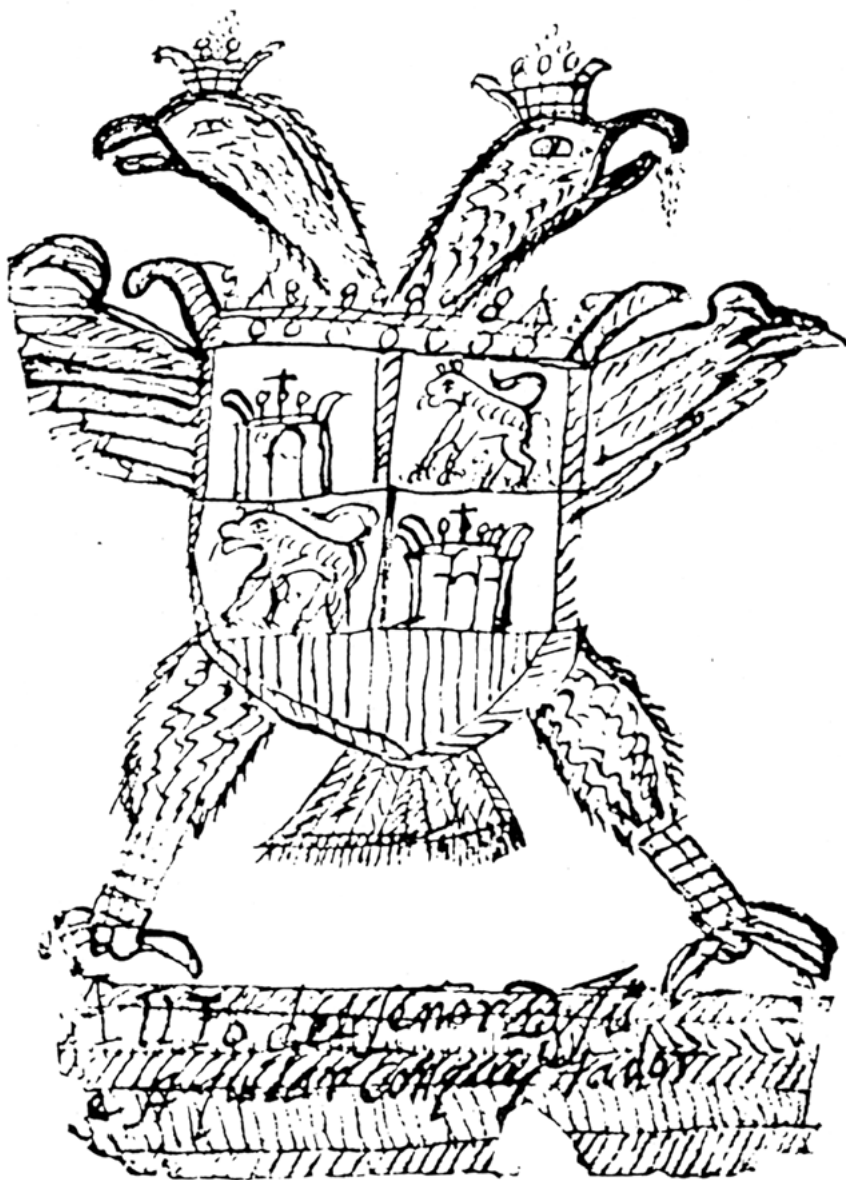


図2 『トトニカパン記』ii

Folio ii of the *Title of Totoncapân*, Cortesy, Robert M. Carmack



VAE VCabtzih nina bixel Vae bbi
 para yi so Terrenal Ruleual Ea
 nal Raxal. ——— ——— ———

chu chaxi chita. Varami xchimóih chi
 uei. Vgoheic parayisoterenal xahupah
 tzihxchín bñ'chine ch gou'vcho. otahic
 vñ'hic: xban vñ'chun chibunot xumal
 Tios nimaahau: Vnabe vae boñgo.
 xu vñ'akiricah nimaahau rñ'dios nimaahau:
 'lunes vñ'ab: h belegta? di
 cah xgacc xumal dñ'g nñ'u vñ'ch hñ'chal
 que i: lñ'ou chñ'riñ' vñ'ue que cutñ'puch
 chirononohet Eñ'h vñ'a hñ'taz gñ'te
 a labic: hñ'uelic cubul vochoñ vñ'ua.
 'mñ't chirononohet Eñ'i: Roñ'Eñ'h xñ'uñ'naki
 ricah vñ'onohet hñ'yubtañ'che abah
 x'goheeronohet pamar deñ' = Micropof
 vñ'ah Eñ'h Eñ'h gñ'uñ'il xñ'apñ'cañ'il vñ'uñ'
 Dios nñ'u vñ'imakñ'il gñ'uñ'il xñ'gñ'h
 yñ' xñ'tal cak xñ'tal añ'ab = ñ'ue beñ'
 Roñ'h xñ'bñ'noñ'kir uñ'carpuha añ'gñ'ñ'uñ'
 vñ'nakñ'ir uñ'gñ'ñ'icah nimaahau =

図3 『トトニカパン記』 1r

Folio 1r of the *Title of Totonicapán*, Cortesy, Robert M. Carmack

(i)

tza3 | re ahu | 4iche

tz'aq r-e Ajaw K'iche'

wall/building A3-to lord K'iche'

アハウ・キチェの石造建物

vae çoqui | bal

wa'e sok-ib'al

D shave-LOC

これはソキバル (供儀の場)

4'a3 re | nima | r h b | achih

tz'aq r-e Nim-a Rajob' Achij¹⁾

building A3-to big-ADJ rajob' Achij

ニマ・ラホップ・アチの石造建物

vae tzūpan

wa'e tzu[m]pan

D tzompantli

これはツォンパントリ (頭蓋骨串刺しさらし台)

vae | tza3 re | 3alel ni | hayib

wa'e tz'aq r-e Q'alel Nijayib'

D building A3-to Q'alel Nijayib'

これはクァレル・ニハイップの石造建物

vae tza3 | rech 4ikab | ah pop ca | v...

wa'e tz'aq r-ech K'iqab' Aj-pop Kaweq

D building A3-for K'iqab' AG-mat Kaweq

これはクァップ・アフ・ポップ・カウエックの石造建物

.....4ut chū 3u3cub²⁾ pa nīma4iche chi3u |.....ar ca ah

wa'e k'ut chun saq kab' pa Nima K'iche' chi Q'umarka'aj

D then lime white varnish PR Nima K'iche' PR Q'umarkaj

そしてこれはクマルカフのニマ・キチェの化粧漆喰石造

Santa Cruz cu chax camic

Santa Cruz k-Ø-ucha-x kamik

Santa Cruz ICP-B3-narrate-PAS now

現在サンタ・クルスと呼ばれている

1) クマルカフ (ウタトラン) の大キチェ *Nima K'iche'* の4家のうち *Ajaw K'iche'*, *Nijayib'*, *Kaweq* の建物について言及されているので, *nima rajob' achi'* は *Saqik* を指すものと思われる。tza3 (= tzaq'), 4'a3 (= tz'aq') と書かれているが, 図にある建物を指すので, *tz'aq* と改めた。

2) *chū 3u3cub* (= *chun q'uq' kub'*) と書かれているようだが, C&M は *saqkab'* 「漆喰」と読み替えており, それに従う。

(ii)

Auto del Señor D Ju° | de Aguilar conquistador³⁾

征服者ドン・ファン・デ・アギラルの証書

(1r)

第1篇 聖書とのつながり『インディオのための神学』から⁴⁾

1.1 創造の7日⁵⁾

VAE VCab tzih nimabixel

wa'e u-kab⁶⁾ tzij⁷⁾ nim-a b'i-x-el⁸⁾

D A3-two word big-ADJ tell-PAS-N

これは大いに語られるべき2番目の話である

- 3) Auto は判決とか訴訟記録とか訴訟手続きとかいった意味であるが、Christenson は Coat of Arms としている (Christenson 2022: 58)。紋章の下部にこの文章が書かれているので、そうかもしれないが、この書は土地訴訟のために編んだものであるもので、訴訟に必要な証書という意味ではなからうか。31v に *wa'e auto r-ech K'iqab' Nimayas* 「キクアブ・ニマヤスのこの証書」に署名すると書かれている。
- 4) Christenson (2022) は第1篇として Section 1 Maya Synthesis of the Theologia Indorum としている。
- 5) Christenson (2022) は The Creation of the Earth として章分けしている。
- 6) 『インディオのための神学 Theologia Indorum (TI と略す)』の30章を利用したところであるが、第2 (u cab) ではなく第4 (ucah) 編と書かれているので、写し間違いと考えられる。以下は American Philosophical Society, Class 497.4, Ua 13版 (APS と略す) (44r) を転写したもので、Bibliothèque Nationale de Paris, MS. Américain 5版 (BnF 5 と略す) (44r) はそれとほぼ同じである。違うところは括弧で示した。ゴチック体(太字)は『トニカパン記』と共通する部分である。英訳は Sparks 2017: 120-125から取った。それは Frauke Sachse の訳という。Vcañ nima bi rij vbi | xic Parayso terrenal vbi ruleual (rulebal) 3anal raxal chu: (chuxaxic) “The fourth major theme, the tale of the “earthly paradise” is its name, the land of “yellowness and greenness” it shall be called.” これに対して『トニカパン記』に現れる文では、次のように訳されている (Sparks 2017: 219). “This is the fourth chapter of the epic; this is called “earthly paradise,” the land of “yellowness and greenness” as it was told.” ちなみに Christenson (2022: 61) は次のように訳している。 “This is the fourth word of the great song. This is its name: Earthly Paradise, the Land of Abundance and New Life it is called.”
- 7) *tzij* は「言葉、金言、格言 palabra, dicho, máxima」, 「火をつける、何かを言う、話す、演説する encender alguna cosa, alumbrar, iluminar; decir alguna cosa, hablar, perorar」(SS) といった意味がある。
- 8) *bix* には reward, force, enforce, spark, press, urge, push; sing (ME), 「歌、火花 el canto o centella de fuego (DB)」, 「歌、火花、歌う、せかす、強要する canto, centella de fuego; cantar, apremiar, hacer fuerza (BB)」という意味が挙げられている。また *b'ixb'ik* には「歯のない老人のように話す hablar como el viejo sin dientes (BB)」という意味がある。*-el* は単動形(絶対逆受動形 absolute antipassive) や受動形につけられ、行為者や行為対象者を表わす接尾辞と考えられる。Flores は *dus* 形の未来分詞と記述しており, *loq'-ox-el* (愛される-el) 「愛されるべき人 Los pasivos forman participio de futuro en *dus* añadiendo el como *loq'ox*, *loq'oxel*, *el que ha de ser amado*; a este le corresponde el amable de nuestro castellano (Flores 1753: 229)」とあり, 「～されるべき」となろう。歌う人の場合, *b'ix-el* のように思われるが, 実際は *aj b'ix*, *b'ixanel* であり, 動詞は *b'ixaj* (SS) となるので, *b'ix* ではない。ということは *b'i-x-el* と解釈すべきであり, 「語られるべきこと, 語られるべき人」という意味になろう。*b'ixik* は「なにか明言されたこと, 言われたこと el ser declarado algo, el ser dicho (SS)」, *b'ij* は「言う, 話す, 会話する decir, hablar, conversar (SS)」という意味がある。

vae vbi^[9] para yiso Terre nal RuleuaL 3a | nal RaxaL¹⁰ -----| chu chaxic¹¹⁾
 wa'e u-b'i' paraíso terrenal r-ulew-al q'an-al rax-al ch-Ø-ucha-x-ik
 D A3-name paradise earthly A3-earth-POS yellow-ABSN green-ABSN POT-B3-narrate-PAS-SS
 これは地上の楽園の名で、栄光（黄色と緑のもの）の地と呼ばれるだろう

chi ta Vacamīc xchinb'iīh chī | uech v4o heic parayiso terenaL
 chi-Ø-ta¹²⁾ wakamik xch-Ø-in-b'i'-i-j¹³⁾ ch-iw-ech u-k'oje'-ik paraíso terrenal¹⁴⁾
 POT-B3-hear now NEF-B3-A1-name-SF-ACT PR-A2PL-for A3-be-N paradise earthly
 よく聞くように、地上の楽園があることをいまから汝らに語ろう

xahu pah | tzih x chin bih chiuech 4oui:
 xa ju-paj tzij¹⁵⁾ xch-Ø-in-b'i'-j ch-iw-ech k'o wi
 just one-NC word NEF-B3-A1-tell-ACT PR-A2PL-for be FM
 汝らに語るひとつのことば（章）に

vcholotahic | v3ihil xban vihuñun chibanoh rumal | Tios ni ma ahau
 u-chol-otaj-ik u-q'ij-il x-Ø-b'an wi¹⁶⁾ ju-jun chi b'an-oj r-umal Dios nim-a ajaw¹⁷⁾
 A3-count-CPAS-N A3-day-POS CMP-B3-do (PAS) FM one-one PR do-N A3-cause God big-ADJ lord
 神、偉大なる主による創造物の1つひとつが創られた日の順

vnabe vae doñgo | xu vinakiriçah nima çak ri Dios ni | ma ah au:
 u-nab'e wa'e do[m]ngo x-Ø-u-winaq-ir-isa-j nim-a saq ri Dios nim-a ajaw¹⁸⁾
 A3-first D Sunday CMP-B3-A3-person-IV-CAUS-ACT big-ADJ light (< white) D God big-ADJ lord
 最初が日曜日で、神、偉大なる主が大きな光を創造した

lunes vcab 3ih bele¹⁹⁾ taz chi | cah x4açe rumal dios nñu
 lunes u-kab' q'ij b'elej tas chi kaj²⁰⁾ x-Ø-k'as-e' r-umal Dios nim-a ajaw²¹⁾
 Monday A3-two day (< sun) nine level PR sky CMP-B3-live-IV A3-cause God big-ADJ lord
 月曜日は2日目である。空の9つの層が神、偉大なる主により生を得た

9) 縦線 | は行末を示す記号として用いた。

10) *q'an'al raxal* は文字通りには「黄色のもの、緑のもの」となるが、熟語として「栄光 *gloria*」という意味を与えられている (Anleo 1744; 2002: 43v/96)。Vico (17th c.: 229) は「豊かさ *riquezas*」という意味を与えている。

11) 書き方からすると、*raxal* — のあと改行があるので、そこで切れるとみられるが、*chuchaxik* は前の文につくように解釈したほうが、文意がすっきりする。*-ik* は次に節が続くときにも使われるが、句、節の終わりのマークである。*chuchaxik* が前の文に続いて、ここで切れるとみた方がよいことを支持する使い方と考える。

12) C&M は *chitaa* と転写している。

13) *b'i'-i-j* (name-ACT) と分析できるであろうが、次の行では、*b'ij* となっている。

14) **Chitaa vacamic xchinbijn v 4oheic. Parayso terrenal** (TI: 44r) “You all shall listen now that I will recount the existence of the earthly paradise.”

15) *wi* は *jupaj tzij* の前置を知らせる役目があると考えられる。*ju paj, ka paj tzij* は「一、二の理由 *una, dos razones* (DB)」という意味が挙げられている。

16) *wi* は「日 *u q'ijil*」にかかることを示していると考えられる。

17) **xa | hupafj tçifj chinbijn nabe. Vcholotahic v3ihil xban ui hu hun vbanofj | Dios. nimahau.** (TI: 44r) “Only one part I shall tell of the first ordering of time that was done by several deeds of God, the great lord.”

18) **¶ Nabe 3iñ. Domingo xuinakir cak** (l çak) chu | pam. Rachuninakiric Angeles. (TI: 44r) “The first day is Sunday, on which light became created, and with it was the creation of angels.”

19) *bele* と書かれているようにみえるが、*b'elej* と読むことにした。

20) 9つの層とは月、水星、金星、太陽、火星、木星、土星、天空、透明球体をさしているのであろう。

21) **Lunes. vca3ih. belefj | (be | leh) taz chi cañ. x4aze** chupam. xuinakir pu rumal Dios nimahau. (TI: 44r) “On Monday, the second day, nine levels of the sky were brought to live became created by God, the great lord.”

vbele hi chal | que çolou chi riñ vleu
 u-b'elej-ichal k-e-sol-ow chi r-ij⁽²²⁾ ulew⁽²³⁾
 A3-nine-all ICP-B3PL-go.round-AP PR A3-back earth
 9つ皆が大地のまわりを廻っている

que çutuupuch | chirono no hel⁽²⁴⁾ 3ih
 k-e-sut-uw puch chi r-onojel q'ij⁽²⁵⁾
 ICP-B3PL-repeat-AP and PR A3-all day (< sun)
 そして毎日それらは繰り返している

vla hutaz 4ut chi | çilabic:
 u-laju tas⁽²⁶⁾ k'ut chi-Ø-sil-ab'-ik⁽²⁷⁾
 A3-ten level then POT-B3-move-IV-SS
 そして10番目の層が動くだろう

hune lic cubul rochoch vtina. | mit chi rono hel 3ih:
 junelik kub'-ul r-ochoch u-tinamit chi r-onojel q'ij⁽²⁸⁾
 always sit-POADJ A3-house A3-town PR A3-all day(< sun)
 毎日絶え間なく彼の家、彼の町が据えられている

Rox 3ih xuuinaki | ri çah ronohel huyub ta3ah che abah |
 r-ox q'ij x-Ø-u-winaq-ir-isa-j r-onojel juyub' taq'aj⁽²⁹⁾ che' ab'aj
 A3-three day(< sun) CMP-B3-A3-person-IV-CAUS-ACT A3-all mountain plain tree stone
 3日目、すべての山、平野、木、石を創った

22) *chirij* は「～のうしろ」という意味であるが、*x-oj-'e chi r-ij le ja* “We went around the house” (Can Pixabaj 2017: 480) という例文があり、「～のまわり」という意味のほうがこの場合はふさわしい。

23) **Vbelehichal que çolol chirih vleu.** (TI: 44v) “The nine-some encircle around the earth.”

24) *rono no hel* と書かれているが、*ronojel* の間違いであろう。

25) **que çutinic que u çutih (cutiñ) puch | ro nohel 3ih.** (TI: 44v) “They circle and surround all the days.” BnF 5は括弧に示したように *quecutiñ* と書かれている。

26) *ula ju-tas k'ut chi[k] silab'ik* の *ula* は「あちら there (ME)」という意味もあり、「あちらでひとつの層がさらに動いている」の可能性も考えられる。しかしおそらく *Primum mobile* (第十天) をさしているのであろう。16世紀の天球図を見ると、第八天は *Firmamentum/Firmament/Firmamento* (天空)、第九天は *Cristallinum/Crystalline/Christalino* (透明球体)、第十天は *Primum Mobile* (原動力) で、その外側の第十一天は神と神の選民の天上の住まい *Coelvm empirevm habitacvlvm dei et omnivm electorvm* であった (https://en.wikipedia.org/wiki/Celestial_spheres)。それゆえ、この文と次の文は、第十天と第十一天を述べているものと思われる。ユカタン『カワのチラム・バラムの書 *Chilam Balam de Kaua*』にも天球図があり (Bricker and Miram 2002: 92-93)、ユカテク・マヤ人も関心を懐いていたことがわかる。

27) **vlahutaz chi4ut 4o a3anō (a 3ano) puui mahabi chiçilobic (chi cilobic) |** (TI: 44v) “A tenth level then exists yet above it. nothing should move there,” BnF 5は括弧に示しているように *chicilobic* と書かれている。

28) **xahunelic cubulic. Rochoch** vtinamit. Dios.n. (TI: 44v) “it is only the eternal seat, the house and the city of God, the great lord.” 本文にはないが、*Theologia Indorum* には、第十一天の説明にある Dios「神」が記されている。

29) *juyub' taq'aaj* で国 (country) という意味になるという (Norman 1980: 392)。

x4ohe ronohel pa mardes =
 x-Ø-k'oje' r-onojel pa martes³⁰⁾
 CMP-B3-be A3-all in Tuesday
 すべてが火曜日に存在した

Miergoles | v caŋ 3ih 3ih 4hu mīl x yaquīça kiL
 miercoles u-kaj q'ij q'ij ch'umil x-Ø-ya' ki-saq-il
 Wednesday A3-four day(< sun) sun star CMP-B3-give(PAS) A3PL-white-POS
 4 日目の水曜日、太陽と星は、その明るさが与えられた

rū | Dios n̄hu³¹⁾
 r-u[mal] Dios nim-a ajaw³²⁾
 A3-cause God big-ADJ lord
 神、偉大なる主によって

v ni ma kil 4hu mil ru4 3ih | y4 retal cak³³⁾ retal a3ab =
 u-nim-aq-il ch'umil r-uk' q'ij ik' r-et al saq r-et al aq'ab³⁴⁾
 A3-big-PL-POS A3-with sun moon A3-sign light(< white) A3-sign night
 昼の徴と夜の徴である太陽と月とともに、星の大きさが

Jue bes | Ro 3ih xvīna kir uī car paha cu4 4'īquin |
 jueves r-o' q'ij x-Ø-winaq-ir wi³⁵⁾ kar pa ja' k-uk' tz'ikin³⁶⁾
 Thursday A3-five day(< sun) CMP-B3-person-IV FM fish PR water A3PL-with bird
 木曜日に、5 日目に鳥とともに水に魚が生成した

30) Martes (=I) **rox** | **3ih. Xuinakir ui ronohel.** ha. cho palo. 4huti ha nimaha pa (I) ha | puch. xuinakir ui Vleufj. Rach ui naki ric. **huyub ta3ah. che.** | **a(|)bah.** cottçifj (cotzih) ça3ul ronohel 4o chuacŋ (chuach) vleu Chi4ohe ri haal | (rono | hel) 4chuti (4huti) ça3ul nima ça3ul xcha Dios nimahau queche 4ut tax | 4ohe ri haal. (TI: 44v) 括弧は BnF 5 にみられる違いを記した。"On Tuesday, the third day, became created all the waters lakes and seas, small waters and large waters, and in the rivers became created the land and with it the creation of mountains and valleys, wood and stone, flowers and grass, and all there is on the face of the earth. "It shall be the ears of corn, all the small grass and large grass," said God, the great lord. Like this it was, when the ears of corn came into being."

31) rū は *rumal* を、n̄hu は *nima ajaw* を表わすものと判断した。

32) **Miercoles. Vcaŋ 3ih.** xuinakir ui. (✱) **3ih. y4. 4chu(4hu) | mil** 4chuti (4huti) 4humil nima chumil **xya qui çakil rumal Dios. | nimahau.** (TI: 44v) "On Wednesday, the fourth day, became created the sun, the moon, and the stars, small stars and large stars, were given their light by God, the great lord." この文は *ki-saq-il q'ij ch'umil* の *q'ij ch'umil* が取り立てられて動詞 *xya* の前に生じた文と解釈できる。

33) cak と書かれているが、*aq'ab'* との対句であるので、cak (= kaq) ではなく çak (= saq 「白, 光」) であろう。ç のセディーユのつけ忘れは以後よくみられる。

34) Caib **vnimal 4chumil(4humil). 3ih. y4. 3ih retal çak y4 | retal a3ab** yko 3iŋ 4ut retal vçakiric. nima 4humil (chumil) retal ta | choc a3ab (A3ab). | (TI: 44v) "Two of the large stars are the sun and the moon. The sun is the sign of light. the moon is the sign of night. the "one that passes before the sun" then is the sign of sunrise, the "great star" is the sign when the night enters."

35) 時の句の前置を示す *wi* だと思われるが、前の 2, 3, 4 日目、次の 6 日目にはなぜ *wi* がつかないのであろうか。焦点化の場合は *wi* が必要であるが、話題化の場合は必要としないためと解釈することにした (Cf. Larsen 1988: 370-371; Can Pixabaj 2017: 489)。

36) **Jueves. robix. xuinakir ui. car. ttçiquin** (TI: 44v) "On Thursday, the fifth day, became created fish and birds,"

vinakīr uī 4huti car nima car = (1v)

[x-Ø-]winaq-ir³⁷⁾ wi ch'uti kar nim-a kar³⁸⁾

CMP-B3-person-IV FM little fish big-ADJ fish

小さな魚, 大きな魚が生成した

biernes vuakak 3ih xvīnakir 4huticumatz | nima cumatz

viernes u-waq-aq q'ij x-Ø-winaq-ir ch'uti kumatz nim-a kumatz³⁹⁾

Friday A3-six-SUF day (< sun) CMP-B3-person-IV little snake big-ADJ snake

6 日目の金曜日はというと, 小さな蛇, 大きな蛇が生成した

ronohel chīcop pa vleu xū | nakir rumal Dios nī maafau

r-onojel chikop pa ulew x-Ø-winaq-ir r-umal Dios nim-a ajaw⁴⁰⁾

A3-all animal PR earth CMP-B3-person-IV A3-cause God big-ADJ lord

大地の動物すべてが, 神, 偉大なる主によって生成した

xare 4ut xū | nakir pa viernes

xa re k'ut x-Ø-winaq-ir pa viernes⁴¹⁾

just D then CMP-B3-person-IV PR Friday

それが金曜日に生成した

quehe 4ut v4az baxic | ronohel vbanofj dios chupam hu hū | chi 3ih

keje k'ut⁴²⁾ u-k'as-b'a-x-ik r-onojel u-b'an-øj Dios ch-u-pam ju-ju[n] chi q'ij⁴³⁾

thus then A3-live-TRZ-PAS-N A3-all A3-do-N God PR-A3-in one-one PR day(< sun)

こうして 1 日, 1 日 (数日の間に) の神の仕業すべてが生命を与えられること

hi va lah yuib chi 4i yariçah yuib |

[c]h-Ø-iw-al-a-j iw-ib' ch-Ø-i-k'iy-ar-isa-j iw-ib'⁴⁴⁾

POT-B3-A2PL-son-SF-ACT A2PL-REF POT-B3-A2PL-many-IV-CAUS-ACT A2PL-REF

汝ら産めよ, 増やせよ

37) *vinakir* の前に 1 字分空白がある。前行からみて, *x* が欠けているに違はなく, 補うことにした。ちなみに *winaqir* は *winaq* (人) に自動詞化接尾辞の *-ir* がついた形で, 「育つ, 生まれる *criarse, nacer* (BB)」という意味になる。25v に通常なら *xwinaqir* であるべきであろうが, *raj k'ut winaqir* と原形だけの *winaqir* がでる文がみられる。

38) *paha | xui (|) nakir ui. 4chu ti (4huti) car. nima car.* 4hutittziquin (4hutittçiquin) *nima ttçiq'n.* | (TI: 44v) “in the water became created small fish and large fish, small birds and large birds.”

39) **Viernes.** (|) *vua3eçj xuinakir* vi ronohel. *Chicop ronohel | cumatz. 4huti (4chu | ti) chicop nima chicop. 4huti cumatz nimacumatz | chupâ. (chupam) vleu* (TI: 44v) “On Friday, the sixth day, became created all animals, all snakes, small animals and large animals, small snakes and large snakes in the land”

40) *xuinakir ui rumal Dios. nimahau* (TI: 44v) “it became created by God, the great lord.”

41) *xau i xe | re Xuinakir (|) ui. vinak chupam Viernes.* (TI: 44v) “Just like this became created people on Friday.”

42) *keje k'ut* には, 「だから, それで, したがって *así pues, pues, por consiguiente* (DB)」などの意味が与えられている。

43) **Quehe 4ut vui | nakiri (c) v4azba (|) xic pucfj (puch) ronohel vbanofj (vbanoh) Dios chupâ (chupam) huhun (huhū) chi 3içj** (TI: 44v) “So then became created as well the enlivenment of all. It was the deed of God within one of the days.”

44) **¶ Chiuva (|) lafj iuib.** chi 4aholaçj yuib. **Chi4iyariçafj yuib.** (TI: 44v) “Bear yourselves children, beget yourselves sons. multiply yourselves,”

chi 4'e beh yuīb xcha dios n̄hu chi que ch | ubanoh
 ch-Ø-i-tz'eb'-e-j iw-ib' x-Ø-cha' Dios nim-a ajaw chi k-ech u-b'an-øj⁴⁵⁾
 POT-B3-A2PL-abundant-SF-ACT A2PL-REF CMP-B3-say God big-ADJ lord PR A3PL-for A3-do-N
 一杯になれ、と神であり偉大なる主は創造物に対して言った

quehe 4ut quī pi xaba xic ro | no hel v banoh⁴⁶⁾ ru mal 4'akol bitol |
 keje k'ut ki-pixab'-ax-ik r-onojel u-b'an-øj r-umal Tz'aqol B'itol⁴⁷⁾
 thus then A3PL-counsel-PAS-N A3-all A3-do-N A3-cause Tz'aqol B'itol
 ツァクオル (創建主) とビトル (創捏主) によって創られたもののすべてがこのように助言を受けた

¶Vacamic 4ut xchikatiquiba vbixic v | cholic Puch Parayso Terrenal |
 wakamik k'ut xchi-Ø-qa-tik-ib'a u-b'i-x-ik u-chol-ik puch paraíso terrenal⁴⁸⁾
 now then NEF-B3-A1PL-begin-TRZ A3-tell-PAS-N A3-count(PAS)-N and paradise earthly
 いま地上の楽園のいわれが語られることを我らは始めよう

xa uī se re rachbanic vleu taxutzin ri | parayso
 xa wi xere⁴⁹⁾ r-ach-b'an-ik ulew ta x-Ø-utz-i-n ri paraíso
 just FM only A3-together-do(PAS)-N earth when CMP-B3-good-SF-AP D paradise
 天国ができたとき、大地も一緒に創られたことを

cohcha chi rech
 k-øj-cha' chi r-ech⁵⁰⁾
 ICP-B1PL-say PR A3-for
 我らは彼に言う

quehe 4ut xchinti | qui ba vcholic -----|
 keje k'ut xch-Ø-in-tik-ib'a u-chol-ik⁵¹⁾
 thus then NEF-B3-A1-begin-TRZ A3-count(PAS)-N
 このようにその由来を語り始めよう

45) chitami | çaŋ yuib. (|) xcha Dios nimahau chirech vbanofj (TI: 44v) “increase yourselves,” said God, the great lord to what was God's doing.” 前の行から 3 行連句となっているが、Theologia Indorum は 4 文あり、2 文ずつが対となっている。

46) canoh のように見えるが、banoh と読むことにした。

47) qhe(quehe)4ut ralaxic v4i (y) a | ric (|) puch vbanofj Dios. ronohel ri quehe pu rutçiriçaxic rumaL tça | kol bitol (TI: 44v) “So then was the reproduction and the multiplication of what was God's doing. And so all this was completed by the Framer and the Former.”

b'it は「粘土を捏ねてものをつくる hacer cosas de barro (BB)」, tz'aq は「建物を建てる、形成する edificar, formar (BB)」に行為者を表わす -ol がついたもの。前者は土や泥を捏ねて作った (アドベ) 庶民の建物、後者は石で造った町の中心にある支配者層の建物を連想させる。

48) ¶ Vacamic 4ut xchikatiquiba ubixic. Paraiso (|) terre | nal (TI: 44v) “Now then we shall begin the tale of the earthly paradise.” chol には to line up, to put in order (CH) という意味とともに「ある歴史を語る decir alguna historia (DKB)」という意味があり、その受動の名詞形は「いわれ」という意味が考えられる。

49) xawi は「～もまた (Anleo: 66r)」という意味があるが、xa は「強く肯定するために使われる語 particula que sirve para afirmar con mayor fuerza (BB: 45)」であり、また wi にも前の語に焦点を当てたり、強める働きがあり、文脈から考えると、「間違いなく、確実に」という意味が適切と考えられる。C&M や Christenson は sere を jere としているが、他に xere (2r), xawi xere (6r) が生起するので、xere とした。

50) xauī xere racŋ (rach) banic vleu. taxutzin(taxutzin)ri parayso ter (|) renal | coh chachire. (TI: 44v) “Just so along with the making of the land was completed the earthly paradise, as we call it.”

51) Areuçu 4uliquil lo. pichabal. ri vraxal v | 3anal vleu quixcha. vuepu areri bonotal vchi bonotal. vuach. (TI: 44v) | 4o chupam quix cha. (TI: 45r) “That may be the truth, in your language land of “greenness and yellowness,” as you all say, and if it were also “the color of one's mouth and color of one's face that is there inside, as you all say.”

1.2 天使⁵²⁾

V cah pah tzih vae vbixic beleh chob chi | beleh taz puch chi angeles
 u-kaj-paj tzij wa'e u-b'i-x-ik b'elej ch'ob' chi b'elej tas puch chi angeles⁵³⁾
 A3-four-NC word D A3tell-PAS-N nine division PR nine level and PR angels
 4 番目の言葉では、これ（次のこと）が9つの層と天使についての9つの区分けが語られること

quitzih chi vtz | chi he belic vbanoh vuina kiric puch | angeles rumal dios nhu
 qitzij chi utz chi jeb'elik u-b'an-oj u-winaq-ir-ik puch angeles r-umal Dios nim-a ajaw
 certainly PR good PR beautiful A3-do-N A3-person-IV-N and angels A3-cause God big-ADJ lord
 確かに神、偉大なる主による天使の創造、創成はとてもよくて美しい

chubelej | ta nanah chubelej le chu beleh taz puch | xuxic
 ch-u-b'elej ta(na)naj ch-u-b'elej le ch-u-b'elej tas puch x-Ø-ux-ik⁵⁴⁾
 PR-A3-nine step PR-A3-nine rank PR-A3-nine level and CMP-B3-become-SS
 9 目目の段、9 目目の階、9 目目の層になった

quitzih chi vtz hebelic v cholotahic | v cholic xu xic chuhutak taz
 qitzij chi utz jeb'elik⁵⁵⁾ u-chol-otaj-ik u-chol-ik⁵⁶⁾ x-Ø-ux-ik ch-u-ju-taq tas
 certainly PR good beautiful A3-count-CPAS-N A3-count(PAS)-N CMP-B3-become-SS PR-A3-one-PL level
 その配列はとてもよく美しかった。それぞれの層にいわれがあった

xanabe hun | vbi nati çaxic chi angeles
 xa nab'e jun u-b'i-na-tisa-x-ik chi angeles⁵⁷⁾
 just first one A3-name-COMPUL-CAUS-PAS-N PR angels
 最初にまず天使のひとつに名前が与えられた

ronohel v nima | 4ut vbinatiçaxic
 r-onojel u-nim-a [b'i] k'ut u-b'i-na-tisa-x-ik
 A3-all A3-big-ADJ [name] then A3-name-COMPUL-CAUS-PAS-N
 そしてすべての偉大なる名前が名づけられる

chiquihu hun al chih | takle chi fju ta3 tan ah
 chi ki-ju-jun-al chi j[u-]taq le chi ju-taq tanaj
 PR A3PL-one-one-POS PR one-PL rank PR one-PL step
 それらのそれぞれのもの、それぞれの階、それぞれの段の

4o chi nay puch | (2r) quibi huta3 4hob chi angeles
 k'o chik[k] nay puch ki-b'i' ju-taq-ch'ob' chi angeles
 be REP either and A3PL-name one-PL-division PR angels
 さらに天使のそれぞれの区分けには名前があった

52) Christenson (2022) は The Organization of the Heavens として章分けしている。

53) Theologia Indorum 通し番号で第29章 (TI: 42v), Vico の区分けで第3編 (rox nima b'i) の第4節 (u kaj paj tzij) にあたる。v cañ pañ tçij rij be | leh chob belej le belej taz puch chi Angeles: と APS 版では赤字で章題として記されている。

54) chicañ xecholotaj ui. xekeñ tuch puch. **chibeleh tanah | chi beleh le. chibelej taz puch.** (TI: 42v)
 『トトニカパン記』では *chub'elej* と序数詞扱いであるが、Theologia Indorum では *chib'elej* であり、意味的にはこちらが正しいと思われる。「9 つの段、9 つの階、9 つの層にあった」と場所前置文のようであるが、*xuxik* のあとに *wi* がいないので、*chi* で導かれる結果を示す句のように思われる。

55) 2 段階では *qitzij chi utz chi jeb'elik* であり、ここでは *chi* がいない。

56) C&M は v cholotahic | v cholic を *we jolotajik we jolik* と転写。

57) *jun chi angeles* の *jun* が前に出た文と考えられる。

vae nabe taz | nabele ar cangeles =
wa'e nab'e tas nab'e le arcangeles⁵⁸⁾
D first level first rank archangels
この最初の層、最初の位階は大天使

vcalle principados | Ros le podestades v cahle virtu des quibi |
u-ka le principados r-ox le potestades u-kaj le virtudes ki-b'i'
A3-two rank Principados A3-three rank Potestades A3-four rank Virtudes A3PL-name
2 番目の位階は権天使、3 番目の位階は能天使、4 番目の位階は力天使がそれらの名

role dominaciones: vuakle dronos vuk ta | nah he ru bines =
r-o' le dominaciones u-waq le dronos [u-]wuq tanaj jerubines
A3-five rank Dominaciones A3-six rank Tronos A3-seven step Jerubines
5 番目の位階は主天使、6 番目の位階は座天使、7 番目の位階は智天使

vuaxak le serafines | vbelehta na anjelicos espiritus -----|
u-waxaq le serafines u-b'elej tanaj angelicos espiritus
A3-eight rank Serafines A3-nine step Angelicos Espiritus
8 番目の位階は熾天使、9 番目の位階は天使聖霊

are4ut quibi ri chi qui huta3 4hob chitinamit |
are k'ut ki-b'i' ri' chi ki-ju-taq-ch'ob' chi tinamit
FOC then A3PL-name D PR A3PL-one-PL-division PR town
そしてそれらの名前は町のそれぞれの区画の名前でもある

e4o chui hut ak tanah hutak taz
e k'o ch-[i-u-]wi' ju-taq tanaj ju-taq tas
B3PL be PR-A3-top one-PL step one-PL level
各段、各層の上に彼らはいる

ri4oui | vbeleh vcjacet nima ahau dios chi la chi | cah
ri k'o wi u-b'elej⁵⁹⁾ u-ch'akat nim-a ajaw Dios chila' chi kaj
D be FM A3-nine A3-bench big-ADJ lord God there PR sky
そこにそちらの空に神、偉大なる主の9 番目の座があった

arequibi chi qui hu hu nac angeles |
are ki-b'i' chi ki-ju-jun-al angeles
C3PL A3PL-name PR A3-one-one-REL angels
それらは1 人ずつの天使の名前である

58) u nabe tah 4ochu xe Archangeles v bi
(上位・父) 1 熾天使 Seraph/Seraphim セラフィーム、2 智天使 Cherub/Cherubim ケルービム、3 座天使
Thronus/Tjroni トロニー、(中位・子) 4 主天使 Dominatio/Dominationes ドミナーティオーネース、5 力天
使 Virtus/Virtutes ウィルトゥーテース、6 能天使 Potestas/Potestates ポテスターテース、(下位・精霊) 7 権
天使 Principatus/プリンキパートゥース、8 大天使 Archangelus/Archangeli アルカンゲリー、9 天使 Angelus/
Angeli アンゲリー。

59) u-b'elej は通常なら9 番目となるが、ここではその9 つという意味の方がふさわしい。Theologia Indorum で
は ronojel belej tas であり、「9 つの層には空の偉大なる主、神の椅子が」という意味となろう。

xare3alah vi hun cayb quiniماكil | ri San miguel arcanjel rekalem
 xa re q'alaj ri jun ka'-ib' ki-nim-aq-il ri San Miguel Arcangel r-eqalem
 just D clear D one two-SUF A3PL-big-PL-POS D San Miguel Archangel A3-dignity
 1 人, 2 人の偉大なるものは明らかである。大天使長ミカエルが威厳に満ちている

San | cabrial vbi hun chic; San rafael vbi | jun chic ros San vriel vcah;
 San Cabriel u-b'i' jun chik San Rafael u-b'i' jun chik r-ox San Uriel u-kaj⁶⁰⁾
 San Gabriel A3-name one REP San Rafael A3-name one REP A3-three San Uriel A3-four
 聖ガブリエルがもう 1 人の名前, 聖ラファエルがもう 1 人の名前で, 3 番目。聖ウリエルが 4 番目,

Jeremiu ro | ru miel pamiel romiel Samiel; açael | Sehutiel horchi el escaltiel =
 Jeremiu r-o Rumiel Pamiel Romiel Samiel Asael Sehutiel Horchiel Escaltiel⁶¹⁾
 Jerumiu A3-five rumiel Pamiel Romiel Samiel Azael Sehutiel Horchiel Escaltiel
 ヘレミウが 5 番目, ルミエル, パミエル, ロミエル, サミエル, アサエル, セフティエル, ホルチ
 エル, エスカルティエル

xere 4u | 3alafj quibi ri
 xere k'u q'alaj ki-b'i' ri'
 only then clear A3PL-name D
 彼らの名前は明らかであった

quehe 4ut qui4oheyc angeles | ri mis ka bij⁶²⁾
 keje k'ut ki-k'oje'-ik angeles ri mi-x-Ø-qa-b'i-j
 thus then A3PL-be-N angels D REC-CMP-B3-A1PL-tell-ACT
 我らが語った天使がこのように存在すること

e ah lo3 eah ma yin chi rih | dios nhu
 e aj-loq' e aj-may-i-n chi r-ij Dios nim-a ajaw
 B3PL AG-love B3PL AG-admire-SF-AP PR A-back God big-ADJ lord
 彼らは神にして偉大なる主について愛し, 慈しむ人たちであった

1.3 アダンとエバ

Arechi4ut xchikabij qui | bi adan e va
 are chi[k] k'ut xchi-Ø-qa-b'i-j ki-b'i' Adan Eva
 FOC REP then NEF-B3-A1PL-tell-ACT A3PL-name Adan Eva
 さて我らが語るのはアダンとエバの名前である

60) ミカエル, ガブリエル, ラファエルの三大天使, 更に外典に登場するウリエルを含めた四大大使。

61) 言語構造的には 3 番目が聖ウリエルと考えるのが適切と思われるが, 4 大天使の最後がウリエルと考えられるので, 3 番目が聖ラファエル, 4 番目が聖ウリエルと訳すべきであろう。そうすると Jeremiu が 5 番目となり, r-o として, つぎが rumiel, pamiel, romiel, samiel とすると, 音声的に CV-miel となってリズム感が出る。しかし 5 大天使はルシファーであり, ヘレミウではない。さらにそのあと romiel がおり, ここでも ro がついているので, 第 5 の ro ではなく rorumiel という名前ともとれる。Sparks は jexemin と読んでいるが, 天使の名前のどれにも似ていないので, これを省いて, Michael Raphael としている (Sparks 2017: 222, note 27)。ちなみに諸家の読みを記すと次のようになる。

C & M (1983: 169) Jeremiu, Ronumiel, Pamiel, Romiel, Samiel, Asael, Sejutiel, Jorchiel, Escaltiel
 Sparks (2017: 222) Michael Raphael (Jexemin), Remiell, Peuel, Remiel, Sariel, Anael, Zacharel, Hasameal, Zadkiel
 Christenson (2022: 69) Jeremia, Numiel, Pamiel, Romiel, Samiel, Asael, Sejutiel, Jorchiel, Escaltiel

62) ri miskabij と読めるが, C & M は *ri ma xqab'ij* としている。ここでは *ri mixqab'ij* と読むことにする。

Ropah tziḥ co ui vbi adā | eva

r-o-paj tzi⁶³⁾ k'o wi u-b'i' Adan Eva
A3-five-NC word be FM A3-name Adan Eva

5 番目のことば (『インディオのための神学』第 5 編, 通し番号で 31 章) にアダンとエバの名前がある

na be achi nabe yxo3 ka chuch ka ka | hau

nab'e achi nab'e ixoq qa-chuch qa-qajaw
first man first woman A1PL-mother A1PL-father

最初の男, 最初の女, 我らの母, 我らの父である

ARe v 4ux laxic vina3 vbanic puch | vina⁶⁴⁾

are u-k'uxla-x-ik winaq u-b'an-ik puch winaq
C3 A3-think-PAS-N person A3-do(PAS)-N and person

それは, 人間が考案され, そして人間が創造されることである

4'ak bic⁶⁵⁾ chu4ux dīos nhu rū^L to lon | (2v) ca no3 chi cah

tz'aq b'it ch-u-k'ux Dios nim-a ajaw r-u[ma]l tol-on kanoq chi kaj
build form PR-A3-heart God big-ADJ lord A3-cause empty-POADJ remaining PR sky
神, 偉大なる主の心で創造。なぜなら空がうつろになっている

xtolobas⁶⁶⁾ cano3 ru^L luçi | fer

x-Ø-tol-ob'a-x kanoq r-u[ma]l lucifer
CMP-B3-empty-TRZ-PAS remaining A3-cause Lucifer
「魔王によって, うつろにされた」

ta xunima ri çah rib cu4 e ra chaḥ | mac

ta x-Ø-u-nim-ar-isa-j r-ib' k-uk' e r-ach aj-mak
when CMP-B3-A3-big-IV-CAUS-ACT A3-REF A3PL-with PL A3-companion AG-sin
罪を犯した仲間たちと一緒に自分を偉大にしたとき」

xcha 4ut dios nima ahau

x-Ø-cha' k'ut Dios nim-a ajaw
CMP-B3-say then God big-ADJ lord
と神, 偉大なる主は言った

mauī | chu tzi nīc chītoleyc ri chi cahiLha

ma wi ch-Ø-utz-i-n-ik chi-Ø-tol-e'-ik ri chi kaj-il ja⁶⁷⁾
NEG FM POT-B3-good-SF-AP-SS POT-B3-empty-IV-SS D PR sky-REL house
「天上の家がうつろになるのは決してよくならないだろう」

63) Theologia Indorum の第 5 編 roo nima b'i (5 番目の大きな名) 第 31 章 (TI: 45v) Roo nima bi rij vbi Adan Eva nabe achij nabe yxok kach (u^{ch} kakahau からの引用である。27, 28, 35 章からも引用されているという (Sparks 2017: 223)。聖書の創世記 2～3 にあたる。

64) テキストではほとんどの場合 vina3 (winaq') と書かれているが, winaq を表わそうとしているのは間違いないので, すべて訂正した。C&M では v 4ux laxic を uk'axlaxik と転記しているが, u-k'uxla-x-ik とした。

65) 4'ak bic と書かれているが, tz'aq b'it の可能性が高い。3v に in tz'aq la in b'it la とある。

66) C&M では xtolob'a と転写されているが, ここは -x が -s と書かれた受動形である。Lucifer and diablo は Theologia Indorum の 27, 28, 38 章に現れる。

67) ri chi kajil の chi については, jun chif[k] tulul (3r) 「もう 1 つのサボテ」や jun chif[k] ajaw (21r) 「もうひとりの王」といった例があるので, 前置詞の chi か chik の略か迷ったが, chikaj は above, in the sky, in heaven (CH) であり, chi kajil winaq に「天空の人>聖なる人, 名誉ある人 hombre glorioso (DB)」というのがあり, また pa ri chi tiyox は「教会で in church (ME: 26)」とあるので, chi は前置詞と解釈した。

xa | chin ban qui 4axel⁽⁶⁸⁾ chī la3a ben ri chi ca | fjiL ha
 xa ch-Ø-in-b'an ki-q'ax-el chi-Ø-laq'-ab'e-n ri chi kaj-il ja
 just POT-B3-A1-do A3PL-exchange-AG POT-B3-dwell-I-AP D PR sky-REL house
 代わりのものを私は創ろう。天上の家に住むだろう」

xcha nhu dios
 x-Ø-cha' nim-a ajaw Dios
 CMP-B3-say big-ADJ lord God
 偉大なる主，神が言った

4a te 4ut v4'a | kic vina3 ru mal dios nhu.
 k'ate k'ut u-tz'aq-ik winaq r-umal Dios nim-a ajaw⁽⁶⁹⁾
 later then A3-build(PAS)-N person A3-cause God big-ADJ lord
 そしてそれから神，偉大なる主によって，人間が形作られる

vleu xro | que çah dios. nhu
 ulew x-Ø-r-ok-esa-j Dios nim-a ajaw
 earth CMP-B3-A3-enter-CAUS-ACT God big-ADJ lord
 土を神，偉大なる主は利用した

chi riji v leu xelu v 3o | ral vina3 vtiohil pu ch
 chi r-ij ulew x-Ø-el wi u-q'or-al winaq u-ti'oj-il puch
 PR A3-back earth CMP-B3-leave FM A3-mass-POS person A3-flesh-POS and
 土から人間の塊，その肉がでた

hu3atah xbīti | tahic v3ab ra3an
 ju-q'ataj x-Ø-b'it-itaj-ik u-q'ab' r-aqan
 one-moment CMP-B3-form-CPAS-SS A3-hand A3-foot
 すぐに手と足が握ねあげられ創られた

xutzin v4oheyc vchī | vuach vxiquin vtzam
 x-Ø-utz-i-n u-k'oje'-ik u-chi' u-wach u-xikin u-tzam
 CMP-B3-good-SF-AP A3-be-N A3-mouth A3-face A3-ear A3-nose
 口，顔，耳，鼻の存在が完成した

xoc vbakiL ribo | 4fjiL
 x-Ø-ok u-b'aq-il r-ib'och'-il
 CMP-B3-enter A3-bone-POS A3-vein-POS
 骨と血管ができた

(68) 4axel と書かれているが，3 (= q') のまちがईと思われ，q'axel と改めた。

(69) k'a te は「その後 después」であるが，k'a te nu-chaponik tzikin「これは私が鳥を捕まえる最初である ésta es la primera vez que cojo pájaro」，k'ate nu-k'atowik pom「これは私が香を焚く最初である ésta es la primera vez que quemo incienso」という例文が挙げられている。これは優雅な表現だという (BB: 145)。すると「神にして偉大なる主によって，人間が創造される最初である」となろう。

xvicahe ta3 ra kan v 3ab4o4ut vui | xuxic
 x-Ø-wiq-ajetaq⁷⁰⁾ r-aqan u-q'ab'⁷¹⁾ k'o k'ut u-wi' x-Ø-ux-ik
 CMP-B3-add(PAS)-PL A3-foot A3-hand be then A3-head CMP-B3-become-SS
 足と手が加えられた。そしてその頭があった。なった

xoc vnim atiohiL
 x-Ø-ok u-nim-a ti'oj-il
 CMP-B3-enter A3-big-ADJ flesh-ABSN
 大きな肉体ができた

xoc vtzumaL⁷²⁾ | xoc rerix 4ak
 x-Ø-ok u-tz'umal x-Ø-ok r-e r-ixk'aq
 cMP-B3-enter A3-skin CMP-B3-enter A3-teeth A3-nail
 皮膚ができ、歯、爪ができた

x vi ki tah 4ut chi ui na | kiL tñofjil xuxic =
 x-Ø-wiq-itaj k'ut chi winaq-il ti'oj-il x-Ø-ux-ik
 CMP-B3-add-CPAS then PR person-ABSN flesh-ABSN CMP-B3-become-SS
 人間に加えられた。肉体となった

4 chu yuhic xoc vti | ofjil vleu 3a3 ha caki3
 4 ch-u-yuj-ik x-Ø-ok u-ti'oj-il ulew q'aq' ja' kaqiq'
 four PR-A3-mix(PAS)-N CMP-B3-enter A3-flesh-POS earth fire water wind
 4つが混ざって肉体ができた。土、火、水、風

vleu xoc uī | v nima tiofjil ha4ut v3a naal⁷³⁾ vqui | 4el pu ch
 ulew x-Ø-ok wi u-nim-a ti'oj-il ja' k'ut u-q'an-al u-kik'-el puch
 earth CMP-B3-enter FM A3-big-ADJ flesh-ABSN water then A3-yellow-POS A3-blood-POS and
 土で大きな肉体ができた。そして水は、その体液（黄色のもの）、その血

3a3 4ut xel ui vmī3ī naL | v4ata nal -----
 q'aq' k'ut x-Ø-el wi u-miq'in-al u-k'atan-al
 fire then CMP-B3-leave FM A3-heat-POS A3-sweat-POS
 そして火から熱と汗がでた

caki3 4ut xo queçax rux | lab
 kaqiq' k'ut x-Ø-ok-esa-x r-uxlab'
 air then CMP-B3-enter-CAUS-PAS A3-respiration
 そして風は息に利用された

quehe4ut chi cañ mo lañ uī xoqui | çax vuīna kil tiohil
 keje k'ut chi kaj-molaj wi x-Ø-ok-isa-x u-winaq-il ti'oj-il
 thus then PR four-NC FM CMP-B3-enter-CAUS-PAS A3-person-ABSN flesh-ABSN
 こうして4つのものから人間の肉体が創られた

70) -ajeb', -ejeb', -ijeb', -aje, -eje, -ijetaq は根自動詞、受動詞につけられる動詞の複数接尾辞で、多数、群衆を表わす (BB: 147)。xvicahe ta3と書かれているが、x-Ø-wiq-ajetaqとした。

71) aqan q'ab'で人 (person) という意味になるという (Norman 1980: 392)。

72) tzumaLと書かれているが、tz'umalと改めた。

73) u-q'an-a alをA3-yellow-ADJ ear of cornと分析できないことはないが、意味をなさないので、u-q'an-alとした。

hebelic xuxix ru^L dios |
 jeb'elik x-Ø-ux-ik r-u[ma]l Dios
 beautiful CMP-B3-become-SS A3-cause God
 神によって美しくなった

¶ 4ate4ut tax4amo van chi rech 4'akol bitol |
 k'ate k'ut ta x-Ø-k'amow-a-n chi r-ech Tz'aqol B'itol
 later then when CMP-B3-thank-SF-AP PR A3-for Tz'aqol B'itol
 そしてそれからツァオルとビトルに感謝を捧げた

4amo⁷⁴⁾ ch ech lala nu chuch lal nukahau |
 k'amo ch-ech la la[l] nu-chuch lal nu-qajaw
 thanks PR-for F2 F2 A1-mother F2 A1-father
 あなたに感謝。あなたは私の母であり、父である

mīxi4'ak la mīxībit la xcha chi rech dios |
 mi-x-i-Ø-tz'aq la⁷⁵⁾ mi-x-i-Ø-b'it la x-Ø-cha' chi r-ech Dios
 REC-CMP-B1-F2-build F2 REC-CMP-B1-F2-form F2 CMP-B3-say PR A3-for God
 あなたが私を創建し、形造した、と神に言った

¶ 4ate4ut v banic cayb chinimak tu luL |
 k'ate k'ut u-b'an-ik ka'-ib' chi nim-aq tulul⁷⁶⁾
 later then A3-do(PAS)-N two-SUF PR big-PL sapote.tree
 それから大きなサポテ 2 本が作られた

xuban dios .nħu. chunī4ahal parayso | terenaL |
 x-Ø-u-b'an Dios nim-a ajaw ch-u-nik'aj-al paraíso terrenal
 CMP-B3-A3-do God big-ADJ lord PR-A3-half-POS paradise earthly
 神、偉大なる主が天国の真ん中に作った

(3r) ħun tu lul 4aslem tulul
 jun tulul k'as-l-em tulul
 one sapote live-POADJ-N sapote
 1 本のサポテ、生命のサポテの木を

achina³⁷⁷⁾ chi | lo ou vuach hunelic chi4açe yc rumaL xcha | dios .nħu.
 achinaq chi-Ø-lo'-ow u-wach junelik chi-Ø-k'as-e'-ik r-umal x-Ø-cha' Dios nim-a ajaw
 who POT-B3-eat-AP A3-fruit always POT-B3-live-IV-SS A3-cause CMP-B3-say God big-ADJ lord
 「実を食べるものは、それによって永遠に生きよう」と神、偉大なる主は言った

74) 4amo と書かれているようにみえるが、*k'am-a* という 3 人称命令形の可能性も否定できない。しかし *k'amo chi rech Dios* 「神に感謝 gracias a Dios (DKB)」という成句があるので、それに従った。

75) *x-Ø-b'an laa* “you did it” (Larsen 1988: 215) とあるように、*mi-x-i-Ø-tz'aq la* と解釈すべきで、Ø は *la* に照応する。

76) サポテの木 (*Pouteria sapota*) は mamey sapote のことで、食用の実をつけ、マヤ地域ではよく食べられる。Theologia Indorum にはないというが (C & M: notas 23, 24)、第 1 編から何度も *tulul* は出てくる。

77) *achina*³ と書かれているが、先行詞のない関係代名詞 *achinaq* とした。

¶ hū⁷⁸⁾ chi tulul L etamabal tu luL | vbi
 ju[n] chi[k] tulul etam-ab'al tulul u-b'i'
 one REP sapote know-INST sapote A3-name
 もう 1 つのサポテは知識のサポテという名であった

arevbi na am ui e tama bal tu lul
 are u-b'i-na'-am wi etam-ab'al tulul
 FOC A3-name-TRZ-PFV FM know-INST sapote
 それは知識のサポテと名づけた

achi | na3 chilou vic chiretah vtz
 achinaq chi-Ø-lo'-uw-ik chi-Ø-r-et-a-j utz
 who POT-B3-eat-AP-SS POT-B3-A3-mark-SF-ACT good
 それを食べるものは、よいことを指し示すだろう

chi reta mah vtz | chi retamah mauī utz
 chi-Ø-r-etam-a-j utz chi-Ø-r-etam-a-j ma wi utz
 POT-B3-A3-know-SF-ACT good POT-B3-A3-know-SF-ACT NEG FM good
 よいことを知るだろうし、よくないことを知るだろう

quehe 4ut v4o he yc | cayb tulut ri -----|
 keje k'ut u-k'oje'-ik ka'-ib' tulul ri'
 thus then A3-be-N two-SUF sapote D
 こうして 2 つのサポテが存在した

vcah pah tzih vua baxic adan chupā | Parayssos terrenal ru^L dios. n̄hu⁷⁹⁾
 u-kaj-paj tzij u-wab'-a-x-ik Adan ch-u-pa[m] paraíso terrenal r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
 A3-four-NC word A3-invite-SF-PAS-N Adan PR-A3-in paradise earthly A3-cause God big-ADJ lord
 第 4 番目のことは、神、偉大なる主により天国にアダンが招かれたこと

varalcat | o cho chin vū⁸⁰⁾ xcha dios. n̄hu.
 waral k-at-ochoch-i-n wi x-Ø-cha' Dios nim-a ajaw
 here ICP-B2-house-SF-AP FM CMP-B3-say God big-ADJ lord
 「ここで汝は住まうのだ」と神、偉大なる主は言った

varal puch cat | ama3elab uī xucha xic ru^L dios n̄hu.
 waral puch k-at-amaq'el-ab' wi x-Ø-ucha-x-ik r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
 here and ICP-B2-forever-IV FM CMP-B3-narrate-PAS-SS A3-cause God big-ADJ lord
 「ここで汝は永遠に住むのだ」と神、偉大なる主によって言われた

quehe4ut | tax mo lo bax 4huti chicop nimachicop chu^ach
 keje k'ut ta x-Ø-mol-ob'a-x ch'uti chicop nim-a chicop ch-u-[w]ach
 thus then when CMP-B3-assemble-TRZ-PAS little animal big-ADJ animal PR-A3-face
 それから小さな動物、大きな動物が彼の前に集められた

78) hū と書かれているが、jun を表わしていることは間違いないであろう。

79) Theologia Indorum (50r), Vico の分類の第 5 編第 4 節、通し番号で 34 章。u-kaj paj tzij u-waba-x-ik Adan ch-u-pam parayso terrenal r-umal Dios nimajaw 「神、偉大なる主により地上の楽園でアダンが招かれたこと」 35～44, 46 章 (TI: 51v-64r, 65v-67v) からも採用されているという (Sparks 2017: 225)。Christenson (2022) はこの行から Adam and Eve in the Earthly Paradise として章分けしている。

80) 場所前置を記す wi がここだけ vui と書かれている。あとは、次の行にあるように、ui と書かれている。

ru^L | D. n̄hu.

r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
A3-cause God big-ADJ lord
神, 偉大なる主によって

quea bi naticah⁸¹⁾ ch̄auoque çah quībī | chiqui hu hu nal
k-e-'a-b'i-na-tisa-j ch-Ø-aw-ok-esa-j ki-b'i chi ki-ju-jun-al
ICP-B3PL-A2-name-COMPUL-CAUS-ACT POT-B3-A2-put-CAUS-ACT A3PL-name PR A3PL-one-one-POS
名をつけながら, 1 つずつの名前をあげよ

xuchaxic ruL dios nima ahau |
x-Ø-ucha-x-ik r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
CMP-B3-narrate-PAS-SS A3-cause God big-ADJ lord
と神, 偉大なる主によって言われた

xa vt̄u quel adan x4'akic xbit puch rū dios |
xa u-tukel Adan x-Ø-tz'aq-ik x-Ø-b'it puch r-u[ma]l Dios⁸²⁾
just A3-alone Adan CMP-B3-build(PAS)-SS CMP-B3-form(PAS) and A3-cause God
アダン 1 人だけが築き上げられ, そして神によって形造られた

nima qui cotem nimaçak ama3 x4o heui
nim-a ki-k-ot-em nim-a saq amaq⁸³⁾ x-Ø-k'oje' wi
big-ADJ sweet-RED-IV-N big-ADJ white tribe CMP-B3-be FM
大きな喜びと大きな幸運のなかにあった

n̄ma | qui co tem li anic çu çakīL⁸⁴⁾ ama3 xu ya dios chi | rech 4īz
nim-a ki-k-ot-em li'anik u-saq-il amaq' x-Ø-u-ya' Dios chi r-ech k'is
big-ADJ sweet-RED-IV-N pacific A3-white-POS tribe CMP-B3-A3-give God PR A3-for dirt
大きな喜び, 平安, 至福を汚きものに神は与えた

rech ronoheL vqui yl vkuçīL
r-ech r-onojel u-ki'-il u-qus-il
A3-for A3-all A3-sweet-POS A3-delicious-POS
すべてのために, 甘き, おいしいもの

81) quea bi naticah と書かれているが, ç のセディーユをつけ忘れたものと考えられ, k-e-'a-b'i-na-tisa-j とした。

82) tz'aq-ik と -ik があるので, そこで句が切れるものと思われる。しかし意味的には「神によって形作られ, 創造された」の方がふさわしい。

83) saq amaq' は文字通りに訳すと, 「白い民族, 国民」となるが, 熟語として「至福, 平安 bien aventuranza (DKB: 36) paz (DB) (BB)」といった意味になる。wi があるので, x-Ø-k'oje' の前の語が場所を表わすことがわかる。

84) su は「きれいにする limpiar (DKB), 風に当てる, ふきん, 粉を振り払う orear, paño, sacudir el polvo (TC)」, 「洗う, きれいにする lavar, limpiar (OS)」, 「ヒョウタンの一種, 笛, きれいする, 消す, 放免する, 吸う cierta calabaza, jicara, flauta, aire de musica, limpiar, borrar, absolver, chupar (BB)」などの意味があるが, 文脈から su ではなく u-saqil amaq' と解釈するのが適切と考える。

v4o | 4al⁸⁵⁾ vpam parayso derrenal
 u-k'ok'-al u-pam paraíso terrenal
 A3-sweet-smelling-POS A3-stomach paradise earthly
 地上の楽園の真ん中のかぐわしき香りが

e4o cayb tzi | quīn paloma ru4 caqui4'ubafj quī chi quī vuach |
 e k'o ka'-ib' tz'ikin paloma r-uk' ka-Ø-ki-tz'ub'-a-j ki' chi ki-wach
 B3PL be two-SUF bird dove A3-with ICP-B3-A3PL-suck-SF-ACT sweet PR A3PL-face
 2 匹の鳩が彼とともにいた。それらは面前で甘いものを吸っている

ecu bay v4ux
 e kub'-ay u-k'ux
 B3PL console-AG A3-heart
 彼らは心を癒やす者だ

taxu4uxlah 4ut adan taxubifj | chirech Dios nhu
 ta x-Ø-u-k'uxla-j k'ut Adan ta x-Ø-u-b'i-j chi r-ech Dios nim-a ajaw
 when CMP-B3-A3-think-ACT then Adan when CMP-B3-A3-tell-ACT PR A3-for God big-ADJ lord
 それからアダンは熟慮して、神、偉大なる主に言った

lal Dios nima ahau
 lal Dios nim-a ajaw
 F2 God big-ADJ lord
 「あなたは神、偉大なる主である

chiya ta | la vach afqui coteL vach 4havel
 chi-Ø-Ø-ya' ta la w-ach aj-kikot-el w-ach ch'aw-el
 POT-B3-F2-give IRR F2 A1-companion AG-joy-AG A1-companion talk-AG
 私と喜びをとにする人、私と一緒にしゃべる人を与えたまえ

vach tzīho | neL
 w-ach tzij-on-el
 A1-companion word-AP-AG
 私と語り合う人を

yn 4'ak la ynbit xcha chire ch D. nhu | (3v)
 in tz'aq la in b'it la x-Ø-cha' chi r-ech Dios nim-a ajaw
 B1 build F2 B1 form F2 CMP-B3-say PR A3-for God big-ADJ lord
 私はあなたの築き上げたものであり、あなたの捏ねあげたものである」と、神、偉大なる主に言った

taxuta4ut Dios ro3eh v4ux adan
 ta x-Ø-u-ta' k'ut Dios r-oq'-ej u-k'ux Adan
 when CMP-B3-A3-hear then God A3-cry-N A3-heart Adan
 それから神はアダンの心の泣き声を聞いた

85) テキストは4o4al (= k'ok'al) と書かれているが、k'ok'は「強い匂い huele mucho (DKB), fragrant, aromatic (CH)」である。q'oq'「甘い匂い sweet-smelling」, q'oq'al「香 incense (ME)」とあるが、k' と q' の取り違えの可能性が大である。

tavyayc | rachcofj
 ta u-ya'-ik r-ach koj⁸⁶⁾
 when A3-give(PAS)-N A3-companion puma
 ピューマの仲間が与えられるとき

quehe4ut tax var ti çax adan rumaL | D n̄hu,
 keje k'ut ta x-Ø-war-tisa-x Adan r-umal Dios nim-a ajaw
 thus then when CMP-B3-sleep-CAUS-PAS Adan A3-cause God big-ADJ lord
 かくして神、偉大なる主によってアダンに眠らされた

cavar 4ut adan taxeleçax hun v4aL | 4ax
 ka-Ø-war k'ut Adan ta x-Ø-el-esa-x jun u-k'alk'a'x⁸⁷⁾
 ICP-B3-sleep then Adan when CMP-B3-leave-CAUS-PAS one A3-rib
 彼のあばら骨の1本が取られたとき、アダンは寝ていた

chumos xelui fjun v bakiL v4al 4ax yxok | 4ut xuxic
 ch-u-mox x-Ø-el wi jun u-b'aq-il u-k'alk'a'x ixoq k'ut x-Ø-ux-ik
 PR-A3-left CMP-B3-leave FM one A3-bone-POS A3-rib woman then CMP-B3-become-SS
 左側から1本のあばら骨がとられ、女が生成した

hu3atafj xutzin ru maL nima afjau | dios
 ju-q'ataj x-Ø-utz-i-n r-umal nim-a ajaw Dios
 one-moment CMP-B3-good-SF-AP A3-cause big-ADJ lord God
 すぐさま偉大なる主、神によって完成した

xavi hutz u xoc ranīma
 xa wi ju-tzu x-Ø-ok r-anima
 just FM one-drop CMP-B3-enter A3-spirit
 同様すぐに魂が入った

vtzīnīna3 chīc tax | 4az tah vuach adan
 utz-i-n-inaq chik ta x-Ø-k'as-taj u-wach Adan
 good-SF-AP-PFV REP when CMP-B3-live-CPAS A3-face Adan
 アダンが目覚めたとき、できあがっていた

tax 4açux ru^L rangel Dios |
 ta x-Ø-k'as-u-x r-u[ma]l r-angel Dios
 when CMP-B3-live-SF-PAS A3-cause A3-angel God
 神の天使によって目覚めさせられたとき

adan adan cat 4astahok chachabefj a4 u lel alo3 | a4anīfj
 Adan Adan k-at-k'as-taj-oq ch-Ø-a-ch'a-b'e-j a-k'ulel a-loq' a-k'anij
 Adan Adan ICP-B2-live-CPAS-DSS POT-B3-A2-talk-APPL-ACT A2-companion A2-love A2-friend
 「アダン、アダン、起きていなさい、汝の連れ、汝の愛する者、汝の好きな者に話さない」

86) *rach koj* を「彼の仲間、仮面、すなわち彼に似ている人 Su compañera máscara, es decir, una persona semejante a él (C & M 1983: 271)」としているが、仮面 *mascara* は *k'oj* であり、*koj* はブーマである。ここでは随伴動物・守護動物 *nagual* のことを指していると解釈した。

87) 不完全相 *ka* による「眠る」動作の継続のあと、*ta* “when” に導かれた節が続く。直訳よりは「アダンが寝ていたとき、1本のあばら骨をとられた」の方がはるかに日本語としてよいであろう。

xcha rangeL Dios chi rech adan
 x-Ø-cha' r-angel Dios chi r-ech Adan
 CMP-B3-say A3-angel God PR A3-for Adan
 神の天使はアダンに言った

tax u4a | mo vah chirech dios
 ta x-Ø-u-k'amow-a-j chi r-ech Dios
 when CMP-B3-thank-SF-ACT PR A3-for God
 神に感謝を捧げたとき

4amo chi ech la lal tza koL bī | to¹ vech
 k'amo chi-ech la lal Tz'aqol B'itol w-ech
 thanks PR-for F2 F2 Tz'aqol B'itol A1-for
 「あなたに感謝，あなた，我がツァクォルとビトル

mix yala vach bil xchachi rech dios nima | ahau
 mi-x-Ø-Ø-ya' la w-achb'il x-Ø-cha' chi r-ech Dios nim-a ajaw
 REC-CMP-B3-F2-give F2 A1-companion CMP-B3-say PR A3-for God big-ADJ lord
 あなたは私の連れ添いを与えた」と神，偉大なる主に言った

hutzu4ut x 4haou adan chirech yxok
 ju-tzu k'ut x-Ø-ch'a'-ow Adan chi r-ech ixoq
 one-drop then CMP-B3-tell-AP Adan PR A3-for woman
 すぐにアダンは女に話した

xcha | adan chirech yxo3 atnubakiL atnu tiohiL
 x-Ø-cha' Adan chi r-ech ixoq at nu-b'aq-il at nu-ti'oj-il
 CMP-B3-say Adan PR A3-for woman B2 A1-bone-POS B2 A1-flesh-POS
 アダンは女に言った。「汝は私の骨であり，汝は私の肉である」

at | elena3 chupam nufiohiL xcha chi rech yxo3 |
 at el-enaq ch-u-pam nu-ti'oj-il x-Ø-cha' chi r-ech ixoq
 B2 leave-PFV PR-A3-in A1-flesh-POS CMP-B3-say PR A3-for woman
 「汝は私の肉から出た」と女に言った

taxe4ulu bax 4ut ru¹ dios nima ahau
 ta x-e-k'ul-ub'a-x k'ut r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
 when CMP-B3PL-marry-TRZ-PAS then A3-cause God big-ADJ lord
 そして神，偉大なる主によって，結婚させられた

riā vachi | fjile ri auixokiLle
 ri aw-achij-il-e ri aw-ixoq-il-e⁽⁸⁸⁾
 D A2-man-POS-SUF D A2-woman-POS-SUF
 「その汝の夫，その汝の妻よ，

88) *ri...e* と係り結びになっているようだ。*-e* は呼格 vocative を表わすのであろう。Brasseur de Bourbourg は *ajaw-e* “oh, señor!” (BB: 45) という例を挙げている。

chī lo3oŋ yuib chi 4ax4omaŋ yuīb |
 ch-Ø-i-loq'-o-j iw-ib' ch-Ø-i-k'axk'om-a-j⁸⁹⁾ iw-ib'
 POT-B3-A2PL-love-SF-ACT A2PL-REF POT-B3-A2PL-like-SF-ACT A2PL-REF
 汝ら互いに愛し合いなさい。汝ら互いに好き合いなさい

chi4a nihah y uib
 ch-Ø-i-k'anij-a-j iw-ib'
 POT-B3-A2PL-dear-SF-ACT A2PL-REF
 汝ら互いに愛しみ合いなさい

quīx mī alanīc quī x 4aho la nic xe | vchaxic
 k-ix-mi'al-a-n-ik k-ix-k'ajol-a-n-ik⁹⁰⁾ x-e-'ucha-x-ik
 ICP-B2PL-daughter-SF-AP-SS ICP-B2PL-son-SF-AP-SS CMP-B3PL-narrate-PAS-SS
 汝らは娘を創り、息子を創るのだ」と彼らは言われた

que he 4ut vpixabaxic adan ru4 eva
 keje k'ut u-pixab'-a-x-ik Adan r-uk' Eva
 thus then A3-counsel-SF-PAS-N Adan A3-with Eva
 アダンはエバとともにこのように助言を受けた

ri | xo kil adan xuxic ru⁴ dios. n̄hu.
 r-ixox-il Adan x-Ø-ux-ik r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
 A3-woman-POS Adan CMP-B3-become-SS A3-cause God big-ADJ lord
 神、偉大なる主によって、アダンの妻となった

taqui pixaba | xic 4ut chi rech rī avaz tu lul
 ta ki-pixab'-a-x-ik k'ut chi r-ech ri awas tulul
 when A3PL-counsel-SF-PAS-N then PR A3-for D forbidden sapote
 禁断のサポテのための助言がされるとき

canu canaŋ va | uaz tzifj vauaz pixab chi uech
 ka-Ø-nu-kan-a-j w-awas tzij w-awas pixab' ch-iw-ech
 ICP-B3-A1-leave-SF-ACT A1-forbidden word A1-forbidden counsel PR-A2PL-for
 「私は禁断の言葉、禁断の忠告を汝らに残す

mi lo v ua ch a vaz | tu lul etama bal tulul mixcam RumaL are |
 m-Ø-i-lo' u-wach awas tulul etam-ab'al tulul m-ix-kam r-umal are
 NEG-B3-A2PL-eat A3-fruit forbidden sapote know-INST sapote NEG-B2PL-die A3-cause C3
 汝らは禁断のサポテの木、知識のサポテの木の実を食べるでない。それによって死なないう

chilo ri 4az lemtulul hunelic quīx4açe ru⁴
 ch-Ø-i-lo' ri k'as-l-em tulul junelik k-ix-k'as-e' r-u[ma]l
 POT-B3-A2PL-eat D live-POADJ-N sapote always ICP-B2PL-live-IV A3-cause
 生命のサポテの木を食べなさい、それにより汝らは永遠に生きる」

89) *k-at-nu-k'axk'omaj*「君がとても好き te quiero mucho o te amo mucho (DKB)」とあり、前後3つの文は互いに好き合うことを異なる動詞 *loq'oj*, *k'axk'omaj*, *k'anij* で言い換えている。

90) 文の流れからみると、命令のような意味であるが、命令であれば、*-oq* となるはず。単動詞形 *absoluto* であるので、汝らの意志で子供を作ることになるろう。

xev cha | xic adan eva ru^L D. n̄hu

x-e-'ucha-x-ik Adan Eva r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
CMP-B3PL-narrate-PAS-SS Adan Eva A3-cause God big-ADJ lord
神, 偉大なる主によりアダンとエバは言われた

ta vtique ric 4ut quīca | vachi xic rumal diablo 4axtoc

ta u-tik-er-ik k'ut ki-kawach-ix-ik r-umal diablo k'axtok⁹¹⁾
when A3-begin-IV-N then A3PL-confuse-PAS-N A3-cause devil deceptive
悪魔によって混乱させられることの始まりのとき

rumal are4axchi | qui4ux

r-umal are k'ax chi ki-k'ux
A3-cause C3 torture PR A3PL-heart
そのため心の痛みとなった

v yayc v̄cipaxic chi cañil f̄ja chi que chadā | eva

u-ya'-ik u-sip-a-x-ik chi kaj-il ja chi k-ech Ada[n] Eva
A3-give(PAS)-N A3-present-SF-PAS-N PR sky-POS house PR A3PL-for Adan Eva
アダンとエバに天上の家が与えられ, 贈られた

taxul quī caxto4ofj⁹²⁾ ri eva chu lo yc avaz tu | luL | (4r)

ta x-Ø-ul-ki-k'axtok'-a-j ri Eva ch-u-lo'-ik awas tulul
when CMP-B3-arrive-A3PL-deceit-SF-ACT D Eva PR-A3-eat(PAS)-N forbidden sapote
禁断のサポテが食べられるようエバをそそのかしに来たとき

xu hal 4atij v uach ri dia blo chi an gel cu matz 4u | v he

x-Ø-u-jalk'at-i-j u-wach ri diablo chi angel kumatz k'u u-je'
CMP-B3-A3-transform-SF-ACT A3-face D devil PR angel snake then A3-tail
悪魔は天使に変身した, しかしそのしっぽは蛇であった

lo o la v ae vuach etama b al tu lul lal | eva xcha chi re

lo'-o la wa'e u-wach etam-ab'al tulul lal Eva x-Ø-cha' chi r-e
eat-DSS F2 D A3-fruit know-INST sapote F2 Eva CMP-B3-say PR A3-to
「この善悪の知識のサポテの実をお食べなさい, あなた, エバよ」と彼女に言った

mauī cauafj tafj ru^L ca na hi na3 | rawaz dios chi 3ech

ma wi ka-Ø-w-aj taj r-u[ma]l kanaj-inaq r-awas Dios chi q-ech
NEG FM ICP-B3-A1-want IRR A3-cause stay-PFV A3-forbidden God PR A1PL-for
「私は望まない。なぜなら神の我らへの禁忌がそのまま残っているから」

xcha e va

x-Ø-cha' Eva
CMP-B3-say Eva
エバは言った

91) 4axtoc (= k'axtok) と書かれているが, k'axtok' (だます人) と訂正した。スペイン語 diablo をキチエ語 k'axtok' で言い直したとみたい。

92) caxto4ofj と書かれているように見えるが, k'axtok'aj 「だます engañar」 k'axtok' 「悪魔 diablo (MM: 115)」とあり, k'axtok'aj と読むことにした。k'axtok'oj という交替形も考えられるが, 23v に受動形の x-e-k'axtok'-a-x-ik があるので, k'axtok'aj とした。

maha y mapa yn | vçamafjel machutzin pa la
 majay ma-pa in u-samaj-el ma ch-Ø-utz-i-n pala
 NEG NEG-Q B1 A3-work-AG NEG POT-B3-good-SF-AP Q
 「そうではない。私は使いでないのか。うまくいかないだろうか

quefjetafj xa rumal | revabal dios
 keje taj xa r-umal⁹³⁾ r-ew-ab'al Dios
 thus IRR just A3-cause A3-hide-INST God
 神が隠すからにはそうであろう

are carafj mauī ca4'at etamabal | alla3 lo o la xcha
 are ka-Ø-r-aj ma wi ka-Ø-tz'aqat etam-ab'al alaq lo'-o la x-Ø-cha'
 C3 ICP-B3-A3-want NEG FM ICP-B3-complete know-INST F2PL eat-DSS F2 CMP-B3-say
 あなた方の知識が完全にならないよう彼は望んでいる、お食べなさい」と言った

quefje4ut vloyc avaz tulul ru⁴ eva |
 keje k'ut u-lo'-ik awas tulul r-u[ma]l Eva
 thus then A3-eat(PAS)-N forbidden sapote A3-cause Eva
 こうして禁断のサボテがエバによって食べられた

quehe4ut v uina kiric mac la bal cumaL |
 keje k'ut u-winaq-ir-ik mak lab'al k-umal
 thus then A3-person-IV-N sin war A3PL-cause
 そしてこうして彼らによって罪と争いが生まれることになった

taxe o ko tax 4u vlo3⁹⁴⁾ chupan pa ra ysso terenal |
 ta x-e-'oqot-a-x k'u uluq ch-u-pam paraíso terrenal
 when CMP-B3PL-chase-SF-PAS then hither PR-A3-in paradise earthly
 彼らは地上の楽園から追い出されたとき

ta xevul varal chuach vleu
 ta x-e-'ul waral ch-u-[w]ach ulew
 when CMP-B3PL-arrive here PR-A3-face earth
 彼らがここ地上に着いたとき

parapa4ax pava | yhal pa chahih chi
 pa ra pa k'ax⁹⁵⁾ pa wa'ij-al pa chajij chi⁹⁶⁾
 PR pain PR torment PR hunger-ABS N PR thirsty mouth
 痛みや苦しみ、飢えや渇きのなかにある

93) *xa rumal* 「～であるからには por cuanto, y asi (Anleo: 66v)」

94) テキストでは vlo3 (= uluq') と書かれているが、方向詞の *uluq* に改めた。

95) *rail kaxkol* 「痛み el dolor (DB)」とある。

96) *wa'ij-al chaj-ij chi* とあるが、現代キチエの儀式語では *nuumik chajijchi* “hunger thirsty” (Norman 1980: 393) とある。chajij は *chajij* のことと解した。

chio3ibal chiji4i bal
 chi oq'-ib'al chi ik'-ib'al⁹⁷⁾
 PR cry-INST PR agitate?-INST
 嘆き、苦しんで

quehe | 4ut tax qui4'onofj chic cal4ual chi re ch dios | nīma afjau
 keje k'ut ta x-Ø-ki-tz'on-o-j chik k-alk'ual chi r-ech Dios nim-a ajaw
 thus then when CMP-B3-A3PL-ask-SF-ACT REP A3PL-child PR A3-for God big-ADJ lord
 それで彼らの子供達は神、偉大なる主に乞うた

xo3 qui4ux xe o3ic xeçi4inīc
 x-Ø-oq' ki-k'ux x-e-'oq'-ik x-e-sik'-i-n-ik
 CMP-B3-cry A3PL-heart CMP-B3PL-cry-SS CMP-B3PL-invoke-SF-AP-SS
 彼らの心は泣いた。泣いて、祈願した

tax quī | tzonofj cal 4wal
 ta x-Ø-ki-tz'on-o-j k-alk'ual
 when CMP-B3-A3PL-ask-SF-ACT A3PL-child
 彼らの子供たちは乞うたとき

chi yatala kamial ka4ahoL xecha |
 chi-Ø-ya' ta la qa-mi'al qa-k'ajol x-e-cha'
 POT-B3-F2-give IRR F2 A1PL-daughter A1PL-son CMP-B3PL-say
 「我らの娘と息子が与えられるよう」と彼らは言った

alatafj ali tafj xecha chi rech dios nñu
 ala taj ali taj x-e-cha' chi r-ech Dios nim-a ajaw
 male.child IRR female.child IRR CMP-B3PL-say PR A3-for God big-ADJ lord
 「男の子と女の子がありますよう」と、神、偉大なる主に彼らは言った

ta vayayc | cal4u al
 ta u-ya'-ik k-alk'ual
 when A3-give(PAS)-N A3PL-child
 彼らの子供が与えられるとき

xuta dios ro 4efj⁹⁸⁾ qui4ux ro 3efj qui pam |
 x-Ø-u-ta' Dios r-oq'-ej ki-k'ux r-oq'-ej ki-pam
 CMP-B3-A3-hear God A3-cry-N A3PL-heart A3-cry-N A3PL-stomach
 神が彼らの心の叫び、腹の叫びを聞いた

97) C & M は *wik'ib'al* と読んでいるが、そのことばは辞書に見当たらない。何をさすかわからないが、「産みの苦しみ場所 el lugar para dolor de parto (C & M: nota 31)」という。テキストのその部分の文字はうまく読み取れない。書かれている文字は *chi* の後、*u4i bal* のように見えるが、*u* の文字を構成する右側の縦棒の上に点があるので、*i* に見える。そして *u* の文字を構成する左側の縦棒とその前の *i* の間の下にコンマのような点が見られる。それが文字を構成するとしたら、*j* であった可能性があるが、そうなら *chij i4ibal* (= *chi'ik'ib'al*) となり、*ik'*「月」から派生した語と推定できる。Christenson は *chi sik'ib'al* “in place of wailing” と読んでいるが (Christenson 2022: 203)、*s* と読んだ文字は *s* を表わす *ç* や *z* にはみえない。いずれにしても、文の続きから考えて、「なげき、苦しむ」のような意味を表わすに違いない。前文の *pa* とは違い、ここでは *chi* であり、手段を表わしていると解釈した。

98) ro 4efj (= *roq'ej*) と書かれているが、*r-oq'-ej ki-k'ux r-oq'-ej ki-pam* と対句と考えられるので、*roq'ej* と改めた。

1.4 カインとアベルとシェト⁹⁹⁾

¶ hupah chic tzih 4o ui vbixic oxib chibi cayin | abel xetfj
 ju-paj chik tzij k'o wi u-b'i-x-ik ox-ib' chi b'i' Cayin Abel Xeth
 one-NC REP word be FM A3-say-PAS-N three-SUF PR name Cain Abel Seth
 もう1つの語りでは3つの名前の言及があった。カイン、アベル、シェト

Mahahai ok v4ahol adan ta xel | vlo3 papa ra ysso terenal
 majajay oq u-k'ajol Adan ta x-Ø-el uloq pa paraíso terrenal
 NEG PLUP A3-son Adan when CMP-B3-leave hither PR paradise earthly
 地上の楽園から去ったときアダンの子はまだいなかった

anim 4ut xuya dios | xalas: cayn: xalax chi4ut abel
 anim k'ut x-Ø-u-ya' Dios x-Ø-a-a-x Cayin x-Ø-a-a-x chi[k] k'ut Abel
 quick then CMP-B3-A3-give God CMP-B3-son-SF-PAS Cain CMP-B3-son-SF-PAS REP then Abel
 そして神はすぐさま与えた。カインが生まれた。そしてさらにアベルが生まれた

ecayb chialobō | quicha3 quib v4ahol adā
 e ka'-ib' chi ala-b'o[m] ki-chaq' k-ib'¹⁰⁰⁾ u-k'ajol Ada[n]
 B3PL two-SUF PR son-PL A3PL-younger.brother A3PL-REF A3-son Adan
 彼らは2人の息子であった。アダンの子供は同腹の兄弟であった

are4u ri ral 4ual | hutzu xe ma cun chic nabe
 are k'u ri r-alk'ual ju-tzu x-e-mak-u-n chik nab'e
 FOC then D A3-child one-drop CMP-B3PL-commit-SF-AP REP first
 彼の子供が最初にすぐに罪を犯した

are ri cayin nabe | al kitziŋ meba:
 are ri Cayin nab'e al qitziŋ meb'a
 FOC D Cain first son certainly poor
 カインが最初の息子であった。本当に貧しかった

are4uri: abel xuyadios chi rech | v3inomal vti quilem
 are k'u ri Abel x-Ø-u-ya' Dios chi r-ech u-q'inom-al u-tikilem¹⁰¹⁾
 FOC then D Abel CMP-B3-A3-give God PR A3-for A3-rich-POS A3-wealth
 一方アベルには神が富と財産を与えた

ytzel 4ut xriL cayin
 itzel k'ut x-Ø-r-il Cayin
 bad then CMP-B3-A3-see Cain
 そして悪をカインは見た

99) Theologia Indorum (67v-69v) 47章 (第6編9節～11節) ju-paj tzij u-b'ixik oxib' chi b'i' Cain, Abel, Seth, u-b'elej u-lajuj u-ju-laj b'i' wa'e. 「ある章は、カイン、アベル、セットの3つの名前について、9番目、10番目、11番目の名」。聖書の創世記4。Christenson (2022) は The Story of Cain and Abel として章分けしている。

100) カクテケル語の辞書に *ki-chaq' k-i'* 「同腹の兄弟、双子 *hermanos de un vientre o mellizos* (OS)」とある。

101) この文の構造は *chi rech* のあとにあるはずの *ri Abel* が *are* により取り立てられて前置されたと解釈できる。話題化による前置詞句の目的語の前置であるから、動詞は他動詞のまま。

ta | xucamiçafj vcha3 chi e vali quiL
 ta x-Ø-u-kam-isa-j u-chaq' chi ewal-ik-il
 when CMP-B3-A3-die-CAUS-ACT A3-younger.brother PR secret-ADJ-N
 弟を秘密裏に殺したとき

kitzij 4ut ulo3 dios | ri abel rumal xuya vni makil vuach uti conahi¹⁰²⁾ |
 qitzij k'ut u-loq' Dios ri Abel r-umal x-Ø-u-ya' u-nim-aq-il u-wach u-tikon-aj-i[l]
 certainly then A3-love God D Abel A3-cause CMP-B3-A3-give A3-big-PL-N A3-fruit A3-field-TRZ-N
 アベルは神の愛があった。なぜなら、畑の実の大きなものを与えた

are4u ri cayin xavpi4holil xuyachi rech dios | (4v)
 are k'u ri Cayin xa u-pich'ol-il x-Ø-u-ya' chi r-ech Dios
 FOC then D Cain just A3-corn-cob-POS CMP-B3-A3-give PR A3-for God
 カインはというと、ただトウモロコシの穂を神に捧げた

are 4u ri abel caçi4inri vqui4el chuach dios
 are k'u ri Abel ka-Ø-sik'-i-n ri u-kik'-el ch-u-[w]ach Dios
 FOC then D Abel ICP-B3-invoke-SF-AP D A3-blood-POS PR-A3-face God
 アベルはというと神の前で血を祈願する

que | he 4ut v yayic v4axel v mac cayin
 keje k'ut u-ya(y)-ik u-k'ax-el u-mak Cayin
 thus then A3-give(PAS)-N A3-trouble-N A3-sin Cain
 こうしてカインの罪の苦しみを与えられた

xau ma u | vtzi lafj camic xoc chi rech
 xa wi ma utz-ilaj kam-ik x-Ø-ok chi r-ech
 just FM NEG good-INT die-N CMP-B3-enter PR A3-for
 同様に彼にはよき死などなかった

xax 4ak ru^L fjun ca | sador 4o pa rabis
 xa x-Ø-k'aq r-u[ma]l jun casador k'o pa r-ab'ix¹⁰³⁾
 just CMP-B3-shoot(PAS) A3-cause one hunter be PR A3-field
 畑にいる 1 人の狩人によって射られた

ta xilitah ru maL ri vu baneL | tur nio z4akin chimoy mot v uach
 ta x-Ø-il-itaj r-umal ri wub'-an-el turno¹⁰⁴⁾ sk'aqin chi-Ø-moymot u-wach
 when CMP-B3-see-CPAS A3-cause D shoot-AP-AG Turnio little POT-B3-blind A3-eye
 ほとんど視力がないトゥルニオの射手によって見つけられたとき

tax vu bax | 4ut maçat xrillo
 ta x-Ø-wub'-a-x k'ut masat x-Ø-r-il-o
 when CMP-B3-shoot-SF-PAS then deer CMP-B3-A3-see-SS
 見つけた鹿が撃たれたとき

102) *tikonaj* は他動詞であるので、*u-tikonaj-ik* は不可。*u-tikonaj-il* と読むことにした。C & M は *uticon chi* と転記

103) *ab'ix* はミルバ（トウモロコシ畑）で、メソアメリカやマヤ地域特有の畑を意味する。*tulul*（サボテ）もメソアメリカ特有の植物で、こうした語彙を挟み込むことで、馴染みのない聖書を少しでも馴染みやすいものに
 変えようとしたと思われる。

104) *turnio* とあるが、T1 (68v) では *Lamech*

xa to ho ri çaxic vmac ru^L dios |
 xa tojor-isa-x-ik u-mak r-u[ma]l Dios
 just pay-CAUS-PAS-N A3-sin A3-cause God
 まさに神による罪の支払いがなされること

maui v macta ri v baneL
 ma wi u-mak ta ri [w]ub'-an-el
 NEG FM A3-sin IRR D shoot-AP-AG
 射手は罪がなかった

chita4ut vçu4uli | quīL nabemac xquīban ral4ual adan eva
 ch-Ø-i-ta' k'ut u-suk'-ulik-il nab'e mak x-Ø-ki-b'an r-alk'ual Adan Eva
 POT-B3-A2PL-hear then A3-straight-POADJ-N first sin CMP-B3-A3PL-do A3-child Adan Eva
 汝らアダンとエバの息子たちが犯した最初の罪の史実を聞きなさい

vae | 4ut v4ahol adan cayīn abel:
 wa'e k'ut u-k'ajol Adan Cayin Abel¹⁰⁵⁾
 D then A3-son Adan Cain Abel
 ここにアダンの息子、カインとアベル

are chi 4ut | v4ahol cayin abel vae: enoe matuxalem |
 are chi[k] k'ut u-k'ajol Cayin Abel wa'e e Nowe Matuxalem¹⁰⁶⁾
 FOC REP then A3-son Cain Abel D PL Noah Matusalem
 それからカインとアベルの息子が、ノアとマトゥサレム

noe. vae xen, chan, Jabet¹⁰⁷⁾
 Nowe wa'e Xen Chan Jabet
 Noah D Xen Chan Jabet
 ノアの子は、シェンとチャンとヤベット

1.5 ノアの方舟¹⁰⁸⁾

¶ vae chi4ute chi hu | pajf tziyf vbixic
 wa'e chi[k] k'ute ju-paj tzij u-b'i-x-ik
 D REP then one-NC word A3-say-PAS-N
 これは語りのもう1つのことばである

105) アダンとエバの子がカインとアベル。

106) Theologia Indorum (72r) 49章 (6編13～15節) r-ox-lajuj u-kaj-lajuj r-olaj (ki-) nima-bi ki-nima-bi. Enoch. Matusalem. Noe:「第13, 第14, 第15節はエノッチ, マトゥサレム, ノエという大きな名」とあり, 文法的に説明しがたいeはenochを表わそうとしたものかもしれない。旧約聖書によると, アダム→セト→エノシュ→ケナン→マハラルエル→イエレド→エノク→メトシュラ→レメク→ノアと続き, ノアの子はセム, ハム, ヤフエト。

107) Theologia Indorum (75r) 51章 (6編17～19節) u-wuq-laj u-wajxaq-laj u-belej-lahuj nimabi ki-bi Sem. Cham. Saphet. E r-alk'ual Noe:「17, 18, 19節は, セム, チャム, サフエツトという名でノエの子供達である」

108) Theologia Indorum (72v) 50章 (6編16節) u-waq-laju paj tzij nima-bij(m) u-bi diluvio butik ch-u-cha-x-ik p-i-ch'abal wae「第16節は, 洪水という名はプティックと汝らのことばで呼ばれる」旧約聖書の創世記の6～11。Christenson (2022) はThe Changing of the Languages at the Great Towerとして章分けしている。

vhal 4atijic¹⁰⁹⁾ 4habal ru^L dios | chi quech eral 4ual noue
 u-jalk'at-i-x-ik ch'ab'al r-u[ma]l Dios chi k-ech e r-alk'ual Nowe
 A3-change-SF-PAS-N language A3-cause God PR A3PL-for PL A3-child Noah
 ノアの子供達のために、神によって言語が変えられたこと

xbanoma ri nabebu | ttic chuach noue: camīnaka chic noue
 x-Ø-b'an-om-a¹¹⁰⁾ ri nab'e b'ut'ik ch-u-[w]ach Nowe kam-inaq-a chik Nowe
 CMP-B3-do(PAS)-PFV-PL? D first flood PR-A3-face Noah die-PFV-PL? REP Noah
 最初の洪水がノアの目の前で起こってしまった。ノアは死んでしまった

taxqui | 4ux la ah ral 4ual noue
 ta x-Ø-ki-k'uxla'-a-j r-alk'ual Nowe
 when CMP-B3-A3PL-think-SF-ACT A3-child Noah
 ノアの子供達が考えたとき

vbanīc hun nīma 4'a3 | nima 4oxnun chu pam chuach cañ xecha
 u-b'an-ik jun nim-a tz'aq nim-a k'oxnun¹¹¹⁾ ch-u-pam ch-u-[w]ach kaj x-e-cha'
 A3-do(PAS)-N one big-ADJ building big-ADJ fortress PR-A3-in PR-A3-face sky CMP-B3-say
 大きな建物、大きな砦が空の中、前でこしらえられることを、と言った

vue | chi ban chīrī bu ttic hu mul chic
 we chi-Ø-b'an chiri' b'ut'ik ju-mul chik
 if POT-B3-do(PAS) there flood one-time REP
 もしそこでもう1度洪水が起こされるなら

chīrī4ut cofj | colotañ uī xecha
 chiri' k'ut k-oj-kol-otaj wi x-e-cha'
 there then ICP-B1PL-save-CPAS FM CMP-B3PL-say
 そこで我らは助けられる、と彼らは言った

taxe3il ruL dios. nñu.
 ta x-e-q'il r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
 when CMP-B3PL-abstain(PAS) A3-cause God big-ADJ lord
 神、偉大なる主によって避けられたとき

109) hal4'atij (= jalk'atij) は他動詞形。しかしここで -ik がついているので自動詞扱いとなるべきで、受動の名詞形 *u-jalk'atix-ik* の間違いと思われる。それをさらに支えるのが受動に使われる *rumal* の存在である。しかし *Theologia Indorum* (76v) 52章 (6 編19節2 項) の題は, *ju-paj tzij u-jalk'atij-ik ch'abal u-tiker-ik puch u-sik'i-x-ik abaj che r-umal winaq* 「1 節では、言葉が変えられたこと、石と木 (石碑) が人々によって祈願されたこと」で, *u-jalk'atijik ch'ab'al* という形も許されるのかもしれない。

110) *x-Ø-b'an-om-a* の成り立ちが不明である。根他動詞に -o'm がつく例は、現代キチエ語でもみられる, *ka-Ø-looq -o'm-an-ik* 「彼は買う」, *x-Ø-ch'aaj-o'm-an-ik* 「彼は洗った」 (Larsen 1988: 261-262) の -o'm と同じと思われる。Brasseur de Bourbourg によると, *b'aq-om* は「穴が開けられた」という受動完了形であるが, *nu-b'aqom* 「私の穴がもう開けられたもの *mi cosa ya barrenada*」という名詞にもなる。それから他動詞形 *b'aqomaj* を派生させることができるという (BB: 141)。*b'anoma* についている -a は, *aj-tzamaz-oma* 「労働者 *trabajador* (BB: 38)」から -ab' の省略形も考えられるが, *b'anomaj* から派生した *b'anomax* または *b'anoman* の省略形とみることがいいように思われる。しかしその次の文にも自動完了形に -a のついた *kaminaq-a* がみられ, それと同じ意味を有すると考えた方がいいのかもしれない。

111) 慣用句として *tz'aaq k'axtuun* (wall, fortress) で「家庭 (home)」という意味になるという (Norman 1980: 392)。

taxu | cattzih dīos paquiui

ta x-Ø-u-q'at tzi^{j112)} Dios pa ki-wi'
when CMP-B3-A3-cut word God PR A3PL-top
神は言葉を彼らの上で切ったとき

taxul hal 4atih dios n̄hu | qui 4habal

ta x-Ø-ul-jalk'at-i-j¹¹³⁾ Dios nim-a ajaw ki-ch'ab'al
when CMP-B3-arrive-exchange-SF-ACT God big-ADJ lord A3PL-language
神、偉大なる主は彼らの言葉を換えたとき

oxlahu 4hob chi chi 4ha bal qui4ha | bal xuxic

ox-laju-ch'ob' chi[k] chi ch'ab'al ki-ch'ab'al x-Ø-ux-ik
three-ten-division REP PR language A3PL-language CMP-B3-become-SS
彼らのことばは13の異なるグループになった

machi chi xquīta qui 4habal chiquī | bil quib

ma chi chi' x-Ø-ki-ta' ki-ch'ab'al chi ki-b'il k-ib'
NEG PR mouth CMP-B3-A3PL-hear A3-language PR A3PL-among A3PL-REF
もはや彼らの言葉を彼らの間で聞くことはなかった

quehe 4ut quipaxic ri ru^l dios. n̄hu. |

keje k'ut ki-pax-ik ri r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
thus then A3PL-divide(PAS)-N D A3-cause God big-ADJ lord
こうして神、偉大なる主によって分けられる

1.6 ヤコブにまつわる系図

arechi 4ut v4ahol xen chan Jabet vae abrañan | ysahac esau Jacob

are chi[k] k'ut u-k'ajol Xen Chan Jabet wa'e Abrahan Isahac Esau Jacob¹¹⁴⁾
FOC REP then A3-son Xen Chan Jabet D Abrahan Isajac Esau Jacob
彼の子供は、シェン、チャン、ヤベット、これはアブラハン、イサハク、エサウ、ヤコブ

vae chi4ut v4año Jacob | Ruben Simon: leui Jutas. Ysacab: |

wa'e chi[k] k'ut u-k'ajol Jacob Ruben Simon Levi Jutas Isacab
D REP then A3-son Jacob Ruben Simon Levi Judas Isakab
これはヤコブの息子、ルベン、シモン、レビ、ユダ、イサカブ

çabu | len samin dan cat betalen aset Josepfj (5r)

Sabulen Samin Dan Cat Betalen Aset Joseph¹¹⁵⁾
Sabulen Samin Dan Cat Betalen Aset Joseph
サブレン、サミン、ダン、カッタ、ベタレン、アセット、ヨセフ

112) カクチケル語に *kiz'ato tzi* 「判断する juzgar」, *tin q'at nu tzi* 「立ち向かう, 挑む desaficar a otro」 (OS) など
に意味があり, それを採用して, 「神は判断なさった」と訳すことにした。

113) *x-ul-u-jalk'at-i-j* となるべき。VSO という語順をとっている。

114) ノアの息子はセム, ハム, ヤフェト (旧約聖書)。ハムの子はカナン。アブラハムとサライの子がイサク,
イサクとリベカの子がエサウとヤコブ。ヤコブの12人の子は, ヤコブとレアの子がルベン, シメオン, レ
ビ, ユダ, イサカル, ゼブルンで, ヤコブとジルバの子がカド, アシェル。ヤコブとビルハの子がダン, ナ
フタリ, ヤコブとラケルの子がヨセフ, ベンヤミン。

115) Theologia Indorum (82r-85r) 57, 58章。ヤコブの子ヨセフは下から2番目。

Ri 4ute vmā A Dan: v4aho. pu ch.noc. Ri 5 6¹¹⁶⁾ | Abrahan: Jacob puch
 ri k'ute u-ma[m] Adan u-k'ajo[l] puch Noe ri Abrahan Jacob puch
 D then A3-grandson Adan A3-son and Noe D Abrahan Jacob and
 それはアダンの孫、ノアの子、アブラハン、ヤコブ

¶ vae 4ut vbihuyub cana | han:
 wa'e k'ut u-b'i juyub' Kanajan
 D then A3-name mountain Canaan
 これは山の名前カナアンで

xe 4oheui Jacob cu4 eral 4uaL:¹¹⁷⁾
 x-e-k'oje' wi Jacob k-uk' e r-alk'ual
 CMP-B3PL-be FM Jacob A3PL-with PL A3-child
 そこにヤコブは彼の子供達といた

peel¹¹⁸⁾ chi 4u | chiri:
 x-e-'el chi[k] k'u chiri'
 CMP-B3PL-leave REP then there
 それからそこを去って、

xeopō chi4u chila egipto xau-xela4ohol-za-~~cak~~¹¹⁹⁾
 x-e-'opo[n] chi[k] k'u chila' Egipto
 CMP-B3PL-arrive REP then there Egypt
 それからエジプトに着いた

omugh chi 4u hu nabxqui ban chi la ri | vmam Jacob:
 o-much' chi[k] k'u jun-ab' x-Ø-ki-b'an chila' ri u-mam Jacob
 five-eighty REP then one-year CMP-kB3-A3PL-do there D A3-grandchild Jacob
 400年ヤコブの孫たちはそこでやった

116) v4aho. puch. noc. Ri 5 6のように読めるが、よくわからない。5 6と見えるのは、5r というページかも知れない。C&Mはpuch nocをpachinoq' ("empollado" 卵を懐かれた) と読み替えている。Christenson (2022) はu k'ajol puch noe. Ri Abrahanと読んでおり、それを採用した。しかし聖書の記述を利用すると、アブラム = サライの子がイサクであり、イサク = リベカの子がエサウ、ヤコブであり、家系図とは異なる。

117) Theologia Indorum (83v) 58章、第6編22節 u-wajxaq-laju molaj r-ox-k'al tzij ri' u-bixik u-ju-winaq kaib nima bi(ii) u-bi Jacob r-uk' kab-lajuj r-alk'ual 「58章は、第22節、ヤコブの名前と12人の彼の子について」ヤコブの物語は、59～61章でも扱われている。

118) peelと書かれているようにみえるが、C&Mはx-e-ul chi k'u chiri' 「彼らはそこに着いた」と読んでいる。意味は通じるが、最初の字はpであり、xeulとは読みがたい。もっともこのページに現れるpはいずれも縦線が直線であるが、このpのような文字は縦線の下部が左に曲がっており、pではない可能性がある。Christensonはpuch "as well" と読んでいる。最後の字はlのようで、chとは読みがたい。ral4ualとchiriのあとにコロンのがあるのも意味があるように思われる。さらに、x-e-k'oje' wiのwiがCanaanという場所が前置されていることを示しているので、その後にも場所を表わすchi k'u chiri'が生起しているのも説明できない。そこでxeelと読むことにする。(6r)に同じような文x-e-'el chi[k] k'u chiri' x-e-'opon chi[k] k'u chila' Xim u-b'i'があるのも、この見方を支えるものと考えられる。

119) xau-xela4ohol-za-~~cak~~と傍線で消されている。

1.7 モーセについて¹²⁰⁾

ta xalas chi 4u cano3 moyses¹²¹⁾

ta x-Ø-al-a-x chi[k] k'u kanoq Moyses
when CMP-B3-son-SF-PAS REP then remaining Moses
それからモーセが生まれたとき

chu | xol eb reos xalas ui moy ses =

ch-u-xol Ebreos x-Ø-al-a-x wi Moyses
PR-A3-between Hebrews CMP-B3-son-SF-PAS FM Moses
ヘブライ人の中でモーセは生まれた

catahin 4ut moy | es yu3ul chifj

ka-Ø-tajin k'ut Moyses yuq'-ul chij
ICP-B3-continue then Moses pasture-AG sheep
モーセは牧羊していた

taxci4ix rum al dios, nhu 4o | patucan:

ta x-Ø-sik'-i-x r-umal Dios nim-a ajaw k'o pa tukan
when CMP-B3-call-SF-PAS A3-cause God big-ADJ lord be PR bush
灌木の茂みの中にいた神にして偉大なる主によって呼ばれたとき

maui ca 4at tufj¹²²⁾ ca po ro tafj ta puch | vxaktucan 4o ui dios. nhu.

ma wi ka-Ø-k'at-taj ka-Ø-por-otaj ta puch u-xaq tukan k'o wi Dios nim-a ajaw
NEG FM ICP-B3-burn-CPAS ICP-B3-burn-CPAS IRR and A3-leaf bush be FM God big-ADJ lord
神、偉大なる主がいる灌木の葉は燃やされても、焼かれていない

taxuçi4ifj moyses | moyses moyses

ta x-Ø-u-sik'-i-j Moyses Moyses Moyses
when CMP-B3-A3-call-SF-ACT Moses Moses Moses
モーセ、モーセ、モーセと呼んだとき

cat peta vu4 qui nulta auĩ la. | chul atanutzifj

k-at-pe ta w-uk' k-in-ul-ta-aw-il-a ch-Ø-ul-a-ta' nu-tzij¹²³⁾
ICP-B2-come IRR A1-with ICP-B1-arrive-IRR-A2-see-DSS POT-B3-arrive-A2-hear A1-word
「私と一緒に来なさい。私を見に来なさい。私の言葉を聞きに来なさい」

xcha dios. nhu. chi re

x-Ø-cha' Dios nim-a ajaw chi r-e
CMP-B3-say God big-ADJ lord PR A3-to
と神は彼に言った

120) Christenson (2022) は The Story of Moses in Egypt として章分けしている。

121) Theologia Indorum (90v-94r) 62章第6編23節, u-ka paj u-ju-much' tzij wa'e u-bixik u-ju-winaq-ox-ib nima bi u-bi Moysen 「62章は、23節で、モーセの名について」。モーセの話は71章まで続く。

122) ca 4at tufj のように見えるが, kak'attaj に改めた。

123) 3つの文はいずれも命令形である。B-方向詞 -ta-A-他動詞-a。なぜ k- と ch- の区別があるのか不明である。

taxopō 4ut | moyses 4o ui tu can
 ta x-Ø-opo[n] k'ut Moyses k'o wi tukan¹²⁴⁾
 when CMP-B3-arrive then Moses be FM bush
 そして灌木の茂みにモーセが着いたとき

cañjuluyc chi 3a3 xriilo
 ka-Ø-julu-ik chi[k] q'aq' x-Ø-r-il-o
 ICP-B3-burn-SS REP fire CMP-B3-A3-see-SS
 火がすでに燃えているのを見た

chauele | çah ca No3 axahab 4ate catul varal vu4
 ch-Ø-aw-el-esa-j kanoq a-xajab' k'ate k-at-ul waral w-uk'
 POT-B3-A2-leave-CAUS-ACT remaining A2-sandal later ICP-B2-arrive here A1-with
 「汝は履物を脱ぎなさい。それからここ私のもとに来なさい」

xcha | dios chi rech moyses
 x-Ø-cha' Dios chi r-ech Moyses
 CMP-B3-say God PR A3-for Moses
 とモーセに神は言った

ta vbixic chi re moyses hate | gipto ru4 paraon
 ta u-b'i-x-ik chi r-e Moyses jate [E]gipto r-uk' paraon
 when A3-say-PAS-N PR A3-to Moses go(IMP) Egypt A3-with Pharaoh
 モーセに語られるとき、「ファラオとエジプトに行け

que be aui leçah vlo3 nulo3 | enu4anih ah ysrael xuchax moyses
 k-e-b'e'-aw-el-esa-j uluq nu-loq' e nu-k'anij aj-Israel x-Ø-ucha-x Moyses
 ICP-B3PL-go-A2-leave-CAUS-ACT hither A1-love B3PL A1-friend AG-Israel CMP-B3-narrate-PAS Moses
 汝は我が愛する人たちを連れだしに行け。イスラエルの人たちは私の友だ」とモーセは言われた

xu4u | luba moyses mauí ynroquic v4habexic ri ahau | paraon
 x-Ø-u-k'ul-ub'a' Moyses ma wi in rokik u-ch'a-b'e-x-ik ri ajaw paraon
 CMP-B3-A3-respond-TRZ Moses NEG FM B1 possible A3-talk-APPL-PAS-N D lord Pharaoh
 モーセは応えた。「私とはファラオ王が話されることはできない

xaki yn v4ial me ba:
 xa qi in u-k'iyal meb'a'
 just certainly B1 A3-friend poor
 確かに私は貧乏の友達だ

vue ta hun chi | quech ni mak propetas chi bec lal ahau:
 we ta jun chi k-ech nim-aq propetas chi-Ø-b'e-k lal ajaw
 if IRR one PR A3PL-for big-PL prophet POT-F2-go-SS F2 lord
 偉大なる預言者の1人なら、行って下さい、あなた、王よ」

124) *k'o wi tukan* の *wi* があることで、灌木の茂みにいたモーセではなく、灌木があるところという場所が示されていることがわかる。

xcha moy | ses chirech nhu dios
 x-Ø-cha' Moyses chi r-ech nim-a ajaw Dios
 CMP-B3-say Moses PR A3-for big-ADJ lord God
 とモーセは偉大なる主、神に言った

xax catbeui chabiŋ nu | tziŋ chire ch paraon
 xax k-at-b'e wi ch-Ø-a-b'i-j nu-tzij chi r-ech paraon
 indeed ICP-B2-go FM POT-B3-A2-tell-ACT A1-word PR A3-for Pharaoh
 「まちがいなく汝は行って、ファラオに私の言葉を語ってくれ

maxibij avib yn 4o avu4
 m-a-xib'-i-j aw-ib' in k'o aw-uk'
 NEG-A2-fear-SF-ACT A2-REF B1 be A2-with
 汝恐れる勿れ、私は汝とともにいる」

xcha | vios¹²⁵⁾ nima ahau chi rech moyses
 x-Ø-cha' Dios nim-a ajaw chi r-ech Moyses
 CMP-B3-say God big-ADJ lord PR A3-for Moses
 と神、偉大なる主はモーセに言った

tavbic 4ut moy | ses ruc paraon rach bil vcha3 aron
 ta u-b'i-k k'ut Moyses r-uk' paraon r-achb'il u-chaq' Aron¹²⁶⁾
 when A3-go-N then Moses A3-with Pharaoh A3-companion A3-younger.brother Aron
 それからモーセはファラオのもとに行ったとき、アロンの弟（であるモーセ）の仲間

maui 4o | ah¹²⁷⁾ la bali bal
 ma wi k'o taj lab'al-ib'al
 NEG FM be IRR war-INST
 戦いの道具を持っていなかった

xru4a ah xaui xa re v4hamiy |.....bal chif
 x-Ø-r-uk'a'-a-j xa wi xa re u-ch'amiy [yuq']-b'al chij
 CMP-B3-carry-SF-ACT just FM just D A3-stick tend-INST sheep
 ただ羊飼いの杖を携えていただけだった

tavbic 4ut moy ses xopō | (5v) 4ut ruc pa on
 ta u-b'i-k k'ut Moyses x-Ø-opo[n] k'ut r-uk' paraon
 when A3-go-N then Moses CMP-B3-arrive then A3-with Pharaoh
 モーセは行って、ファラオのもとに着いた

125) vios と書かれているが、明らかに dios の間違いである。

126) *rachb'il uchaq' Aron* を C&M は「彼の弟、アロンに付き添われて acompañado por su hermano menor, Aaron」
 として、Aron を Mose の弟と解釈している。しかし、アロンはモーセの兄であるので、文字通り「アロンの
 弟の友（と一緒に）」と訳し、モーセのことを指しているとみた方がよいであろう。それと paraon は同格の
 関係とみて、ファラオはアロンの弟の庇護者とも解釈できる。

127) ah の前が 1 字空白になっている。それで、C&M は taj と読んでいる。しかし文の途中であるから、*mawi k'o*
taj であるなら *ta* であるべきである。8r, 12r にその例はある。それに続くのが *lab'alib'al* であるが、*aj lab'al*
 「戦士」につられて *aj* にしたように思われる。

xubij 4ut vtzih. nhu.dios chirē |
 x-Ø-u-b'i-j u-tzij nim-a ajaw Dios chi r-e
 CMP-B3-A3-tell-ACT A3-word big-ADJ lord God PR A3-to
 偉大なる主、神の言葉を彼に語った

xchamoy ses lal a hau paraon
 x-Ø-cha' Moyses lal ajaw paraon
 CMP-B3-say Moses F2 lord Pharaoh
 モーセは言った。「あなたはファラオ王である」

ynach bi layque | ri evlo3 v4anij dios aj ysRael
 in achb'il-ay k-e ri e u-loq' u-q'anij Dios aj-Israel
 B1 accompany-AG A3PL-to D PL A3-love A3-friend God AG-Israel
 神に愛され、友であるイスラエル人を私は連れて行くものだ

ru^L quehe nu... | takiquiL ru^L nh. dios
 r-u[ma]l keje nu-taq-ik-il r-u[ma]l nim-a ajaw Dios
 A3-cause thus A1-send(PAS)-N-POS A3-cause big-ADJ lord God
 なぜならこうして偉大なる主なる神によって私の送られるもの」

xcha moyses chi rech para | on:
 x-Ø-cha' Moyses chi r-ech paraon
 CMP-B3-say Moses PR A3-for Pharaoh
 モーセはファラオに言った

paraon chi4ut maui xu nimah vtzih moy^{ses} |
 paraon chi[k] k'ut⁽²⁸⁾ ma wi x-Ø-u-mim-a-j u-tzij Moyses
 Pharaoh REP then NEG FM CMP-B3-A3-obey-SF-ACT A3-word Moses
 ファラオはモーセの言葉に従わなかった

tavbanic 4ut 7 chinima3 puznaval
 ta u-b'an-ik k'ut 7 chi nim-aq pus nawal
 when A3-do(PAS)-N then 7 PR big-PL miracle wonder
 7つの大きな奇跡が発揮される時

vkmaL⁽²⁹⁾ | chi nima3 puz na val xu ban dios
 uq-mal chi nim-aq pus nawal x-Ø-u-b'an Dios
 seven-times PR big-PL miracle wonder CMP-B3-A3-do God
 7度の大きな奇跡を神がなした

128) 文の流れから *chi k'ut* は「しかし」がふさわしい。

129) vkmaL と転写して、uqmal と読んでいるが (C & M: 61), k は H のような書き方がなされ、また 7 は vuk~vu3 (= wuq~wuq') と書かれるので、その読みは確かでない。しかし前行と合わせると、あり得る読みとして採用した。

milagro chu | chaxic chi qui vach ah egipto chuach puch | paraon
 milagro¹³⁰⁾ ch-Ø-ucha-x-ik¹³¹⁾ chi-ki-wach aj-Egipto ch-u-[w]ach puch paraon
 miracle POT-B3-narrate-PAS-SS PR-A3PL-face AG-Egypt PR-A3-face and Pharaoh
 奇跡がエジプト人の前で、そしてファラオの前で語られよう

ta vtzol 3omitaŋic v 4hamiy aron chicu | matz
 ta u-tzolq'om-i-taj-ik u-ch'amiy Aron chi kumatz
 when A3-transform-SF-CPAS-N A3-stick Aron PR snake
 そしてアロンの杖は蛇に変わった

¶ v cab 3iŋ chic tax tzol 3omitaŋ chic ŋa | chi qui3
 u-kab' q'ij chik ta x-Ø-tzolq'om-i-taj chik ja' chi kik'
 A3-two day REP when CMP-B3-transform-SF-CPAS REP water PR blood
 2 日目、水は血に変わった

¶ ros 3ih chi 4ut taxeui nakir xpek | xtu4' ru4 calat
 r-ox q'ij chi[k] k'ut ta x-e-winaq-ir xpeq xtutz' r-uk' kalat
 A3-three day REP then when CMP-B3PL-person-IV toad frog A3-with scorpion
 そして 3 日目にヒキガエル、カエル、そしてサソリが生まれた

¶ v cal¹³²⁾ mul 4ut xeuina | kir. vz. xcatz. xpeper amolo ronohel tionel chi | cop
 u-kaj-mul k'ut x-e-winaq-ir us xkatz xpeper amolo r-onojel ti'-on-el chikop
 A3-four-time then CMP-B3PL-person-IV mosquito tabano moth fly A3-all eat-AP-AG animal
 そして 4 番目に蚊、アブ、蛾、ハエ、すべての刺す動物が生まれた

¶ ro mul tax vi na kir lem amolo
 r-o'-mul ta x-Ø-winaq-ir lem¹³³⁾ amolo
 A3-five-time when CMP-B3-person-IV biting fly fly
 5 番目にサシバエが生まれた

¶ vu¹³⁴⁾ | mul tax xe uī na kir nīma ca3 boch nīma ca | kul ŋa
 u-waq-mul ta x-e-winaq-ir nim-a saqb'och nim-a kaqulja
 A3-six-time when CMP-B3PL-person-IV big-ADJ hail big-ADJ ray
 6 番目に大きな雹と雷が生まれた

130) *pus nawal* は「魅力 encanto (DKB), 奇跡 milagro, 驚異 prodigio (DB)」, 「神や精霊などの魔力, 超能力 poder mágico, poder extraordinario, sortilegio, poder sobrehumano, ya sea de Dios ya de algun espíritu (SS)」などの意味が挙げられているが、文脈から、スペイン語の milagro はその言い換えと解釈できる。

131) *ucha-x-ik* は *uchaaj/uchaj* の受け身形である。 *uchaaj* は「言う decir, 語る narrate」, カクチケル語では *ucheej* (Flores: 381) であるが、「する, できる hacer, poder (DB), うまく話す hablar bien (BB)」, 受動では「もたれる ser tenido (DB)」といった意味もある。

132) *v cal mul* と書かれているが、*cal* は前後から 4 を表わす *cah* であることは間違いないので *kaj* と転記した。

133) Chritenson (2022: 109) は biting fly としている。Pantaleón de Guzmán の語彙集には *xlen* 「バラを食するブンブンいう虫 el ronron que come la rosas (PG: 41)」とあり、おそらくブンブンと飛び回り刺す虫のことを指しているであろう。しかし *xlem* は「普通のハエ *mosca común* (SS)」というし、C & M は「違う種類のハエ *otra mosca*」としている。また *amolo* は「ハエ, ウジ虫 *mosca o gusano* (DB)」という。それゆえ正確な意味は不明である。

134) *vu-* のように見えるが、文脈からは *u-waq* 「6 番目」と読むべきであろう。

ru4 ni ma cumatz xim chuach che x... | kiric
 r-uk' nim-a kumatx xim¹³⁵⁾ ch-u-[w]ach che' x[-Ø-wina]q-ir-ik¹³⁶⁾
 A3-with big-ADJ snake tie PR-A3-face tree CMP-B3-person-IV-SS
 木の前で巻いた大蛇とともに

ta xoc ni ma3ekum ru^L dios nima | fjau
 ta x-Ø-ok nim-a q'eq-u'm r-u[ma]l Dios nim-a [a]jaw
 when CMP-B3-enter big-ADJ black-N A3-cause God big-ADJ lord
 そして神、偉大なる主によって大きな暗闇に入ったとき

xcam fjun quinabeal afexipto¹³⁷⁾
 x-Ø-kam jun ki-nab'e'-al aj-Egipto
 CMP-B3-die one A3PL-first-POS AG-Egypt
 エジプト人の最初の1人が死んだ

4ate 4ut | quī tzo ko pita hic vlo3 ah ysRa el rumal pa | raon
 k'ate k'ut ki-tzoqop-i-taj-ik uloq aj-Israel r-umal paraon
 later then A3PL-loosen-SF-CPAS-N hither AG-Israel A3-cause Pharaoh
 それからファラオによってイスラエル人は解放された

xata que bec moh cam cu maL lal moy | ses aron xcha paraon =
 xa ta¹³⁸⁾ k-e-b'e-k m-oj-kam k-umal lal Moyses Aron x-Ø-cha' paraon
 just IRR ICP-B3PL-go-SS NEG-B1PL-die A3PL-cause F2 Moses Aron CMP-B3-say Pharaoh
 「ただ彼らが行くとしても、我らはあなた、モーセとアロンのお蔭で死なない」とファラオは言った

quehe 4ut quipetic | ral4ual yx rael e ah vtinamit dios
 keje k'ut ki-pet-ik r-alk'ual Ixrael e aj-u-tinamit Dios
 thus then A3PL-come-N A3-child Israel PL AG-A3-town God
 こうしてイスラエルの子供達がやって来る。彼らは神の国の人

nim | cax 4ol xepe ui
 nim k'axk'ol x-e-pe wi
 big suffering CMP-B3PL-come FM
 大きな苦しみのなかでやってきた

135) *xim* は「結ぶ」という意味であるが、他動詞とともに、*xime*, *ximil*, *ximixoj*, *ximiba* (DKB) という活用をもつ状態動詞としても使われる。しかしそれが *xim* としてだけ現れているので、理解しがたい。前の *kumatx* につくのか、切れるのか不明である。*ruk'* 以下がこの文につくのであれば、動詞の後に *wi* が必要であろうが、それが見当たらないので、前の文につくものと解釈した。

136) x... の後に不明の文字が2字ほどあり、何か判読しがたい。C&M は *che' xuqirik* と読んでいる。「それが木に縛られた大きなヘビを解き放った el cual desató a una gran culebra que estaba atada a un árbol」としているが、「解き放す」は *kir* (< *quir*) であって *qir* (< *kir*) ではないし、他動詞に *-ik* はつかないで読み間違えと思われる。*xwiqirik* と読めないことはないが、*wiq* は「飾る、加える」という他動詞であり (CH)、これも成り立たない。そうすると、前の文との関連で *xewinaqirik* を表わそうとしたとも考えられる。ちなみに *kiric* と読んだ綴りのあとに1語が入るような大きなスペースがあるが、*wi* が省かれているのか単なるスペースなのか、これもわからない。

137) *afexipto* と書かれている。他では *ah egipto* と書かれており、*xi* [ši = ji] (シ) が [xi] (ヒ) と読まれ出したことを反映しているのではなかろうか。

138) *xata* に「たとえ〜でも *siquiera* (DB)」とあり、ここでは「〜しても」という意味がふさわしい。

ral v4ahol ysrael ahcana | an ofj puch ebreos
 r-al u-k'ajol Israel aj-Kanaan oj puch Ebreos¹³⁹⁾
 A3-son A3-son Israel AG-Canaan B1PL and Hebrews
 イスラエルの子供達, カナアンの人, そして我らはヘブライ人

taqui4amic vbic rumal | moy ses
 ta ki-k'am-ik ub'ik r-umal Moyses
 when A3PL-take(PAS)-N thither A3-cause Moses
 モーセによって連れられていったとき

taxe opan chi palo
 ta x-e-'opan chi palo
 when CMP-B3PL-arrive PR sea
 そして彼らは海に着いた

taxubij dios | chi rech moy ses
 ta x-Ø-u-b'i-j Dios chi r-ech Moyses
 when CMP-B3-A3-tell-ACT God PR A3-for Moses
 そして神はモーセに言った

chatza ka cab lafuuj a3ab¹⁴⁰⁾ | (6r) papalo cablah+ h 4ut chaueçe...¹⁴¹⁾ |
 ch-Ø-a-tzaq-a kab'-lajuj ab'aj pa palo kab'-lajuj k'ut ch-Ø-aw-es-e[waj]
 POT-B3-A2-throw-DSS two-ten stone PR sea two-ten then POT-B3-A2-carry-hide?
 「12の石を海に投げろ, そして12を取り出せ」

tax tzah cut palo ru^L dios ni ma ahau
 ta x-Ø-tzaj k'ut palo r-u[ma]l Dios nim-a ajaw
 when CMP-B3-dry then sea A3-cause God big-ADJ lord
 そして海は神にして偉大なる主によって乾いた

cab lahah | nima3 be x co he chu pam palo taxoh y 4ou v lo3 |
 kab'-lajuj nim-aq b'e x-Ø-k'oje ch-u-pam palo ta x-Ø-ik'ow uloq
 two-ten big-PL road CMP-B3-be PR-A3-in sea when CMP-B1PL-pass hither
 12の大きな道が海の中にあった。そして我らは通り過ぎた

xax z4akin chic ma ui tza ka tina3 cah calab chi | vina3
 xax sk'aqin chik¹⁴²⁾ ma wi tz'aqat-inaq kaj-kalab' chi winaq
 indeed little REP NEG FM complete-PFV four-swarm PR person
 当然 4つの人の群れが完成するには少し足りなかった

139) 8段後に同じような文がある。

140) a3ab (= aq'ab'「夜」) または azab のようにも見えるが, ab'aj「石」ととった。

141) 消えてよく読めないが, C & M, Christenson (2022) とも chawesewaj と読んでいる。esaj は「運ぶ carry (ME), 運ぶ, 何度も持ってくる acarrear, traer muchas veces (BB)」である。esaj wach は「何かを空にする to empty something (CH)」である。

142) xax...chik は過去完了 pretérito plusquamperfecto (Anleo: 14r) を表わすという。

oh ral v 4ahol ah ysRael ahca na an | oh puch ebreos
 oj r-al u-k'ajol aj-Israel aj-Kanaan oj puch Ebreos¹⁴³⁾
 B1PL A3-son A3-son AG-Israel AG-Canaan B1PL and Hebrews
 我らはイスラエル人、カナアン人の息子である。そしてヘブライである

Ri4ute kapetic re li bal 3ih¹⁴⁴⁾
 ri k'ute qa-pet-ik r-el-ib'al q'ij
 D then A1PL-come-N A3-leave-LOC sun
 そして東から我らは来たこと

vae | te x chin chol chic qui 4e ui bal vlo¹⁴⁵⁾ pa4im pa4e | che lah¹⁴⁶⁾
 wa'e te¹⁴⁷⁾ xch-Ø-in-chol chik k-ik'ow-ib'al uloq pa k'im pa k'echelaj
 D from NEF-B3-A1-count REP A3PL-pass-LOC hither PR straw PR forest
 これから私は彼らが通り過ぎてやって来た場所を挙げていこう、パ・キム(ワラクサ)、パ・キチュラフ(森)

v cab xelim cutz chi maracou Caay lah | ha:
 u-kab' Xelimkutz Chimarakow Caaylaj ja
 A3-two Xelimkutz Chimarakow Caaylaj ja
 2 番目にシェリムクッツ、チマラコウ、カアイラフハ

xeel chi 4uchiri xe opon chi4uchi la xim vbi: |
 x-e-'el chi[k] k'u chiri' x-e-'opon chi[k] k'u chila' Xim u-b'i'
 CMP-B3PL-leave REP then there CMP-B3PL-arrive REP then there Xim A3-name
 彼らはそこを去って、あちらのシムという名の所に着いた

xe el chi 4uchiri xepon chi 4ucha la Pāpitin¹⁴⁸⁾ |
 x-e-'el chi[k] k'u chiri' x-e-'opon chi[k] k'u chila' Papitin
 CMP-B3PL-leave REP then there CMP-B3PL-arrive REP then there Papitin
 彼らはそれからそこを去って、あちらのパピティンに着いた

xaui xere x4okon chiui qui4ux chiri ah ebreos |
 xa wi xere x-Ø-k'oq-o-n¹⁴⁹⁾ chi[k] wi ki-k'ux chiri' aj-Ebreos
 just FM only CMP-B3-curse-SF-AP REP FM A3PL-heart there AG-Hebrews
 ヘブライ人はあちらでまた不平を述べた

143) 8 段前に同じような文があるが、こちらは最初に *oj* があり、2 文になっていることがわかる。

144) この行から Christenson (2022) は The Story of the Migrations of Israel として章分けしている。

145) *qui 4e ui bal vlo* と書かれているようだが、*ki-ik'owib'al uloq* と読む。

146) Theologia Indorum (101r) 67 章 *u-wuq molaj u-ju-much tzij ri' u-bixik ki-bik chik aj-Israel pa k'im pa k'echelaj* 「67 章は、畑と森にイスラエル人が再び行ったことについて」。

147) この *te* はよくわからないが、文の流れからは「～から」のように思われる。*k'ate* (「のちに después (Anleo: 50r)」) という語に使われている *k'a* は「いま、はじめて、まだ」などいろいろな意味を持つが、それにつく *te* と同じような機能を果たしているのではなかろうか。

148) *cha la Bāpitin* と書かれているが、*chila' Panpitin* と改めた。

149) *k'oq-o-n* は *k'oqoj* の単動詞であろう。*k'oqoj* は *curse*, *condem* (ME) であり、カクチケル語では「貧しい人、見捨てられた人が神に不平を言う *quejarse a Dios el pobre o desvalido* (SS)」という意味がある。「出エジプト記」の 17 章から見て、おそらく飲み水がないという不平を述べたものであろう。

chiri 4ut xqui 4hac ui amalech¹⁵⁰⁾
 chiri' k'ut x-Ø-ki-ch'ak wi Amalech
 there then CMP-B3-A3PL-defeat FM Amalech
 それからあちらでアマレッチに彼らは勝った

4ate 4ut ro | panic ral 4ual Jacob chila chi4ates
 k'ate k'ut r-opan-ik r-alk'ual Jacob chila' Chik'ates
 later then A3-arrive-N A3-child Jacob there Chik'ates
 それからヤコブの子があちらのチカテスに着いた

chiri4ut | xcam ui maria ranab santo moyses¹⁵¹⁾
 chiri' k'ut x-Ø-kam wi Maria r-anab' santo Moyses
 there then CMP-B3-die FM Maria A3-elder.sister Saint Moses
 そこで聖モーセの姉のマリア（ミリアム）が死んだ

4ate 4ut | taxe opan chic ral 4uaL Jacob: chila hor vcamic | moy ses¹⁵²⁾
 k'ate k'ut ta x-e-'opan chik r-alk'ual Jacob chila' Hor u-kam-ik Moyses
 later then when CMP-B3PL-arrive REP A3-child Jacob there Hor A3-die-N Moses
 それからヤコブの子供達があちらのホルに着いたとき、モーセの死

are 4o chiri mo ab nakah chic canaan ta | xe 3ax chi 4ut Jortan¹⁵³⁾
 are k'o chiri' Moab naqaj chik Kanaan ta x-e-q'ax chi[k] k'ut Jortan
 C3 be there Moab near REP Canaan when CMP-B3PL-pass REP then Jordan
 彼らがヨルダンを通り過ぎたとき、カナアンのもっと近くのあちらのモアブに彼はいた

taxe 4ha catah herico -----|
 ta x-e-ch'ak-ataj Heriko¹⁵⁴⁾
 when CMP-B3PL-defeat-CPAS Herico
 ヘリコ（エリコ）で敗れたとき

¶ Are 4ut cahavar ri Jo seph paqui¹⁵⁵⁾
 are k'ut k-Ø-ajaw-ar ri Joseph paki[j]¹⁵⁶⁾
 FOC then ICP-B3-lord-IV D Joseph bigman
 それから大主ヨセフが支配した

150) Theologia Indorum (103v-105v) 69章 u-belej paj u-ju-much tzij wae r-elik ja chupam abaj r-umal Moysen u-banik labal r-umal amelecfj: 「69章は、モーセによって石の中から水が出たこと、アメレッチによって戦争がなされたこと」

「出エジプト記」の17章にアマレクとの戦いとあるので、chiri'に呼応する場所ととるべきではない。

151) Theologia Indorum (108r-109v) 72章 Vcablahu molah vhumuch tçih rij quimacunic 4hahcar ral4ual Jacob:

152) Theologia Indorum (122r) 80章 (第6編23編d.16) Vhumu4h pah tçih rij V camic Moisen: ~~~~~

153) Theologia Indorum (116r) 77章 (第6編23節13項). V vuklahu pah vhumuch tçih rij vbixic vcumat, Moysen 「77章はモーセの家系について」

154) Herico は民族エリコともれそうであるが、前の文と同じ構造と考えると、場所とした。

155) Theologia Indorum (125r) 81章 (第6編24節1項) V nabe pah ro4al tçih ri vbixic vhuvinak cahib nimabi vbi Iosue
 「81章は24番目の大きな名、その名はヨスエ」

156) paqui と書かれているだけであるが、C&Mはwiを加えて「彼らの上」という意味に取っている。しかし Basseta は paquih に gran señor という意味を与えており (DB: 467), これを採用した。

¶ vcamic Josue | vhachic v'leu vleu canan -----¹⁵⁷⁾
 u-kam-ik Josue u-jach-ik ulew ulew¹⁵⁸⁾ Canan
 A3-die-N Josue A3-divide(PAS)-N land land Canan
 ヨスエ (ヨシユア) の死が⁵⁾あり, 土地が⁸⁾分割され, カナンの地が⁸⁾

1.8 王と預言者たち

vhuina3 nimabi vbii Saniuel¹⁵⁹⁾
 u-ju-winaq [5] nim-a b'i' u-b'i' Saniwel
 A3-one-twenty [5] big-ADJ name A3-name Saniuel
 サニエル (サムエル) の名前は, 20 (25) 番目の偉大なる名前であった

¶ vcah tzih vua | baxic : Saul chi aha virem¹⁶⁰⁾
 u-kaj tzij u-wab'a-x-ik Saul chi ajaw-ar-em
 A3-four word A3-invite-PAS-N Saul PR lord-IV-N
 第4 (2) 番目の話は, サウルが王の位に招かれたこと

¶ vhu uina3 6 nimali vbi ala Davit¹⁶¹⁾
 u-ju-winaq 6 nim-a b'i' u-b'i' ala Davit
 A3-one-twenty 6 big-ADJ name A3-name boy David
 26番目の大きな名は若いダビデの名前

¶ vhu na3 .7. nima | bi vbi Salamon ru4 quiabi chic¹⁶²⁾
 u-ju-winaq 7 nim-a b'i' u-b'i' Salamon r-uk' k'iy-a b'i' chik
 A3-one-twenty 7 big-ADJ name A3-name Salamon A3-with many-ADJ name REP
 27番目の大きな名前は, サラモンの名と他のたくさん¹⁶³⁾の名前

¶ vhuina3 | nima bi vbi pro pe tas ruc naypuch pa | (6v) patriargas¹⁶³⁾
 u-ju-winaq [8] nim-a b'i' u-b'i' propetas r-uk' nay puch patriargas
 A3-one-twenty [8] big-ADJ name A3-name prophets A3-with either and patriarchs
 28番目の大きな名は預言者と族長たちの名前

157) Theologia Indorum (134v) 86章 (第6編24節6項) V uak pah tzih v camic Iosue ru4 naipuch e aretak chic
 4hacon chic nimak bi vae:「第6項はヨスエの死と勝ったものの死, 偉大なる名」

158) ulew が二重に書かれているように思われるが, u-jach-ik ulew「土地が分割されること」を1つのかたまりと
 みて, ulew Kanaan をもうひとつのかたまりとして解釈した。

159) Theologia Indorum (136r) 87章 (第6編25節) Vhuvinak oob nima bijf vbi Samuel「25番目の大きな名前は
 サムエルの名」の題の文章からの引用であり, 5 (oob) を書き忘れたと思われる。

160) Theologia Indorum (138r) 88章 (第6編25節2項) uca pafj tçifj vvabaxic Saul chi Ahauare rumal Samuel
 (APS: 138r), Vcapafj tçifj vvabaxic Saul chi Ahauarē rumal Samuel (BnF 5: 138r)「第2項は, サムエルによ
 ってサウルが王国に招かれたこと」。ここはTIの88章の章題を利用したものであり, u-kaj tzij と書かれてい
 るが, u-ka tzij の間違いと思われる。サウルはサムエルに見いだされたイスラエルの初代王であるが, キチ
 エ人にはあまり関心がなかったようで, 以下王や預言者も名前が挙げられているだけである。ここから
 Christenson (2022) は The Later Prophets として章分けしている。

161) Theologia Indorum (139r) 89章 (第6編26節) Vhuvinak vakakib nima bijf vbi David: bijf vbi David (APS: 139r)
 /Vhu vinak vakakib nima bijf vbi David (BnF5: 139r)「26番目の大きな名はダビッドの名」

162) Theologia Indorum (142r) 90章 (第6編27節). Vhuvinak vukub nimabijf vbi Salomon ru4 4iyabi chic (APS:
 142r) /Vhuvinak vukub nima bijf vbi Salomon ru4 4iyabi chic (BnF 5: 142r)「27番目の大きな名はサラモン
 の名とその他たくさん¹⁶³⁾の名」

163) Theologia Indorum (144r) 91章 (第6編28節) Vhuvinak vafxakib nimak bijf q'bi prophetas ru4 naipuch
 patriarchas (APS: 144r) /Vhuvinak vahxakib nimak bijf q'bi prophetas ru4 naipuch patriarchas (BnF 5: 144r)。
 28番目の大きな名前はと6編28節をさしているが, 「28番目の大きな名は預言者たちと族長たちの名」とし
 た方がこの場合はふさわしいように思われる。pa patriagas と書かれているが, 行末たがりによる pa の繰り
 返しである。

elias propetas vbi eli se o pro | peta vbi taniel ppetta vbi¹⁶⁴⁾

Elias propeta u-b'i' Eliseo propeta u-b'i' Taniel p[ro]peta u-b'i'
Elias prophet A3-name Eliseo prophet A3-name Daniel prophet A3-name
預言者エリ阿斯がその名、預言者エリセオがその名、預言者ダニエルがその名

esayas p | peta vuc Jouanes pro peta¹⁶⁵⁾ -----

Esayas p[ro]peta r-uk' Jowanes propeta
Esayas prophet A3-with Jowanes prophet
預言者エサイアスと預言者ヨワネス

1.9 アッシリア捕囚¹⁶⁶⁾

¶ vla hu pah tzih quitzali hic vlo3 Judias chi qui | huiubal vbi jerusalem¹⁶⁷⁾

u-laju[j] paj tzij ki-tzal-ij-ik uloq Judias chi ki-juyub'-al u-b'i' Jerusalem
A3-ten NC word A3PL-return-IV-N hither Judias PR A3PL-mountain-POS A3-name Jerusalem
第10話は、ユダが彼らの山、その名もエルサレムに帰還したこと

qui petic chi lababi | lonia // axiria //-----|

ki-pet-ik chila' Babilonia Axiria
A3PL-come-N there Babylonia Assyria
そちらのバビロニア、アッシリアから来たこと

¶ v hu la hu ah tzih coui chi

u-ju-laju[j] [p]aj tzij k'o wi chi[k]
A3-one-ten NC word be FM REP
第11話は

- 164) Theologia Indorum (146r) 92章 (6 編28節2 項) Vcapafj tçifj vbixic Elias. propheta (APS: 146r) /Vcapafj tçifj vbixic Elias. propheta. (BnF 5: 146r).「第2 項は預言者エリ阿斯について」
Theologia Indorum (148v) 93章 (6 編28節3 項) Rox pafj tçifj vbixic Eliseo propheta (APS: 148v) /Rox pafj tçifj vbixic Eliseo propheta (BnF 5: 148v).「第3 項は預言者エリセオについて」
Theologia Indorum (152v) 94章 (6 編28節4 項) Vcahlahupafj ro4al tçifj vae vbixic Daniel (APS: 152v) / Vcahlahupah ro4al tçifj vae vbixic Daniel (BnF 5: 152v).「第94項はダニエルについて」
Theologia Indorum では3 章8 ページにわたって詳しく述べられている預言者の名前をただ挙げるだけで済ませている。
- 165) Theologia Indorum (163v) 99章 (6 編28節9 項). Vbeleh^{lahu} pah ro4al tçih vtcihoxic vbanofj Esayas ppha ruu4 naipuch vbanoh Jonas, ppha (APS: 163v) /Vbeleh lah pah ro4al tçih vtcihoxic vbanoh Esayas ppheta ru4 naipuch vbanoh Jonas, ppheta (BnF 5: 163v).「99章はエサイアスの偉業とともにホナスの偉業が教えられること」
- 166) Christenson は The Return from Babylonia として章分けしている。
- 167) Theologia Indorum (166r) 100章 (第6 編28節10項) O4al pah tçih q'tçalihic Judios chiq'huyubal ubi hiertm, q'lic ulok chiri babilonia (APS: 166r) /O4al pah tçih quitçalihic Judios chiq'huyubal ubi hiertm, q'lic ulok chiri babilon (BnF 5: 166r)
「100章は、エルサレムという名の山にユダヤ人が戻ってきたこと、あちらのバビロニアから出てきたこと」
28節の91章から数えて、10番目になる。それを u-laj paj tzij と呼んだのであり、この文章は100章の題と若干の違いが見られる。

m auī copanic | chik lah uh chi chi namital ah ysRa el chi | qui hu yubaL¹⁶⁸⁾
 ma wi k-opan-ik chik lajuj chi chinamit-al aj-Israel chi ki-juyub'-al
 NEG FM A3PL-arrive-N REP ten PR lineage-ABSN AG-Israel PR A3-mountain-POS
 まだイスラエル人の10の部族が彼らの山に到着していないことについて

chi la chi qui hu yubaL | xe pe uī ba bilonia
 chila' chi ki-juyub'-al x-e-pe wi Babilonia
 there PR A3PL-mountain-POS CMP-B3PL-come FM Babylonian
 そちらの山, バビロニアからやって来た

xul qui la 3abeh chic | ca ma3
 x-Ø-ul-ki-laq'ab'-e-j chik k-amaq'
 CMP-B3-arrive-A3PL-reside-SF-ACT REP A3PL-tribe
 彼らの民がやって来て住みついた

xahun chiaL hun puch chinamital | xa chu 4hob¹⁶⁹⁾ chic china mital
 xa jun chi al jun puch chinamit-al xa e ju-ch'ob' chik chinamit-al
 just one PR son one and lineage-ABSN just PL one-division REP lineage-ABSN
 ひとりの子, そしてひとつの親族, 違う親族のひとつの集まり

ev4ahol Jacob | v: ah al chu4oheyc
 e u-k'ajol Jacob u aj al¹⁷⁰⁾ ch-u-k'oje'-ik
 B3PL A3-son Jacob A3 AG son PR-A3-be-N
 彼らはヤコブの子供達, そこにいる子供

xaqi t u quel chic xqui la | 3a beh chic Jeru sa lem |
 xa ki-tukel chik x-Ø-ki-laq'ab'-e-j chik Jerusalem
 just A3PL-alone REP CMP-B3-A3PL-reside-SF-ACT REP Jerusalem
 彼らだけがエルサレムに住んだ

¶ AR_ 4u ri elahuh chichinamital xebe chi la | asiria ramal sal manasar
 ar(e) k'u ri e lajuj chi chinamit-al x-e-b'e chila' Asiria r-umal Salmanasar¹⁷¹⁾
 FOC then D PL ten PR lineage-ABSN CMP-B3PL-go there Assyria A3-cause Salmanasar
 10の部族はというとサルマナサルによってあちらのアッシリアに行った

168) Theologia Indorum (167v) 101章 (第6編28節) v nabe pah vuak4al tçih coponic chic lahuḡ chic chinamit ahisra¹ chi q'hu yubaL「101章は10のもうひとつの部族イスラエルの人々の彼らの山に到着したことについて」91章が28節の始めて, そこから数えると101章は11番目となる。すなわち28節の第11項であり, それを *u-ju-laj paj tzij* と呼んだのである。ここの文章は101章の題より文法的である。すなわち章題の *lajuj chik chinamit* ではなく, *lajuj chi chinamital* の方が正しいと思われる。ちなみに BnF 10 (90r) では *lahuh chinamital*「10部族」であり (López Ixcoy 2017), *chic* ではなく *chi* (前置詞「~の」) の方が正しいことを支持している。

169) xa chu 4hob と読みそうだが, C&M は *xae jun ch'ob'* と転写しており, chu ではなく, e hu と読むことで意味が通じる。

170) v: ah al を C&M は *u k'ajol*「彼の息子」と転写している。

171) Salmanasar は Shalmaneser V のことであろう。アッシリアに連れて行ったのは, シャルマネセル 5 世の次の王サルゴン 2 世とその後継者センナケリブという。

xma lo chi ui | xetzalih chiui ulo3

x-ma lo chi[k] wi¹⁷²⁾ x-e-tzal-ij chi[k] wi uloq
indeed-NEG later REP FM CMP-B3PL-return-IV REP FM hither
その後ふたび彼らは戻って来なかった

chila x ɕa^h ui quitzihoxi |

chila' x-Ø-sach wi ki-tzij-o-x-ik
there CMP-B3-lose(PAS) FM A3PL-word-SF-PAS-N
そちらで彼らの語られることが失われた

xma vi¹⁷³⁾ xe 4utun vi kitzih chi e 4i chi copanic |

x-ma [lo] wi x-e-k'ut-un wi qitzij chi e k'i chi k-opan-ik
indeed-NEG later FM CMP-B3PL-appear-AP FM certainly PR B3PL many PR A3PL-arrive-N
それからというもの彼らは決して姿を見せなかった。確かに着いた人がたくさんいた

ma chi 4ut xetzalih vlo3

ma chi[k] k'ut x-e-tzal-ij uloq
NEG REP then CMP-B3PL-return-IV hither
彼らは決して戻って来なかった

xache xa abah x ɕ | qūi ɕi 4ih chi la xepeui

xa che' xa ab'aj x-Ø-ki-sik'-i-j chila' x-e-pe wi
just tree just stone CMP-B3-A3PL-invoke-SF-ACT there CMP-B3PL-come FM
ただ木と石を彼らは呼び出した。そこから彼らは来た

xaqui mac xapu qui | tzela xeo3otax vuir u mal dios nīma ah a |

xa ki-mak xa pu k-itzel-al x-e-'oq'ot-a-x wi r-umal Dios nim-a aja[w]
just A3PL-sin just and A3PL-bad-POS CMP-B3PL-abandon-SF-PAS FM A3-cause God big-ADJ lord
彼らは、ただ彼らの罪、彼らの悪のせいで、神、偉大なる主に見捨てられた

1.10 民族移動

vae vbi huyub mixcholotahic xey4ou ui---| (7r)

wa'e u-b'i' juyub' mi-x-Ø-chol-otaj-ik x-e-ik'ow wi¹⁷⁴⁾
D A3-name mountain REC-CMP-B3-count-CPAS-SS CMP-B3PL-pass FM
これはいましがた数えられた山の名前で、彼らは通り過ぎた

mix cholotahic: ma ra vbinabehuyub

mi-x-Ø-chol-otaj-ik Mara u-b'i' nab'e juyub'
REC-CMP-B3-count-CPAS-SS Mara A3-name first mountain
数えられた。最初の山の名はマラであった

172) xma lo chi ui と読めるが、C&M は xma k'o chi wi 「そこにいなかった no estaban allí」と解釈している。lo には「たぶん、その後 perhaps (ME); después o quizás (DKB)」という意味がある。lochij も考えられるが、「水をまく derramar agua, regar, salpicar (SS); echar agua con la mano como quien riega (DKB)」という意味であり、文脈に合わない。動詞の後に wi があるので、xma lo chi wi が副詞として機能していると思われる。Martínez は xax ma k'o wi saqil に「明るさがない no hay claridad」という訳を与えている (MM: 83)。同様な文が 21r にあるが、xax ma k'o wi lab'al x-Ø-ki-b'an-o (11r/21r) と k'o wi のあとには名詞があって、このように動詞がくる文ではない。

173) xma と wi のあいだにスペースがある。それを xma k'o wi と C&M は解釈している。前註と同じと思われる。

174) mi- と x- の使い分けから、通り過ぎた方が前の出来事と考えられる。wi は取り出して前置した要素があることを知らせている。mixcholotajik は次にもあることから、必要ではなく、おそらく間違えて記したものと思われる。そうすると wi の意味もよくわかり、「これは彼らが通り過ぎた山の名前である」とすっきりする。

taxuh 3ax | v lo3 4hahapalo:

ta x-uj-q'ax uloq ch'aca palo
when CMP-B1PL-pass hither other sea
我らがむこう側の海を渡ってきたとき

vcabxelimcutz : rox Sin: vcah | rabitin ro xiney

u-kab' Xelimkutuz r-ox Sin u-kaj Rabitin r-o' Xiney¹⁷⁵⁾
A3-two Xelimkutuz A3-three Sin A3-four Rabitin A3-five Xiney
2 番目はシェリムクツツ, 3 番目はシン, 4 番目はラビティン, 5 番目はシネイ

vua3a3caxerot vuu3 chi 4ates | vuah xa3¹⁷⁶⁾ eton: v beleh: hor: vlahufj chi boch

u-waq-aq Kaxerot u-wuq Chik'ates u-wajxaq Eton u-b'elej Hor u-lajuj Chiboch
A3-six-SUF Kaxerot A3-seven Chik'ates A3-eight Eton A3-nine Hor A3-ten Chiboch
6 番目はカシェロット, 7 番目はチカテス, 8 番目はエトン, 9 番目はホル, 10 番目はチボッチ

v | hulah chi abatin. v4ablah çaret: roslah arnō | vcah lah matan

u-ju-laj Chiabatin u-kab'-laj Saret r-ox-laj Arno[n] u-kaj-laj Matan
A3-one-ten Chiabatin A3-two-ten Saret A3-three-ten Arnon A3-four-ten Matan
11 番目はチアバティン, 12 番目はサレット, 13 番目はアルノン, 14 番目はマタン

rolah xchamel: vua3lah : bemot | v uu3 lah chimoab -----|

r-o'-laj Xchamel u-waq-laj Bemot u-wuq-laj Chimoab
A3-five-ten Xchamel A3-six-ten Bemot A3-seven-ten Chimoab
15 番目はシュチャメル, 16 番目はベモット, 17 番目はチモアアップ

- 175) 出エジプト記と民数記からのものであるが、『インディオのための神学 Theologia Indorum』と聖書では少し違う。出エジプト記15章～19章 (マラ→エリム→シン→レフィディム→シナイ)。民数記20～21章 (カデシユ→エドム→ホル→オホド→イエ・アバリム→ゼレド→アルノン→マタラ→ナハリエル→バモト→モアブ) (Cf. Bredt-Kriszat 1995: table 5; Theologia Indorum APS: 117v)

Totonicapán	Theologia Indorum	Bible
mara	Mara	Mara (出エジプト記マラ) (f.101r, 103r)
xelimkutuz	Elim	Elim (出エジプト記エリム) (f.101v, 102r)
sin	Sin	Sin (出エジプト記シン) (f.102v)
rabitin	Raphitin~Raphidin	Refidim (出エジプト記レフィディム) (f.103v, 104r, 106r)
xiney	Monte Sinay	Monte Sinai (出エジプト記シナイ山) (f.106v, 107v, 109r, 111v)
kaxerot	Serot	Hazerot (民数記12ハツエロト)
chik'ates	Cades	Cades (民数記20カデシユ) (f.116r)
eton	Edom	Edom (民数記20エドム)
jor (hor)	Hor	Hor (民数記20ホル) (f.117r)
chib'och	Obot	Obot (民数記21オボト)
chiab'atin	Abari	Ije-abarim (民数記21イエ・アバリム)
saret	Zared	Zered (民数記21ゼレド)
arnon	Arnon	Arnon (民数記21アルノン)
matan	Mathana	Matana (民数記21マタナ)
xchamel	Mahaliel	Nahaliel (民数記21ナハリエル)
bemot	Bamoth	Bamot (民数記21バモト)
chimoab'	Moab	Moab (民数記21モアブ)

- 176) vua3a3, vuu3, vuah xa3と、ここではすべて q が q' と書かれている。次の段もその次の段も平音 (k, q) がすべて声門閉鎖音 (4 = k', 3 = q') で書かれている。

Ri4ute quicoheyc quī 4ouī bal Rumal dios nima | ahau
 ri k'ute ki-k'oje'-ik k-ik'ow-ib'al r-umal Dios nim-a ajaw
 D then A3PL-be-N A3PL-pass-LOC A3-cause God big-ADJ lord
 神、偉大なる主によって、滞在して、通過したところであった

quī yī3 puch ah canan: ah ebreos puch ah yx | rael
 ki-yiq' puch aj-Canan aj-Ebreos puch aj-Ixrael
 A3PL-tread and AG-Canan AG-Hebrews and AG-Israel
 カナン人、ヘブライ人そしてイスラエル人の踏みつけ

oxib chi bi chī conohel ah ysrael ah cana | an ahebreos que v chaxic
 ox-ib' chi b'i' chi k-onojel aj-Israel aj-Canaan aj-Ebreos k-e-'ucha-x-ik
 three-SUF PR name PR A3-all AG-Israel AG-Canan AG-Hebrews ICP-B3-narrate-PAS-SS
 彼らみんなの名前の3つ、イスラエル人、カナアン人、ヘブライ人と呼ばれた

ekamam 3aka | hau ri oh
 e qa-mam qa-qajaw ri oj
 B3PL A1PL-grandfather A1PL-father D B1PL
 彼らは我らの祖父、我らの父

ri 4u te kaxeka4oheyc puch kelic pu | vlo3 reli bal 3ih
 ri k'ute qa-xe' qa-k'oje'-ik puch q-el-ik pu uloq r-el-ib'al q'ij
 D then A1PL-root A1PL-be-N and A1PL-leave-N and hither A3-leave-LOC sun
 それは我らの出自、我らの存在を、そして東からやって来たことを

xchi ta4u alla3 xchiuachin pu v | vach vumal
 xchi-Ø-Ø-ta' k'u alaq xchi-Ø-wach-i-n pu u-wach w-umal
 NEF-B3-F2-hear then F2PL NEF-B3-harvest-SF-AP and A3-fruit A1-cause
 あなた方は聞くだろう。私によって実を結ぶであろう

xchin bih 4ut vcu4uliquil chi | ech alla3
 xch-Ø-in-b'i-j k'ut u-suk'-ulik-il chi ech alaq
 NEF-B3-A1-tell-ACT then A3-straight-POADJ-N PR for F2PL
 そして私はあなた方に真実のことを語ろう

xapalabal xeçach ui kamam kaka | hau
 xa pa lab'al x-e-sach wi qa-mam qa-qajaw
 just PR war CMP-B3PL-lose(PAS) FM A1PL-grandfather A1PL-father
 戦争で、我らの祖父、我らの父はなくなった

oh vmam v4ahol adan eva: enoe abra | han yssac Jacob
 oj u-mam u-k'ajol Adan Eva e Nowe Abrahan Isaac Jacob
 B1PL A3-grandson A3-son Adan Eva B3PL Noah Abrahan Isaac Jacob
 我らはアダンとエバとノアとアブラハンとイサアクとヤコブの孫であり子である

xa4u rumal xquičach quī dios |
 xa k'u r-umal x-Ø-ki-sach ki-Dios
 just then A3-cause CMP-B3-A3PL-lose A3PL-God
 なぜなら彼らの神を失ったからだ

xa 4u cha xe yxouax rumal dios nima ahau |
 xa k'u cha¹⁷⁷⁾ x-e-'ixow-a-x r-umal Dios nim-a ajaw
 just then there CMP-B3PL-hate-SF-PAS A3-cause God big-ADJ lord
 そのため神、偉大なる主によって嫌われた

ri 4utev çu4uliquil-----|
 ri k'ute u-suk'-ulik-il
 D then A3-straight-POADJ-POS
 それは真実のことである

第2篇 キチェの伝承

2.1 聖書の記述からキチェの歴史への移行¹⁷⁸⁾

// xax quipoo xaxquihal 4atih quitzij
 xa x-Ø-ki-po'-o¹⁷⁹⁾ xa x-Ø-ki-jalk'at-i-j ki-tzij
 just CMP-B3-A3PL-harm-SS just CMP-B3-A3PL-renew-SF-ACT A3PL-word
 彼らは習慣を改悪し、ことばを改めた

Vu3ub pec Vu | 3ub çüan çüan tulan xe cha chi rech
 wuq-ub' pek wuq-ub' siwan Sewan Tulan x-e-cha' chi r-ech
 seven-SUF cave seven-SUF ravine Sewan Tulan CMP-B3PL-say PR A3-for
 「7つの洞窟、7つの峡谷、セワン、トゥラン」と彼に言った

pan pa | rar pam paxil pan 4aela xecha =
 Pan Parar Pam Paxil Pan K'a'ela¹⁸⁰⁾ x-e-cha'
 PR(in) Parar PR(in) Paxil PR(in) K'a'ela CMP-B3PL-say
 「パン・パラルとパン・パシルとパン・カエラで」と言った

177) *xa cha, xa ku cha* は「そのために、そのことで、だから por eso (DKB), por tanto, por eso, por esa causa (Anleo: 66v)」であり、同様な句がほかにもある *xa k'u cha* (7v, 11v, 12v, 26r)。*cha* には「ここ、そこ、それから、～の時 por aquí, por allí, por donde, entonces, cuando (SS)」などの意味があると思われる。

178) ここから C & M 1983; 2007 は章分けをして、「聖書の伝承からキチェの歴史への移行 Transición de la tradición bíblica a la historia k'iche'」としている。『ポボル・ウッフ Popol Vuh』の第3部1章にはパシル (paxil) とカヤラ (cayala) のことが記されている。

179) *po'o* には「習慣において害を与える *dañar en las costumbres* (BB), to change mode of dress (CH)」などの意味がある。

180) *pan paxil* が *pam paxil* と書かれているのは *p* の前から。しかし次の段では *pan* となっている。
pan parar pam paxil pan k'a'ela は訳すと「落下の場所、分裂の場所、苦水の場所」であり、*pan* を単なる場所を表す前置詞とみるか、固有名詞に含めるか、判断は難しい。というのも、後に生起する *Sewan Tulan* の場合は *Pan Sewan Pan Tulan* もある。場所を示す *pan* が地名に強く結びついて固有名詞化する場合と、まだそこまではない場合があると考えられる。*paxil* と *k'a'ela* の場合は、いずれも *pan* がついているので、パン・パシル、パン・カエラとして問題ない。

『ポボル・ウッフ Popol Vuh』(第3部1章, Ximénez 1973: par.544; Edmonson 1971: XLIV) では *Pan paxil, pan cayala vbi xpe vi 3anahal zaquihal* “De Paxil, y de Cayala que así se llamaba, vinieron las mazorcas amarillas, y blancas” (Ximénez)/“En Paxil, en Cayala, su nombre, vinieron amarillas mazorcasm, blancas mazorcad de maíz” (Villacorta) とされており、Pan Parar はないが、次の段では Pan Paxil, Pan K'a'ela だけである。

are4 | (7v) ri pan pasil pan 4aela xequibih
 are k'[u] ri Pan Paxil Pan K'a'ela x-e-ki-b'i-j
 FOC then D PR Paxil PR K'aela CMP-B3PL-A3PL-tell-ACT
 彼らが言ったそのパン・パシルとパン・カエラはというと

are ri chu | pam para yso terenal
 are ri ch-u-pam paraíso terrenal
 FOC D PR-A3-in paradise earthly
 地上の楽園の中にあり

xoh 4'ak ui xoh bit ui | ru mal Dios nimaahau
 x-oj-tz'aq wi x-oj-b'it wi r-umal Dios nim-a ajaw
 CMP-B1PL-build(PAS) FM CMP-B1PL-form(PAS) FM A3-cause God big-ADJ lord
 そこで、神にして大王によって、我らは築き上げられ、我らは捏ね造られた

maui xutzin chi | vbi cumal rumal 4ut quimac
 ma wi x-Ø-utz-i-n chi[k] ub'i¹⁸¹⁾ k-umal r-umal k'ut ki-mak
 NEG FM CMP-B3-good-SF-AP REP thither A3PL-cause A3-cause then A3PL-sin
 彼らのせいで、そして彼らの罪のせいで、少しもよくなっていなかった

are 4uri | çeuan tulan xquibih cha4ut vçu4uliquiL | Sineyeton
 are k'u ri Sewan Tulan x-Ø-ki-b'i-j cha' k'ut u-suk'-ulik-il Sineyeton
 FOC then D Sewan Tulan CMP-B3-A3PL-tell-ACT say then A3-straight-POADJ-N Sineyeton
 彼らが呼んだセワン、トゥランはというと、シネイエトンが正しいものだそうだ

are4ut ri vu3ub pec v3ub çiuau |
 are k'ut ri wuq-ub' pek wuq-ub' siwan
 FOC then D seven-SUF cave seven-SUF ravine
 そして7つの洞窟、7つの谷はというと

kitzih ui areri papec paçiuau
 qitzij wi are ri pa pek pa siwan
 certainly FM FOC D PR cave PR ravine
 確かに洞窟のなか、谷のなかで

xevar ui chi la chi | Relibal 3ih
 x-e-war wi chila' chi r-el-ib'al q'ij
 CMP-B3PL-sleep FM there PR A3-leave-LOC sun
 そちらの東で寝た

181) C&Mは「彼らの罪でその名前は評価されなかったNo estimaron su nombre debido a sus pecados」, Christenson はBut his name was not honored by them because of their offences. としてub'iを「彼の名前u-b'i'」ととっているが、ここでは方向詞ub'i[k]と取りたい。動詞句~chi[k]- 方向詞というよく似た構文は、たとえば9rにもみられるからである。

ta	x-Ø-ki-k'am	chi[k]	uloq	u-xe'	che'	u-xe'	k'a'am (9r)
when	CMP-B3-A3PL-take	REP	hither	A3-root	tree	A3-root	vine

「木の根と蔓の根を持ってきたとき」

xaquehunelic vlo3 xap ue huça | chic
 xa ke junelik uloq xa pu e ju-sach-ik
 just like always hither just and B3PL one-lose(PAS)-N
 永遠にこちらの方でも、ある消失があった

taxeçach ch la asiria rumal salmana | sar-----|
 ta x-e-sach chila' Asiria r-umal Salmanasar
 when CMP-B3PL-lose(PAS) there Assyria A3-cause Salmanasar
 サルマナサルので、そちらのアッシリアで失われたとき

¶Vae hupah tzih xchinbih¹⁸²⁾
 wa'e ju-paj tzij xch-Ø-in-b'i-j
 D one-NC word NEF-B3-A1-tell-ACT
 これは私が語ろうとする 1 つのことばである

vae v4o heic aha | varem vxe puch tzih
 wa'e u-k'oje'-ik ajaw-ar-em u-xe' puch tzij
 D A3-be-N lord-IV-N A3-root and word
 これは王国の存在であり、ことばの根源である

ri vbixic ri 3analah | huyub raxalah ^hvyub ri pa çiuā patulan |
 ri u-b'i-x-ik ri q'an-alaj juyub' rax-alaj juyub' ri pa Siwa[n] pa Tulan
 D A3-tell-PAS-N D yellow-INT mountain green-INT mountain D PR Sewan PR Tulan
 パ・セワンとパ・トゥランの真黄色の山と真緑の山について語られていること

x qui bih v4'ibal pec vtzibal çeuam. | tulán xecha
 x-Ø-ki-b'i-j u-tz'ib'-al pek u-tz'ib'-al Sewan Tulan x-e-cha'
 CMP-B3-A3PL-tell-ACT A3-writing-ABSN cave A3-writing-ABSN Sewan Tulan CMP-B3PL-say
 彼らは洞窟の書き物、セワン、トゥランの書き物を語った、という

taxenimatah chupam ri tza3bal | tzih
 ta x-e-nim-a-taj¹⁸³⁾ ch-u-pam ri tz'aq-b'al¹⁸⁴⁾ tzij
 when CMP-B3PL-big-SF-CPAS PR-A3-in D lie-INST word
 彼らは嘘のことばに従ったとき

182) この行から Christenson (2022) は Section 2 The History and Traditions of the K'iche' People として第 2 篇を始め、The Origins in the Place Where the Sun Emerges という章をたてている。

183) *nimataj* は *nimaj* 「従う、尊重する、尊ぶ、褒め称える obedecer, acatar, reverenciar, alabar (BB)」の受動完了形であるが、*nimatajik* には「病気が重くなる、より悪くなる become gravely ill, to get worse (CH)」とあり、カクチケル語にも「重病である、長い間床につく、重篤になる estar muy enfermo, llevar mucho tiempo en cama, empeorar el enfermo (SS)」, *kinimataj chupam* 「悪くなる empeorar (OS)」という意味がある。「うそをついて悪くなった」とも、「捏造されたことばで褒め称えられた」とも解釈できる。

184) *tza3bal* (= *tzaq'b'al*) と書かれているが、*tz'aqb'al* を表わそうとしたものと解釈した。建物を描いた i でも、9r でも明らかに *tz'aq* 「建物」を表わすに違いない語が 4'a3 (= *tz'aq'*), *tza3* (= *tzaq'*) と書かれている。*tz'aq* は動詞としては「形作る to fashion, to fabricate」であり、*tz'aqol tzij* は「嘘つき、捏造者 liar, “fabricator of words” (CH)」, *tz'aqal tzij* 「噂話の好きな chismoso (DK)」という意味になる。カクチケル語でも *tz'aqb'al* は「嘘の mentiroso (SS)」, *tz'aqb'al tzij* は「中傷、嘘、虚偽 calumnia, mentira, falso testimonio (SS)」, *tz'aq ru-tzij* は「嘘を言う、中傷する decir mentiras, calumniar (SS)」である。*tzaq'(o)* “to hit someone”, *tzaqal tzij* “interpretar, translator, lawyer” (CH)。*tzaq* は「何かを落とす、失う to drop something, to lose something (CH)」 「落ちる caer (DKB)」, カクチケル語でも、*tzaq* は「落ちる、気絶する、倒す、投げる、苦しめる caerse, desmayarse; derribar, tirar, afligir (SS)」

taxecha chi rech ri 3ih yc¹⁸⁵⁾ hun 3apoh hūⁿ | 4ahol xecha:
 ta x-e-cha' chi r-ech ri q'ij ik' jun q'apoj jun k'ajol x-e-cha'
 when CMP-B3PL-say PR A3-for D sun moon one virgin one son CMP-B3PL-say
 太陽と月に言ったとき、ひとりの乙女と若者が言った

hunah pu xe cha chi rech ri 3ih |
 Junajpu x-e-cha' chi r-ech ri q'ij¹⁸⁶⁾
 Junajpu CMP-B3PL-say PR A3-for D sun
 フナフブと彼らは太陽に対して言った

xbalanqueh chuchax ri yc¹⁸⁷⁾ cumal
 Xb'alankej ch-Ø-ucha-x ri ik' k-umal¹⁸⁸⁾
 Xb'alankej POT-B3-narrate-PAS D moon A3PL-cause
 シュバランケフは彼らに月と呼ばれよう

vçi4 4i3ab | chu chax ri 4humil cumal
 u-sik' K'iqab' ch-Ø-ucha-x ri ch'umil k-umal
 A3-cigar K'iqab' POT-B3-narrate-PAS D star A3PL-cause
 ウ・シク・キクアブは彼らに星と呼ばれるだろう

oh v mam oh v4a | hol ah ysRael santo moysen
 oj u-mam oj u-k'ajol aj-Israel santo Moysen¹⁸⁹⁾
 B1PL A3-grandchild B1PL A3-son AG-Israel saint Moses
 我らはイスラエル人、聖モーセの孫であり、子供である

chupan quichi na | mital ah ysRael xelui eka mam eka kahau. |
 ch-u-pan ki-chinamit-al aj-Israel x-Ø-el wi e qa-mam e qa-qajaw
 PR-A3-in A3PL-lineage-POS AG-Israel CMP-B3-leave FM PL A1PL-grandfather PL A1PL-father
 我らの祖父、我らの父はイスラエルの家系の中から出た

ta xepe chi „libal 3ih chi la pa belonia
 ta x-e-pe chi r-el-ib'al q'ij chila' pa Belonia
 when CMP-B3PL-come PR A3-leave-LOC sun there PR Babylonia
 そちらのベロニアの太陽のでるところから彼らは来たとき

185) 前後から yc は月を表わしていると思われるが、月は ik' である。

186) 「フナフブは太陽に言った」とすると、xecha' の e が符合しない。「フナフブと太陽に言った」とすると、jun q'apoj jun k'ajol が e に符合する。chi rech Junajpu の Junajpu が取り立てられている構文とみると、「フナフブに対して彼らは太陽と言った」となる。自動詞 cha' が補文や目的語を取るのは一見理解に苦しむが、3v に次のような文があり、あり得ることがわかる。

x-Ø-cha' Adan chi r-ech ixoq at nu-b'aq-il at nu-ti'oj-il (3v)
 CMP-B3-say Adan PR A3-for woman B2 A1-bone-POS B2 A1-flesh-POS
 「アダンに『汝は私の骨であり、汝は私の肉体である』と言った」

187) yc と書かれているが、文脈からは月を表わす ik' と解釈すべきであろう。

188) この構文は曖昧で、「シュバランケフは彼らに月と呼ばれよう」とも「月はシュバランケフと呼ばれよう」ともとれる。月はひとつしかないもので、ri ik' と限定詞 ri がついて当然と思われるが（文法篇5. 指示詞を参照）、ri がついているので主語ともみられ、「月はシュバランケフと呼ばれよう」の方がいいのかもしれない。しかし『ボボル・ウッフ』（第2部14章、Ximénez 1973: par.538-539; Edmonson 1971: XLII 4700-4708）では、太陽や月や星になったというので、それから判断すると、前者の方が正しいように思われる。

189) Moysen がここでは Theologia Indorum と同じ書き方である Moysen と綴られている。

couissa | no3¹⁹⁰⁾ ahau na3 xic
 kow-ir-sa-n-[n]aq ajaw Nakxik
 strong-IV-CAUS-AP-PFV lord Nakxik
 ナクシク王は元気づけさせた

ri vxe kama maxic | (8r) ka4aholaxic
 ri u-xe' qa-mam-a-x-ik qa-k'ajol-a-x-ik
 D A3-root A1PL-grandchild-SF-PAS-N A1PL-son-SF-PAS-N
 我らが孫にされ、我らが子供にされることの根源である

taxqui4ux la ah qui petic ena | val vina3¹⁹¹⁾
 ta x-Ø-ki-k'uxla'-a-j ki-pet-ik e nawal winaq
 when CMP-B3-A3PL-think-SF-ACT A3PL-come-N PL wonder person
 呪術師の人たちが来ることを心に抱いた

nah xopam viqui mu3ubal¹⁹²⁾ chi cah | chi vleu
 naj x-Ø-opam wi ki-muq-ub'al chi kaj chi ulew
 long CMP-B3-arrive FM A3PL-look-INST PR sky PR earth
 彼らの目は遠く空に、大地に届いた

maui4ota cuhuna mah ruc¹⁹³⁾
 ma wi k'o ta k-Ø-u-junam-a-j r-uk'
 NEG FM be IRR ICP-B3-A3-one-SF-ACT A3-with
 それと同じにするものは何もない

xquimu | 3uh ronohel xe cah
 x-Ø-ki-muq-u-j r-onojel xe' kaj¹⁹⁴⁾
 CMP-B3-A3PL-see-SF-ACT A3-all under sky
 彼らは空の下のをすべてをみた

enima3 eta manel e4amol | vbe ronohel vuk ama3 tlecpa
 e nim-aq etam-an-el e k'am-ol u-b'e r-onojel wuq amaq' Tlecpa
 B3PL big-PL know-AP-AG B3PL take-AG A3-road A3-all seven tribe Tlecpa
 彼らは偉大なる知者で、彼らはトレクパンの7つの民すべての指導者である

que he 4ut | quipetic vae 4haka cho 4hakapalo pa tulan pa | çuan-----|
 keje k'ut ki-pet-ik wa'e ch'aqa cho ch'aqa palo pa Tulan pa Sewan
 thus then A3PL-come-N D other lake other sea PR Tulan PR Sewan
 こうしてこの湖の向こう、海の向こうのパ・トゥラン、パ・セワンからこちらにやってきたこと

- 190) 説明できない構文。単動詞の3人称命令形であると、*k-u-kowirsan oq* となるべきであろう。
b'aq-ir-sa-an (thin-IV-CAUS-PFV「痩せさせた」) (Duncan 2016: 225。これは Dayley 1985: 344 の例文)。at
kun-a-n-naq (B2 cure-SF-AP-PFV)「君は治った」(Duncan 2016: 224) という例があるところから、*kowisan(n)*
aq と解釈した。
- 191) Chonay (1834) はここから第1章「キチェ王国と他の連合した部族の旅 El viage de las naciones quichés y
 otros pueblos agregados (p.3)」として始まる。wina3 (= winaq') と書かれてが、*winaq* と改めた。
- 192) mu3ubal (= muq'ubal) と書かれているが、*muqub'al* と改めた。
- 193) ruc (= ruk) は *ruk'* であるべき
- 194) xquimu3uh (= xkimuq'uj) は *xkimuquj* であるべきであろう。声門閉鎖音の誤記が目立つ。この記述は『ボ
 ボル・ウフ Popol Vuh』第3部2章に相当する。すべて完全であった4人の始祖が創造主と同じではいけ
 ないといって能力を奪われる前の、すべてを知り尽くし、遠くのことまでわかってしまうことについて述べ
 ている。

2.2 最初の支配者たち¹⁹⁵⁾

Vae4utequibi nabeuina3

wa'e k'ute ki-b'i' nab'e winaq
D then A3PL-name first person

これは最初の人の名前

vaenabe4iche | e4.chiuina3 =

wa'e nab'e K'iche' e 4 chi winaq
D first K'iche' B3PL four PR person

これは最初のキチェ人で、4人であった

arenabeahau vaeBalam | 4itze ri ka mam ka kahau o4 muclib¹⁹⁶⁾ =

are nab'e ajaw wa'e B'alam K'itze' ri' qa-mam qa-qajaw oj Kaweq-ib'
FOC first lord D B'alam K'itze' D A1PL-grandfather A1PL-father BIPL Kaweq-PL
最初の王はというとバラム・キツェで、我らの祖父であり、父であった。我らはカウエックである

are4ut | vcab ahau ri Balama3ab. v mā v 3a hau¹⁹⁷⁾ ahau | nihayib =

are k'ut u-kab' ajaw ri' B'alam Aq'ab' u-ma[m] u-qajaw ajaw Nijay-ib'
FOC then A3-two lord D B'alam Aq'ab' A3-grandfather A3-father lord Nijay-PL
そして第2番目の王はというとバラム・アクアップで、ニハイップの王の祖父であり父であった

ros 4ut ahau ri mahu cotah ri | quimam qui kahau e ahau 4iche =

r-ox k'ut ajaw ri' Majukotaj ri' ki-mam ki-qajaw e Ajaw K'iche'
A3-three then lord D Majukotaj D A3PL-grandfather A3PL-father PL lord K'iche'
そして第3番目の王はマフコタフで、アハウ・キチェの祖父であり、父であった

v ca h 4ut | ahauri yquibalam

u-kaj k'ut ajaw ri' Iki B'alam
A3-four then lord D Iki B'alam

そして4番目の王は、イキ・バラムであった

A re4ut vae nabe4iche |

are k'ut wa'e nab'e K'iche'¹⁹⁸⁾
FOC then D first K'iche'

これらが最初のキチェであった

Balam 4itze na be ahau. cakapaluma v bi ri xokil |

B'alam K'itze' nab'e ajaw Kaq-a-Paluma u-b'i' r-ixox-il
B'alam K'itze' first lord red-ADJ-paluma A3-name A3-woman-POS

最初の王バラム・キツェは、カクア・バルマが妻の名前であった

195) C&Mは「キチェの最初の支配者と先祖 Los primeros gobernantes y antepasados K'iches」と章分けをしている。『ポボル・ウッフ Popol Vuh』の第3部2章、3章に言及あり。

196) o4 muclib'のように読めそうだが、以下の文から、kaweq (= cauekib) のことであるので、oj Kaweqib'とした。C&Mはoj kaweqib'としている。確かにojがないとqa-mam qaqajawのようにならず、umam uqajawとする必要があらう。

197) v 3a hauと書かれているが、v māがその前にあり、u-mam u-qajawであることは疑いない。

198) 『ポボル・ウッフ Popol Vuh』Recinos 第3部2章; Ximénez 1973: par. 550; Edmonson 1971: XLVI

Balam a3ab vcab ahau: çuniha v bi ri xokiL |
 B'alam Aq'ab' u-kab' ajaw Sun-i-ja u-b'i' r-ixoq-il
 B'alam Aq'ab' A3-two lord spirit-ADJ-house A3-name A3-woman-POS
 2 番目の王バラム・アクアッパは、スニハがその妻の名であった

Mahu cotah rox ahau cakixaha vbirixokiL |
 Majukotaj r-ox ajaw Kaqix-a-ja u-b'i' r-ixoq-il
 Majukotaj A3-three lord macaw-ADJ-house A3-name A3-woman-POS
 マフコタフは3 番目の王で、その妻の名はカクィシャハであった

yqui balam xaki4ahoL spe chi reli bal 3ih |
 Iki B'alam xa qi k'ajol x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij¹⁹⁹⁾
 Iki B'alam just certainly son CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 イキ・バラムは確かに若者で、東の方から来た

¶ Vae4ut Vcab quiche Vbi tamub:
 wa'e k'ut u-kab' K'iche' u-b'i' Tamub'
 D then A3-two K'iche' A3-name Tamub'
 これは第2 のキチェ、タムップという名であった

vae nabe | ahau 4opichoch. 4ochohlan. mah4inalom. | 4o3anauil.
 wa'e nab'e ajaw K'opichoch K'ochojlan Majk'inalom K'oq'anawil
 D first lord K'opichoch K'ochojlan Majk'inalom K'oq'anawil
 この最初の王はコピチョチ、コチョフラン、マフキナロム、コクァナウィルであった

xaui xa cahib chi ui na33i²⁰⁰⁾ vxe | vae ahau ab tamub
 xa wi xa kaj-ib' chi winaq qi u-xe' wa'e ajaw-ab' Tamub'
 just FM just four-SUF PR person true A3-root D lord-PL Tamub
 同様この4 人は、タムップ王家のまさに始祖であった

vae cahok e3oma3 | xa v3ana ui na3 rib chu pā vae vuh
 wa'e Kaqoj Eq'omaq²⁰¹⁾ xa u-q'an-a winaq r-ib' ch-u-pa[m] wa'e wuj
 D Kaqoj Eq'omaq' just A3-yellow-ADJ person A3-REF PR-A3-in D book
 このカクォフとエクォマックはこの本の中の相互証人である

xa | (8v) ehunelic Vlo3 4ha ka cho 4haka palo
 xa e junelik uloq²⁰²⁾ ch'aqa cho ch'aqa palo
 just B3PL always hither other lake other sea
 彼らは湖の向こう、海の向こうからやって来た

199) 『ポボル・ウツPopol Vuh』(Ximénez 1973: par. 569, 646; Recinos 第3 部3 章/7 章; Edmonson 1971: XLVIII 5027-5038, LVI 5722-5734) によると、4 人はそれぞれ balam quitze, balam acab, mahucutah, iquibalam と書かれており、その妻は、それぞれ caha paluna/3aha palana (スペイン語訳では caha paluma), chomiha, tzununiha (スペイン語訳では tzununiha/4 'ununiha = tz'ununija), caquixaha/caquixha であり、少し異なる。イキ・バラムにも妻がいて、マフコタフの妻である caquixaha がイキ・バラムの妻とされている。

200) winaq qi であるべきが、winaq' q'i (< uina3 3i) となっている。

201) 19r では Kaq'oj Eq'omaq' である。Historia Quiche de Don Juan de Torres によると、Kopichoch, Kochojlan は Ekoamaq'ib' の先祖で、Majkinalo, Kokanawil は Kaqojib' の先祖という (Contreras 2008: 118)。

202) 7v では xa ke junelik uloq である。

reli | bal 3ih patulan pa çeuan-----|
 r-el-ib'al q'ij pa Tulan pa Sewan
 A3-leave-LOC sun PR Tulan PR Sewan
 東のパ・トゥランとパ・セワンの

¶ xauí quehe quech ri ylocab Ros²⁰³⁾ quiche
 xa wi keje²⁰⁴⁾ k-ech ri Ilokab' r-ox K'iche'
 just FM thus A3PL-for D Ilokab' A3-three K'iche'
 同様に 3 番目のキチエはイロカップである

xa | ui 4 chi uina3 vae v bi na beahau
 xa wi 4 chi winaq wa'e u-b'i' nab'e ajaw
 just FM four PR person D A3-name first lord
 同じように 4 人で、これが最初の王の名前である

chiyatoh | chiya4'iquin yol chi tum. yol chi ra ma3. 4hi | pel can mu3el.
 Chiya toj Chiya tz'ikin Yol chitum Yol chiramaq' Ch'ipel kan Muq'el²⁰⁵⁾
 Chiya toj Chiya tz'ikin Yol chitum Yol chiramaq' Ch'ipel Kan Muq'el
 チヤ・トフ、チヤ・ツイキン、ヨル・チトゥム、ヨル・チラマック、チベル・カン、ムクエル

Vaequi mam qui ka hau e | ahauab: 3ale çi4a Juan' ha²⁰⁶⁾ e ylo cab
 wa'e ki-mam ki-qajaw e ajaw-ab' Q'ale Sik'a Juanija e Ilokab'
 D A3PL-grandfather A3PL-father PL lord-PL Q'ale Sik'a Wanija B3PL Ilokab'
 これらはクアレ・シカ、ファニハという王の祖父であり、父である。彼らはイロカップである

e oxí | xib²⁰⁷⁾ ama3 chi 4iche
 e ox-ib' amaq' chi K'iche'
 B3PL three-SUF tribe PR K'iche'
 彼らはキチエの 3 つの部族で

xahun qui tzih xa pu hū | qui vach chi oxib ama3 chi quiche
 xa jun ki-tzij xa pu ju[n] ki-wach chi ox-ib' amaq' K'iche'
 just one A3PL-word just and one A3PL-face PR three-SUF tribe K'iche'
 キチエの 3 つの部族のことは 1 つで、彼らの相貌もひとつである

e ral v4a | ysRael
 e r-al u-k'a[jol] Israel
 B3PL A3-son A3-son Israel
 彼らはイスラエルの子孫である

203) Ros とあるが、rox であるべきである。

204) *xa wi keje* は「同じように *así también, del mismo modo* (Anleo: 67r), *de la misma manera* (DKB)」

205) 4 人ではなく、5 人である。しかし 10r では *chiyatoj chiyatz'ikin jal chi tum jal chi ramaq' chipel kan muq'el kan* であり、それをもとにすると、6 人となる。『イロカップ記 El Título de Ilocab』(Carmack and Mondloch 1985 では元 7 ページが修正され 10 ページ) では *mo3elcan, chipilcan(4an), halchitun, halchirama3, chiyatoj, chiyatziquin* が出てくる。少し上の行では *mo3elcan, chipilcan* は *nawal* (守護霊) と別扱いにされている。そうすると 4 人になる。

206) Juan' ha のように読めるが、19r などにみられる *Juanija* であることは間違いないので、訂正した。

207) *oxi xib* と書かれているが、行またぎで繰り返しと考えられる。次の段からも確かである。

oh 4iche uina3 ta xuh pe Babiloni | a relibal 3ih-----|
 oj K'iche' winaq ta x-uj-pe Babilonia r-el-ib'al q'ij
 B1PL K'iche' person when CMP-B1PL-come Babylonia A3-leave-LOC sun
 我らはキチェの民である。東のバビロニアから我らは来たとき

2.3 東からキチェの地への移動²⁰⁸⁾

¶ V ae4ut qui petic chireli bal 3ih taxe | ya catah 4u vlo3
 wa'e k'ut ki-pet-ik chi r-el-ib'al q'ij ta x-e-yak-ataj k'u uluq
 D then A3PL-come-N PR A3-leave-LOC sun when CMP-B3PL-raise-CPAS then hither
 彼らは出立して、東から彼らが来たこと

are4amol be ri Ba lam4i | tze. ru4 balan a3ab. Ma hu cotah. yqui | bal =
 are k'am-ol b'e ri' B'alam K'itze r-uk' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'al[am]
 FOC take-AG road D B'alam K'itze' A3-with B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'al[am]
 先導者は、パラム・キツェで、パラム・アクアツ、マフコタフ、イキ・パラムとともにあった

vae4ut qui petic
 wa'e k'ut ki-pet-ik
 D then A3PL-come-N
 これは彼らがやって来たこと

tax ya vlo3 pison ca4al | chi quech rumal ahau nac xic
 ta x-Ø-ya' uluq pison k'ak'al chi k-ech r-umal ajaw Nakxik
 when CMP-B3-give(PAS) hither pison k'ak'al PR A3PL-for A3-cause lord Nakxik
 ナクシク王によって彼らにピソン・カカルが与えられて

ta qui petic | varal e conolic²⁰⁹⁾ e4hanalic xepetic
 ta ki-pet-ik waral e son-ol-ik e ch'an-al-ik x-e-pet-ik
 when A3PL-come-N here B3PL naked-POADJ-SS B3PL nude-POADJ-SS CMP-B3PL-come-SS
 彼らがここに来るとき、何もつけずに裸で彼らはやってきた

xa quito²¹⁰⁾ | xa quixa3 pot4olic
 xa ki-to[q'] xa ki-xaq'pot k'o-l-ik
 just A3PL-flint just A3PL-armor be-POADJ-SS
 ただ石刃と編み目の武具があった

ta culic 4ut chu chi palo²¹¹⁾ |
 ta k-ul-ik k'ut ch-u-chi' palo
 when A3PL-arrive-N then PR-A3-mouth sea
 海岸に着くと

208) C&Mは「東からキチェへの移動 La migración del oriente al K'iche'」, Christenson (2022) は The Journey from the Place Where the Sun Emerges と章の名前をつけている。『ポボル・ウッフ Popol Vuh』第3部7章に似た内容の文がある。

209) e conolic と書かれているが、21r に e son-ol-ik e ch'an-al-ik という同似句があるので、e sonolik と改めた。ç のセディエウのつけ忘れはよくみられる。

210) quito と書かれているが、ki-toq' と読み変えた。

211) 次の文の¶を区切りの標識とみると「海岸に着いたとき、石刃と武具だけをもっていた」となるが、文の流れからいうと、海岸について杖を取り、海を叩くと、海は干からびたという方が文の流れから自然である。

¶ Ta xu4am4ut v4ha miy ahau Balam 4itze |
 ta x-Ø-u-k'am k'ut u-ch'amiy ajaw B'alam K'itze'
 when CMP-B3-A3-take then A3-stick lord B'alam K'itze'
 それからバラム・キツエ王は杖をとり

taxu3oçih 4ut palo
 ta x-Ø-u-q'os-i-j k'ut palo
 when CMP-B3-A3-hit-SF-ACT then sea
 海を叩いたとき

h u tz u 4ut x tz ah ri pa | lo
 ju-tzu k'ut x-Ø-tzaj ri palo
 one-drop then CMP-B3-dry D sea
 すぐに海は干からびた

xaki bolo bic ça na yeb xux chic
 xa qi b'ol-ob'ik sanay-eb' x-Ø-ux chik
 just certainly round-ADJ sand-PL CMP-B3-become REP
 そして確かに丸い砂となった

quehe4ut | qui 4ouic vlo3 chi cono hel ox 4hob na be4iche | (9r)
 keje k'ut k-ik'ow-ik uloq chi[k] k-onojel ox-ch'ob' nab'e K'iche'
 thus then A3PL-pass-N hither REP A3PL-all three-division first K'iche'
 こうして最初のキチェの3部族みんなこちらの方にわたってきた

cu4 4ut ^{9s}la hu 4hob chi vu3ama3 tlecpam
 k-uk' k'ut ox-laju-ch'ob' chi wuq amaq' Tlekpan
 A3PL-with then three-ten-division PR seven tribe Tlecpam
 トレクパンの7部族の13支族とともに

e te | ren chi quih
 e ter-en chi k-ij
 B3PL follow-POADJ PR A3PL-back
 彼ら (13支族) は彼ら (キチェの3部族) に従った

xa ki 4i4ouic vlo3 ta xutzapāh²¹²⁾ rib pa | lo
 xa qi k-ik'ow-ik uloq ta x-Ø-u-tz'ap-i-j r-ib' palo
 just certainly A3PL-pass-N hither when CMP-B3-shut-SF-ACT A3-REF sea
 海が自ら閉じたとき、確かにこちらの方にわたってきた

xax vlo3obalui Dios chi quech
 xax u-loq'ob'al wi Dios chi k-ech
 indeed A3-love-INST FM God PR A3PL-for
 彼らへの神の確かなる愛

rumal xa huna | 4'akol bitol xquiçij v ni4ahal cah vleu xe.cha |
 r-umal xa juna Tz'aqol B'itol x-Ø-ki-sij u-nik'aj-al kaj ulew x-e-cha'
 A3-cause just one Tz'aqol B'itol CMP-B3-A3PL-rejoice A3-middle-POS sky earth CMP-B3PL-say
 なぜなら、空と大地の間で唯一のツァオルとビトルを喜ばせたから、と言った

212) 4i4ouic vlo3 ta xutzapāh と書かれているようだが、文脈からみて、書き換えた。

rumal xa xeui v4ahol vmam abra han Jacob |
 r-umal xa xewi u-k'ajol u-mam Abrahan Jacob
 A3-cause just only A3-son A3-grandchild Abrahan Jacob
 なぜならアブラハムとヤコブの唯一の子であり、孫であったからだ

ta qui3axic 4u vlo3 va ral vlo3 4haka palo
 ta ki-q'ax-ik k'u uloq waral uloq ch'aka palo
 when A3PL-pass-N then hither here hither other sea
 彼らは海の向こうからこちらの方へ渡ってくる時

Tas | qui 4am vlo3 vxeche vxe4am
 ta x-Ø-ki-k'am uloq u-xe' che' u-xe' k'a[ʔa]m
 when CMP-B3-A3PL-take hither A3-root tree A3-root vine
 彼らは木の根と蔓の根を携えてこちらの方へきたとき

chi maui va chi | ma ui ha
 chi ma wi wa chi ma wi ja'
 PR NEG FM food PR NEG FM water
 食べ物も水もなく

xaki v ui qui 4hamiy chi quiçiko
 xa qi u-wi' ki-ch'amiy chi-Ø-ki-siq-o
 just certainly A3-head A3PL-stick POT-B3-A3PL-smell-SS
 杖の頭を嗅ぐだけであろう

chi | cube 4u qui4ux xepetic
 chi-Ø-kub'-e' k'u ki-k'ux x-e-pet-ik
 POT-B3-sit-IV then A3PL-heart CMP-B3PL-come-SS
 彼らの心は慰むであろう。こちらに向かってきた

taxevl 4ut chuchi hū | 4huti cho chi ri nim soy carcha h
 ta x-e-'ul k'ut ch-u-chi' ju[n] ch'uti cho chi ri Nimsoy Karchaj
 when CMP-B3PL-arrive then PR-A3-mouth one little lake PR D Nimsoy Karchaj
 そして彼らはニムソイ・カルチャフの小さな湖の岸に着いた

xqui ban quitza3²¹³⁾ |
 x-Ø-ki-b'an ki-tz'aq
 CMP-B3-A3PL-do A3PL-wall
 彼らは建物を造った

chi ri e4o ui 3u3 raxon punpun
 chiri' e k'o wi q'uq' raxon punpun
 there B3PL be FM quetzal bluebird duck
 そこにはケツァル鳥と緑鳥とガチョウ

213) tza3 (= tzaq') と書かれているが, tz'aq と解釈した。

3ana xco raxa | xco 3an bu lul 3an 4iquin
 q'an-a xko²¹⁴⁾ rax-a xko q'an b'ulul q'an tz'ikin²¹⁵⁾
 yellow-ADJ parakeet green-ADJ parakeet yellow ? yellow bird
 黄色のインコと緑のインコと黄ブルルと黄鳥がいた

xau ma ui xu4an ta | qui vacl²¹⁶⁾
 xa wi ma wi x-Ø-u-k'am ta ki-wach²¹⁷⁾
 just FM NEG FM CMP-B3-A3-take IRR A3PL-face
 同様彼らの顔を見つげなかった

tax co3otah chi 4u cano3
 ta x-Ø-koq'-otaj chi[k] k'u kanoq
 when CMP-B3-afflict-CPAS REP then remaining
 苦しいままであった

ta xqui camchi²¹⁸⁾ | vlo3 vxexche vxex 4aam
 ta x-Ø-ki-k'am chi[k] uluq u-xe' che' u-xe' k'a'am
 when CMP-B3-A3PL-take REP hither A3-root tree A3-root vine
 木の根と蔓の根を持ってきたとき

- 214) *xko* はカクチケル語の語彙集 (PG: 46) にインコの一種 (otro género de perico) とあるが、キチエ語に辞書では *xco* (= *xko*) または *x3o* (= *xq'o*) (DB) として、オウム *papagayo* という訳が与えられている。また緑の小さなインコとして *cuyuch* (= *kuyuch*) という語がみられる。この語はテキスト21vにも出てくるが、それは *choyoy* (オオメキシコインコ、キチエ語では『ポボル・ウッフ Popol Vuh』第3部1章, Villacorta 1962: 544に出でくる *k'el* と思われる) より小さい緑の鳥 (unos pajaritos pequeños que llaman pericos, no son chocoyos, sino más pequeños y verdes (DB)) という。*xko* のスペイン語訳として *papagayo* という語が与えられ、これは普通オウムと訳されるが、オウム科は元来オーストラレーシアに分布するものであったので、スペイン人到来以前の話とすると、オウムという訳は適切ではないことになる。オウムはインコより大型という。しかし、インコ科とオウム科の区別は分類学上ではあるものの、日常ではその区別は曖昧で、たとえばオカメインコはオウム科に属するもののインコの名がついており、和名においても截然と区別されて使われていない。またスペイン語やキチエ語、カクチケル語のどの辞書もオウムとインコの違いを認識して区別して登録しているとは思えないので、語義通りに扱うわけにはいかない。ちなみにコンゴウインコはスペイン語で *guacamaya*、英語で *macaw* であるが、キチエ語やカクチケル語では *kaqix* であり、テキストにも登場する。興味深いことに、*caquix* (= *kakix*): *guacamaya* (BB), *cakix* (= *kaqix*): *guacamalla* (PG: 44) とあり、17世紀末頃には *ll* が *y* と発音されていたことをうかがわせる書き方である。
- 215) *q'ana* と *q'an* と使い分けられており、その違いは修飾語か1語になるかの違いと考えられる。*q'antz'ikin* (3an 4iquin と表記) は「黄インコの一種 otro género de perico amarillo (PG: 46)」とある。*q'an b'ulul* を C&M は「黄色の羽根 plumas verdes」としているが、*b'ulul* はなにか不明である。しかし前後からインコの一種であると推測できる。*b'ulul* という語は、唯一ケクチ語にみられるが、それはヒョウタン容器であり (Haeserijn 1979)、この文脈にそぐわない。Christenson (2022: 98, note 218) は *b'uluj* “to hoarde, gather, or pile something up” という語からの派生語とみて、「黄色の集めるもの、蓄えるもの」と解釈している。
- 216) *vacl* と書かれているようにみえるが、*vach* (= *wach*) と書くとしたものであろう。
- 217) *k'am nu-wach* 「見つける hallar (TC)」, *t-u-k'am nu-wach*, *u-k'am-on nu-fwjach waral* 「ここで私は見つかった me hallado aquí (DKB)」, *k'am ru-wach* 「悪し様に言う、中傷する calumniar (SS)」, *mani t-in-k'am ru-wach* 「ひどく嫌う querer mal」, *mani t-u-k'am nu-wach* 「避ける、はばむ esquivar, extraño (TC)」, *k'am -wach* 「慣れる、見いだす to become accustomed, to find one's self (in a new place) (CH)」, *x-Ø-uu-k'am a-wach* 「なんとかやっていった、慣れた、あった you got along, you got accustomed to being somewhere, te hallaste (Larsen 1988: 450)」などの意味がある。
- 218) *camchi* と書かれているが、*k'am chik* と解釈した。

ta ^{xc}vl chi 4u chi ri chix | pach
 ta x-e-'ul chi[k] k'u chiri' chi xpach²¹⁹⁾
 when CMP-B3PL-arrive REP then there PR wall.lizard
 あちらのチ・シュパッチに着いたとき

xqui ya retal pa ha ayin abah
 x-Ø-ki-ya' r-etal²²⁰⁾ pa ja ayin ab'aj
 CMP-B3-A3PL-give A3-sign PR house lizard stone
 パ・ハ・アイン・アバツで徴（境界標）を与えた

retal xqui | yao taquipeticchi 4ut chi la
 r-etal x-Ø-ki-ya'-o ta ki-pet-ik chi[k] k'ut chila'
 A3-sign CMP-B3-A3PL-give-SS when A3PL-come-N REP then there
 そちらから来たとき、徴を与えた

ta culic chui hun | nima hu yub v bi chi4i che
 ta k-ul-ik ch-[u]-wi' jun nim-a juyub' u-b'i chi K'iche'
 when A3PL-arrive-N PR-A3-top one big-ADJ mountain A3-name PR K'iche'
 チ・キチェという名の大きな山上に着くと

xecha chi rech xa | ui xeya luh chi ri
 x-e-cha' chi r-ech xa wi x-e-yal-uj chiri'
 CMP-B3PL-say PR A3-for just FM CMP-B3PL-delay-IV there
 彼らは彼に言った。そしてまた彼らはそこでしばし留まった

ta^x qui canah chi4ut ri hu | yub chi 4iche
 ta x-Ø-ki-kan-a-j chi[k] k'ut ri juyub' chi K'iche'
 when CMP-B3-A3PL-leave-SF-ACT REP then D mountain PR K'iche'
 そしてチ・キチェの山をあとにした

ta xepe chic
 ta x-e-pe chik
 when CMP-B3PL-come REP
 彼らがふたたび来たとき

ta culic 4ut chi ri' chui | huyub ha3auitz 4hipa3 vbi
 ta k-ul-ik k'ut chiri' ch-[u]-wi juyub' Jaq'awitz Ch'ipaq u-b'i
 when A3PL-arrive-N then there PR-[A3-]top mountain Jaq'awitz Ch'ipaq A3-name
 ハクァウィッツ・チパツクという名の山上に着くと

chi 4u -- xehekeui | chi nima conohel
 chi k'u x-e-jeq-e' wi chi[k] nim-a k-onojel
 there then CMP-B3PL-settle-IV FM REP big-ADJ A3PL-all
 そこで偉大なるすべてのものが定住していた

219) Chixpach は San Andres Sajcabaja の村 canton の名 (Carmack 1981: 88)

220) *r-etal* は「その徴」という意味であるが、ここでは境界標を表わしているものと思われる。『サカプラス首長の記 Título de los señores de Sacapulas』や『コヨイ記 Título de C'oyoi』など他の文献でも、*retal* は *k'ulb'at* とともに、スペイン語の *mojón* 「境界標、道標」を表わすことばとして使われている。

chi ri puch xhe keui eah4ix | e ah caŋ²²¹⁾
 chiri' puch x-Ø-jeq-e' wi e aj-k'ix e aj-k'aj[b']
 there and CMP-B3-settle-IV FM PL AG-thorn PL AG-sacrifice
 そしてそこで定まった。彼らは血を流す人、切り刻む人（供犠者）であった

ri Balam 4itze balam a3ab. Ma | hucotah: yqui balam²²²⁾ ----| (9v)
 ri' B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 それはバラム・キツェとバラム・アクアツとマフコタフとイキ・バラム

xa 4u cu4am quib chi cono hel 4u4 tamub' ylocab |
 xa k'u k-Ø-u-k'am k-ib' chi[k] k-onojel²²³⁾ k-uk' Tamub' Ilokab'
 just then ICP-B3-A3-take A3PL-REF REP A3PL-all A3PL-with Tamub' Ilokab'
 タムツとイロカツとともに彼らみんな一緒に受け入れた

cu4 puch eoxlahufj chi vu3 ama3 tlecpa |
 k-uk' puch e ox-lajuŋ chi wuq amaq' Tlecpa²²⁴⁾
 A3PL-with and PL three-ten PR seven tribe Tlecpa
 トレクパンの7つの民の13支族とともに

2.4 火の獲得²²⁵⁾

xe 4ut çepetahina3 chic
 xe k'ut sep-etaj-inaq chik
 only then found.a.town-CPAS-PFV REP
 すでに町が建てられていた

xu4ial achic 3ih hu | nab e4o chiri
 x[a] u-k'i-ala chik jun-ab' e k'o chiri'
 just A3-much-INT REP one-year B3PL be there
 たくさんの年がそこであった

221) *ajk'ix ajkaj* は10r, 10v, 12v, 20v にも生起する。直訳すると、「棘の人、空または4の人」となるが、『ポボル・ウツ Popol Vuh』(48r) に *e ajk'ixb' ajk'ajb' kib'i'nam* “they who were called bloodletters and sacrificers” (Sachse and Christenson 2005: 2) とあり、*ajkaj* は *ajk'ajb'* と思われる。*aj k'ix aj k'ajb'* 「偶像崇拜者 idolatra (Vico)」, *aj k'ix* 「恥ずべき vergonzoso (DKB)」, *k'ajb'* 「供犠する、偶像崇拜する sacrificar, idolatrar」; *k'ixb'* 「恥ずかしさ、気恥ずかしさ vergüenza, empacho (BB)」など、スペイン人にとって、棘を刺し血を流し供犠する人は、恥ずかしい行為や偶像崇拜者に見えたのであろう。そのためそのような訳が与えられていると思われる。

ajk'ix ajka[j]b', “priest and sacrificer (Recinos 1953 Popol Vuh); idolators and sacrificers (Vico)” *aj k'ix*, “he of the spine”, would appear to refer to the autosacrificer, and *aj kajb*, “he who cuts in pieces”, to the sacrifice of animals and humans. (Carmack 1973: 311, note 26)

222) 前後関係が曖昧であるが、この文章とよく似た文が20vにある。*xjeqe'* と単数扱いであるので、後ろの複数を表す句とは文法的に結び使えないはずであるが、バラム・キツェなどは一括して単数扱いになることがあるので、それを受ける可能性も否定できない。

223) なぜ *kuk'am* と *u* という単数でうけるのであろう。*konojel* が単数扱いにしても、*kib'* となっている。20vにも同じような文がある。これについては文法篇 6.3.5 で扱う。
k'am -ib “to make love, sexual relations, to join together” (CH)

224) 9r に *oxlaju ch'ob' chi wuq amaq' Tlecpa* とあり、その略とみられる。

225) 『ポボル・ウツ Popol Vuh』(Recinos/林屋 2016: 第3部5章; Ximénez 1973: par.601-624; Edmonson 1971: LII 5337-5543) はより詳しく述べた内容である。C&M 2007では「部族の封臣の象徴としての火 El fuego como símbolo del vasallaje de las parcialidades」として、また Christenson (2022) は2段前の9vのはじめから The Beginning of Sacrifices として章分けしている。

taxqui4ux la ah4ut relik | qui 3a3
 ta x-Ø-ki-k'uxla'-a-j k'ut r-el-ik ki-q'aq'
 when CMP-B3-A3PL-think-SF-ACT then A3-leave-N A3PL-fire
 火の取り出しを考えたとき

tax chabalam 4itze
 ta x-Ø-cha' B'alam K'itze'
 when CMP-B3-say B'alam K'itze'
 パラム・キツエは言ったとき

mi bax 3anateu²²⁶⁾ | xatachi 3e le çah ka3a3
 mi-b'a-x-Ø-qa-na' tew xa ta chi-Ø-q-el-esa-j qa-q'aq'
 REC-well-CMP-B3-A1PL-feel cold just IRR POT-B3-A1PL-leave-CAUS-ACT A1PL-fire
 「我らは寒さを感じたところだ。だから我らの火を取りだそう」

xcha balam 4itze | chi quech vu3 ama3 tlecpam
 x-Ø-cha' B'alam K'itze' chi k-ech wuq amaq' Tlekpan
 CMP-B3-say B'alam K'itze' PR A3PL-for seven tribe Tlecpam
 パラム・キツエはトレクパンの7つの民に言った

utz ba la na | ki pa chi ka4ha co
 utz b'a la²²⁷⁾ naqi pa chi-Ø-qa-ch'ak-o
 good well D what Q POT-B3-A1PL-defeat-SS
 「それはよい。我らは何を支配しよう」

xecha vu3ama3 tlec | pam
 x-e-cha' wuq amaq' Tlekpan
 CMP-B3-say seven tribe Tlecpam
 とトレクパンの7つの民は言った

apachina3 na be cheL v 3a3
 apachinaq nab'e ch-Ø-el u-q'aq'
 who first POT-B3-leave A3-fire
 「誰から最初に火が出るだろう

chi ka | yahunkal ka4ahol chi rech xecha vu3 | ama3
 chi-Ø-qa-ya' jun q-al qa-k'ajol chi r-ech x-e-cha' wuq amaq'
 POT-B3-A1PL-give one A1PL-son A1PL-son PR A3-for CMP-B3-say seven tribe
 我らの臣下の1人を彼に与えよう」と7つの民は言った

vtx ba la quehe chuxic xcha Balam | 4itze
 utz b'a la' keje ch-Ø-ux-ik x-Ø-cha' B'alam K'itze'
 good well D thus POT-B3-become-SS CMP-B3-say B'alam K'itze'
 「それはよい、そのようになるだろう」とパラム・キツエは言った

226) mi bax 3anateu を *mi-b'a-x-Ø-qa-na' tew* と解釈した。同様に *chi 3e le çah* も *chiqelesaj* として、3a/3 を人称 A の1人称複数 *qa/q* とした。

227) *utz b'a la'* は「よい・十分に・それ」と分析できそうであるが、*b'ala* には「ある場所で、どこかで *en algún sitio*, por alguna parte (SS)」“whatever, something, at their ease” (ME) という意味がある。

tax qui4hac quitziŋ
 ta x-Ø-ki-ch'ak ki-tziŋ
 when CMP-B3-A3PL-defeat A3PL-word
 彼らは言ったことに打ち勝ったときに

tax quiti quiba | 4ut vbakic qui 3a3
 ta x-Ø-ki-tik-ib'a k'ut u-b'aq-ik ki-q'aq'
 when CMP-B3-A3PL-begin-TRZ then A3-nail(PAS)-N A3-fire
 火きりで火がおこされることを始めたときに

nabe 4ut xel qui 3a3 | ri Balam 4i tze balam a3ab: Mahu4otah y | qui balam
 nab'e k'ut x-Ø-el ki-q'aq' ri B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 first then CMP-B3-leave A3PL-fire D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 最初にバラム・キツェ, バラム・アクアツ, マフコタフ, イキ・バラムの火が出た

are 4u ri vu3 ama3 tlecpam xax | maxel ui qui 3a3
 are k'u ri wuq amaq' Tlekpan xax ma x-Ø-el wi ki-q'aq'²²⁸⁾
 FOC then D seven tribe Tlekpan indeed NEG CMP-B3-leave FM A3PL-fire
 トレクパンの7つの民はというと火がまったく出なかった

¶ 4ate 4ut v4'o no xic 3a3 cumal |
 k'ate k'ut u-tz'on-o-x-ik q'aq' k-umal
 later then A3-ask-SF-PAS-N fire A3PL-cause
 それで彼らによって火が乞われた

chi quech : balam 4itze balam a3ab Mahucotah | hun Iqui balam =
 chi k-ech B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Jun Iki B'alam
 PR A3PL-for B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Jun Iki B'alam
 バラム・キツェ, バラム・アクアツ, マフコタフ, フン・イキ・バラムに

xatabachi ya alla3 34in ka3a4²²⁹⁾ |
 xa ta b'a chi-Ø-Ø-ya' alaq sk'in qa-q'aq'
 just IRR well POT-B3-F2PL-give F2PL few A1PL-fire
 「だからいま私どもに火を少し下さいますか」

xecha 4ut ri vuk ama3 tlecpam
 x-e-cha' k'ut ri wuq amaq' Tlekpan
 CMP-B3PL-say then D seven tribe Tlekpan
 とトレクパンの7つの民は言った

chi ya ba ri ka4hacō | xe v chax 4ut
 chi-Ø-ya' b'a ri qa-ch'ak-o[m] x-e-'ucha-x k'ut
 POT-B3-give(PAS) well D A1PL-defeat-PFV CMP-B3PL-narrate-PAS then
 「我らの勝ちが与えられるように」と彼らは言われた

228) 前文と比べると, *ki-q'aq' ri wuq amaq' Tlekpan* の *ri wuq amaq' Tlekpan* を焦点化して前に出した文とわかる。
xax...wi で完了過去 *pretérito plusquamperfecto* の可能性も考えられる (Anleo: 14r)。

229) *alla3 34in ka3a4* のように書かれているように思われるが, それを *alaq sk'in qa-q'aq'* と読むことにした。
xa ta b'a は still then, maybe, in a moment, *xa b'a* は now then! (ME)。

naki tala 4ut riucha com chi ka ya o xe | cha =
 naqi ta la k'ut ri ch'ak-om chi-Ø-qa-ya'-o x-e-cha'
 what IRR Q then D defeat-PFV POT-B3-A1PL-give-SS CMP-B3PL-say
 「我らがあげる勝ちとは何でしょう」と彼らは言った

vuebachi u ah chikatzu mah vach y4ux
 we b'a ch-Ø-iw-aj chi-Ø-qa-tz'um-a-j wach i-k'ux
 if well POT-A2PL-want POT-B3-A1PL-kiss-SF-ACT front A2PL-heart
 汝らが望むなら、我らは汝らの胸に吸いつこう

xe | vchax 4ut rumal balam 4itze
 x-e-'ucha-x k'ut r-umal B'alam K'itze'
 CMP-B3PL-narrate-PAS then A3-cause B'alam K'itze'
 とパラム・キツェによって話された

vtz bala xecha | 4ut
 utz b'a la²³⁰⁾ x-e-cha' k'ut
 good well D CMP-B3PL-say then
 「よろしい」と彼らは言った

ta v 4'uba xic 4ut vua qui4ux qui mas quel | (10r)
 ta u-tz'ub'-a-x-ik k'ut wa ki-k'ux²³¹⁾ ki-maskel
 when A3-suck-SF-PAS-N then front A3PL-heart A3PL-armpit
 彼らの胸と彼らの脇の下で吸われるとき

quehe 4ut qui4hacatahic ri e vu3 ama3 ah lab u²³²⁾ |
 keje k'ut ki-ch'ak-ataj-ik ri e wuq amaq' aj-lab'al
 thus then A3PL-defeat-CPAS-N D PL seven tribe AG-war
 こうして7つの民の戦士の打ち負かされていること

are4ut xketah²³³⁾ ri cal qui4ahol
 are k'ut x-Ø-q-et-a-j ri k-al ki-k'ajol
 FOC then CMP-B3-A3PL-measure-SF-ACT D A3-son A3PL-son
 そして我らは彼らの臣下を検分した

230) *utz b'a la'*は「よい・十分に・それ」と分析できそうであるが、「いいですね *está bueno* (BB: 162)」という意味が与えられている。*utz b'a'utz b'a ri'*は「よろしい、承知した *está bien* (de acuerdo) (López Ixcoy 1997: 208)」である。

231) *wa u-k'ux*は「胸 *el pecho* (Anleo: 64v)」、*wa*は *wach*「顔、前面」のことであろう。3段前に *wach i-k'ux* があある。「向こう脇」を *wa u ch'ek* (Anleo: 65r) というが、*u uach che3* (BB: 389) ~ *uach che3* (BB: 159) とあり、*wa-wach* の交替が見られる。*maskel* または *meskel* は「脇の下」

232) *vu3*は *wuq* であろうし、*lab u* のようにみえるが、*lab'al* であることに問題なかろう。

233) C&Mは *xRetah* のように書かれたものを *xretaj* とし、「彼らの臣下が征服されたことに与えた徴であった *Fue la señal que sus vasallos les dieron al ser conquistados*。」と解釈し、Christenson (2022) は逐語訳で *they thus gave its sign the their children their son* (p. 225)、翻訳で次の行とも合わせて *They gave their children and their sons as a sign of their defeat* (p. 101) としている。しかしこのページの *k* を表わす文字は *k* とともに *R* に近い文字の両方があり、ここでも *k* を表わしていると思われる。しかし *k(que)* または *r* の可能性もある。続く文をみると *k* を *q* と間違えた可能性もある。*are k'ut* は *ri kal kik'ajol* を焦点化する働きをもつと考えられ(文法篇14章)、「彼らの臣下を我らは計った」とした。

xquiya chi 4haquic |
 x-Ø-ki-ya' chi[k] ch'ak-ik
 CMP-B3-A3PL-give REP defeat(PAS)-N
 彼らは打ち負かされることを与えた

2.5 ニマ・キチェの王たちのタムップ、イロカップの王たちとの別れ²³⁴⁾

capítulo 2.²³⁵⁾

¶|vacamic chi 4ut xchikatiquiba chic
 wakamik chi[k] k'ut xchi-Ø-qa-tik-ib'a chik
 now REP then NEF-B3-A1PL-begin-TRZ REP
 それではいまから始めよう

vchoke²³⁶⁾ vae | qui ha cho uic quib
 uchoqe wa'e ki-jach-ow-ik k-ib'
 how D A3PL-divide-AP-N A3PL-REF
 彼らがどのように別れたか

taxecha ri balam 4itze balam | a3ab. Mahucotah yqui balam =
 ta x-e-cha' ri B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 when CMP-B3PL-say D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 バラム・キツェ, バラム・アクアッ, マフコタフ, イキ・バラムは言ったとき

xa ta b'a chi | kahach 3ib
 xa ta²³⁷⁾ b'a chi-Ø-qa-jach q-ib'
 just IRR well POT-B3-A1PL-separate A1PL-REF
 「それでは我らは別れよう

alla3 ahaub 4opichoch. 4ochoh | lan 4o3anauiL mah 4inalom:
 ala q ajaw-ab' K'opichoch K'ochojlan K'oq'anawil Majk'inalom²³⁸⁾
 F2PL lord-PL K'opichoch K'ochojlan K'oq'anawil Majk'inalom
 あなた方, 王よ, コピチョッチ, コチヨフラン, コクァナウィル, マフキナロム

alla3 puch: chi | ya tofj chiya4'iquin mah4inalom hal chi tum | hal chi rama3 chi pel can mu3el can =
 ala q puch Chiya toj Chiya tz'ikin Jal chi tum Jal chi ramaq' Chipel kan Muq'el kan²³⁹⁾
 F2PL and Chiya toj Chiya tz'ikin Jal chi tum Jal chi ramaq' Chipel kan Muq'el kan
 そしてあなた方, チャ・トフ, チャ・ツイキン, ハルチ・トゥム, ハルチ・ラマック, チベル・カン, ムクエル・カン」

234) ここから Chonay (1834) は第2章「部族(村)の分裂 Separación de los pueblos (p.6)」、C & M は「最初の政治中心地の確立 Se establecen los primeros centros políticos」として、また Christenson (2022) は The Division of the K'iche' People として章分けしている。

235) はっきり見えないが、後書きで capítulo 2. (capítulo segundo 第2章) と行間に記されているという。

236) vchoke (= uchoqe) “how” のように見えるが、C & M は ucholik 「述べること」と読む。uchoqe であると「どのように別れたか」

237) xata 「たとえ～せよ, でも siquiera (DB)」。xa ta b'a “still then, maybe, in a moment,” xa b'a “now then!” (ME)

238) 8r では, K'opichoch K'ochojlan Majk'inalom K'oq'anawil。順が少し違うだけ。これらはタムップの王。

239) 8v では, Chiyatoj Chiyatz'ikin Yolchitum Yolchiramaq' Ch'ipel Kan muq'el。若干綴りが異なるのと, muq'elkan ではなく, muq'el だけしか書かれていない。これらはイロカップの王。

xcha | balam 4itze

x-Ø-cha' B'alam K'itze'

CMP-B3-say B'alam K'itze'

バラム・キツェは言った

ma b'a kaçachik tah et chi qa4uL | vui kib'

ma b'a qa-sach-ik taj et chi-Ø-qa-k'ul wi²⁴⁰ q-ib'

NEG well A1PL-lose(PAS)-N IRR without.reason POT-B3-A1PL-join FM A1PL-REF

我らの消失はないだろう。いつかまた集まろう

maha chi kari3 kajuyu bal qata | 3ahaL

ma ja' chi-Ø-qa-riq' qa-juyub'-al qa-taq'aj-al

NEG yet POT-B3-A1PL-find A1PL-mountain-POS A1PL-plain-POS

まだ我らの山、我らの平野を見つけていない

xa v may tzih xchi ka bano varalha | 3auitz chi pa3²⁴¹

xa u-may tzij xchi-Ø-qa-b'an-o²⁴² waral Jaq'awitz Ch'ipaq

just A3-old word NEF-B3-A1PL-do/find.out-SS here Jaq'awitz Ch'ipaq

ここハクァウィッツ・チバックで我らは古語を調べてみよう

are xchibinah ui chi pixab | chi mamah

are xch-Ø-i-b'i-na-j wi chi Pixab' chi Mamaj²⁴³

FOC NEF-B3-A2PL-name-SF-ACT FM PR counsel PR age

彼らが名づけるであろうものはチ・ピシャップ、チ・ママフである

quejechiquibih chi 3iyah chi ka | mamah

keje chi Kib'ij²⁴⁴ chi Q'iyaj chi Qamamaj

thus PR Kib'ij PR Q'iyaj PR Qamamaj

同じようにチ・キビフ、チ・クイヤフ、チ・クァナマフも

xe vchan 4u quib

x-e-'ucha-n k'u k-ib'

CMP-B3PL-narrate-AP then A3PL-REF

彼らは語り合った

240) *wi* (= *vui*) は前置の *et* を副詞化しているのであろう。*et* は「動詞や名詞につきその意味を縮小する辞 *es una di* (c) *ción que, juntándola con nombres y verbos, lo disminuye* (DB)」、[「何の理由もなく *sin qué ni para qué* (DKB)」]

241) *chi pa3* (= *chipaq'*) は、他の所で優勢なのが *ch'ipaq'* であるが、文書では *q* と *q'* の混同が多く、*ch'ipaq* 「石けん *jabón* (Ixchajchal Batz et al. 1996: 101; Ajpacapa Tun et al. 1996: 68)」のことと思われる。地名であり、確かではないが、1カ所 (10r) で *4hipak* (= *ch'ipaq*) と書かれており、*Ch'ipaq* とした。

242) *kanuban tzij* に「探り出す *averiguar* (DB)」という意味がある。また *may tzij* に「古い言葉 *antigua palabra* (DKB)」という意味がある。また *may tzijol* に「cuento 物語」、*u maij tzij*, *u maij uchan* に「昔 *antiguamente*」という意味がある。*may* にはマヤ暦の20年の意味もある。

243) *Chi Mamaj* は Santa Cruz del Quiche の北西の2つの頂のある山 (Carmack 1981: 88)。*Chi Pixab'* は Santa Cruz del Quiche の北東の村 (C & M 2009: 20, Título de K'oyoi 3)。

244) *chikib'ij* は他動詞 (*chi-Ø-ki-b'ij*/POT-B3-A3PL-tell) ともとれるが、前後から見て1つの名前と取ることにする。

ta qui3axic 4ut ta | mub chui huyub ama3 tan =
 ta ki-q'ax-ik k'ut Tamub' ch-[u-]wi juyub' Amaq' Tan
 when A3PL-cross-N then Tamub' PR-[A3-]top mountain Amaq' Tan
 タムップらがアマック・タンの山の頂を越えると

xaui quehe que | ylocab xe3ax chui huyub v4in =
 xa wi keje Ilokab' x-e-q'ax ch-[u-]wi juyub' Uk'in
 just FM thus Ilokab' CMP-B3PL-cross PR-[A3-]top mountain Uk'in
 イロカプも同様、ウキンの山の頂を越えた

xaui 4u | xete re ri vu3 ama3 tlecpam chi quih |
 xa wi k'u x-e-ter-e' ri wuq amaq' Tlecpam chi k-ij
 just FM then CMP-B3PL-follow-IV D seven tribe Tlecpam PR A3PL-back
 そしてまたトレクパンの7つの民が彼らのあとに続いた

2.6 ニマ・キチェ部族のハクァウィッツでの繁栄、彼らの守護神

Xa4u quituquel ri ah 4ix ah cah
 xa k'u ki-tukel ri aj-k'ix aj-k'aj[b']
 just then A3PL-alone D AG-thorn AG-sacrifice
 供犠者は彼らだけであった

ri balam | a3ab balam 4itze Mahucotah yqui balam |
 ri B'alam Aq'ab' B'alam Kitze' Majukotaj Iki B'alam
 D B'alam Aq'ab' B'alam Kitze' Majukotaj Iki B'alam
 バラム・アクアッブ、バラム・キツェ、マフコタフ、イキ・バラム

xecanah chi ri chui huyub ha3auitz 4hi | pak
 x-e-kan-aj chiri' ch-[u-]wi juyub' Jaq'awitz Ch'ipaq
 CMP-B3PL-stay-IV there PR-[A3-]top mountain Jaq'awitz Ch'ipaq
 彼らはあちらのハクァウィッツ・チバクの頂上に留まった

chiri 4ut xemi alan ui xe4aho lan ui |
 chiri' k'ut x-e-mi'al-a-n wi x-e-k'ajol-a-n wi
 there then CMP-B3PL-daughter-SF-AP FM CMP-B3PL-son-SF-AP FM
 そしてそこで彼らは女子を産んだ、男子を産んだ

chi ri x4aholax ui 4o cayb 4o3auib rumaL | ahau Balam 4itze-----
 chiri' x-Ø-k'ajol-a-x wi K'oka'ib' K'oq'awib' r-umal ajaw B'alam K'itze'
 there CMP-B3-son-SF-PAS FM K'oka'ib' K'oq'awib' A3-cause lord B'alam K'itze'
 そこでバラム・キツェ王によってコカイップとコクァウィップが生まれた

ta quipo3otahic | (10v) 4ut cal qui4ajoL vukama3 ahlabal =
 ta ki-poq'-otaj-ik k'ut k-al ki-k'ajol wuq amaq' aj-lab'al
 when A3PL-multiply-CPAS-N then A3PL-son A3PL-son seven tribe AG-war
 7つの民、戦士の臣下が増やされているとき

vikiL | achi 4ut quitzak²⁴⁵⁾

wiq-il achi²⁴⁶⁾ k'ut ki-tz'aq

adorn-POADJ man then A3PL-build

そして着飾っていた（武装した兵）男は、彼らの立ち上げたものであった

rie ah 4ix e ahcah rieka | mam kakahau

ri e aj-k'ix e aj-k'aj[b'] ri e qa-mam qa-qajaw

D PL AG-thorn PL AG-sacrifice D B3PL A1PL-grandfather A1PL-father

彼らは棘の人、犠牲の人（供犠者）、我らの祖父で、我らの父であった

ofj caue3ib: nihayib ahau | 4iche

oj Kaweq-ib' Nijay-ib' Ajaw K'iche'

B1PL Kaweq-PL Nijay-PL lord K'iche'

我らはカウエキブ、ニハイップ、アハウ・キチエである

are4u yqui balam xaki xcam chu pā | v4aholaL

are k'u Iki B'alam xa qi x-Ø-kam ch-u-pa[m] u-k'ajol-al

FOC then Iki B'alam just certainly CMP-B3-die PR-A3-in A3-son-ABS

イキ・バラムはというとと青年時代に死んだ

¶ Balam 4itze TohiL v4abauil | Balama3ab auilis v4a bauil

B'alam K'itze' Tojil u-k'ab'awil B'alam Aq'ab' Awilis u-k'ab'awil²⁴⁷⁾

B'alam K'itze' Tojil A3-idol B'alam Aq'ab' Awilis A3-idol

バラム・キツエはトヒルがその偶像、バラム・アクアッブはアウイリスがその偶像

mahuco | tah: ha3auitz v4abauil. chi4ual abah |

Majukotaj Jaq'awitz u-k'ab'awil chi k'ual ab'aj²⁴⁸⁾

Majukotaj Jaq'awitz A3-idol PR emerald stone

マフコタフは、ハクアウィッツがその貴石の偶像

ri piçon 4a 4aL xpe reli bal 3ih

ri pison k'ak'al x-Ø-pe r-el-ib'al q'ij

D pison k'ak'al CMP-B3-come A3-leave-LOC sun

あのピゾン・カカル（という包み）は東から来た

chi ri 4ut | xqui quir vi ha3auitz

chiri' k'ut x-Ø-ki-kir wi Jaq'awitz

there then CMP-B3-A3PL-untie FM Jaq'awitz

あちらのハクアウィッツでほどいた

245) tzak は辞書にないので *tz'aq* と読むことにした。

246) *wiq-il achi* は「着飾った男、男は着飾っている」という意味であるが、*wiqital chi ch'ich'* に「武装した armado compuesto < 鉄で飾った (DKB) 」という意味があり、ここでは「武装した男、武装兵」という意味になるのではなかろうか。

247) 分離構文ともとれるが、話題化—焦点化の語順ととると言語外事実と合う。*Tojil u-k'ab'awil B'alam K'itze'* が正常な構文で、そのうち *B'alam K'itze'* が話題化され文頭に生じた文と解釈できる。『ポ波尔・ウッフ Popol Vuh』の第3部4章。

248) *k'ual* は辞書にある4ual (DKB), cual (DB) のことであろう。「エメラルド esmeralda」という訳が与えられている。*k'ual ab'aj* は他のところでは *ab'aj k'ual* (20r) または *k'ual* (20r, 28r) であり、おそらくエメラルドのような貴重な緑色をした石を表わしているのであろう。翡翠のことかも知れない。

are e3a3 ui e tepeu | vi
are e q'aq' wi e tepew wi
FOC PL fire FM PL majesty FM
火(力)であり、栄光は

xe vxic chiqui ui vu3ama3 tlecpam |
x-e-'ux-ik chi ki-wi' wuq amaq' Tlekpan
CMP-B3PL-become-SS PR A3PL-top seven tribe Tlekpan
トレクパンの7つの民の上になった

4ia may squiban chi ri qui hachom a chic qui | b =
k'iya may x-Ø-ki-b'an²⁴⁹⁾ chiri' ki-jach-om-a chik k-ib'
many twenty.year.cycle CMP-B3-A3PL-do there A3PL-divide-PFV-PL? REP A3PL-REF
たくさん年の年、彼らはそちらにいた。彼らは互いに別れた

2.7 ニマ・キチェ部族に対するトレクパンの7部族の戦い²⁵⁰⁾

tax tiquer cut vçachic quimi al qui | 4ahol vu3 ama3 tlecpam
ta x-Ø-tik-er k'ut u-sach-ik ki-mi'al ki-k'ajol wuq amaq' Tlekpan
when CMP-B3-begin-IV then A3-lose(PAS)-N A3PL-daughter A3PL-son seven tribe Tlekpan
そしてトレクパンの7つの民の娘と息子が消されることが始まった

xamaui 3alah qui | sa chic taqueça chic cu mal chalama cat |
xa ma wi q'alaj ki-sach-ik ta k-e-sach-ik²⁵¹⁾ k-umal Chalamakat²⁵²⁾
just NEG FM clear A3PL-lose(PAS)-N when ICP-B3PL-lose(PAS)-SS A3PL-cause Chalamakat
チャラマカットら(魔術)によって消されたとき、彼らの消失はまったくもって明らかでなかった

xa rix co lob chic 4o cano3 tachiquiri3 vu3a | ma3
xa r-ixkolob' chik k'o kanoq ta chi-Ø-ki-riq' wuq amaq'
just A3-internal REP be remaining when POT-B3-A3PL-find seven tribe
7つの民が見出すであろうとき、まだ腸だけが残っている

249) *b'an*は「する」というのが基本的な意味であるが、この場合は「いる」という意味であろう。それを支える例文を挙げる。*jukab'ij x-Ø-u-b'an pa ximob'al ja*「2日も監獄にいた estuvo en la cárcel hasta el tercer día」(DKB: 225)。

250) C&Mはここから「部族に対する最初の戦い La primera guerra contra las parcialidades」, Christenson (2022) は Beginning of the Disappearances from among the Seven Nations として章分けしている。『ポボル・ウフ Popol Vuh』第4部2章, Ximénez 1973: par.708-715, par.717-720, Edmonson 1971: LXI-LXIII に似た内容が記されている。

251) ここに *k-e-sach-ik* と B3PL が出てきた。前文の *u-sach-ik*, *ki-sach-ik* と明らかに異なる。しかし文が続くのに *-ik* はないと思われるが、文中で *-ik* がある場合もあって、この時代、まだ絶対的な規則ではなかったといえよう。特に *-umal* の前ではよくみられる。ということは *k-e-sa chik* という可能性も否定できない。*sa* には「初めて使う。手に入れる。日にさらす。焼く estrenar, obtener, exponer al sol, asar (SS)」という意味があるが、文の流れからは *sach* の方がよいだろう。同様な文が『ヤシュ記 Titulo de Yax』(4r) にもあるが、C&Mによると、名詞形 *ki-sach-ik* と動詞形 *k-e-sach-ik* はともに3人称複数で、同じ人称の時、「どのように消えたか明らかでなかった no estuvo claro cómo desaparecieron」と、「どのように」という意味になるという (C&M 1989: 125)。

252) *Chalamakat* は *k-umal* と複数で受けているところから、人々の名前と考えられる。しかし Coto は *chalamecat* というナワトル語からの借用として, encantar「魔法にかける」という意味を与えている (TC: CXVI)。*chalamakat* は、それではないかと Christenson は指摘している (Christenson 2022: 105, note 249)。手持ちのナワトル語の辞書から確かめることはできず、また複数であることが気になるところであるが、もしそうなら、「魔術によって」となろう。

na3ipa coʃbano wic vue xa hu yub lo | xecha
 naqi pa k-oj-b'an-ow-ik we xa juyub' lo x-e-cha'
 who/what Q ICP-B1PL-do-AP-SS maybe just mountain perhaps CMP-B3PL-say
 誰 (何) が我らにするのか。たぶん山しかないと言った

xquita 3eh²⁵³⁾ rakan ri banoL re
 x-Ø-ki-taq-e-j r-aqan ri b'an-ol²⁵⁴⁾ re'
 CMP-B3-A3PL-inquire-SF-ACT A3-foot D do-AG D
 彼らはそれをやった人の足跡を調べた

xa | rakan balam xarakan vtui cocano3 ----|
 xa r-aqan b'alam xa r-aqan utiw k'o kanoq
 just A3-foot jaguar just A3-foot coyote be remaining
 ただジャガーの足跡, コヨーテの足跡が残っていた

xa 4ut vqui4el cabe chuach 4aba uil chuach | to hil auilis ha3auitz
 xa k'ut u-kik'-el ka-Ø-b'e ch-u-[w]ach k'ab'awil ch-u-[w]ach Tojil Awilis Jaq'awitz
 just then A3-blood-POS ICP-B3-go PR-A3-face idol PR-A3-face Tojil Awilis Jaq'awitz
 血が偶像の前に, トヒルとアウイリスとハクァウィッツの前に, 行っている

quehe4ut v4uxla | xic qui ca miçaxic ekama ka kahau²⁵⁵⁾
 keje k'ut u-k'uxla-x-ik ki-kam-isa-x-ik²⁵⁶⁾ e qa-ma[m] qa-qajaw
 like then A3-think-PAS-N A3PL-die-CAUS-PAS-N PL A1PL-grandfather A1PL-father
 こうして, 我らの祖父, 我らの父が殺されることが考えられた

Balā 4itze | balam a3ab mahucotah yqui balam cuma | vu3 ama3 ah labal:
 B'ala[m] K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam k-uma[l] wuq amaq' aj-lab'al
 B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam A3PL-cause seven tribe AG-war
 バラム・キツェ, バラム・アクアツ, マフコタフ, イキ・バラムが, 7つの民, 戦士によって

chifju 3atah 4ut xna | (11r) tah chiquech 4itze
 chi ju-q'ataj k'ut x-Ø-na-taj chi k-ech [B'alam] K'itze'²⁵⁷⁾
 PR one-moment but CMP-B3-know-CPAS PR A3PL-for B'alam K'itze'
 すぐにバラム・キツェに知られてしまった

253) ta 3eh と書かれているが, *taqej* と読み変えた。

254) *b'anol* は「やった人」となり, 過去のことをさしている。

255) Christenson (2022) はこの行から The First War with the Seven Nations として章分けしている。

256) 動名詞は過去のことでも現在のことでもありうる。「殺された」のではなく「殺されること」まだ行為が起こっていない。しかし *uk'uxlaxik* のほうは「考えられること, 企てられること」は過去のこととなる。

257) *B'alam K'itze'* の *b'alam* がテキストでは消えているが, 補った。*B'alam K'itze'* は単数であるが, *k-ech* と複数で受けている。それゆえ, *k-* は *wuq amaq'aj lab'al* を受けていると解釈でき, 「彼らにバラム・キツェが思い出された」となる。その解釈を支える文が次のものである。

x-Ø-na'taj ch-k-e x-e-atin-ik “They remembered to bathe themselves” (Can Pixabaj 2015: 210)

hu tzu xe chuch²⁵⁸⁾ | to IL auilis xquibif
 ju-tzu xe' chuch To[j]il Awilis x-Ø-ki-b'i-j
 one-drop below mother Tojil Awilis CMP-B3-A3PL-tell-ACT
 すぐにトヒルとアウイリスのもとで彼らは言った

qui camixaxic cumaL | vu3 ama3:
 ki-kam-isa-x-ik k-umal wuq amaq'
 A3PL-die-CAUS-PAS-N A3PL-cause seven tribe
 7つの民によって殺されることを

taxu4u lobatojil mi^ubih yuib |
 ta x-Ø-u-k'ul-ub'a' Tojil m-Ø-i-xib'-i-j iw-ib'
 when CMP-B3-A3-reply-TRZ Tojil NEG-A2PL-fear-SF-ACT A2PL-REF
 トヒルが答えたとき、「汝ら自身恐れないう

3alaŋ chi4hiquitah v3ihiL labal chul ybif | chue
 q'alaj chi-Ø-ch'ik-itaj u-q'ij-il lab'al ch-Ø-ul-i-b'i-j ch-w-e
 clear POT-B3-fix-CPAS A3-day-POS war POT-B3-arrive-A2PL-tell-ACT PR-A1-to
 戦争の日がはっきりと決められよう、私にいいに来なさい」

xcha to hiL auiliz ha3auitz -----
 x-Ø-cha' Tojil Awilis Jaq'awitz
 CMP-B3-say Tojil Awilis Jaq'awitz
 とトヒルとアウイリスとハクァウィッツは言った

a v4hi qui | tahic 4u3ih cumal vuk²⁵⁹⁾ ama3 tlec pan
 [t]a u-ch'ik-itaj-ik k'u q'ij k-umal wuq amaq' Tlecpa
 when A3-fix-CPAS-N then day(< sun) A3PL-cause seven tribe Tlecpa
 トレクパンの7つの民によって、日が決められると

qui | camixaxic Balam 4itze balam a3ab mahu | cotah yquibalam
 ki-kam-isa-x-ik B'alam K'itze B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 A3PL-die-CAUS-PAS-N B'alam K'itze B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 バラム・キツエ、バラム・アクアツ、マフコタフ、イキ・バラムが殺されることの

tax qui vi3 4u vloquib | ah labal
 ta x-Ø-ki-wiq k'u ulo k-ib' aj-lab'al
 when CMP-B3-A3PL-adorn then hither A3PL-REF AG-war
 戦士たちは自ら着飾った

258) *xe chuch* は文字通りには「母の元で」となるが、これでは意味が通じない。しかし *chuch-qajaw* “priest-shaman”, *chuch-tat* “god-father” (CH) という語彙があり、「母」が「神、僧」を表わす訳がみられるので、*chuch* は Tojil Awilis の敬意語のような働きをしているとみることにする。*xe' ch-u-chi* と分析もできるが、これでは文法的に成り立たない。

259) 7 はほかでは *vu3* (= *wuq*) と書かれることが多いが、ここでは *vuk* (= *wuq*) と正しく書かれている。

chitzo. chi 4'unun che chi yachvach | vach²⁶⁰⁾ pua3 chite çacau pua3
 chi tzo[²⁶¹⁾ chi tz'unun che²⁶²⁾ chi yachwach puaq chi tesakaw²⁶³⁾ puaq
 PR club/sling? PR hummingbird wood PR crown metal PR ornament metal
 棍棒 (投石器?) や木槍や銀の王冠や銀の飾りで

tax qui ban | nabelabal chi la ha3auitz
 ta x-Ø-ki-b'an nab'e lab'al chila' Jaq'awitz
 when CMP-B3-A3PL-do first war there Jaq'awitz
 彼らはそちらのハクアウィッツで最初の戦争をしたとき

¶ e4up²⁶⁴⁾ xa | ba ma chic oyeu achi e 4amaço4'
 e k'ut xa b'a ma chik oyew achi e k'amasotz'
 B3PL then just well NEG REP fierce man B3PL vampire
 彼らは勇敢な男でも吸血鬼でもなかった

xa4ut | xe var xesa yab²⁶⁵⁾ ri ah labaL
 xa k'ut x-e-war xe' juyub' ri aj-lab'al
 just then CMP-B3PL-sleep under mountain D AG-war
 戦士たちは山の下で寝た

are4ut que | varic tax mah qui tzol qui 4'unun che |
 are k'ut k-e-war-ik ta x-Ø-maj ki-tzol ki-tz'unun che'
 C3 then ICP-B3PL-sleep-SS when CMP-B3-snatch(PAS) A3PL-club/sling? A3PL-hummingbird tree
 彼らは寝ていた、そのとき彼らの棍棒 (投石器?), 槍が奪われた

260) この vach は、行の初めに前行の wach を繰り返したもので、不要と考える。

261) tzol に C&M は honda 「投石器、パチンコ」という訳を与えているが、そのような訳はどの辞書にも見当たらない。tzol は「戻る volver (BB); leak, drip, a people, possibly a lineage (ME)」で、tzoloy che に「sauce 柳」という訳が与えられている。honda/slingshot は ikaq' (DKB, TC), ikaaq' (Ajpacaja Tum et al. 1996), ikiq' (Henne Pontious 1980) である。26r に ikaq' が出てくるので、honda ではないと思われる。12r, 25v では槍、弓、楯と同列に扱われているので、武器の 1 つに違はなく、剣または棍棒の可能性がある。戦争の場面を多く描いている『クアウケチヨリヤンの布図 (El lienzo de la conquista Quauhequechollan)』や『トラシユカラの布図 (El lienzo de Tlaxcala)』には、楯、弓矢、槍、棍棒、斧を持ったキチュエやカクチケルの戦士が描かれているが、パチンコや投石器を持った戦士は見当たらない。棍棒でも、火打ち石や黒曜石が埋め込まれた殺傷能力の高いものではないかと推測する。なお斧は ikaj である。棍棒は joson che (DB) とあるが、josoj は「草刈り、きれいにする (ME)」である。カクチケル語では tzopotzik che, kupukik che (TC) という。

262) tz'unun は「ハチドリ gorrión, chupa flor, colibri (DK)」であるが、tzunun は「槍、階段、雀 lanza, escalera, gorrión (BB)」とあり、tz'unun che' で「木の槍」とした。一連の武器を Recinos (1953; 1980) は bows, arrows, darts, and another instruments of war (arcos, flechas y demás instrumentos de guerra) と訳している。

263) C&M nota 117 では tesacaw は bezote (Diccionario de Vico) というが、Vico の辞書では tecau (tekaw) である。bezote とは下唇につける装飾リング。te は「母、叔母、既婚女性 madre, tia, mujer casada」であるが、te ch'ich' 「金床 yunque」, te k'ak' 「火打ちがね eslabon」, te kakow 「カカオの初穂 las primeras mazorcas de cacao que brotan」, te k'oxbal k'ak' 「打ち石 pedernal」, te tzimay 「ヒョウタン、大きな器 jicara, vasija de gran tamaño para batir el cacao (SS)」といった使われ方もして、「～を産むもの」とか「～のもと」とか「～の土台」などの意味が抽出できる。teçacau を te sakaw とすると、saka 'w には「下着 underwear, undershorts (CH), pantaloneta, calzón (DK)」という意味がある。

264) 4up (= k'up) のように見えるが、k'ut であろう。

265) xesa yab のように見えるが、C&M に従って xe' juyub' とした。しかし Christenson (2022: 106) は xesayab' として they were drowsy と訳している。say が “dormilón/drowsy person or sleepyhead” (Ximenez 1985: 637) というところからそのような訳をしているが、-ab' の説明ができない。

qui ya4h vach qui3al 3ah²⁶⁶⁾ ruc hu hū | qui 4hi p a 3ab qui 4hipa 3an
 ki-yachwach ki-q'al-q'ab' r-uk' ju-ju[n] ki-ch'ip-a q'ab' ki-ch'ip-a [a]qan
 A3PL-crown/headdress A3PL-clear/beautiful-hand A3-with one-one A3-little-ADJ hand A3-little-ADJ foot
 頭飾り, 腕飾りが, 1 つひとつの手の小指と足の小指とともに

xa ki esono soh | chic tax 4as tah qui vach
 xa qi e son-os-oj chik ta x-Ø-k'as-taj ki-wach
 just certainly B3PL nude-DUP-PL REP when CMP-B3-live-CPAS A3PL-face
 目覚めたとき, 裸であった

xax ma 4ouilabaL | xquibano
 xax ma k'o wi lab'al x-Ø-ki-b'an-o
 indeed NEG be FM war CMP-B3-A3PL-do-SS
 彼らがやった戦争はまったくもってなかった

xetzalih chiquihuyubaL
 x-e-tzal-ij chi[k] ki-juyub'-al
 CMP-B3PL-return-IV REP A3PL-mountain-POS
 彼らは彼らの山にふたたび戻った

2.8 部族に対する2度目の戦い²⁶⁷⁾

Vca | mul chi 4ut xquimol chi na quib
 u-ka-mul chi[k] k'ut x-Ø-ki-mol chi[k] na k-ib'
 A3-two-time REP then CMP-B3-A3PL-gather REP NEC A3PL-REF
 それからふたたびすぐに彼らは集まった

ru maL | tzatz ri cal qui 4ahol que ça chic
 r-umal tzatz ri k-al ki-k'ajol k-e-sach-ik
 A3-cause many D A3PL-son A3PL-son ICP-B3PL-lose(PAS)-SS
 なぜなら失われた臣下がたくさん

quehe | ut 4o ui labal chi qui4ux ma4u cacu | hah²⁶⁸⁾
 keje [k']ut k'o wi lab'al chi ki-k'ux ma k'u ka-Ø-k-ucha-j
 thus then be FM war PR A3PL-heart NEG but ICP-B3-A3PL-narrate-ACT
 こうして戦争が彼らの心にあったが, 彼らはうまく言えない

4a chi ri x4ulun vi ri qui tu x4'u | (11v) ma | xic
 k'a chiri' x-Ø-k'ulun wi ri ki-tu x-Ø-tz'um-a-x-ik
 actually there CMP-B3-come FM D A3PL-tit CMP-B3-kiss-SF-PAS-SS
 実際そこに乳房が吸いつかれたものが着いた

266) ya4h vach は *yachwach* と解釈した。また 3al 3ah は *q'alq'ab'* と読み替えた。*q'alq'a* は「飾る, 宝石, プレスレット adornar, joyas, ajorca」, *q'alq'abaj* は「飾る, 宝石 adornar, joyas (TC)」という意味がある。

267) C&M はここから「部族に対する 2 度目の戦い La segunda guerra contra las parcialidades」として, また Christenson (2022) は The Second War with the Seven Nations として章分けしている。『ポボル・ウッフ Popol Vuh』第 4 部 3 章, Ximénez 1973: par.743-759, Edmonson 1971: LXVI-LXVII によく似た内容が記されている。

268) Cacú | hah と書かれているが, *ka-Ø-k-ucha-j* と解釈した。

ta xquitzonoh 3a3

ta x-Ø-ki-tz'on-o-j q'aq'
when CMP-B3-A3PL-ask-SF-ACT fire
彼らは火を乞うたとき

xa ma ui xquina o | vaechi 4ule²⁶⁹⁾ vcamul la bal

xa ma wi x-Ø-ki-na'-o wa'e chi[k] k'ute u-ka-mul lab'al
just NEG FM CMP-B3-A3PL-know-SS D REP then A3-two-time war
彼らはこの2度目の戦争のことをまったく知らなかった

tax4hi quī | tah chi 3ih cumal va3²⁷⁰⁾ ama3 ah lab aL

ta x-Ø-ch'ik-itaj chi[k] q'ij k-umal wuq amaq' aj-lab'al
when CMP-B3-fix-CPAS REP day A3PL-cause seven tribe AG-war
7つの民、戦士によって日が決められたとき

chi | quī camixaxic e kamā ka kahau

chi ki-kam-isa-x-ik e qa-ma[m] qa-qajaw
PR A3PL-die-CAUS-PAS-N PL A1PL-grandfather A1PL-father
我らの祖父、我らの父が殺されるための

Balam 4itze | balam a3ab mahucotah yqui balam

B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
B'alam K'itz B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
バラム・キツェ、バラム・アクアッブ、マフコタフ、イキ・バラム

ta re | ta maxic chic rumal tohiL auilis ha3auitz |

ta r-etam-a-x-ik chik r-umal Tojil Awilis Jaq'awitz
when A3-know-SF-PAS-N REP A3-cause Tojil Awils Jaq'awitz
トヒルとアウイリスとハクアウィッツによって知られるところとなったとき

tas quibij 4ut balam 4itze chi rech tohilau | lis

ta x-Ø-ki-b'i-j k'ut B'alam K'itze' chi r-ech Tojil Awilis
when CMP-B3-A3PL-tell-ACT then B'alam K'itze' PR A3-for Tojil Awilis
バラム・キツェらがトヒルとアウイリスに言ったとき

mix 4hiquitah 3ih kacamicaxic²⁷¹⁾ chic | cumal vu3 ama3 ah labal

mi-x-Ø-ch'ik-itaj q'ij qa-kam-isa-x-ik chik k-umal wuq amaq' aj-lab'al
REC-CMP-B3-fix-CPAS day A1PL-die-CAUS-PAS-N REP A3PL-cause seven tribe AG-war
「7つと民と戦士によって、我らが殺される日が決められた

at tohiLau | lis ha3auitz xecha chi rech

at Tojil Awilis Jaq'awitz²⁷²⁾ x-e-cha' chi r-ech
B2 Tojil Awilis Jaq'awitz CMP-B3PL-say PR A3-for
汝、トヒル、アウイリス、ハクアウィッツよ」と彼らは彼に言った

269) 4ule と書かれているが、k'ute (<4'ule) と改めた。

270) va3 と書かれているが、次に amaq' があるので、wuq と改めた。

271) kacamicaxic と書かれているが、ç のセディーユの付け忘れであるので、kamisaxik と改めた。

272) 複数であるにもかかわらず、at と単数扱い。また3体に言っているにもかかわらず、chi r-ech と単数扱いになっている。

xcha 4u ri tohil | chire balam 4itze
 x-Ø-cha' k'u ri Tojil chi r-e B'alam K'itze'
 CMP-B3-say then D Tojil PR A3-to B'alam K'itze'
 そしてトヒルはバラム・キツェに言った

chi bana cab lahu | quech ri poy
 ch-Ø-i-b'an-a kab'-lajuj k-ech ri poy
 POT-B3-A2PL-do-DSS two-ten A3PL-for D scarecrow
 「案山子の12を作れ

are ri quitzol quitzununche | xi mah cano3 nabe
 are ri ki-tzol ki-tz'unun-che' x-Ø-i-maj kanoq nab'e
 FOC D A3PL-club/sling? A3-hummingbird-tree CMP-B3-A2PL-s snatch remaining first
 彼らの棍棒（投石器?）、彼らの槍は彼らが最初にもぎ取っていた

are chi qui coh ri poy | aham che
 are chi-Ø-ki-koj²⁷³⁾ ri poy aj-a-m che'
 FOC POT-B3-A3PL-believe D scarecrow work-SF-PFV wood
 彫刻を施した木の案山子を彼らは信じるであろう

que ya chuita3 4ch²⁷⁴⁾ ru4
 k-e-ya' ch-[u-]wi taq k'ej r-uk'
 ICP-B3PL-give(PAS) PR-A3-top PL palisade A3-with
 柵の上でそれと一緒に与えられる

chi | ya chic 4 çocob chucah 4'uctak 4'ak
 ch-Ø-i-ya' chik 4 sokob' ch-u-kaj²⁷⁵⁾ tz'uk taq tz'aq
 POT-B3-A2PL-give REP four pot PR-A3-four corner PL building
 加えて建物の4番目の角に4つの壺をやりなさい

hū | ço cob 3auonon : hun ço cob cital
 ju[n] sokob' q'a-wonon²⁷⁶⁾ jun sokob' sital
 one pot yellow-bumblebee one pot wasp
 1つの壺は黄色のマハナバチ、1つの壺はスズメバチ

273) *koj* は「信じる、なにかを中に入れる *creer, meter algo adentro*」*ka-nu-koj Dios* 「神を信じる *creo en mi Dios*」(DKB) とあり、動詞の主語は *ki-*「彼らは」であるので、「彼らは案山子を（本物と）信じる」という意味に解釈した。

274) *ta3 4ch* と書かれているが、C&M は *taq tz'aq* と読み、Christenson は *taq k'ej 'palisades* と読んでいる (Christenson 2022: 107, note 263)。 *k'ej* という語を辞書で見つけることはできなかったが、Christenson に従って「柵」の意味を与えることにする。

275) 文脈から見て、*chukaj tz'uk* は4番目というより、4つの角であろう。

276) *wonon* は「マハナバチ *abejorro* (SS)」, *q'anawonon* は「黄色のマハナバチ *abejorro amarillo*」であり、それと解釈した。

hun ço | cob 3a 4'utuh: hun ço cob vonon-----|
 jun sokob' q'atz'utuj²⁷⁷⁾ jun sokob' wonon
 one pot red.wasp one pot bumblebee
 1つの壺は朱色のオオスズメバチ, 1つの壺はマルハナバチ

rumal manaeta4iR bulam²⁷⁸⁾ 4itze: balama3ab | Mahu cotah hun yqui balam
 r-umal ma na e ta k'i ri B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj jun Iki B'alam
 A3-cause NEG NEC B3PL IRR many D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj one Iki B'alam
 なぜならバラム・キツエ, バラム・アクアツプ, マフコタフ, フン・イキ・バラムはまだ多くはなかった

xa4u charah xe | tzayx cumal vu3 ama3 ah labal
 xa k'u cha raj x-e-tzay-ix k-umal wuq amaq' aj-lab'al
 just then there want CMP-B3PL-pursue-PAS A3PL-cause seven tribe AG-war
 そのため, 7つの民, 戦士に追い詰められそうになった

cao3 3ih | tarah xe cami4axic ri kamam haka hau
 ka'oq q'ij ta raj x-e-kam-isa-x-ik ri qa-mam qa-qajaw
 Ka'oq day when want CMP-B3PL-die-CAUS-PAS-SS D A1PL-grandfather A1PL-father
 カオックの日我らの祖父, 我らの父は殺されそうになった

ta | vbanic 4ut nima may habal cuonal chi²⁷⁹⁾ | (12r)
 ta u-b'an-ik k'ut nim-a mayj-a-b'al k-umal
 when A3-do(PAS)-N then big-ADJ marvel-SF-INST A3PL-cause
 彼らによって大変不思議なことがおこされ

chi ri 4ut xqui4ut ui quibinibal qui pus quinaual |
 chiri' k'ut x-Ø-ki-k'ut wi ki-b'in-ib'al ki-pus ki-nawal
 there then CMP-B3-A3PL-show FM A3PL-walk-INST A3PL-miracle A3PL-wonder
 そこで, 歩行力や魔力を発揮した

taxetza lou poy ahamche vchuch çak la3 vonon | çital
 ta x-e-tzal-ow poy aj-a-m che' u-chuch saq-laq wonon sital
 when CMP-B3PL-fight-AP scarecrow work-SF-PFV wood A3-mother white.plate bumblebee wasp
 木彫の案山子や白皿の母, マルハナバチ, スズメバチが戦ったとき

277) *tz'utuj* には「油を塗る anoint (CH)」という意味があるが, 文脈からはハチの一種と思われる。Vico の辞書には 3a4'utuj (= q'atz'utuj) 「大毒ヘビ *vibora grande* (Vico)」とある。しかし C&M (nota 123) は, ヘビはこの文脈にふさわしくなく, *q'a susuj rij* 「大スズメバチ *abispa grande* (Vico)」を挙げて, 「朱色のスズメバチ *avispa bermejia*」という訳語を与えている。確かにハチの種類が続くので, ハチの一種と思われる。カクチケル語の語彙集を編集した Pantaleón de Guzmán は ca4'utuj (*katz'utuj*) に *abispa* (*avispa*) *grande vermeja* (*bermeja*) *que pica* 「刺す朱色の大スズメバチ」(PG: 40) と与えており, 大毒蛇よりそれの方がふさわしいだろう。少し後に妻たちが壺を開けて, マルハナバチ, スズメバチ, 黄色のマルハナバチ (*wonon sital q'a-wonon*) が飛び出したとある。q'atz'ulaj がハチの一種なら, 並んで記されて当然であるが, そうではないことを考慮に入れても, いろいろな刺し蜂に言及したと考えた方がよいと思われる。

278) R bulam のようにみえるが, *ri B'alam* と読み変えた。

279) *cuonal* と書かれているが, *kumal* と改めた。この *chi* は次の行の *chiri* の *chi* と考えられる。行またぎで語が繰り返す例は他にもみられる。Christenson は *kwonal chi* と読み, *strength again/demonstrations of strength* という訳を与えている (Christenson 2022: 233/108)。

4ha bi3a3 cak ti hax 3eteb pubayx : cutz | mayul nima çakboch :
 ch'ab'-i q'aq'²⁸⁰⁾ kaq tijax q'eteb' pub'a'ix²⁸¹⁾ sutz' mayul²⁸²⁾ nim-a saqb'och
 arrow-ADJ fire red flint take.hugging sudden cloud mist big-ADJ hail
 火の玉, 赤い火打ち石, 悪魔 (不吉な日), 霧, 大粒の雹

cabra3an : ca3ul ha ri | qui binibal qui cha cabal:
 kab'raqañ kaqulja ri ki-b'in-ib'al ki-chak-ab'al²⁸³⁾
 earthquake thunder D A3PL-walk-INST A3PL-crawl-INST
 地震と雷が彼らの歩くための道具, 彼らの這う道具

ta ro quic cut labal | cu mal vu3 ama²⁸⁴⁾ tlecpañ
 ta r-ok-ik k'ut lab'al k-umal wuq ama[q'] Tlecpañ
 when A3-enter-N then war A3PL-cause seven tribe Tlecpañ
 トレクパンの7つの民による戦争に突入のとき

xa 4ut poy aham che | rix quilabalih
 xa k'ut poy aj-a-m che' ri x-Ø-ki-lab'al-i-j
 just then scarecrow work-SF-PFV wood D CMP-B3-A3PL-war-SF-ACT
 彼らが戦ったのは, 彫刻した木製のただの案山子であった

x4is na qui chu3ab
 x-Ø-k'is na ki-chuq'ab'
 CMP-B3-finish(PAS) NEC A3PL-strength
 すぐに彼らの力が尽きた

4ate 4ut | xha katah ço cob cumal xo3o hau ab
 k'ate k'ut x-Ø-jaq-ataj sokob' k-umal xoq'o jaw-ab'
 later then CMP-B3-open-CPAS pot A3PL-cause princess-PL
 それから王妃たちによって壺が開けられた

280) *ch'ab'* は「光線, 柄, 矢, 刃, 槍 ray, shaft, arrow, blade, glass, lance (ME)」。 *ch'ab'i q'aq'* は「精霊 a spirit (ME)」といった意味が挙げられている。訳すると「光線 (矢) の火」であるが, *ch'ab'i q'aq'* 「火の玉 cometa grande que parece como globo o gran llama (OS)」という意味がカクチケル語にあり, これを採用した。

281) C&M は *q'eleb' pub'aix* と読んで, 意味を与えていないが, ここでは *q'eteb' pub'aix* と読む。カクチケル語に *q'ete pub'aix* 「不吉な日, 悪魔 aciago día, diablo (OS)」とあり, 通常語末の *b'* はカクチケル語では消えるので, *q'ete* は *q'eteb'* と同語であったと考える。21r にも使われている。Christenson (2022) は *q'eteb'* を「絞殺 strangulation」, *pub'a'ix* を「吹き矢で射られる being blowgunned」(p.235) として, *q'eteb' pub'a'ix* を the strangulations and the sudden deaths (p.108) と訳している。Theologia Indorum 25 章 (33r) に hunafpu xbalanquefj, taçul hurakan **3eteb pubaiax**. Hunhunañpu, Vukub hunafpu. huncame Vukub came qui4 re. qui4 rix4ak. mam y3choa. Voc hunapu (=Junajpu, Xb'alankej, Tasul, Juraqañ, Q'eteb' Pub'a'ix, Jun Junajpu, Wuqub' Junajpu, Jun Kame, Wuqub' kame, Kik' Re', Kik' Rixk'aq, Mam, Ik' Choa, Wok, Junajpu) 等の冥界の神または文化英雄として出てくる (Christenson 2022: 38)。

282) cutz mayul と書かれているが, *sutz' mayul* と読み変えた。 *sutz'* は「雲 nubes」であるが, *sutz' moyew* は「霧 niebla (SS)」で, これを表わしていると考ええる。

283) C&M は「地震と雷は彼らの歩くため, 動くために使われる力 el terremoto, trueno y rayo, eran (los poderes) que usaban para caminar, para moverse」としているが, *chakab'al* という語は *chakub'al* のことかもしれない。 *chakb'al-chakub'al* 「道具 tool-tools (CH)」, *a-chakub'al* 「君の仕事場, 君の道具 tu obrador, o tu herramienta (DKB)」である。しかし「這う」という可能性もある。それは *chakanik* という自動詞, または *chake, chakal* という状態自動詞であり, *-b'al* がつく場合は, *chakanib'al, chakalib'al* となるはずである (cf. Anleo: 29r)。しかし López Ixcóyによると, 状態動詞に *-Vb'al* がつく場合, たとえば *xuk-ub'al/xuk-ul-ub'al* 「跪くところ, 道具 instrumento/lugar para hincar」のように, *CVC-Vb'al* または *CVC-VI-Vb'al* となるので (López Ixcóy 1997: 203), *chakab'al* も許されることになる。

284) vu3 ama と書かれているが, *wuq amaq'* であることは文脈から疑いようない。

ri xo3iL ba | lam 4itze balam a3ab mahu cotaq yqui balam |
 r-ixoq-il B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam²⁸⁵⁾
 A3-woman-POS B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 バラム・キツエ, バラム・アクアツ, マフコタフ, イキ・バラムの妻

are 4ut tax hakatah çocob
 are k'ut ta x-Ø-jaq-ataj sokob'
 FOC then when CMP-B3-open-CPAS pot
 壺が開けられたそのとき

tax ha3atah²⁸⁶⁾ vonon | çital 3av onon
 ta x-Ø-jaq-ataj vonon sital q'a-wonon
 when CMP-B3-open-CPAS bumblebee wasp yellow-bumblebee
 マルハナバチ, スズメバチ, 黄色のマルハナバチが飛び出したとき

Are 4ut xka çan quech vu3 ama3 | ah la baL chuach vleu
 are k'ut x-Ø-qa-sa-n k-ech wuq amaq' aj-lab'al ch-u-[w]ach ulew
 FOC then CMP-B3-descend-CAUS-AP A3-for seven tribe AG-war PR-A3-face earth
 そしてそれが7つの民, 戦士を大地の上に倒し

are 4ut ek'o chuach vleu |
 are k'ut e k'o ch-u-[w]ach ulew
 FOC then B3PL be PR-A3-face earth
 彼らは大地の上にいた

tax3ol ca no3 quitzol qui4'u nun che
 ta x-Ø-q'ol kanoq ki-tzol ki-tz'unun che'
 when CMP-B3-leave(PAS) remaining A3PL-club/sling? A3PL-hummingbird tree
 彼らの棍棒 (?), 槍

xaki qui 4hab | qui po cob
 xa qi ki-ch'ab' ki-pokob'
 just certainly A3PL-arrow A3PL-shield
 そして矢と楯が²⁸⁷⁾残された

4o^x cam ca no3
 k'o²⁸⁷⁾ x-Ø-kam kanoq
 someone CMP-B3-die remaining
 あるものは死に

285) *Iki B'alam* は独身のはずであるが²⁸⁾, ここでは妻をもっているように書かれている。*r-ixoqil* と単数扱いになっているが, 一括して扱うときには単数扱いになることがある。とはいえ, すでに述べたように『ポ波尔・ウウフ Popol Vuh』(第3部3章/7章, Ximénez 1973: par. 569, 646) では *caquixaha/caquixha* (= *kakixaja*) という妻をもっている。

286) *ha3atah* (= *jaq'ataj*) と書かれているが²⁸⁾, *jaqataj* と読み変えた。

287) *k'o* は通常 *be* 動詞として用いられるが, ここは「誰か」という意味となろう。カクチケル語では *k'oj* にあたり, *k'oj x-ban-o* 「誰かがそれをした *alguno lo hizo*」(Torresano 1754: 11; Flores 1753: 50) という例がある。

4o xa nu mah chi chi queh | vukama²⁸⁸⁾ _ tlecpan
 k'o x-Ø-anumaj chi[k] chi k-ech wuq ama[q'] Tlecpan²⁸⁹⁾
 someone CMP-B3-flee REP PR A3PL-for seven tribe Tlecpan
 トレクパンの7つの民のあるものは逃げた

chi ma ui 4ota labal xquiba | no
 chi ma wi k'o ta lab'al x-Ø-ki-b'an-o
 PR NEG FM someone IRR war CMP-B3-A3PL-do-SS
 だれも戦うことをしなかった

xalo3 xqui banalabal =
 xa loq' x-Ø-ki-b'an a[j]-lab'al
 just vain CMP-B3-A3PL-do AG-war
 戦士たちは無駄にやった

4ue he 4ut vni | maric quiche
 keje k'ut u-nim-ar-ik K'iche'
 thus then A3-big-IV-N K'iche'
 こうしてキチュが³大きくなった

vae e3a3 etepu = xe vs chiqui bi | vae vu3 ama3
 wa'e e q'aq' e tepew x-e-'ux chi ki-b'i[l] wa'e wuq amaq'
 D PL fire PL majesty CMP-B3PL-become PR A3PL-among D seven tribe
 これがこの7つの民の間にあった力と威厳となった

vae 4u te qui bi vu3ama3 | rah xelabalinic chila ha3autz
 wa'e k'ute ki-b'i' wuq amaq' raj x-e-lab'al-i-n-ik chila' Jaq'awitz
 D then A3PL-name seven tribe want CMP-B3PL-war-SF-AP-SS there Jaq'awitz
 これは7つの民の名前である。彼らはそちらのハクァウィッツで戦争しようとした

¶ rot hayib: | 4ibaha : vxab: bacah : queb: tzunha:
 Rot Jayib' K'ib'aja Uxab' B'akaj Keb' Tzunja²⁹⁰⁾
 Rot Jayib' K'ib'aja Uxab' B'akaj Keb' Tzunja
 ロット, ハイブ, キバハ, ウシャブ, バカフ, ケブ, ツンハ

288) queh または quch のように書かれているが, *k-ech* とした。また7は他のところでよくみられる *vu3* (= *wuq'*) ではなく, *vuk* (= *wuq*) と正しく表記されている。*ama* は *amaq'* であることは前後から考えて問題なかろう。

289) 直訳すると「あるものはトレクパンの7つの民のために逃げた」となるが、それでは意味が通らない。*k'o* *chi kech wuq' amaq' Tlecpan* の *k'o* が動詞の前にきた分離構文とみなすと意味が通る。その解釈を支える文をあげる。

wuq al chi kech (26v) 「彼らのうちの7人の息子」

jun chi kech nima'q propetas (5r) 「預言者のうちの1人」

ri jun chi kech (13v) 「彼らのうちの1人」

jun xb'e chi kech chi relib'al q'ij (14r) 「彼らのうちの1人が東に行った」

290) テキストでは *rothayib* と読めるが, 12v-13r では *Rotzhayib uxab : 4ibaha ba cah quebatzunha* とある。*wuq amaq'* 「7つの民」を字義通りにとると, このように7つに分ける方がよいであろう。しかし, Hugo Fidel Sacor Q. によると, *Rotzjayib*, *Quibaja*, *Uxab*, *Bakaj*, *Quetzunja* は *Poqom* の民 (Sacor 2008: 142)。C & M (1983: 222) では *Rotzjayib* と *Uxab* はラビナル *Rabinal* の部族 *parcialidad nativa*, *Bakaj* はトニコパンの部族。

taxeba | nou labal
 ta x-e-b'an-ow lab'al
 when CMP-B3PL-do-AP war
 彼らが戦争したとき

vtiqueric labalin rib
 u-tik-er-ik lab'al-i-n r-ib'
 A3-begin-IV-N war-SF-AP A3-REF
 互いに戦うことの始まり

vtiqueric | puch 4hab po cob 3ivxe
 u-tik-er-ik puch ch'ab' pokob' qi u-xe'
 A3-begin-IV-N and arrow shield true A3-root
 そして矢と楯の始まり。確かにもとである

queh e 4ut v4utu | nic 3a3al tepegual rumal 4icheuina |
 keje k'ut u-k'ut-un-ik q'aq'-al tepew-al r-umal K'iche' wina[q]
 like then A3-show-AP-N fire-ABSN majesty-ABSN A3-cause K'iche' person
 こうしてキチェ人によって威力と威厳が露わになった

chuach ro no hel rah labal xel ui 4u apano3 | qui ni maL =
 ch-u-[w]ach r-onojel r-aj-lab'al x-Ø-el wi k'u apanoq ki-nim-al
 PR-A3-face A3-all A3-AG-war CMP-B3-leave FM then out A3PL-big-POS
 すべての戦士の前で彼らの大きさが出た

2.9 生娘たちによるニマ・キチェ支配者への誘惑とそれへの対応²⁹¹⁾

Rox maL chi4ut lab al Rah | (12v) xqui4ux lah chic vuk ama3 tlecpan
 r-ox-mul chi[k] k'ut lab'al raj x-Ø-ki-k'uxla-j chik wuq amaq' Tlecpan
 A3-three-time REP then war want CMP-B3-A3PL-think-ACT REP seven tribe Tlecpan
 さらに3度目にトレクパンの7つの民は戦争を企てようと欲した

taxqui | camiçah chi qui tzih chi rech qui çha quic chic
 ta x-Ø-ki-kam-isa-j chi ki-tzij chi r-ech ki-ch'ak-ik chik
 when CMP-B3-A3PL-die-CAUS-ACT PR A3PL-word PR A3-for A3PL-defeat(PAS)-N REP
 彼らが打ち破られるために、ことばでもって殺した

e | ka mam ekakahau balam 4itze balam a3ab | Mahucotah yqui balam =
 e qa-mam e qa-qajaw B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 PL A1PL-grandfather PL A1PL-father B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 我らが祖父、我らが父、バラム・キツエ、バラム・アクアツ、マフコタフ、イキ・バラムを

ru mal v 3uta3 | 3ih queatinui
 r-umal uq-u-taq q'ij k-e-'atin wi
 A3-cause seven-SUF-PL day ICP-B3PL-bathe FM
 なぜなら7日ごとに彼らは風呂に入る

291) C & M は「浴場で生娘たちによるキチェ王たちへの誘惑 La tentación de los jefes k'iche's por las doncellas en el baño」としている。いっぽう Christenson (2022) は The Third Attempt to Defeat the K'iche' とし章分けしている。『ボボル・ウッフ Popol Vuh』第4部2章 (Ximénez 1973: par. 716, 721-742; Edmonson 1971: LXI-LXVI) によく似た内容がある。

ri ah cah ah 4uix²⁹²⁾ ekamam | ka kahau =
 ri aj-k'aj[b'] aj-k'ix e qa-mam qa-qajaw
 D AG-sacrifice AG-thorn PL A1PL-grandfather A1PL-father
 供犠者, 我らの祖父, 我らの父は

taxecha chi 4ut vu3 ama3 |
 ta x-e-cha' chi[k] k'ut wuq amaq'
 when CMP-B3PL-say REP then seven tribe
 7つの民はさらに言った

xataquebe ka 4haca chimi3ina chi catinabal |
 xa ta k-e-b'e-qa-ch'ak-a chi miq'in-a' chi k-atin-ab'al²⁹³⁾
 just IRR ICP-B3PL-go-A1PL-defeat-DSS PR hot-water PR A3PL-torture-INST
 「だから苦しめる手段として熱い湯で我らは彼らを負かしに行く

mapaxaru mal maui caquil vuach yxo3 |
 ma pa²⁹⁴⁾ xa r-umal²⁹⁵⁾ ma wi ka-Ø-k-il u-wach ixoq²⁹⁶⁾
 NEG Q just A3-cause NEG FM ICP-B3-A3PL-see A3-face woman
 彼らは女の顔を見ていないからではないのか

are3u rumaL 3itzi e3a3 etepe
 are k'u r-umal²⁹⁷⁾ qitzij e q'aq' e tepe[w]
 FOC then A3-cause certainly B3PL fire B3PL majesty
 なぜなら彼らは本当に力があり, 威厳があるから

xata4ut que | kauik quekacauh vbic oxib hos3i lah alitō |
 xa ta k'ut k-e-qa-wiq k-e-qa-kaw ub'ik ox-ib' josq'-ilaj alit-o[m]
 just IRR then ICP-B3PL-A1PL-decorate ICP-B3PL-A1PL-adorn thither three-SUF pure-INT girl-PL
 だから我らは3人の純なる娘を着飾り, 飾る

vux tapu chibe qui 4ux chiquech
 we ta pu chi-Ø-b'e ki-k'u'x chi k-ech
 if IRR and POT-B3-go A3PL-heart PR A3PL-for
 もし彼女らの魂が彼らの元に行くのなら

292) ah cah ah 4uix と書かれているが, *aj k'aj[b'] aj k'ix* と訂正した。4uix は quix と勘違いしたようである。

293) C & M は「彼らの風呂場で熱い湯で彼らを負かしに行く Vayamos a vencerlos al agua caliente en su baño」としているが, 風呂場であると, 自動詞形 *atin* (「私は風呂に入る *k-in-atin-ik* (yo me baño) (DKB)」) から派生した *atinib'al* (23v に出てくる) となるはずである。*atinab'al* が写し間違いないとすると, これは他動詞 *atinaj* 「苦しめる atormentar, padecer (DKB)」に場所や手段を表わす接尾辞 *-Vb'al* の付いた形とみななければならないまい。しかし Tamub I (Historia Quiche de Don Juan de Torres) では *atinab'al sel*, *atinab'al kukub' joronala ja'* 「風呂場の器, 冷たい水の壺 la vasija para el baño, el cántaro del agua fría」(Contreras 2008: 118) とあり, *atinab'al* が風呂場を指している可能性もある。すると「風呂の熱い湯で」という訳になる。

294) *mapa* には「幸運にも, もしかすると por ventura (MM: 48r; Flores: 380)」という意味が挙げられている。

295) *xa rumal* 「～であるからには por cuanto, y así (Anleo: 66v)」。

296) *ka-Ø-k-il u-wach ixoq* には性的な節制が含まれているという (Christenson 2022: 109, note 275)。

297) *are k'u rumal* には「そしてそのため, それだから y por eso (Flores: 379)」という意味が挙げられている。*are k'u* があり, 理由に焦点が当てられていることを示している。

chet4e lax ta²⁹⁸⁾ | 4ut v4ux to hiL auilis ha3auitz chi quech |
 ch-e-tzel-a-x ta k'ut u-k'ux Tojil Awilis Jaq'awitz chi k-ech
 POT-B3PL-return-SF-PAS IRR then A3-heart Tojil Awilis Jaq'awitz PR A3PL-for
 トヒルとアウィリスとハクァウィッツの心が彼女らに引き寄せられるであろう

xa4ucha vtz quicami çaxic chux 3umaL | xecha 4ut
 xa k'u cha utz ki-kam-isa-x-ik ch-Ø-ux q-umal x-e-cha' k'ut
 just then there good A3PL-die-CAUS-PAS-N POT-B3-become A1PL-cause CMP-B3PL-say then
 そのことにより彼らは我らによってうまく殺されるであろう」と言った

tax banatah quitzi
 ta x-Ø-b'an-ataj ki-tzij
 when CMP-B3-do-CPAS A3PL-word
 彼らのことばがなされたとき

x4hi quitah 4ut | v3ihiL quichaquic kaman ka ka hau
 x-Ø-ch'ik-itaj k'ut u-q'ij-il ki-ch'ak-ik qa-mam qa-qajaw
 CMP-B3-fix-CPAS then A3-day-POS A3PL-defeat(PAS)-N A1PL-grandfather A1PL-father
 我らの祖父、我らの父が負かされる日が定められた

cumaL | vu3 ama3 uhlabal =
 k-umal wuq amaq' aj-lab'al
 A3PL-cause seven tribe AG-war
 7つの民、戦士らによって

hutzu4ut chianim x | queta mah balam 4itze
 ju-tzu k'ut chi anim x-Ø-k-etam-a-j B'alam K'itze'²⁹⁹⁾
 one-drop then PR quick CMP-B3-A3PL-know-SF-ACT B'alam K'itze'
 すぐにバラム・キツェらは知った

taqui biceatineL | pa mi 3ina:
 ta ki-b'i-k e atin-el pa miq'in-a
 when A3PL-go-N PL bathe-AG PR hot-water
 彼ら入浴者が温泉に入りに行くと

echi4u co chic oxib hos 3ilah | 3ilah³⁰⁰⁾ alitom pami3ina
 e chi[k] k'u k'o chik ox-ib' josq'-ilaj alit-om pa miq'in-a'
 B3PL REP then be REP three-SUF clean-INT girl-PL PR hot-water
 3人の生娘は温泉にいた

298) chet4elaxtaと読めそうであるが、C&Mは*ch-e-tzelax ta*と読んでいる。Christenson (2022: 110, 236) は *chet k'elax u-k'ux* “soon deadened their hearts” としているが、辞書等でその訳を裏付けることはできない。*tzel/ tzelej*「戻す、戻る、戻る、come back, give back」の受動形 *tzelex* “be returned (ME)” かもしれない。*tzel* に *-axtaj*「即時辞 immediativo (Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 128)」がついた形の可能性も考えられるが、他動詞につくので違うように思われる。たとえば *x-u-sik'il-axtaj ~ xusik-ila'*「すぐにそれを拾い集めた lo recogió rápido」, *x-u-chap-axtaj-xuchap-ala'*「すぐにそれをつかんだ lo agarró rápido」。

299) *B'alam K'itze'* しか言及がないが、動詞内の人称辞は *k-* と複数扱いになっているので、バラム・キツェらとした。

300) *josq'ilaj q'ilaj* は *q'ilaj* の繰り返しとなっているが、行またぎであり、前行の繰り返しと思われる。

taxeopanic = hutzu | 4ut xeperi alitom
 ta x-e-'opan-ik ju-tzu k'ut x-e-pe ri alit-om
 when CMP-B3PL-arrive-SS one-drop then CMP-B3PL-come D girl-PL
 彼らが着いたとき、すぐに少女達がやって来た

caniman alla3 alla3 ahauab |
 ka-Ø-nim-a-n alaq alaq ajaw-ab'
 ICP-F2PL-big-SF-AP F2PL F2PL lord-PL
 「あなた方は敬う、あなた方王たち

mixuh pe v4 alla3
 mi-x-uj-pe uk' alaq
 REC-CMP-B1PL-come with F2PL
 あなた方のもとへ私たちは来ました

vh quita3on³⁰¹⁾ ka ka hau
 uj ki-taqon qa-qajaw
 B1PL A3PL-messenger A1PL-father
 私たちは父たちの派遣した者です

ohixcu4 | ahauab Balam 4itze balam a3ab mahu cotah | y quī balam :
 oj-ix k-uk' ajaw-ab' B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 go-IMP(B2PL) A3PL-with lord-PL B'alam Kitze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 『バラム・キツェ、バラム・アクアップ、マフコタフ、イキ・バラム王たちのもとへ行きなさい

he y4habefj vae³⁰²⁾
 j-e-i-ch'a-b'e-j wa'e
 go(IMP)-B3PL-A2PL-talk-APPL-ACT D
 汝らはこれについて彼らに話しに行きなさい

naki chi cah chi | ya chi quech
 naqi chi-Ø-k-aj ch-Ø-i-ya' chi k-ech
 what POT-B3-A3PL-want POT-B3-A2PL-give PR A3PL-for
 彼らが欲しがるものを汝らは彼らにやりなさい

vuep uchi cah qui x4ule cu4
 we pu chi-Ø-k-aj k-ix-k'ul-e' k-uk'
 if and POT-B3-A3PL-want ICP-B2PL-marry-IV A3PL-with
 汝らが彼らと結婚することを彼らが望むのなら』

quecha | eka kahau Rotzhayibuxab : 4ibaha ba cah | (13r) quebatzunha :
 k-e-cha' e qa-qajaw Rotz Jayib' Uxab' K'ib'aja B'akaj Keb'a Tzunja³⁰³⁾
 ICP-B3PL-say PL A1PL-father Rotz Jayib' Uxab' K'ib'aja B'akaj Keb'a Tzunja
 と、私たちの父ロット、ハイップ、ウシャブ、キバハ、バカフ、ケバ、ツンハが言います」

301) vh quita3onは完了構文 *uj ki-taq-om* ではないかと思われる。しかし *a-taqoon* 「君の特使 “tu embajador” (DKB)」, *taqo'n*, *taqo'nel*, “messenger” (CH) とあり、そちらを採用した。

302) he をうまく解釈できなかったためか、C & M は「彼らに話すために para hablarles」と訳しているが、ここでは *j-* は「行く *b'e*」の命令形の1形態と解釈した(文法篇 8.11.2.4 参照)。

303) 12r では、ロット、ハイップ、キバハ、ウシャブ、バカフ、ケッパ、ツンハ

xecha4ut 3apo hib chi queh ba | lam4it e³⁰⁴⁾
 x-e-cha' k'ut q'apoj-ib' chi k-ech B'alam K'itze'³⁰⁵⁾
 CMP-B3PL-say then virgin-PL PR A3-for B'alam K'itze'
 生娘たちがバラム・キツェらに言った

taxecho3obex 4ut
 ta x-e-choq'-ob'e-x k'ut
 when CMP-B3PL-respond-APPL-PAS then
 彼女らが応えられたとき

utz bala yx ka | mial
 utz b'a la' ix qa-mi'al
 good well D B2PL A1PL-daughter
 「よかろう、汝ら我らが娘たちよ」

mi baxe ka4habeh ri ahauab
 mi-b'a-x-e-qa-ch'a-b'e-j ri ajaw-ab'³⁰⁶⁾
 REC-well-CMP-B3PL-A1PL-talk-APPL-ACT D lord-PL
 我らは王たちにうまく話した

mipuch | 3il qui vach quix cha ba apano3 chi quech yka | hau
 m-i-puch-q'il ki-wach³⁰⁷⁾ k-ix-cha' b'a apanoq chi k-ech i-qajaw
 NEG-A2PL-and-abstain A3PL-face ICP-B3PL-say well out PR A3PL-for A2PL-father
 「彼らの顔を避けないように、汝らは汝らの父にうまく言うのだ

yxkamiaL xecha balam 4itze
 ix qa-mi'al x-e-cha'³⁰⁸⁾ B'alam K'itze'
 B2PL A1PL-daughter CMP-B3PL-say B'alam K'itze'
 汝ら、我らが娘たちよ」とバラム・キツェらは言った

Are ba ri | kata3iquiL Alak ahavab
 are b'a ri qa-taq-ik-il alaq ajaw-ab'
 C3 well D A1PL-send(PAS)-N-POS F2PL lord-PL
 「それは私たちの使わされた任務である。あなた様方、王たちよ」

chi4ama v o3³⁰⁹⁾ retaL chikitzih xe y cha beh
 ch-Ø-i-k'am-a uloq r-et al chi qitzij x-e-'i-ch'a-b'e-j
 POT-B3-A2PL-take-DSS hither A3-sign PR certainly CMP-B3PL-A2PL-talk-APPL-ACT
 「確かに汝らが彼らと話したという徴を持てきなさい

304) chi queh ba lam4it e のように書かれているが、chi kech B'alam K'itze と改めた。

305) k-ech と 3 人称複数なのは、B'alam K'itze が代表していると考えられる。

306) 2 段下に持つてくると意味が通じる (翻訳参照)。

307) m-i-puch-q'il ki-wach を mi-puch-q-il ki-wach と取って、「我らは最近彼らの顔を見た we also just now saw their faces」と解釈する見方もあるが (Christenson 2022: 111, note 281), その場合であれば、mi-puch-x-q-il とならねばならないだろう。

308) B'alam K'itze と単数ながら動詞句では e と複数で照応するので、「バラム・キツェら」とした。

309) v o3 と書かれているが、uloq と解釈した。

vue maui co re tal | chul y vumaL quix ka ca mi çah
 we ma wi k'o r-et al ch-Ø-ul iw-umal k-ix-qa-kam-isa-j
 if NEG FM be A3-sign POT-B3-arrive A2PL-cause ICP-B2PL-A1PL-die-CAUS-ACT
 もし汝らによってもたらされる徴がないなら、我らは汝らを殺す

quixchoy chu | vach hachuach çi u an
 k-ix-choy ch-u-[w]ach ja ch-u-[w]ach siwan
 ICP-B2PL-hurt(PAS) PR-A3-face river/house PR-A3-face valley
 汝らは川（家）の前で、谷の前で、切られる」と

quicha ka ka hau | chi3ech alla3 ahauab to3ob 4u kauach
 k-e-cha' qa-qajaw chi q-ech alaq ajaw-ab' toq'ob' k'u qa-wach
 ICP-B3PL-say A1PL-father PR A1PL-for F2PL lord-PL mercy then A1PL-face
 私たちの父は、私たちに言った。「あなた様方、王様方、私たちは哀れです

chiyata alla3 | ret al chi 3e xecha 4ut 3apohib =
 chi-Ø-Ø-ya' ta alaq r-et al chi q-e x-e-cha' k'ut q'apoj-ib'
 POT-B3-F2PL-give IRR F2PL A3-sign PR A1PL-to CMP-B3PL-say then virgin-PL
 あなた様方、私たちに証拠を与えてください」と生娘たちは言った

tax qui4ulu | ba4ut balam 4itze
 ta x-Ø-ki-k'ul-ub'a³¹⁰⁾ k'ut B'alam K'itze'
 when CMP-B3-A3PL-respond-TRZ then B'alam K'itze'
 バラム・キツェらは応えた

chi uey _ beh na chi ka | ya ret al chiwech
 ch-Ø-iw-ey[e]b'-e-j³¹¹⁾ na chi-Ø-qa-ya' r-et al ch-iw-ech
 POT-B3-A2PL-await-SF-ACT NEC POT-B3-A1PL-give A3-sign PR-A2PL-for
 「ちょっと待ちなさい。我らは汝らに徴を与えよう」

xe v chax 4ut 3a po hib |
 x-e-'ucha-x k'ut q'apoj-ib'
 CMP-B3PL-narrate-PAS then virgin-PL
 生娘たちは語られた

taqui bic 4ut bala m 4itze.chuach tohiL a | vi lis : ha 3a uitz
 ta ki-b'i-k k'ut B'alam K'itze' ch-u-[w]ach Tojil Awilis Jaq'awitz
 when A3PL-go-N then B'alam K'itze' PR-A3-face Tojil Awilis Jaq'awitz
 バラム・キツェらがトヒルとアウィリスとハクァウィッツの前に行くとき

at tohil auilis nakipa | ret al vaetzih
 at Tojil Awilis naqi pa r-et al wa'e tzij
 B2 Tojil Awilis what Q A3-sign D word
 「汝、トヒルとアウィリスよ、このことばの徴はなにか

310) *B'alam K'itze* と単数ながら動詞句では *ki* と複数で照応しているので、バラム・キツェらとした。

311) テキストでは *y* のあとが不明であるが、*eyebej* 「待つ to wait for something CH)」と読むことにする。辞書ではふつう *oyebej* (ME), *oyobej* (BB) であるが、17v にも *x-Ø-k-eyeb'-ej* と *r-eyeb'-e-x-ik* がみられるところから、変種とみることにする。

chika ya niquech³¹²⁾ vae | 3apohib quimi al vu3 ama3
 chi-Ø-qa-ya' chi k-ech wa'e q'apoj-ib' ki-mi'al wuq amaq'
 POT-B3-A1PL-give PR A3PL-for D virgin-PL A3PL-daughter seven tribe
 この生娘たち、7つの民の娘たちに我らは与えよう」

xecha4ut | to hil auilis
 x-e-cha' k'ut Tojil Awilis
 CMP-B3PL-say then Tojil Awilis
 それからトヒルとアウィリスは言った

chi tzibah oxib 3al³¹³⁾ chi ya | chi quech:
 ch-Ø-i-tz'ib'-a-j ox-ib' qal ch-Ø-i-ya' chi k-ech
 POT-B3-A2PL-write-SF-ACT three-SUF cloth POT-B3-A2PL-give PR A3PL-for
 「汝らが彼女らに与える3枚の布を描きたまえ

hun çital vpam hun 4ut ba | lam v pam: hun 4ut cot vpan
 jun sital u-pam jun k'ut b'alam u-pam jun k'ut kot u-pam
 one wasp A3-stomach one then jaguar A3-stomach one then eagle A3-stomach
 その腹部が1匹のスズメバチ、そしてその腹部が1匹のジャガー、そしてその腹部が1匹の鷲

chiqui | 3u vuh a pa no3 quika hau lo3obal
 chi-Ø-ki-q'uw-u-j apanoq ki-qajaw loq'-ob'al
 POT-B3-A3PL-cover-SF-ACT out A3PL-father love-INST
 愛する彼女らの父を覆うように」

que | xcha4ut to hil auilis. ha3auitz chi que balam 4itze
 ke x-Ø-cha' k'ut Tojil Awilis Jaq'awitz chi k-e B'alam K'itze'
 thus CMP-B3-say then Tojil Awilis Jaq'awitz PR A3PL-to B'alam K'itze'
 そうトヒル、アウィリス、ハクァウィッツはバラム・キツェらに言った

quehe cut v4'ibaxic ox bu | (13v) ox bu çah³¹⁴⁾ chi 3al cumal balam 4itze
 keje k'ut u-tz'ib'-a-x-ik ox-b'usaj chi q'al k-umal B'alam K'itze'
 thus then A3-write-SF-PAS-N three-NC PR clothes A3PL-cause B'alam K'itze'
 そしてこうしてバラム・キツェらによって3枚の服が描かれると

xqui | ya v bic chiquech oxib 3a po hib quimial | vu3 ama3
 x-Ø-ki-ya' ub'ik chi k-ech ox-ib' q'apoj-ib' ki-mi'al wuq amaq'
 CMP-B3-A3PL-give thither PR A3-for three-SUF virgin-PL A3PL-daughter seven tribe
 彼らは7つの民の娘である3人の生娘に与えた

312) niquech のように読めるが, *chi kech* と解釈した。

313) 3al と書かれているが, *q'al* は embrace, tie, armload, twenty, lord of cacao, brass (ME) であり, 文脈に合わない。そこで *qal* 「綿布 tela de algodón (SS)」と改めた。Christenson は *oxib' k'ul* “three robes” と変更しているが, 変えすぎであろう。*k'ul* には「マント, ポンチョ manta」という意味が与えられている (Anleo: 7r)。

314) ox bu が2度続けて書かれているが, よくあるページまたがりの繰り返しであろう。

vaequibi 3apohib: hun puch | hun tax hu4ibatzunha
 wa'e ki-b'i q'apoj-ib' jun Puch jun Tax jun K'ib'atzunja³¹⁵⁾
 D A3PL-name virgin-PL one Puch one Tax one K'ib'atzunja
 これらは生娘の名前である。1 人はブッチ、1 人はタッシュ、1 人はキバツンハ

tax cu4aah | oxib tzibam 4ullo 3o bal rech qui kahau |
 ta x-Ø-k-uk'a'-a-j ox-ib' tz'ib'-a-m k'u loq'-ob'al r-ech ki-qajaw
 when CMP-B3-A3PL-carry-SF-ACT three-SUF write-SF-PFV then love-INST A3-for A3PL-father
 彼女らは彼女らの父を愛している具としての3つの絵を運んだとき

que qui cot chic xebec----
 k-e-ki-k-ot chik x-e-b'e-k³¹⁶⁾
 ICP-B3PL-sweet-RED-IV REP CMP-B3-go-SS
 彼女らはさらに喜んで行った

ta copanic ru4 | qui kahau
 ta k-opan-ik r-uk' ki-qajaw
 when A3PL-arrive-N A3-with A3PL-father
 彼女らの父のもとに着いたとき

nim xequi cot ahauab chi | rech quil 3 xic³¹⁷⁾ rahauab vu3 ama3 ----
 nim x-e-ki-k-ot ajaw-ab' chi r-ech ki-loq'-o-x-ik r-ajaw-al wuq amaq'
 big CMP-B3PL-sweet-RED-IV lord-PL PR A3-for A3PL-love-SF-PAS-N A3-lord-POS seven tribe
 7つの民の王たちが愛されることに王たちはたいそう喜んだ

are ba vae cul hu hun quech ykahau | quechu³¹⁸⁾ ahauab balam 4itze
 are b'a wa'e k-Ø-ul ju-jun k-ech i-qajaw k-e-cha' ajaw-ab' B'alam K'itze'
 FOC well D ICP-B3-arrive one-one A3PL-for A2PL-father ICP-B3PL-say lord-PL B'alam K'itze'
 「これだと、汝らの父のそれぞれが着くとバラム・キツエの王たちは言う」

xecha | chi quech quikahau =
 x-e-cha' chi k-ech ki-qajaw
 CMP-B3PL-say PR A3PL-for A3PL-father
 彼女らの父に言った

hutzu4ut xu | 4am v3u ri hun chi quech
 ju-tzu k'ut x-Ø-u-k'am u-q'u ri jun chi k-ech
 one-drop then CMP-B3-A3-take A3-clothes D one PR A3PL-for
 すぐにその1人が衣服を取った

315) ここでは3人の娘の名があげられているが、『ポボル・ウッフ Popol Vuh』ではシュタフ *xtah* とシブブッチ *xpuch* の2人しかあげられていない (Ximénez 1973: par.726; Recinos 第4部2章; ME 1971: LXIII)。

316) 前が不完全相、後が完全相であるので、「～しながら」となる。

317) *quil 3 xic* のように読めるが、*ki-loq'oxik* と解釈した。

318) *quechu* のように見えるが、*kecha'* と解釈した。a は当然のごとく上が閉じているはずであるが、*quechu* の u は a でないと意味が通じない。

are ri çital | v pam xacoh³¹⁹⁾ chi rih
 are ri sital u-pam x-Ø-u-køj chi r-ij³²⁰⁾
 FOC D wasp A3-stomach CMP-B3-A3-put PR A3-back
 そのスズメバチがその前面 (腹)。その背後に差し込んだ

hutzu4ut x4as tah | qui vach chi çital xutivtiohil ahau |
 ju-tzu k'ut x-Ø-k'as-taj ki-wach chi sital x-Ø-u-ti' u-ti'oj-il ajaw
 one-drop then CMP-B3-live-CPAS A3-face PR wasp CMP-B3-A3-eat A3-flesh-POS lord
 すぐにスズメバチの顔が蘇った。王の肉を食った

xauí quehe ri cot v pam x4as tah qui vach | cot balam
 xa wi keje ri kot u-pam x-Ø-k'as-taj ki-wach kot b'alam
 just FM thus D eagle A3-stomach CMP-B3-live-CPAS A3-face eagle jaguar
 同様鷲がその前面 (腹)。鷲とジャガーの顔が生き返った

xeti cut ahau ab rahau | ama3
 x-e-ti' k'ut ajaw-ab' r-ajaw-al amaq'³²¹⁾
 CMP-B3PL-eat(PAS) then lord-PL A3-lord-POS tribe
 部族の王である王たちが食われた

ma³²²⁾ ki pachi 4ax 4oL vae x bey | 4ama vlo3 vlo3
 naqi pa chi k'axk'ol wa'e x-b'e'-i-k'am-a uloq uloq³²³⁾
 what Q PR suffering D CMP-go-A2PL-take-DSS hither hither
 「お前たちがもたらしたこの苦しみは何なんだ

yx 4axtocanel xecha | chi quech qui mial
 ix k'axtok'-a-n-el x-e-cha' chi k-ech ki-mi'al
 B2PL deceit-SF-AP-AG CMP-B3-say PR A3PL-for A3PL-daughter
 お前たちは裏切り者だ」と彼らは彼らの娘に言った

quehe4ut v3i li | tahic labal ri cumal ama3 chi la ha | 3auitz 4hipa3
 keje k'ut u-q'il-itaj-ik lab'al ri k-umal amaq' chila' Jaq'awitz Ch'ipaq
 thus then A3-abstain-CPAS-N war D A3PL-cause tribe there Jaq'awitz Ch'ipaq
 こうしてあちらのハクァウィッツ・チバックで民によって、戦争が避けられたこと

v nimal v3a3al qui | (14r) che
 u-nim-al u-q'aq'-al K'iche'
 A3-big-ABSN A3-fire-ABSN K'iche'
 キチェの偉大さと威力

319) xacoh のように見えるが、上部が開いているので u であろう。køj は「信じる creer, ka-nu-køj Dios 私は神を信じる creo en mi Dios, 何かを差し込む meter algo adentro (DKB), creer, meter (DB), meter, entremeter, creer (BB), to place, to put, to believe or accept, to spread on, to use (CH)」といった意味がある。

320) -ij は基本的には「背, 後ろ」であるが、「について, 以外, 上, に対して, に隠れて, alredecor, detrás, afuera de, sobre (DK), contra, a escondidas de (Anleo: 9v)」といった意味もあり、ここでは服を上羽織するという意味がふさわしいように思われる。

321) ajawab' と rajawal amaq' は意味からは同格

322) ma と書かれているが、その後をみると, naqi pa の方が適切と思われるので、そのように変えた。

323) uloq の繰り返しは強調なのか、それとも書記者の間違いか、珍しい用法である。

quehe 4ut v4utunic v 3a3aL v tepe | val 4i che ui na3

keje³²⁴⁾ k'ut u-k'ut-un-ik u-q'aq'-al u-tepew-al K'iche' winaq
thus then A3-show-AP-N A3-fire-ABSN A3-majesty-ABSN K'iche' person
こうしてキチェ人の威力と威厳が露わになること

chuv ch³²⁵⁾ ro nohel Rah | labal xel ui 4u apano3 qui nimal

ch-u-wach r-onojel r-aj-lab'al x-Ø-el wi k'u apanoq ki-nim-al
PR-A3-face A3-all A3-AG-war CMP-B3-leave FM then out A3PL-big-ABSN
すべての戦士の前で、彼らの偉大さが出た

eka mā | kakahau Balam 4itze bal am a3ab. Mahu | cotah Yqui balam

e qa-ma[m] qa-qajaw B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
PL A1PL-grandfather A1PL-father B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
我らの祖父と父、バラム・キツェ、バラム・アクアツ、マフコタフ、イキ・バラムの

varal 4ut che ta | mas ui 3a3al tepeval xban ha3auitz 4hipa3---

waral k'ut ch-Ø-etam-a-x wi q'aq'-al tepew-al x-Ø-b'an Jaq'awitz Ch'ipaq
here then POT-B3-know-SF-PAS FM fire-ABSN majesty-ABSN CMP-B3-do(PAS) Jaq'awitz Ch'ipaq
ハクァウィッツ・チバックでなされた威力と威厳がここで知られよう

chiv4ial may xquiban chiri ha3auitz

chi u-k'iy-al may x-Ø-ki-b'an chiri' Jaq'awitz
PR A3-many-POS twenty.year.cycle CMP-B3-A3PL-do there Jaq'awitz
彼らはあちらのハクァウィッツでたいへん長い年月やった

2.10 コカイップとコクァウィップの東への旅とコナチェの誕生³²⁶⁾

¶ Vae4ut v naohi xic ahauarem cumaL | balam 4itze

wa'e k'ut u-na'oj-i-x-ik³²⁷⁾ ajaw-ar-em k-umal³²⁸⁾ B'alam K'itze'
D then A3-feel-SF-PAS-N lord-IV-N A3PL-cause B'alam K'itze'
これはバラム・キツェらによって王国がうまく作られること

chui qui4hacatahic vu3ama3 | taxecha

ch-[u-]wi ki-ch'ak-ataj-ik wuq amaq' ta x-e-cha'
PR-[A3-]top A3PL-defeat-CPAS-N seven tribe when CMP-B3PL-say
7つの民が打ち破れることについて、そして彼らは言った

324) *keje* は「かくのごとく」とか「このように」とか「～のようである」という意味であるが、2 段前と同じであり、文脈から推測すると、「その結果」のように思われる。

325) *chuv ch* と書かれているが、*ch-u-wach* であろう。

326) Chonay (1834) ではここから第3章「公職、威厳、榮譽について De los empleos, dignidades y honores (p.11)」となる。C&M は「コカイップとコクァウィップの東への旅 El viaje de K'oka'ib' y K'oqawib' al oriente」である。Christenson (2022) はこの次の行から The Journey of K'oka'ib' to the Place Where the Sun Emerges として章分けしている。

327) *na'oj* は「考える、知識など think, know, approve, suspect, resolve, wisdom, idea (ME), knowledge, idea (CH)」の意味だが、*na'ojij* は「知る、考える、描く saber, discurrir, trazar (DB), confer, consult, discuss wisely, have ability (ME)」であり、カクチケル語の *naojij* には「気をつけて何かをする、うまくする、道理や本能に従って作る hacer algo con cuidado, hacer las cosas bien, obrar conforme a la razón o al instinto (SS)」といった意味がある。

328) *kumal* と複数扱いであるので、*B'alam K'itze* らということになろう。

xatabachi bekaçama hel chi | la chu ach ahau nacxic chi relebal 3ih |
 xa ta b'a chi-Ø-b'e qa-samaj-el chila' ch-u-[w]ach ajaw Naxkik chi r-el-eb'al q'ij
 just IRR well POT-B3-go A1PL-work-AG there PR-A3-face lord Naxkik PR A3-leave-LOC sun
 「あちらの東のナクシク王の前に我らの使者が行くように

matacoh qui4hac ri vaka ma³²⁹⁾ ah labaL |
 ma ta k-oj-ki-ch'ak ri wuq amaq' aj-lab'al
 NEG IRR ICP-B1PL-A3PL-defeat D seven tribe AG-war
 7つの民、戦士が我らを負かさないう

matapucoh quiçacho coh qui mayh
 ma ta pu k-oj-ki-sach-o k-oj-ki-may-i-j³³⁰⁾
 NEG IRR and ICP-B1PL-A3PL-lose-SS ICP-B1PL-A3PL-destroy-SF-ACT
 そして彼らが我らを消し去らないよう。我らを破壊しないよう

ma | ta pu chi kah 3a3i h ka la xic ka bi ka vach |
 ma ta pu chi-Ø-qaj qa-q'ij q-al-a-x-ik³³¹⁾ qa-b'i' qa-wach
 NEG IRR and POT-B3-fall A1PL-fate A1PL-son-SF-PAS-N A1PL-name A1PL-face
 そして我らの運命、我らの親類、我らの名前、我らの顔が落ちないよう

tau³³²⁾ chux apa no3 xecha
 xa wi ch-Ø-ux apanoq x-Ø-cha'
 just FM POT-B3-become out CMP-B3-say
 この先もなるであろう」と言った

que he4ut qui | takic vbic ecay b v4ahol Balam 4itze |
 keje k'ut ki-taq-ik ub'ik e ka'-ib' u-k'ajol B'alam K'itze'
 thus then A3PL-send(PAS)-N thither PL two-SUF A3-son B'alam K'itze'
 こうしてバラム・キツェの2人の息子が派遣されるもの

vae 4ut qui bie cayb v4ahoL balam 4itze |
 wa'e k'ut ki-b'i' e ka'-ib' u-k'ajol B'alam K'itze'
 D then A3PL-name PL two-SUB A3-son B'alam K'itze'
 これはバラム・キツェの2人の息子の名前である

tax ya qui ta ki quiL vae 4o cayb 4o 3auib |
 ta x-Ø-ya' ki-taq-ik-il wa'e K'oka'ib' K'oq'awib'
 when CMP-B3-give(PAS) A3PL-send(PAS)-N-POS D K'oka'ib' K'oq'awib'
 このコカイップとコクァウィップの任務が与えられたとき

329) 明らかに vaka ma³と書かれているが、wuq amaq'であることは間違いないであろう。

330) sach-o と-o という終端接尾辞がついているのでそこで切れるはずであるが、ma は次文も支配していることは意味から明らかである。

331) alaxik「親類 parientes (DKB)」, birth, fate, idol, nagual, importance, relative (ME), clan, patrilineage, relative, family member, birth (CH)」。カクチケル語の辞書に、直訳すると「私の日、私の生まれたこと」になる nu-q'ij w-alaxik に「敬う、人または財産の評価 honrar y estima de la persona o la hacienda (OS)」とあるところから「尊厳」という意味に取ることにした。

332) ta wi と読めるが、それでは意味をなさない。それで可能性が高いと考えられる xa wi と読むことにした。

taxebechi reli bal 3ih

ta x-e-b'e chi r-el-ib'al q'ij
when CMP-B3PL-go PR A3-leave-LOC sun
彼らは東に行ったとき

e4ama ahau a rem | chi reli bal 3ih

e k'am-a³³³⁾ ajaw-ar-em chi r-el-ib'al q'ij
B3PL take-DSS lord-IV-N PR A3-leave-LOC sun
彼らは東で王権を受け取れ

hun xbechi queh chi reli | b a l 3ih

jun x-Ø-b'e chi k-ech³³⁴⁾ chi r-el-ib'al q'ij
one CMP-B3-go PR A3PL-for PR A3-leave-LOC sun
彼らのうちの1人は東に行った

hun 4ut xbe chu kahibal 3ih

jun k'ut x-Ø-b'e ch-u-qaj-ib'al q'ij
one then CMP-B3-go PR-A3-descend-LOC sun
1人は西に行った

4o caib | xbechi relival3ih =

K'oka'ib' x-Ø-b'e chi r-el-ib'al q'ij
K'oka'ib' CMP-B3-go PR A3-leave-LOC sun
コカイップは東に行った

4o 3a uib xbechuk hibai³³⁵⁾ | 3ih

K'oq'awib' x-Ø-b'e ch-u-qaj-ib'al q'ij
K'oq'awib' CMP-B3-go PR-A3-descend-LOC sun
コクァウィップは西に行った

a re 4u ri 4o cayb huçu çu4u lic xbe chi re | libal 3ih

are k'u ri K'oka'ib' jusu suk'-ulik x-Ø-b'e chi r-el-ib'al q'ij
FOC then D K'oka'ib' quickly straight-POADJ CMP-B3-go PR A3-leave-LOC sun
コカイップはといえば、すぐにまっすぐ東の方へ行った

are4uri 4o3auib xa xtzalih vlo | (14v) chi³³⁶⁾ palo

are k'u ri K'oq'awib' xa x-Ø-tzal-ij ulo[q] chi palo
FOC then D K'oq'awib' just CMP-B3-return-IV hither PR sea
コクァウィップといえば、海の方から戻ってきた

333) *e k'am-a* は理解しがたい構文である。*k'ama* だけだと3人称の命令形である。それに *e* がつくとは考えにくく、目的節を導く *r-e* の可能性がある。もっともあり得るのは *k-e-k'am-a* であろう。C&M は *e k'amol* と解釈し、Christenson は *chi* の間違いであろうと推測している。

334) *chi queh* と書かれているが、*chi kech* と読みたい。*jun x-Ø-b'e chi k-ech* は *xb'e jun chi kech* の *jun* が取り立てられ前に出された文で、2行前に *x-e-b'e chi r-el-ib'al q'ij* とあり、彼ら (*e* で受けている)、すなわち *K'oka'ib'* と *K'oq'awib'* を *chi kech* は指していると解釈した。

335) *chuk hibai* と書かれているが、*chuq'ajib'al* であることは疑いようがないので、改めた。

336) 14ページ最初の部分が消えて読めないが、C&M は *chi* と読んでいる。

maui PaP R palu³³⁷⁾ taxtzalih v lo3 | xi co
 ma wi x-Ø-q'ax ta palo ta x-Ø-tzal-ij uloq [Me]xico
 NEG FM CMP-B3-pass IRR sea when CMP-B3-return-IV hither Mexico
 メキシコから戻ってきたとき、海を越えなかった

taxu4hutinah v 4ux
 ta x-Ø-u-ch'utin-a-j u-k'ux
 when CMP-B3-A3-little-SF-ACT A3-heart
 彼の心を小さくしたとき

taxhoxou cano | ru4 rix nam rixokil 4ocayb
 ta x-Ø-jox-ow kano[q] r-uk' r-ix-nam r-ixoq-il K'oka'ib'
 when CMP-B3-fornicate-AP remaining A3-with A3-sister.in.law A3-woman-POS K'oka'ib'
 彼の義姉、コカイップの妻と姦淫したとき

tax 4aho aric³³⁸⁾ | nariba la m 4o3auib =
 ta x-Ø-k'ajol-a-n-ik na ri B'alam K'oq'awib'³³⁹⁾
 when CMP-B3-son-SF-AP-SS first D B'alam K'oq'awib'
 バラム・コクァウィップが子供をもうけたとき

4o a³⁴⁰⁾ chi4u a4al chi cu | cuL³⁴¹⁾
 k'o [l]a chi[k] k'u ak'al chi kusul
 be D REP then child PR cradle
 子供は確かにゆりかごの中にいた

tax 4ulun vtziho xic co cayb
 ta x-Ø-k'ulun u-tzij-ox-ik K'oka'ib'
 when CMP-B3-come A3-word-PAS-N K'oka'ib'
 コカイップが話されること（着いたという知らせ）がとどいたとき

taxbe ua | ma³⁴²⁾ muŋ 3ali bal i³⁴³⁾ tzi quīL col³⁴⁴⁾ tziqul balam |
 ta x-Ø-b'e-u-k'ama muŋ q'al-ib'al tzikil kot tzikil b'alam
 when CMP-B3-go-A3-take-DSS shade lean-INST spotted eagle spotted jaguar
 日覆いと背もたれ、斑点のある鷲と斑点のあるジャガーを受け取りに行ったとき

337) PaP R palu のように見えるが、C & M に従って、x-Ø-q'ax ta palo とした。

338) 4aho aric のようにみえるが、k'ajolanik であることはまちがいないであろう。

339) -ik があることでそこで切れるはずであるがそうではない。その前の文は、いわゆる逆受動（単動態）の動詞が使われているが、主語の明示なく、斜格のみ生起しているだけである。ri B'alam K'oq'awib' が前の文の主語でもあることを示すためとも考えられる。

340) 15r に k'o la chi k'u があるので、そのように改めた。

341) cucuL と書かれているが、セディーユの付け忘れで、kusul であることは文脈から明らかである。

342) xbe ua ma のように書かれているようだが、x-b'e-u-k'ama を表わしていると思われる。

343) i のように見えるが、C & M も Christenson もコロンのとしている。次の行でははっきり：とわかる。

344) col のようにみえるが、kot「鷲 águila (SS)」または koj「ピューマ leon」であろう。tzikil b'alam (14v, 16r, 22v, 28r) と対であるので、kot と読むことにした。

taxul puch : titiL 3ana bah xbantatah xbe |na³⁴⁵⁾ 4o cayb
 ta x-Ø-ul puch titil q'an ab'aj x-Ø-b'an-ataj x-Ø-b'e[-u-k'am]-a K'oka'ib'
 when CMP-B3-arrive and powder yellow stone CMP-B3-do-CPAS CMP-B3-go-A3-take-DSS K'oka'ib'
 そして作られた黄色の石粉が着いたとき、コカイップが受け取りに行った

taxul puch co4'ihabal pae3 |puach
 ta x-Ø-ul puch kotz'ij-ab'al puaq [soch-i] puach³⁴⁶⁾
 when CMP-B3-arrive and flower-INST metal rattle-ADJ metal
 花輪具の銀とガラガラ銀の銀が着いた

rech mama ah 4'alam rah | pop ah 4'alam utzam chi na mi tal
 r-ech mama' aj-tz'alam³⁴⁷⁾ r-aj pop aj-tz'alam u-tzam chinamit-al
 A3-for old AG-wood A3-AG-mat AG-wood A3-nose family-POS
 ママ (長老)・アフ・ツアラムとラフ・ポップ・アフ・ツアラムとウ・ツァム・チナミトルの

4ate | pxpcha³⁴⁸⁾ chi 4ut 4o3auib
 k'ate p[u] x-Ø-cha' chi[k] k'ut K'oq'awib'
 later and CMP-B3-say REP then K'oq'awib'
 そしてそれからコクァウィップは言った

3itzih ba chi yan miyn | van ca no3
 qitzij b'a chi yan³⁴⁹⁾ mi-x-Ø-in-b'an kanoq
 certainly well PR shame REC-CMP-B3-A1-do remaining
 確かに恥ずかしいことに私がやった

xataquibe hi 4'axo3 chupam ri | be xitzalih ui vlo3
 xa ta k-i-b'e-jitz'-ax-oq³⁵⁰⁾ ch-u-pam ri b'e x-i-tzal-ij wi uluq
 just IRR ICP-B1-go-hang-PAS-DSS PR-A3-in D road CMP-B1-return-IV FM hither
 だから私が戻った道の真ん中で首吊りにされそうになり

rumal mix pe ri aha | 4o cayb
 r-umal mi-x-Ø-pe ri aja[w] K'oka'ib'
 A3 cause REC-CMP-B3-come D lord K'oka'ib'
 なぜならコカイップ王がやって来た

345) *na* の前は 1 字分空白である。それを C&M は *uba* として、前行から合わせて *xb'eub'ana* と読んでいるが、意味が通じない。そこで前行の繰り返しとみて、*xb'ek'ama'* と読むことにした。

346) 原文は *pae3* のように読め、その次はわからないが、23v の *ri kotz'ij-ab'al puach soch-i puwaq* を参考にして補った。*puach* と *puaq* が交替しており、同じ意味と解する以外ない。

347) *tz'alam* は「材木」という意味であるが、*aj tz'alam* は「用役を割り当てる責任者 principal que reparte el servicio de los indios (DKB), 命令者 mandador (Anleo: 6v)」という。またカクチケル語では、「御触れ役人、公文書の配達者、使用人簿を保管する人 pregonero, el encargado de los correos, e que guarda las listas de los trabajadores (SS), 大公、王子 príncipe (TC)」という意味がある。いずれも政体で重要な役職であろう。

348) *pxpcha* または *puxcha* のように見えるが、C&M は *ta' xcha* としている。ここでは 17v に *k'ate pu* があるので、*k'ate pu xcha* と読み下すことにした。

349) *yan* は「私の恥 *nu-yan, nu-kixb* (DB)」から、恥という意味と取った。カクチケル語の辞書には「すぐに en seguida (SS)」とある。

350) 方向詞 *b'e* の後の受動詞に *-oq* があるので、そこで節は区切られるはずである。しかしそうでない文例がたくさんある。「戻った道の真ん中で首つりにされそうになった」とも訳せて、こちらの方が文脈にあっているように思われる。*xax ta ba/a be xa* は「それで、なので、もしかすると pues, acaso」(Anleo: 67r) などの意味が挙げられており、*xa ta* は「だから」という意味がここではふさわしい。

na be cha peL ta | ol v pe vuina3 chi v 4a hol vcha3
 nab'e chap-el ta'-ol u-pe u-winaq chi^{*355)} u-k'ajol u-chaq^{*356)}
 first grasp(PAS)-AG hear-AG A3-misfortune A3-person mouth A3-son A3-younger.brother
 彼の子、彼の弟の不幸と犯罪を聞くために最初に選ばれるべき人

ka | cam ah 4halam ulee³⁵⁷⁾
 qa-sa-m aj ch'at-a-m ulew
 lower-CAUS-PFV green.corn level-SF-PFV earth
 倒された緑のトウモロコシ、平らにされた大地

nin ha çoc baqui | are ximonel are Racanel³⁵⁸⁾
 nim ja Sokb'aki are xim-on-el are rap-a-n-el
 big house Sokb'aki C3 tie-AP-AG C3 whip-SF-AP-AG
 ソクバキは大きな家である。それは結ぶ人、それはたたく人

ti hoy v 4ah | v cha3 ri ma ma ah 4'alam
 tij-oy u-k'ajol³⁵⁹⁾ u-chaq' ri mama' aj-tz'alam³⁶⁰⁾
 teach-AG A3-son A3-younger.brother D old AG-wood
 ママ・アフ・ツァラムは彼の子供、弟を教える人

355) *Vinak chij* (= *winaq chi'*) に「争い、不平、犯罪 *pleyto. quexa ó delicto* (DKB)」とある。

356) ここから4行は理解しがたいが、*K'oka'ib'* の弟 *K'oq'awib'* とその子 *B'alam K'onache* の子をさしているものと思われる。23vにも同じような文がある。

357) 4halam ulee のように見えるが、23vに同じような文があるので *ch'atam ulew* と読むことにした。
 『ポボル・ウップ Popol Vuh』にも同じような文 *cazam ah, chatam ulew* がある。Ximénez (1973: 161, par.533-534) は「置かれた黍、寝床となった大地 *cañas puestas, tierra hecha cama*」, 註358では *cama hecha de tierra* 土でできたベッド, Recinos (2016: II-14; 林屋 2001, 2016 第2部14章) は「平野の生き草 *Cañas Vivas en la Tierra Llana*」, Edmonson (1971: 142, 143, 行4631~4640) では *K'azam Ah, Chatam Ulew* とし、訳は「living corn, flat earth」, Tedlock (1996: 139) は *Living Ears of Green Corn, Bed of Earth*, Christenson (2022: 246) は「victors in war, conquerors earth」と訳している。この文は、冥界の主たちを征服したフンアフブーとシュバランケフが植えたトウモロコシが枯れて再び芽を出し、祖母が喜ぶ文脈で出てくる文であり、ここの文脈との関係を見つけるのは難しい。また綴り字の解釈が異なり、どれが正しいか判断できないが、*k'asam* が正しいとすると、それは *k'asaj* から派生した語でなくてはならない。しかし *living* に関係する動詞は *k'ase* という状態動詞であるから、*k'asam* を *living* と訳するのは正しくないであろう。Domingo de Basseta の辞書には、*chata ulew/tzaq'* として「poyo 腰掛け」という語が見られる (DB: 389)。またカクチケル語の辞書には *ch'atam che* 「cadahalso 式壇、絞首台」が見られる (TC, OS)

358) *çoc balauí, Racanel* のようにも読めるが、23vに同様な文 *nim ja sokb'aki are rap-an-el xim-on-el* があり、*sokb'aki, rapanel* と読むことにする。*sok* は「巢、クッション、風見鶏 *el nido, almohadilla de paja* que sirve para evitar los golpes, veleta, todo lo que sirve para indicar la dirección del viento (SS), 鳥がやるように穴を開ける; 借金を止める; 布を洗いテーブルに掛ける *punzar y picar como hacen las aves, detener las deudas, lavar y tender los manteles en la mesa (FX)*」, *sokaj* 「ひげを剃る、毛を刈る *afeitar, trasquilar (FX)*」, ひげを剃る、切る、傷つける *afeitar, cortar, herir (SS)*」, *sokab'al* は「針、短剣、黒曜石の斧 *lanceta, puñal, hacha de obsidiana (SS)*」, *rakaj* は「かじる、引っ掻く *scratch, gnaw (ME)*」, *rapaj* は「たたく、枝を切る、道を開く *azotar, cortar ramas, abrir un camino (SS)*」といった意味がある。

359) v 4ah と書かれているが、23vに同じような節があり、*u-k'ajol* であることは問題ないだろう。

360) 「彼の子供、弟を教える人」の「彼」とはコカウィブをさすのであろう。そして彼らを教え諭すのがママ・アフ・ツァラムと解釈できる。そうすると、「彼の子、彼の弟の不幸や罪を聞く人」も、ママ・アフ・ツァラムとなろう。ママは祖父という意味であるが、ここでは長老という意味がふさわしい。23vにも同じような文がある。

na be xpe | ri que 3alen rumal 4ocayb
 nab'e x-Ø-pe ri k-eqalen r-umal K'oka'ib'
 first CMP-B3-come D A3PL-authority A3-cause K'oka'ib'
 最初にコカイップによる権威がもたらされた

vae 4ut x | ban chi ha ka vuitz
 wa'e k'ut x-Ø-b'an chi Jaq'awitz
 D then CMP-B3-do(PAS) PR Jaq'awitz
 これはハクアウィッツでやられた

xaui ba chi3ala hin a pa | no3 | (15r)
 xa wi b'a chi-Ø-q'alaj-i-n apanoq
 just FM well POT-B3-clear-SF-AP out
 おなじように明らかにしよう

15³⁶¹⁾
 ox mul ox la hu vina3 xcu lun³⁶²⁾ ui 4ocayb |
 ox-mul ox-laju winaq x-Ø-k'ulun wi K'oka'ib'
 three-times three-ten person CMP-B3-come FM K'oka'ib'
 13の20 (260日暦のことか) の3倍かけてコカイップは着いた

tax pechi re li bal 3ih
 ta x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij
 when CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 太陽の出るところから来たとき

4o la chi 4ut a4al chi | cuçul taxulic
 k'o la³⁶³⁾ chi[k] k'ut ak'al chi kusul ta x-Ø-ul-ik
 be D REP then child PR cradle when CMP-B3-arrive-SS
 着いたとき、子供は確かにゆりかごにいた

A pa chi na ri a4al xcha | 4ut ahau 4o cayb chi rech xo 4ohau³⁶⁴⁾
 apachina[q] ri ak'al x-Ø-cha' k'ut ajaw K'oka'ib' chi r-ech xoq'ojaw
 who D child CMP-B3-say then lord K'oka'ib' PR A3-for lady
 その子は誰だと、コカイップ王は婦人に言った

361) js のような文字が xlahu と vina3 の上に見えるが、15ページのことを表わしているようである。気をつけてみると、15と同じように、10r, 12r, 13r, 16r, 20r, 21r, 27v, 28r, 29r のページの上真ん中あたりにそれぞれ10, 12, 13, 16, 20, 21, 27, 28, 29の数字がみえるので間違いないだろう。ただし27v は24と書いているようにみえ、29r では29ではなく30と書かれている。それらへの言及は省略した。

362) *k'ulun* 「来る、再び来る、近づく venir de nuevo (BB), venir (Flores), allegar a lugar (OS)」と解釈した。*pe[t]* 「来る」はこちらの方に向かって来る (Larsen 1988: 168) のに対し、*k'ulun* は「こちらの方によって来て着く」ことを意味している。

363) 25段前に同じ *k'o la chi k'u*, *k'o la chi la'* (22v) ~ *k'o la chi ri'* (29v) もある。*la'* は確実性を表わすものと考えた。

364) *xo 4ohau* と書かれているが、28v では *xo3ohau* であり、またカクチケル語にも *xok'ojau* (= *xoq'ohaw*) があるので (SS), *xoq'ojaw* とした。

hexa ui | ba ti ohil la tzu mal la

je³⁶⁵⁾ xa wi b'a ti'oj-il la tz'umal la
yes just FM well flesh-ABSN F2 skin F2

「はい、あなたの肉であり、あなたの肌です」

xaui puatz la | cha3 la ah cho3e xcha 4ut yxo3

xa wi pu atz la chaq' la aj-choq'e x-Ø-cha' k'ut ixoq
just FM and elder.brother F2 younger.brother F2 AG-owner CMP-B3-say then woman

そしてあなたの兄であり、あなたの弟が所有者です」と女は言った

noh ba | bala

noj b'a (b'a) la'

full well (well) D

十分だ

maba xchi vixo v ah t ah

ma b'a xchi-Ø-w-ixow-a-j taj
NEG well NEF-B3-A1-detest-SF-ACT IRR

私はあまり嫌わないようにしよう

mapu | x chi vitzel bi h tah

ma pu xchi-Ø-w-itzel-b'i-j taj
NEG and NEF-B3-A1-bad-tell-ACT IRR

そして悪く言わないようにしよう

xaui ba chin ^{ya} ra haua | rem

xa wi b'a ch-Ø-in-ya' r-ajaw-ar-em
just FM well POT-B3-A1-give A3-lord-IV-N

私は彼に王位（王国）を与えよう

xaui pu chin ya v 3a3al vtepeval |

xa wi pu ch-Ø-in-ya' u-q'aq'-al u-tepew-al³⁶⁶⁾
just FM and POT-B3-A1-give A3-fire-ABSN A3-majesty-ABSN

そしてまた私は彼に威力と威厳を与えよう

xcha 4ut 4o cayb

x-Ø-cha' k'ut K'oka'ib'
CMP-B3-say then K'oka'ib'

と、コカイップは言った

365) *je* は「はい *si* (DKB)」*je kawaj* 「はい、ほしいです *si* quiero (DKB)」であろうが、*je* は「彼ら」のことかもしれない。

366) ここ 4 文は同似文の繰り返し技法

ta xu 4o no 4a vuach cu | çul
 ta x-Ø-u-k'on-ok'a³⁶⁷⁾ u-wach kusul
 when CMP-B3-A3-twist-FREQ A3-face cradle
 ゆりかごの面を何度も曲げた

reabavacalla ba lam 4ona che chu | chaxic chi be3ih chi be çak
 xa³⁶⁸⁾ b'a wa'e ala B'alam K'onache ch-Ø-ucha-x-ik chi-Ø-b'e q'ij chi-Ø-b'e saq³⁶⁹⁾
 just well D child B'alam K'onache POT-B3-narrate-PAS-SS POT-B3-go sun POT-B3-go light
 永遠にこの子はパラム・コナチェと呼ばれるだろう

xcha 4ut 4o | ca yb
 x-Ø-cha' k'ut K'oka'ib'
 CMP-B3-say then K'oka'ib'
 と、コカイップは言った

quehe 4ut rulic nabe ahauarem | ri rumal 4o cayb
 keje k'ut r-ul-ik nab'e ajaw-ar-em ri' r-umal K'oka'ib'
 like then A3-arrive-N first lord-IV-N D A3-cause K'oka'ib'
 こうしてコカイップによって最初の官位がもたらされる

tax 4a ho la cano3 4o 3a | uib chi rjh ri x na m
 ta x-Ø-k'ajol-a-n kanoq K'oq'awib' chi r-ij r-ixnam
 when CMP-B3-son-SF-AP remaining K'oq'awib' PR A3-back A3-sister.in.law
 コクァウィップは義姉と交わり息子をうんだとき

quehe 4ut vui na3i | ric bi richi4o na che ri z ta yul ahau cu | chax vacamic
 keje k'ut u-winaq-ir-ik b'i ri' chi³⁷⁰⁾ K'onache ri Stayul ajaw k-Ø-ucha-x wakamik
 thus then A3-person-IV-N thither D PR K'onache D Stayul lord ICP-B3-narrate-PAS now
 こうして現在スタユル・アハウと呼ばれているコナチェが生み出された

367) *k'on-o-k'a* という構成法と考えられる。それは反復動詞 *verbos frequentativos* の構成法であり、*k'ir-ik'a* (*k'ir* 「ほどく *desatar*」), *tur-uta* (*tur* 「崩す, 乱す *derribar, desbaratar*」), *jaq-aja* («開ける, 発見する, あらわにする *abrir, descubrir, manifestar*」), *yoch-o-ya(yochochir* 「しわになる, 乾く *arrugarse, secarse*」), *lem-ela* («語る *narrar, relatar*」), *mut-uma* («粉々にする *hacer pedazo*」), *chap-acha* («つかむ *agarrar*」), *tar-ata* («ノックする *tocar la puerta*」) (Anleo: 47r) 等の例からわかるように $C_1V_1C-V_1C_1a$ となる。

k'on という語根はキチェ語やカクチケル語の辞書に見いだせないが, C&M (p. 227, nota 157) は *k'onok'a* に「毆打する *dar golpes*」, Christenson (2022: 116) は *uncover* という意味を与えている。ケクチ語に *k'on-ok* 「曲げる *torcer*」, *k'onk'o* 「曲がった, 細長いものが湾曲した *torcido, encorvado algo largo y delgado*」というのがある (Sam Juárez et al. 1997)。おそらく同源に違いない。

368) a のうえに *re* または *ve* のような文字が書き加えられているが不明である。C&M は *xa* と読んでいる。

369) *chi b'e q'ij chi b'e saq* は「永遠に, 永久に *por los siglos de los siglos*」という成句である (DKB)。

370) *ri chi K'onache* の *ri'* は *keje...ri'* で, *chi* は *chik* の可能性があるが, 前置詞と解釈した。同じような構造の *ri chi Ismachi' ojer tinamit kuchax wakamik* (26v) で *chi* が出てくるが, これは *chi Ismachi'* という場所である。他では *chi K'onache* はないので, 違う可能性がある。C&M は「こうしてイスタユルという名前が創造された, 現在コナチェと呼ばれる *De esta manera fue creado el nombre del señor Istayul, el que hoy día se llama K'onache*」, Christenson (2022: 116) は「this was the conception of he whose name was K'onache Ristayul, as the lord is called today」としているが, 文法的に考えても, 内容から考えても, このような訳にはならないであろう (文法篇17.2参照)。

quehe puch v ui na ki ric | ah po 4am hayil ri v cab aha ua rem
 keje puch u-winaq-ir-ik ajpo k'amja-y-il ri u-kab' ajaw-ar-em
 thus and A3-person-IV-N ajpo k'amja-E-ABSN D A3-two lord-IV-N
 こうして2番目の王の職のアフポ・カムハ位が生まれ

ahau | staiul chu cha xic
 ajaw Stayul ch-Ø-ucha-x-ik
 lord Istayul POT-B3-narrate-PAS-SS
 スタユル王と呼ばれるだろう

are cu ri nabe ahau | 4o ca yb vtahol balam 4itze ri ahau | ahpap ca ue3
 are k'u ri nab'e ajaw K'oka'ib' u-k'ajol B'alam K'itze' ri ajaw aj-pop Kaweq
 FOC then D first lord K'oka'ib' A3-son B'alam K'itze' D lord AG-mat Kaweq
 第1位の王は、パラム・キツエの息子のコカイップで、カウエック家のアハウ・アフ・ポップ(主王)であった

2.11 ディエゴ・レイノッソの語る東への旅の説明³⁷¹⁾

xchi ta chi 4u alla3 uçu | 4uli quiL xchicholotahic
 xchi-Ø-Ø-ta' chi[k] k'u alaq u-suk'-ulik-il xchi-Ø-chol-otaj-ik
 NEF-B3-F2PL-hear REP then F2PL A3-straight-POADJ-N NEF-B3-count-CPAS-SS
 あなた方はこれから述べられる史実を聞くだろう

xchin lo3 bij 4ut | qui 4o heic
 xch-Ø-in-loq'-b'i-j k'ut ki-k'oje'-ik
 NEF-B3-A1-love-tell-ACT then A3PL-be-N
 私は彼らの存在を愛を込めて語ろう

xchin 4'ibah cut yn Diego rey | noso popol uina3 v 4a hol la hu noh |
 xch-Ø-in-tz'ib'-a-j k'ut in Diego Reynoso pop-ol winaq u-k'ajol Laju Noj
 NEF-B3-A1-write-SF-ACT then B1 Diego Reynoso mat-SUF person A3-son ten Noj
 私ディエゴ・レイノッソ、ポボル・ウィナックでラフ・ノフの息子がこれから書きます

Are chi 4ut xchi kati quiba chic vbixic | (15v)
 are chi[k] k'ut xchi-Ø-qa-tik-ib'a chik u-b'i-x-ik
 FOC REP then NEF-B3-A1PL-begin-TRZ REP A3-tell-PAS-N
 いまふたび我らは語りを始めよう

vae qu'ibic ch'ic eoxib na val uina3 chuca | mul chik
 wa'e ki-b'i-k chik e ox-ib' nawal winaq ch-u-ka-mul chik
 D A3PL-go-N REP PL three-SUF wonder person PR-A3-two-time REP
 これは3人の呪術師が2度目に行ったこと

ta xebe chic chireli bal 3ih
 ta x-e-b'e chik chi r-el-ib'al q'ij
 when CMP-B3PL-go REP PR A3-leave-LOC sun
 彼らは東に行ったとき

371) ここから Chonay (1834) では第4章「東へのもう1つの遠征 Otro viaje al oriente (p.13)」である。C&M は「ディエゴ・レイノッソによる東への旅の説明 La versión del viaje al oriente según Diego Reynoso」, Christenson (2022) は“The Journey to the Place Where the Sun Emerges as Told by Diego Reynoso”として章分けしている。『ポボル・ウッフ Popol Vuh』第4部6章に似た内容がある。

vae | quibi 4ocaib, 4o 3auib. 4o a cul acuta3---|
 wa'e ki-b'i' K'oka'ib' K'oq'awib' K'o'akul Akutaq³⁷²⁾
 D A3PL-name K'oka'ib' K'oq'awib' K'o'akul Akutaq
 これが彼らの名前, コカイップ, コクァウィップ, コアクル・アクタック

rixec bec chi relibal 3ih chuach ajaunacxix |
 ri x-e-b'e-k chi r-el-ib'al q'ij ch-u-[w]ach ajaw Nakxik
 D/C CMP-B3PL-go-SS PR A3-leave-LOC sun PR-A3-face lord Nakxik
 東のナクシク王の前に行ったのは

ekamol rech ahaua rem 3alibal coh 3ali | bal balam çuc ba3 eham cham
 e k'am-ol r-ech ajaw-ar-em q'al-ib'al koj q'al-ib'al b'alam sub'aq chamcham³⁷³⁾
 PL take-AG A3-for lord-IV-N lean-INST puma lean-INST jaguar flute chirimia
 彼らは王位継承のものを受け取る人, 背もたれ用のビューマ, 背もたれ用のジャガー, 横笛, 縦笛

rahauarem | ahau ahpoh ahpoh 3am ha: 3alel atzih uina3 |
 r-ajaw-ar-em ajaw aj-pop ajpo k'amja q'alel atzij winaq
 A3-lord-IV-N lord AG-mat ajpo k'amja q'alel atzij winaq
 アハウ・アフ・ポップ, アフポ・カムハ, クアレル・アツィフ・ウイナックという王の位階

taxberi nim 4hocoh caue3
 ta x-Ø-be' ri Nim Ch'okoj Kaweq³⁷⁴⁾
 when CMP-B3-go D Nim Ch'okoj Kaweq
 ニム・チョコフ・カウエックが行ったとき

xa4ho cohil tem | xuxic
 xa ch'okoj-il tem x-Ø-ux-ik
 just sit-REL seat CMP-B3-become-SS
 チョコヒル・テム (座具) となった

ma ui xubih tzo4otz ni ma3 ah me | va 4axcol³⁷⁵⁾
 ma wi x-Ø-u-b'i-j tzok'-otz nim-aq aj-mewa k'axk'ol
 NEG FM CMP-B3-A3-tell-ACT peck/carve-DUP big-PL AG-fast suffering
 偉大なる断食苦行者はコツコツと急いでしゃべらなかった

372) 2 段前で 3 人と言うが, コカイップ, コクァウィップはカウエックのバラム・キツエの子であり, コアクル, アクタックは別人のように書かれており, 4 人の名前が挙げられているように思われる。しかし『ボボル・ウッフ Popol Vuh』(789) では, 派遣されたのは, バラム・キツエの子 cocaib (スペイン語訳では 4ocaib = k'okaib'), ニハイップの子 coacutec (スペイン語訳は 4oacutec = k'oakutec), アハウ・キツエの子 coahau (スペイン語訳は 4oahau = k'oajaw) である。コアクル, アクタックは, 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』のコアクテックのこのように思われる。そうするとコアクル・アクタックを 1 人とみると, 3 人となる。前章ではコカイップとコクァウィップが派遣されただけであり, この記述と異なる。

373) *chamcham* は shawm flute (chirimia), drums (ME) であり, 縦笛か太鼓か不明であるが, その前の *sub'aq* は横笛であるので, 縦笛と訳すことにした。kamol, çuc ba3 は *k'amol*, *sub'aq* と改めた。次の行の *winaq* やその次の *kaweq* も声門閉鎖音 3 (= q') で書かれているが, 平音に改めた。

374) *Nim Ch'okoj Kaweq* はカウエックの 9 大家の 1 つであるが, コカイップらに付き添った人で, *ch'okojil tem* とは, ナクシク王から戴いた重要な地位と考えられる。

375) *ni ma3*, *4axcol* と書かれているが, *nimaq*, *k'axk'ol* と改めた。

maui caha ua rem tah
ma wi k-ajaw-ar-em taj
NEG FM A3PL-lord-IV-N IRR
彼らの王権はない

xbe qui4a | ma quita3iquiL rumaL ahau balan 4itze |
x-Ø-b'e-ki-k'am-a ki-taq-ik-il³⁷⁶⁾ r-umal ajaw B'alam K'itze'
CMP-B3-go-B3PL-take-DSS A3PL-send(PAS)-N-POS A3-cause lord B'alam K'itze'
パラム・キツェ王によって派遣されたものは受けとりに行った

ta xepam³⁷⁷⁾ chuacha hau na 3 xic
ta x-e-[o]pam ch-u-[w]ach ajaw Nakxik
when CMP-B3PL-arrive PR-A3-face lord Nakxik
ナクシク王の前に着いたとき

xquitzonoh | 4ut quitakiquiL chi rech ahau na3xic |
x-Ø-ki-tz'on-o-j k'ut ki-taq-ik-il chi r-ech ajaw Nakxik
CMP-B3-A3PL-beg-SF-ACT then A3-send(PAS)-N-POS PR A3-for lord Nakxik
ナクシク王に彼らの使者は乞うた

tax molobax 4u vlo3 ahauarem chiquech | rumal ahau nac xic
ta x-Ø-mol-ob'a-x k'u uloq ajaw-ar-em chi k-ech r-umal ajaw Nakxik
when CMP-B3-gather-TRZ-PAS then hither lord-IV-N PR A3PL-for A3-cause lord Nakxik
ナクシク王によって彼らのために王権（証）が集められたとき

taxetzalih vlo3 ri4o | cayb 4o3auib ru4 nim4ho coh caue3
ta x-e-tzal-ij uloq ri K'oka'ib' K'oq'awib' r-uk' Nim Ch'okoj Kaweq
when CMP-B3PL-return-IV hither D K'oka'ib' K'oq'awib' A3-with Nim Ch'okoj Kaweq
ニム・チョコフ・カウエックとともにかのコカイップとコクァウィップが戻ってきたとき

tacu | lic 4ut xquimo loba4ut quitakiquil
ta k-ul-ik k'ut x-Ø-ki-mol-ob'a' k'ut ki-taq-ik-il
when A3PL-arrive-N then CMP-B3-A3PL-gather-TRZ then A3PL-send(PAS)-N-POS
彼らは着くと、使いを集めた

xba | natah xkabano
x-Ø-b'an-ataj x-Ø-qa-b'an-o³⁷⁸⁾
CMP-B3-do-CPAS CMP-B3-A1PL-do-SS
「なされた。我らはやった

xpe vae ahauarem | retal xpetic xe cha
x-Ø-pe wa'e ajaw-ar-em r-etal x-Ø-pet-ik x-e-cha'
CMP-B3-come D lord-IV-N A3-sign CMP-B3-come-SS CMP-B3PL-say
この王権がやって来た、その徴がやって来た」と彼らは言った

376) ここで用いられている *taqikil* は「送られたもの、任務」という意味より、「派遣された使者」という意味であらう。実際カクチケル語の辞書に「使者 mensajero (TC)」という意味がある。

377) xepam とかかれているが *xe'opam* と解釈した。次の行の *tzoñoj* や *uloq*, *kaweq* など、声門閉鎖音と平音の区別がうまくなされていないが、あまりに多く、すべてを註で指摘することはやめた（文法篇1.1参照）。

378) 後半の動詞句がそのまま名詞句として機能しているような文構成である。

tax quimoloba quita | kiquiL
 ta x-Ø-ki-mol-ob'a ki-taq-ik-il
 when CMP-B3-A3PL-gather-TRZ A3-send(PAS)-N-POS
 彼らの使いを集めたとき

maui xqui biih tzo 4otz ni ma3 | ah 4'içom cha .ah. cu4u mam 4a am |
 ma wi x-Ø-ki-b'i-i-j tzok'-otz nim-aq Ajtz'isomcha Ajkuk'umam k'a'am
 NEG FM CMP-B3-A3PL-name-SF-ACT peck-DUP big-PL Ajtz'isomcha Ajkuk'uman k'a'am
 偉大なるアフ・ツイソムチャとアフ・ククマム・カアムはついにしゃべらなかった

belehuina3 oxlahu vina3 chi meva | chi4ax 4ol v4a x 4ol ahaua rem
 b'elej winaq ox-laju winaq³⁷⁹⁾ chi mewa chi k'axk'ol u-k'axk'ol ajaw-ar-em
 nine 20.day.month three-ten 20.day.month PR fast PR suffering A3-suffering lord-IV-N
 9ヶ月(180日), 13ヶ月(260日)の断食と苦行は, 王になることの苦しみであった

2.12 東からもたらされた権威の証³⁸⁰⁾

tax | quimo loba chi rech bala m4o nache vae |
 ta x-Ø-ki-mol-ob'a' chi r-ech B'alam K'onache wa'e
 when CMP-B3-A3PL-gather-TRZ PR A3-for B'alam K'onache D
 パラム・コナチェのために彼らはつぎのものを集めた

379) 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』(Ximénez 1973: par.861, Recinos 2016: 第4部11章)

va cute qui mevahibal beleh vinic que meyahic hu beleh cut que 3ahibic que catonic oxlahu vinac chic qui mevahibal oxlahu chi cut que cahbic quecatonic chuvach tohil, chuvachpu qui cabauil xa tutul xaahache xa quinom chi quilloo si, he qui los ayunos: nueve hombres ayunaban, otros nueve ofrecían, incensaban; trece gentes hacían sus ayunos, trece después ofrecían incensaban ante tohil, en presencia de sus ídolos, solamente zapotes, solamente matasanos, solamente jocotes comían.

(林屋: どういうふうに断食したかという, まず9人の男が断食をし, 他の9人の男が供犠をおこない, 香を焚いた。そしてさらに13人の男が断食をおこない, 他の13人がトヒールの前に捧げ物をし, 香を焚いた。彼らは神の前でただサボテとマタサーノスとホコーテの果実を食べるだけで, トルティリヤを食べることはできなかった。) Edmonson (243); *Va q'ute ki mevahibal: Beleh vinaq k e mevahik, Hu belej q'ut k e qahabik K e k'atonik. Ox lahuu vinaq chik ki mevahibal, Ox lahuu chi q'ut k e qahabik. K e k'atonik ch u vach Tohil, Ch u vach pu ki kabavil. Xa tutul xa 'ahache Xa q'inom chi ki loob; Are ma ha bi va chi ki veeh.* (This then was their fast: 180 days they fasted, And 180 they prostrated themselves And burned offerings. 260 days more they fasted, And 260 more they prostrated themselves. They burned offerings before Storm And before their god. Only mamey, Only soursop, Only custard apple could they suck, And they had no corn to eat.

このように *b'elej winaq, oxlaju winaq* を「9人の男, 13人の男」と解釈する訳と, *winaq* を1月(20日)ととり9ヶ月(9×20=180日), 13ヶ月(13×20=260日)と解釈する訳があるが, 『トトニカパン記』の31rでは *oxlaju winaq* が13ヶ月(13×20日)であることは文脈から明らかであり, 「9ヶ月, 13ヶ月」とした。9と13はマヤ暦で重要な数であるし, 260日は神聖暦とされる Tzolkin/Cholq'ij の1周期である。

380) C&Mはここから「東からもたらされた権威の象徴 Los símbolos de autoridad traídos del oriente」と章分けしている。

muhi3u3 muhi raxon 3alibal coh 3ali | (16r) bal balam³⁸¹⁾

muj-i q'uq' muj-i raxon q'al-ib'al koj q'al-ib'al b'alam
shade-ADJ quetzal shade-ADJ bluebird lean-INST puma lean-INST jaguar

日覆いのためのケツアル鳥, 日覆いのための緑鳥, 背もたれ具となるピューマ, 背もたれ具となるジャガー

çuba3 cham cham tatil 3anabah |

sub'aq chamcham tatil q'an ab'aj³⁸²⁾
flute chirimia clear yellow stone

横笛, 縦笛, 明るい黄色の石数珠

holom pich queh tzi quiL viL cot tziqil balā | tto

jolom pich kej tzikil (wil) kot tzikil b'alam³⁸³⁾ t'ot'
head leg deer spotted (group?) eagle spotted jaguar conch

鹿の頭と脚, 斑点のある鷺, 斑点のあるジャガー, 巻き貝

381) 『ポボル・ウッフ Popol Vuh』(第4部6章, Ximénez 1973: par.792) に次のように同様な文がみられる。 *muhi 3alibal zubac cham cham tatil canabah tzicvil coh tzicvil balam holom pich queh macutax tot e tatam, quz buz caxcon chiyom aztapulul ronohel cuque caam ri*. Villacorta (1962) によると “docel, sitial, flauta de hueso, tambor, cuentas amarillas, garras de leon, garras de tigre, cabeza y patas de venado, palio, caraco, baqueta, arco, carcaj, pederal de sacrificio, chicote, estandarte de plumas de garra, todo lo traian.” Ximénez (1973) の訳は “el trono, flauta, cham cham, otra fuauta, chalchiguites, Tzicvil Coh, Tzicvil Balam, Holom, cabeza, pich queh, macutax, tot, tatam, quz, buz, caxcon, chiyom, aztapulul, y todo lo trajeron cargado cuando vinieron” 林屋 (2016) によると, 「それはすなわち天蓋, 王座, 骨の笛, チャム・チャム, 黄色の首飾り, びゅーまの爪, ジャグーあるの爪, 鹿の頭と脚, 天幕, 蝸牛の殻, 葉巻, 子瓜殻, おうむの羽根, 白鷺の羽根で作った旗とタタムとカシュコンであった」。Edmonson (1971: 217-218) では *Are tak u bi va; muh Q'alibal, Za baq, Cham cham, Tatil, Q'an abah, Tzikovil koh, Tzikovil balam, Holom pich, keh, Macutax, T'ot' tatam, Q'uz, Buz, Kax e, On, Aztapulul, R onohel q'u k e qam ri x e petik* “These are the names of them: Canopy, And Throne, Nose Bone, And Earring, Jade Labret, And Gold Beads, Panther Claws And Jaguar Claws, Owl Skull And Deer, Armband of Precious Stones And Snail Shell Bracelet, Bowing And Bending, Filled Teeth And Inlay, Parrot Feather Crest, And Royal Crane Panache. And so they took them all and came away.” Tedlock (1996: 204) は “Nacxit gave a complete set of the emblems of lordship. Here are their names: Canopy, throne. Bone flute, bird whistle. Paint of powdered yellow stone. Puma's paw, jaguar's paw. Head and hoof of deer. Bracelet of rattling snail shells. Gourd of tobacco. Nose piece. Parrot feathers, heron feathers. They brought all of these when they came away.”

382) 14v では *titil q'an ab'aj* “stone beads; yellow body paint, bright colored body paint used by lord (ME)” *titil* 「色, 色合い, 輝粉, 細砂 color, matiz (SS), polvos lucidos, la arenilla (DB)」, *q'an ab'aj* “face paint (Christenson 2007: 244)”

383) *tzikuwil* を「爪 claws (ME)」としているが, これは Recinos の『ポボル・ウッフ Popol Vuh』の注釈, 4部6章註5から採用したものであろう。22r に *r-ixk'aq kot r-ixk'aq b'alam* 「鷺の爪, ジャガーの爪」とあり, そのすぐ後に, *tzikil kot tzikil b'alam* があるので, 爪ではない。C&M は「指骨 los huesos de falange」としているが, 28r では「鉤爪 las garras」としており, 適切な訳ではない。*tzik* には「腕の肘, 点, ティルデ codo del brazo, punto, tilde para contar lineas (BB)」, *tzikel* にも「腕の肘, 点 codo del brazo, el punto o la tilde (FX)」があるが, ふさわしくないように思われる。*tzikil* はカクチケル語で「斑点のある, まだらな, よごれた manchado, moteado, contaminado (SS)」とあり, キチエ語にも *tzikilik* に「斑点のある spotted (ME)」という意味があり, それを採用した。14v と22v にある *tzikil kot tzikil b'alam* からみて, *tzikil wil* の *wil* は書き間違いのように思われる。

¶ matta cuz chi yom ah ta puluL³⁸⁴⁾ he 4uch | ma cu tax:
mata-kus chiyom astapulul je' k'uch makutax
net-quiver parrot.feather heron.feather? tail vulture canopy
矢筒の網, インコの羽, サギの羽, ハゲワシのしっぽ, 天蓋

malili na cat abah retal a | haua rem
malili³⁸⁵⁾ na[na]kat ab'aj r-et al ajaw-ar-em
twist? mushroom stone A3-sign lord-IV-N
組紐とキノコ石が王になることの徴であった

chila xnu4 ui vlo3 chi reli bal 3ih | chi quech çamahel
chila' x-Ø-nuk' wi uloq chi r-el-ib'al q'ij chi k-ech samaj-el
there CMP-B3-arrange(PAS) FM hither PR A3-leave-LOC sun PR A3-for work-AG
そちらの東で使者たちのために整えられた

aretaquechapo3 aha | vab quehe retal vaxe v chax camahel |
are ta k-e-chap-oq ajaw-ab' keje r-et al wa' x-e-'ucha-x samaj-el³⁸⁶⁾
FOC when ICP-B3-grasp(PAS)-DSS(IMP) lord-PL thus A3-sign this CMP-B3PL-narrate-PAS work-AG
「王たちが王位につけられるそのときには、その徴はこのように」と使者たちは語られた

Aare³⁸⁷⁾ ri ahau ah pop cahibmuh pa vui hū | v3alibal:
are ri ajaw aj-pop kaj-ib' muj pa u-wi' ju[n] u-q'al-ib'al
FOC D lord AG-mat four-SUF shade PR A3-top one A3-lean-INST
アフ・ポップ王はといえば、4つの日覆いが背もたれの上に

4o v raxon ri ah cu ba3 an cham chā³⁸⁸⁾ |
k'o u-raxon ri aj-sub' aq aj-chamcha[m]
be A3-bluebird D AG-flute AG-chirimia
横笛吹きと縦笛吹きは緑鳥の羽があった

Are 4u ri ahpo 4amha oxib v muh pa v ui |
are k'u ri ajpo k'amja ox-ib' u-muj pa u-wi'
FOC then D ajpo k'amja three-SUF A3-shade PR A3-top
アフボ・カムハはといえばその上に日覆いが3つ

384) ahtapulul (= ajtapulul) と書かれているが、22v では *aztapulul* であり、ナワトル語の *aztatl* 「サギ garza」から来ている言葉と思われる。*pulul* は不明である。C&M は「サギの羽 *las plumas de garza*」としており、それを採用した。

385) *malili* を C&M はナワトル語の *malinali* と解釈している。*malinali* には「ツル植物, ツル, 巻き藁, 家を作るための組紐, ほうき *enredadera*, *liana*, *paja torcida*, *trenzada sin duda para la construccion de casas*, *escoba* (Siméon 1977)」といった意味がある。次の *nakat* も *nanakat* としている。どちらも *na* が省かれていると解釈するとつじつまが合う。*nakat* の方は22v では *nanakat* と書かれているので、その可能性はある。キノコの形に彫った石は実際考古資料として出ている。しかし22v でも *malili* であり、*malili* の方は確かではない。それゆえ飛躍しすぎた解釈と思われる。一方 Christenson はナワトル語の *maliniqui* “twisted cord”, *malichtic* “a long braid of hair”, *nakat* の方は、*nacatz* “ear” からの借用語としている (Christenson 2022: 120, notes 339, 340)。しかし耳は *nacatzli* であり、複合語の場合 *nacaz-* であり、*nacat-* とはならないであろう。*nacat* なら、ナワトル語の *nacatl* 「肉」のナワット方言形 *nacat* を取り入れたとする方が納得できる。とはいえ22v で *nanakat ab'aj* とあるので、*nakat ab'aj* はその間違いとみなすことにした。

386) たいへん訳しにくい句であるが、*keje ix chikop*, *keje ix che* 「汝らは動物のようだ, 汝らは木のようだ *sois como animales*, *sois como palos* (Anleo: 6r)」とあるのを参考にして訳すと、「その徴はこのようだ」となる。

387) Aare と書かれているが、*are* とした。

388) *ri ah cu ba3 an cham chā* と書かれているが、*ri aj-sub' aq aj-chamcham* と改めた。

Are4u rī nīma Ra ho pa chih:cayb v muh | pa v ui
 are k'u ri nim-a rajop achij ka'-ib' u-muj pa u-wi'
 FOC then D big-ADJ rajop achij two-SUF A3-shade PR A3-top
 ニマ・ラホップ・アチフはといえば、その上に日覆いが2つ

Are4u ri 4huti Ra^{hpa}₃₈₉ 'chih cayb hū | v muh pa vui paxi ca ha chi chap ui
 are k'u ri ch'uti rajop achij³⁹⁰ jun u-muj pa u-wi' Pa xikaja³⁹¹ chi-Ø-chap wi
 FOC then D little rajop achij one A3-shade PR A3-top Paxikaja POT-B3-grasp(PAS) FM
 チュティ・ラホップ・アチフはといえば、その上に日覆いがひとつ、パシカハでとられるだろう

mana | 4o ta vçuba3 v cham chan
 ma na k'o ta u-sub'aq u-chamcham
 NEG NEC be IRR A3-flute A3-chirimia
 横笛も縦笛もない

ru mal 4ac³⁹² | 4aho la xeL ri4ute cahaua re m ahauab |
 r-umal (k'aj) k'ajol-axel ri k'ute k-ajaw-ar-em ajaw-ab'
 A3-cause son-ABS D then A3-lord-IV-N lord-PL
 なぜなら息子達はのちに王の支配する国

taxulic xpechi reli bal 3ih xa hunulic³⁹³ | ahauarem
 ta x-Ø-ul-ik x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij xa junelik ajaw-ar-em
 when CMP-B3-arrive-SS CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun just always lord-IV-N
 着いたとき、永遠の王権が東から来た

taxulic 3alelai³⁹⁴ tem atzhui | nakiL tem
 ta x-Ø-ul-ik³⁹⁵ q'alel-al tem atzij winaq-il tem
 when CMP-B3-arrive-SS q'alel-REL seat atzij winaq-REL seat
 着いたとき、クアレルの座、アツィフ・ウィナックの座

nim 4ho cohil tem 3ale4am | hayl tem nī ma 4am ha yiL tem
 nim ch'okoj-il tem q'ale k'amja'-il tem nim-a k'amjay-il tem
 big ch'okoj-REL seat q'ale k'amja-REL seat big-ADJ k'amjay-REL seat
 ニム・チョコフの座、クアレ・カムハの座、ニマ・カムハの座が

389) Ra^{hpa} とあるが、上段に *rajop achij* とあり、さらに28r に *ch'uti rajop achij* とあるところから、*rajop* とした。

390) 28v に同じ名前 *nimarajop achij*, *ch'uti rajop achij* が出てくる。

391) *xikaja* については「羽の家」「細長い枝の家」< *xik'ayil* 「羽 ala, pluma」「細長い枝 *varita*, *ramas delgadas*」というが (C & M: nota 170), *xik-a ja* (hawk-ADJ house) 「ハイタカの家」と解釈したい。

392) 4ac のように見える。C & M は *k'al* と読んでいるが、l とは違う書き方である。*k'al* は「けちけちする *escatimar* (DKB)」, 「一抱え、けちけちする、考える *brazada*, *escatiomar*, *pensar* (BB)」, 40以降の数の20進法の基底となる「20」という意味であるが (Anleor: 56v-58r), いずれも文脈に合わない。*k-al k'ajolaxel* の可能性もある。しかし *al* (母方の息子) のほうに人称 A がつき、*k'ajol* (父方の息子) のほうには単立接尾辞の *-axel* がつくとは考えにくい。行の終わりによくみられる繰り返し、すなわち *k'ajolaxel* の最初の *k'aj* の可能性が高い。

393) *hunulic* と書かれているが、*junelik* と解釈した。

394) *3alelai* と書かれているようにみえるが、他の例 (25r, 25v, 29r, 29v, 30r) から *q'alelal* の可能性が高い。実際 C & M は *q'alelal* と読んでいる。*-al* は抽象名詞化の接尾辞か、それとも所有/修飾化の接尾辞か、はっきりしない。抽象化であると、クアレル位となろう。その次に連続して続く *-il* は修飾化の接尾辞であり、修飾化接尾辞の可能性も否定できない。実際 *juyub'-al aq'* 「山豚>イノシシ (23r)」は明らかに修飾化の接尾辞である。

395) 上段と比較すると、同じように終端接尾辞 *-ik* があるので、「着いたとき、腰掛けが (あった)」となろうが、*xulik* で切れるとは思えない。

cahib | ah to hil oxib 4ho co hib oxib vtzā pop | oxib ya col ha
 kaj-ib' aj-tojil ox-ib' ch'okoj-ib' ox-ib' u-tza[m] pop ox-ib' yakol ja
 four-SUF AG-Tojil three-SUF Ch'okoj-PL three-SUF A3-nose mat three-SUF servant house
 4 人のアフ・トヒル, 3 人のチョコフ, 3 人のウ・ツァム・ポップ, 3 人のヤコル・ハ (執事)

4i4ut pop 4am ha chi ri h 4iche |
 k'i k'ut pop k'amja chi r-ij K'iche'³⁹⁶⁾
 many then mat k'amja PR A3-back K'iche'
 そしてキチェの背後にたくさんのポップ・カムハ

quehe 4ut rech ahau 4iche ta rulic | (16v) atzih uinakil tem
 keje k'ut r-ech Ajaw K'iche' ta r-ul-ik atzij winaq-il tem
 thus then A3-for lord K'iche' when A3-arrive-N atzij winaq-REL seat
 こうしてアハウ・キチェのために, アツィフ・ウィナックの座が着いた

e lolmet ahau //nim | 4hocoh ahau // ahau ha3auitz Rech ahau | 4iche
 e Lolmet Ajaw Nim Ch'okoj Ajaw Ajaw Jaq'awitz r-ech Ajaw K'iche'³⁹⁷⁾
 PL Lolmet lord big Ch'okoj lord lord Jaq'awitz A3-for lord K'iche'
 彼らはアハウ・キチェのロルメット・アハウ, ニム・チョコフ・アハウ, アハウ・ハクアウイツ

xa oxib chi nima3 4ho co hi balay | tem
 xa ox-ib' chi nim-a'q ch'okoj-ib' al-a-y tem
 just three-SUF PR big-PL ch'okoj-PL create-SF-AG seat
 ニム・チョコフたちの3人だけが座を生み出す人

xaui rach cha pic v pop v 4am ha a | hau ab
 xa wi r-ach-chap-ik u-pop u-k'amja ajaw-ab'
 just FM A3-together-grasp(PAS)-N A3-mat A3-k'amja lord-PL
 王たちのムシロとカムハが一緒に取られること

xaui chirelibal 3ih
 xa wi chi r-el-ib'al q'ij
 just FM PR A3-leave-LOC sun
 東から

xpeui vbina | tiqaxic 4icheahauarem
 x-Ø-pe wi u-b'i-na-tisa-x-ik K'iche' ajaw-ar-em
 CMP-B3-come FM A3-name-COMPUL-CAUS-PAS-N K'iche' lord-IV-N
 キチェの王国と名づけられるものがもたらされた

4iche pop 4i | che 4amha aha ual vina3 -----^{[398)}
 K'iche' pop K'iche' k'amja ajaw-al winaq
 K'iche' mat K'iche' k'amja lord-REL person
 支配する人はキチェ・ポップとキチェ・カムハ

396) ここまでがChonay (1834) による第4章であるが, だいぶ省かれている。ニハイップ族の9つの大家と, 一部カウエックの大家も言及されている。

397) これらはアハウ・キチェ族の4大家

398) Chonay (1834) はこの次から第5章「バラム・キツェの家系について。ナワルの恐れ, キチェ王国のさまよい De la geneología de Balam-Quitze. Temores de los nahuales y peregrinación de la nación quiché (p.13)」としている。

mi4ut xucube v4ux balam4itze Balā | a3ab Mahucotah yqui balam
 mi-k'ut-x-Ø-kub'-e' u-k'ux B'alam K'itze' B'ala[m] Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 REC-then-CMP-B3-sit-IV A3-heart B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 バラム・キツェ, バラム・アクアツプ, マフコタフ, イキ・バラムの心が落ち着いたところだ

mix viki | tah ahauarem cu mal equi 4ahoL chui | hu yub ha3auitz 4hipa3 -----
 mi-x-Ø-wiq-itaj ajaw-ar-em k-umal e ki-k'ajol ch-[u-]wi juyub' Jaq'awitz Ch'ipaq
 REC-CMP-B3-improve-CPASlord-IV-N A3-cause PL A3PL-son PR-[A3]-top mountain Jaq'awitz Ch'ipaq
 ハクアウィッツ・チバックの山の上で子供達によって王国は豊かにされたところだ

2.13 バラム・キツェの家系³⁹⁹⁾

vaca mic 4ut | xchita chi alla3 vae qui4ax4ol ka mā | kakahau
 wakamik k'ut xchi-Ø-Ø-ta' chi[k] alaq wa'e ki-k'axk'ol qa-ma[m] qa-qajaw
 now then FUT-B3-F2PL-hear REP F2PL D A3PL-suffering A1PL-grandfather A1PL-father
 いま我らの祖父と我らの父のこの苦しみをあなた方はお聞きになるだろう

chi meva chi 4ax4ol
 chi mewa chi k'axk'ol
 PR fast PR suffering
 絶食と苦行に

xe4o hechiui | huyu ha3auitz
 x-e-k'oj-e' ch-[u-]wi juyu[b'] Jaq'awitz
 CMP-B3PL-be-IV PR-[A3]-top mountain Jaq'awitz
 ハクアウィッツ山の上にいる

Balam 4itze vae kamā | oh caue3ib
 B'alam K'itze' wa'e qa-ma[m] oj Kaweq-ib'
 B'alam K'itze' D A1PL-grandfather B1PL Kaweq-PL
 バラム・キツェらは我らの祖父, 我らカウェック

vara⁴⁰⁰⁾ 4ut mixtiquer ui v 4aho | lanic balam 4itze = balam a3ab Mahu |cotah :
 wara[ɪ] k'ut mi-x-Ø-tik-er wi u-k'ajol-an-ik B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj
 here then REC-CMP-B3-begin-IV FM A3-son-AP-N B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj
 そしてここでバラム・キツェ, バラム・アクアツプ, マフコタフの子作りが始まった

are4u yqui ballam xcam chupā v4a | holal
 are k'u Iki B'alam x-Ø-kam ch-u-pam u-k'ajol-al
 FOC then Iki B'alam CMP-B3-die PR-A3-in A3-son-ABSN
 しかしイキ・バラムとはいえば子供のときに死んだ

vae4utev4ahol balam4itze vae | v nabe4ahol =
 wa'e k'ute u-k'ajol B'alam K'itze' wa'e u-nab'e k'ajol
 D then A3-son B'alam K'itze' D A3-first son
 これはバラム・キツェの子供, これが最初の子供

399) C&M はここから「ハクアウィッツの首長たちの系図 La genealogía gobernantes de los señores de Jaqawitz」
 として, Christenson (2022) は The Lineage of the Founders of the K'iche' People として章分けしている。

400) vara は, 動詞の後に場所前置標識の wi があるので, waral と解釈した。

4o4oha: 4o ra xonama3 qui | bie cayb v4ahol balam 4itze =
 K'ok'oja K'oraxonamaq⁴⁰¹ ki-b'i e ka'-ib' u-k'ajol B'alam K'itze'
 K'ok'oja K'oraxonamaq' A3PL-name PL two-SUF A3-son B'alam K'itze'
 ココハ、コラション・アマックが⁴バラム・キツエの2人の息子の名前

xe4aholan | chi 4u ri 4o4oha: 4o raxon ama3 =
 x-e-k'ajol-a-n chi[k] k'u ri K'ok'oja K'oraxonamaq'
 CMP-B3PL-son-SF-AP REP then D K'ok'oja K'oraxonamaq'
 ココハ、コラション・アマックが⁴子を儲けた。

etzin⁴⁰² | chi 4ut xqui4aholaŋ | xe 4aholan chi4uritzi | quin | (17r)
 etzin chi[k] k'ut x-Ø-ki-k'ajol-a-j x-e-k'ajol-a-n chi[k] k'u ri Tzikin
 etzin REP then CMP-B3-A3PL-son-SF-ACT CMP-B3PL-son-SF-AP REP then D Tzikin
 エツイン (ツイキン) を産んだ。そのツイキンが⁴子供を儲けた

aj can chi4 ut qui bi xqui4ano lah = v cah | le vuina3 =
 Aj Kan⁴⁰³ chi[k] k'ut ki-b'i' x-Ø-ki-k'ajol-a-j u-kaj le winaq
 Aj Kan REP then A3PL-name CMP-B3-A3PL-son-SF-ACT A3-four generation person
 アフ、カンが彼らの名前である。4番目の世代の人を子として儲けた

5 Ro le uina3 4ut vae 4o cayb | 4o 3auib =
 5 r-o' le winaq k'ut wa'e K'oka'ib' K'oq'awib'
 five A3-five generation person then D K'oka'ib' K'oq'awib'
 第5世代の人は、コカイップとコクァウィップ

xqui4aholah 4'oēa ahcan Role | uina3 =
 x-Ø-ki-k'ajol-a-j Aj Kan r-o' le winaq
 CMP-B3-A3PL-son-SF-ACT Aj Kan A3-five generation person
 アフ、カンが第5世代を子供として得た

¶ ho ob4utt⁴⁰⁴ xu 4aho la 4o cayb |
 jo'-ob' k'ut x-Ø-u-k'ajol-a[-j] K'oka'ib'
 five-SUF then CMP-B3-A3-son-SF-ACT K'oka'ib'
 そしてコカイップは5人の息子を子供として得た

401) Chonay (1834) は Qotzaha, Qoraxonamac としている。K'ok'oja K'oraxonamaq' は B'alam K'itze' の息子であり、次の文は2人の子となっているので、別人であり、複数扱いになっている。2人が Etzin(Tz'ikin) を産んだとはどういうことだろう。

402) etzin と書かれているが、前後の文章から、tz'ikin のことと思われる。Christenson は e' と tz'ikin の2人と解釈している (Christenson 2022: 122)。

403) Tz'ikin や Ajkan は1人と思われ、Chonay も C&M も1人の人物として扱っているが、同じように複数扱いになっている。Christenson (2022: 122) は E と Tz'ikin, Aj と Kan をそれぞれ別人物と解釈している。それの方が文法的によく合う。しかもこれらは260日暦の日の名前である。日の名前を人の名前につけることはよくあることである。しかしながら生まれた日には、Lajuj Noj (10のノフ) のごとく、必ず数字がつく。それゆえ疑問は拭えない。とはいえ動詞はいずれも複数主語となっており、2人と解釈する説を文法的に支持している。

404) 4utt (= k'ut') と書かれているが、k'ut と解釈した。

quehnay. 4o yoy // x mai queh // chocoy ---| ʔ la3amal rixu4aho lah 4ocayb---|
 Kejnay K'oyoy Xmaykej Chokoy Laq'amal⁴⁰⁵ ri x-Ø-u-k'ajol-a-j K'oka'ib'
 Kejnay K'oyoy Xmaykej Chokoy Laq'amal D CMP-B3-son-SF-ACT K'oka'ib'
 ケフナイ, コヨイ, シュマイケフ, チョコイ, ラクアマル, それがコカイップが儲けた子

// are 4ut 4o3awib 4onache xu4aho lah | hos bal al
 are k'ut K'oq'awib' K'onache x-Ø-u-k'ajol-a-j jos-b'al al⁴⁰⁶
 FOC then K'oq'awib' K'onache CMP-B3-A3-son-SF-ACT fornicate-INST child
 コクァウィップはというと, コナチエを儲けた。非嫡出子であった

tzipitavar vbi rixokiL | xva3le ok 4aholax - taxic⁴⁰⁷
 Tzipitawar u-b'i' r-ixoq-il u-waq-le oq k'ajol-a-x taxik
 Tzipitawar A3-name A3-woman-POS A3-six-generation PLUP son-SF-PAS ?
 ツィピタワルが妻の名前。6 番目の世代の子が産まれた

tax be4amo3 | ahauarem chi r elibal 3ih |
 ta x-Ø-b'e-k'am-oq ajaw-ar-em chi r-el-ib'al q'ij
 when CMP-B3-go-take(PAS)-DSS lord-IV-N PR A3-leave-LOC sun
 東に王権が受け取られに行ったとき

2.14 夜明けの到来⁴⁰⁸

vae 4ut quipixabaxic Balam 4itze balam | a3ab cumal tohiL auiliz ha3auitz
 wa'e k'ut ki-pixab'-a-x-ik B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' k-umal Tojil Awilis Jaq'awitz
 D then A3PL-counsel-SF-PAS-N B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' A3PL-cause Tojil Awilis Jaq'awitz
 これはトヒルとアウィリスとハクァウィッツによってバラム・キツェとバラム・アクアツが助言をうけたこと

yxaha | va'cb⁴⁰⁹ xaz4akinchic maui chi çaki ric
 ix ajaw-ab' xa sk'aqin chik ma wi chi-Ø-saq-ir-ik
 B2PL lord-PL just little REP NEG FM POT-B3-white-IV-SS
 汝ら, 王たちよ, 夜が明けないうちに

405) 26v にも言及されているが, 順が少し違う。4 番目がラクアマル *laqamal*, 5 番目がチョコイ *chok'oy* であり, 綴りも少し異なる。

406) *jos* には「荒削りする, 削り取る *raspar*, *desbastar*, *raer* (SS)」などのほか, 「自慢する *jactarse*」「なめす *curtir*」, *josbal* には採石場 *pedrera* (TC) の意味があるが, 14v にコクァウィップと義姉との不義の子と記されているので, *jos* ではなく, *joxo*「姦通する *fornicar*」, *joxobal*「私生児の, 非嫡出児 *bastardo*」(DB) とみるほうが文脈にふさわしく思える。*al* を息子とするど女方の息子となつて, これでは文が成り立たないが, 義姉からみた言い方かもしれない。

407) *xva3le ok 4aholax - taxic* を *u-waq-le' oq k'ajol-ax-taxik* と読んだが, *taxik* が不明である。C & M は *waq'le' oq kajolaxik taxik ta xb'ek'amoq ajawarem chi relib'al q'ij* として “Los hijos de la sexta generación se fueron a traer el señorío de donde sale el sol.”「第六世代の息子たちは太陽のでところの王権を取りに行った」と訳しているが, *taxik* は不明のままである。第2 受動形の *k'ajolatajik* や *k'ajol-axel-tajik* の可能性が考えられる。Christenson (2022: 256) は *taxik* を *ordered* として, 全体の文を Six generation were engendered, were set in order (123) としている。

408) C & M は「偉大なる夜明けの儀式 *Ceremonia de la gran aurora*」として, Christenson (2022) はこれより 1 行前から *The Arrival of the First Dawn* として章分けしている。『ポボル・ウッフ *Popol Vuh*』第3 部 8 章, 9 章によく似た内容が記されている。

409) *ahava'cb* のように見えるが, *ajawab'* と読むことにした。

chi | na 4u yuib cuh yue le 4ah⁴¹⁰⁾ ta varal
 ch-Ø-i-na' k'u iw-ib' k-uj-iw-el-esa-j ta waral
 POT-B3-A2PL-feel then A2PL-REF ICP-B1PL-A2PL-leave-CAUS-ACT IRR here
 汝ら注意を払いなさい、ここから我らをひきだすよう

ru | mal to 4ob y vach chux apane3⁴¹¹⁾
 r-umal toq'ob' i-wach ch-Ø-ux apanoq
 A3-cause mercy A2PL-face POT-B3-become out
 なぜなら汝らがかわいそうになるからだ

coh yia | tachupam evam 4echelah
 k-oj-i-ya' ta ch-u-pam ew-a-m k'echelaj
 ICP-B1PL-A2PL-give IRR PR-A3-in conceal-SF-PFV forest
 汝らは隠された森に我らをやってくれる

chi ri 4ut coh | y cha beh ui
 chiri' k'ut k-oj-i-ch'a-b'e-j wi
 there then ICP-B1PL-A2PL-tell-APPL-ACT FM
 そこで汝らは我らに話す

rumal cape ni ma ça3 cape | pu 3ih y4 chu mil
 r-umal ka-Ø-pe nim-a saq ka-Ø-pe pu q'ij ik' ch'umil
 A3-cause ICP-B3-come big-ADJ white ICP-B3-come and sun moon star
 なぜなら大きな光が来る。そして太陽、月、星が来る

vh ta4ute vachim chic | y vu mal
 uj ta k'ute wach-i-m chik iw-umal
 B1PL IRR then look-SF-PFV REP A2PL-cause
 それから我らは汝らにまたしっかりと見られよう」と

xcha ri tohil chiquech Bala | lam 4itze balam a3ab mahucotah | (17v) y qui balam
 x-Ø-cha' ri Tojil chi k-ech B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 CMP-B3-say D Tojil PR A3PL-for B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 トヒルはバラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフ、イキ・バラムに言った

taxunimah 4ut balam 4itze
 ta x-Ø-u-nim-a-j k'ut B'alam K'itze'⁴¹²⁾
 when CMP-B3-A3-obey-SF-ACT then B'alam K'itze'
 そしてバラム・キツェを従えて

xbe ri tohiL chupam hun nima4eche lah |
 x-Ø-b'e ri Tojil ch-u-pam jun nim-a k'echelaj
 CMP-B3-go D Tojil PR-A3-in one big-ADJ forest
 トヒルは大きな森の中に行った

410) cuh yue le 4ah のように見えるが、*kujiwelesaj* と読むことにした。

411) apane3 のように見えるが、*apanoq* と訂正した。

412) 「バラム・キツェは従って B'alam K'itze' obedeció」(C & M), So then B'alam K'itze' obeyed (Christenson 2022: 123) と、この構文を VS と取ることもできるが、そうではなく VO とみたい。それは、次の *ri Tojil* に対し、*B'alam K'itze'* は *ri* がついてなく非限定であるので目的語とした方がよく、しかも意味がよく通じるからである。

hutzu xubinah ri 4echelah pa tohiL
 ju-tzu x-Ø-u-b'i-na-j ri k'echelaj pa Tojil
 one-drop CMP-B3-A3-name-TRZ-ACT D forest PR Tojil
 すぐにその森をパ・トヒルと名付けた

e4o uī | 4ula uī cot 4u laui balam
 e k'o wi k'ula wi kot k'ula wi b'alam
 B3PL be FM jointly/pair FM eagle jointly FM jaguar
 そこには鷲も、ジャガーも

4u laui çochoh | 4u laui 4anti
 k'ula wi sochoj k'ula wi q'anti'
 jointly FM rattlesnake jointly FM viper
 ガラガラヘビもまむしも一緒にいた

xcoheui⁴¹³⁾ v 4abauil Balam | 4itze =
 x-Ø-k'oje' wi u-k'ab'awil B'alam K'itze'
 CMP-B3-be FM A3-idol B'alam K'itze'
 そこにバラム・キツエの偶像があった

Are4ut rech balam a3ab xbe | pa auliz pac vam 4echelah =
 are k'ut r-ech⁴¹⁴⁾ B'alam Aq'ab' x-Ø-b'e pa Awilis pa ew-a-m k'echelaj
 FOC then A3-for B'alam Aq'ab' CMP-B3-go PR Awilis PR conceal-SF-PFV forest
 バラム・アクアップのものはパ・アウィリス、隠された森に行った

are4u rech | Mahucotah xauī chi ri x 4o heui ch ui huyub | ha3auitz
 are k'u r-ech Majukotaj xa wi chiri' x-Ø-k'oje' wi ch-[u]wi juyub' Jaq'awitz
 FOC then A3-for Majukotaj just FM there CMP-B3-be FM PR-[A3-]top mountain Jaq'awitz
 マフコタフのものはあちらのハクァウィッツの山の上にあった

xauī 4o chi ri taxçakiric ---
 xa wi k'o chiri' ta x-Ø-saq-ir-ik
 just FM be there when CMP-B3-white-IV-SS
 同じように夜明けのときあちらにいた

quehe | 4ut xequicot ui
 keje k'ut x-e-ki-k-ot wi
 thus then CMP-B3-sweet-RED-IV FM
 こうして彼らは喜んだ

xaki xque yebēh chi vçaki | ric chila chui huyub ha3auitz
 xa qi x-Ø-k-eyeb'-e-j chi[k] u-saq-ir-ik chila' ch-[u]wi juyub' Jaq'awitz
 just certainly CMP-B3-A3PL-await-SF-ACT REP A3-white-IV-N there PR-[A3-]top mountain Jaq'awitz
 ハクァウィッツの山の上でひたすら夜明けを待った

413) xcoheui と書かれているが, *xk'oje' wi* と訂正した。*wi* があるということは、その前に場所を表わす語句があると考えられる。

414) *rech* は *u-k'ab'awil* を言い換えていると思われる。

hunelic x | x3i⁴¹⁵⁾ xech vach chi reli bal 3ih
 junelik x-Ø-q'i xe' ch-[u-]wach chi r-el-ib'al q'ij
 always CMP-B3-clean(PAS) dregs PR-A3-face PR A3-leave-LOC sun
 絶えることなく東の面前の澱がきれいにされた

chi reyebe | xic u çaki ric -----
 chi r-eyeb'-e-x-ik u-saq-ir-ik
 PR A3-await-SF-PAS-N A3-white-IV-N
 夜明けが待たれている間に

ta vçaki ric 4u ----nabe | xel v lo3 ri nima 4hu mil 4a mol v be 3ih |
 ta u-saq-ir-ik k'u[t] nab'e x-Ø-el uloq ri nim-a ch'umil k'am-ol u-b'e q'ij
 when A3-white-IV-N then first CMP-B3-leave hither D big-ADJ star take-AG A3-road sun
 夜が明けると、最初に太陽を導く大きな星が出た

4a te 4ut relic vla3ih xça ki r 4ut
 k'ate k'ut r-el-ik ula q'ij x-Ø-saq-ir k'ut
 later then A3-leave-N hither sun CMP-B3-white-IV-SS then
 そして太陽が出て夜が明けた

taxe | o3. 4ut 4'iquin arenaberi ah pop 4eletzu⁴¹⁶⁾
 ta x-e-'oq' k'ut tz'ikin are nab'e ri' Aj-pop K'etletzu
 when CMP-B3PL-cry then bird FOC first D AG-mat K'etletzu
 そして鳥が鳴いたとき、その最初はアフ・ポップ・ケレツであった

4a | chi ri 4ut xquil ui 3ih ça3 ch uihuyub ha 3a | vitz =
 k'a chiri' k'ut x-Ø-k-il wi q'ij saq ch-[u-]wi juyub' Jaq'awitz
 actually there then CMP-B3-A3PL-see FM sun white PR-A3-top mountain Jaq'awitz
 そして実際あちらのハクァウィツ山上で陽光を見た

4ate4u ri taxequi cotic xe4amo | vanic xe bí xanic
 k'ate k'u ri' ta x-e-ki-k-ot-ik x-e-k'amow-a-n-ik x-e-b'ix-a-n-ik
 later then D when CMP-B3PL-sweet-RED-IV-SS CMP-B3PL-thank-SF-AP-SS CMP-B3PL-sing-SF-AP-SS
 それから彼らは喜んで、感謝して、歌った

415) x/x3i とあるが、行またがりの x であり、xq'i とした。q'i には「打ち破る、壊す *rendir, o quebrantar* (DKB)」
 「とがらす、ピンと伸ばす、きれいにする *aguzar, enderezar, limpiar* (BB)」, *endure* (ME), 「締めつける、ま
 っすぐに立て直す、伸ばす、地面に横たわる *apretar, enderezar, oprimir, despezarse, echarse al suelo* (SS)」
 などの意味がある。xe は「澱、内部、根、基礎 *las heces, el poso, la parte inferior, raíz, base, cimiento* (SS)」
 であり、この文は意味を取りがたい。しかし太陽が出る前、地表はぬかるんでいたというので (『ボボル・
 ウッフ Popol Vuh』第3部9章 Ximénez 1973: par.673, *chacalic yitzil* 「mojada y cenagosa ジメジメして、ぬ
 かるんだ」、Villacorta 1962: 267 「cenagosa, humeda ぬかるんだ、湿った」)、澱がたまっていたと想像してお
 かしくない。Christenson は *k'ixe* “bloodlet” と読み変えている。*k'ix* はトゲのことで、*k'ixb'* はトゲを刺して
 血を流すことであるが、e が説明できない。

416) 4eletza のようにも見えるが、a と見た文字の左上部が開いており、『ボボル・ウッフ Popol Vuh』第3部9章
 Ximénez 1973: 197, par.670に出てくるのは *queletzu* (= *keletzu*) であるので、そのように改めた。

4atepu ri taxqui quir | qui pam
 k'ate pu ri' ta x-Ø-ki-kir ki-pam⁴¹⁷⁾
 later and D when CMP-B3-A3PL-untie A3PL-stomach
 そしてそれから彼らの腹をほどいた

xa reui xquixim vlo3 qui pa m chi | reli bal 3ih
 xa re wi x-Ø-ki-xim uloq ki-pam chi r-el-ib'al q'ij
 just D FM CMP-B3-A3PL-tie hither A3PL-stomach PR A3-leave-LOC sun
 そしてまた東で彼らの腹をくくった

taxepe tic ral may lo qui | (18r) petic
 ta x-e-pet-ik r-al may lo ki-pet-ik⁴¹⁸⁾
 when CMP-B3PL-come-SS A3-son who.knows perhaps A3PL-come-N
 子供らが来たとき、来たことを誰が知っていたよう

taxe movan⁴¹⁹⁾ 4ut
 ta x-e-[k'a]mow-a-n k'ut
 when CMP-B3PL-thank-SF-AP then
 彼らが感謝したとき

tax quiha3 4ut | quipom quicamo a bal;
 ta x-Ø-ki-jaq k'ut ki-pom ki-k'amow-ab'al
 when CMP-B3-A3PL-open then A3PL-incense A3PL-thank-INST
 感謝の手段である香をあげたとき

Balam 4itze caçiuaz | tan vpom // Balam a3ab miz tan pon re |
 B'alam K'itze' kasiwastan u-pom B'alam Aq'ab' mistan pom⁴²⁰⁾ r-e
 B'alam K'itze' kasiwastan A3-incense B'alam Aq'ab' mistan incense A3-to
 バラム・キツェはカシワスタンがその香、 バラム・アクアッブはミスタン香

mahu cotah 4abauil pom rech -----
 Majukotaj k'ab'awil pom r-ech
 Majukotaj k'ab'awil incense A3-for
 マフコタフはカバウイルがその香

417) C&MやChristensonはpomコバルと解釈しているが、どう見てもpamと書かれている。26rにx-Ø-ki-kir k'ut ki-pamという同様の文があるので、pamと読むことにした。

418) この3行ほどはたいへん理解に苦しむところで、C&Mは「のちに太陽の出るところからくくってもってきたコバルをタバコの網とともにほどいた Más tarde, desataron los copales que habían traído amarrados desde donde sale el sol, junto con las redes de tabaco.」と訳している。Christenson (2022: 125) は Then came their vassals. Their arrival was delayed. とし、mayloをdelayedとしている。mayには「タバコ」とか「20年」「年取った、しなびた」などの意味があるが、「さあ、どうだか、知れたものではない quién sabe! a saber! (SS)」という意味もカクチケル語にある。

419) xeとmovanの間に空白があるが、k'aを補って、k'amowanとした。

420) 『ポボル・ウフ Popol Vuh』にも同じような文があるが、少し異なる。mixtan pom v bi pom rucaam balam quitze, caviztam pom chic v bi pom rucaam balam acab cabauil pom chu4haxic chic rucam mahucutah, “Y el incienso que traía Balam Quitze se llamaba Mixtan pom y el segundo que traía Balam Acab se llamaba caviztam pom, y el que traía Mahucutah se llamaba Cabauil pom. (Ximénez 1973: par.667, 第3部9章) (林屋 2016: 「バラム・キツェーがもってきた香は、ミシュタン・ボムといい、バラム・アカブのもってきた香はカヴィスタン・ボムといい、マフコタフがもってきたのはカヴァウイル・ボムという名であった」 (文法篇14. 2.8 参照)。ponと書かれているが、前後からpomであることは明らかであろう。

taxquipo | roh ca mul 4amo ox mul 4a mo
 ta x-Ø-ki-por-o-j ka-mul k'amo ox-mul k'amo
 when CMP-B3-A3PL-burn-SF-ACT two-times thanks three-times thanks
 香をくべ, 2 度, 3 度感謝

at 4'akol at bito at 4u vni4ahal cah vleu at cah tzuc | cah xu 4ut 4a mo
 at Tz'aqol at B'ito[] at k'u u-nik'aj-al kaj ulew at kaj tz'uk kaj xukut k'amo
 B2 Tz'aqol B2 B'itol B2 then A3-half-POS sky earth B2 four side four corner thanks
 「汝はツァクオル, 汝はビトル。そして汝は空と大地の真ん中で, 汝は4つの側, 4つの角。感謝

mix 3ih⁴²¹ ri vçaki ric vpa | ca ta hic
 mi-x-Ø-q-il ri u-saq-ir-ik u-pak-ataj-ik
 REC-CMP-B3-A1PL-see D A3-white-IV-N A3-dawn-CPAS-N
 我らは夜が白ずみ, 夜が明けるのを見た

mix 3il 3ih mix 3il⁴²² 4hu miL =
 mi-x-Ø-q-il q'ij mi-x-Ø-q-il ch'umil
 REC-CMP-B3-A1PL-see sun REC-CMP-B3-A1PL-see star
 太陽を見た。星を見た

at | 4ut at kah u yubal tulan çeuau
 at k'ut at qa-juyub'-al Tulan Sewan
 B2 signal/then B2 A1PL-mountain-POS Tulan Sewan
 汝はそう, 汝は我らの山, トウラン, セワン

3anakah huyub raxalah huyub xecha
 q'an-alaj juyub' rax-alaj juyub' x-e-cha'
 yellow-INT mountan green-INT mountain CMP-B3PL-say
 真黄色の山, 真緑の山」と言った

tax quipo ro h ri | qui pom
 ta x-Ø-ki-por-o-j ri ki-pom
 when CMP-B3-A3-burn-SF-ACT D A3PL-copal.incense
 彼らのコパル香を燃やしたとき

are 4uri vçibal qui pom çu4ulic | xbe chi cah
 are k'u ri u-sib'-al ki-pom suk'-ulik x-Ø-b'e chi kaj
 FOC then D A3-smoke-POS A3PL-incense straight-POADJ CMP-B3-go PR sky
 彼らの香の煙はまっすぐ空に行った

nabe tax çu4 mayh 4u vuach | xbechireli bal 3ih
 nab'e ta x-Ø-suk'-mayj k'u u-wach x-Ø-b'e chi r-el-ib'al q'ij
 first IRR CMP-B3-straight-disappear then A3-face CMP-B3-go PR A3-leave-LOC sun
 はじめにまっすぐ伸びて消え, 東に行った

421) 明らかに, 4ih (= q'ij) と読めるが, 次の行と同じ構造であるので, q'il「避ける」とみたい。しかしそれでは意味が通じない。そこで q-il「我らは見る」と取ることにした。

422) 3il, 3iL と書かれているが, 文脈から q-il と改めた。

rumal are tal xopā | chupam qui hu yubal
 r-umal a-retal x-Ø-opa[m] ch-u-pam ki-juyub'-al
 A3-cause A2-sign CMP-B3-arrive PR-A3-in A3PL-mountain-POS
 なぜなら汝の徴は山腹に着いた

xopam puch ro 3eh | qui 4ux chuach ahau na3xic
 x-Ø-opam puch r-oq'-ej ki-k'ux ch-u-[w]ach ajaw Nakxik
 CMP-B3-arrive and A3-cry-N A3PL-heart PR-A3-face lord Nakxik
 ナクシク王の前に彼らの心の嘆きが来た

ru mal xe | cha xatahū mix 3il ui 3ih çak
 r-umal x-e-cha' xa ta ju[n] mi-x-Ø-q-il wi q'ij saq⁴²³⁾
 A3-cause CMP-B3PL-say just IRR one REC-CMP-B3-A1PL-see FM sun white
 なぜなら、と言った。「我らは1度に陽と光を見た

yvu4 yx 3u4 ka tzab hatz hacha3 tlecpā⁴²⁴⁾
 iw-uk' ix k-uk' qa-tz'ab' q-atz qa-chaq' Tlekpa[n]
 A2PL-with B2PL A3PL-with A1PL-friend A1PL-elder.brother 1PL-younger.brother Tlecpān
 汝らとともに、トレクパンの我らの友、兄弟とともに

y 4o cona chi 3a | hu yu bal chi ka ta 3ahal xe cha
 ix k'o kana chi qa-juyub'-al chi qa-taq'aj-al x-e-cha'
 B2PL be remaining PR A1PL-mountain-POS PR A1PL-plain-POS CMP-B3-say
 汝らは我らの山、我らの平原に居残る」と彼らは言った

ro 3eh | qui 4ux e3amā kak hau
 r-oq'-ej ki-k'ux e qa-ma[m] qa-q[a]jaw
 A3-cry-N A3PL-heart PL A1PL-grandfather A1PL-father
 我らの祖父と我らの父の心の嘆き

tax quil vçaki | ric taxe4amo vā
 ta x-Ø-k-il u-saq-ir-ik ta x-e-k'amow-a-[n]
 when CMP-B3-A3PL-see A3-white-IV-N when CMP-B3PL-thank-SF-AP
 彼らは夜明けを見たとき、感謝した

423) *q'ij saq* は直訳すると「日と白」であるが、「太陽と光、昼間、日光、生命 sun and light, daylight, sunshine, life, balance (ME)」などの意味がある。*xa ta* に「たとえ〜でも *siquiera* (DB)」, *xa ta ju-mul wi* に「一度に、一気に。決定的に、きっぱりと *de una vez, de una vez para siempre* (SS)」という意味がある。

424) 3 (=q') と k (=q), h と k (=q), tz と 4' (=tz') の混同が見られ、改めた。前後の行にも同じような書き間違いが見られる。

cot çak 4ut xquiça | quib chuitak ... huyub
kot saq k'ut⁴²⁵⁾ x-Ø-ki-sa' k-ib' ch-[u-]wi taq [che'] juyub'
eagle white vulture(?) CMP-B3-A3PL-dry A3PL-REF PR-A3-top PL tree mountain
鷲や白コンドルは木々と山の上で陽に自らを乾かした

vae4ut vça | ki ric quicaxcol eka mam 3aha hau --- | (18v)
wa'e k'ut u-saq-ir-ik ki-k'axk'ol e qa-mam qa-qajaw
D then A3-white-IV-N A3PL-suffering PL A1PL-grandfather A1PL-father
これは我らの祖父と我らの父の苦しみの夜明けであった

2.15 夜明け後ハクァウィッツを出立するまで⁴²⁶⁾

vae4utequipixab chi quech qui4ahoLchui | caki ric
wa'e k'ute ki-pixab' chi k-ech ki-k'ajol ch-[u-]wi u-saq-ir-ik
D then A3PL-counsel PR A3PL-for A3PL-son PR-A3-top A3-white-IV-N
夜明け後、これが彼らの子供への助言

yxka4ahol mixix4'aka tic mi | pu xix po3o tahic
ix qa-k'ajol mi-x-ix-tz'aqat-ik mi-pu-x-ix-poq'-otaj-ik
B2PL A1PL-son REC-CMP-B2PL-finish-SS REC-and-CMP-B2PL-multiply-CPAS-SS
「汝ら我らの子よ、汝らはやり遂げた、そして汝らは増えた

chi4 a mu4u vaepi 4on 4a | 4al
ch-Ø-i-k'am-a k'u wa'e pison k'ak'al
POT-B3-A2PL-take-DSS then D pison k'ak'al
汝らはこのピソン・カカルを受けなさい

4o lo ui na chi cho conic
k'o lo wi na chi-Ø-chok-on-ik
be perhaps/after FM NEC PR-B3-use-AP-N
そのうち使うであろう

maha ca ka ri3 | ka hu yu bal chi ban ui 3a3al tepeual
maja' ka-Ø-qa-riq' qa-juyub'-al chi-Ø-b'an wi q'aq'-al tepew-al
NEG ICP-B3-A1PL-find A1PL-mountain-POS POT-B3-do(PAS) FM fire-ABSN majesty-ABSN
威力と威厳が発揮される山を我らはまだ見つけていない

4a | chi ri 4ut chi hakatah ui ri retal ahauarē |
k'a chiri' k'ut chi-Ø-jaq-ataj wi ri r-et al ajaw-ar-e[m]
actually there then POT-B3-open-CPAS FM D A3-sign lord-IV-N
そして今あらで王権の徴が開けられよう

425) *kot saq k'ut* と書いてあり、ここの文章の意味は取りがたい。Christenson は *k'ot saq* “sculpted stone luminous” と解釈している。*kot* 「鷲」に近いものを探すと *saqik'uch* という語が見つかった (PG: 4)。quebrantahueso 「ひげ鷲」とあるが、文字通りに訳すと「白コンドル」である。同じ語と思われる *zac cuch* 「milano 鷲」もある (DB)。さらに『ボボル・ウッフ Popol Vuh』(Ximénez 1973: 196, par. 670) に *cot zaccuch* とでてくる。Christenson (2007: 214) によると the eagles and white vultures である。そこで *kot saqk'uch* を表わしている可能性も考えられ、「鷲と白コンドルは、木々や山の上で、陽に当て乾かした」と訳せるかもしれない。ジメジメしたこの世が太陽の出現によって乾かされる『ボボル・ウッフ Popol Vuh』の第3部9章の記述にふさわしいように思われる。

426) C&M は「最初の指導者と祖先の消滅 La desaparición de los primeros dirigentes y antepasados」として、また Christenson (2022) は The Disappearance of the Four Progenitors として章分けしている。

xpechireli bal 3ih
 x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij
 CMP-B3PL-come PR A3-leave-LOC sun
 東から来た

chi4aho lah chi na
 ch-Ø-i-k'ajol-a-j ch-Ø-i-na
 POT-B3-A2PL-son-SF-ACT POT-B3-A2PL-feel
 汝らは子供を作れ、感じよ

ri ah | pop ah po 4amha 3alel atzih ui na3 chi ba | nou 3a3al tepegual
 ri aj pop aj-po k'amja q'alel atzij winaq chi-Ø-b'an-ow q'aq'-al tepew-al
 D AG-mat ajpo k'amja q'alel atzij winaq POT-B3-do-AP fire-ABSN majesty-ABSN
 アフ・ポップ、アフポ・カムハ、クアレル、アツィフ・ウィナックが威力と威厳を発揮するであろう

chux apano3
 ch-Ø-ux apanoq
 POT-B3-become out
 なるだろう

rumaL | coh ca mic coh çachic coh bec coh tzalihic |
 r-umal k-oj-kam-ik k-oj-sach-ik k-oj-b'e-k k-oj-tzal-ij-ik
 A3-cause ICP-B1PL-die-SS ICP-B1PL-lose(PAS)-SS ICP-B1PL-go-SS ICP-B1PL-return-IV-SS
 なぜなら我らは死に、なくなり、行き、もどる

mixix kaya ca no3 pa vitziL
 mi-x-ix-qa-ya' kanoq pa utz-il
 REC-CMP-B2PL-A1PL-give remaining PR good-ABSN
 我らは汝らをよきものの中に行った

mahi chic labal | cumal vu3ama3 ah la bal
 maji chik lab'al k-umal wuq amaq' aj-lab'al
 NEG REP war A3PL-cause seven tribe AG-war
 7つ部族、戦士による戦争はもはやない

mix bi con 4ut | chi ui laychuch xecha
 m-ix-b'is-o-n k'ut ch-Ø-iw-il-a i-chuch x-e-cha'
 NEG-B2PL-sad-SF-AP then POT-B3-A2PL-see-DSS A2PL-mother CMP-B3PL-say
 だから汝ら悲しむな。汝らの母を世話せよ」と彼らは言った

maui eya vab tah tax | xepi xabic
 ma wi e yawab' taj ta x-e-pixab'-ik
 NEG FM B3PL sick IRR when CMP-B3PL-counsel-SS
 助言を得たとき、彼らは決して病気ではなかった

vtx qui vach taxo3 a3ab =
 utz ki-wach ta x-Ø-ok⁴²⁷⁾ aq'ab'
 good A3PL-face when CMP-B3-enter night
 夜に入って、彼らの顔はよかった

are | chi 4ut tax çakiric echi 4ut ma hi chic |
 are chi[k] k'ut ta x-Ø-saq-ir-ik e chi[k] k'ut maji chik
 FOC REP then when CMP-B3-white-IV-SS B3PL REP then NEG REP
 そしてふたたび夜が明けたときは、もういなかった

xa4a et xeça chic =
 xa k'a et x-e-sach-ik
 just even without.reason CMP-B3PL-lose(PAS)-SS
 なんの理由もなく彼らは消えた

mata4uchi ça ch v4ux | chi ta ou vaetzih
 ma ta k'u chi-Ø-sach u-k'ux⁴²⁸⁾ chi-Ø-ta'-ow wa'e tzij
 NEG IRR then POT-B3-lose(PAS) A3-heart POT-B3-hear-AP D word
 心が失われないように、この言葉を聞くだろう

xaui ki are balan 4i tze xqui | bi nah qui4ahol :
 xa wi qi are B'alam K'itze' x-Ø-ki-b'i-na-j ki-k'ajol
 just FM true FOC B'alam K'itze' CMP-B3-A3PL-name-TRZ-ACT A3PL-son
 確かにバラム・キツェは子供を名づけた⁴²⁹⁾

balam a3ab mahucotah yquibalam
 B'alam Aq'ab Majukotaj Iki B'alam
 B'alam Aq'ab Majukotaj Iki B'alam
 バラム・アクアツプ、マフコタフ、イキ・バラム

xe vchaxchic chupam vca3iric
 x-e-'ucha-x chik ch-u-pam u-saq-ir-ik
 CMP-B3PL-narrate-PAS REP PR-A3-in A3-white-IV-N
 夜明けにまた呼ばれた

427) xo3 a3ab と書かれている。文字通りに訳すと、x-oq'は「泣いた」となるが、C&Mは「そして夜になるとよくなった y se hallaban bien al entrar la noche」と oq'を「入る」と解している。前文の主語はeであり、泣いたのなら、eで受けるはずであるが、ここではoである。そこでok「入る」と解することにする。

428) chi-Ø-sach u-k'uxは直訳すると「心が失われないように」という意味になろうが、u-sach-ik a-k'uxで「君の悲しみ tu desconsuelo (DKB)」という意味となる。

429) are B'alam K'itze'と話題化しているが、x-Ø-ki-b'i-na-jのkiはki-k'ajolに照応しているので、文法的にはそれが主語のように思われる。それを考慮に入れて訳すと、「バラム・アクアツプ、マフコタフ、イキ・バラムの子供たちがバラム・キツェを名付けた」となる。しかしそれでは意味を取りがたい。C&Mは「確かに、バラム・キツェ、バラム・アクアツプ、マフコタフ、イキ・バラムは子供たちを名付けた De verdad, Balam Q'uitze, Balam Ak'ab, Majukotaj e Iqui Balam dieron nombres a sus hijos」として、バラム・アクアツプ、マフコタフ、イキ・バラムを補って訳している。文の構造にあっていないが、B'alam K'itze'だけがareによって取り出されたと解釈しているのであろう。しかし、B'alam Aq'ab Majukotaj Iki B'alamが次行のx-e-'ucha-xの主語の可能性も考えられる。文脈から決める以外に解決策はないが、肝心の文脈がよくわからない。

e4u4i | chic qui mam qui 4ahol chi ca ve3 chi ni hayi | chi ah au4iche
 e k'u k'i chik ki-mam ki-k'ajol chi Kaweq chi Nijayi[b'] chi Ajaw K'iche'
 B3PL then many REP A3PL-grandchild A3PL-son PR Kaweq PR Nijayib' PR Ajaw K'iche'
 カウエックとニハイップとアハウ・キチェには孫と子供がすでにたくさんいた

taxbinah ri hu yub ca3iri | bal to hil rechcaue3
 ta x-Ø-b'i-na-x⁽³⁰⁾ ri juyub' saq-ir-ib'al Tojil r-ech Kaweq
 when CMP-B3-name-TRZ-PAS D mountain white-IV-LOC Tojil A3-for Kaweq
 その山はカウエックには夜明けの場所トヒルと名づけられ

çaki ri bal auilis |
 saq-ir-ib'al Awilis
 white-IV-LOC Awilis
 夜明けの場所アウリス

ta ro 3o ta xic nabe ti namit 3a3aui⁽³¹⁾ | (19r)
 ta r-oq'ot-a-x-ik nab'e tinamit Jaq'awitz
 when A3-abandon-SF-PAS-N first town Jaq'awitz
 ハクァウィッツの町が最初に見捨てられたとき

rech ni ha yib: çakiribal ha3auitz rech ahau | 4iche ----
 r-ech Nijayib' saq-ir-ib'al Jaq'awitz r-ech Ajaw K'iche'
 A3-for Nijayib' white-IV-LOC Jaq'awitz A3-for Ajaw K'iche'
 ニハイップには、アハウ・キチェには夜明けの場所ハクァウィッツ

quechtamub çakiribal ma3tan quech ca3oh e3oma3⁽³²⁾ ca3iribal ahu | 4in
 k-ech Tamub' saq-ir-ib'al Maq'tan k-ech Kaq'oj Eq'omaq' saq-ir-ib'al Aj-Uk'in
 A3PL-for Tamub' white-IV-LOC Maq'tan A3PL-for Kaq'oj Eq'omaq' white-IV-LOC AG-Uk'in
 タムップには夜明けの場所マクタン、カクォフ、エクォマックには夜明けの場所アフ・ウキン

quech y lo cab çi4aab Juaniha -----|
 k-ech Ilokab' Sik'a-'ab' Juanija⁽³³⁾
 A3PL-for Ilokab' Sik'a'-PL Juanija
 イロカッパにはシカアブ、フワニハ

430) *xb'inaj* はあり得ないので、*xb'inax* とした。

431) この文章は前後関係から合わない。ここを飛ばして次の文に行く必要がある。すなわち *saq-ir-ib'al Awilis r-ech Nijayib'* となると文章が通じてくる。ここ数行の文章の配列はおかしく、写し間違いと思われる。この文章を C&M や Christenson は次の章の *u kab' tinamit* の前にもってきているが、この章の終わりに置くことにした。なお 3a3aui と書かれているが、*Jaq'awitz* とした。

432) 8r では *Kaqoj Eq'omaq'*

433) ハクァウィッツにいたニマ・キチェは、カウエック、ニハイップ、アハウ・キチェの3家に分かれた。アマック・タムのタムップ (*Tamub' de Amaq' Tam*) はカクォフ (*Kaqoj*) とエクォマック (*Eq'omaq'*) の2つに、ウキンのイロカッパ (*Ilokab' de Uk'in*) はシカ (*Sik'a*) とフワニハ (*Wanija*) の2つに分かれたという (C&M 1983: 234; 2007: 188, nota 199)

2.16 ハクァウィッツからチ・イスマチまでの21の町の遍歴⁴³⁴⁾

xa4uhun xe4ohe chiui pa tohiL cu4 niha | yib

xa k'u jun x-e-k'oje' chi[k] wi pa Tojil k-uk' Nijayib'
just then one CMP-B3PL-be REP FM PR Tojil A3PL-with Nijayib'

ニハイップとともにパ・トヒルでふたたび彼らは1つになった

3ixubinaah 4haka ha caue3 cha 3aha⁴³⁵⁾ | nihayib xecha

qi x-Ø-u-b'i-na'-aj ch'aq'a ja Kaweq ch'aq'a ja Nijayb' x-e-cha'
truly CMP-B3-A3-name-TRZ-ACT other house Kaweq other house Nijaib' CMP-B3PL-say
あちら側の家をカウェック、もう1つの家をニハイップと名づけたといった

ret vach qui tzih hunam | xquiban quitza3⁴³⁶⁾ -----

r-etwach ki-tzij junam x-Ø-ki-b'an ki-tz'aq
A3-share A3PL-word together CMP-B3-A3PL-do A3PL-building
彼らはことばを共有して一緒に建物を建てた

nabe çakiri | 2⁴³⁷⁾ xco3otah chi 4u ri tohiL

nab'e saq-ir-i[k] x-Ø-k-oq'ot-a-j chi[k] k'u ri Tojil⁴³⁸⁾
first white-IV-N CMP-B3-A3PL-abandon-SF-ACT REP then D Tojil
最初の夜明けに、彼らはそのトヒルを見捨てた

v°ab tinamit taxe | opan chi 4u çibakiha nah quiban chi ri

(2)u-kab' tinamit ta x-e-opan chi[k] k'u Sib'aqija naj ki-b'an chiri⁴³⁹⁾
A3-two town when CMP-B3PL-arrive REP then Sib'aqija long A3PL-do there
第2の町、シバクィハに着いたとき、そこで長い間過ごした

xaui | que3am ri picō⁴⁴⁰⁾ 4a4al retal ahauarem

xa wi k-e-k'am ri piso[n] k'ak'al r-et al ajaw-ar-em
just FM ICP-B3PL-take(PAS) D pison k'ak'al A3-sign lord-IV-N
王権の徴であるピソン・カカルが運ばれる

xpe | chi re li bal 3ih

x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij⁴⁴¹⁾
CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
東からやって来た

434) C&Mは「ハクァウィッツからチ・イスマチまで21村を遍歴 La peregrinación de veintiún pueblos desde Jaqawitz hasta Chismachi」, Christenson (2022) は The First Twenty-two Settlements of the K'iche' Migration として章分けしている。

435) この行では q と q', ch と ch' の混同が見られる。明らかに間違いであるので訂正した。

436) tza3 と書かれているが, tzaq と訂正した。

437) xco3otah の左の欄外に 2 があり, 以後数字が 22 まで振られているが, 3 以降は序数詞の次に tinamit が続くので, 2 は u-kab' tinamit の前に置くべきと解釈した。

438) Tojil は守護神・偶像の Tojil ではなく, この章のはじめに記された pa Tojil という場所の略であろう。

439) naj ki-b'an chiri' となっているが, 以下の 4 番目の町や 7 番目の町などの記述に出てくるように, naj xkib'an chiri' と書くべきところを書き損ねたと考えられる。

440) que3am ri picō と書かれているが, k-e-k'am ri pison と訂正した。

441) xpe のとき, kek'am が継続して行われていたことを表わしている構文と思われるが, 実際には東からもたらされた王権の徴であるピソン・カカルの包みのことをいっているのではなかろうか (文法篇 8.3.6 参照)。

chimaui va chi maui ha ta | xeopan chi cac chivayh
 chi ma wi wa chi ma wi ja' ta x-e-'opan Chi Kak Chi Wa'ij
 PR NEG FM food PR NEG FM water when CMP-B3PL-arrive PR kak PR hunger
 チカックとチワイフについたとき、食べ物も水もなかった

3 = ros⁴⁴²⁾ tī na mit chi vayh nīma cabal xqui | bā chi ri
 3 r-ox tinamit Chi Wa'ij nim-a kab'al x-Ø-ki-b'a[n] chiri'
 3 A3-three town PR Wa'ij big-ADJ hut CMP-B3-A3PL-do there
 3 番目の町はチワイフであった。大きな住家を彼らはそこで作った

xquicoten v cok vuach ta3 che | abah chi vaya chi caki⁴⁴³⁾ chi -----|
 x-Ø-ki-kot-o-j⁴⁴⁴⁾ u-koq⁴⁴⁵⁾ u-wach taq che' ab'aj chi wa'ij chi chaqij chi'
 CMP-B3-A3PL-dig-SF-ACT A3-smell A3-fruit PL tree stone PR hunger PR thirsty mouth
 飢えと渇きのため、木々や石の香や実を掘った

4 vcah ti na mit pa cahaxehoyan xa3an chi | ui qui 4ak chi ri
 4 u-kaj tinamit Pakaja Xejoyan x-Ø-aq'an chi[k] wi ki-tz'aq chiri'
 4 A3-four town Pakaja Xejoyan CMP-B3-climb REP FM A3PL-building there
 4 番目の町はバカハ・シェホヤンで、そこで彼らの建物に昇った

nah xqui ban chi ri ---
 naj x-Ø-ki-b'an chiri'
 long CMP-B3-A3PL-do there
 そこでずっと彼らはいた

5. ro ti na mit ----
 5 r-o' tinamit
 5 A3-five town
 5 番目の町

6: vua 3a3 ti na mit ba ra bic chun bo ko ta | hina3 ca na y lo⁴⁴⁶⁾ ----
 6 u-waqaq tinamit B'arab'ik Chun b'oq-otaj-inaq sanay lo
 6 A3-six-SUF town B'arab'ik Chun collapse-CPAS-PFV sand perhaps
 6 番目の町はバラビック・チュンで、砂が崩れ落ちていた

442) ros と書かれているが、rox と訂正した。

443) chi vaya chi caki⁴⁴³⁾ と書かれているが、19vにある chi wa'ij chi chaqij chi' と同じとみて訂正した。全体にこの行は綴り字の間違いが多いように思われる。

444) xquicoten と書かれているように見えるが、C&Mはxkikotojと読んで、「そこで飢えと渇きのため、木や石を掘ったy escarbaron los árboles y las piedras, debido al hambre y a la sed (que pasaron) allí」とし、Christenson (2022: 129) は There they carved images of wood and stone in their hunger and their thirst としている。che' ab'aj は直訳すると「木」と「石」であるが、ふたつ合わせると「偶像 ídolo (OS)」という意味になる。拙訳を含め、いずれの訳でも原文を適切に反映することはむずかしい。

445) ukoq は方向詞 uloq の可能性も考えられる。それが一番テキストを理解しやすい。しかし『トトニカパン記』では uloq はいずれも ulo3 (= uloq') と書かれているので、文字通り ukoq と取ることにした。

446) C&Mはsanayebと読んでいるが、ebのところはloに見える。Christenson (2022: 264) もloと読んでいる。loは「その後、たぶん después, quizás (DKB)」であり、疑問を表す小辞 (MM: 17)。この行は wagaq, b'oqotajinaq であるはずの語が、vua3a3, bokotahina3 と声門閉鎖音 3 (= q') で書かれている。また sanay が çanay ではなく canay とセディエーユをつけ忘れている。

nah chi ui xquiban chi ri |
 naj chi[k] wi x-Ø-ki-b'an chiri'
 long REP FM CMP-B3-A3PL-do there
 そこでまた長いこといた

7 vu3 ti na mit panhl lil⁴⁴⁷⁾ pan 4'ocon nah | xqui ban chi ri
 7 [u]-wuq tinamit Pan B'ilil Pan Tz'okon naj x-Ø-ki-b'an chiri'
 7 A3-seven town Pan Bilil Pan Tz'okon long CMP-B3-A3PL-do there
 7 番目の町は、パン・ピリルとパン・ツォコンで、そこで長いこといた

xa ral vonon cital xque chah | xquilo o xa v4atibal che
 xa r-al wonon sital x-Ø-k-echa-j x-Ø-ki-lo'o⁴⁴⁸⁾ xa u-k'at-ib'al che'
 just A3-son bumblebee wasp CMP-B3-A3PL-eat-ACT CMP-B3-A3PL-eat.fruit just A3-burn-INST tree
 ただマルハナバチとスズメバチの子を彼らは食べた。焼いた木を食べた

xc..... |vah ui fjuí ca3ix ...al Rah | (19v)
 x-Ø-k-wajwij wi kaq'ix alaa⁴⁴⁹⁾
 CMP-B3-A3PL-sound? FM? macaw little?
 そこで金剛インコが音を立てた

8 vuahxa3 tina mit vae ticah 4halib xa3ā | chī uī quīza3 chi ri
 8 u-wajxaq tinamit wa'e Tikaj Ch'alib' x-Ø-aq'an chi[k] wi ki-tz'aq chiri'
 8 A3-eight town D Tikaj Ch'alib' CMP-B3-climb REP FM A3PL-building there
 8 番目の町はこのティカフ・チャリップで、そこでまた建物に昇った

xauī cu4am ri retal aha | va re m
 xa wi k-Ø-u-k'am ri r-et al ajaw-ar-em
 just FM ICP-B3-A3-take D A3-sign lord-IV-N
 同じように王位継承の徴を運んでいた

xpe chi reli bal 3ih chi meva chi4ax coL |
 x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij chi mewa chi k'axk'ol
 CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun PR fast PR suffering
 断食と苦行でもって東から来た

9. v belefj ti na mit tibatzí rahauí che xa3an | chī uī qui4'ak chir
 9 u-b'elej tinamit Tib'atzi Rajawiche x-Ø-aq'an chi[k] wi ki-tz'aq chir[i']
 9 A3-nine town Tib'atzi Rajawiche CMP-B3-climb REP FM A3PL-building there
 9 番目の町はティバツィ・ラハウィチェで、またそこで彼らの建物に昇った

447) panhl lil と読めるが, Recinos 1953/1980 の note 14 や C & M は Pambilil/Panbilil と読んでいたのでそれに従う。

448) echaj は草など動物の餌を食べることであり, lo' は果物や柔らかいものを食べることをいう。そのほか ti' は肉を食べること, k'ux は硬いものを食べる, かじること, wa'we' はトウモロコシ料理を食べることをさす。

449) この文はスペースがたぐさん空いており, 何を表わしているのか不明である。C & M は *xkawajwij wi kab'ix* と読み, 「そこで畑に種まきした Sembraron milpas allí」としているが, Christenson は *xk(i)wajwij wi kaqix alRaj* と読み, There was the din of macaws and parrots としている。そして alRaj を *alaj* “male parrot” と解釈している (Christenson 2022: 129, 265)。しかし *alaj* は「小さなもの cosa pequeña ((DKB))」という意味である。R のように見えるが A の可能性が高いので, *alaaq* と書いたのかもしれない。vah ui fjuí については, Christenson は *wajwij* として, *wajwinik* “the sound of someone or something eating loudly, particularly animals” の他動形とみているようである。*wajwij wi* を表わすのか, *wawij wi* なのか不明であるが, *wajajik* には「木々などの騒音 el ruido de los árboles o cosa semejante (DB)」とある。*wi* は動詞の前に場所を表わす語があることを示す前置表示とみなすと, それは *che'* となる。

chi rixtiquer uī ca3i3 tax | qui cayih vuī ɕo3oh⁴⁵⁰⁾ v4in
 chiri' x-Ø-tik-er wi kaq'iq' ta x-Ø-ki-kay-i-j u-wi Soq'oj Uk'in⁴⁵¹⁾
 there CMP-B3-begin-IV FM wind when CMP-B3-A3PL-observe-SF-ACT A3-top Soq'oj Uk'in
 そこで風が始まった。ソクウオフとウキンの頂上を見たとき

lae lae xe cha |
 la'e la'e x-e-cha'
 that that CMP-B3PL-say
 「それだ、それだ」と言った

10 vlahuh tīnamit ho balam 3ana vleu | vbi hu yub xey4ou vī
 10 u-lajuj tinamit Jo b'alam Q'an-a Ulew u-b'i' juyub' x-e'-ik'ow wi
 10 A3-ten town 5 jaguar yellow-ADJ earth A3-name mountain CMP-B3PL-pass FM
 10番目の町はホ・パラム・クアナ・ウレウで、彼らが通った山の名前である

xauixe mayinanchī ri |
 xa wi x-e-mayin chiri'
 just FM CMP-B3-last there
 またそこで留まった

11 vhu lah tī na mīt chi vaan chi 3a3 quī | vbi huyub xe4ohe chīuī
 11 u-ju-laj tinamit Chi Wa'an Chi Q'aq'-Ki' u-b'i' juyub' x-e-k'oje' chi[k] wi
 11 A3-one-ten town PR Wa'an PR fire-sweet A3-name mountain CMP-B3-be REP FM
 11番目の町はチ・ワアン、チ・クァク・キで、彼らがいた山の名前である

xauixe mayin chiri |
 xa wi x-e-mayin chiri'
 just FM CMP-B3PL-last there
 またそこに留まった

v cab lah tī na mīt vae xe4ha yab ximba | xuc
 12 u-kab'-laj tinamit wa'e Xech'ayab' Ximb'axuk
 12 A3-two-ten town D Xechayab' Ximb'axuk
 12番目の町はこの（次の）シェチャヤップ・シムバシユックであった

xauī quekam⁴⁵²⁾ rī retal ahaua rem xpe | chī r elibal3ih
 xa wi k-e-k'am ri r-et al ajaw-ar-em x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij
 just FM ICP-B3PL-take(PAS) D A3-sign lord-IV-N CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 同様東から来た王位の徴が運ばれていた

chiwayh chi chakih chī xe4ohe |
 chi wa'ij chi chaqij chi' x-e-k'oje'
 PR hunger PR thirst mouth CMP-B3PL-be
 また飢えと口の乾きの状態にあった

450) ɕo3oh (= soq'oj) と書かれているが、C&Mは *sokoj* 「大壺 large jar (ME), tinaja grande (BB)」と読んでいる。soq'o には「テーブルかけのようなものを拡げる tender, como manteles sobre la mesa (DB), to spread like butter on bread, to smear on, anoint (CH)」といった意味がある。

451) uk'in は10rに *juyub' uk'in* とあるので、地名であろう。そうすると、soq'oj も地名とみられる。

452) kam (= qam) と書かれているが、k'am と取ることにした。しかし Edmonson は *qam* と *k'am* の両方を与えているように (ME), 書記法の違いが文献にみられる。これはその1例である。

13 rox lah tī namīt vae ta xe pan4'utuha |
 13 r-ox-laj tinamit wa'e Taxepan Tz'utuja
 13 A3-three-ten town D Taxepan Tz'utuja
 13番目の町はタシェパン・ツトゥハであった

4achi ri 4utexqui cana be q uī fñ⁴⁵³ ahau 4'u | tu ha
 k'a chiri' k'ute x-Ø-ki-kanab'-e-j wi jun ajaw Tz'utuja
 actually there then CMP-B3-A3PL-captive-SF-ACT FM one lord Tz'utuja
 そして実際そこで彼らはツトゥハの1人の王を捕虜にした

tax ri3itahpayo pa ba 3oh cuban | ro3ibal za3co ro vach
 ta x-Ø-riq'-itaj Payo Pab'aq'oj k-Ø-u-b'an r-oq'-ib'al saqkorowach⁴⁵⁴
 when CMP-B3-find-CPAS Payo Pab'aq'oj ICP-B3-A3-do A3-cry-INST quail
 バヨ・ババクォフで見つけられたとき、サックコロワッチ（ウズラ）が鳴いていた

tax quīta balā | a3ab balam4i mahu u tah
 ta x-Ø-ki-ta' B'alam Aq'ab' B'alam K'i[tze']⁴⁵⁵ Majukotaj
 when CMP-B3-A3PL-hear B'alam Aq'ab' B'alam K'itze' Majukotaj
 バラム・アクアップ、バラム・キツェ、マフコタフは聞いたとき

ta xoc cupa | xuc tax cana be xic tax 4hav⁴⁵⁶ 4ut
 ta x-Ø-ok Kupaxuk ta x-Ø-kanab'-e-x-ik ta x-Ø-ch'a-[o]w k'ut
 when CMP-B3-enter Kupaxuk when CMP-B3-captive-SF-PAS-SS when CMP-B3-talk-AP then
 クバシュックに入って、捕虜にされた。そして言った

mata | quīni vuchah yx ajauab mataquīni | camīçaj xcha
 ma ta k-in-iw-ucha-j ix ajaw-ab' ma ta k-in-i-kam-isa-j x-Ø-cha'
 NEG IRR ICP-B1-A2PL-narrate-ACT B2PL lord-PL NEG IRR ICP-B1-A2PL-die-CAUS-ACT CMP-B3-say
 「私に語りかけないで、汝ら、王たちよ、私を殺さないで」と言った

xchax 4ut apa catuxic
 x-Ø-ucha-x k'ut apa k-at-ux-ik
 CMP-B3-narrate-PAS then who ICP-B2-become-SS
 そして語られた。「汝は誰なのか」

yn | ba tzutuha quīnu cha xīc xcha4ut
 in b'a Tz'utuja k-in-ucha-x-ik x-Ø-cha' k'ut
 B1 well Tz'utuja ICP-B1-narrate-PAS-SS CMP-B3-say then
 「私はそうツトゥハと私は呼ばれている」と言った

453) yqui cana be quī fñ のように書かれているが、xquicanabeh ui hun と読むことにし、現代書記法に改めた。

454) za3co ro vach と書かれているが、ウズラ saqkorowach とした。コヨイ記ではコヨイの主政体のこと（Carmack and Mondloch 2009: 18）

455) balam4i と書かれているが、B'alam K'itze' と補った。

456) tax 4hav を taxch'a[o]w と読むことにした。3v に ch'a'ow がある。

xa ta ba | in y vahil ytza kat chuxic xcha 4ut
 xa ta b'a in iw-ajil i-tz'aqat⁴⁵⁷⁾ ch-Ø-ux-ik x-Ø-cha' k'ut
 just IRR well B1 A2PL-payment A2PL-perfect POT-B3-become-SS CMP-B3-say then
 「私は汝らの支払い、汝らの完成となることを望む（隣人となることを望む）」と言った

ki | tzih pala cabij
 qitzij pala k-Ø-a-b'i-j
 certainly Q ICP-B3-A2-tell-ACT
 「確かなのか」と汝は言う

vtz ba la quehe chuxic |
 utz b'a la' keje ch-Ø-ux-ik
 good well D thus POT-B3-become-SS
 「それはよい。そのようになろう」

at ta vla3el nuach nutzih puch chuxic
 at ta u-laq'el nu-wach nu-tzij⁴⁵⁸⁾ puch ch-Ø-ux-ik
 B2 IRR A3-pair A1-face A1-word and POT-B3-become-SS
 汝は私の顔、私の言葉の対となろう」

xecha | balam4itze chire ch 4'utuha
 x-e-cha' B'alam K'itze' chi r-ech Tz'utuja
 CMP-B3PL-say B'alam K'itze' PR A3-for Tz'utuja
 とバラム・キツェらがツトゥハに言った

at Vu 4axel⁴⁵⁹⁾ | kahau yquī ba lam chuxic xu chax | (20r) 4ut
 at u-k'axel q-ahaw Iki B'alam ch-Ø-ux-ik x-Ø-ucha-x k'ut
 B2 A3-exchange A1PL-lord Iki B'alam POT-B3-become-SS CMP-B3-narrate-PAS then
 「汝は我らの王イキ・バラムの代わりとなろう」と語られた

quehe 4ut ri3i tahic ahau tzu tu ha ri | ri çakic
 keje k'ut riq'-itaj-ik⁴⁶⁰⁾ ajaw Tz'utuja ri' ri Saqik
 thus then see-CPAS-N lord Tz'utuja D D Saqik
 こうしてツトゥハ王が見つけられた。それはサクイックであった

457) iw-ajil i-tz'aqat は直訳すると「汝らの支払い（勘定、価格）、汝らの完成（または仲間）」となるが、ajil tz'aqat は「隣人 neighbor (ME)」という意味がある。また tab'a は no'jiim ta b'a ka-Ø-ki-k'oxomaa-j, no'jiim ta b'a ka-Ø-ki-chama-j r-iij, “I hope they could understand it slowly, I hope they could think slowly.” (Can Pixabaj 2017: 484) というところから、非現実の願いを表わしていると考えられる。前行も tz' が tz と書かれている。

458) nu-wach nu-tzij は直訳すると「私の顔、私の言葉」となるが、文の流れから推測すると、「同胞」という意味になりそうである。

459) Vu 4axel (= wuk'axel) と書かれているが、u-k'axel と読むことにした。

460) riq' と書かれているが、riq' には「見つける、獲得する、病を得る encontrar, hallar, conseguir, tener enfermedad (DK), 落ちる、見つける、探す、必要とする fall, find, look for, need (ME)」といった意味があり、riq' には「出会う、届く、学ぶ、知る、見つける、見る、知る encontrar, alcanzar, aprender, saber, hallar, ver, conocer (SS)」などの意味がある。どちらも交替可能と思われるが、Flores (381) はキチェ語の riq' はカクチケル語の il に当たるとしている。

v 4aa⁴⁶¹⁾ 4ut mahucotah xuxic
 u-tz'aqat k'ut Majukotaj x-Ø-ux-ik
 A3-companion then Majukotaj CMP-B3-become-TER
 マフコタフの仲間となった

v4a | xel yqui balam xu xic ri xcam chupam v4aho | lal
 u-k'axel Iki B'alam x-Ø-ux-ik ri x-Ø-kam ch-u-pam u-k'ajol-al⁴⁶²⁾
 A3-exchange Iki B'alam CMP-B3-become-SS D CMP-B3-die PR-A3-in A3-son-ABS
 子供時代に死んだイキ・パラムの代わりとなった

quehe 4ut u4'aka tic cahib nabe uin ri | xpe chi reli bal 3ih
 keje k'ut u-tz'aqat-ik kaj-ib' nab'e win[ag]⁴⁶³⁾ ri x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij
 thus then A3-complete-N four-SUF first person D CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 こうして東から来た 4 人の最初の男が完成した

quehe4ut v bi na tica | xic chicakic⁴⁶⁴⁾ ahau 4iche
 keje k'ut u-b'i-na-tisa-x-ik chi[k] Saqik Ajaw K'iche'
 thus then A3-name-COMPUL-CAUS-PAS-N REP Saqik lord K'iche'
 こうしてサクイック・アハウ・キチェが名づけられた

4a chi ri xcamu ui pa | 4'utuha
 k'a chiri' x-Ø-kam wi pa Tz'utuja
 actually there CMP-B3-die FM PR Tz'utuja
 まさにあちらのツトゥハで死んだ

mata chiqach v 4uxlal cumal ka | 4ahol ka man
 ma ta chi-Ø-sach u-k'uxlal k-umal qa-k'ajol qa-mam
 NEG IRR POT-B3-lose(PAS) A3-memory A3PL-cause A1PL-son A1PL-grandchild
 我らの子と我らの孫によってその記憶が失われないように

xauichiri xquiçiqui hu nabah |
 xa wi chiri'⁴⁶⁵⁾ x-Ø-ki-sik'-i-j jun ab'aj
 just FM there CMP-B3-A3PL-call-SF-ACT one stone
 そしてまたあちらで 1 つの石を呼んだ。

461) v4aa⁴⁶¹⁾ のように見えるが、C&M は utz'aqat と読んでいる。tz'aqat は「完成する、ちょうど complete, faithful, just, exact (CH)」という意味とともに「仲間 companion (CH)」という意味もある。Christenson (2022: 266) は uk'aa⁴⁶¹⁾ は意味がないというが、130 ページでは “his complement, renewal, reparation” と注釈している。しかし、C&M と同様 tz'aqat と解釈し直して、complement と訳している。

462) 子供時代に死んだものはイキ・パラムであるのは文脈からわかる。10v にも are k'u Iki B'alam x-Ø-kam ch-u-pam u-k'ajol-al 「しかしイキ・パラムはといえは子供のときに死んだ」とある。だから関係文のように思われる。ri 以下が関係節とすると、先行詞の Iki B'alam が焦点化され動詞の前に来たと解釈ができる。ちなみに次の文の ri は明らかに関係代名詞として機能している。

463) uin としか書かれていないが、nab'e がそのまゝにあるところから winaq と解釈した。

464) 明らかに cakic と書かれているが、文脈からは çakic (= saqik) を表わそうとしたことは間違いないであろう。ç のセディーユのつけ忘れはたくさん見られるが、註ですべては指摘していない。

465) chiri が動詞の前にあるので、動詞の後に wi が必要と思われるが、ない。pa b'e, x-Ø-inw-il kan jun kumatz chi'l jun ch'o. “on the road, I saw a snake and a rat.” という文をあげ、Topicalized obliques do not require the particle wi. (Can Pixabaj 2017: 489) としているのと同じと思われ、話題化を意図しているために wi が必要ないと解釈した。

xquī 4aba uī lah 4ual abah v cab 4uri xpe | chīreli bal 3ih
 x-Ø-ki-k'ab'awil-a-j k'ual ab'aj u-kab' k'u ri x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij
 CMP-B3-A3PL-idol-SF-ACT precious.stone stone A3-two then D CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 貴石を偶像化した、東から来た2つ目であった

x4'a kat 4ut cayb 4ual chīrī | 4'utuha
 x-Ø-tz'aqat⁴⁶⁶⁾ k'ut ka'-ib' k'ual chiri' Tz'utuja
 CMP-B3-complete then two-SUF precious.stone there Tz'utuja
 2個の貴石があそこのツトゥハで磨かれ完成した

nahxquība n chi r |
 naj x-Ø-ki-b'an chir[i']
 long CMP-B3-A3PL-do there
 彼らはそこに長い間いた

14 vcāh lah tinamīt vae4utu be chī⁴abal |
 14 u-kaj-laj tinamīt wa'e K'utub'e⁴⁶⁷⁾ Chi Uk'ab'al
 14 A3-four-ten town D k'utub'e Chi Uk'ab'al
 14番目の町、そしてこれはクトゥベ・チ・ウカバル

xa uī xa3an cochoch chi ri xemayn chi uī⁴⁶⁸⁾ | chiri
 xa wi x-Ø-aq'an k-ochoch chiri' x-e-mayin chi[k] wi chiri'
 just FM CMP-B3-climb A3PL-house there CMP-B3PL-last REP FM there
 またそこで彼らの家に昇った。そしてまたそこに留まった

xauī cu4am ri retal ahawaren xpe^{relibal3ih} |
 xa wi k-Ø-u-k'am ri r-etā ajaw-ar-em x-Ø-pe r-el-ib'al q'ij⁴⁶⁹⁾
 just FM ICP-B3-A3-take D A3-sign lord-IV-N CMP-B3-come A3-leave-LOC sun
 同じように東から来た王権の徴を運んでいた

Ro la h tī na mīt vae ya mu cu tu raxah | mah⁴⁷⁰⁾ xquiba n chi ri
 15 r-o'-laj tinamīt wa'e Yamukutu Raxaj naj x-Ø-ki-b'an chiri'
 15 A3-five-ten town D Yamukutu Raxaj long CMP-B3-A3PL-do there
 15番目の町、これはヤムクトゥ・ラシャフであった。長いことそこで彼らは滞在した

xatum xaral vonō | xa ral čital
 xa tum xa r-al wonon xa r-al sital
 just shoot just A3-son bumble.bee just A3-son wasp
 ただ新芽とマルハナバチとスズメバチの子を

466) *tz'aqat* は「果たす、完成する fulfill, complete (CH)」であるが、カクチケル語に「終える、完成する acabar, perfeccionar」のほか「磨く pulir (SS)」という意味があるので、ここでは「磨いて完成する」という意味をくみ取った。

467) *wa'e k'ut u-b'e* と解釈できないことはないが、この章の *wa'e* のあとにはいずれも地名がきて、*k'ut* がくることはないので、*K'utub'e* という地名と解釈した。

468) *chi uī* の *wi* は、動詞の前の *chiri* を受ける場所前置を示す *wi* ではなく、後ろにも *chiri* があるので、*chik wi* という強調を表わすものと解釈した。

469) *k-* と *x-* の使い分けがみられるので、「東からもたらされた王権の徴を運ぶ」とも「王権の徴を運びながら、東から来た」とも解釈できる（文法篇 8.3.6.2 参照）。

470) *Raxajmaj* は地名のように見られるが、*naj x-Ø-ki-b'an chiri'* という文が4番目、7番目の町の頃で見られるので、*naj* の書き間違いの可能性が高いので、改めた。

caque chaah eka mā ka kahau |
 ka-Ø-k-echa'-a-j e qa-mam qa-qajaw
 ICP-B3-A3PL-feed-SF-ACT PL A1PL-grandfather A1PL-father
 祖父と父が食べる

v uak la h tī namīt vae chitza3eb chi ya | quī xe yaluŋ chi 4u chi ri
 16 u-waq-laj tinamit wa'e Chitzaq'eb' Chiyaki x-e-yaluj chi[k] k'u chiri'
 16 A3-six-ten town D Chitzaq'eb' Chiyaki CMP-B3PL-delay REP then there
 第16番目の町、これはチ・ツァクェブとチ・ヤキであった。そこにまたしばし留まった

xquī ban chi chīrī | quī4'ak quicoxtun
 x-Ø-ki-b'an chi[k] chiri' ki-tz'aq ki-k'oxturn
 CMP-B3-A3PL-do REP there A3PL-building A3PL-fortress
 そこで建物と要塞をさらに建てた

chi nīma 4ax 4ol xe4ohe | ui hu vu3 3ih
 chi nim-a k'axk'ol x-e-k'oje' wi ju-wuq q'ij⁴⁷¹⁾
 PR big-ADJ suffering CMP-B3PL-be FM one-seven day
 大きな苦しみに7日ほどあった

chi quī 3u meh yxīm
 chi-Ø-ki-qum-e-j⁴⁷²⁾ ixim
 POT-B3-A3PL-drink-SF-ACT maize
 トウモロコシを飲むであろう

chi cu be4u | quī 4ux chī rī xaki hun quī vach caue3 nī hayib |
 chi-Ø-kub'-e' k'u ki-k'ux chiri' xa qi jun ki-wach Kaweq Nijayib'
 POT-B3-sit-IV then A3PL-heart there just certainly one A3PL-face Kaweq Nijayib'
 彼らの心がそこででぐさむだろう。カウエックとニハイップの顔は1つ

17 vu3lah tī namīt vae3alemiā cu curabah | xauī xeya luh chi chī rī
 17 [u]-wuq-laj tinamit wa'e Q'alemi'al Kukurab'aj xa wi x-e-yaluj chi[k] chiri'
 17 A3-seven-ten town D Q'alemi'al Kukurab'aj just FM CMP-B3PL-delay REP there
 17番目の町、これはここアレミアルとククラバッフであった。彼らはまたそこでしばし留まった

xemolo manic xe4hiho | manic
 x-e-mol-om-an-ik x-e-ch'ij-om-an-ik⁴⁷³⁾
 CMP-B3PL-gather-PFV-AP-SS CMP-B3PL-suffer-PFV-AP-SS
 彼らは集まり、苦しんだ

471) *ju wuq q'ij* を C&M は「7日も por siete días」, Christenson は every seven days と訳している。Filiberto Patal (私信) は「7日あまり unos siete días」としている。

472) 3umeh (= q'umej) と書かれているが, *qumej* 「飲む (どんなものでも) beber cualquiera cosa (DKB)」と解釈した。*q'umuq* 「腐ったトウモロコシ maíz podrido (DKB)」という語があり、関係があるのかもしれない。ちなみに C&M は「トウモロコシを植えた sembraron maíz」と解釈している。

473) mol > molom > molomaj > moloman. *b'aq* > *b'aqom* 「すでに穴開いたもの cosa ya barrenada」 > *b'aqomaj* (BB 141). *t'is* 「縫う sew」 > *t'is-o'man*. *loq* 「買う buy」 > *loq'-o'man* (Mondloch 1981: 174) と不規則な単動詞がある。

paci uan pa 4echelah chivayh chicha | 3ih⁴⁷⁴ chi --- | (20v)

pa siwan pa k'echelaj chi wa'ij chi chaqij chi'
PR siwan PR forest PR hunger PR thirsty mouth
餓えと口の渇きに、谷と森で

18 vuah xak lah ti na mit vae pa che chi 3o hom | v bi hu yab⁴⁷⁵ xe 4o he ui

18 u-wajxaq-laj tinamit wa'e Pa Che' Chi Q'ojom u-b'i' juyub' x-e-k'oje' wi
18 A3-eight-ten town D PR tree PR drum A3-name mountain CMP-B3PL-be FM
18番目の町、これはこのパチュ・チ・クオホムで、彼らがいた山の名前である

nah chi4u x quī banchi rī |

naj chi[k] k'u x-Ø-ki-b'an chiri'
long REP then CMP-B3-A3PL-do there
そこにふたたび長い間いた

e3a mam eka3ahau balam a3ab balam 4itze | mahutah

e qa-mam e qa-qajaw B'alam Aq'ab' B'alam K'itze' Maju[ko]taj
PL A1PL-grandfather PL A1PL-father B'alam Aq'ab' B'alam K'itze' Majukotaj
我らの祖父、我らの父、バラム・アクアッパ、バラム・キツエ、マフコタフ

Ri eal quīxeah cah⁴⁷⁶ ----- |

ri e aj-k'ix e aj-k'aj[b']
D PL AG-thorn B3PL AG-sacrifice
彼らは供犠者である

19 v belelah tinamit vae chi4abauilanic

19 u-b'ele-laj tinamit wa'e Chi K'ab'awil-a-n-ik
19 A3-nine-ten town D PR idol-SF-AP-N
19番目の町、これはチ・カバウィラニックであった

4achiri | 4ut xquī 4a baui lah uī rī abaj cual

k'a chiri' k'ut x-Ø-ki-k'ab'awil-a-j wi ri ab'aj k'ual⁴⁷⁷
actually there then CMP-B3-A3PL-idol-SF-ACT FM D stone emerald
そしてそこで貴石を偶像化した

xpe chīre | libal 3ih

x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij
CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
東から来た

taxehe kechi4uchi rixquī banchī uīquī | 4'ak chiri

ta x-e-jeq-e' chi[k] k'u chiri' x-Ø-ki-b'an chi[k] wi ki-tz'aq chiri'
when CMP-B3PL-settle-IV REP then there CMP-B3-A3PL-do REP FM A3PL-building there
そこに定住して、そこにさらに建物を建てた

474) cha 3ih (= chaq'ij) と書かれているが、*chaqij* と訂正した。

475) hu yab と書かれているが、*juyub'* と訂正した。

476) Bi eal quīxeah cah のようにみえるが、*ri e aj-k'ix e aj-k'aj[b']* と読むことにした。

477) *ab'aj k'ual* は他のところでは *k'ual ab'aj* (10v, 20r) または *k'ual* (20r, 28r) である。

xa uī cu 4am quib chi caue3 chi nī ha yīb | chiah au 4iche
 xa wi k-Ø-u-k'am k-ib' chi Kaweq chi Nijayib' chi Ajaw K'iche'
 just FM ICP-B3-A3-take A3PL-REF PR Kaweq PR Nijayib' PR Ajaw K'iche'
 またカウエックとニハイップとアハウ・キチュに身を捧げた

rī Balam 4itze balam a3ab ma | hucotah
 ri B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj
 D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj
 パラム・キツエ, パラム・アクアッ, マフコタフは

xauī 4u cachi bī lam chiri tzutuha v 4e | xe va ch chi yqui balam =
 xa wi k'u k-achb'il-a-m chiri' Tz'utuja u-k'exewach chi Iki B'alam
 just FM then A3PL-companion-SF-PFV there Tz'utuja A3-substitute PR Iki B'alam
 またあちらでイキ・バラムの代わりであるツトゥハが仲間となった

chiri4ut xquī qū | ba uī tzu cun ma çat
 chiri' k'ut x-Ø-ki-tik-ib'a wi tzuk-u-n masat
 there then CMP-B3-A3PL-begin-TRZ FM seek-SF-AP deer
 そしてそこで鹿狩りを始めた

are4u ri vquī4el xquī | ya chuach 4abauil tohiL
 are k'u ri u-kik'-el x-Ø-ki-ya' ch-u-[w]ach k'ab'awil Tojil
 FOC then D A3-blood-POS CMP-B3-A3PL-give PR-A3-face idol Tojil
 その血はトヒルの偶像に彼らは捧げた

4a chi ri 4ut xquiti | quibauī 4abauīlanīc chi4ix chi4hat
 k'a chiri' k'ut x-Ø-ki-tik-ib'a wi kab'awil-a-n-ik Chi K'ix Chi Ch'at
 actually there then CMP-B3-A3PL-begin-TRZ FM idol-SF-AP-N PR thorn PR bed
 そしてチ・キシユとチ・チャトのそこで彼らは偶像崇拜を始めた

que tahn | 4ut e pi lol rech ri maçat chua ha
 k-e-tajin k'ut e pil-ol r-ech ri masat ch-u-[w]a[ch] ja
 ICP-B3PL-continue then PL flay-AG A3-for D deer PR-A3-face house
 彼らは家の前で鹿の皮剥ぎをしていた

taxey | 4ou cayb 4echela hīl uī na3 xauī are cu4 vu3 | ama3
 ta x-e-'ik'ow ka'-ib' k'echelaj-il winaq xa wi are k-uk' wuq amaq'
 when CMP-B3PL-pass two-SUF forest-REL person just FM C3 A3PL-with seven tribe
 2人の森の人が通り過ぎたとき、彼らもまた7つの民と一緒にあった

hutz u 4ut xecha na³ⁱ pa rī quīpīlo
 ju-tzu k'ut x-e-cha' naqi pa ri k-Ø-i-pil-o
 one-drop then CMP-B3PL-say what Q D ICP-B3-A2PL-flay-SS
 すぐに彼らは言った。「汝らが剥いているものは何か」

v uexa | 3u4 katzab que ypilo
 we xa q-uk⁴⁷⁸⁾ qa-tz'ab' k-e-'i-pil-o
 maybe just A1PL-toward A1PL-friend ICP-B3PL-A2PL-flay-SS
 我らにむかっているのか。我らの同胞を汝らは剥いている

xe cha 4u cano3 va 3ama3⁴⁷⁹⁾ |
 x-e-cha' k'u kanoq wuq amaq'
 CMP-B3PL-say then remaining seven tribe
 と7つの民は言い残した

quehe chi4ut vnu4ic chī rī lab al cu mal ama3 |
 keje chi[k] k'ut u-nuk'-ik chiri' lab'al k-umal amaq'
 thus REP then A3-arrange-N there war A3PL-cause tribe
 こうしてまた民によってあちらで戦争が準備され

4u v a ral chic xqui cut uī quīb⁴⁸⁰⁾
 k'a waral chik x-Ø-ki-k'ut wi k-ib'
 actually here REP CMP-B3-A3PL-show FM A3PL-REF
 彼らはまたここで自ら示した

xa reuī xquītih | to beh la bal chi laha3auitz
 xa re wi x-Ø-ki-tijob'-e-j lab'al chila' Jaq'awitz
 just D FM CMP-B3-A3PL-tempt-SF-ACT war there Jaq'awitz
 そしてまたあちらのハクァウィッツで戦争を誘発した

hutzu4ut xquī 4ux | lah labal vae ah 4ala3ā ahtibil cat
 ju-tzu k'ut x-Ø-ki-k'uxla-j lab'al wa'e aj-K'alaq'an aj-Tib'ilkat
 one-drop then CMP-B3-A3PL-think-ACT war D AG-K'alaq'n AG-Tib'ilkat
 それからすぐにカラクァン人とティビルカット人は戦争を企てた

xulchī | 4u hun chic v3u vm vxīquīn
 x-Ø-ul chi[k] k'u jun chik u-q'u'-um u-xikin⁴⁸¹⁾
 CMP-B3-arrive REP then one REP A3-cover-PFV A3-ear
 それからもう1人着いた。耳を覆っていた

478) *we xa q-uk' qa-tz'ab'* と読むことにしたが、大変理解に苦しむ句である。C&M は Sólo a nosotros nos toca esto 「これは唯我らに関係ある・我らの役目だ」と翻訳し、Christenson は perhaps merely with us our brothers you skin them/perhaps it is our brothers who are with us that you skin (Christenson 2022: 270/132) としている。-uk' はふつう「〜とともに」であるが、*x-ul w-uk'* 「彼は私の方(所)にきた a mi vino」のように、「〜にむかって」(BB: 149) のような意味もあるのを参照にした。

479) cano3 va 3ama3 のように読めるが、*kanoq wuq amaq'* と読むことにした。

480) u のようにみえるが、C&M は k'u でなく k'a としている。実際ほかのところでは k'a waral がみられるので、k'a とした。また cut を k'ut と訂正した。

481) 理解しがたい文であるが、C&M は「それから首から足まで皮と耳で覆った瀉血師が着いた Entonces llegó un sangrador que se había cubierto con piel y orejas desde el cuello hasta los pies.」としている。*chuq'ul raqan* を *ch-u-qul r-aqan* 「首から足まで」と読み替えている。Christenson は2段下の *nik'wachinel* までを arrived now thus one now he was cloaked his ears deceive his ears would be cloaked his legs spy/One of them arrived, cloaked up to his ears as a deceiver; from his ears to his feet he was cloaked as a spy (2020: 271/133) としている。

4a to 3oL v xiquin | chu3uL rakan
 k'a toq'-ol⁽⁴⁸²⁾ u-xikin ch-Ø-u-q'ul r-aqan
 actually stab-AG A3-ear POT-B3-A3-skin A3-foot
 耳に穴を開ける人がその脚の皮を剥ぐであろう

nic vachinel 4u ri chirech qui ca | micaxīc e3amame 3akahau
 nik'wach-i-n-el k'u ri chi r-ech ki-kam-isa-x-ik e qa-mam e qa-qajaw
 spy-SF-AP-AG then D PR A3-for A3PL-die-CAUS-PAS-N PL A1PL-grandfather PL A1PL-father
 それから我らの祖父、我らの父が殺されるための見張りがいた

hutzu 4u xnatah | (21r) chiquech ka mā kakahau
 ju-tzu k'u x-Ø-na'-taj chi k-ech qa-ma[m] qa-qajaw
 one-drop then CMP-B3-know-CPAS PR A3PL-for A1PL-grandfather A1PL-father
 すぐに我らの祖父と我らの父のために知られた

are e4o chīrī chi4ix chi4hat |
 are e k'o chiri' Chi K'ix Chi Ch'at
 C3 B3PL be there PR thorn PR bed
 彼らはあちらのチ・キシユとチ・チャトにいた

4a chi ri 4ut xril ui labal ri ahau 4'utu ha ça kic |
 k'a chiri' k'ut x-Ø-r-il wi lab'al ri ajaw Tz'utuja Saqik
 actually there then CMP-B3-A3-see FM war D lord Tz'utuja Saqik
 そして実際あちらでツトゥハ・サクイックの王が戦争を見た

mahi xril labal ha3auitz
 maji x-Ø-r-il lab'al Jaq'awitz⁽⁴⁸³⁾
 NEG CMP-B3-A3-see war Jaq'awitz
 ハクァウィッツは戦争を見なかった

hutzu 4ut xeteren⁽⁴⁸⁴⁾ | bex vbic ri çamahel
 ju-tzu k'ut x-e-ter-en-ib'e-x ub'ik ri samaj-el
 one-drop then CMP-B3PL-follow-POADJ-APPL-PAS thither D work-AG
 それからすぐに使者たちは従わされた

vitz bala coh camo3 xe | cha 3aman 3a3ahau⁽⁴⁸⁵⁾
 utz b'a la' k-oj-kam-oq x-e-cha' qa-mam qa-qajaw
 good well D ICP-B1PL-die-DSS CMP-B3PL-say A1PL-grandfather A1PL-father
 「よい、我らは死のう」と我らの祖父、我らの父は言った

482) 4a to 3oL を Christenson (2022: 132, 271) は *k'axtok'ol* “deceiver” としている。

483) 名詞並列であり、一見したところ VOS のように見えるが、ハクァウィッツは場所を示すと考えられるので、「ハクァウィッツの戦争」または「ハクァウィッツで戦争を」と解釈すべきであろう。

484) xetereni と C&M は読んでいるが、xe の次の文字が不明で、xevereni のようにも xerereni のようにも見える、他にない文字の書き方である。ren は「座る」という意味で、re-ren と重複化されているのかもしれないが、ここでは C&M に従って、x-e-teren-ib'e-x と読むことにする。teren は状態動詞 tere の不規則形で、他動詞は *tenenib'ej* 「他を追う seguir a otro」(Anleo: 34v)。

485) amo3 xe cha 3aman 3a3ahau と q がすべて 3 (= q') で表わされている。

taquĩbic 4ut oyeuachih | eilol quech ri ah labal

ta ki-b'i-k k'ut oyew achij e il-ol k-ech ri aj-lab'al
when A3PL-go-N then fierce man PL see-AG A3PL-for D AG-war
獺猛な男たちが行くと、彼らは戦士を見る人だった

apa4o ui 4o choch⁴⁸⁶⁾

apa k'o wi k-ochoch
where be FM A3PL-house
どこに彼らの家があるのか

taxil 4ut | chuĩhuyub

ta x-Ø-il k'ut ch-[u]wi juyub'
when CMP-B3-see(PAS) then PR-[A3]top mountain
山の頂で見られたとき

a re xubi nah uĩ mu3baçib tatobob | quiçibtah quil apano3

are x-Ø-u-b'i-na-j wi Muqb'a-sib' ta tob'ob'⁴⁸⁷⁾ ki-sib' tajkil apanoq
FOC CMP-B3-A3-name-TRZ-ACT FM hidden-smoke when to.smoke A3PL-smoke message out
狼煙がもこもことあがったとき、ムックバシップと名づけた

oyeuachih e çonolic | e4hanalic ahme va ch 4ax4oL

oyew achij e son-ol-ik e ch'an-al-ik aj-mewa aj-k'axk'ol
fierce man B3PL naked-POADJ-SS B3PL desnude-POADJ-SS AG-fast AG-suffering
獺猛な男たちは裸で、服をつけていなかった。断食をする人、苦行をする人であった

xa 4ut xquicut | quĩ puz quĩ puz qui^{na}val

xa k'ut x-Ø-ki-k'ut (ki-pus) ki-pus ki-nawal⁴⁸⁸⁾
just then CMP-B3-A3PL-show A3PL-miracle A3PL-miracle A3PL-wonder
彼らは魔力と変身力を示した

chuĩ rĩ huyub mu3baçib |

ch-[u]wi ri juyub' Muqb'asib'
PR-[A3]top D mountain Muqb'asib'
ムックバシップの山の上で

xquĩçĩ4ĩh caki3 ca3 çut cum caboch⁴⁸⁹⁾ ca3ulha |

x-Ø-ki-sik'-i-j kaq-iq' kaq-sut kam-sab'och kaqulja
CMP-B3-A3PL-call-SF-ACT red-air red-cloud die-hail ray
彼らは風を、赤雲を、死の霰、雷を呼んだ

486) *k-ochoch* が *4-ochoch* と誤って書かれている。

487) *tob'* は「助ける」という意味であるが、*tob'ob'* の意味はカクチケル語の *tobob chi sib* 「煙を出す humear (TC)」から推測した。

488) *ki-pus ki-pus* と繰り返しているが、必要なく、間違いと思われる。また *xquicut* と書かれているが、*xkik'ut* と訂正した。

489) *cum caboch* を Christenson はそのまま *kumkaboch* と読み、*hailstorm* という訳を与えている。C&M は *kamkab'och* と読み、「死の霰 *granizo de muerte*」という訳を与えている。*granizo* は *saqb'och* である。

3eteb pu ba yxchiri paqui vui vu3 ama3 ah la | baL
 q'et-eb' pub'a'ix⁴⁹⁰ chiri' pa ki-wi' wuq amaq' aj-lab'al
 take.hugging-1 sudden there PR A3PL-top seven tribe AG-war
 あちらの7つの民、戦士の上に、不吉な悪魔を

xaxma4ouī la bal xquī bano
 xax ma k'o wi lab'al x-Ø-ki-b'an-o
 indeed NEG be FM war CMP-B3-A3PL-do-SS
 彼らがやった戦争などまったくなかった

xalo3 xquī4ux | la ah la bal ri ah 4alakan ah tibil cat
 xa loq' x-Ø-ki-k'uxla'-aj lab'al ri aj-K'alaqan aj-Tib'ilkat⁴⁹¹
 just vain CMP-B3-A3PL-think-ACT war D AG-K'alaqan AG-Tib'ilkat
 無駄にカラクアンとティビルカット人は戦争を企てた

xaquehe xux | e va3⁴⁹² ama3 ah labal -----|
 xa keje x-Ø-ux e wuq amaq' aj-lab'al
 just thus CMP-B3-become PL seven tribe AG-war
 こうして7つの民、戦士となった

20 vhuīna3 tīnamīt vae taxeopan chic humet | taha
 20 u-juwinaq tinamit wa'e ta x-e-'opan chik Jumet Ta-ja
 20 A3-one-twenty town D when CMP-B3PL-arrive REP bark wealth-house
 20番目の町はこれ、フメット・タハに彼らは着いたとき

vta4uel hu met cochoch xquībano |
 u-tukel jumet k-ochoch x-Ø-ki-b'an-o
 A3-alone bark A3PL-house CMP-B3-A3PL-do-SS
 ただ木の皮の家を彼らは造った

xauī 4abaui lanīc xquibano
 xa wi k'ab'awil-a-n-ik x-Ø-ki-b'an-o
 just FM idol-SF-AP-N CMP-B3-A3PL-do-SS
 そしてまた彼らは偶像崇拝した

ça3ul xayahom | 4ox xaral 4'i quīn xquī ya chuach 4a bauīL
 saq'ul xa yajom k'ox xa r-al tz'ikin x-Ø-ki-ya' ch-u-[w]ach k'ab'awil
 fruit just adventitious bark just A3-son bird CMP-B3-A3PL-give PR-A3-face idol
 果物、異形の木の皮、鳥の子を彼らは偶像の前で与えた

xauī | nima 4ax4ol xe4oheuī
 xa wi nim-a k'axk'ol x-e-k'oje' wi
 just FM big-ADJ suffering CMP-B3PL-be FM
 そしてまた大きな苦しみに彼らはあった

490) *q'ete pub'a'ix* 「不吉な日、悪魔 *aciago dia, diablo* (OS)」12r にもある。

491) *aj-k'alaqan aj-tib'ilkat* は20v でも言及されている。

492) *va3* (= *waq*) 「6」と書かれているが、次に *amaq' aj lab'al* とあるので、*wuq* 「7」であることは疑いようがない。

xe molo manic xe4hi | homanic pa ta3 quechelah
 x-e-mol-om-a-n-ik x-e-ch'ij-om-a-n-ik pa taq k'echelaj
 CMP-B3PL-gather-PFV-SF-AP-SS CMP-B3PL-suffer-PFV-SF-AP-SS PR PL forest
 彼らは森で集まり、苦しんだ

xa ui cu4âm ri | tohil awiliz ha 3auĩtz ru4 ri piçon 4a4al
 xa wi k-Ø-u-k'am ri Tojil Awilis Jaq'awitz r-uk' ri pison k'ak'al
 just FM ICP-B3-A3-take D Tojil Awilis Jaq'awitz A3-with D pison k'ak'al
 そしてまたトヒルとアウィリスとハクァウィッツをピゾン・カカル（の包み）とともに受けた

ri Re | tal ahaua rem xpe chĩreli bal 3ih -----
 ri r-etal ajaw-ar-em x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij⁴⁹³
 D A3-sign lord-IV-N CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 東からもたらされた王位継承の徴

21 vhuina3 hun tĩnamĩt vac 4ul ba cauĩnaL |
 21 u-ju-winaq jun tinamit wa'e K'ulb'a Kawinal⁴⁹⁴
 21 A3-one-twenty one town D K'ulb'a Kawinal
 21番目の町はこのクルバ・カウイナルである

xa3an chiuĩ quĩtza3⁴⁹⁵ chi ri 4ul ba ca uĩnal |
 x-Ø-aq'an chi[k] wi ki-tz'aq chiri' K'ulb'a Kawinal
 CMP-B3-climb REP FM A3PL-building there K'ulb'a Kawinal
 あちらのクルバ・カウイナルで、彼らはまた建物に登った

chi ri 4ute xqui4ul ui quib ru4 a3a ab
 chiri' k'ute x-Ø-ki-k'ul wi k-ib' r-uk' Aq'a'ab'
 there then CMP-B3-A3PL-accept FM A3PL-REF A3-with Aq'a'ab'
 そこでアクァアップとともに自らを受け入れた

lal 3a | (21v) m am lal ka ka hau lal ka ui lal kaholom
 lal qa-mam lal qa-qajaw lal qa-wi' lal qa-jolom
 F2 A1PL-grandfather F2 A1PL-father F2 A1PL-hair F2 A1PL-head
 「あなたは我らの祖父、我らの父、我らの髪、我らの頭」

xcha | ah a3a a3 chi quech ekamam ekakahau
 x-Ø-cha' Aj-Aq'a'ab'⁴⁹⁶ chi k-ech e qa-mam e qa-qajaw
 CMP-B3-say AG-Aq'a'ab' PR A3PL-for PL A1PL-grandfather PL A1PL-father
 アクァアップ人は我らの祖父、我らの父に言った

493) *ri pison k'ak'al* を *ri r-etal ajaw-ar-em* と言い換え並列させたもので、*xpe* 以下は *ri r-etal ajaw-ar-em* にかかる関係節と解釈した。

494) Kawinal は「チショイ川の谷の中心遺跡 Principal sitio arqueológico del Valle del Río Chixoy (Sacor 2008: 141)」

495) quĩtza3 の声門閉鎖音の記述がおかしいので *kitz'aq* と訂正した。前行の *vhuina3* も *u ju-winaq* と訂正した。

496) a3aa3 (= aq'a'aaq') と書かれているが、2 段前では aq'aaq' ではなく aq'a'ab' であるし、27v, 31r でも aq'a'ab' なので、訂正した。Aq'aab' はサンタ・ルシア・レフォルマ Santa Lucia La Reforma という (Carmack 1973: map 1)。

balam | 4itze balam a3ab ma hucotah
 B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj
 B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj
 バラム・キツェ, バラム・アクァップ, マフコタフに

ru4 ahauça kic | 4'utuha v4exevach y qui balam
 r-uk' ajaw Saqik Tz'utuja u-k'exewach Iki B'alam
 A3-with lord Saqik Tz'utuja A3-substitute Iki B'alam
 イキ・バラムの代わりのサクィック・ツトゥハ王とともに

xqui ya quī | çip quim a yh chuach qui 4aba uil
 x-Ø-ki-ya' ki-sip ki-mayj ch-u-[w]ach ki-k'ab'awil
 CMP-B3-A3PL-give A3PL-gift A3PL-offering PR-A3-face A3PL-idol
 彼らは偶像の前に供え物と捧げ物をあげた

xar al tolob | xaral cuyu4h xqui ya
 xa r-al tolob' xa r-al kuyuch x-Ø-ki-ya'
 just A3-son snake just A3-son parakeet CMP-B3-A3PL-give
 ただ蛇の子, 緑のインコの子を彼らは

chuach qui 4a ba uil chī | ri cul ba cauīnal -----
 ch-u-[w]ach ki-k'ab'awil chi ri Kulb'a Kawinal
 PR-A3-face A3PL-idol PR D Kulb'a Kawinal
 クルバ・カウイナルの偶像に捧げた

22 vhuīna3 cayb ti na mīt va° ta culic varal | chi yzmachi
 22 u-ju-winaq ka'-ib' tinamit wa'e ta k-ul-ik waral Chi Ismachi'
 22 A3-one-twenty two-SUF town D when A3PL-arrive-N here PR Ismachi'
 ここチ・イスマチに来た時, 22番目の町であった

4a varal 4ut x3ahuī hulechun |
 k'a waral k'ut x-Ø-q'aj wi ju le chun
 actually here then CMP-B3-break/pulverize(PAS) FM one layer lime/stucco
 ここで1層の漆喰が粉々に壊された。

chi ri chi yz machi 4i arina3 chi4ut 4ahola | xeL v4ahol ahau umā ahau
 chiri' Chi Ismachi' k'iy-ar-inaq chi[k] k'ut k'ajol-axel u-k'ajol ajaw u-ma[m] ajaw
 there PR Ismachi' many-IV-PFV REP then son-ABS A3-son lord A3-grandchild lord
 あちらのチ・イスマチでは子供達, 王の息子と王の孫がすでに増えていた

atz cha3 chi | rih ahau Balam 4itze
 atz chaq' chi r-ij⁴⁹⁷⁾ ajaw B'alam K'itze'
 elder.brother younger.brother PR A3-back lord B'alam K'itze'
 バラム・キツェ王の後に兄弟

4iarina3 chic ral v4a | hol caue3ib =
 k'iy-ar-inaq chik r-al u-k'ajol Kaweq-ib'
 many-IV-PFV REP A3-son A3-son Kaweq-PL
 カウエックの臣下がたくさんになった

497) *chi rij* は場所的な後ではなく, 年代的な後を示しているのではないだろうか。

xaui quehe balam a3ab xaui | 4iarinakariral v4ahol nihayib =
 xa wi keje B'alam Aq'ab' xa wi k'iy-ar-inaq-a ri r-al u-k'ajol Nijayib'
 just FM thus B'alam Aq'ab' just FM many-IV-PFV-PL? D A3-son A3-son Nijayib'
 バラム・アクアッブも同様、ニハイップの臣下が増えた

xaui ma | cotah xauī e4iarina3 chi v4ahol ri ahau 4i | che
 xa wi Ma[ju]kotaj xa wi e k'iy-ar-inaq chi[k] u-k'ajol ri Ajaw K'iche'
 just FM Majukotaj just FM PL many-IV-PFV REP A3-son D lord K'iche'
 マフコタフも同様、アハウ・キチェの息子がたくさん増えた

4a va ral 4ut xchi vachin uiz4akinaha | ua rem -----
 k'a waral k'ut xchi-Ø-wach-i-n wi sk'aqin ajaw-ar-em
 actually here then NEF-B3-fruit-SF-AP FM little lord-IV-N
 いまここで王国が少しばかり実るであろう

2.17 チ・イスマチで確立された権威の政治的任務と象徴⁴⁹⁸⁾

§ 4ate4ut vbanīc chapanic⁴⁹⁹⁾ chirichi yzmachi |
 k'ate k'ut u-b'an-ik chap-on-ik chiri' Chi Ismachi'
 later then A3-do(PAS)-N grasp-AP-N there PR Ismachi'
 それからあちらのチ・イスマチで就任がなされた

na bechaponīc taxchap ahau 4otu ha chi ahaua | rem
 nab'e chap-on-ik ta x-Ø-chap ajaw K'otuja chi ajaw-ar-em
 first grasp-AP-N when CMP-B3-grasp(PAS) lord K'otuja PR lord-IV-N
 コトゥハ王が支配に就いたときが、最初の就任だった

ahpop xu xic v4ahol balam 4ikab -----
 aj-pop x-Ø-ux-ik u-k'ajol B'alam K'iqab'
 AG-mat CMP-B3-become-SS A3-son B'alam K'iqab'
 バラム・キクアブの息子がアフ・ポップになった

xaui | quehe chic ahpo4am ha : zta yul hū chi ahau | v 4ahol4onache
 xa wi keje chik ajpo k'amja Stayul ju[n] chi[k] ajaw u-k'ajol K'onache
 just FM thus REP ajpo k'amja Stayul one REP lord A3-son K'onache
 同様、アフポ・カムハであるスタユルはもう 1 人の王、コナチェの息子であった

rīxoc chi ahpo 4am ha yiL
 ri x-Ø-ok chi ajpo k'amja-y-il
 D CMP-B3-enter PR ajpo k'amja-EPEN-ABSN
 アフポ・カムハの位に就いた

498) C&M は「チスマチで確立された権威の政治的任務と象徴 Los cargos políticos y símbolos de autoridad establecidos en Chismachi'」, Christenson (2022) は The Titles of Authority Established at Chi Ismachi' と章分けている。『ポボル・ウupp Popol Vuh』第 4 部 8 章に似た内容が記されている。

499) chapanic と読まれるが、そうではなく、次の行にも出てくる chaponik ではないだろうか。chapanic は「裏切る betray (ME)」という意味が挙げられているが、Mondloch は u-chapaniik に「彼女の仕事 (her act of grasping with hands = her work)」という訳を与えている (Mondloch 1978a: 150)。chapom chi ajawarem は「支配についた puesto en señorío (DKB)」である。

vae | 4ute xchi 3a cholo quī4aholaxic ca ki mus ztayul
 wa'e k'ute xchi-Ø-qa-chol-o ki-k'ajol-a-x-ik Kaqimus Stayul
 D then NEF-B3-A1PL-count-SS A3PL-son-SF-PAS-N Kaqimus Stayul
 カクィムス・スタウルが息子とされると我らは述べよう

§vaechi4ute v cholic ahauarem pa4ī che chiy | ma chi:
 wa'e chi[k] k'ute u-chol-ik ajaw-ar-em pa K'iche' Chi I[s]machi'
 D REP then A3-count(PAS)-N lord-IV-N PR K'iche' PR Ismachi'
 キチュのチ・イスマチで王位について述べる

vae vcholic aha uarem e3alenpuch⁵⁰⁰⁾ | (22r)
 wa'e u-chol-ik ajaw-ar-em e q'alen puch
 D A3-count(PAS)-N lord-IV-N PL principal and
 次は王位について述べたもので、彼らは要人だ

¶ ahpop 4ikabi uina3 ¶ ahpop 4amha zta | yul 4onache =
 aj-pop K'iqab'-i[l] winaq aj-pop k'amja Stayul K'onache
 AG-mat K'iqab'-REL person AG-mat k'amja Stayul K'onache
 アフ・ポップはキクアブの人、アフ・ポップ・カムハはスタウル・コナチェ

¶ Nīma Rahop achi h ¶ 4huti Rahop achih ¶ chi 3auach oh caue3ib⁵⁰¹⁾ |
 Nim-a R-ajop Achij Ch'uti R-ajop Achij Chi-qa-wachoj Kaweq-ib'
 big-ADJ A3-ajop man little A3-ajop man PR-A1PL-wachoj Kaweq-PL
 ニマ・ラホップ・アチフ、チュティ・ラホップ・アチフ、チクァワチョフ・カウエキップ

¶ ahau vtzampop ¶ ahau la3 pop ¶ ahau | ahau⁵⁰²⁾ vchuch 4amha ¶ ahau nima lolmet |
 ajaw U-Tzam Pop ajaw Laq'-Pop (ajaw) ajaw U-Chuch K'am-Ja ajaw Nim-a Lolmet
 lord A3-nose mat lord press-mat (ajaw) lord A3-mother receive-house lord big-ADJ Lolmet
 ウ・ツァム・ポップ王、ラック・ポップ王、ウチュチ・カムハ王、ニマ・ロールメット王

Rahaua 4ika bil uīna3 cauekibab huī⁵⁰³⁾ vae |
 r-ajaw-al K'iqab'-il winaq Kaweq-ib'-ab' ju[w]i wa'e
 A3-lord-POS K'iqab'-REL person Kaweq-PL-PL entire? D
 キクアブの人の王、カウエキップ。これが全部

¶ aha uab pop 4am ha: e alay tem 4ut vae | 4utequi bi ah pop alo mab
 ajaw-ab' Pop K'amja e al-a-y tem k'ut wa'e k'ute ki-b'i' Aj-pop Al-om-ab'
 lord-PL Pop K'amja PL create-SF-AG seat then D then A3PL-name AG-mat birth-AG-PL
 ポップ・カムハ王たちは玉座を生み出す人、そしてこれはアフ・ポップ・アロマップの名前

500) pu のあとが読みにくい、puch と読むことにする。

501) chi 3auach oh caue3ib と書かれているようだが、chiquawach oj kaweqib' とすると「我らの前に、我らカウエキップ」となる。しかしこの前後はすべて称号であるので、チクァワチョフ・カウエキップという称号名とみることも可能である。

502) 行またぎの ahau であり、繰り返しと解釈したい。

503) huī (= jui) と書かれている。これが何を表わすかわからないが、juwi であるとする、カクチケル語であるが、「全部のもの entera cosa (TC)」, 「全部そろった、完全な entero, completo (SS)」という意味になる。

alay tem caue | 3īb alaytem chīqūihaha uab |

al-a-y tem Kaweq-ib' al-a-y tem chi k-ij ajaw-ab'
create-SF-AG seat kaweq-PL create-SF-AG seat PR A3PL-back lord-PL
カウェックの玉座を生み出す人, 王たちのほかに玉座を生み出す人

v3alel alomab nihayib = nim4hocoh alomab | ajau4iche =

U-Q'alel Al-om-ab' Nijayib'⁵⁰⁴⁾ Nim Ch'okoj Al-om-ab' Ajaw K'iche'⁵⁰⁵⁾
A3-principal birth-AG-PL Nijayib' big ch'okoj birth-AG-PL lord K'iche'
ウクアレル・アロマップはニハイップ, ニム・チョコフ・アロマップはアハウ・キチェ

v ua chi balal = xac xīb nin hax cuxic |

u-wach-i-b'al(-al) xa ox-ib' nim ja x-Ø-ux-ik'⁵⁰⁶⁾
A3-face-SF-INST(-POS?) just three-SUF big house CMP-B3-become-SS
ただ3つの大家の実際に見え確かなものとなった

¶ Daxoc 4ut ahau 3alel nī hayib ¶ ahau atzih uina3 | ¶ ahau 3alel 4a mha

ta x-Ø-ok k'ut Ajaw Q'alel Nijayib' Ajaw Atzij Winaq Ajaw Q'alel K'amja⁵⁰⁷⁾
when CMP-B3-enter then lord Q'alel Nijayib' Ajaw Atzij Winaq Ajaw Q'alel K'amja
アハウ・クアレル・ニハイップ, アハウ・アツィフ・ウイナック, アハウ・クアレル・カムハが就いたとき

¶ nīma4anha ¶ vchuch 4a mha | ¶ hulahuhtem ¶ ahauilis ¶ metaçanic ¶ çā3 latol | eni ha yibab =

Nim-a K'amja U-chuch K'amja Julajuj Tem Ajawilis Metasanik Saq'latol e Nijayib'-ab'⁵⁰⁸⁾
big-ADJ K'amja A3-mother K'amja one-ten seat Ajawilis Metasanik Saq'latol PL Nijayib'-PL
ニマ・カムハ, ウチュチ・カムハ, フラフフ・テム, アハウィリス, メタサニック, サックラトル, 彼らはニハイップであった

¶ ahau4iche4u vae ¶ ^tzhihuina3 ahau | ¶ nīm 4ho coh ahau ¶ ahau lolmet ¶ ahau ha3a | uitz -----|

Ajaw K'iche' k'u wa'e Atzij Winaq Ajaw Nim Ch'okoj Ajaw Ajaw Lolmet Ajaw Jaq'awitz⁵⁰⁹⁾
lord K'iche' then D Atzij Winaq Ajaw Nim Ch'okoj Ajaw lord Lolmet lord Jaq'awitz
アハウ・キチェは, アツィフ・ウイナック・アハウ, ニム・チョコフ・アハウ, アハウ・ロルメツト, アハウ・ハクアウィツ

504) C&Mは前の行の *chi kij ajawab'* から続けて *tras de los señores Q'alel, los progenitores de los Nijayib'* 「クアレルの王たち, ニハイップの始祖の後に」と訳している。Christenson も *behind the lord Uq'alel Alomab' of the Nijayib'* としている。

505) C&Mは *Los grandes Ch'okoj fueron los progenitores de los Ajaw K'iche'*. 「大チョコフはアハウ・キチェを生み出す人 (始祖)」, Christenson は *The Nim Ch'okoj Alomab' are of the Ajaw K'iche'* と訳している。他との比較ができず, 大変解釈の難しい文が続いている。

506) C&Mは *y sus representantes; sólo tenía tres casas grandes*. 「そして彼らの代表: ただ3つの大家となった」とし, Christenson は *This was their manner. There came to be only three Great Houses* と訳している。

507) ニハイップの9大家のうちの3大家

508) ニマ・カムハ, ウチュチ・カムハは9大家のうちの第4家, 第5家, アハウ・アウィリシュは第8家, 『ボボル・ウッフ *Popol Vuh*』(Ximénez 1973: par. 826, par. 885) に言及されている残りの大家は *Nima Camha* または *Nima Lolmet Yeoltux*, *Nim Chokoj Nihaib*, *Yacolatam* または *Yocol Atam*.

509) アハウ・キチェのこの4大家は『ボボル・ウッフ *Popol Vuh*』(Ximénez 1973: par. 827) に言及されている。ただし *Ah tzic vinac ahau, lolmet ahau, nim chochoh ahau, ahau hacavitz* であり, Ximénez (1973: par. 888) では *Ah tzic vinac ahau, Lolmet ahau, Nim chochoh ahau, Hacavitz* である。16rでは, *Atzij Winaq[il tem], Lolmet Ajaw, Nim ch'okoj Ajaw, Ajaw Jaq'awitz* である。

Ri4ute quī chapo bal xpe reli bal 3ih⁵¹⁰⁾

ri k'ute ki-chap-ob'al x-e-pe r-el-ib'al q'ij
D then A3PL-grasp-INST CMP-B3PL-come A3-leave-LOC sun
そして彼らの就任の道具が東から来た

xpe | puch 4haka cho cha ka⁵¹¹⁾ palo #

x-e-pe puch ch'aka cho ch'aka palo
CMP-B3PL-come and another lake another sea
そして湖の向こう、海の向こうから来た

buz 3axeō | rix ca3 cot rix ca3 balam # holop pix | queh # çuba3 cham cham #

b'us q'axe'o[n]⁵¹²⁾ r-ixk'aq kot r-ixk'aq b'alam jolom pix kej⁵¹³⁾ sub'aq chamcham
fold boat A3-nail eagle A3-nail jaguar head leg deer flute chirimia
重なった渡り舟、鷺の爪、ジャガーの爪、鹿の頭と脚、横笛、縦笛

nīma tzu | (22v) tziquil cot tziquil ba lam # ttott mata cuz # he | queh

nim-a tzu tzikil kot tzikil b'alam t'ot' mata-kus⁵¹⁴⁾ je' kej⁵¹⁵⁾
big-ADJ gourd spotted eagle spotted jaguar conch net-quiver tail deer
大きなヒョウタン、斑点のある鷺、斑点のあるジャガー、巻き貝、矢筒の網、鹿のしっぽ

macutax # chiim aztapulul # ma lili | tatil 3anabah retal ahauarem

makutax chiyom astapulul malili tatil q'an ab'aj r-et al ajaw-ar-em
canopy parrot.feather heron.feather ? clear yellow stone A3-sign lord-IV-N
傘蓋、インコの羽、サギの羽、マリリ、明るい黄色の石が王位の徴である

510) この行から Christenson (2022) は The Tokens of Authority Brought from the Place Where the Sun Emerges と
して章分けしている。

511) cha ka と書かれているが、ch'aka と改めた。

512) b'us は「重ねる、折りたたむ doblar, plegar (SS), 折りたたんだもの、巻いたマントやござなど、パン徴 plegada cosa, arollar manta, estera, papel o cosa semejante; coger ropa plegandola; doblar algo así como manta o ropa; moho de pan (OS), せむし、折る el jorobado o la joroba o el corcobado; doblar como ropa (DKB)」などの意味がある。q'ax は「過ぎる、大地におく、産む pasar, poner en el suelo, parir (SS), 痛み、病気、小舟で渡る、泳いで渡る dolencia del cuerpo, enfermedad; pasar a otro en barca o a cuestras de la otra parte del río; ir de esa parte del río, nadar pasando de un cabo a otro (OS)」などの意味がある。rajil q'axeyom に「船賃 pasaje de nave o de barca (OS)」とあり、これを利用した。C&M は b'us q'axe'on を「小ヒョウタン、容器 la calabacilla, el vaso」, Christenson は crooked-necked gourd and the gourd cup と訳している。

513) テキストでは jolop pix queh と書かれているが、よく似た文のある 16r では jolom pich kej であり、そのように読み替えた。

514) mata はナワトル語の matlatl 「網、罟」から来たものと思われる。キチエ語に matawal 「漁網 red para pescar」, aj matawal 「網を使う漁師 el pescador de red」, matawij, matawalij 「網で魚を捕る pescar así con redes, enredar (DB)」という言葉もある。C&M は「タバコの網」と訳しているが、kus は「えびら、矢筒 quiver for arrows (CH)」であり、タバコは sik' (CH) である。C&M (2009: 39) では「マント los mantos」としている。

515) C&M は je' kej を「鹿のしっぽ」と訳しているが、文法的には「鹿のしっぽ」なら u-je' kej となるはずである（実際 24r に u-je' kuk 「リスのしっぽ」がある）。名詞の連続で修飾関係を表わす場合もあるが、その場合、abaj b'e (石-道) 「石（だらけの）道 camino pedregoso」, ulew laq (土-皿) 「土の皿 plato de barro」のごとく、形容詞として働く名詞が前置されるのが普通である。je を複数標識とみなし、「鹿たち」とする見方でもできるが、ここだけ複数というのも問題があろう。しかし jun mesa che ch-a-k'am uloq 「木の机をもってこい trae una mesa de palo」のような例もある（Anleo: 7v）。上例 2 例から推すと jun mesa che は「1 個の机（のできた）木」となってしまう、不適切で、やはり「木（のできた）机」とせざるを得ない。そうすると従となる名詞が主となる名詞のあとにくる場合もあり得ることになる。その例は uk'a kej 「鹿の角」(23v), jolom pix kej 「鹿の頭と脚」(16r) などみにみられる。現代キチエ語でも形容詞-名詞の語順が普通であるが、kootz 'ij q'an “yellow flower/flower which is yellow” (Larsen 1988: 136) のように、逆も可能である。いずれにしても秘儀と思われる品物への言及であり、辞書や文法書では説明が難しいところである。

voric 4akic | xpe relebal 3ih:

wor-ik k'aq-ik x-Ø-pe r-el-eb'al q'ij
drill(PAS)-N shoot(PAS)-N CMP-B3-come A3-leave-LOC sun
穴開けられ、射られたものが東から来た

na na cat abah:bele heb chu | 4o he yc rech ah pop ahpo 4amhaiL

nanakat ab'aj b'elej-eb' ch-u-k'oje'-ik r-ech aj-pop ajpo k'amja'-il
mushroom stone nine-SUF PR-A3-be-N A3-for AG-mat ajpo k'amja-ABSN
キノコ石が9つ、アフ・ポップとアフポ・カムハ座のためにあるだろう

cahib muh | oxib muh : cayb muh: hun muh:

kaj-ib' muj ox-ib' muj ka'-ib' muj jun muj
four-SUF shade three-SUF shade two-SUF shade one shade
4つの日覆い、3つの日覆い、2つの日覆い、1つの日覆い

chi 3u3 chi | raxon chi 4u bul : chi chal Dit:

chi q'uq' chi raxon chi k'ub'ul chi chaldit
PR quetzal.bird PR bluebird PR garland PR emerald
ケツアル鳥で、緑鳥で、花輪で、エメラルドで

he que ca^{ma} | chal : tub 3a3 tauiz cal

jek-e' kamachal tub'q'aq' tawiskal¹⁵¹⁶⁾
hang-IV jawbone exhalation dawn
アゴ骨をつるし、曙光の発散

camul be leh cal : ox | mul be leh 4aL: chi3echa chitunūcha -----|

ka-mul b'elej-k'al ox-mul b'elej-k'al chi q'e-cha chi tunu[n]-cha
two-times nine-twenty three-times nine-twenty PR penetrate-arrow PR stack-arrow
180の2倍、180の3倍の突き刺さる矢、積み重ねの矢

¶ ARE4u ri cahib alomab: yboy 4harab vuachī | bal quī 4hamīy

are k'u ri kaj-ib' al-om-ab' ib'oy ch'ar-ab' u-wach-i-b'al ki-ch'amiy
FOC then D four-SUF birth-AG-PL armadillo split-I A3-face-SF-INST A3PL-stick
4人の創始者とはいえば、その権威杖の形がイボイ・チャラブ（割れたアルマジロ）であった

ta que chapanic⁵¹⁷⁾ :

ta k-e-chap-on-ik
when ICP-B3PL-grasp-AP-SS
彼らが就任したとき

¶ Rí 4ute xbā | chi yz ma chī tax ban chaponīc

ri' k'ute x-Ø-b'a[n] Chi Ismachi' ta x-Ø-b'an chap-on-ik
D then CMP-B3-do(PAS) PR Ismachi' when CMP-B3-do(PAS) grasp-AP-N
就任がなされたときそれはチ・イスマチでなされた

516) *tub'q'aq' tawiskal* を C&M は「テマスカル（蒸し風呂）の火の包み el bulto de fuego para el temascal」としているが、*tub'q'aq'* は「呼気、発散 exhalación (BB: 238)」である。*tawiskal* はナワトル語の *tlawizcalli* 「暁、曙光 el alba o el resplandor del alba (Molina 1977: 145), alba, aurora (Siméon 1977: 695)」の借用語であろうし、*kamachal* もナワトル語 *camachalli* 「顎骨、下顎 quijada, menton (Siméon)」の借用である。また前行の *chaldit* は *chalchiuitl* (エメラルド) であろう。

517) *chapanik* と読めるが、前後関係から *chaponik* を表わしていると思われる。

taxban chutī | 3a3al tepeuall a3 quī
 ta x-Ø-b'an ch'uti q'aq'-al tepew-al laq' ki⁵¹⁸⁾
 when CMP-B3-do(PAS) little fire-ABSN majesty-ABSN PL? here?
 小さな威力と威厳が発揮されたとき

chuxe xa oxib nī mhaxa | xic⁵¹⁹⁾
 ch-u-xe' xa ox-ib' nim ja x-Ø-ux-ik
 PR-A3-under just three-SUF big house CMP-B3-become-SS
 3つの大家のもとでなった

xa re y 4u x chap rī x3ob puch
 xa re [w]⁵²⁰⁾ k'u x-Ø-chap ri x-Ø-q'ob' puch
 just D FM then CMP-B3-grasp(PAS) D CMP-B3-praise(PAS) and
 そして称揚されたものが任命された

xa 4a chu ti no3⁵²¹⁾ | 4a va ral chiyz machī ha3atah ui vac reta-⁵²²⁾ | ahauarem
 xa k'a ch'utin oq k'a waral Chi Ismachi' jaq-ataj wi wa'e r-et al ajaw-ar-em
 just still little PLUP still here PR Ismachi' open-CPAS FM D A3-sign lord-IV-N
 この王位の徴が開かれたここチ・イスマチはまだ小さかった

rixbe v4ama 4o cayb 4ae4o lachi | la ha3auītz nabe tīnamīt
 ri x-Ø-b'e-'u-k'am-a K'oka'ib' k'a e k'o la' chila' Jaq'awitz nab'e tinamit
 D CMP-B3-go-A3-take-DSS K'oka'ib' still B3PL be D there Jaq'awitz first town
 コカイップがとらえに行った人たちは、まだあちらの最初の町ハクァウィッツにいた

xaui pu ma na que | he xban chī4ix chi 4hat xaki labal
 xa wi pu ma na keje x-Ø-b'an Chi K'ix Chi Ch'at⁵²³⁾ xa qi lab'al
 just FM and NEG NEC thus CMP-B3-do(PAS) PR thorn PR bed just certainly war
 そしてまた確かに戦いが棘のある場所（チ・キシユ、チ・チャト）でなされたのではなかった

1518) ここで *laq'ki* と転写したものを C & M は *q'aq'ki* としているが、*q'aq'* なのか *taq'* なのか *laq'* なのか、不明である。このページの他の文字の書き方と比べると、最初の文字は 3 (=q') でも t でもないように思われる。前から続いて *tepewal* を *tepeuall* と書いた可能性もある。l を ll と書いた例としては、*alaq* を *alla3* (3r), *xril* を *xrill* (4v), *loq'ob'al* を *llo3obal* (13v) としたものがある。そうだとすると、そのあとの a3 qui がうまく説明できない。しかし q' と q の区別が十分でないため、-aq として *tepewal* の複数形 *tepewal-aq* とすることも考えられる。また前後と少し離れて書かれている qui (=ki) には、「マゲイ *maguey*」, 「あまい *dulce*」のほかに「ここ *aqui*, *qui*, *accu*, *acuya* (DKB)」などの意味があるので、「ここ」という意味にとれないこともない。Christenson は *taq(i)ki(l)* “authority” としているが、*authority* は *eqalen* である。*taqkil/tajkil* は “errand” であり (Christenson 2003), 21r に *tajkil* として出てくる。

1519) *xa xic* のようにみえるが、*xuxic* と読むことにした。

1520) 5 段あとに *xareui* とあるので、*xa re wi* とした。*xa wi* は「もまた *también* (DKB)」*xe wi* は「ただ、それだけ *sólo*, *solamente* (DKB)」*xare* は「それだけ *sólo*, *solamente* (Ximénez 1985: 609)」といった意味が挙げられている。

1521) *chu ti no3* とかかかれているが、*ch'utin oq* と改めた。

1522) *reta* のようにみえるが、*retal* と読むことにした。

1523) *ch'at* 「ベッド」ではなく *ch'ut* の可能性もある。*ch'ut* には「とげ *espina* (DKB)」という意味があつて、ふさわしい。カクチケル語の辞書に *pa k'ix pa ch'ut* があり、*espinal* (OS) という意味が与えられている。*espinal* は「脊柱の」という意味であるが、カクチケル語からみて、おそらく -al は「～の場所」という接尾辞であり、「とげのある場所」という意味になるのではなかろうか。しかしここでは固有名詞と考えられるので、*ch'at* そのままにした。

xbanoher | ha3auitz nabe labal
 x-Ø-b'an ojer Jaq'awitz nab'e lab'al
 CMP-B3-do(PAS) formerly Jaq'awitz first war
 以前ハクァウィッツで最初の戦いがなされた

vcamul labal chi4ix chi | ⁵²⁴⁾ 4hat
 u-ka-mul lab'al Chi K'ix Chi Ch'at
 A3-two-time war PR thorn PR bed
 2 番目の戦争がチ・キシユ、チ・チャットで

xareui hu yub rixban vi puz nauaL |
 xa re wi juyub' ri x-Ø-b'an wi pus nawal
 just D FM mountain D CMP-B3-do(PAS) FM miracle wonder
 そしてまた魔力、変身力が発揮されたのはその山であった

chī rox 4ut vae chīyymachī ----
 chi r-ox k'ut wa'e Chi Ismachi'
 PR A3-three then D PR Ismachi'
 3 番目にこのチ・イスマチで

2.18 チ・イスマチで行われた儀式⁵²⁵⁾

varal | 4 ut xe4amo van uī chī yz machī
 waral k'ut x-e-k'amow-a-n wi Chi Ismachi'
 here then CMP-B3PL-thank-SF-AP FM PR Ismachi'
 それからここチ・イスマチで彼らは感謝した

at cah | vleu at pu 4'akol bitol
 at kaj ulew at pu Tz'aqol B'itol
 B2 sky earth B2 and Tz'aqol B'itol
 「汝は空であり、大地である。そして汝はツァクオルであり、ピトルである

chayataka | mial ka4ahol
 ch-Ø-a-ya' ta qa-mi'al qa-k'ajol
 POT-B3-A2-give IRR A1PL-daughter A1PL-son
 我らの娘、息子を与えたまえ

chaya vxer vebal | (23r)v 4abal chi3e
 ch-Ø-a-ya' u-xer we-b'al uk'a-b'al chi q-e
 POT-B3-A2-give A3-piece eat-INST drink-INST PR A1PL-to
 我らに皿とコップを少しばかり与えたまえ

at pa cha3a cho cha3a palo
 at pa ch'aqa cho ch'aqa palo
 B2 PR another lake another sea
 汝は湖の対岸、海の対岸にいる

524) ここから 4 行、左端が欠けており、テキストには 9v の最後の 4 行の最初の部分、xev, cha =, vcha, 4ut が映り込んでいる。前ページの最後の右端も欠けており、この 1 葉の端の部分が破れて欠けているために起こったものと考えられる。

525) C&M は「イスマチで実現された大きな儀式 Las grandes ceremonias llevadas a cabo en Chismachi'」として章分けしている。

at v pā | cah at relibal 3ih at ra 3anī baL 3ih
 at u-pa[m] kaj at r-el-ib'al q'ij at r-aq'an-ib'al q'ij
 B2 A3-stomach sky A2 A3-leave-LOC sun B2 A3-climb-LOC sun
 汝は空の中, 汝は太陽の出ずる所, 汝は太陽の昇る所

cha | ya ta ka 3ih 3a çack⁵²⁶⁾ xecha
 ch-Ø-a-ya' ta qa-q'ij qa-saq x-e-cha'
 POT-B3-A2-give IRR A1PL-sun A1PL-white CMP-B3PL-say
 我らの陽, 光を与えたまえ」と彼らは言った

at nīma chu mīl e3o | 3ih xecha #
 at nim-a ch'umil eq'oq'ij⁵²⁷⁾ x-e-cha'
 B2 big-ADJ star venus CMP-B3PL-say
 「汝は大きな星, 金星」と言った

xquī ya quī pom tziquin ral a4 |
 x-Ø-ki-ya' ki-pom tz'ikin r-al ak'
 CMP-B3-A3PL-give A3PL-incense bird A3-son chicken
 彼らは鳥の香, 鶏の子を与えた

xqui ya riūina3 chuach tohiL varal chiyzma | chi
 x-Ø-ki-ya' ri winaq ch-u-[w]ach Tojil waral Chi Ismachi'
 CMP-B3-A3PL-give D man PR-A3-face Tojil here PR Ismachi'
 彼らはここチ・イスマチで, トヒルの面前で, その人を与えた

varal x quixahuī hu nah pu 4oy vu3ub | cakix
 waral x-Ø-ki-xaj wi Junajpu K'oy Wuq-ub' Kaqix
 here CMP-B3-A3PL-dance FM Junajpu monkey seven-SUF macaw
 ここで, 彼らはフナフブ・コイとウククブ・カクィシュを踊った

taxquitiqui baru4axic chequi cab quī
 ta x-Ø-ki-tik-ib'a r-uk'a-x-ik che' ki-kab⁵²⁸⁾ ki'
 when CMP-B3-A3PL-begin-TRZ A3-drink-PAS-N tree A3PL-honey sweet
 バルチェ酒が飲まれ始め

xe | 3ab aric xe e ka xīc
 x-e-q'ab'-ar-ik x-e-'eq-a-x-ik
 CMP-B3PL-get.drunk-IV-SS CMP-B3-carry-SF-PAS-SS
 彼らは酔っ払い, 背負って運ばれた

xquī çī pah quī mīal chi qui | bil quīb
 x-Ø-ki-sip-a-j ki-mi'al chi ki-b'il k-ib'
 CMP-B3-A3PL-gift-SF-ACT A3PL-daughter PR A3PL-among A3PL-REF
 彼らは彼らの娘達を互いに与えた

526) çack と書かれているが, 文脈から saq を表わそうとしたことは間違いないであろう。

527) eq'o q'ij は Domingo Bassetta の辞書にある ecoquih/ico quih のことであろう。「金星またはそれと同じような大きな星 el lucero o otra estrella grande como el (DB)」とある。

528) che' ki-kab' は直訳すると「木, その蜜」となるが, C&M は「蜜をもった幹 troncos con miel」としている。文脈からおそらく木の皮を水に浸し蜜を入れ発酵させたバルチェ酒のことであろう。

quĩmial e3abal quech e v4al quĩ
 ki-mi'al eq-a-b'al k-ech e uk'al ki'
 A3PL-daughter carry-SF-INST A3PL-for PL pot sweet
 彼らの娘たちは甘いものの壺を運ぶもの

xquĩ | cipah chi rech meba ah4ako val
 x-Ø-ki-sip-a-j chi r-ech meb'a aj-k'aq-ow-al⁵²⁹⁾
 CMP-B3-A3PL-give-SF-ACT PR A3-for poor AG-shoot-AP-N
 貧しき身寄りのない人に贈った

xa x beya o3 | chirochoch
 xa x-Ø-b'e-ya'-oq chi r-ochoch
 just CMP-B3-go-give(PAS)-DSS PR A3-house
 彼の家に行き与えられた

mĩ xuhlo3onĩc mĩxuh may hanic | xecha
 mi-x-uj-loq'-o-n-ik mi-x-uj-mayj-a-n-ik x-e-cha'
 REC-CMP-B1PL-love-SF-AP-SS REC-CMP-B1PL-marvel-SF-AP-SS CMP-B3PL-say
 「我らは愛したところだ。我らは賛嘆したところだ」と彼らは言った

xahũ3ebal chi ça ka xahũ tol chĩmatuh | oh⁵³⁰⁾
 xa ju[n] q'eb'al⁵³¹⁾ chi saqa xa ju[n] tol chi matul oj
 just one jar PR atole just one gourd PR little avocado
 アトレ（トウモロコシ粉の飲み物）の壺1つ、小さいアボカド（ワカモレ、アボカドをつぶしたもの）のためのヒョウタン1つ

xa pu huti 4ab chi tzucurũm
 xa pu ju[n] tik'ab' chi tzuku riim
 just and one plate (NC) PR feed sap
 食べ物と汁の1皿

vue puch hun | peral⁵³²⁾ chira huyubal a3
 we puch jun peraj chi r-a juyub'-al aq'
 or and one slice PR A3-thigh mountain-REL pig
 または山豚の腿肉1切れ

hũ tol cu chi ua çuban | pa xa3 3ana3 pa xa3⁵³³⁾ cub
 ju[n] tol ku chi wa sub'an pa xaq q'anaq' pa xaq kub'
 one gourd guard PR food tamal PR leaf monkey.head.tree PR leaf kub'
 クアナックの葉とクップの葉の中のタマル団子のヒョウタン容器1つ

529) *aj-k'aq-ow-al* は「石を投げる人」という意味になろうが、カクチケル語に *meb'a aj k'aqowal* として「貧窮している、貧しき男または女、乞食 *menesteroso*, *pobre varón* o *mujer mendigo* (OS)」、*aj k'aqowal* 「孤児、男やもめ、身寄りのない人 *huérano*, *viudo*, *desamparado* (SS)」とある。前段から続く2段の文章は「彼女の娘、甘いものの壺を運ぶものを身寄りのない人に贈った」とも訳せる。

530) *matuh oh* と書かれているが、*matul oj* 「小さいアボカド *los aguacatillos* (DKB)」であろう。

531) *q'eb'al* は *q'ej* “pour liquid into something” (CH) に道具を示す *-b'al* がついてできた語と思われる。

532) *peral* を *peraj* と読むことにした。

533) *xa3* (= *xaq'*) と書かれているが、*xaq* と読むことにした。

rahī | quīmīal xquī | bano chī rī xban uī chī yzmachī-----|
 r-ajil ki-mi'al x-Ø-ki-b'an-o chiri' x-Ø-b'an wi Chi Ismachi'
 A3-price A3PL-daughter CMP-B3-A3PL-do-SS there CMP-B3-do (PAS) FM PR Ismachi'
 彼らの娘の支払いをした。あちらのチ・イスマチでなされた

¶ xauī4ut cach bi lam quīb oxīb ama3⁵³⁴⁾ chi4īche |
 xa wi k'ut k-achb'il-a-m k-ib' ox-ib' amaq' chi K'iche'
 just FM then A3PL-companion-SF-PFV A3PL-REF three-SUF tribe PR K'iche'
 そしてまたキチュの3つの民族が互いに一緒にになった

tamub ylo cab caka hib⁵³⁵⁾
 Tamub' Ilokab' Saqajib'
 Tamub' Ilokab' Saqajib'
 タムップ, イロカップ, サクアヒップの

xaz 4ata3⁵³⁶⁾ quī xoL | xa uī hu nam xepe
 xa sk'ataq ki-xol xa wi junam x-e-pe
 just little A3PL-distance just FM together CMP-B3PL-come
 彼らの距離はほんの少しで、同じように一緒に来た

chireli bal 3ih tulan çeuā |
 chi r-el-ib'al q'ij Tulan Sewan
 PR A3-leave-LOC sun Tulan Sewan
 トゥラン, セワンの東から

rī 4u te xbanchiyz ma chi
 ri' k'ute x-Ø-b'an Chi Ismachi'
 D then CMP-B3-do(PAS) PR Ismachi'
 そしてそれはチ・イスマチでなされた

maha bio3 pom | qui4 alaçi pō ala çi quī4
 majab'i oq pom kik' alas-i pom alas-i kik'
 NEG PLUP incense resin baby.doll-ADJ incense baby.doll-ADJ resin
 まだ香も樹脂も子供の像の香も子供の像の樹脂もなかった

534) Chonay (1834) はここから第6章の「コトゥハの結婚とその他もろもろ Casamiento de Gotuha y otras particularidades (p.19)」を始めている。

535) caka hib と書かれているが、C&M も Christenson も *saqajib'* と読んでいる。

536) z 4ata3 (= sk'ataq') と書かれているが、Anleo では *sk'ataq* とある (Anleo: 49v)。q なのか q' なのか、1 例しかないので判断つかないが、Anleo に従うことにした。

ho lo max raxtunīm | 4atoh
 jolomax rax-tun-i-m⁵³⁷⁾ k'atoj⁵³⁸⁾
 red.sap green-paint-SF-PFV sacrificio
 竜血, 緑に塗った犠牲も

maha bi o3 canab teleche mahabio3 vchuch | 4'īquīn xco ca kix
 majab'i oq kanab' teleche majab'i oq u-chuch tz'ikin xko kaqix
 NEG PLUP captive prisoner NEG PLUP A3-mother bird parakeet macaw
 捕虜も俘虜もいなかった。母鳥もインコも金剛インコもいなかった

mah ahabio3 ¶ nīma4atoh | mahahabio3 po3ob chan al
 majajab'i oq nim-a k'atoj majajab'i oq poq'-ob' chana⁵³⁹⁾
 NEG PLUP big-ADJ sacrifice NEG PLUP peel-SUF whistle
 まだ大きな供犠も、笛踊りもなかった

xa4a v4hutinaL | o3 4olic | (23v) 4o lic⁵⁴⁰⁾
 xa k'a u-ch'utin-al oq k'o-l-ik
 just still A3-little-N PLUP be-POADJ-SS
 まだ小さなものであった

xa4al xam xe4axto4axic chuq̄i4ixic che | abah e nabeuina3
 xak'alxam x-e-k'axtok'-a-x-ik ch-u-sik'-i-x-ik che' ab'aj e nab'e winaq
 finally? CMP-B3PL-deceit-SF-PAS-SS PR-A3-invoke-SF-PAS-N tree stone PL first person
 結局最初の人たちは木と石に祈願するようだまされた

huīna3 cayb chiti na mit chī | huyub xey4oui vlo3 -----|
 ju-winaq ka'-ib' chi tinamit chi juyub' x-e-'ik'o[w] wi uloq
 one-twenty two-SUF PR town PR mountain CMP-B3PL-pass FM hither
 22の町と山を彼らは通ってきた

537) C&M (nota 252) は *jolom okox rax tunim* と読み替え, 「キノコ, 緑の枝 hongos, ramas verdes」 と訳している。Edmonson (1971: 188) は *jolom okox* を「キノコの頭 hongo」と訳している。Christenson (2007: 221, note 621) は *jolom okox* をハーブの一種 an herb called stevia, pericón blanco という。Christenson (2022: 143, note 460, 私信2023.3.16) は *jolomax* を croton/croton sap としている。「ドラゴンの血 sangre de dragón」といわれる赤くて苦い樹液を出す植物 (学名 Croton lechleri) である。そして *raxtunim* を blue-green body paint と訳している。Ximénez (1985: 501) は *raxtun* 「緑色, 緑色の茎 color verde, tallo verde」, *raxtunah-raxtunij* 「(緑) 色で体を塗る embijar el cuerpo con colores」 としている。

538) *k'atoj* については「結婚式 boda de fiesta」, *k'atoj, yaoj* に「激しい犠牲 sacrificio encendido」, *tan tib'an yaoj, tan tib'an k'atoj* という文に「あらゆる犠牲または供物を捧げる ofrecer todos sacrificio o ofrenda」という訳が Ortwin Smailus (OS) が編集したカクチケル語の辞書に見られる。Ximénez (1985: 165) では catoh (= katoj) に「宴会, 犠牲, 結婚 (式) convite, sacrificio, casamiento」とあり, *k'atoj* のことを指しているものと思われる。

539) *poq'ob'* (= po3ob) については「昔の踊り baile antiguo (DB)」, *chanal pokob'* (= pocob) にも「昔の踊り baile antiguo (DB)」という訳があり, *k* と *q'* の区別がなされていない。*chanal* は「喜び, 楽しみ gozo, alegría (DB)」, 「呼び子, 汽笛 pito, silbato (SS)」である。「コヨイ記 Titulo de K'oyoi」では *poqob' chanal* とある。C&M (2009: 24, 26, nota 44) は「汽笛の踊り baile de silbato」という訳を与えている。Ximénez (1985) は *chanal* に「裸の: 祭り, 歓喜; ある踊り desnudo, fiesta y regocijos, cierto baile」という訳を与えている。そうすると, 「大きな祭り (または大きな犠牲) も, 笛の踊りもなかった」という訳も可能である。

540) *k'olik* は 2 つ連続で生起しているが, ページが変わるときに同じ語が繰り返されることはよくあることで, ここでもそう考えられる。

2.19 チ・イスマチの役職者の権威の証⁵⁴¹⁾

vae4ut quī chapīc ah tzala mib

wa'e k'ut ki-chap-ik aj-tz'alam-ib'

D then A3PL-grasp(PAS)-N AG-wood-PL

これはアフ・ツァラム達が獲得されたもの

vue puch 3ana | ma ma 3ana tata que kalen ri

we puch⁵⁴²⁾ q'an-a mama' q'an-a tata' k-eqalen ri'

if well yellow-ADJ grandfather yellow-ADJ father A3PL-authority D

または黄色（熟した・豊かな）の祖父、黄色の父がその権威

tax molobax chi | queh

ta x-Ø-mol-ob'a-x Chi Kej

when CMP-B3-join-TRZ-PAS PR deer

チケフで集められたとき

rique3a len ri xbev4a ma 4o cayb nabe |

ri k-eqalen ri x-Ø-b'e-'u-k'am-a K'oka'ib' nab'e

D A3PL-authority COMP CMP-B3-A3-take-DSS K'oka'ib' first

最初にコカイップが受けとりに行ったその権威が

rī cotzīhabal puach ço chi pua3 ru4 rī vachi | bal 4hamīyri yboy 4harab

ri kotz'ij-ab'al puach soch-i puaq r-uk' ri wach-i-b'al ch'amiy ri ib'oy ch'ar-ab'

D flower-INST metal rattle-ADJ metal A3-with D face-SF-INST stick D armadillo split-I

花輪具の銀とガラガラ銀と割れたアルマジロの形をした杖

quīchapabal chi | chi⁵⁴³⁾ rech ahpō ahpō 4amha 3alel atzīhui na3 |

ki-chap-ab'al chi r-ech aj-pop ajpo k'amja q'alel atzij winaq

A3PL-grasp-INST PR A3-for AG-mat ajpo k'amja q'alel atzij winaq

アフ・ポップ、アフポ・カムハ、クアレル、アツィフ・ウィナックに就く具である

xa z 4akinachic xauī xmo bax rech rah pop | ah4'alam re3alen

xa sk'aqin(a) chik xa wi x-Ø-mo[l-o]b'a-x⁵⁴⁴⁾ r-ech r-aj-pop aj-tz'alam r-eqalen

just little REP just FM CMP-B3-gather-TRZ-PAS A3-for A3-AG-mat AG-wood A3-authority

ほんの少し後、またラフポップ・アフ・ツァラムのために権威が集められた

i vachi bal cotziha baL | pua3 4ut rech rahpop ah4'alem vtzamchi | namital

i-wach-i-b'al kotz'ij-a-b'al puaq k'ut r-ech r-aj-pop aj-tz'alam u-tzam chinamit-al

A2PL-face-SF-INST flower-SF-INST metal then A3-for r-aj-mat AG-wood A3-nose lineage-ABSN

ラフポップ・アフ・ツァラム、ウ・ツァム・チナミタルの花輪具の銀の汝らの像

541) C&Mは「チ・イスマチの下級役人の象徴と機能 Los símbolos y funciones de los oficiales menores de Chismachi」として章分けしている。2.10の話題が取り上げられている。

542) *we pu* または *we puch* は、*k-at-bek*, *we pu mawi k-at-bek*, *at etamayon* 「君は行くのかそれとも行かないのか、知っている *te vas o no te vas tu lo sabes* (MM: 43r)」というように、「～または」という意味がある。

543) *chi | chi* と行またぎの *chi* であり、1 つは不要と考えられる。

544) *mo bax* とテキストは書かれているが、*molob'ax* と解釈した。

nabe chapel nabe vlel rahauarē | chilaha3auītz xkabiñ cano3
 nab'e chap-el nab'e ul-el r-ajaw-ar-e[m] chila' Jaq'awitz x-Ø-qa-b'i-j kanoq
 first grasp(PAS)-AG first arrive-AG A3-lord-IV-N there Jaq'awitz CMP-B3-A1PL-tell-ACT remaining
 最初に受け入れられる人で、最初にあちらのハクァウィッツの王国に着く人であると、我らは言い残した

taol vpe vuina3 | chi v4auo⁵⁴⁵⁾ v cha3
 ta'-ol u-pe u-winaq chi⁵⁴⁶⁾ u-k'ajol u-chaq'
 hear-AG A3-misfortune A3-person mouth A3-son A3-younger.brother
 彼の子供と弟の不幸と罪を聞く人

ka4am⁵⁴⁷⁾ 4hatam vleu nim | ha çoc ba qui
 qa-sa-m ch'at-a-m ulew nim ja Sokb'aki
 lower-CAUS-PFV level-SF-PFV earth big house Sokb'aki
 倒し、平らにした土地、ソクバキは大家

are Rapa nel xī mo nel tihoy | v 4ahol vcha3
 are rap-a-n-el xim-on-el tij-oy u-k'ajol u-chaq'
 C3 whip-SF-AP-AG tie-AP-AG teach-AG A3-son A3-younger.brother
 それは叩く人で、縛る人、彼の息子と弟を教える人

ça kīto3 4ak v 4a queh 4az | ta bal v uach 4ahol 3apofj
 saq-i toq' k'aq uk'a kej k'as-ta-b'al u-wach k'ajol q'apoj
 white-ADJ flint throw.stones horn deer live-TRZ-INST A3-face boy virgin
 白い火打ち石、投石、鹿の角が少年も少女も目を覚ます道具

cah 4a lah chi tuh | chīxī4ay cahim muchum tih
 kaj k'alaj chi tuj chi xik'ay kaj-i-m much-um tij
 four firewood PR steam.bath PR branch strike-SF-PFV crush-PFV meat
 蒸し風呂の4つの薪、細い枝、たたきつぶした肉

xauī cut horo | na lah ha lemo 3ebun muchu chen
 xa wi k'ut joron-alaj ja' lemo q'eb'un muchuchen
 just FM then cold-INT water alder.tree mint pennyroyal
 そして同様とても冷たい水、ハンノキ、ハッカ、ハッカ油

atinī ba | çel atī nī bal cu cub 4aztabal vua ch 3a | ho. tziñ
 atin-ib'a[l] sel atin-ib'al kukub' k'as-ta-b'al u-wach q'aj-o[l] tziñ
 bath-LOC gourd bath-LOC jar live-TRZ-INST A3-face break-AG word
 風呂場のヒョウタン、風呂場の壺、ことは破りの（不従順な）人を目覚める道具

quehe vtziñ ahau na3xīc chī re | ahau4o cayb
 keje u-tziñ ajaw Nakxik chi r-e ajaw K'oka'ib'
 thus A3-word lord Nakxik PR A3-to lord K'oka'ib'
 このようにコカイップ王に向けたナクシク王のことは

545) v4auo のように見えるが、14v に同じ文があるので、u-k'ajol とした。

546) u-pe u-winaq chi については k'o nu-pe nu-winaq chi chuach D(fio)s「神の前に私の罪がある tengo caussa ô delicto ante Dios (DKB)」を参照した。

547) ka4am のように見えるが、14v に qasam aj ch'atam ulew とあり、4 と見える文字は ç とみることにした。

xaũ 4ut are queba no u tzih | chĩ rĩj 3alel ahpop v 3ale chih rahpop ach |
 xa wi k'ut are k-e-b'an-ow tzij chi r-ij q'alel aj-pop uq'alechij r-aj-pop ach[ij]
 just FM then C3PL ICP-B3PL-do-AP word PR A3-back q'alel AG-mat uq'alechij A3-AG-mat man
 同様、クアレル、アフ・ポップ、ウカレチフ、ラフポップ・アチフについてことばをなしたのは彼らである

maũ xa et chi ya ahauarem chiquech are | xhaco cayb | (24r)
 ma wi xa et chi-Ø-ya' ajaw-ar-em chi k-ech are x-Ø-cha' K'oka'ib'
 NEG FM just nothing POT-B3-give(PAS) lord-IV-N PR A3PL-for C3PL CMP-B3-say K'oka'ib'
 「彼らに王権が与えられる理由はない」とコカイップは言った

2.20 マラフの貴族の娘とククマツ・コトゥハの結婚⁵⁴⁸⁾

¶ Are4ut cahauar ahau 4otuha chi yzmachi | yzmachi⁵⁴⁹⁾
 are k'ut k-Ø-ajaw-ar ajaw K'otuja Chi Ismachi'
 FOC then ICP-B3-lord-IV lord K'otuja PR Ismachi'
 コトゥハ王がチ・イスマチで支配している

xaxe ta3 cayb çamah el chi la chu | pam qui huyubal ma lah uĩna3
 xa x-e-taq ka'-ib' samaj-el chila' ch-u-pam ki-jujub'-al Malaj winaq
 just CMP-B3PL-send(PAS) two-SUF work-AG there PR A3-in A3PL-mountain-POS Malaj person
 そちらのマラフ人の山の中に2人の使者が派遣された

oxhix⁵⁵⁰⁾ chi la | pamalah chi vu4a ah vmul çak corovach
 oj-ix chila' pa Malaj ch-Ø-iw-uk'a'-a-j umul saqkorowach
 go-B2PL(IMP) there PR Malaj POT-B3-A2PL-carry-SF-ACT rabbit quail
 「汝らはそちらのマラフに行け。ウサギとウズラを運べ

chi | ya chi ri chui mul bacul uĩ o yeu achih rech malah |
 ch-Ø-i-ya' chiri' Chuy Mul b'a⁵⁵¹⁾ k-Ø-ul wi oyew achij r-ech Malaj
 POT-B3-A2PL-give there turkey hill where ICP-B3-arrive FM brave man A3-for Malaj
 マラフの勇敢な男がやって来るあちらのチュイムルバで与えよ」

548) C&Mは「マラフの貴族の娘とククマツ・コトゥハの結婚 El casamiento de Q'ukumatz K'otuja con la hija del señor de Malaj」, Christenson (2022) も同様 The Marriage of K'otuja to a Daughter of the Malaj Tz'utujil として章分けている。Malaj は San Lucas Tolimán の南の遺跡という (C&M 1983: nota 260; Orellana1984: Fig.6)。

549) are k'ut だけが動詞の前にきた自動詞の主語の FOC と解釈した。C&M は Cuando reinaba el señor K'otuja en Chismachi 「コトゥハがチ・イスマチで支配していたとき」と are k'u を cuando と訳しているが, cuando (〜のとき) なら are ta というべきであろう。とはいえ不完全相の文の後に完全相の文が続いているので, 「〜支配している (状態が続いている)」ときに「派遣された」となろう (文法篇 8.3.6.2 参照)。
 yzmachi が2度出てくるが, 行またぎにこうした繰り返しがみられることがあるので, 省くことにした。

550) oxj-ix は ojix の間違いと解釈した。

551) b'a には「ええ, まあ pues (Anleo: 67r); well then (CH)」という意味があるが, k-Ø-ul という動詞の後に wi があるので, その意味にはならないだろう。b'a には「どこ dónde (OS)」という意味もあり, b'a x-at-pe wi 「どこから来たか de dónde venis?」, b'a x-b'e wi Pedro 「ペドロはどこへ行ったか dónde fue Pedro? (DKB)」といった例が挙げられている。そうすると「どこからマラフの勇敢な男がやって来るのか」となる。しかし一文とすると, b'a は関係副詞かもしれないが, 場所前置を示す wi があるので必要なく, また b'a の関係副詞としての使用例を見いだせないで, Chuymulba という地名となり, 「マラフの勇敢な男がやって来るあちらのチュイムルバで与えなさい」となろう。Christenson (2022: 146) は Mulb'a という地名と解釈しており, また chui を chwi 「のうえで atop」としている。C&M は「それらをあちらのチュイムルで与えなさい, そしてここにマラフの勇敢な男たちが着くでしょう denlos allí en Chuimul, y llegarán aquí los hombres valientes de Malaj」と解釈しており, b'a がうまく訳せていない。Chuymul も Mulb'a も他に現れないので, どれが正しいか判断できない。しかし Totonicapán は Chui miq'ina' であり, また Chui tinamit (または Chiya) はソトゥヒル Aj Tz'ikinaja の中心地の名であり, chui は地名を構成する一部とみたい。

xcha ahau4otuha =
 x-Ø-cha' ajaw K'otuja
 CMP-B3-say lord K'otuja
 とコトゥハ王は言った

chi ueuah 4uyuib mi4ut yuñ |
 ch-Ø-iw-ew-a-j k'u iw-ib' m-Ø-i-k'ut iw-ib'
 POT-B3-A2PL-hide-SF-ACT then A2PL-REF NEG-B3-A2PL-show A2PL-REF
 「しかし自分自身を隠し、自分から現れてはいけない」

xevchax çamahel rumal 4utuha
 x-e-'ucha-x samaj-el r-umal K'otuja
 CMP-B3PL-narrate-PAS work-AG A3-cause K'otuja
 とコトゥハによって使者は言われた

v4ex vach | tzo noh are4uri v mul 4īquīn 4a mom chic
 u-k'ex-wach tz'onoj are k'u ri umul tz'ikin k'am-om chik⁵⁵²⁾
 A3-replace-face request FOC then D rabbit bird take-PFV REP
 嘆願の代わりとなるものは、すでに受け取られていたウサギと鳥であった

ta | xeopanic = 3u3 chi 4o cano3 v4axel⁵⁵³⁾ rī v mul | 4'īquīn
 ta x-e-'opan-ik q'uq' chi[k] k'o kanoq u-k'ex-el ri umul tz'ikin
 when CMP-B3PL-arrive-SS quetzal.bird REP be remaining A3-replace-AG D rabbit bird
 彼らが着いたときケツアル鳥が残っていた。ウサギと鳥の代わりである

chi cah mul xquīban quī ban no |
 chi kaj-mul x-Ø-ki-b'an ki-b'an-o[jj]
 PR four-times CMP-B3-A3PL-do A3PL-do-N
 4 度彼らはやることをやった

quehe vae | chuchah mul 4ut taxeylou qui vach çamaheL
 keje wa'e ch-u-kaj-mul k'ut ta x-e-'il-ow ki-wach samaj-el
 thus D PR-A3-four-time then when CMP-B3PL-see-AP A3-face work-AG
 こうして 4 度目に使者の顔を見た

¶ xcha 4ut v çamahel malañ na3i pa atuxīc
 x-Ø-cha' k'ut u-samaj-el Malaj naqi pa at ux-ik
 CMP-B3-say then A3-work-AG Malaj who Q B2 become-SS
 マラフの使者は言った。「汝は誰か」

ma | at on v çamahel 3ucumatz 4otuha xcha 4ut |
 ma at on u-samaj-el Q'ukumatz K'otuja⁵⁵⁴⁾ x-Ø-cha' k'ut
 NEG B2 Q A3-work-AG Q'ukumatz K'otuja CMP-B3-say then
 「汝はククマツ・コトゥハの使者ではないのか」と言った

552) are は名詞句の後にあり、be 動詞の働きをしているとみられそうであるが、are ではなく are k'u ri とあるところから、uk'exwach tz'onoj が話題化で、焦点化の are k'u ri が後に生起する例とみたい（文法篇14.1.2-5, 14.1.2-6 参照）。

553) v4axel (= uk'axel) と書かれているが、u-k'exel と解釈した。

554) Q'ukumatz K'otuja は『ヤシュ記 Título de Yax』や『ボボル・ウウフ Popol Vuh』ではカウエック部族の第5代王である。

¶ yn ybala v çamahel3ucumatz 4otuha xcha | 4ut
in i-b'ala u-samaj-el Q'ukumatz K'otuja x-Ø-cha' k'ut
B1 A2PL-something? A3-work-AG Q'ukumatz K'otuja CMP-B3-say then
「私は確かにククマツ・コトゥハの使者です」と言った

taxach bi lax 4u vbic v çamahel quiche |
ta x-Ø-achb'il-a-x k'u ub'ik u-samaj-el K'iche'
when CMP-B3-companion-SF-PAS then thither A3-work-AG K'iche'
キチェの使者は付き添われていった

ta xopan 4ut chuach malah uina3
ta x-Ø-opan k'ut ch-u-[w]ach Malaj winaq
when CMP-B3-arrive then PR-A3-face Malaj person
そしてマラフの人の前に着いたとき

¶ taxpe4ut | ru4ia çamahel hut4ab cak vuach hut4ab ça | 3i 3utum
ta x-Ø-pe k'ut r-uk'iya samaj-el ju-tik'ab'kaq u-wach ju-tik'ab' saq-i q'utum
when CMP-B3-come then A3-drink work-AG one-cup red A3-fruit one-cup white-ADJ beaten.cacao
そして使者の飲み物、1杯の赤い実、1杯の白いカカオをすり潰したものがやって来たとき

xcha4ut ahau malah na3ipacarar | 3ucumatz
x-Ø-cha' k'ut ajaw Malaj naqi pa ka-Ø-r-aj Q'ukumatz
CMP-B3-say then lord Malaj what Q ICP-B3-A3-want Q'ukumatz
マラフ王は言った。「何をククマツは望んでいるのか」

xitao xcha
x-Ø-i-ta'-o x-Ø-cha'
CMP-B3-A2PL-hear-SS CMP-B3-say
汝らは聞いた」と言った

xa ba 4u la lem⁵⁵⁵⁾ carah | xcha 4ut çamahel
xa b'a k'ulan-em ka-Ø-r-aj x-Ø-cha' k'ut samaj-el
just well marry-N ICP-B3-A3-want CMP-B3-say then work-AG
「彼はただ結婚を望んでいる」と使者は言った

¶ mīb axīn ta rī vtzih 3ucu | matz 4otuha xcha 4u ahau ma lah =
mi-b'a-x-Ø-in-ta' ri u-tzij Q'ukumatz K'otuja x-Ø-cha' k'u ajaw Malaj
REC-well-CMP-B3-A1-hear D A3-word Q'ukumatz K'otuja CMP-B3-say then lord Malaj
「私はククマツ・コトゥハのことばをいま聞いたところだ」とマラフの王は言った

ta vya | yc vlo3 çaki 3utum rax ho4on retal nutzih |
ta u-ya-ik uloq saq-i q'utum rax jok'on r-et al nu-tzij
when A3-give(PAS)-N hither white-ADJ beaten.cacao green grind.soup A3-sign A1-word
白いカカオをすり潰したもの、緑のすり潰し料理が与えられるとき、私のことばの徴

chul4amarī alit chī pe 4amol rexcha malah |
ch-Ø-ul-[u]-k'am-a ri alit chi-Ø-pe k'am-ol r-e x-Ø-cha' Malaj
POS-B3-arrive-[A3]-take-DSS D girl POS-B3-come take-AG A3-to CMP-B3-say Malaj
「少女を受け入れにきなさい。彼女を受け入れる人がやって来なさい」とマラフは言った

555) 普通だと *k'ulan-em* となるはず。

tavbic 4ut cahib pop 4amha 4amol re v mi | al ma lah uīna3
 ta u-b'i-k k'ut kaj-ib' pop k'amja k'am-ol r-e u-mi'al Malaj winaq
 when A3-go-N then four-SUF mat K'amja take-AG A3-to A3-daughter Malaj person
 そしてマラフの人の娘を受ける4人のポップ・カムハが行くとき

xcu4ah 4u v bi vae | (24v) 3anaab: cakapop:
 x-Ø-k-uk'a'-j k'u ub'i⁵⁵⁶⁾ wa'e q'an-a ab' kaq-a pop
 CMP-B3-A3PL-carry-ACT then thither D yellow-ADJ hammock red-ADJ mat
 彼らはこの黄色のハンモック、赤いムシロを運んでいった

pa ta chion val xa ha b | xcu4a ah taxebec
 patachi'on⁵⁵⁷⁾ wal xajab' x-Ø-k-uk'a'-a-j ta x-e-b'e-k
 table fan sandal CMP-B3-A3PL-carry-SF-ACT when CMP-B3PL-go-SS
 食台、うちわ、履物を彼らは運んだ、彼らが行ったとき

ta v petic quī mīaL ma | lah vina3
 ta u-pet-ik ki-mi'al Malaj winaq
 when A3-come-N A3PL-daughter Malaj person
 マラフの人の娘が来たとき

ta ru lic 4ut chi ri pa quī che | chī yz machī
 ta r-ul-ik k'ut chiri' pa K'iche' Chi Ismachi'
 when A3-arrive-N then there PR K'iche' PR Ismachi'
 そしてあちらのチ・イスマチのキチエに着いたとき

xlem v bi yxo3
 Xlem⁵⁵⁸⁾ u-b'i' ixoq
 Xlem A3-name woman
 シュレムが女の名前であった

ta xu lic v mo ca | ni chī cut x ubi naah
 ta x-Ø-ul-ik mokaan-i[l] chi[k] k'ut x-Ø-u-b'i-na'-a-j
 when CMP-B3-arrive-SS silver.object-ABSN REP then CMP-B3-A3-name-TRZ-SF-ACT
 やって来たとき、銀細工を名づけた

556) 方向詞として用いられるのは *ub'ik* であるが、この *ub'i* は方向詞としか考えられない。現代キチエ語にも *ub'i* が *ub'ik* の代わりに方向詞として使われている例がある。28v にも *ub'i* があるが、C & M は *u-b'i* 「その名」としている。

x-Ø-eel ub'i ri r-aal pa wa'-kat-eem
 CMP-B3-leave thither D A3-child PR upright-MOVEMENT-REPETITIVE-N
 “Her son went out to take a walk” (Larsen 1988: 415)

557) *patachi'on* は何か不明であるが、C & M は「机、テーブル *una mesa*」と解釈している。*pata* には「罌 *trampa* (BB)」という意味がある。ナワトル語の *patlachtic* は「テーブル、梁のように広いもの *cosa ancha, así como mesa viga* etc. (Molina 1977: 80), 長い、広がった *largo, extendido* (Siméon 1977: 376)」で、そこから生まれた語のように思われる。前文が VO に対し、OV と対照的になっている。

558) *xlem* は「普通のハエ *mosca común* (SS)」という。

poz chī xu bī na ah |
 pos chi[k] x-Ø-u-b'i-na'-a-j⁵⁵⁹⁾
 pebble REP CMP-B3-A3-name-TRZ-SF-ACT
 なめらかな小石を名づけた

cayb v tut rach beL⁵⁶⁰⁾ ah pata chi rih quehe | 4u v petic vac
 ka'-ib' u-tut r-achb'il aj-pata[n] chi r-ij keje k'u u-pet-ik wa'e
 two-SUF A3-palm.cape A3-companion AG-service PR A3-back thus then A3-come-N D
 2つのシュロの合羽はその背後に召使いと一緒にであった。こうしてここにやって来た

taxpeti ---quī mī al ma | lah vīna3
 ta x-Ø-pet-i[k] ki-mi'al Malaj winaq
 when CMP-B3-come-SS A3PL-daughter Malaj person
 マラフの人の娘がやって来たとき

quehe4u roqui bēxīc rī
 keje k'u r-ok-ib'e-x-ik⁵⁶¹⁾ ri'
 thus then A3-enter-APPL-PAS-N D
 こうしてその入来が利用されて

ma | vi chi la bal tah
 ma wi chi[k] lab'al taj
 NEG FM REP war IRR
 戦いはもうなかった

ta (h) xax hi ax⁵⁶²⁾ apano3 | ahau 3u cu matz 4o (h) tuha chī la
 ta xa x-Ø-ji'-a-x apanoq ajaw Q'ukumatz K'otuja chila'
 when just CMP-son.in.law-SF-PAS out lord Q'ukumatz K'otuja there
 そしてククマツ・コトゥハ王はそこで婿になった

ta v | petic 4ut xa mal ton pe3 xa maL ton caco
 ta u-pet-ik k'ut xamalton peq xamalton kako
 when A3-come-N then cob pataxte cob cacao
 パタシュテ（野生のカカオ）の穂軸，カカオの穂軸がもたらされたとき

559) *xub'ina'aj* は「彼は名前をつけた」という意味であるが、「～を～と呼んだ」という可能性もある。現代キチエ語の辞書に *lee tijob'al xub'ina'j kajib'no'j* 「学校はカヒップ・ノフと呼ばれた La escuela se llama Kajib'no'j (DK)」(現在形で受動的に訳されている)を参考にすると、「mokani, pos と呼んだ」と訳されうる。そのためか、Christenson (2022: 148) は、*mokani* も *pos* も *xlem* がキチエで名付けられた名というが、2つの名が一度につけられるであろうか。C & M は「加工された銀の品物、なめらかな石を運んだ *llevaron objetos de plata labrada, piedras lisas*」と訳している。

560) *rach beL* と読めるが、*rachb'il* と読み変えた。

561) *ok-ib'e-j* には「魂胆があつてある場所に入る *meterse en algún sitio con mala intención* (SS)」という意味があるが、ここではそれでは意味が通らない。マラフの娘がやって来てチ・イスマチに入ったことで、戦いがなくなったと解釈するのがいいように思われる。

562) *tah xax hi ax* を *ta xa-x-ji-a-x* と読むことにした。

caki⁵⁶³ pacay çaki boxom rîx 4akba çak ton | yc
 saq-i pakay saq-i b'oxom r-ixk'aq b'a⁵⁶⁴ saqton ik
 white-ADJ pacaya.palm white-ADJ pacaya.leaf A3-nail mole special.chile
 白いパカヤ椰子, 白いパカヤ椰子の葉, モグラの爪とサクトンというチョコレートに入れる特別なトウガラシ

çehbam chom can te el 4'i quîn
 sej-eb'-am chom kante-el tz'ikin
 trap-INST-PFV shrimp net-REL bird
 梁で捕らえたエビと網で捕らえた鳥

cab yî | bote⁵⁶⁵ x 4ulun ru4 3u cumal⁵⁶⁶ 4otu ha -----|
 kab' ib'ote x-Ø-k'ulun r-uk' Q'ukumatz K'otuja
 honey lb'ote CMP-B3-come A3-with Q'ukumatz K'otuja
 カップ・イボテがククマツ・コトゥハのもとに来た

quehe 4ut v 4uleyc 3u cu matz 4otu ha rî | ru4 quîmîal malah uina3 4'u tu hiL -----|
 keje k'ut u-k'ule'-ik Q'ukumatz K'otuja ri' r-uk' ki-mi'al Malaj winaq Tz'utujil
 thus then A3-marry-N Q'ukumatz K'otuja D A3-with A3PL-daughter Malaj winaq Tz'utujil
 こうしてククマツ・コトゥハとツトゥヒルのマラフ人の娘との結婚があった

¶ x 4u quehe co po nîc ahxe tulul rî ru4ah | yatza ¶ ah 4uque
 x[a] k'u keje k-opon-ik aj-Xetulul ri' r-uk' aj-Yatza aj-K'uke
 just then thus A3PL-arrive-N AG-Xetulul D A3-with AG-Yatza AG-K'uke
 そしてまたかのシェ・トゥルルの人々が次の人々と一緒に着いた: ヤツァの人とクケの人と

563) caki と書かれているが, ç のセディーユのつけ忘れで, saqi と改めた。

564) r-ixk'aq b'a とは文字通りに訳すと, 「モグラの爪」となるが, ここの文脈に合わない。Christenson (2022: 149, note 496) は, Coto の辞書から a type of chili としているが, その辞書には, saqtonik ik とともに, rixk'aq bay に 「チョコレートに入れるトウガラシ el chile que echan en el chocolate」があり, それを指しているものと思われる。saqton ik は 「チョコレートによく入れた特別なトウガラシ chile especial que se solia echar al chocolate (SS)」である。

565) C&M は cab yibote ではなく caib ibota と読み, 365日暦のイボタ ibota 月として, 「イボタ月の2日に」と解釈して, 「イボタの月の2日にククマツ・コトゥハとともに着いた En el día dos del (mes de) Ibotá llegaron con Q'ukumatz K'otuja.」としている。イボタ月はカクチケル暦の月の1つで, キチエ暦の Balam, ユカテク暦のモル Mol に当たる (Edmonson 1988: 216-217)。Vico の辞書には obota または ybota の項があり, 365日暦の最後の5日目の名前としている。それがキチエで使われた証拠があるのか, また時が動詞の前にあるが, 動詞の後ろに wi がいないことも, 疑問である。さらに主語は3人称複数としているが, 動詞は3人称単数形であり, kab' lb'ote が月だとしても 「マラフの娘がククマツ・コトゥハのもとに着いた」と解釈すべきであろう。kab' ibote は一度しかテキストに生起しないのでわからないが, ここでは xk'ulun の主語とみることにする。r-uk' は 「〜とともに」のほか 「ある人に向かっていく ir hacia alguna persona (BB: 149)」であり, ここでは後者の意味と考えられる。

566) 3u cumal のように書かれているが, q'ukumatz であることは文脈から問題ないであろう。

¶ Lakam cuc ¶ ma ma cot | mamaça quī pat ¶ van coh ya b a cot⁵⁶⁷⁾ -----| ¶ ah4a kol queh #
 Laqam-kuk Mama-kot Mama-sakipat Wan-koj Yab'-a-kot aj-K'aqol-kej
 flag-squirrel old-eagle old-sakipat wan-puma sick-ADJ-eagle AG-slingshot-deer
 ラカム・クック, ママ・コット, ママ・サキパット, ワンコフ, ヤバ・コット, アフ・カクオル・ケフと

2.21 湖のツトゥヒル族との戦い⁵⁶⁸⁾

ri4ute ho ob chiuīna3 | na be uina3
 ri k'ute jo'-ob' chi winaq nab'e winaq
 D then five-SUF PR person first person
 それから 5 人の男が最初の男で

xo quī ben huyub ta 3ah malah | 4'uruīh⁵⁶⁹⁾
 x-Ø-ok-ib'e-n juyub' taq'aj Malaj Tz'utujil
 CMP-B3-enter-APPL-AP mountain plain Malaj Tz'utujil
 マラフのツトゥヒルの山と平野にある魂胆を持って入ったあと

tax4ha ca tah malah 4'u tu hīL vīna3 |
 ta x-Ø-ch'ak-ataj Malaj Tz'utujil winaq
 when CMP-B3-defeat-CPAS Malaj Tz'utujil person
 マラフのツトゥヒルの人が負けたとき

tax 4īahr⁵⁷⁰⁾ 4ut al 4ahol chī quīh chīquī hu hunal |
 ta x-Ø-k'iy-ar k'ut al k'ajol⁵⁷¹⁾ chi k-ij chi ki-ju-jun-al
 when CMP-B3-many-IV then vassal PR A3PL-back PR A3PL-one-one-ABSN
 彼らのまわりで 1 人ずつ臣下が増えたとき

¶ tav ba nic 4ut labal cumaL oliah chī 4īche | vīna3
 ta u-b'an-ik k'ut lab'al k-umal o-li'aj chi K'iche' winaq
 when A3-do(PAS)-N then war A3PL-cause five-NC PR K'iche' person
 キチュの人々の 5 つの畑が原因で戦争が起こったとき

ral v4ahol 3u cuma⁵⁷²⁾ | (25r) 4otuja
 r-al u-k'ajol Q'ukumatz K'otuja
 A3-son A3-son Q'ukumatz K'otuja
 ククマツ・コトゥハの臣下

567) yaba cot のように見えるが, C & M は Yabakoj と読んでいる。一連の名前は Chonay (1834) によると, Ah-Tzuque, Ah-Qanem, Manacot, Manazaquepet, Vancoh, Yabacoh, Ah-Tzacolqueh である (Recinos 1953; 1980)。Historia Quiche によると, Yabacoh, Ixvoncocy (nota 26)。25r で *wankoj yab'akoj* と読んだが, 字が滲んではっきり読み取れない。これら一連の名はグアテマラ太平洋岸低地の地名と考えられる。van Akkeren (2009: 72) は *Wankoj, Yab'akoj* を San Gaspar Cuyotenango, *Ajkuk, Laqamkuk* を San Francisco Zapotitlán(?), *Mamakot, Mamasakipat* を Santa María Samayaque y Sambo(?), *Ajk'aqolkej* を San Bartolomé Mazatenango, *Ajyatzaq* を San Antonio Suchitepéquez, Chicacao, Santo Tomás la Unión(?) と疑問符付きで同定している。

568) C & M は「湖のツトゥヒル族との戦い Guerra con los Tz'utujiles del lago」, Christenson (2022) は The War with the Ajtz'ikinaja of Lake Atitlán として章分けしている。

569) 4'uruīh のように見えるが, *tz'utujil* を表わしていることはその前に *malaj* があることで間違いない。

570) tax 4īahr4ut のように見えるが, C & M は *ta xk'ial uk'ut* と読んでいる。構造的に受け入れがたいので, *x-Ø-k'iy-ar* と解釈した。

571) *al k'ajol* は女性方の息子, 男性方の息子であるが, 臣下という意味もある。

572) 3u cuma としか書かれていないが, *q'ukumatz* を表わしていることは前後関係から自明であろう。

taxquī 4ule laah aquī vina3 ah4'īquī | naha
 ta x-Ø-ki-k'ulela'-a-j [y]aki winaq aj-Tz'ikinaja
 when CMP-B3-A3PL-quarrel-SF-ACT Yaki person AG-Tz'ikinaja
 彼らはヤキの人、アフ・ツィキナハと争ったとき

xa vhe cuc xquila 3amīh
 xa u-je' kuk x-Ø-ki-laqam-i-j⁵⁷³⁾
 just A3-tail squirrel CMP-B3-A3PL-flag-SF-ACT
 ただりスのしっぽを旗印にして

xqui kaça beh | quech yaquī ah4'īquīnaha
 x-Ø-ki-qa-sa-b'e-j k-ech Yaki aj-Tz'ikinaja
 CMP-B3-A3PL-fall-CAUS-APPL-ACT A3-for Yaki Aj-Tz'ikinija
 ヤキ、アフ・ツィキナハを彼らは倒した

¶ ta v xīmi tahiç | 4u vlo3 cayb cachi hilal yaquī = velvan vbī | xucutzīn v bi =
 ta u-xim-itaj-ik k'u uloq ka'-ib' k-achij-il-al Yaki Welwan u-b'i' Xukutzin u-b'i'
 when A3-tie-CPAS-N then hither two-SUF A3PL-man-ABSN-POS Yaki Welwan A3-name Xukutzin A3-name
 ウェルワンという名と、シュクツインという名のヤキの2人の戦士が縛られて

ta v petīc 4ut chua ch hau 3u | cumatz 4otuha =
 ta u-pet-ik k'ut ch-u-[w]ach [a]jaw Q'ukumatz K'otuja
 when A3-come-N then PR-A3-face lord Q'ukumatz K'otuja
 ククマツ・コトゥハ王の前にやって来たとき

taculic 4ut oyeu achīh chi yz | machī
 ta k-ul-ik k'ut oyew achij Chi Ismachi'
 when A3PL-arrive-N then brave man PR Ismachi'
 勇猛なる男たちがチ・イスマチに着くと

mīxuh4ulunīc
 mi-x-uj-k'ulun-ik
 REC-CMP-B1PL-come-SS
 「我らは今し方やって来たところだ

mīx 3a3aça⁵⁷⁴⁾ quī 3ihcala | xīc
 mi-x-Ø-qa-qa-sa-j ki-q'ij k-al-a-x-ik
 REC-CMP-B3-A1PL-lower-CAUS-ACT A3PL-day A3-son-SF-PAS-N
 我らは彼らの尊厳を貶めた

573) *laq'am* は「旗 la bandera (DB) (Comunidad Lingüística K'iche' zool K'iche' Choltzij)」であるが、カクチケルでは *laqam*、ユカテコでは *lakam* である。18段あとに *lakam* とあり、*laqam* 「旗」が正しく書かれている。C&M は *xkilaq'amij* と読んで「旗としてリスを使った Usaron la ardilla como bandera」と訳している。テキストは *xquila3anūh* のように見え、そうだと *laq'anuj* となるが、*laq'amij* と読み、*laqamij* とした。

574) *mīx 3a3aça* (= *mīxq'aq'asaj*) と書かれているが、*mi-x-qa-qa-sa-j* と読むことにした。次の行も *q* が 3 (= *q'*) と声門閉鎖音で書かれている。その次の行の *k'otuja* も *cotuha* と書かれており、正しく音価を反映していない書き方が見られる。

ah vuacho a h vua palo
 aj-u-wa cho aj-u-wa palo⁵⁷⁵⁾
 AG-A3-shore lake AG-A3-shore sea
 湖岸の人, 海岸の人の

vae mix 3a xīm v | lo3 vue 4ut 4ochup atanīh chī ech la
 wa'e mi-x-Ø-qa-xim⁵⁷⁶⁾ uloq we k'ut k'o ch-Ø-u-patan-i-j chi-ech la
 D REC-CMP-B3-A1PL-tie hither maybe then someone POT-B3-A3-service-SF-ACT PR-for F2
 これを我らは縛って来た。たぶんあなたのために奉仕をする何人かを

lal ahau | 3ucumatz cotuha
 lal ajaw Q'ukumatz Kotuja
 F2 lord Q'ukumatz K'otuja
 あなた, クマッツ・コトゥハ王よ」

xecha 4ut oyiu⁵⁷⁷⁾ achih axe | vlic
 x-e-cha' k'ut oyew achij [t]a x-e-'ul-ik
 CMP-B3PL-say then brave man when CMP-B3PL-arrive-SS
 勇猛な男達が着いたときに, 言った

vtz mi xiba noy xkoye val yxkachi hi laL |
 utz mi-x-i-b'an-o ix q-oyew-al ix q-achij-il-al
 good REC-CMP-A2PL-do-SS B2PL A1PL-angry-POS B2PL A1PL-man-ABSN-POS
 「よくやった。汝らは我らの勇猛なるものであり, 我らの勇敢なるものである

et ba la v yaye chi uech y3a3al ytepeval
 et b'ala u-ya'-ik ch-iw-ech i-q'aq'-al i-tepew-al
 without.reason something A3-give(PAS)-N PR-A2PL-for A2PL-fire-ABSN A2PL-majesty-ABSN
 何はともあれ汝らに汝らの威力と威厳が与えられる」と

xcha | 4ut ahau 3u cu matz 4o tu ha chi quech -----
 x-Ø-cha' k'ut ajaw Q'ukumatz K'otuja chi k-ech
 CMP-B3-say then lord Q'ukumatz K'otuja PR A3-for
 クマッツ・コトゥハ王は彼らに言った

¶ tav4ux laxic 4ut cumal ahau ab 3u cumatz | 4otuha ru4 ahau ztayul
 ta u-k'uxla-x-ik k'ut k-umal ajaw-ab' Q'ukumatz K'otuja r-uk' ajaw Stayul
 when A3-think-SF-PAS-N then A3PL-cause lord-PL Q'ukumatz K'otuja A3-with lord Stayul
 スタユル王とともにクマッツ・コトゥハ王によって考えられ

tax quī ban qui tzih |
 ta x-Ø-ki-b'an ki-tzij
 when CMP-B3-A3PL-do A3PL-word
 彼らのことばを実行して

575) wa を C&M は「～のまえ frente de」ととっているが, カクチケル語に wa yaal は「川岸 orilla de rio (SS)」とあり, 「岸」とする。wa u-k'ux (Anleo: 64r) ~ wach i-k'ux (9v) 「胸」(註231) と同じ使い方, wach のことと思われる。

576) 前行から q が 3 (= q') で書かれているので, mixq'axim を mixqaxim 「我らは縛った」と解釈した。mixq'axic とすると「川を越えてやってきた」となる。

577) oyiu と読めるが, oyew と読み変えた。

xata b vchi banka ha uarem chi la pa ma lah |

xa ta b'a⁵⁷⁸⁾ chi-Ø-b'an q-ajaw-ar-em chila' pa Malaj
just IRR well POT-B3-do(PAS) A1PL-lord-IV-N there PR Malaj
あちらのマラフで我らの支配がなされよう

cu mal ka chī bal ka vachī bal

k-umal q-ach-ib'al⁵⁷⁹⁾ qa-wach-i-b'al
A3PL-cause A1PL-companion-INST A1PL-face-SF-INST
我らの仲間、我らの代表によって

chī betah 3a ça | mahel que beta cha po3

chi-Ø-b'e taj qa-samaj-el k-e-b'e-ta-chap-oq
POT-B3-go IRR A1PL-work-AG ICP-B3PL-go-IRR-grasp(PAS)-DSS
我らの使者は行け。彼らが受け入れられに行く

chī betah hu bo tah chi | 4'uvu balam hu botah chī cha

chi-Ø-b'e taj ju-b'otaj chi tz'u'um b'alam ju-b'otaj chi cha
POT-B3-go IRR one-roll PR leather jaguar one-roll PR spear/lancet
ジャガーの皮 1 束、石鏃 1 束は行け

chi be puqūitzo | 4otz quila kam

chi-Ø-b'e pu ki-tzok'-otz ki-laqam
POT-B3-go and A3PL-peck-DUP A3PL-flag
彼らの刺し具、彼らの旗は行け

chi ca mī ça bex quech ri ah vua | cho palo⁵⁸⁰⁾ vua palo

chi-Ø-kam-isa-b'e-x k-ech ri aj-u-wa cho aj-u-wa palo
POT-B3-die-CAUS-APPL-PAS A3PL-for D AG-A3-shore lake AG-A3-shore sea
それでもってかの湖岸の人、海岸の人が殺されるよう

chī ka ça bex pu quemeritb⁵⁸¹⁾ | ah 4'iquīna ha.

chi-Ø-qa-sa-b'e-x pu k-ech ri Aj-Tz'ikinaja
POT-B3-lower-CAUS-APPL-PAS and A3PL-for D AG-Tz'ikinaja
それでもってアフ・ツィキナハが倒されるように

578) 明らかに b v と書かれているが、b'a とした。

579) q-ach-ib'al は何を意味するのかわからない。C&M は「我等の仲間 nuestros compañeros」としている。おそらく、companion (CH) を意味する *achi'l* からそう解釈したと推測する。語の成り立ちからいうと、*achij* でなければならない。そのようなことは辞書には登録されていないが、*achi*「男」または *ach*「同伴者 *compañia* (BB)」の動詞形と思われる。

580) 同じ 25r の 13 段前に *ajuwa cho ajuwu palo* とあるので、*cho* のあとの *palo* は *aj* の書き間違いのように思われる。2 度目なので、*ri* という既知を示す限定詞が使われている。

581) *quemeritb* のようにも *quemer* のようにも見えるが、C&M は *kemerib* と読んで、「屈辱を与える *humillar*」とし、文の意味は「アフ・ツィキナハを負かし屈辱を与えるのに使われよう *Se usarán para vencer y humillar a los Tz'ikinaja*」としている。しかし *kemerib* に「屈辱を与える *humillar*」という意味は見当たらない。近い意味と思われるのは *kemel*「卑しき *humilde*」であり、*mer* とすると「どもる、それつが回らない」という意味となる。この文は、前文と対となっている。両方の動詞とも可能相、使役形、受動形であり、さらに道具句 *ki-tzok'-otz ki-laqam* が前置することを示す *-b'e* が動詞についており、さらに加えて、*aj-u-wa cho aj-u-wa palo* は *aj Tz'ikinaja* を言い換えていると考えられるので、*kech ri* と書こうとしたとみるのがふさわしいように思われる。

quehe 4u ro qui c quī 3a lelal cah | po pol ri
 keje k'u r-ok-ik ki-q'alel-al k-aj pop-ol ri'
 thus then A3-enter-N A3PL-principal-ABSN A3PL-AG-mat-ABSN D
 こうしてアフ・クアレル (要人) 位, アフ・ポップ (王) 位に入った

varal xel uī que ka len rī ah xetu | lul rī ah xzan⁵⁸²⁾ myn cucha x va ca mīc |
 waral x-Ø-el wi k-eqalen ri aj-Xe-tulul ri aj Sanmin⁵⁸³⁾ k-Ø-ucha-x wakamik
 here CMP-B3-leave FM A3PL-authority D AG-Xetulul D AG-Sanmin ICP-B3-narrate-PAS now
 サンミン (サン・マルティン・サボティトラン) といま呼ばれているシェ・トゥルルの人の権威は
 ここを去った

v camul chi 4ut taxe chap rī van cohyaba | coh⁵⁸⁴⁾ 3i nom u natī iīz
 u-ka-mul chi[k] k'ut ta x-e-chap ri Wankoj Yab'a koj Q'inom Unati l'is
 A3-two-time REP then when CMP-B3PL-grasp(PAS) D Wankoj Yab'akoj rich Unati l'is
 そして2度目に, ワンコフ, ヤバコフ (San Gaspar Cuyotenango), クイノム, ウナティ, イイスが
 受け入れられた

olīaah o remah xe | ra 3an pe3 caco obotaŋ cha | (25v)
 o-li'a'aj o-remaj xe' r-aqan peq kako o-b'otaj cha⁵⁸⁵⁾
 five-plantation five-province under A3-foot pataxte(wild cacao) cacao five-roll spear/lancet
 野生のカカオとカカオの下の方の5つの農園, 5つの州, 5束の石鏃

are u qui la3am obotah x ya rumal ahau 3ucu | matz 4otuha
 are [k']u ki-laqam⁵⁸⁶⁾ o-b'otaj x-Ø-ya' r-umal ajaw Q'ukumatz K'otuja
 FOC then A3PL-flag five-roll CMP-B3-give(PAS) A3-cause lord Q'ukumatz K'otuja
 彼らの旗に関しては5棒がククマツ・コトゥハ王によって与えられた

rach bil quitzol qui4'ununche, qui... | hab qui pocob
 r-achb'il ki-tzol ki-tz'unun-che' ki-[ch']ab' ki-pokob'
 A3-companion A3PL-club/sling? A3PL-spear A3-arrow A3-shield
 棍棒 (投石器?), 槍, 弓, 楯と一緒に

2.22 イロカップによって起こされたチ・イスマチでの争い⁵⁸⁷⁾

quehe 4ut vbanic chaponic ri | vtiqueric
 keje k'ut u-b'an-ik chap-on-ik ri' u-tik-er-ik
 thus then A3-do(PAS)-N grasp-AP-N D A3-begin-IV-N
 こうして支配の座をつかみ取ることがなされることが始まり

582) xzan のように読めるが, San と読むことにした。

583) Xe-tulul は「サボテの下」という意味であり, 低地海岸地方のサボティトランのことである。サン・マルティン・サボティトランが正式名であり, San mīn はサン・マルティンのことと思われるので, 言い換えとみられる。

584) この部分は消えて読めないが, 24v の vancoh yabacoh と同じで van cohyaba | coh と書かれているとみて, wankoj yab'akoj と読むことにした。

585) Xeraqanpeqkako と Ob'otajcha という地名と C&M は解釈している。van Akkeren は「パタシュテとカカオの木の所で5つの農園と5つの州」と訳している (van Akkeren 2009: 72)。

586) ここでは laq'am, 7 段前は laqam。

587) C&M は「イロカップによって起こされたチ・イスマチでの争い Pleito en Chismachi' causado por los Ilokab'」として章分けしている。『ポボル・ウッフ Popol Vuh』第4部7章に似た内容が記されている。

va ral xel ui pa 4iche chi yzmachi
 waral x-Ø-el wi pa K'iche' Chi Ismachi'
 here CMP-B3-leave FM PR K'iche' PR Ismachi'
 こち・イスマチのキチエから去った

ru^L | ahau 4otuha 3ucumatz
 r-u[ma]l ajaw K'otuja Q'ukumatz⁵⁸⁸⁾
 A3-cause lord K'otuja Q'ukumatz
 コトゥハ・ククマツ王によって

rumal puch ztayul | ahau ahpop ahpo4amha
 r-umal puch Stayul ajaw aj-pop ajpo k'amja⁵⁸⁹⁾
 A3-cause and Stayul lord AG-mat ajpo Kamja
 そしてスタユル, アハウ・アフ・ポップ (正王), アフボ・カムハ (副王) によって

quehe4u relic vbic 3ale | lal ahpopol ri:
 keje k'u r-el-ik ub'ik q'alel-al aj-pop-ol ri'
 thus then A3-leave-N thither principal-ABSN AG-mat-ABSN D
 こうして要人位と王位が去って行った

hob 3alel hob ajpop hob v3a | le chila⁵⁹⁰⁾ ho ob rahpop achih =
 jo-b' q'alel jo-b' aj-pop jo-b' uq'alechij jo'-ob' r-aj-pop achij
 five-SUF q'alel five-SUF AG-mat five-SUF uq'alechij five-SUF A3-AG-mat man
 5人のクアレル, 5人のアフ・ポップ, 5人のウクアレチフ, 5人のラフボブ・アチフ

xa 4u que he vtique | ric chapo nic ri alla3 3aman 3ahol⁵⁹¹⁾
 xa k'u keje u-tik-er-ik chap-on-ik ri' alaq qa-man k'ajol
 just then thus A3-begin-IV-N grasp-AP-N D F2PL A1PL-grandchild son
 こうしてつかみ取ることの始まり, あなた方, 我らの孫, 子供

taxeb ahpo | alomab
 ta x-e-b'[e] aj-po al-om-ab'
 when CMP-B3PL-go AG-mat birth-AG-PL
 アフボ・アロマップが行ったとき

echaponel alay tem ru4 ma ma ah4'alam
 e chap-on-el al-a-y tem r-uk' mama' aj-tz'alam
 B3PL grasp-AP-AG birth-SF-AG seat A3-with old AG-wood
 彼らはママ・アフ・ツァラムとともにアライ・テム (玉座を作った人) をつかむ人であった

ri 4ute xban chizma chī 4ia may xqui ban chīrī | chi yzmachi
 ri k'ute x-Ø-b'an Chi [I]smachi' k'iya may x-Ø-ki-b'an chiri' Chi Ismachi'
 D then CMP-B3-do(PAS) PR Ismachi' many twenty CMP-B3-A3PL-do there PR Ismachi'
 それからチ・イスマチで何十年もやられたことをあちらのチ・イスマチで彼らはやった

588) 第5代王 Q'ukumatz K'otuja の2人としたところであるが, rumal ajaw と単数である。

589) ajaw ajpop が K'otuja Q'ukumatz で ajpo k'amja が Stayul と解釈される。

590) v3alechila と書かれているが, ほかの所では uq'alechij であるので, uq'alechij と考えられる。

591) alla3 3aman 3ahol とすべて3 (=q') で書かれているが, alaq qaman k'ajol のことであろう。

oxib nī ma3 chū 3a3 cab xquīban chi | ri chī yzmachī
 ox-ib' nim-aq chu[n] q'aq' kab⁵⁹²⁾ x-Ø-ki-b'an chiri' Chi Ismachi'
 three-SUF big-PL lime fire honey CMP-B3-A3PL-do there PR Ismachi'
 3つの大きな漆喰造りの建物をあちらのチ・イスマチで彼らは作った

rah4ut vina3ir qui4haoh aha | uab chi ri pa 4ichech izmachi⁵⁹³⁾
 raj k'ut winaq-ir ki-ch'a'oj ajaw-ab' chiri' pa K'iche' Ch[i] Ismachi'
 want then person-IV A3PL-dispute lord-PL there PR K'iche' PR Ismachi'
 そしてあちらのキチュエのチ・イスマチで王たちの紛争が生まれそうになった

cumal cayb pop | 4amha
 k-umal ka'-ib' pop k'amja
 A3PL-cause two-SUF mat k'amja
 2人のポップ・カムハによって

x cu li çah xquibenecah *zīh chī quech | ahauab
 x-Ø-k-ul-isa-j⁵⁹⁴⁾ x-Ø-ki-b'en-esa-j⁵⁹⁵⁾ tzij chi k-ech ajaw-ab'
 CMP-B3-A3PL-arrive-CAUS-ACT CMP-B3-A3PL-come-CAUS-ACT word PR A3PL-for lord-PL
 彼らは王たちに噂話をした

cayo3 ri v4ī ala lal 3u cumatz
 ka-Ø-yoq' ri uk'i[y]a la lal Q'ukumatz
 ICP-B3-despise(PAS) D drink F2 F2 Q'ukumatz
 「あなたのアトレの飲み物は見下されている、あなた、ククマツ

xav pulu | tzoy caru4ah cuchax la ru^L ahau ztayul
 xa u-pulu tzoy ka-Ø-r-uk'a-j k-Ø-ucha-x la r-u[ma]l ajaw Stayul
 just A3-foam bad.grind.cacao ICP-B3-A3-drink-ACT ICP-F2-narrate-PAS F2 A3-cause lord Stayul
 ただ粗悪なカカオの泡だけを彼は飲むとスタユル王によってあなたは言われている」と

592) C&Mは *chun q'aqkab'* を *chun sajkab'* 「漆喰 cal y canto」と解釈しており、それに従った。

593) この行から Christenson (2022) は新しい章を The Rebellion of the Ilokab' at Chi Ismachi' として設けている。

594) *x-Ø-k-ul-isa-j* は「来させる、噂話をする *hacer venir y chismear* (FX)」とある。次の *xb'enesaj* にも同じような意味があるので、ふたつあわせて、「噂話をする」と解釈した。

595) テキストは *xquibenecah *zīh* のように読めるが、*xkibenesaj tzij* と読むことにした。*b'en* は「来る *venir* で、*benebik* の語根 (BB)」とあるが、*benisaj* には「歩かせる、噂話をして回る、*hacer andar y alcahueter* (Ximénez 1985)」といった意味がある。

xecha | ri tao m tu macah neh map vech xcha ch chī que |
 x-e-cha' ri Ta'om Tumakaj noj ma pa w-ech x-Ø-chach chi k-e⁵⁹⁶⁾
 CMP-B3PL-say D Ta'om Tumakaj but NEG Q A1-for CMP-B3-speech(PAS) PR A3PL-to
 そのタオムとトゥマカフは言った。しかし私のものではないかも、と彼らに語られた

xauī 4ut quehe caquī bīh chī rech ztayul
 xa wi k'ut keje ka-Ø-ki-b'i-j chi r-ech Stayul
 just FM then thus ICP-B3-A3PL-tell-ACT PR A3-for Stayul
 そしてまたこのようにスタユルに彼らは言った

na3i | pa vpa tan rī xa yxīm xav pen
 naqi pa u-patan ri xa ixim xa upen
 what Q A3-job D just maize just water.for.spraying.nixtamal
 「何が彼の役目か。ただトウモロコシ、ニシュタマル（石灰水でゆでたトウモロコシ挽き塊）にかける水

xapu racha3 | ho4ha amolocarē cha ah
 xa pu r-achaq joch'-a amolo⁵⁹⁷⁾ ka-Ø-r-echa'-a-j
 just and A3-excrement atole-ADJ fly ICP-B3-A3-eat-SF-ACT
 アトレの飲み物のハエのウジ虫を彼は食べる」

cacha ahau 3uma3 chi cla | tal ahau⁵⁹⁸⁾
 ka-Ø-cha' ajaw Q'u[ku]matz chi e[ch] la
 ICP-B3-say lord Q'ukumatz PR for F2
 とククマツ王はあなたに言う

quecha chi rech ztayul
 lal ajaw k-e-cha' chi r-ech Stayul
 F2 lord ICP-B3PL-say PR A3-for Stayul
 「あなた、王様」と彼らはスタユルに言う

596) たいへんむずかしい文であり、解釈が異なる。C&M は ri ta'om tuma kaj noj ma pa wech xcha'aj chi ke と転写し、その前後と合わせ、「タオムとトゥマ・カフ・ノフは、あなた、ククマツよ、ただ泡とカカオのひどい豆を食べなさい、といいながら、汝らの食事をからかった、とあなたにイスタユル王は言った Ta'om y Tuma Kaj Noj se burlaron de vuestra comida, vos Q'ukumatz, diciendo: Sólo come espuma y granos malos de cacao, así dijo de vos el señor Istayul.」としている。一方 Christenson は 'It is merely the foam of rotten cacao that he drinks,' said Stayul about thee,' said Ta'om and Tumakajnej としている。p.26r に *taom tumakaj* が出てくる。いずれも *taom tumacah* であり、*tumakaj noj/nej* ではない。テキストは *noh* ではなく *neh* と書かれているようにみえる。*nej* は「松の枝などの間で風がうなる、風でうなる sonar el aire como entre las ramas del pino, ulular (BB), zumbar, como el aire en las hojas del pino (Ximénez 1985), 毛布, ため息, うめき blanket; sigh, moan (ME)」。noj には「すぐに al instante, inmediatamente (DK), idea, reason, opinion, intelligence, understanding, character (CH), 膨らます, 飽食する henchir, hartar (BB)」, 「ゴム cierta goma (Ximénez 1985)」などの意味がある。*mapa* 「もしかすると por ventura」は文の最初に生起するものであるから (MM: 48r), *noj/nej* は前につながるものと解釈せざるを得ない。*noj* に「しかし empero, mas, pero (Anleo: 66v)」という意味もあり、その使い方はわからないが、これが文を一番理解できそうで、採用した。なお、*noj* は260日暦のカーバン Caban にあたる日でもある。

597) *achaq amolo* は「ウジ虫 maggot (CH)」, *joch'* は「濾過したアトレの飲み物 strained atole drink (CH)」, *joch'am* は「カカオの飲み物」で、「カカオの飲み物のかすとハエ」とも訳することが可能である。

598) *chi cla/tal ahau* のように見えるが、2行下と同じように、*chi ech la lal ajaw* または *chi e la lal ajaw* であろう。

ma pa que | he ta ri vech rax car rax chom caue aah⁵⁹⁹⁾
 ma pa keje ta ri w-ech rax kar rax chom k-Ø-a-wek-a-j
 NEG Q thus IRR D A1-for green fish green shrimp ICP-B3-A2-add-SF-ACT
 「私の物はこんなのではない。新鮮な魚, 新鮮なエビを汝は付け足す」

cacha | 3u cu matz chi ech la
 ka-Ø-cha' Q'ukumatz chi ech la
 ICP-B3-say Q'ukumatz PR for F2
 クマッツはあなたに言う

xecha quehe 4ut vhu nun: | qui tzih auab ri chi quih | (26r)
 x-e-cha' keje k'ut u-junun⁶⁰⁰⁾ ki-tzij aw-ab' ri chi k-ij
 CMP-B3PL-say thus then A3-same A3PL-word chain-PL D PR A3PL-back
 同じことを彼らに言った

tax s⁶⁰¹⁾ 4ahi çaxqui vach =
 ta x-Ø-k'aj-isa-x ki-wach
 when CMP-B3-punish-CAUS-PAS A3PL-face
 彼らは罰せられたとき

xhal 4aŋi xvucal qui | me a bal cu mal ahauab
 x-Ø-jalk'at-i-x u-wach ki-me[t-a]b'al k-umal ajaw-ab'
 CMP-B3-transform-SF-PAS A3-face A3PL-card.cotton-INST A3PL-cause lord-PL
 王たちによって彼らの綿の道具の表面は変えられた

hun yac hun çab3in | chi rech vuach quimetabal
 jun yak jun saqb'in chi r-ech u-wach ki-met-ab'al
 one wildcat one weasel PR A3-for A3-face A3PL-card.cotton-INST
 1 匹のヤマネコ, 1 匹のイタチが綿すき具の表面に

xbanic = rumal etzih | talom -----
 x-Ø-b'an-ik r-umal e-tzij tal-om⁶⁰²⁾
 CMP-B3-do(PAS)-SS A3-cause PL-word scatter-PFV
 エツィフ・タロムによってなされた

599) caue aah のように見えるが, *k-a-wek-aj* 「汝はつけ加える」なのかもしれない。しかし aah の最初の a の左下にわずかに棒が出ているように見える。そのためか, C&M は *k-aw-uk'a'aj* 「汝は運ぶ」と読んでいる。Christenson (2022: 294) は *kawekaj* “I eat” としているが, 「食べる」は *web'aj* である。

600) ujunun: としか見えないが, C&M は u-junuma xik と転写している。*Junumaxik* にはツトゥヒル Tz'utujil 語に「同じにする, 均等にする, 対にする, 比べる *igualar, nivelar, emparejar, comparar* (Pérez Mendoza and Hernández Mendoza 1996)」といった意味がある。*junam* は「対 *parejo*」, *hunam uwach* は「同じ *igual* (Anleo: 49v)」という意味である。*aw* は「金の鎖, 首輪, 種まき, *cadena de oro, collar, sembrar milpa* (BB)», *ab'* は「荒い息づかい, 体力, ハンモック, 水, 年, 複数接尾辞 *resuello, hamaca, agua, año en quiche, finalizando plural en quiche* (BB)」といった意味がある。*awab'* の意味はよくわからないが, *aw* の複数形と解釈した。全体の意味も取りがたいが, C&M は「同じことをこれらの王たちは彼らに対して言った *Dijeron la misma cosa estos señores, tras ellos.*」としている。

601) 3 のような通常 s を表わす文字が見られるが, 書き間違いと思われる。

602) *tzij talom* を C&M は「嘘 *mentiras*」と訳している。Christenson は *spun or scattered word* が直訳で, *because they were lying words* (2022: 153) としている。

quehe4u vvuī naki ri3 v3a3anibal 4ux rī | cumal ro3che cahib ah rī
 keje k'u u-winaq-ir-ik u-q'aq'an-ib'al k'ux⁶⁰³ ri' k-umal Roqche' Kaj-ib' Aj⁶⁰⁴ ri'
 thus then A3-person-IV-N A3-pain-INST heart D A3PL-cause Roqche' four-SUF Aj D
 こうしてロクチェとカヒブ・アフによって心の痛み（憎悪）が生じた

ta v4ux laxīc chi quī ca | mī çaxic ahau4otuha 3u cu matz ru4 ahau zta | yul
 ta u-k'uxla-x-ik chi ki-kam-isa-x-ik ajaw K'otuja Q'ukumatz r-uk' ajaw Stayul
 when A3-think-PAS-N PR A3PL-die-CAUS-PAS-N lord K'otuja Q'ukumatz A3-with lord Stayul
 コトゥハ・クマツ王とスタユル王が殺されることが企てられたとき

rī xbequī 4ama ylocab camīçay quech tah |
 ri x-Ø-b'e-ki-k'am-a Ilokab' kam-isa-y k-ech taj
 D CMP-B3-go-A3PL-take-DSS Ilokab' die-CAUS-AG A3PL-for IRR
 イロカプを連れて行ったものは、彼らを殺そうとするものだった

taxeobex⁶⁰⁵ 4ut cu maL ecab oyew achih chīrī | voronīc çī uan
 ta x-e-'oyob'-e-x k'ut k-umal e ka'-b' oyew achij chiri' wor-on-ik siwan
 when CMP-B3PL-await-SF-PAS then A3PL-cause PL two-SUF brave warrior there pierce-AP-N ravine
 あちらの断崖で2人の勇敢な戦士に待ち構えられた

queatin 4uri ecayb oyew achih |
 k-e-'atin k'u ri e ka'-ib' oyew achij
 ICP-B3PL-bath then D PL two-SUF brave man
 その2人の勇敢な男は入浴していた

taxe4u lun 4ut rītaomtuma cah e4amolqui | beylo cab eah labal =
 ta x-e-k'ulun k'ut ri Ta'om Tumakaj e k'am-ol ki-b'e Ilokab' e aj-lab'al
 when CMP-B3PL-come then D Ta'om Tumakaj PL take-AG A3PL-road Ilokab' PL AG-war
 タオムとトゥマカフが着いたとき、彼らはイロカプの指導者たち、戦士達であった

taxquī quīr cut quī pam | ri oyew achih
 ta x-Ø-ki-kir k'ut ki-pam ri oyew achij
 when CMP-B3-A3PL-untie then A3PL-stomach D brave man
 その勇敢な戦士達がお腹を解いたとき

taxe yca 3ix curi taom tuma | cah chī y ca3
 ta x-e-'ikaq'-i-x k'u ri Ta'om Tumakaj chi ikaq'
 when CMP-B3PL-shoot-SF-PAS then D Ta'om Tumakaj PR sling
 タオムとトゥマカフが投石器で撃たれたとき

cumal eroyeual rachī hīlaL | 4īche
 k-umal e r-oyew-al r-achij-il-al K'iche'
 A3PL-cause PL A3-angry-POS A3-man-ABSN-POS K'iche'
 キチエの勇猛かつ勇敢なるものによって

603) *ka-q'aq'an nu-k'ux* は「心が燃える、憎悪する *arder el corazón o tener odio* (DKB)」*q'aq'anik* 「苦痛で燃える、ヒリヒリ痛む *to burn with pain* (CH)」

604) *Roqche' Kaj-ib' Aj* はイロカプの人

605) *xeobex* と書かれているが、*oyeb'ej/oyob'ej* 「待つ、信頼する *esperar, confiar, aguardar* (SS), *await* (CH)」と読み替えた。

ri 4ut xbranchi yzmachi
 ri k'ut x-Ø-b'an Chi Ismachi'
 D then CMP-B3-do(PAS) PR Ismachi'
 それはチ・イスマチで起こされた

are4uri huyub | chi yzmachi xacahib chi z4'uL v nual
 are k'u ri juyub' Chi Ismachi' xa kaj-ib' chi stz'ul u-nawal⁶⁰⁶⁾
 FOC then D mountain PR Ismachi' just four-SUF PR centipede A3-wonder
 チ・イスマチの山といえば、ただ4匹のムカデがそのナワル（守護動物）

xa4u cha | mauiki xu4am 4u vacu⁶⁰⁷⁾
 xa k'u cha ma wi qi x-Ø-u-k'am k'u [u-]wach
 just then there NEG FM true CMP-B3-A3-take then A3-face
 そのため実際見つからなかった（馴染めなかった）

quehechi 4u ro4otaxic | chi yzmachi ri cumal ahauab =
 keje chi[k] k'u r-oq'ot-a-x-ik Chi Ismachi' ri' k-umal ajaw-ab'
 thus REP then A3-abandon-SF-PAS-N PR Ismachi' D A3PL-cause lord-PL
 王たちによってこうしてチ・イスマチは放棄された

2.23 アフ・ポップ・ククマツとキクアブの系図⁶⁰⁸⁾

taxe4aholax | 4ut vu3lahuh chi a chih ru mal ahau 3ucu ma3 v4 ahol 4otuha
 ta x-e-k'ajol-a-x k'ut wuq-lajuj chi achij r-umal ajaw Q'ukumatz u-k'ajol K'otuja⁶⁰⁹⁾
 when CMP-B3PL-son-SF-PAS then seven-ten PR man A3-cause lord Q'ukumatz A3-son K'otuja
 コトゥハの息子、ククマツ王によって、17人の男が生み出されたとき

3i3abil uina3 tecumztayul | vina3 tepep ul 4i3abil vina3 tepep uL cau | cī mah
 K'iqab'-il winaq Tekum Stayul winaq Tepepul K'iqab'-il winaq Tepepul Kawisimaj
 K'iqab'-POS person Tekum Stayul person Tepepul K'iqab'-POS person Tepepul Kawisimaj
 キクアブの人、テカム・スタユルの人、テペプル・キクアブの人、テペプル・カウイシマフ

vae e vmam balan 4itze nabe uina3⁶¹⁰⁾
 wa'e e u-mam B'alam K'itze' nab'e winaq
 D PL A3-grandchild B'alam K'itze' first person
 これが最初の人バラム・キツェの孫達

(vc) ale 4o 4oha ¶ roxle tziqūn vcāh le ahcā |
 u-ka le K'ok'oja r-ox le Tzikin u-kaj le Aj Ka[n]
 A3-two generation K'ok'oja A3-three generation Tzikin A3-four generation Aj Kan
 第2世代はココハ、第3世代はツイキン、第4世代はアフカン

606) u nawal ri juyub'chi Ismachi' の所有者である ri juyub'chi Ismachi' が取り立てられ前置された文と解釈した。

607) vacu のようにも見えるが、C&M は wach としている。それなら u-wach となるべきであるが、k'u がそのま
 えにあるので、省略されたのであろう。k'am -wach については註217参照。

608) C&M では「アフ・ポップ・ククマツとキクアブの系図 La genealogia de los Ajpop Q'ukumatz y K'iqab'」
 として章分けされている。

609) 26v にも言及あり。『ボボル・ウッフ Popol Vuh』『ヤシュ記 Título de Yax』では第4代 K'otuja stayub'、第
 5代 Q'ukumatz k'otuja。

610) この行から Christenson (2022) は The Successors of B'alam K'itze' として章分けしている。

role cocayb co3aiüb hob cut xu4aholah | (26v) 4o 3aiüb⁶¹¹⁾

r-o le K'oka'ib' K'oq'awib'⁶¹²⁾ jo-b' k'ut x-Ø-u-k'ajol-a-j K'oka'ib'
A3-five generation K'oka'ib' K'oq'awib' five-SUF then CMP-B3-A3-son-SF-ACT K'oka'ib'
第5世代は、コカイップとコクァウィップ。5人をコカイップは儲けた

.1.queh nay 2 4oyoy. 3 xmay queh | 4 lakamal ro cho4oy.

1 Kejnay 2 K'oyoy 3 Xmaykej 4 Laqamal r-o Chok'oy⁶¹³⁾
1 Kejnay 2 K'oyoy 3 Xmaykej 4 Laqamal A3-five Chok'oy
1はケフナイ、2はコヨイ、3はシュマイケフ、4はラクアマル、5番目はチョコイ

5. hob xu4aholahj v 4aho | chī4ut xmay queh

5 jo-b' x-Ø-u-k'ajol-a-j u-k'ajo[l] chi[k] k'ut Xmaykej
5 five-SUF CMP-B3-A3-son-SF-ACT A3-son REP then Xmaykej
シュマイケフは5人の子を儲けた

vae ahau4otu ha -----vak le aha ua rem =

wa'e ajaw K'otuja waq le⁶¹⁴⁾ ajaw-ar-em
D lord K'otuja six generation lord-IV-N
この王コトゥハは第6代の継承王であった

vae 4otuha 3ucumatz ri ahpap =

wa'e K'otuja Q'ukumatz ri aj-pop
D K'otuja Q'ukumatz D AG-mat
このコトゥハ・ククマツはアフ・ポップ（正王）であった

are4uri ahpo4amha v4ahoL3aiuib | 4onache

are k'u ri ajpo k'amja u-k'ajol [K'o]q'awib' K'onache⁶¹⁵⁾
FOC then D ajpo k'amja A3-son K'oq'awib' K'onache
アフボ・カムハ（副王）といえ、コクァウィップの息子、コナチェであった

hox bal al 4'ipīta var vbirixokiL |

joxb'al al Tz'ipitawar u-b'i' r-ixox-il
illegitimate mother's son Tz'ipitawar A3-name A3-woman-POS
非嫡子で、妻の名前はツイピタワルであった

chī va3 le 4o uī vae 4otuha-----|

chi waq le⁶¹⁶⁾ k'o wi wa'e K'otuja
PR six generation be FM D K'otuja
このコトゥハは6代にあった

611) 17rではコクァウィップではなくコカイップが子を得た、そしてコクァウィップとはいうと、非嫡出子のコナチェを儲けたとあるので、4o3aiub (= k'oq'ayub') のように書かれているが、K'oka'ib' と読むことにする。

612) 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』では第5代が Q'ukumatz K'otuja, Kokaib' Koq'awib' は第2代。

613) 17rにも少し違った順序と綴りで記されている。

614) waq le と序数詞を表わす u- がついていない。それ以前は序数詞にする u-/r- がついていないのに、第6代と第8代の wajxaq le に u- がついていない理由は不明であるが、序数詞を表わしているのは明らかである。

615) 文法的にあいまいな文であるが、17rにコクァウィップの息子はコナチェとあるので、これに合うように解釈する必要がある。are k'u ri は取り立てを示すいい例である。

616) 明らかに va3 le と書かれている。数行前の K'otuja も waq le と記されているが、C&M も Christenson も wuq le (7代) と読みかえている。『ボボル・ウッフ Popol Vuh』でも『ヤシュ記 Título de Yax』でも、第6代は Tepejul Stayul、第7代は K'iqab' Kawisimaj である。

vahxa3 le chī 4u vae 3u cu matz xu4aholaj | chi 4o tu ha =
 wajxaq le⁶¹⁷⁾ chi[k] k'u wa'e Q'ukumatz x-Ø-u-k'ajol-a-j chi[k] K'otuja
 eight generation REP then D Q'ukumatz CMP-B3-A3-son-SF-ACT REP K'otuja
 8代, ククマツをコトゥハは産んだ

3ucu matz 4ut xchi4aholā | 17 la huh chi4aholaxel
 Q'ukumatz k'ut xchi-Ø-k'ajol-a[-n] 17 lajuj⁶¹⁸⁾ chi k'ajol-axel
 Q'ukumatz then NEF-B3-son-SF-AP 17 ten PR son-ABS
 ククマツは息子17人を産むだろう

varal 4ut xchi3a | lahīn uī4īabi
 waral k'ut xchi-Ø-q'alaj-i-n wi k'iy-a b'i'
 here then NEF-B3-clear-SF-AP FM many-ADJ name
 ここでたくさんの名前を明らかにしよう

varal 4ut x4aholax uī 4īka | cauīçimah vu3 al chi quech
 waral k'ut x-Ø-k'ajol-a-x wi K'iqab⁶¹⁹⁾ Kawisimaj wuq al chi k-ech
 here then CMP-B3-son-SF-PAS FM K'iqab' Kawisimaj seven son PR A3PL-for
 ここでククアブ・カウイシマフは息子とされた。彼らのうちの7人の息子

Decū cle pepul⁶²⁰⁾ | tepepul 4auīçimah 4īkab Depepul mixe | 4aholax chi yxmachi
 Teku[m] Tepepul Tepepul⁶²¹⁾ K'awisimaj K'iqab' Tepepul mi-x-e-k'ajol-a-x Chi Ismachi⁶²²⁾
 Tekum Tepepul Tepepul K'awisimaj K'iqab Tepepul REC-CMP-B3PL-son-SF-PAS PR Ismachi'
 テクム・テペブル, テペブル, カウイシマフ, キクアブ, テペブルはチ・イスマチで息子として生まれた

xauī 4o tu ha v 4ahoⁱ | 3ucuma3
 xa wi K'otuja u-k'ajol Q'ukumatz⁶²³⁾
 just FM K'otuja A3-son Q'ukumatz
 同じくコトゥハはククマツの息子であった

617) 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』では第8代は *Tepepul Stayul* (第5代 *Q'ukumatz K'otuja*) (第4代 *K'otuja Stayul*)。26rにも言及されている。第8代は *Tepepul xtiayub'* であり, 第5代の *Q'ukumatz* と勘違いか。

618) *17 lajuj* は文字通りに訳すと, 17 10であるが, *17 (wuqlajuj)* を表わそうとしたものであろう。

619) *K'iqab' Kawisimaj* は1人の人のように扱われているが, 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』第4部10章 (Ximénez 1973: par. 838) では別々の人物とされている。(quicab vbi hun ahau cavizimah vbi hun chic 「1人の王の名はククアブ, もう1人の名はカウイシマフ」)

620) Decū cle pepul のように見えるが, *tekum tepepul* とした。

621) Tepepul は行またぎであるので, 不要のように思われるが, 次の註で示したように, *Tepepul Xtiayub/Stayul* のことを表わしている可能性の方が高い。

622) 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』(Ximénez 1973: par. 877) では第9代 *Tekum Tepepul*, 第8代 *Tepepul Xtiayub'*, 第7代 *K'iqab' Kawisimaj*, 第6代 *Tepepul Stayul*, 『ヤシュ記 Titulo de Yax』(9v-10r) でも第9代 *Tekum Tepepul*, 第8代 *Tepepul Stayul*, 第7代 *K'iqab' K'awiximaj*, 第6代 *Tepepul Stayul* とある。

623) 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』では第5代 *Q'ukumatz* は第4代 *K'otuja* の子。ここでは第8代が *Q'ukumatz*, 第6代が *K'otuja*。 *K'otuja* の息子が *Q'ukumatz* なので, 祖父と同じ名がつけられた *K'otuja* という孫がいることになる。孫に祖父と同じ名前をつけるその伝統は現在も引き継がれている (Mondloch 1980)。

2.24 コトゥハの死に対するキクァブの報復⁶²⁴⁾

¶ vaca mīc chi4ut xchi kati qui | ba chic vbixic vtzi ho xīc pach⁶²⁵⁾

wakamik chi[k] k'ut xchi-Ø-qa-tik-ib'a chik u-b'i-x-ik u-tzij-o-x-ik puch
now REP then NEF-B3-A1PL-begin-TRZ REP A3-tell-PAS-N A3-word-SF-PAS-N and
いま言われ語られるものを始めよう

vae lo 3o lah | tī namit may halah ti na mīt pa 4īchi⁶²⁶⁾

wa'e loq'-olaj tinamit mayj-alaj tinamit pa K'iche'
D love-INT town marvel-INT town PR K'iche'
これはキチエの愛しい町, すばらしい町

chi 3u | mar ca ah chi yz machi tlecpa n 4īche

Chi Q'umarka'aj Chi Ismachi' Tlekpan K'iche'
PR Q'umarkaj PR Ismachi' Tlekpan K'iche'
チ・クマルカフ, チ・イスマチ, トレクパン・キチエ

mīx | 3o3o tah cano3 vbixic rīchiymā chi

mi-x-Ø-q'oq'-otaj kanoq u-b'i-x-ik ri Chi Ismachi'⁶²⁷⁾
REC-CMP-B3-hide-CPAS remaining A3-tell-PAS-N D PR Ismachi'
チ・イスマチのいわれが隠し残されていた

oher ti na | mit cuchax va ca mīc

ojer tinamit k-Ø-ucha-x wakamik
old town ICP-B3-narrate-PAS now
古い町と現在呼ばれている

xachi uī 4ut xchi rakani | beh vlo3 3atzih

xa chi[k] wi k'ut xchi-Ø-r-aqan-ib'e-j uloq qa-tzij
just REP FM then NEF-B3-A3-foot-APPL-ACT hither A1PL-word
それではまた我らの言葉を始めよう

matachicah y4ux chi rech yx | ka mam ka4ahoL

ma ta ch-Ø-i-sach i-k'ux chi r-ech ix qa-mam qa-k'ajol
NEG IRR POT-B3-A2PL-lose A2PL-heart PR A3-for B2PL A1PL-grandchild A1PL-son
それに対し汝らは心を失わないよう (忘れないよう)。汝ら我らの孫, 我らの子よ

chi ri ta chi 4amui yna oh

chiri' ta ch-Ø-i-k'am wi i-na'oj
there IRR POT-B3-A2PL-take FM A1-knowledge
あちらで汝らは知識を得るように

624) C&Mでは「コトゥハの死に対するキクァブによる復讐 Vendando la muerte de K'otuja por K'iqab'」として、また Christenson (2022) は The Establishment of Chi Q'umarkaj として章分けしている。

625) pach または 4ach と書かれているが、puch と訂正した。

626) 4īchi と書かれているが、K'iche' であることは問題ないであろう。

627) chi は場所などを示す前置詞であり、chi ismachi' は「イスマチで」という意味にもなるが、ri がつくことで、chi ismachi' が 1 つの語と考えた方がいいことがわかる。

chux | apano3 xa vçu4uliquiũl xapu v nataxĩc
 ch-Ø-ux apanoq xa u-suk'-ulik-il xa pu u-nat-a-x-ik
 POT-B3-become out just A3-straight-POADJ-N just then A3-remember-SF-PAS-N
 正しいこととなり、知られることとなるように

qui | banoh kam am ka kahau |
 ki-b'an-oj qa-mam qa-qajaw | (27r)⁶²⁸⁾
 A3PL-do-N A1PL-grandfather A1PL-father
 我らの祖父、我らの父のやったことの

¶ v cab 4uhunab vcamic 4otvh a
 u-kab' k'u jun-ab' u-kam-ik K'otuja
 A3-two then one-year A3-die-N K'otuja
 コトゥハの死の2年目

tax bā | nima labal rvmal 4ika b 4auĩçi mah
 ta x-Ø-b'a[n] nim-a lab'al r-umal K'iqab' K'awisimaj
 when CMP-B3-do(PAS) big-ADJ war A3-cause K'iqab' K'awisimaj
 キクアブ・カウイシマフによって大きな戦いがなされたとき

4is | xeca nabexic xe te le chexic cono hel caha | val ama3
 k'is x-e-kanab'-e-x-ik x-e-teleche-x-ik k-onojel k-ajaw-al amaq'
 finish CMP-B3PL-captive-SF-PAS-SS CMP-B3PL-prisoner-PAS-SS A3PL-all A3PL-lord-POS tribe
 結果として部族のすべての王たちが捕えられ、囚人にされた

ri xecamiçanic rech 4o tu ha | ri ama3 4o hayil vxa hayil que vcha xic |
 ri x-e-kam-isa-n-ik r-ech K'otuja⁶²⁹⁾ ri amaq' K'ojayil Uxajayil k-e-'ucha-x-ik
 D CMP-B3PL-die-CAUS-AP-SS A3-for K'otuja D tribe K'ojayil Uxajayil ICP-B3-narrate-PAS-SS
 コトゥハを殺した人はコハイル、ウシャハイル部族とよばれる

taxebec 4i ka b 4aviçimah Decum DepepuL |
 ta x-e-b'e-k K'iqab' K'awisimaj Tekum TepepuL⁶³⁰⁾
 when CMP-B3PL-go-SS K'iqab' K'awisimaj Tekum TepepuL
 キクアブ・カウイシマフ、テクム・テペプルが行ったとき

taxeba tele chex o3⁶³¹⁾ ama3 4oha yil vxaha | yiL oxlahuh ra haua
 ta x-e-b'e-teleche-x-oq amaq' K'ojayil Uxajayil oxlaju r-ajaw-al
 when CMP-B3PL-go-prisoner-PAS-DSS tribe K'ojayil Uxajayil three-ten A3-lord-POS
 コハイル、ウシャハイル部族、13の首領は俘虜にされに行った

628) Chonay (1834) は、この次から第7章「コトゥハの死の結果。多くの人の集まり Resultados de la muerte de Otuha. Reunion de muchos pueblos (p.22)」としている。Christenson (2022) は The Defeat of Those Who Killed the Lord K'otuja Q'ukumatz として章分けしている。

629) *ri x-e-kam-isa-n-ik r-ech K'otuja* は「コトゥハを殺した人は」と訳せるが、その前の *amaq'* にかかる関係節とも解釈できる。

630) 『ポボル・ウッフ Popol Vuh』によると、*K'iqab' K'awisimaj* は第7代、*Tekum TepepuL* は第9代の王。Decum DepepuL と書かれているが、*Tekum TepepuL* と改めた。

631) *xeba tele chex o3* と書かれているが、*x-e-b'e-teleche-x-oq* と改めた。

4iz 4ut xepetic | ru4 cal quicahol
 k'is k'ut x-e-pet-ik r-uk' k-al ki-k'ajol
 finish then CMP-B3PL-come-SS A3-with A3PL-son A3PL-son
 彼らの臣下とともにやって来終えた

xemu ni xic xe4'iyyic |
 x-e-mun-i-x-ik x-e-tz'i'-i-x-ik⁶³²⁾
 CMP-B3PL-slave-SF-PAS-SS CMP-B3PL-captivity-SF-PAS-SS
 彼らは奴隷にされ、囚われた

xe ul pa 4iche chi rixe lotz ui xe4ak ui |
 x-e-'ul pa K'iche' chiri' x-e-lotz wi x-e-k'aq wi
 CMP-B3PL-arrive PR K'iche' there CMP-B3PL-bleed(PAS) FM CMP-B3PL-stone(PAS) FM
 キチエに着いた。そこで刺されて血を流し、石を投げられた

xquiz yc qui vach varal
 x-Ø-k'is-ik ki-wach waral
 CMP-B3-end-SS A3PL-face here
 ここで彼らの顔は終わった

maui xa ki yabil | xoc chiquech
 ma wi xa ki-yab'-il x-Ø-ok chi k-ech
 NEG FM just A3PL-sick-POS CMP-B3-enter PR A3PL-for
 彼らにかかった病気はなかった

xa vpa3u ric axic⁶³³⁾ ba3 ho lom | rumal 4ikab 4aui çi mah
 xa u-paq'ur-isa-x-ik b'aq jolom⁶³⁴⁾ r-umal K'iqab' K'awisimaj
 just A3-crack-IV-CAUS-PAS-N bone head A3-cause K'iqab' K'awisimaj
 キクアプ・カウイシマフによって、頭の骨が割られた

rumal quixel | vachix⁶³⁵⁾ cano3 ra⁶³⁶⁾ ahau4otuha
 r-umal k'exelwach-i-x kanoq r-a ajaw K'otuja
 A3-cause substitute-SF-PAS remaining A3-thigh lord K'otuja
 なぜならコトゥハ王の腿が代わりとされる

ra laxis 4ikab | cha laxis poro y vpa cah poroy v pa vleu
 r-al-a-x-ik K'iqab' ch-Ø-al-a-x-ik por-oy u-pa kaj por-oy u-pa ulew⁶³⁷⁾
 A3-son-SF-PAS-N K'iqab' POT-B3-son-SF-PAS-SS burn-AG A3-inside sky burn-AG A3-inside earth
 「キクアプの生まれ。空の中のものを焼く人、大地の中のものを焼く人が生まれるだろう」

632) *tz'i* 「黒人のような囚われの身 *cautiverio como de los negros* (OS)」とあり、似た意味の並列技巧と考えられる。

633) *vpa3u ric axic* とあり、*ç* のセディーユのつけ忘れとみて、*u-paq'ur-isa-x-ik* と転写した。

634) *b'aq jolom* は普通に訳すると「骨と頭」となろうが、文の意味を考えると「頭の骨」の方がよいように思われる（文法篇 3.8 参照）

635) *quixel vachix* と読めるが、そのような語は見当たらず、*k'exelwachix* と読み替えた。21v にある *k'exewach* 「代わり」と同根と思われる。Domingo de Basseta の辞書にある *quixel* 「交換、返却 *el trueque o retorno*」, *quex uach* 「交換 *trueque*」に当たると思われる。

636) *ra* を C&M は *rumal* とし、Christenson は *ra ajaw K'otuja* を the suffering of Lord K'otuja としているが、文法的に容認しがたい。23r によく似た構文 *r-a juyub'-al aq'* 「山豚の腿」があるので、それを利用して解釈した。前段の *b'aq jolom* に対して *ra* と受けて、おそらく報復が行われたことを指しているのであろう。

637) *x-aw-il pa ri winaq ri x-r-elaq'aj u-pa w-ochoch?* 「私の家の中のものを盗んだ人を見たか *viste la gente que* (h) *urtó lo que dentro mi casa?* (MM: 15r)」とあり、*u-pa* は *u-pam* と考えられる。

xcha | 4otuha
 x-Ø-cha' K'otuja
 CMP-B3-say K'otuja
 とコトゥハは言った

2.25 クマルカフの特別な儀式⁶³⁸⁾

¶ que he4ut vbanic nim a pokob vpo | 3ob⁶³⁹⁾ tohiL
 keje k'ut u-b'an-ik nim-a poqob' u-poq'ob' Tojil
 thus then A3-do(PAS)-N big-ADJ column A3-burst.open Tojil
 こうして大きな円柱が造られ、トヒルの出現

taxban choloh 4'iquin 3ih
 ta x-Ø-b'an chol-øj Tz'ikin Q'ij
 when CMP-B3-do(PAS) count-N bird sun
 ツイキン・クィフ月の日めくりがなされたとき

xulox lahu | chi vu3 a ma3 varal pa 4iche
 x-Ø-ul ox-lajuj chi wuq amaq' waral pa K'iche'
 CMP-B3-arrive three-ten PR seven tribe here PR K'iche'
 7つの民の13支族がここキチュに着いた

xul v4abauil tamub | y lo cab va ral 4iche
 x-Ø-ul u-k'ab'awil Tamub' Ilokab' waral K'iche'
 CMP-B3-arrive A3-idol Tamub' Ilokab' here K'iche'
 タムップとイロカプの偶像がここキチュに着いた

¶ tohiL v4abauil 3ale | tam ahpo tam 3ale cakoh atzih uina3 cakoh | yeol ah tu nala
 Tojil u-k'ab'awil⁶⁴⁰⁾ Q'ale Tam Ajpo-Tam Q'ale Kaqoj Atzij Winaq Kaqoj Ye'ol Aj-Tunala
 Tojil A3-idol Q'ale Tam Ajpo-Tam Q'ale Kaqoj Atzij Winaq Kaqoj Ye'ol Aj-Tunala
 トヒルは、次の人々の偶像であった。クアレ・タム、アフボ・タム、クアレ・カクォフ、アツィフ・
 ウィナック・カクォフ、イエオル、アフ・トゥナラ

xpe chi tamub
 x-Ø-pe chi Tamub'
 CMP-B3-come PR Tamub'
 タムップから来た

638) C & M は「チクマルカフの特別な儀式 Una ceremonia extraordinaria en ChiQ'umarkaaj」として、Christenson (2022) は The Great Dance of Tojil at Chi Q'umarkaaj として章分けしている。

639) *nima poqob' upoq'ob' tojil* と転写したが、これだと「大きな円柱、トヒルの出現」となる。*upoq'ob'* が *upoqob'* の間違いだとすると、「大きな円柱、トヒルの円柱」と言い換えになって、より意味が通じやすい。C & M は「トヒルの大きな踊り el gran baile de Tojil」としている。Christenson (2022: 299) は *nima poqob' upokob' tojil* と転写して「偉大な踊り、トヒルの踊り」としている。*poq'ob'* に「古代の踊り、楯、円柱 (DB)」があるが、*poqob'* は「円柱、回廊 (OS)」、*pokob'* は「楯 (SS)」であり、*q* と *q'* の区別が十分でないため、確かなことはわからない。

640) *u-k'ab'awil* と単数の *u* で受けているということは *Q'ale Tam* だけを受けていると解釈すべきかもしれないが、意味から考えて、その後の *Ajpo-Tam* や *Q'ale Kaqoj* などの人々の *k'ab'awil* でもあることは間違いなからう。以下複数を単数で受けている文がたくさんみられる。

¶ are 4u tohiL | xpe chi ylo cab 3ale ro3 che atzihuina3 ro3 | che
 are k'u Tojil x-Ø-pe chi Ilokab' Q'ale Roq'che Atzij Winaq Roq'che'
 FOC then Tojil CMP-B3-come PR Ilokab' Q'ale Roq'che Atzij Winaq Roq'che'
 そしてトヒルは、イロカプから来た。カレ・ロクチェ、アツィフ・ウィナック・ロクチェ

3a lel cahibah atzih uina3 cī 4a lol met J | Jua ylo cab
 Q'alel Kajib' Aj Atzij Winaq Sik'a Lolmet Juanija Ilokab'⁶⁴¹⁾
 Q'alel Kajib' Aj Atzij Winaq Sik'a Lolmet Juanija Ilokab'
 カレル・カヒブ・アフ、アツィフ・ウィナック・シカ、ロルメット・フワニハのイロカプ

¶ xul 4u ahau cakah⁶⁴²⁾
 x-Ø-ul k'u ajaw Kaqaj
 CMP-B3-arrive then lord Kaqaj
 それからカクア王が着いた

¶ 4ate 4u | rabinaleb Dal malin ahpox ah bom atzi | uina3 hab hala veh nin 4ho coh⁶⁴³⁾
 k'ate k'u Rab'inal-eb' Talmalin Aj-pop Ajb'om Atzi[j] Winaq Jab'jalawej Nin Ch'okoj
 later then Rab'inal-PL Talmalin AG-mat Ajb'om Atzij Winaq Jab'jalawej Nim Ch'okoj
 それからラビナルの人々、タルマリ、アフ・ポップ・アフボム、アツィフ・ウィナック・ハブハラウエフ、ニム・チョコフ

xe vul lo tzo | (27v) vo3 xe vl 4ak voh⁶⁴⁴⁾
 x-e-'ul-lotz-ow-oq x-e-'ul-k'aq-[o]w-oq
 CMP-B3PL-arrive-bleed-AP-DSS CMP-B3PL-arrive-throw.stones-AP-DSS
 彼らは血を流しに来て、石投げに来た

¶ xul nay pu ahau ahpo | ço4'il ahpox .hiLba4aholab 3eka 4uch
 x-Ø-ul nay pu ajaw Ajpo Sotz'il Ajpo X[a]jil B'ak'ajol-ab' Q'eqak'uch⁶⁴⁵⁾
 CMP-B3-arrive either and lord Ajpo Sotz'il Ajpo Xajil B'ak'ajol-PL Q'eqak'uch
 さらにアフボ・ソツィル、アフボ・シャヒル、バカホラップ、クエクアクッチ王が到着した

¶ xul 4u | vchubaha ahau 4humi laha ¶ a3aab bala miha | 4ubul caal cumatz
 x-Ø-ul k'u Uchub'aja ajaw Ch'umilaja Aq'a'ab' B'alamija K'ub'ul Ka'al Kumatz⁶⁴⁶⁾
 CMP-B3-arrive then Uchub'aja lord Ch'umilaja Aq'a'ab' B'alamija K'ub'ul Ka'al Kumatz
 そして、ウチュバハ、アハウ・チュミラハ、アクアアップ、バラミハ、クブル、カアル、クマツが到着した

641) Rokche, Cajib Aj, Sic'a, Xuwanija (Carmack1981: 163) (Coyoi p.26, C&M 2009: 42; Roq'che' Kajib' Aj Wuqmi Sik'a Jwani Ja; p.27, Roqche' Kajib' Aj Wuq Mil Sik'a) などと前文から、*Lolmet Juanija Ilokab'* という個人ではなく、Ilokab' 部族の名前を挙げたものと解釈した。

642) 明らかに cakah と書かれている。23r に、tamub' ylocab の次に cakahib とあり、こちらは同じ語の複数とみられ、C&M, Christenson とともに *saqajib'* と転写している。しかしここでは C&M は *Saqaj*, Christenson は *K'aqaj* と読んでいる。いずれもほかに登場しないので、どれが正しいかわからないが、テキストではどちらも cakah と書かれているので、テキスト通りに読み、*kaqaj* と転写することにした。ちなみに『コヨイ記 (Título K'oyoi)』5 ページには *saqajib' kaqaj* とある。

643) nin 4ho coh と書かれているが、他では *nim ch'okoj* であり、訂正した。

644) 8 行後に同じ文があるので、*x-e-'ul-k'aq-[o]w-oq* と訂正した。

645) これらはカクチケル族。

646) C&M (1983: nota 304) によると、*Aq'a'ab'*, *Balamija* はアワカテコ族、*Uchabaja*, *Ch'umilaja*, *Kumatz* はサカプラス族。*K'ubul* は Cubulco。Kaal は Cawinal。

¶ xulnaypuch nahli ha ah4i | baha ¶ ah3uha 4ī çi ha # ah 4aba uil #ahpotzo | lo la # ahpo vaiz #
 x-Ø-ul nay puch Najlija Aj K'ib'aja Aj Q'ujak'isija Aj K'ab'awil Ajpo Tzolola Ajpo Wa'is
 CMP-B3-arrive either and Najlija Aj K'ib'aja Aj Q'ujak'isija Aj K'ab'awil Ajpo Tzolola Ajpo Wa'is
 さらにナフリハ、アフ・キバハ、アフ・クハキシハ、アフ・カバウシル、アフポ・ツォロラ、アフ
 ポ・ワイス

ahpo buluxa # ahpo ru nam⁶⁴⁷⁾ | # ah po çaki acha3 balam vtui # ah hae3o che #
 Ajpo B'uluxa Ajpo Runam Ajpo Saqi Achaq' B'alam Utiw Aj Ja'eq'oche
 Ajpo B'uluxa Ajpo Runam Ajpo Saqi Achaq' B'alam Utiw Aj Ja'eq'oche
 アフポ・ブルシャ、アフポ・ルナム、アフポ・サキアチャック、バラム・ウティウ、アフハエク
 オチェ

ahpobaluhö # ahpo con # ah po tuctum # | ah po hunah pu ale # aho çanay # lolmet ca | la nay
 Ajpo B'alujo Ajpo Kon Ajpo Tuktum Ajpo Jun ajpu'ale Aj[p]o Sanay Lolmet Kalanay
 Ajpo B'alujo Apo Kon Ajpo Tuktum Ajpo Junajpu'ale Ajpo Sanay Lolmet Kalanay
 アフポ・バルホ、アフポ・コン、アフポ・トゥクトゥム、アフポ・フナフブアレ、アフポ・サナイ、
 ロルメット・カラナイ

are4uxepe chi ah 4'i quin ahari ronohel | ri -----|
 are k'u x-e-pe chi Aj-Tz'ikinaja ri r-onojel ri'
 FOC then CMP-B3PL-come PR AG-Tz'ikinaja D A3-all D
 彼らみんなはアフ・ツィキナハから来た

Ri4ute quī vach vu3 ama3
 ri k'ute ki-wach wuq amaq'
 D then A3PL-face seven tribe
 7つの民の顔（代表）で

xeul lotzovo3 xeul | 4ako vo3
 x-e-'ul-lotz-ow-oq x-e-'ul-k'aq-ow-oq
 CMP-B3PL-arrive-bleed-AP-DSS CMP-B3PL-arrive-throw.stones-AP-DSS
 彼らは瀉血をしに来た。石を投げに来た

xul qui 3u vuh tzu vm chomam tzu v⁶⁴⁸⁾ |
 x-Ø-ul-ki-q'uw-u-j tz'u'um chomam tz'u'u[m]
 CMP-B3-arrive-A3PL-cover-SF-ACT leather thick leather
 皮を纏いに来た。厚い皮を

quitzumal oxla huh rajau al ama3 ri xe | ca mi ca n⁶⁴⁹⁾ 4o tu ha #
 ki-tz'um-al ox-lajuj r-ajaw-al amaq' ri x-e-kam-isa-n K'otuja
 A3-leather-POS three-ten A3-lord-POS tribe D CMP-B3PL-die-CAUS-AP K'otuja
 コトゥハを殺した部族の13の王の皮を

xauī oxla huh chi ni ma3 | ahauab xe3unīc #
 xa wi ox-lajuj chi nim-aq ajaw-ab' x-e-q'u-n-ik
 just FM three-ten PR big-PL lord-PL CMP-B3PL-cover-AP-SS
 偉大なる王たちの13人もまた纏った

647) 29r では buluxa # ahporuman。

648) tzu vm, tzu v, 次行の tzumal のいずれも *tz* ではなく、*tz'* と解釈した。

649) ca mi ca n と書かれているが、ç のセディーユのつけ忘れであり、*kamisan* と転写した。

taxban po choh xbā çu | tinem

ta x-Ø-b'an poch-oj x-Ø-b'a[n] sutin-em
when CMP-B3-do(PAS) dismember-N CMP-B3-do(PAS) wander-N
ずたずたにされて、歩き回された

xbin ronoheL cabauil xekexaheic⁶⁵⁰ | cumal ahauab =

x-Ø-b'in r-onojel k'ab'awil x-e-qex-aje'-ik k-umal ajaw-ab'
CMP-B3-walk A3-all image CMP-B3PL-look.away-PL-SS A3PL-cause lord-PL
すべての像が歩いた。王たちによって顔を背けられた

hū 4u ah po 4ahol xna | beyahic

ju[n] k'u ajpo k'ajol x-Ø-nab'ey-aj-ik
one then ajpo son CMP-B3-first-IV-SS
1 人のアフポの子供が先行した

e3o⁶⁵¹ v 3ab to hiL ronoheL xitam | puakim vua chi bal hum ah coh bal hum ah |

e k'o u-q'ab' Tojil r-onojel xitam puaqim wach-i-b'al jumaj koj-b'al jumaj
B3PL be A3-hand Tojil A3-all tile tiling face-SF-INST in.all.parts put-INST in.all.parts
トヒルの手にすべてがある：タイル、あらゆる場所の像、差し入れる物

cutu m pa mam la maxin tzi mayat

kut-um pam-am lamaxintzi[n] mayat⁶⁵²
mix-PFV defecate-PFV Tlamaxintzin beetle
混合物、排出物、ラマシンツイ、緑羽根のコガネムシ

650) xekexaheic と書かれているようだが、C&M は *x-e-qax-aje'-ik* と読み、「それぞれの像が歩いた。王たちはそれらと一緒に踊った Fue paseado cada idolo; los señores bailaron con ellos」と解釈している。*qexe* には「信じない、背く、顔を背ける no creer, desobedecer, volver la cara a otro lado (SS)」, *q'ax* は「過ぎる、床に置く、産む pasar, poner en el suelo, parir (SS)」, *q'axaj* に to change, to pass, to cross, to move, traverse (CH) という意味がある。*-ajeb'*, *-ejeb'*, *-ijeb'*, *-aje*, *-eje*, *-ijetaq* は根自動詞、受動詞につけられる動詞の複数接尾辞 (BB: 147) である。しかし Christenson はテキスト通り *xexexaje'ik* と読み, they were borne in procession by the lords としている。

651) 23r に e3o 3ih とあり, *ek'o* が *eq'o* と書かれている例があるので, それを元に訂正した。

652) C&M によると el Sutum para las entrañas y el Tlamaxintzin para la rabadilla. 「臓物のためのストウム、尾骨のためのラマシンツイン」という。 *sut* は「渦巻き、つむじ remolino, paño de cabeza; hacer remolino (BB), remolino de la cabeza (DB)」, *kut* は「混合、混ぜる mezcla, hacerla (BB)」, *pamaj* は「腹膜炎 stomach infection (CH)」, 下痢する hacer camaras (DKB), excrete, have diarrhea (ME)」, そして *pamam* に defecate (ME) が与えられている。カクテケル語の *pamaan* には「一緒に行く ir acompañado, 仲間 compañero (SS)」。*lamaxintzin* とは, van Akkeren (2000: 332ff) によると, ナワトル語で Tlamatzincatl 「戦争の神 Dios de la guerra (Siméon 1977)」という神という。 *tlama* は「医者 médico, cirujano, 狩りをするなど to go hunting, to take game, to make captives (Karttunen 1983)」, *tlamah* 「知者 sabio (Karttunen 1983)」, *tlamaitl* 「袖 manga de vestido, 片側 lado de una cosa (Siméon 1977), manga de vestidura (Molina 1977)」, *-tzin* は尊敬を示す接尾辞 sufijo que indica respeto. *tzintli* は「肛門、結腸、基礎、土台 ano, colon, cimiento, base (Siméon 1977)」などの意味が挙げられるが, いずれもびたりとした訳にいたらない。 Christenson (2022: 163, note 582) は *lamaxintzi* をナワトル語の *tlamaceualiztica* “penitential clothing” の派生語とみて, “penitential clothing” と訳している。 *mayatl* はナワトル語で「緑羽根のコガネムシ escarabajo alado de color verde (Siméon 1977)」, *mayut* はカクテケル語で「鳥の尻、尾骨 rabadilla de ave (SS)」。*Christenson* は *sutum pamam lamaxintzi mayat* と読み, wrapped, girded, penitential clothing, fasting clothing (p.374) と直訳し, They were wrapped and girded in penitential clothing and mantles of fasting (p.163) と訳している。

tzatz | chi 4habi 3a3
 tzatz chi ch'ab'-i q'aq'
 many PR arrow-ADJ fire
 たくさんの矢の火 (彗星)

cak ti hax ca 3ul ha v4ux cah | cah ek am ahela3⁶⁵³⁾
 kaq tijax kaq'ulja u-k'ux kaj kaj eqam-ajetaq
 red flint ray A3-heart sky four load-PL
 赤い火打ち石, 雷, 天の心, 4つの荷

xpo3obaxic vpokoba | pua3 3o3ol xteco 3u3 raron ronohel⁶⁵⁴⁾ |
 x-Ø-poq-ob'a-x-ik u-poqob'-a puaq qoqol xtekok q'uw' raxon r-onojel
 CMP-B3-defend-SF-PAS-SS A3-corridor-ADJ metal precious.stone precious.stone quetzal bluebird A3-all
 円柱の銀, 貴石や美しい羽が守られた

hanic xcha bih⁶⁵⁵⁾
 janik⁶⁵⁶⁾ xch-Ø-a-b'i-j
 who.knows NEF-B3-A2-name-ACT
 おまえが言うことがわからない

xchikacho lo v4ulū | (28r) 4uqui vach conohel ahauab
 xchi-Ø-qa-chol-o u-k'ul-u[m] k'u ki-wach k-onojel ajaw-ab'
 NEF-B3-A1PL-count-SS A3-receive-PFV then A3PL-face A3PL-all lord-PL
 我らは述べよう。そして領主すべてを迎え入れた

vae 4ut varal 'vor uī4ikab cauicimāh |
 wa'e k'ut waral x-Ø-wor⁶⁵⁷⁾ wi K'iqab' Kawisimaj
 D then here CMP-B3-perforate(PAS) FM K'iqab' Kawisimaj
 このこでキクアプ・カウイシマフが穴を開けられた

Decum tepepul e4ika bil vina3 -----
 Tekum Tepepul e K'iqab'-il winaq
 Tekum Tepepul PL K'iqab'-REL person
 テクム・テペブル, 彼らはキクアプの人々

653) cah ek am ahela3を Christenson は *kaj eqa'm ajetaq'* として, four bearers, they who measure と直訳して, the four bearers, they who measure the days と意識している。

654) カクチケル語に *meq'en nu-saq, k'o nu-xit, k'o nu-puaq, k'oj nu-q'uw', k'oj nu-raxon, k'oj nu-qoqol, xtekok, nu chajim, nu-k'ual, nu-yamanik* 「富が豊富にある abundar en riquezas (OS: 664)」とあり, これらは富の象徴とみられる。12段下にも *q'oq'ol* があるが, *qoqol* と修正した。この行の3 (= q') を *q* に書き換えた。また *raron* と書かれているが, *raxon* と改めた。

655) この行から Christenson (2022) は The Tokens of Authority of the K'iche' Lords として章分けしている。

656) hanic と書かれているが, *janik'* (「どれくらい, 私は知らない, 誰が知ろう cuánto?, no sé, who knows?」などの意味がある) と読むことにした。hanic として, Brasseur de Bourbourg は「どれくらいの大きさ, 遠さ de qué tamaño?, qué tan lejos?」を挙げている (BB 1961: 161)。

657) *wor* は「穴を開ける perforar, abrir, horadar (SS)」という意味であるが, 「穴を開ける, 男色を行う barrenar, cometer sodomia (BB)」という意味もある。おそらく鼻や耳などに穴を開けることであろう。

¶ ah pop cahib muh pa v uihũ v 3ali bal 4o v Ra | son ahçu bac⁶⁵⁸⁾
 aj-pop kaj-ib' muj pa u-wi' ju[n] u-q'al-ib'al k'o u-raxon aj-sub'aq
 AG-mat four-SUF shade PR A3-top one A3-lean-INST be A3-bluebird AG-flute
 アフ・ポップは背もたれの上に4つの日覆い。横笛吹きの緑鳥の羽があった

¶ ahpo 4am ha oxĩb muh pa | v uĩ
 ajpo k'amja ox-ib' muj pa u-wi'
 ajpo k'amja three-SUF shade PR A3-top
 アフポ・カムハはその上に3つの日覆い

¶ Nĩ ma rahopachih cab muh pa v ui |
 nim-a rajop achij ka-b' muj pa u-wi'
 big-ADJ rajop achij two-SUF shade PR A3-top
 ニマ・ラポップ・アチフはその上に2つの日覆い

chutĩ ha ho pachih⁶⁵⁹⁾ hũ muh pa v ui
 ch'uti rajop achij jun muj pa u-wi'
 little rajop achij one shade PR A3-top
 チュティ・ラポップ・アチフはその上に1つの日覆い

x chap | pa xi caha
 x-Ø-chap Paxikaja⁶⁶⁰⁾
 CMP-B3-grasp(PAS) Paxikaja
 パシカハで取られた

xare y cu⁶⁶¹⁾ ahauab ri ca muh | pa qui uĩ
 xare [w]i k'u ajaw-ab' ri ka-muj pa ki-wi'
 only FM then lord-PL D two-shade PR A3-top
 頭上に2つの日覆いを持つ王たちは

xevoric xe 4akic
 x-e-wor-ik x-e-k'aq-ik
 CMP-B3PL-drill(PAS)-SS CMP-B3PL-shoot(PAS)-SS
 突き刺され、射られた

chi tatil 3ana | bah
 chi tatil q'an-[a] ab'aj
 PR clear yellow-ADJ stone
 明るい黄色の石で

658) v Ra son ahçu bac を C & M は urajon aj sub'ak, Christenson は u Rajon ajsu'b'aq と読んでいるが, u-raxon aj-sub'aq と読むことにした。s と転記した文字は大文字の S の伸びたような形をしている。テキストには h はあるが、楯の棒の真ん中あたりにくびれがある変体が見られるものの、この場合はそのようなものがない。7v 最初の行には前頁 (6r) 末にある *paxil* が *pasil* のように書かれている。s と転記したが、大文字の S のあまり曲がっていない文字がここで使われている文字と同じである。そこで *raxon* と読むことにした。

659) *chutĩ ha ho pachih* と書かれているが, *ch'uti raj pop achij* であることは、たとえば 22r に *nima r-ajop achij ch'uti r-ajop achij* があることから問題ないであろう。

660) 16r に同様な文があり、ここでは *paxikaja* が地名であることがわかる。

661) *xare y cu* を *xa re wi k'u* とみることにした。

lo tz qui4 ka3 che he queh ma cu Daf⁶⁶² | tzi quíl cot tzi quíl balam
 lotz kik' qaq'-che je' kej makutax tzikil kot tzikil b'alam
 bleed blood red-tree tail deer canopy spotted eagle spotted jaguar
 濁血具, 赤い木, 鹿のしっぽ, 傘蓋, 斑点のある鷺, 斑点のあるジャガー

ttot mata cuz | chiom azta pulul 3o 3ol xtecoc
 t'ot' mata-kus chi[y]om asta-pulul qoqol xtekok
 conch net-quiver parrot.feather heron.feather precious.stone precious.stone
 巻き貝, 矢筒の網, インコの羽, サギの羽, 貴石

chi4ual v | vha pil⁶⁶³ tz am
 chi k'ual u-hop-il tzam
 PR emerald A3-pierce-POS nose
 貴石で鼻に穴開け

chi quech ah pop ahpo 4anha | rixecakic⁶⁶⁴ xeuoric
 chi k-ech aj-pop ajpo k'amja ri x-e-k'aq-ik x-e-wor-ik
 PR A3PL-for AG-mat ajpo k'amja D CMP-B3-shoot(PAS)-SS CMP-B3PL-pierce(PAS)-SS
 射られ, 刺されたアフ・ポップとアフボ・カムハの

varal pa4iche | chi3u mar cah tlecpa 4iche |
 waral pa K'iche' chi Q'umarkaj Tlecpa K'iche'
 here PR K'iche' PR Q'umarkaj Tlecpa K'iche'
 ここキチェ, クマルカフ, トレクパン, キチェで

2.26 クマルカフの大家と役職⁶⁶⁵

¶ Are4uri beheb nīm ha chi ri xpaxinviri |
 are k'u ri b'e[le]j-eb' nim ja chiri' x-Ø-pax-i-n wi ri[b']
 FOC then D nine-SUF big house there CMP-B3-divide-SF-AP FM A3-REF
 9つの大家はあちらで別れた

pa rochoch ahau 4o cayb
 pa r-ochoch ajaw K'oka'ib'
 PR A3-house lord K'oka'ib'
 コカイップ王家の中で

662) ma cu Dafj と書かれているが、同様な文 (16r, 22v) にある *makutax* とみることにする。

663) vsa pil のようにも見えるが、C&M は *tzapil*, Christenson は *usapil* “its adornment” と読んでいる。*u-sap* に「装飾」という意味を見いだすことができなかった。s のような字は h の可能性が高い。たとえば 10r の *chiyataj* と読んだ j がこの文字と同じ書き方である。*jap* という語は「投げ放す, あくびをする, 吐き出す *echar de sí*, *arrojar* (BB), *bostezar* (DB), *throw away*, *push away*, *exhale*, *yawn* (ME)」といった意味であるが、文脈に合わない。しかしキチェ語と親近関係にあるポコムチ *Poqomchi'* 語やケクチ *Q'eqchi'* 語の *hop* には「穴を開ける *agujerear*」という意味があり、ここではふさわしいように思われる。*a* と *o* の取り違えはたびたびあるので、その可能性は十分ある。

664) 4anha *rixecakic* と書かれているのを *k'amja ri x-e-k'aq-ik* と改めた。

665) C&M は「クマルカフの9つの大家と武官 *Las nueve casas grandes y los oficiales militares de Q'umarkaaaj*」として章分けしているのに対し、Christenson (2022) は *The Twenty-four Great Houses of the K'iche' at Chi Q'umarkaj* と章分けしている。『ポボル・ウッフ *Popol Vuh*』第4部8章に似た内容が記されている。

beleheb nīm ha | rech caue3ib 4ikabil vina3
 b'elej-eb' nīm ja r-ech Kaweq-ib' K'iqab'-il winaq
 nine-SUF big house A3-for Kaweq-PL K'iqab'-ADJ person
 カウエック, キクアブの人の9つの大家

¶ beleheb | 4u nīm ha rech nihayib ahau
 b'elej-eb' k'u nīm ja r-ech Nijayib' ajaw
 nine-SUF then big house A3-for Nijayib' lord
 ニハイップの王の9つの大家があった

¶ cahib nīm | ha rech ahau 4iche: 2 4ut nīm ha rech | ah4ib⁶⁶⁶ ɕ a kic tzut uha
 kaj-ib' nīm ja r-ech Ajaw K'iche' 2 k'ut nīm ja r-ech ajaw Saqik Tz'utuja
 four-SUF big house A3-for lord K'iche' two then big house A3-for lord Saqik Tz'utuja
 アハウ・キチュの4つの大家, サクイック・ツトゥハ王の2つの大家

qu[e]he 4u v 4'a ka | tic 24 rahaua 4iche
 keje k'u u-tz'aqat-ik 24 r-ajaw-al K'iche'
 thus then A3-complete-N 24 A3-lord-POS K'iche'
 こうしてキチュの24王家の完成があった

rī rī caha | var tlecpā 4iche chi 3umar cah | (28v)⁶⁶⁷
 rī' rī k-Ø-ajaw-ar Tlekpa[n] K'iche' chi Q'umarkaj
 that ICP-B3-lord-IV Tlecpān K'iche' PR Q'umarkaj
 それがトレクパン・キチュ・チ・クマルカフで支配する

vae 4ut quibi e beleheb nīm ha
 wa'e k'ut ki-b'i e b'elej-eb' nīm ja
 D then A3PL-name PL nine-SUF big house
 これが9つの大家の名称

4. | ah a ua re (re) m⁶⁶⁸ 4o chupa m
 4 ajaw-ar-em k'o ch-u-pam
 four lord-IV-N be PR-A3-in
 4つの支配権がその中にあり

ri na be aL | ah pop 4i kabil uina3
 ri nab'e'-al aj-pop K'iqab'-il winaq
 D first-ABSN AG-mat K'iqab'-POS person
 最初のものはアフ・ポップで, キクアブの人であった

ah po 4am ha | nima Rahob achih chutō rafju p a | chih⁶⁶⁹
 ajpo k'amja nīm-a rajop achij ch'uti rajop achij
 ajpo k'amja big-ADJ rajop man little rajop man
 アフポ・カムハ, ニマ・ラホップ・アチフ, チュティ・ラホップ・アチフ

666) ah4ib と読めるが, ahav (= ajaw) の間違いであることは明らかであろう。

667) Christenson (2022) はここから The Names and Titles of the Nine Great Houses of the Kaweqib' としている。

668) ah a ua re re m と書かれているが, *ajawarem* と正した。

669) nima Rahob achih chutō rafju p achih と書かれているが, *nima rajop achij ch'uti rajop achij* と書き直した。

e 4ikabil uina3 echi ui v4ahoL | v man ele3 ba3 lah u noh
 e K'iqab'-il winaq e chi[k] wi u-k'ajol u-mam e Leq' B'aq' Laju Noj
 B3PL K'iqab'-REL person B3PL REP FM A3-son A3-grandchild B3PL Leq' B'aq' ten Noj
 彼らはキクアブ人であり、そして子供と孫で、レック・バックとラフ・ノフで

e rach chap'ic | 4i kab caui çï mah :
 e r-ach-chap-ik K'iqab' Kawisimaj
 B3PL A3-company-grasp(PAS)-N K'iqab' Kawisimaj
 彼らはキクアブ・カウイシマフと一緒に就任

ro3 che ah vbi yxo3 | xe alan'ic xo3o hau
 Roq'che' Aj u-b'i ixoq x-e-'al-a-n-ik xoq'o jaw
 Roq'che' Aj A3-name woman CMP-B3PL-woman's.son-SF-AP-SS lady
 彼らを産んだ女性の名前はロックチェ・アフであり、夫人であった

manax aha'um | aha ua rem 4oui
 ma na xa jal-u-m ajaw-ar-em k'o wi
 NEG NEC just resemble/false-SF-PFV lord-IV-N be FM
 単なる見せかけの支配権があるのではなかった。

hu hunchi que Ri ah | tohil ah 3ucu matz chi tuy queh nay | nim 4ho coh caue3 xo co tziL -----
 ju-jun chi k-e ri aj-Tojil aj-Q'ukumatz Chituy Kejnay Nim Ch'okoj Kaweq Xokotzil⁽⁶⁷⁰⁾
 one-one PR A3PL-to D AG-Tojil AG-Q'ukumatz Chituy Kejnay Nim Ch'okoj Kaweq Xokotzil⁽⁶⁷¹⁾
 それらの1つひとつは、アフ・トヒル、アフ・ククマツ、チトウイ、ケフナイ、ニム・チョコフ・カウエック、ショコツイル

xel 4u vbi quï vachi bal qui tem quï | 4ha cat pah uhun chi hu yub⁽⁶⁷²⁾
 x-Ø-el k'u ub'i⁽⁶⁷³⁾ ki-wach-i-b'al ki-tem ki-ch'akat⁽⁶⁷⁴⁾ pa ju-jun chi juyub'
 CMP-B3-leave then thither A3PL-face-SF-INST A3PL-seat A3PL-bench PR one-one PR mountain
 山の1つひとつから、彼らの像、彼らの材座具、彼らの座台が去って行った

670) 『ボボル・ウッフ Popol Vuh』の第4部8章では, ahpop, ahpocamha, ahtohil, ah cu3umatz, nim chocoh cavec, popol vinac, chituy lolmet, queh nay, popol vinac, pahom tzalatz, v chuch camha (4-8, 824) である。第4部12章では, Ahau ahpop (cuha), Ahau ahpoc camha (Tziquinaha), Nim chocoh cavec, Ahau ah tohil, Ahau ah cucumatz, Popol vinac chitui, Lolmet queh nai, Popol vinac, pahom tzalatz xcuxeba, Tepeu iahui (4-12, 880)。これらはカウエックの9大家。

671) これらはカウエック9大家のうちの5家と *xokotzil*。C&M (nota 320) は *xokotzil* を「左側 el lado izquierdo」としているが、そのような意味を見いだすことはできない。Coyoi の nota 4 でも「左」と認めている。Christenson も, *xokon* と *xokotzil* は異なるはずであるが, Coto のカクチケル語の辞書の *xokon* 「izquierdo 左, *xokon q'a* 左手 (TC)」から on the left としている (私信2023. 1. 17)。『トトニカパン記』では3v に *ch-u-max* 「左側から」ということがみられる。

672) この行から Christenson (2022) は Representatives of the Nine Great Houses Are Sent Forth として章分けてしている。

673) 24v にも *ub'i* が方向詞として使われている。C&M や Christenson は *u-b'i* 「その名」としている。しかし Christenson は *ub'i* が方向詞であることに私信 (2023. 3. 16) で賛成している。

674) *ki-tem ki-ch'akat* とあるが, *tem* も *ch'akat* も背もたれも脚もない座具のことである。*tem* は「梁」の意味もあり, 細めの丸太の切った方ではなく幹の方に座る座具で, 現在もよく使われている。*ch'akat* は「枕 almohada」という意味もあるが, 「インディヘナが使う脚のない小さなベンチ, 幹 un banquillo que usan los indigenas y que no tiene patas, tronco (SS)」である。カクチケル語の辞書に *ru tem ru ch'akat ajaw* (OS) とふたつ合わさって「玉座 silla real」になることが記載されている。現代のツトゥヒル語やカクチケル語では *ch'akat* は「椅子 silla」とされている。

ri be | leheb chi achi hab aha u ab
 ri b'elej-eb' chi achij-ab' ajaw-ab'
 D nine-SUB PR man-PL lord-PL
 9 人の男が王

vae4u te | nabe (x) xya bic re3alen cu mal aha | uab
 wa'e k'ute nab'e x-Ø-ya' b'ik r-eqalen k-umal ajaw-ab'
 D then first CMP-B3-give(PAS) thither A3-authority A3PL-cause lord-PL
 そして最初に王たちによって権威が与えられた

ah 4alem rah pop ah 4a lam⁽⁶⁷⁵⁾ v tzā | chi na mital
 aj-tz'alam r-aj-pop aj-tz'alam u-tza[m] chinamit-al
 AG-wood A3-AG-mat AG-wood A3-nose lineage-ABSN
 アフ・ツアラム (要人), ラフポップ・アフ・ツアラム, ウ・ツァム・チナミタル

9. ah 4a lam 9. rah pop ah | 4'a lam 9 vtzā chi na mitaL
 9 aj-tz'alam 9 r-aj-pop aj-tz'alam 9 u-tza[m] chinamit-al
 9 AG-wood 9 A3-AG-mat AG-wood 9 A3-nose lineage-ABSN
 9 人のアフ・ツアラム, 9 人のラフ・ポップ・アフ・ツアラム, 9 人のウ・ツァム・チナミタル

na be | xqui chap pa nīn ha
 nab'e x-Ø-ki-chap pa nim ja
 first CMP-B3-A3PL-grasp PR big house
 最初に大家で彼らは取った

xa hū xel uī xa | pu hun xban uī ca bilto -----|
 xa ju[n] x-Ø-el wi xa pu jun x-Ø-b'an wi cabildo
 just one CMP-B3-leave FM just and one CMP-B3-do(PAS) FM town.council
 ただ1つから出た。そしてただ1つから町議会が作られた

ta xe ch a pic e mamayb
 ta x-e-chap-ik e mama'-ib⁽⁶⁷⁶⁾
 when CMP-B3PL-grasp(PAS)-SS PL grandfather-PL
 長老たちがつかみ取られたとき

tax qui pa xi | h quib pa hu hun chi hu yub | (29r)
 ta x-Ø-ki-pax-i-j k-ib' pa ju-jun chi juyub'
 when CMP-B3-A3PL-divide-SF-ACT A3PL-REF PR one-one PR mountain
 1つひとつの山に自分たちを分割したとき

675) 両方の *tz'alam* も次の行の *4alem* と書かれているが、4 の縦線の下部に傍線を書き忘れたことは間違いなく、訂正した。

676) *-ik* があるので、「彼らが選ばれたとき、彼らは老人であった」とも訳せる。

第3篇 トトニカパン地域の領有化

3.1 西部キチェの領有化に向けて⁶⁷⁷⁾

V ae4ute quehc⁶⁷⁸⁾ vbic e3alel e ahpop rī.13.3ula | ha

wa'e k'ute k-el-ik ub'ik e q'alel e aj-pop ri 13 Q'ulaja
D then A3PL-leave-N thither PL q'alel PL AG-mat D thirteen Q'ulaja
これは13のクラハ(ケサルテナンゴ)のクアレル(要人)とアフ・ポップ(首長)が去って行ったこと

cablahuh: tzihbachah # ruc v ahxakib 4alam 4oxnun | Ri çi ha rax4im

kab'-lajuj Tzib'achaj r-uk' wajxaq-ib' Tz'alam K'oxnun⁶⁷⁹⁾ ri Sija Raxk'im
two-ten Tzib'achaj A3-with eight-SUF wood fortress D Sija Raxk'im
12のツイフバチャフ(トトニカパン)とシハ・ラシュキム(サンタ・カタリーナ・イシュタワカン)の8つの要塞

e oxchob chi quī4o heyc hunam 4at | xe el vbic

e ox-ch'ob' chi ki-k'oj-e'-ik junam k'ut x-e'-el ub'ik
PL three-division PR A3PL-be-IV-N together then CMP-B3PL-leave thither
現にある3つのグループが一緒に去って行った

taxebec ta xepīxa bax vbic ----- |

ta x-e-b'e-k ta x-e-pixab'-a-x ub'ik
when CMP-B3PL-go-SS when CMP-B3PL-counsel-SF-PAS thither
彼らは行って、相談されたとき

¶ vuahxa3 le tzih co uī vcholic qui ba nohaha uab:

u-wajxaq le tzij k'o wi u-chol-ik ki-b'an-aj aw-ab'
A3-eight generation true be FM A3-count(PAS)-N A3PL-do-N lord-PL
第8世代に確かに王たちの行いの話があった

taxe | ta3 4uvbic eahauab:

ta x-e-taq k'u ub'ik e ajaw-ab'
when CMP-B3PL-send(PAS) then thither PL lord-PL
そして王たちが送られていったとき

677) Chonay (1834) の第8章「新しく選ばれアクアレルとアフ・ポップに任命された首長の遠征、クラハの13、ツイフバチャフの12、ツアラム・コシュトゥンと呼ばれる8人。アクアレルとアフ・ポップに任命された首長の遠征、クラハの13、ツイフバチャフの12、ツアラム・コシュトゥンと呼ばれる8人 *Espedicion de los caudillos nuevamente electos y nombrados Agalel y Ajpop y fueron trece de Culaha, doce de Tzihbachah y ocho de los llamados Tzalam Coxtun* (p.25)」の始まりである。C&Mは「軍事開拓者の定住 *Se establecen colonizadores militares*」として、Christenson (2022) は「Military Sentinels Are Comissioned」として章分けしている。これまではキチェの中心部の記述、ここからは字の小さい別書記者によるキチェ西部、特にトトニカパンについての記述となる。

678) 次章はじめに *vae4ut quelic vbic pa4iche* とあるので *quehc* と書かれているように見えるが、そうでなく *quelic* と書かれていると解釈しなければならない。2段下に *xe'el ub'ik* とあるので、*kelik ub'ik* の *kelik* は動名詞形。*Q'ulaja* は Quezaltenango (C&M: nota 322; Nejaib I, *Cronica II* 105) であり、地図によると、その東の近郊の町である。*ajpop: q'alel ajpop* は「大酋長 *el cacique mayor* (PG: 179)」

679) 地図によると、*tz'alam k'oxnun* (木造要塞) は Vázquez という地名を指す。*Tz'alam K'oxnun Sija* (C&M 2009: 27)

catz quīcha3 : v4ahol ahau v mam | ahau: rīxe tzucuxic
 k-atz ki-chaq' u-k'ajol ajaw u-mam ajaw ri x-e-tzuk-u-x-ik
 A3PL-elder.brother A3PL-younger.brother A3-son lord A3-grandson lord D CMP-B3PL-look-SF-PAS-SS
 探されたのは彼らの兄、彼らの弟、王の息子、王の孫

4ate 4ut taxepīxāba Xīc are4ut qui | pixab xquibano
 k'ate k'ut ta x-e-pixab'-ax-ik are k'ut ki-pixab' x-Ø-ki-b'an-o
 later then when CMP-B3PL-counsel-PAS-SS FOC then A3PL-counsel CMP-B3-A3PL-do-SS
 そして彼らは相談を受けたのちに、相談を彼らはした

alla3 katz ala3 kacha3 n be3 4o3 ka⁽⁶⁸⁰⁾ | 4ux chiech alla3:
 ala3 q-atz ala3 qa-chaq' n[im na]b'eq k-Ø-oq' qa-k'ux chi ech ala3
 F2PL A1PL-elder.brother F2PL A1PL-younger.brother big although ICP-B3-cry A1PL-heart PR for F2PL
 「あなた方、我らの兄よ、あなた方、我らの弟よ。あなた方のために我らの心はおおいに泣いているが」

are cakata3ui alla3 vbic:
 are ka-Ø-qa-taq wi ala3 ub'ik
 FOC ICP-F2PL-A1PL-send FM F2PL thither
 我らはあなた方を送り出そう

alla3 ko yew aL | kachi hilal =
 ala3 q-oyew-al q-achij-il-al⁽⁶⁸¹⁾
 F2PL A1PL-angry-POS A1PL-man-ABSN-POS
 あなた方は我らの勇猛さで、我らの勇敢なるものだ

cabe4ulelaah alla3 vu3ama3ah⁽⁶⁸²⁾ |
 ka-Ø-b'e-k'ulela'-a-j ala3 wuq amaq' aj-[lab'al]
 ICP-B3-go-quarrel-SF-ACT F2PL seven tribe AG-war
 あなた方は7つの部族、戦士と争いに行く

chibe ye3 uhal3 ronoheL hu yubta3ah :
 chi-Ø-b'e-yeq'-u-j ala3 r-onojel juyub' taq'aj
 POT-B3-go-tread-SF-ACT F2PL A3-all mountain plain
 あなた方はすべての山と平野に足を踏み入れに行きなさい

680) このところは全く読み取れないが、C&Mは *nim nab'eq' k'oq'* 「汝らは最初の要人である vosotros sois los primeros principales」 と読んでいる。Christenson 同様 *nim nab'eq k-oq'* と読むことにした。

681) *qa-yew-al qa-chijil-al* 「あなた方は我らの蔭で、我らの気になるものだ」と読めないこともないが、*-oyewal -achijilal* という句が^{25r, 26r, 29r, 29r}の4カ所に出てくるので、*q-oyewal q-achijilal* と読むべきであろう。

682) ah しかないが、*wuq amaq' aj* と続くと、次は *lab'al* がくるので、補った。

chībe4u ye 4uh to | lo3 mazquel lalla3⁶⁸³⁾ xe vcha xīc
 chi-Ø-b'e-k'u-yek'-u-j toloq' maskel ala q x-e-'ucha-x-ik
 POT-B3-go-then-threat-SF-ACT side armpit F2PL CMP-B3PL-narrate-PAS-SS
 あなた方は脇腹と腋を脅しに行きなさい」と彼らは言われた

taxepīxabaxic xco3eh????⁶⁸⁴⁾ | quī vach
 ta x-e-pixab'-ax-ik x-Ø-k-oq'-e-j [ki-chi'] ki-wach
 when CMP-B3PL-counsel-PAS-SS CMP-B3-A3PL-cry-SF-TRZ A3PL-mouth A3PL-face
 彼らは相談されたとき、悔やみ嘆いた

xquīcubaquī4ax xquīmez quīuī chi qui????⁶⁸⁵⁾ |
 x-Ø-ki-ku-b'a ki-k'ux x-Ø-ki-mes ki-wi⁶⁸⁶⁾ chi ki-[b'il k-ib']
 CMP-B3-A3PL-sit-TRZ(console) A3PL-heart CMP-B3-A3PL-sweep A3PL-head PR A3PL-among A3PL-REF
 彼らは心を慰めた。彼らの間で喜び合った（互いに頭に手をのせ慰めあった）

e ah tzol cah 4'ununche erih⁶⁸⁷⁾ chun ça3 cab xeuxic
 e aj-tzol e aj-tz'ununche' e aj-chun saq kab' x-e-'ux-ik
 B3PL AG-club/sling? B3PL AG-spear B3PL AG-lime white varnish CMP-B3PL-become-SS
 彼らは棍棒を使う人（投手手?）、槍を使う人、化粧漆喰の守り手となった

mauīxa | quī raym quī 3alelal cah popoL
 ma wi xa ki-ray-i-m ki-q'alel-al k-aj-pop-ol
 NEG FM just A3PL-wish-SF-PFV A3PL-cacique-ABSN A3PL-AG-mat-ABSN
 首長位と玉座位を彼らは望まなかった

e RoyevaL rachihilal | tlec pan 4īche =
 e r-oyew-al r-achij-il-al Tlekpan K'iche'
 PL A3-angry-POS A3-man-ABSN-POS Tlecpan K'iche'
 彼らはトレクパン・キチェの勇猛かつ勇敢なるもの

683) caazquel lalla3のようにも見える。また改行前の4u以後は不明であり、C&Mは*k'uj*のあと *toloc' maskel ala q'* としているが、しかし、『ボボル・ウップ Popol Vuh』にある *xe qui toloc xe pu qui mezquel* (Ximénez 1973: 185, par.624), *vxe utoloc vxe vmezquel* (Ximénez 1973: 187, par.627) を参考にして、*xe toloq' maskel ala q'* とし、*xe* をいれる必要があるかもしれない。『ボボル・ウップ Popol Vuh』では *meskel* であるが、9v でも *maskel* であり、*maskel* とした。*toloc' maskel ala q'* は文法的には「あなた方の胸と腋」となるが、前の文との続きからみると、*ala q'* は主語のように思われる。

yek'uj はカクチケル語の Varea の辞書では、「手や石などで脅す *amenazar con mano, piedra u otra cosa* (Varea 1997)」とある。そして *yeq'* は「踏みつける *pisar* (Varea 1997)」である。しかし Saenz de Santa Maria は *yek'uj* を「脅す、ふりをする *amenazar, finger* (SS)」として、*yeq'* を「踏みつける、蹴る、軽蔑する *pisotear, dar coces, despreciar* (SS)」としている。Tomas Coto の辞書では *yek'* 「踏みつける、けりを入れる *coces dar* (TC)」, *yek'ik* 「足を踏み入れる、侵入する *hollar* (TC)」である。テキストでは *q'* と *k'* の混同がみられ、*yek'uj* も *yek'uj* も同じ *yek'uj* の可能性もあるが、違う語として扱った。

684) この部分黒塗りになっており不明であるが、C&Mは *ki-chi'* と読んでいるので、それを採用した。

685) この部分も黒塗りになっており不明であるが、C&Mは *chi ki-b'il k-ib'* と読んでいるので、それに従った。

686) *mes ru-wi* は直訳すると「彼の頭を掃除する」となるが、熟語として「喜ばせる、頭をなでる *halagar o pasar la mano sobre la cabeza* (DKB)、祝福する *to bless someone* (CH)」といった意味がある。Vico は「頭に手をのせる、祝別する *poner las manos en la cabeza* (bendecir)」と記す。同じ文が *Título de Coyoil* 29にある。

687) *rih* と書かれているようにみえるが、前後をみると、*aj* と思われる。

elena3ui quitem quī4hakat =
 el-enaq wi⁽⁶⁸⁸⁾ ki-tem ki-ch'akat
 leave-PFV FM A3PL-seat A3PL-bench
 そこから彼らの木座具、彼らの座台が去った

cat bec at | vatz at nucha3
 k-at-b'e-k at w-atz at nu-chaq'
 ICP-B2-go-SS B2 A1-elder.brother B2 A1-younger.brother
 「行きなさい、汝私の兄よ、汝私の弟よ

mat biçonic mato3ic ma vuchaha4ux |
 m-at-b'is-o-n-ik m-at-oq'-ik m-Ø-aw-ucha-j a-k'ux
 NEG-B2-sad-SF-AP-SS NEG-B2-cry-SS NEG-B3-A2-narrate-ACT A2-heart
 悲しまないよう、泣かないよう、悩まないよう

xa uī catulic xa uī pu cat 4ulunic ruc acanabatele che
 xa wi k-at-ul-ik xa wi pu k-at-k'ulun-ik r-uk' a-kanab' a-teleche
 just FM ICP-B2-arrive-SS just FM and ICP-B2-come.again-SS A3-with A2-captive A2-prisoner
 同様汝は着く。そして汝の捕虜、汝の俘虜とともに汝は帰って来る

que | he xcat beui at4ule lay rech vu3a ma3 tlepā-----|
 keje xk-at-b'e wi at k'ulel-ay r-ech wuq amaq' Tlepka[n]
 thus NEF-B2-go FM B2 quarrel-AG A3-for seven tribe Tlepcan
 かくして直ちに汝は行くだろう。汝はトレクパンの7つの部族と戦う人

¶ Ri ahpo cotzil ahpo xahiL: ba4aholab 3eka 4uch ¶
 ri Ajpo Sotzil Ajpo Xajil B'ak'ajol-ab' Q'eqakuch //
 D Ajpo Sotzil Ajpo Xajil B'ak'ajol-PL Q'eqakuch //
 アフボ・ソツィル、アフボ・シャヒル、バカホラブ、クエクアクッチ

ru4 | ahpo coon: buluxa # ahporuman hunahpuale-----|
 r-uk' Ajpo Ko'on B'uluxa Ajpo-Ruman Junajpu'ale⁽⁶⁸⁹⁾
 A3-with Ajpo Ko'on B'uluxa Ajpo-Ruman Junajpu'ale
 そしてアフボ・コオン、ブルシャ、アフボ・ルマン、フナフブアレと

chibana yuoyeual yvachihīlal xe v chaxic -----|
 ch-Ø-i-b'an-a iw-oyew-al iw-achij-il-al x-e-'ucha-x-ik
 POT-B3-A2L-do-DSS A2PL-angry-POS A2PL-man-ABSN-POS CMP-B3PL-narrate-PAS-SS
 汝らの勇猛さ、汝らの勇敢さを発揮するように」と彼らは言われた

3.2 西への移動⁽⁶⁹⁰⁾

vae4ut quelic vbic pa4iche chiyz ma chi
 wa'e k'ut k-el-ik ub'ik pa K'iche' Chi Ismachi'
 D then A3PL-leave-N thither PR K'iche' PR Ismachi'
 そしてこれは彼らがキチェ・チ・イスマチから去って行ったこと

688) *wi* は *tlepan k'iche'* という場所が前置されていることを示している。

689) 27v に *ajpo B'alujo ajpo Kon ajpo Tuktum ajpo Jun ajpu ale aj(p)to Sanay Lolmet Kalanay* として登場。

690) C&M は、「軍事的な植民地化した人たちが西に去る *Salen los colonizadores militares para el occidente*」として、また Christenson (2022) は “The Establishment of Military Outposts” として章分けしている。

xeo pon yqui yac | xeo pon tzam chin3ah xea3an ho col : 3u na pec
 x-e-'opon Ikiyak x-e-'opon Tzam Chinq'aj x-e-'aq'an Jokol Q'an-a Pek
 CMP-B3PL-arrive Ikiyak CMP-B3PL-arrive nose-Chinq'aj CMP-B3PL-climb clean yellow-ADJ cave
 彼らはイキヤックに着いた。ツァム・チンクァフに着いた。ホコル・クァナ・ベックに昇った

xea3an | apano3 chipa4'an chi cak 4ix # xea3anapano3 4hay | bamet caki quiL | (29v)
 x-e-'aq'an apanoq Chi-Patz'an Chi-Kaq-K'ix x-e-'aq'an apanoq Ch'ay B'amet Kaqikil
 CMP-B3PL-climb out PR-dry-cane PR-red-thorn CMP-B3PL-climb out Ch'ay B'amet Kaqikil
 彼らはチ・パツァン、チ・カック・キシユに昇った。チャイ・パメット・カクィキルに昇った

4achiri4ute xeha chou uib cu4 3ulaha
 k'a chiri' k'ute x-e-jach-ow wi k-ib⁽⁶⁹¹⁾ k-uk' K'ulaja
 actually there then CMP-B3PL-divide-AP FM A3PL-REF A3PL-with K'ulaja
 そしてそこで彼らはクラハとともに別れた

vla3obexic | huyubta3ah
 u-laq'-ab'e-x-ik juyub' taq'aj
 A3-settle-APPL-PAS-N mountain plain
 山と平野が住まれる

xa ui 4uchiri xquibau⁽⁶⁹²⁾ quitza3 qui | 4oxton cakiquiL hoyam 3ana3-----
 xa wi k'u chiri' x-Ø-ki-b'a[n] wi ki-tz'aq ki-k'oxton Kaqikil Joyam Q'anaq⁽⁶⁹³⁾
 just FM then there CMP-B3-A3PL-do FM A3PL-building A3PL-fortress Kaqikil hollow broad.leaf
 そしてまたそこでカクィキル、ホヤム・クァナックの建物と要塞造った

e4u 4o la chi ri |
 e k'u k'o la' chiri'
 B3PL then be D there
 そしてそこにいて

taxechapic chi ahauarem chi 3alelah⁽⁶⁹⁴⁾ chi ahpo poL
 ta x-e-chap-ik chi ajaw-ar-em chi q'alel-al chi aj-pop-ol
 when CMP-B3-grasp(PAS)-SS PR lord-IV-N PR Q'alel-ABSN PR AG-mat-ABSN
 王位に、クアレル（重役）位に、アフ・ポップ（首長）位に就かされたとき

vae | ox lahu 3alel oxlahuh ah pop ah3ulaha-----|
 wa'e ox-lajuj q'alel ox-lajuj aj-pop aj-q'ulaja
 D three-ten principal three-ten AG-mat AG-q'ulaja
 これはクラハの人の13人のクアレルと13人のアフ・ポップ

691) 原書では uib と書かれているが、quib の間違いか。それとも、chiri' が動詞の前にあって wi が動詞のあとにないので、uib は wi の間違いか不明である。しかし少し下に同様な文 k'a chiri' k'ut x-e-jach-o wi k-ib' sab'ache ch'uti sab'ache nim-a sab'ache があり、また (10r) には ki-jach-ow-ik k-ib' があるので、wi kib' と解釈した。

692) xquibau を xkib'an wi と解釈

693) Joyam Q'anaq' は「タマル団子を包む大葉をもつ空洞のある木」のことであるが、Chimente という場所のことという (Carmack 1981: 94)。

694) 3alelah と書かれているようにみえるが、chi q'alelal chi ajpopol (30r) や ki-q'alelal ki-ajpopol (29r) などから q'alelal と解釈した。

¶ vae chi4ute cab lahu j tzih ba chah cab lahu h | 3alelcab lahu h ahpap
 wa'e chi[k] k'ute kab'-laju j Tzib'achaj kab'-laju j q'alel kab'-laju j aj-pop
 D REP then two-ten Tzib'achaj two-ten q'alel two-ten AG-mat
 さらに12のツィフパチャフは、12人のクアレル、12人のアフ・ポップ

cab lahu h v3alechih rah | pop achih
 kab'-laju j uq'alechij r-aj-pop achij⁶⁹⁵⁾
 two-ten uq'alechij A3-AG-mat man
 12人のウアレチフとラフ・ポップ・アチフ

xe cha pic chirichuahoyam3ana3
 x-e-chap-ik chiri' ch-u-[w]a[ch] Joyam Q'anaq'
 CMP-B3PL-grasp(PAS)-SS there PR-A3-face Joyam Q'anaq'
 あちらのホヤム・クアナックの前で彼らは据えられた

xe4iar na | xetatzar na chi ri taxechapic
 x-e-k'iy-ar na x-e-tzatz-ar na chiri' ta x-e-chap-ik
 CMP-B3PL-many-IV NEC CMP-B3PL-abundant-IV NEC there when CMP-B3PL-grasp(PAS)-SS
 彼らは据えられ、すぐにそこで増え、一杯になった

4īarīnakachic cal qui4a | hoL taxechapic
 k'i[y]-ar-inaq-a chik k-al ki-k'ajol ta x-e-chap-ik
 many-IV-PFV-PL? REP A3PL-son A3PL-son when CMP-B3PL-grasp(PAS)-SS
 彼らが据えられたとき、臣下達はすでに一杯になっていた

xeyay luh chi ri
 x-e-yay-laj⁶⁹⁶⁾ chiri'
 CMP-B3PL-threat-IV there
 そこで怯えた

arexbinah⁶⁹⁷⁾ ui | huyubta3ah cumal:
 are x-Ø-b'i-na-x wi juyub' taq'aj k-umal
 FOC CMP-B3-name-TRZ-PAS FM mountain plain A3PL-cause
 山と平野が彼らによって名づけられた

Taxquicuch qui la3am chi ri chui cuchulakam
 ta x-Ø-ki-kuch ki-laqam chiri' ch-[u-]wi' Kuchulaqam⁶⁹⁸⁾
 when CMP-B3-A3PL-gather A3PL-flag there PR-[A3-]top Kuchulaqam
 あちらのクチュラクアムの上で彼らの旗を集めたとき

695) 23vでは *u-q'alechij r-aj-pop ach[ij]* で一体のように見えるが、25v は *jo-b' u-q'alechij jo'-ob' rajpop achij* と別物である。

696) xeyay luh のように見えるが、*xeyaylaj* とした。*xeyaylaj* について、C&M は、「あげられた、高い *elevados*」と訳している (C&M: nota 333)。しかし *yayob'*「脅し *amenaza*」, *yayob'ej*「脅す *amenazar* (Ximénez 1985: 299; BB: 250)」とあり、その語根が *yay* と考えた。同じような語構成法に *k'uxlaj* がある。*k'ux*「心」に *laj* がついて「考える」となる。Christenson は *they began to terrorize there* と他動詞として訳しているが、これは *-e* という人称 B がついているので自動詞であろう。

697) *xb'inah* ではなく *xb'inax* であるべきで、訂正した。

698) *Kuchulaqam* は San Antonio Ilotenango の南の山という (C&M: nota 234)。同似音を用いてしゃれを効かせている。

xecha chi re oxib chi la3am ---
 x-e-cha' chi r-e ox-ib' chi laqam
 CMP-B3PL-say PR A3-to three-SUF PR flag
 その3つの旗に言った

hū quech 4ikabiL uina3 qui3abnima yas ruc te pe | puL4ikabil uina3 =
 ju[n] k-ech K'iqab'-il winaq K'iqab' Nim-a yas⁶⁹⁹⁾ r-uk' Tepapul K'iqab'-il winaq
 one A3PL-for K'iqab'-POS person K'iqab' Nima Yas A3-with Tepapul K'iqab'-POS person
 キクアプの人, キクアプ・ニマ・ヤスト, キクアプの人, テベプルのために1つ

xauī hun rech 3alenihayib | atzjih uīna3nī hayb hun4ut rech ahau4iche
 xa wi jun r-ech Q'ale Nijayib' Atzij Winaq Nijay[i]b' jun k'ut r-ech Ajaw K'iche'
 just FM one A3-for Q'ale Nijayib' Atzij Winaq Nijayib one then A3-for Ajaw K'iche'
 クアレ・ニハイップ, アツィフ・ウィナック・ニハイップのために1つ, そしてアハウ・キチェの
 ために1つ

chi | oxib chi la3am yaxīc⁷⁰⁰⁾
 chi⁷⁰¹⁾ ox-ib' chi laqam x-Ø-ux-ik
 PR three-SUF PR flag CMP-B3-become-SS
 3つの旗があった

Arechi 4uri vahxakib çiha | vahxa3ib chi tzalam 4oxtum
 are chi[k] k'u ri wajxaq-ib' Sija wajxaq-ib' chi Tz'alam K'oxtum
 FOC REP then D eight-SUF Sija eight-SUF PR wood fortress
 8つのシハはといえば, 木の要塞8つ

arechī4uri ah vxē | yohovt ral 4im⁷⁰²⁾ ça ba ba che yacalīc
 are chi[k] k'u ri Aj-Uxeyojowt⁷⁰³⁾ Ralk'im Sab'ache⁷⁰⁴⁾ Yak-al-ik
 FOC REP then D AG-Uxeyojowt Ralk'im Sab'ache place-POADJ-SUF
 アフ・シェヨホウトはといえば, ラルクム, サバチェ, ヤカリック

699) *Nima yas* は4度生起するが, 必ず *Kiq'ab'* がついて出てくるので, 1人の人とする。『ヤシュ記 El Título de Yax』では *Nima Yax(K'iqab')Topon Xi(n)k'al(Neb'e Chij Xilla)Iskot*。ここは Yax と Xitepul という Totoncapán の2家系 (C & M 1989: 27) のことをさしているのであろうか。

700) yaxic のようにみえるが, y の2画目は, よく見られる y のように下が曲がってなくまっすぐであり, x の書き方とよく似ており, 1画目がたまたま突き出していない可能性が大である。そして a と見られる文字も上部が開いており, u の文字とも見えないことはない。そこで *xuxik* と読むことにした。

701) *chi* はなにか不明である。 *jun chi oxib' chi laq'am* 「3つの旗のうちのひとつ」という意味の *jun* が前に取り出された構文の前置詞の *chi* かもしれないが, 不要の書き間違えかもしれない。強調の *chi* かもしれない (*chi ma, chi mawi* 否定詞 BB: 158)。

702) *ral 4im* と書かれているが, 29r と 30r にある *raxk'im* と思われる。

703) *Aj-Uxeyojowt* と書かれているが, 4段, 5段後では *xeyojowt* である。 *u-xe yojowt* (A3-root/under yojowt) と分析できるが, シェヨホウトと読むことにする。 *yojowt* はナワラ (Nahualá) の北東の山のある地域という (C & M: nota 336)。

704) *ça ca ca che* か *ça ba ba che* か曖昧であるが, 3段下に出てくる *sab'ache* と同じとみて, *Sab'ache* とした。 *Yakalik* は6段下の *yakalik* と同じとみられ, 地名と考えた。

xeə3an pa | rax tum pec vti4ilibexic 4ut^{ri} χiçubit
 x-e-'aq'an pa Raxtum Pek u-tik'-il-ib'e-x-ik⁷⁰⁵⁾ k'ut ri Chisub'it
 CMP-B3PL-climb PR Raxtum Pek A3-upward-POADJ-APPL-PAS-N then D Chisub'it
 彼らはラシュトゥム・ベックに昇った。そしてそれを利用してチスビットがたてられた

hu | çu xquiban quitza3 χī rī xcohe 4ucano3 quī çemiento | chiri
 jusu x-Ø-ki-b'an ki-tz'aq chiri' x-Ø-k'oje' k'u kanoq ki-cimiento chiri'
 quickly CMP-B3-A3PL-do A3PL-building there CMP-B3-be then remaining A3PL-foundation there
 すぐにそこで建物を建て、彼らの基礎をそこに置いた

4achiri4ut xehachouī quīb çabache
 k'a chiri' k'ut x-e-jach-o[w]⁷⁰⁶⁾ wi k-ib' Sab'ache
 actually there then CMP-B3-divide-AP FM A3PL-REF Sab'ache
 そしてそこでサバチェが分かれた

4hu | ti çabachenīmacabache chuchaxic
 ch'uti Sab'ache nim-a Sab'ache ch-Ø-ucha-x-ik
 little Sab'ache big-ADJ Sab'ache POT-B3-narrate-PAS-SS
 小さなサバチェと大きなサバチェと呼ばれるだろう

4ate χi4ut v3o | bic xeyohovt
 k'ate χi[k] k'ut u-q'ob'-ik Xeyojowt
 later REP then A3-praise(PAS)-N Xeyojowt
 それからシェヨホウトが称揚された

quehe4uri quibic 4ut ri ah xeyo | hovt yacalic
 keje k'u ri ki-b'i-k k'ut ri aj-Xeyojowt Yak-al-ik
 thus then D A3-go-N then D AG-Xeyojowt place-POADJ-SUF
 こうしてシェヨホウト人がヤカリックに行った

xebec taxquī 4am quibe ah cakçay ah |
 x-e-b'e-k ta x-Ø-ki-k'am ki-b'e aj-Kaqsay
 CMP-B3PL-go-SS when CMP-B3-A3PL-take A3PL-road AG-Kaqsay
 彼らは行った。そしてカクサイの人を導いた

ahçamayac cuchax va camīc
 aj-Samayak k-Ø-ucha-x wakamik
 AG-Samayak ICP-B3-narrate-PAS now
 現在サマヤックの人と呼ばれている

cach bilam 4u quib | cu4 tamub ylo cab vu3mīlçi4a Ju° ni ha yib | (30r)
 k-achb'il-a-m k'u k-ib' k-uk' Tamub' Ilokab' Wuq'mil Sik'a Ju[a]nija-yib⁷⁰⁷⁾
 A3PL-companion-SF-PFV then A3PL-REF A3PL-with Tamub' Ilokab' Wuq'mil Sik'a Juanija-PL
 彼らはタムップとウウクミル、シカ、フアニハのイロカップとともに従った

705) *tik'il* は状態動詞の *tik'e* の形容詞化された形で「仰向け、立って boca arriba, de pie (SS)」という意味をもつが、*e tik'il ajawa* 「高貴な人が一杯 haber abundancia de gente noble (OS)」, *tik'il al k'ajol* 「臣下が一杯 haber abundancia de vasallos (OS)」という意味もある。

706) *jacho* は、そのあとに *wi* があるので *jachow* とすべきところを *jacho* にしてしまったと思われる。同じ 29v の 2 行目には *jachow* と正しく書かれている。

707) ここは並列になっているが、*Wuq'mil Sik'a Juanijayib'* は *Ilokab'* に属する支族である（附録参照）。

4achiri4ut xechap chiui chi3alelalchi ahpopoL |
 k'a chiri' k'ut x-e-chap chi[k] wi chi q'alel-al chi aj-pop-ol
 actually there then CMP-B3PL-grasp(PAS) REP FM PR q'alel-ABSN PR AG-mat-ABSN
 それからそこでふたび要人職と首領職に就かされた

quehechi4u 4hah car rī xe elpabalax abah lemo ha ----- |
 keje chi[k] k'u Ch'aj Kar ri x-e-'el pa B'alax Ab'aj Lemo-Ja'
 thus REP then wash fish D CMP-B3PL-leave PR twist stone reflect-water
 こうしてレモハのパ・バラシュ・アバツフから去った者は、チャフカルであった

ARe4u Vae cablahuh 3u-~~la~~-ha tzih ba chah
 are k'u wa'e kab'-lajuj Tzib'achaj
 FOC then D two-ten Tzib'achaj
 この12のツイフバチャフといえは

xe | hach ca no3 ho yam 3ana3 cumaL 3ulaha ruc çiha | rax4im
 x-e-jach kanoq Joyam Q'anaq' k-umal Q'ulaja r-uk' Sija Raxk'im⁷⁰⁸⁾
 CMP-B3PL-divide(PAS) remaining Joyam Q'anaq' A3PL-cause Q'ulaja A3-with Sija Raxk'im
 ホヤム・クアナックでクラハとシハ・ラシュキムによって分けられた

xa 4u v3o bic huyub cumal
 xa k'u u-q'ob'-ik juyub' k-umal
 just then A3-praise(PAS)-N mountain A3PL-cause
 山が彼らによって称揚された

taxqu4am vlo3 | quībe quihoc -----
 ta x-Ø-ki-k'am uloq ki-b'e ki-jok⁷⁰⁹⁾
 when CMP-B3-A3PL-take hither A3PL-road A3PL-path
 彼らが道、小道をとってきたとき

Vae 4u te 4ute quibequīhoc |
 wa'e k'ute (k'ute) ki-b'e ki-jok
 D then (then) A3PL-road A3PL-path
 これは彼らの道、彼らの小道（彼らの運命であった）

3.3 ツイフバチャフの人たちのトトニカパン地域の領有化⁷¹⁰⁾

vae cablahuh tzih bachah are caMoL be⁷¹¹⁾ vae | 4ikabil uīna3
 wa'e kab'-lajuj Tzib'achaj are k'am-ol b'e wa'e K'iqab'-il winaq
 D two-ten Tzib'achaj FOC take-AG road D K'iqab'-POS person
 これは12のツイフバチャフ、この導者はクァブの人

708) 10段前の *ralk'im* と同じと思われる。

709) *b'eh jook* (road, path) で運命 (destiny) という意味になるという (Norman 1980: 392)。 *k'amol b'e* は「ガイド guide (CH), 先に行く ir adelante (DKB)」。

710) C&M は「ツイフバチャフの人たちがトトニカパン地域を領有化 Los Tsijbachaj colonizaron el área de Totonicapán」として章分けしている。

711) caMoL be とかかれているが、 *k'amol b'e* であることは問題なからう。

ahau ah pop 4ikab nimayas
 ajaw aj-pop K'iqab' Nim-a Yas
 lord AG-mat K'iqab' big-ADJ Yas
 アハウ・アフ・ポップはキクアブ・ニマ・ヤス

vcab | 4ut ahau 3alel niha hayib:
 u-kab' k'ut ajaw q'alel Nijayib'
 A3-two then lord q'alel Nijayib'
 2 番目のアハウ・クアレルはニハイップ (氏族)

ros 4ut ahau | atzih uina3 ahau4iche
 r-ox k'ut ajaw atzij winaq Ajaw K'iche'⁷¹²⁾
 A3-three then lord atzij winaq Ajaw K'iche'
 そして 3 番目のアハウ・アツィフ・ウィナクはアハウ・キチェ (氏族)

quicamom⁷¹³⁾ vbe vhoc | cal quicahoL -----|
 ki-k'am-om u-b'e u-jok k-al ki-k'ajol
 A3-take-PFV A3-road A3-path A3PL-son A3PL-son
 彼らの臣下の道や小道をとった

Taxea3an raxchuh #
 ta x-e-'aq'an Raxchuj
 when CMP-B3PL-climb Raxchuj
 彼らはラシュチュフに昇ったとき

xe opa m mu4hulic ba3 # omu4h | 4aholab yi3 4hopiçiuān # 3axion # 4a 4a ma baL
 x-e-'opam Much'ulik B'aq' O-much' K'ajolab' Yiq'Ch'opi Siwan Q'axi'on K'ak'amab'al
 CMP-B3PL-arrive Much'ulik B'aq' five-eighty K'ajolab' Yiq' Ch'opi Siwan Q'axi'on K'ak'amab'al
 彼らはムチュリック・バック、オムッチ・カホラップ、イック・チョビ・シワン、クァシオン、カ
 カマバルに着いた

xeoc xehuyub: ri4uta3 na vala3 ta xekah na | vala
 x-e-'ok Xe-juyub' ri k'u taq nawal-aq⁷¹⁴⁾ ta x-e-qaj Nawala
 CMP-B3PL-enter under-mountain D then PL wonder-PL when CMP-B3PL-descend Nawala
 占い師たちはシェ・フユップに入った。そしてナワラに降った

xea3an chutanabal huyub # xea3an | pa v uaal xucu3ab #
 x-e-'aq'an Chutanab'al juyub' x-e-'aq'an Pa-uwa'al-xukuq'ab'
 CMP-B3PL-climb Chutanab'al mountain CMP-B3-climb PR-uwa'al-xukuq'ab'
 彼らはチュタナバル・フユップに昇り、パウワアル・シュククアブに昇った

taxe y 4ou pan 4ix # xolta | carabah #
 ta x-e-'ik'ow Pan-k'ix Xolta-kar-ab'aj
 when CMP-B3PL-pass PR-thorn Xolta-fish-stone
 彼らはバンキシユ、ショルタカル・アバッフを過ぎたとき

712) *ajaw ajpop* > *ajaw q'alel* > *ajaw atzij winaq* という階層を示しているように思われるが、22rにある *Ajaw Q'alel Nijayib' Ajaw Atzij Winaq* は、ニハイップの9大家のなかの2つである。しかし『ボボル・ウッフ Popol Vuh』では *Ajaw Q'alel* だけである。また *Atzij Winaq Ajaw* は *Ajaw K'iche'* の4大家のうちのひとつでもある。

713) *quicamom* と書かれているが、*ki-k'amom* と訂正した。

714) *ta3 na vala3* (= *taq' nawalaq'*) と書かれているが、複数標識を *taq/-aq* とみて、*taq nawalaq* とした。

xe y4ou 4'ul4'ul pec # chi hul # cha | 3ih cho
 x-e-'ikow Tz'ultz'ul-pek Chi-jul Chaq'ij-cho
 CMP-B3PL-pass Tz'ultz'ul-cave PR-hole Stumble-lake
 彼らはツルツル・ベック, チフル・チャクイフ・チョを過ぎた

taculic chui huyub tzih ba chah tza3 tīna | mīt -----|
 ta k-ul-ik ch-[u]-wi' juyub' Tzib'achaj tz'aq tinamit
 when A3PL-arrive-N PR-A3-top mountain Tzib'achaj building town
 ツィフバチャフの山上に着くと, 建物と町

¶ vae4ut quībi nabe ah yi3 4ikab nīmayas yaxō | balam
 wa'e k'ut ki-b'i' nab'e aj-yiq' K'iqab' Nim-a Yas Yaxo[m] B'alam
 D then A3PL-name first AG-tread K'iqab' big-ADJ Yas Yaxom jaguar
 これは最初の踏み込み者の名前, キクアプ・ニマ・ヤス, ヤシヨム・バラム

chu4tīc etamanel caue3 4ikabīl uīna3 |
 e juk'isik etam-an-el Kaweq K'iqab'-il winaq
 B3PL only know-AP-AG Kaweq K'iqab'-REL person
 彼らはただカウェックの知者でキクアプの人間

Ru4 3alel ni hayib atzīhuīna3 ahau4īche
 r-uk' Q'alel Nijayib' Atzij Winaq Ajaw K'iche'
 A3-with Q'alel Nijayib' Atzij person Ajaw K'iche'
 ニハイップ族のクアレルとアハウ・キチェ族のアツィフ・ウィナックとともに

nabeuī | na3 xepe pa4iche chiyzmachi
 nab'e winaq x-e-pe pa K'iche' Chi Ismachi'
 first person CMP-B3-come PR K'iche' PR Ismachi'
 キチェ・チ・イスマチから来た最初の人間であった

ta culic mī3īna | 4'iquīche pa vua al saho3
 ta k-ul-ik Miq'ina' Tz'i kiche' Pa-u-wa'al Saj-oq'
 when A3PL-arrive-N hot.water Tz'ikiche' PR-A3-food thunder-weep
 彼らがミクイナ, ツィキチェ, パウワアル, サフォクに着くと

taquī mayhanīc | (30v) chui çak mal ahau
 ta ki-mayj-a-n-ik ch-[u]-wi' Saqmal Ajaw
 when A3PL-marvel-SF-AP-N PR-[A3]-top half.ripe lord
 サクマル・アハウの頂上で賛嘆して

xea3an 3ux li quel # chu | ha4'iquin |
 x-e-'aq'an Q'uxlikel Ch-u-ja' Tz'ikin
 CMP-B3PL-climb Q'uxlikel PR-A3-water bird
 クウシュリケルとチュハツイキンに昇った

vae4utev 4ahol 4ikab ho ob xu4a holah
 wa'e k'ute u-k'ajol K'iqab' jo'-ob' x-Ø-u-k'ajol-a-j
 D then A3-son K'iqab' five-SUF CMP-B3-A3-son-SF-ACT
 これはキクアプの子供。5人を彼は儲けた

vae nabe | v4ahoL xitapuL . 2 çun. 3. yz4uat. 4 yamu | 5° vbi 3aniL
 wa'e nab'e u-k'ajol Xitapul 2. Sun 3. Isk'uat 4. Yamu 5. ub'i' Q'anil
 D first A3-son Xitapul 2 Sun 3 Isk'uat 4 Yamu 5 A3-name Q'anil
 これは最初の息子シタプル、2 番目はスン、3 番目はイスクワット、4 番目はヤム、5 番目はク
 ニルという名

are 4urixitapul xqui hach quib qui | cha3 quib
 are k'u ri Xitapul x-Ø-ki-jach k-ib' ki-chaq' k-ib'
 FOC then D Xitapul CMP-B3-A3PL-divide A3PL-REF A3PL-younger.brother A3-REF
 シタプルとは同腹の弟たちは別れた

riehoob chi4u 4aholaxic rumal 4i | kab
 ri e jo'-ob' chi[k] k'u k'ajol-a-x-ik r-umal K'iqab'
 D PL five-SUF REP then son-SF-PAS-N A3-cause K'iqab'
 その5 人はキクアプによって生まれたものである

chiri4oui hob chi chi4'ak chui xtoca chi4ua
 chiri' k'o wi jo-b' chi[k] chi tz'aq ch-[u-]wi' Xtoka Chi k'ua
 there be FM five-SUF REP PR building PR-[A3-]top Xtoka Chik'ua
 あちらのチュイシュトカとチクワに5つの建物があった

3.4 キクアプによる海岸部の征服⁷¹⁵⁾

chi ri e4o ui ta xu vtzihoxic dō p° a varado | Donatii
 chiri' e k'o wi ta x-Ø-u[l] u-tzij-ox-ik Do[n] P[edr]o Alvarado Tonati[w]
 there B3PL be FM when CMP-B3-arrive A3-word-SF-PAS-N Don Pedro Alvarado Tonatiw
 ドン・ペドロ・アルバラード・トナティウの知らせが着いたとき、彼らはそこにいた

xauí hun chi yi3 chipul put uiha =
 xa wi jun chi[k] yiq' chi-Ø-pul-p-ut wi ja⁷¹⁶⁾
 just FM one REP tread POT-B3-overflow-RED-IV FM water
 水が増した川にもうひと踏みし

pa | xcak tunum vyi3 4ikab -----
 pa X-kaq-tun-um u-yiq' K'iqab'
 PR CMP-red-gather-PFV A3-tread K'iqab'
 シュカックトゥスムでキクアプの踏みいれ

// vae 4ut relic vbic 4ikab 4aui çi mah pa4iche chi 3u | mar cah⁷¹⁷⁾
 wa'e k'ut r-el-ik ub'ik K'iqab' K'awisimaj pa K'iche' chi Q'umarkaj
 D then A3-leave-N thither K'iqab' K'awisimaj PR K'iche' PR Q'umarkaj
 これはクマルカフのキチェからキクアプ・カウイシマフが去って行ったこと

715) C&Mは「キクアプと兵士たちによる海岸部の征服 Conquista de la costa sur por K'iqab' y sus guerreros」として章分けしている。

716) *pul* には「増水する crecer un río (SS)」, *pulput* は「泡, espuma, 沸騰する bullirse, hervir (TC) あふれる rebosar lo lleno (OS)」などの意味がある。*pulput* は *pul-p-ut* と分析できる。同様な構成法をとるものを挙げると, *jas > jasjat* 「ブツブツ言う murmurar」, *k'or > k'ork'ot* 「コンコンとドアをノックする tocar」, *pun > punput* 「ドキドキする palpar」, *b'ir > b'irb'it* 「ブルブル震える temblar」(López Ixcóy 1997: 186) 等がある。これらは Kaufman が affect roots と名付けている擬音語の根から形成されるもので (Kaufman 1990: 105), 自動詞のときは $C_1V_1C_2C_3V_1$ となり, 他動詞のときは $C_1V_1C_2C_3V_1$ となる (Larsen 1988: 98)。

717) この行から Christenson (2022) は The Campaign against Lake Atitlán and the South Coast として章分けしている。

ta xerach bi lah oxlaʃuʃ ʒula ha cab la huh | tziʒ ba chaʃ
 ta x-e-r-achb'il-a-j ox-lajuʒ Q'ulaja kab'-lajuʒ Tzizib'achaj
 when CMP-B3PL-A3-companion-SF-ACT three-ten Q'ulaja two-ten Tzizib'achaj
 13のクラハと12のツィフパチャフを伴った

tax uina3iR nima 3a3al te val
 ta x-Ø-winaq-ir nim-a q'aq'-al te[pe]w-al
 when CMP-B3-person-IV big-ADJ fire-ABSN majesty-ABSN
 大きな威力と威厳が生じたとき

r⁺ 4ikab | cauɕimah kamā oh cave 3ib
 r-[uma]l K'iqab' Kawisimaj qa-ma[m] oj Kaweq-ib'
 A3-cause K'iqab' Kawisimaj A1PL-grandfather B1PL Kaweq-PL
 我ら, カウエックの我らの祖父, キクアプ・カウイシマフによって

ta xaçut⁷¹⁸⁾ vchi vleu | 4iche vleu 4iche hu yub ta3ah
 ta x-Ø-u-sut u-chi' ulew K'iche' ulew K'iche' juyub' taq'aj
 when CMP-B3-A3-surround A3-mouth land K'iche' land K'iche' mountain plain
 キチュの地の入り口を取り囲んだとき, キチュの地は山と平野 (国)

ta xe el pa 4iche | xey4ou chuchicho lemoa
 ta x-e-'el pa K'iche' x-e-'ikow ch-u-chi' cho Lemoa⁷¹⁹⁾
 when CMP-B3PL-leave PR K'iche' CMP-B3PL-pass PR-A3-mouth lake Lemoa
 彼らはキチュを去って, レモア湖の湖岸を通り過ぎた

chiri xulemov ah | vi ril⁷²⁰⁾ chi cotal chi 3u3iL
 chiri' x-Ø-u-lemow-a-j wi r-ib' chi kot-al chi q'uq'-il⁷²¹⁾
 there CMP-B3-A3-mirror-SF-ACT FM A3-REF PR eagle-ABSN PR quetzal-ABSN
 そこで鷺のように, ケツァル鳥のように自分を光らせた

ta xe y4ou cakix can
 ta x-e-'ikow Kaqix-kan
 when CMP-B3PL-pass macaw-snake
 彼らはカクイシュカンを通して

xe | a3an pabal abah: chahaxa3: chi 3a poh
 x-e-'aq'an Pa-b'al ab'aj Chaj-a-xaq Chi q'apoj
 CMP-B3PL-climb stand-LOC stone pine-ADJ-leaf PR virgin
 パバル・アバッフ, チャハシャック, チクアボフに昇った

tzam | tzolola pec balam abah ni4ah cho
 Tzam Tzolola Pek B'alam Ab'aj ri nik'aj cho
 nose Tzolola cave jaguar stone D half lake
 ツァム・ツォノラ・ベック, バラム・アバッフ, 湖の半分

718) xaçut と書かれているが, *xusut* と改めた。

719) 30r にある *Lemoja* と同じと思われる。

720) ril のように見えるが, *rib'* と改めた。

721) *kot-al*, *q'uq'-il* と抽象名詞化しているので, *chi* は「～のように, ～のごとく」が正しいのではない。

taxuhach ri | cho nicah nicah re ah po zo4'iL ni cah rech 4i3ab⁷²²⁾ |
 ta x-Ø-u-jach ri cho nik'aj nik'aj r-e Ajpo Sotz'il nik'aj r-ech K'iqa'b'
 when CMP-B3-A3-divide D lake half half A3-to Ajpo Sotz'il half A3-for K'iqa'b'
 その湖を半分に分けて、半分をアフボ・ソツィルに、半分をキクアブに

ta xoc 4hoy huyub taxoc chi huc ba y cah pa | mecebal
 ta x-Ø-ok ch'oy juyub' ta x-Ø-ok chi Juk-b'a Ikaj Pa Mes-eb'al
 when CMP-B3-enter mouse mountain when CMP-B3-enter PR bent.down-TRZ axe PR clean-LOC
 チョイ・フユップに入ったとき、フクバ・イカフ、パ・メセバルに入ったとき

key4ow chi ru4abala3u3 chi 3ohom |
 x-e-'ikow chi Ru-k'ab'ala Q'uq' Chi Q'ojom
 CMP-B3PL-pass PR A3-some.place feather PR drum
 彼らはチ・ルカバラ・クック、チ・クオホムを通った

tzam 3ana vlew vua⁷²³⁾ na ranjos
 Tzam Q'an-a Ulew⁷²⁴⁾ ch-[u-]wa[ch] Naranjos
 nose yellow-ADJ land PR-A3-face Naranjos
 ナランホスの前のツァム・クァナ・ウレウを

tax kahapano3 | mu3ulic xicat
 ta x-Ø-qaj apanoq Muq-ul-ik Xikat
 when CMP-B3-descend out bury-POADJ-SS Xikat
 そしてムクウリック・シカットに降りた

tax be v yacano3 vchi huyub | (31r)
 ta x-Ø-b'e-'u-ya' kanoq u-chi' juyub'
 when CMP-B3-go-A3-give remaining A3-mouth mountain
 山の端境に定住しに行った

..... chiqui vach yaquiab |
 chi ki-wach yaki-'ab'
 PR A3PL-face Mexican-PL
 メキシコ人の前で

a vtiquic cayb ynup ru^L 4ikab 4auičimah |
 [t]a u-tik-ik ka'-ib' inup r-u[ma]l K'iqa'b' K'awisimaj
 when A3-plant(PAS)-N two-SUF ceiba A3-cause K'iqa'b' K'awisimaj
 キクアブ・カウイシマフによって、2本のセイバの木が植えられた

la3alic ynup la3alic mumus chuchaxic
 laq'-al-ik inup laq'-al-ik mumus ch-Ø-ucha-x-ik
 crack-POADJ-SS ceiba crack-POADJ-SS altar POT-B3-narrate-PAS-SS
 セイバの木は2つに割れている、祭壇は2つに割れていると語られた

722) 前行で ni4ah と正しく書いているにもかかわらず、この行は nicah と書かれていたり、xichach のように書かれていたり、4i3ab と書かれている。

723) vua のように見えるが、C&M に従って *chwa* と読んだ。

724) *q'ana ulew* は19v でも言及されている。それゆえ *tzam* は「先端、岬」の意味かもしれないが、*u(-tzam)* がないので、地名の一部とした。

hū | rech yaqui vina3 ayutlecat macatlecat xu | xic
 ju[n] r-ech yaki winaq Ayutlekat Masatlekat x-Ø-ux-ik
 one A3-for Mexican person Ayutlekat Masatlecat CMP-B3-become-SS
 1 つは、メキシコの人、アユトレカットとマサトレカットのものとなった

vae chi 4ut vchi juyub quech ca kulevab⁷²⁵⁾ | yoc 3anchibix = 3a3alix
 wa'e chi[k] k'ut u-chi' juyub' k-ech Saq-ulew-ab' Yok Q'an-chi-b'ix Q'aq'alix⁷²⁶⁾
 D REP then A3-mouth mountain A3PL-for white-land-PL path yellow-PR-sing Q'aq'alix
 もう 1 つはサック・ウレウとヨック・クアンチビシュとクアクアリシュの山の端に

oxlahui na3 xuban ri ahau | 4i 3ab chiri
 ox-laj winaq x-Ø-u-b'an ri ajaw K'iqab' chiri'
 three-ten 20.day.month CMP-B3-A3-do D lord K'iqab' there
 13ヶ月 (260日) キクアプ王はそこでやった

ri kitzih ka ma kaka hau oh caue | 3iba3⁷²⁷⁾ #
 ri qitziy qa-ma[m] qa-qajaw oj kaweq-ib'-ab'
 D certainly A1PL-grandfather A1PL-father B1PL Kaweq-PL-PL
 真の我らの祖父、我らの父。我らはカウエックである

oxlah uīna3 xu4ut vpus v na vaL
 ox-laj winaq x-Ø-u-k'ut u-pus u-nawal
 three-ten 20.day.month CMP-B3-A3-show A3-miracle A3-wonder
 13ヶ月 (260日) 彼は神威力と変身力を見せた

chi | 4habi 3a3 cat tihay⁷²⁸⁾ çutz mayul raxaka3ul ha | 4hipaca3ul ha⁷²⁹⁾
 chi ch'ab'-i q'aq' kaq tijax sutz' mayul rax-a kaqulja ch'ip-a kaqulja⁷³⁰⁾
 PR arrow-ADJ fire red flint cloud mist green-ADJ ray little-ADJ ray
 矢の火 (彗星) と赤い火打ち石、霧、緑の雷、小さな雷によって

ta xe v pa xih ronohel ama3 -----|
 ta x-e-'u-pax-i-j r-onojel amaq'
 when CMP-B3PL-A3-separate-SF-ACT A3-all tribe
 すべての民を分割したとき

vae chi 4ute v chi vleu rech 4i che uīna3 | a3aab 4oxomxak =
 wa'e chi[k] k'ute u-chi' ulew r-ech K'iche' winaq Aq'a'ab' K'oxom Xaq
 D REP then A3-mouth earth A3-for K'iche' person Aq'a'ab' K'oxom Xaq
 これはキチエの人々の大地のはし、アクアアップ、コシヨム・シャック

725) ca kulevab と書かれているが、*saqulewab'* と読むことにした。

726) マム地域の地名で、Nijaib I に言及あり (Carmack 2009a: Cronica II の p.101)。Q'aq'alix は Zaculeu の北。Yok'q'anchib'ix は Momostenango の西の Huitan (Carmack 1995: Map 6)。

727) caue3iba3 (= kaweqib'ab') と書かれているが、22r に kaweqib'ab' があるところから、そのように訂正した。

728) cat tihay のように読めるが、同様な文のある 12r, 27v に kaq tijax とあるので、訂正した。

729) この行の綴り字の多くを修正した。

730) ch'ab' には「光線、矢、刃、槍 ray, shaft, arrow, blade, glass, lance (ME)」などの意味があるが、ch'ab'i q'aq' は「火の玉のような大きな彗星 cometa grande que parece como globo o gran llama (OS)」という意味がある。sutz' mayul は、カクチケル語の *sutz' moyew* 「霧、もや niebla (SS)」にあたろう。moyew 「かすみ、もや neblina (FP)」, *sutz'* は「雲 nube (SS)」である。kaqulja または kaqolja (雷 el rayo DKB) はカクチケル語では「雷 koqolajay (TC)」に当たろう。kaq tijax は「赤い火打ち石」と訳したが、saq tijax (白い火打ち石) は「イグアナ iguana (OS)」となる。

chuach vçiatich chuach | abal tzam 4i quiche⁷³¹⁾ # chua la3ā a bah #
 ch-u-[w]ach Usi'atik ch-u-[w]ach Ab'al Tzam K'i K'iche' ch-u-[w]a[ch] Laqa[m] Ab'aj
 PR-A3-face Usi'atik PR-A3-face Ab'al nose many K'iche' PR-A3-face flag stone
 ウシアティックの前, アバル・ツァム・キ・キチェの前, ラカム・アバップの前で

tzā | yaqui // a3a yoka4ut cut balā colob ---| (31v)
 Tza[m] Yaki Aq'-a Yoka k'ut Kut B'ala[m] Kolob'
 nose Mexican tongue-ADJ Yoka then clipped jaguar rope
 ツァム, ヤキ, アクア・ヨカ, そしてクット・パラム・コロップ

4ikab alte ahau nando... | 4iche yib |
 k'iqab' alcalde ajaw nando K'iche yib'
 キクアツプ キチェの村長..... ナンド.....キチェ..... イップ

Dō diēgo carcia | chituy ----- Dōxptoual de belasco | nīm4ho coh ca ue3 |
 Do[n] Diego Garcia Chituy Don Cristobal de Belasco Nim Ch'okoj Kaweq
 Don Diego García Chituy Don Cristóbal de Velasco Nim Ch'okoj Kaweq
 ドン・ディエゴ・ガルシア ドン・クリストバル・デ・ベラスコ
 チトゥイ ニム・チョコフ・カウエック

Dō Jorge nīhayib | Ju° lu4as ahtohiL |
 Do[n] Jorge Nijayib' Ju[an] Lucas Ajtojil
 Don Jorge Nijayib' Juan Lucas Ajtojil
 ドン・ホルヘ・ニハイップ フアン・ルカス・アフ・トヒル

Dō Diego peres | Dop° xīquītzaLtepe |
 Do[n] Diego Perez Do[n] P[edr]o Xikitzal Tepe
 Don Diego Pérez Don Pedro Xiquitzal Tepe
 ドン・ディエゴ・ペレス ドン・ペドロ・シキツァル・テペ

ah3ucumatz |
 Aj Q'ukumatz
 Aj Q'ukumatz
 アフ・ククマツ

DōxpuaL escru° cabildo |
 Don Cristobal escr[ibano] cabildo
 Don Chiristóbal scribe council
 ドン・クリストバル, 議会の書記

vaekafirma oh nabe 4iche cauekib niha | yib ahau4iche
 wa'e qa-firma oj nab'e K'iche' Kaweqib' Nijayib' Ajaw K'iche'
 D A1PL-sign B1PL first K'iche' Kaweqib' Nijayib' Ajaw K'iche'
 これは我らの署名。我ら最初のキチェ, カウエクティブ, ニハイップ, アハウ・キチェ

731) 4i quiche と書かれているが, 30r の最後の行の 4'i quiche と同じ可能性がある。

ahtohiL aj3u cumas | tītuy⁷³²⁾ quehnay-----|
 Aj Tojil Aj Q'ukumatz Chituy Kejnay
 Aj Tojil Aj Q'ukumatz Chituy Kejnay
 アフ・トヒル, アフ・ククマツツ, チトゥイ, ケフナイ

yn dō Joseph cordes | 4ikab canuyanufir | ma
 in do[n] Joseph Cordes K'iqab' ka-Ø-nu-ya' nu-firma
 B1 Mr. Joseph Cortez K'iqab' ICP-B3-A1-give A1-sign
 私ことホセ・コルテス・キクアブは署名します

chirih vae auto | rech 4ikab nīmayas |
 chi r-ij wa'e auto r-ech K'iqab' Nimayas
 PR A3-back D testimony A3-for K'iqab' Nimayas
 キクアブ・ニマ・ヤスのためにこの証書の裏に

yn dōJu° de Ro... | 4ikab cakaya vae | auto rech apop | chuīmī3īna---|
 In do[n] Juan de Ro[jas] K'iqab' ka-Ø-qa-ya' wa'e auto r-ech a[j]pop Chuimiqina
 B1 Don Juan de Rojas K'iqab' ICP-B3-A1PL-give D testimony A3-for AG-mat Chuimiqina (Totonicapán)
 私はファン・デ・ロハス・キクアブ。我らはチュイミクイナのアフ・ポップのためにこの証書を与えます

了

732) tītuy と書かれているが, *Chituy* と改めた。

第 2 部

翻訳

第1篇 『インディオのための神学』 から

1.1 創造の7日

(1r)

これは大いなる物語の第2（正しくは4）話（『インディオのための神学』第4編，通し番号で第30章）である。栄光にあふれる地と呼ばれる地上の楽園についてである。聞きなされ。地上の楽園が存在することをいまから汝らに語ろう。汝らにこれから語る1話に，神にして偉大なる主による創造物の1つひとつが創られた日の順がある。

最初は日曜日で，神にして偉大なる主が大きな光を創造した。

月曜日，2日目，空の9つの層（天）が神にして偉大なる主により生命を得た。9つ皆が地球のまわりを廻っている（天球図）。そして毎日それらは繰り返している。そして第10層（第十天）が動くだろう。毎日絶え間なく家や町が据えられている（第十一天）。

3日目，山，平野，木，石すべてを創造した。すべてが火曜日にできた。

4日目の水曜日，太陽と星はその明るさが神にして偉大なる主によって与えられた。そして昼の徴と夜の徴である太陽と月とともに大きな星たちが与えられた。

5日目の木曜日に鳥とともに水に魚が生じた。小さな魚，大きな魚が生じた。(1v)

6日目の金曜日，小さな蛇，大きな蛇が生成した。地上の動物すべてが，神にして偉大なる主によって生成した。金曜日に生成した。

こうして1日ごと神のなさることすべてに命が与えられた。

「汝ら産めよ，増やせよ，一杯になれ」と神にして偉大なる主は創造物に対して言った。こうしてツァクオル（創建主）とビトル（創捏主）によって創られたものすべてが助言を受けた。

いま地上の楽園のいわれを語り始めよう。「天国ができたとき，大地も一緒に創られた」と我らは言った。かくして私はそのいわれを語り始めよう。

1.2 天使

第4話は（『インディオのための神学』第29章，第3編4節），9つの層と天使についての9つの区分けについてである。神にして偉大なる主による天使の創造，創成はとてもすばらしく美しい。それは9つの段，9つの階，9つの層になった。その配列はすばらしく美しかった。それぞれの層にいわれがあった。

最初にまず天使のひとつに名前が与えられた。すべての偉大なる名前が，それらのそれぞれのもの，それぞれの階，それぞれの段につけられ，(2r) 天使のそれぞれの区分けに名前があった。最初の層，最初の位階は大天使，2番目の位階は権天使，第3番目の位階は能天使，第4番目の位階は力天使がそれらの名。5番目の位階は主天使，6番目の位階は座天使，7番目の段は智天使，8番目の位階は熾天使，9番目の段は天使。そ

れは町のそれぞれの区画の名前でもある。各段、各層の上に彼らはいた。あちらの空に神にして偉大なる主の9つの座があった。

ここに1人ずつの天使の名前がある。いくつかの偉大なるものはよく知られている。大天使長ミカエルは威厳に満ちている。聖ガブリエルがもう1人の名前、聖ラファエルがもう1人の名前で、3番目。4番目が聖ウリエル。ヘレミウが5番目、そしてルミエル、パミエル、ロミエル、サミエル、アサエル、セフティエル、ホルチエル、エスカルティエル、彼らの名前はよく知られている。我らが語った天使の存在はこのようであった。彼らは神にして偉大なる主を愛し、慈しむ人たちであった。

1.3 アダンとエバ

さてアダンとエバについて語ろう。第5話（『インディオのための神学』第5編、通し番号で31章）はアダンとエバ、最初の男、最初の女にして、我らの母、我らの父についてである。それは人間が考案され、創造されることであった。神にして偉大なる主の心を用いた創造物である。(2v) なぜなら空がうつろになっているからだ。

「魔王によってうつろにされた。そして罪を犯した仲間たちと増長した」と神にして偉大なる主は言った。

「天上の家がうつろになるのはよくない。天上の家に住む代わりにものを私は創ろう」と偉大なる主である神が言った。

それから神にして偉大なる主によって人間の創造があった。土を神にして偉大なる主は利用した。土から人間の塊、その肉ができた。すぐに手と足が捏ねあげられ創られた。口、顔、耳、鼻ができた。骨と血管ができた。そして指が足と手に加えられた。なった。大きな肉体ができた。皮膚ができ、歯と爪ができた。人間に加えられ、肉体となった。

土、火、水、風の4つが混ざって肉体ができた。土で大きな肉体ができた。そして水から体液（黄色のもの）と血、そして火から熱と汗が出た。そして風は息に利用された。こうして4つのものから人間の肉体が創られた。神によって美しくなった。

それからツァクトルとビトルに感謝を捧げた。「あなた様に感謝。あなた、私の母であり、父よ。あなたが私を創建なされ、形造なされた」と神に言った。

それから2本の大きなサポテの木が作られた。神にして偉大なる主が天国の真ん中に(3r) 1本のサポテ、命の(木) サポテを作った。

「実を食べるものは、それによって永遠に生きよう」と神にして偉大なる主は言った。

もう1つのサポテは(善悪の) 知識の(木) サポテという名であった。それは知識のサポテと名づけられた。それを食べる人は誰でもよいことを示すだろうし、よいこともよくないことも知るだろう。こうして2本のサポテが存在した。

第4話は（『インディオのための神学』第5編4節、通し番号で34章）、神にして偉大なる主により天国にアダンが招き寄せられたこと。

「ここで汝は住まうのだ」と神にして偉大なる主は言った。「ここで汝は永遠に住むのだ」と神にして偉大なる主によって言われた。それから小さな動物、大きな動物が、神にして偉大なる主によって彼の前に集められた。

「名をつけながら、1つずつ言挙げせよ」と神にして偉大なる主は言った。

アダム1人だけが築き上げられ、神によって造られた。大きな喜びと大きな幸運があった。大きな喜び、平安、幸運を神は汚きものに与えた。すべてのために、甘きもの、おいしきもの、かぐわしき香が地上の楽園の真ん中にあった。2匹の鳩が彼とともにいた。それらは面前で甘いものを吸っていた。それらは心を癒すものだ。

アダムは熟慮して、神にして偉大なる主に言った。

「あなた、神にして偉大なる主よ。私と喜びをともにする人、私としゃべる人、私と語り合う人をお与え下さい。私はあなたの築き上げたものであり、あなたの形づくったものです」と神にして偉大なる主に言った。(3v)

それから神はアダムの心の泣き声を聞いた。そしてビューマの仲間（守護動物）が与えられると、かくして神にして偉大なる主によってアダムは眠らされた。

アダムが寝ているとき、あばら骨が1本取られた。左側から1本のあばら骨がとられ、女が生成した。すぐさま偉大なる主である神によって完成した。すぐに魂が入った。アダムが目覚めたとき、できあがっていた。神の天使によって目覚めさせられたとき、

「アダム、アダム、起きて、汝の妻となり、汝の愛する人となり、汝の友となる人と話しなさい」と神の天使はアダムに言った。そして神に感謝を捧げた。

「あなた、我がツァクホルとビトルよ、私に連れ添いを与えて下さって感謝します」と神にして偉大なる主に言った。

すぐにアダムは女に言った。「お前は私の骨であり、肉である。お前は私の肉から出た」と女に言った。それから神にして偉大なる主によって、結婚させられた。

「ほら、汝の夫よ、汝の妻よ、汝ら互いに愛し合い、互いに好き合い、互いに慈しみ合いなさい。汝らは娘を創り、息子を創るのです」と彼らは言われた。

こうしてアダムはエバとともに助言を受け、神にして偉大なる主によって、アダムの妻となった。

禁断のサポテに関する助言として、「私は禁断の言葉、禁断の忠告を汝らに残す。禁断のサポテの木、知識のサポテの木の実を食べるでない。それで死なないように。そのかわり汝らは生命の木サポテの実を食べなさい。それにより永遠に生きよう」と神にして偉大なる主によりアダムとエバは言われた。

悪魔によって混乱させられ始め、そのため心が痛んだ。アダムとエバに天上の家が与えられ、贈られた。悪魔は天使に変身して、禁断のサポテを食べようエバをそそのかしに来た。(4r) しかしそのしっぽは蛇であった。

「この知識の木サポテの実をお食べなさい、エバさん」と彼女に言った。

「欲しくはありません。なぜなら神の禁忌が私たちにそのまま残り続けているのですから」とエバは言った。

「わしが神の使いではないとでもいうのかい。できないのかい。神が秘密にしているからそうなのかい。あなた方の知識が完全にならないよう、神はお望みなのだ。お食べなさい」と言った。こうして禁断のサボテがエバによって食べられた。そしてそれによって罪と争いが生まれることとなった。

彼らは地上の楽園から追い出されて、嘆き、苦しんで、痛みや苦しみ、飢えや渇きのここ地上に着いた。それで彼らの息子達は神にして偉大なる主に乞うた。彼らの心は泣いた。泣いて、祈願した。そして乞うて、「我らに娘と息子を与えて下さい」と言った。「男の子と女の子がありますよう」と神にして偉大なる主に言った。神は彼らの心の叫び、内からの叫びを聞き入れ、彼らに子供が与えられた。

1.4 カインとアベルとシェト

更なる話は（『インディオのための神学』第6編9節～11節、通し番号で47章）、カイン、アベル、シェトという名の3人についてである。

地上の楽園から去ったときアダンの子はまだいなかった。だから神はすぐさま与えた。カインが生まれ、そしてさらにアベルが生まれた。彼らは2人の息子であった。アダンの子供は同腹の兄弟であった。

最初にすぐに罪を犯したのは彼の息子であった。カインは長男であったが、本当に貧しかった。一方アベルには、神は富と財産を与えた。カインはそれが気に食わず、弟を秘密裏に殺した。アベルには神の愛があった。なぜなら、畑の収穫の最高のものを捧げたからだ。カインはというと、トウモロコシの穂を神に捧げたただけだった。(4v) 一方アベルは神の前で血を捧げた。その結果カインに罪の苦しみを与えられた。彼にはよき死などなかった。畑にいる狩人によって射られた。ほとんど視力がないトゥルニオの射手によって見つけられた。鹿と見られて撃たれ、神により罪があがなわれた。射手に罪などなかった。アダンとエバの息子たちが犯した最初の罪の史実を聞きなさい。

ここにアダンの息子、カインとアベル。それからカインとアベルの息子がノアとマトゥサレム。そしてノアの子は、セムとチャン（ハム）とヤフェト。

1.5 ノアの方舟

これはもう1つの話（『インディオのための神学』第6編17～19節、通し番号で51章）である。ノアの子供達に対して、神によって言葉が変えられた。最初の洪水がノアの前で起こった。ノアは死んでしまった。

ノアの子供達が大きな建物、大きな砦を空の中と前でこしらえることを企てて、「もしもう1度洪水が起こされても、そこで我らは助けられる」と彼らは言った。

神にして偉大なる主によって避けられた。神は判断なされた。そして神にして偉大なる主が彼らのことばを変えたとき、彼らのことばは13のグループに分裂した。もはや彼らの言葉を彼らの間で聞くことはなかった。こうして神にして偉大なる主によって分けられた。

1.6 ヤコブにまつわる系図

(ノアの) 子供というと、シェン、チャン、ハベット。アブラハンの子はイサハク。(イサハクの子は) エサウ、ヤコブ。ヤコブの息子はルベン、シモン、レビ、ユダ、イサカル、サブレン、サミン、ダン、カット、ベタレン、アセット、ヨセフ。(5r) アダンの孫、ノアの子、アブラハン、ヤコブ。

山の名前はカナンで、そこにヤコブは彼の子供達といた。それから彼らはそこを去って、そしてエジプトに着いた。400年ヤコブの孫たちはそこにいた。

1.7 モーセについて

それからモーセが生まれた。ヘブライ人の間でモーセは生まれた。灌木の茂みの中にいた神にして偉大なる主によって呼ばれたとき、モーセは牧羊していた。モーセ、モーセとモーセを呼んだとき、神にして偉大なる主がいる灌木の葉はまだ燃やされても、焼かれていなかった。

「私と一緒に来なさい。私を見に来なさい。私のいうことを聞きに来なさい」と神は言った。

灌木の茂みにモーセが着いたとき、見ると、すでに火に包まれていた。

「汝は履物を脱いで、それからここ私のもとに来なさい」と神はモーセに言った。

「エジプトに、ファラオのもとに、行きなさい」とモーセに語られ、「汝は我が愛する人たち、わが友イスラエルの人たちを連れ出しに行きなさい」とモーセは言われた。

モーセは応えた。「私はファラオ王と話す力はありません。確かに私は貧乏が染みついています。偉大なる預言者の1人なら、行って下さい、主よ」と、モーセは偉大なる主である神に言った。

「まちがいなく汝は行って、ファラオに私の言葉を語っておくれ。汝、恐れるなかれ、私は汝とともにいる」と神にして偉大なる主はモーセに言った。

それからモーセは、ファラオのもとに行った。アロンは弟（であるモーセ）に連れそった。戦いの道具を持っていなかった。ただ羊飼いの杖を携えていただけだった。

モーセは行って、ファラオのもとに着いた。(5v) 偉大なる主である神の言葉を彼に語った。モーセは言った。

「あなた、ファラオ王、神に愛され、神の友であるイスラエル人と一緒に私は行きます。こうすることが偉大なる主である神による私の使命です」と、モーセはファラオに

言った。しかしファラオはモーセの言葉に従わなかった。

7つの大きな奇跡がおこった。7回も大きな奇跡を神がおこした。奇跡がエジプト人の前で、そしてファラオの前でおこされよう。最初にアロンの杖が蛇に変わった。2日目、水は血に変わった。3日目にはヒキガエル、カエル、そしてサソリが生まれた。4番目に蚊、アブ、蛾、ハエ、すべての刺す動物が生まれた。5番目にサシバエが生まれた。6番目に大きな雹と雷が生まれた。木の前でとぐろを巻いた大蛇とともに生まれた。そして神にして偉大なる主によって大きな暗闇に入った。エジプト人の最初の1人が死んだ。それからファラオによってイスラエル人は解放された。

「彼らが行くとしても、我らは、あなた、モーセとアロンのお蔭で死ぬことはない」とファラオは言った。

こうしてイスラエルの子供達がやって来た。彼らは神の国の人であった。イスラエルの子供たち、カナンの人、そして我らヘブライ人は、たいへん苦しんでやってきた。そしてモーセによって連れられていき、彼らは海に着いた。それから神はモーセに言った。「石を12個海に投げろ (6r)、そして12を取り出せ」

すると海は神にして偉大なる主によって乾いた。12の大きな道が海の中にでき、我らは通り過ぎた。確かに4つの人の集団ができあがるには少し足りなかった。我らはイスラエル人、カナン人の息子である。そしてヘブライである。かくして東から我らは来た。

これから私は彼らが通り過ぎた場所を挙げよう。パ・キム (ワラクサの所)、パ・ケチュラフ (森の所)。2番目にシェリムクツ、チマラコウ、カイラフハ。彼らはそこを去って、シムという名の所に着いた。彼らはそれからそこを去って、パピティンに着いた。ヘブライ人はそこでまた不平を述べ立てた。それからアマレッチに彼らは勝った。それからヤコブの子がチカテスに着いた。そこで聖モーセの姉のマリア (ミリアム) が死んだ。それからモーセが死んだのは、ヤコブの子供達があちらのホルに着いたときであった。彼らがヨルダンを通り過ぎて、ヘリコで敗れたとき、カナンのもっと近くのモアブにいた。それから大主ヨセフが支配した。ヨスエ (ヨシュア) が死に、カナンの地が分割された。

1.8 王と預言者たち

サニエル (サムエル) の名前は、20(25)番目の偉大なる名前であった (『インディオのための神学』87章、第6編25節)。

第4(2)話は、サウルが王国に招かれたこと (『インディオのための神学』88章、第6編25節2項)。

26番目の大きな名前は、若いダビデの名前 (『インディオのための神学』89章、第6編26節)。

27番目の大きな名前は、サラモン (ソロモン) の名と、他のたくさんの名前 (『インデ

イオのための神学』90章、第6編27節)。

28番目の大きな名は預言者と(6v)長老の名前(『インディオのための神学』91章、第6編28節)。預言者エリアスがその名(『インディオのための神学』92章、第6編28節2項)、預言者エリセオがその名(『インディオのための神学』93章、第6編28節3項)、預言者ダニエルがその名(『インディオのための神学』94章、第6編28節4項)、預言者エサイアスと預言者ヨワネス(『インディオのための神学』99章、第6編28節9項)。

1.9 アッシリア捕囚

第10話(『インディオのための神学』100章、第6編28節10項)は、ユダが彼らの山、その名もエルサレムに帰還したこと。あちらのバビロニア、アッシリアから来たこと。

第11話(『インディオのための神学』101章、第6編28節11項)は、まだイスラエル人の10支族が彼らの山に到着していないことについて。そちらの山、バビロニアからやって来た。彼らの民がやって来て住みついた。ひとりの子、ひとつの部族、異なる部族の集まり。そこにいる子供はヤコブの子供達。彼らだけがエルサレムに住んだ。

10支族はサルマナサル(シャルマネセル5世)に連れられ、あちらのアッシリアに行った。その後彼らは戻って来ることはなかった。彼らの歴史はあちらで失われた。それからというもの彼らは決して姿を見せなかった。確かに着いた人がたくさんいたのだが、彼らは決して戻ってくることはなかった。やって来たそこで、ただ木と石を彼らは呼び出した。ただ彼らの罪と悪のせいで、神にして偉大なる主に見捨てられた。

1.10 民族移動

ここに彼らが通り過ぎた山の名前を整理して挙げる。(7r)我らがむこうの海を渡ったとき、順にいうと、最初の山の名はマラであった。2番目はシェリムクッツ、3番目はシン、4番目はラビティン、5番目はシネイ、6番目はカシェロット、7番目はチカテス、8番目はエトン、9番目はホル、10番目はチボッチ、11番目はチアバティン、12番目はサレット、13番目はアルノン、14番目はマタン、15番目はシュチャメル、16番目はベモット、17番目はチモアップであった。神にして偉大なる主によって、滞在しては通過したところであった。

カナン人、ヘブライ人そしてイスラエル人の蹂躪があった。彼らみんなの3つの名前は、イスラエル人、カナン人、ヘブライ人と呼ばれた。彼らは我らの祖父、我らの父であった。

我らの出自、存在、そして東からやって来たことをあなた方は聞くだろう。私によって実が結ぶであろう。あなた方に史実を語ろう。戦争で、我らの祖父、我らの父はなくなった。

我らはアダンとエバとノアとアブラハンとイサアクとヤコブの孫であり子である。彼

らの神を忘れたから、そのため神にして偉大なる主によって嫌われた。それは史実である。

第2篇 キチュの伝承

2.1 聖書の物語からキチュの歴史への移行

彼らは習慣を改変し、ことばを改めた。「ウクツ・ベック（7つの洞窟）とウクツ・シワン（7つの峡谷）、セワンとトゥランで」と言った。「パン・パラルとパン・パシルとパン・カエラで」と言った。(7v) 彼らが言ったそのパン・パシルとパン・カエラはというと、地上の楽園のなかにあり、神にして偉大なる主によって我らが築き上げられ、形づくられた。彼らのせいで、そして彼らの罪のせいで、少しもよくなっていかなかった。彼らが呼んだセワンとトゥランとは、シネイエトンが正しいものだという。ウクツ・ベックとウクツ・シワン、確かにあちらの東の洞窟と峡谷のなかで、彼らは寝た。サルマナサル（アッシリア）のせいで、アッシリアで失われたときと同じように、こちらの方でも行方不明となったものがあつた。

この章では、王国の存在、ことばの始まりを語ろう。パ・セワンとパ・トゥランにある真黄色の山と真緑の山についての話である。彼らは洞窟やセワンとトゥランについて書かれていることを語ったという。そしてその嘘に染まってしまった。

ひとりの若者と乙女が太陽と月について語ったとき、フナフブと太陽に対して言い、シュバランケフは月、ウ・シク・キクアブは星と呼ばれた。

我らはイスラエル人聖モーセの子孫である。イスラエル人の家系から我らの先祖は出た。あちらのバビロニアの太陽の出るところから彼らは来たとき、ナクシク王が励ましてくれた。我らの血筋の始まりである。(8r)

呪術師たちはこちらの方にやってくることを考えた。彼らの視野は遠く空に大地に届いた。それと匹敵するものは何もなかった。彼らは空の下のすべてを見通した。彼らは偉大なる知者で、テクパンの7部族（ウク・アマック）すべての指導者であった。こうしてパ・トゥランとパ・セワンという湖の向こう、海の向こうからこちらにやってきた。

2.2 最初の支配者たち

これは最初の人の名前である。これは最初のキチュで、4人であった。第1の王バラム・キツェは、我らカウエックの先祖であった。2番目の王というとバラム・アクアツプで、ニハイップの王の先祖であった。3番目の王はマフコタフで、アハウ・キチュの先祖であった。そして4番目の王は、イキ・バラムであった。これらが最初のキチュであった。

第1の王バラム・キツェは、カクアバルマがその妻の名前であった。第2番目の王バラム・アクアツプは、スニハがその妻の名であった。第3番目の王マフクタフは、カク

イシャハがその妻の名であった。イキ・バラムは独り身で、東の方から来た。

第2のキチェはタムップという名であった。最初の王はコピチョッチ、コチョフラン、マフキナロム、コクァナウィルであった。同様この4人は、タムップ王家のまさに始祖であった。カクォフとエクォマックはこの書の証人である。(8v) 彼らは東のパ・トゥランとパ・セワン、湖の向こう、海の向こうからやって来た。

3番目のキチェはイロカップである。最初の王の名前は、チャ・トフ、チャ・ツイキン、ヨルチ・トゥム、ヨルチ・ラマック、チペル・カン、ムクエル（・カン）といい、同じように4人であった。これらはクアレ・シカ、フアニハの王たちの先祖である。彼らはイロカップである。

彼らはキチェの3つの部族であった。キチェの3つの部族のことはひとつで、顔たちもひとつであった。彼らはイスラエルの子孫であった。我らはキチェの民で、東のバビロニアから来た。

2.3 東からキチェの地への移動

彼らは挙って東からこちらに来了。先導者はバラム・キツェで、バラム・アクアツプ、マフコタフ、イキ・バラムとともにであった。そして次に述べることは、ナクシク王によってピソン・カカル（権威の包み）が与えられて、彼らがやって来たことについてである。

彼らがここに来るとき、ほかに何もつけずに裸でやって来た。石刃と武具だけをもっていた。海岸に着くと、バラム・キツェ王は杖をとり、海を叩くと、すぐに海は干からびた。そしてなめらかな砂となった。そしてテクパンの7部族の13支族とともに、最初のキチェの3部族みんなこちらの方に渡ってきた。(9r) 彼ら（13支族）は彼ら（キチェの3部族）に従った。海が閉じたとき、こちらの方に渡ってきた。神が彼らを確認に祝福していた。なぜなら、空と大地の間で唯一のツァクオルとビトルを喜ばせたからだと言った。なぜならアブラハムとヤコブの唯一の子孫であったからだ。

彼らは海の向こうからこちらへ渡ってくるとき、彼らは木の根と蔓の根を持ってきた。食べ物も水もなく、ただ杖の頭を嗅ぐだけで、心は慰んだ。彼らはこちらに向かってきた。ニムソイ・カルチャフの小さな湖の岸に着いて、建物を造った。そこにはケツアル鳥と緑鳥とガチョウ、黄色のインコと緑のインコと黄ブルルと黄鳥がいた。しかし馴染めなかった。苦しいままであった。

木の根と蔓の根を持ってきて、彼方のチ・シュパッチにさらに着いたとき、パ・ハ・アイン・アバツプで徴（境界標）をつけ与えた。徴をつけ与えたのは、彼方から来て、チ・キチェという名の大きな山上に着いたときであった、と彼らは言った。そしてまた彼らはそこでしばし留まった。それからチ・キチェの山をあとにした。彼らがさらにこちらのほうに向かい、ハクァウィツ・チバックという名の山上に着くと、そこですべ

てのものが定住していた。そしてそこで供犠者であるバラム・キツェとバラム・アクア
ップとマフコタフとイキ・バラムも定住した。(9v) タムップとイロカップとともに、テ
クパンの7部族の13支族とともに、みんな一緒に受け入れた。

2.4 火の獲得

町が建てられてから、長い年月がそこで過ぎた。火を取り出すことを考えて、バラム・
キツェは言った。

「寒さを感じたので、火をおこそう」とバラム・キツェはテクパンの7部族に言った。

「いいでしょう。我らは何を差配しましょうか」とテクパンの7部族は言った。

「最初に火をおこす人に我らの臣下の1人を与えましょう」と7部族は言った。

「それはいい、そうであるべきだ」とバラム・キツェは言った。

彼らは言ったことを首尾よくやって、火きりで火をおこし始めた。最初にバラム・キツ
ェ、バラム・アクアップ、マフコタフ、イキ・バラムの火がおきた。テクパンの7部族
はというと、まったく火がおきなかった。それで彼らはバラム・キツェ、バラム・アク
アップ、マフコタフ、フン・イキ・バラムに火を乞うた。

「私どもに火を少し下さいますか」とテクパンの7部族は言った。

「我らに褒美をくれ」と言われた。

「私どもがさしあげる褒美とは何でしょう」と彼らは言った。

「汝らが望むなら、我らは汝らの胸に吸いつこう」とバラム・キツェは話した。

「いいでしょう」と彼らは言った。

彼らの胸と脇の下が吸われるとは、(10r) 7部族、戦士が打ち負かされるということだ
である。そして我らは彼らの臣下を検分した。彼らは負けを認めた。

2.5 ニマ・キチェの王たちのタムップ、イロカップの王たちとの別れ

いまから彼らがどのように別れたかを話し始めよう。

そしてバラム・キツェ、バラム・アクアップ、マフコタフ、イキ・バラムは言った。

「それでは我らは別れよう、あなた方、首長様方よ、コピチョッチ、コチョフラン、コク
アナウィル、マフキナロム（タムップの王）、そしてあなた方、チャ・トフ、チャ・ツイ
キン、ハルチ・トゥム、ハルチ・ラマック、チベル・カン、ムクエル・カン（イロカッ
プの王）」とバラム・キツェは言った。

我らが失せることはないだろう。またいつか近いうちに集まろう。まだ我らの山、我
らの平野（住む場所）を見つけていない。ここハクァウィッツ・チバックで、古い言い
伝えを我らは探りだそう。それで汝らが名付けることになるのはチ・ピシャップ、チ・
ママフであり、同じように、チ・キビフ、チ・クイヤフ、チ・クアママフであった。彼
らは語り合った。タムップがアマック・タンの山の頂を越えると、同様イロカップもウ

キン山の頂を越えた。そしてテクパンの7部族も彼らのあとに続いた。

2.6 ニマ・キチェ部族のハクァウィッツでの繁栄、彼らの守護神

供犠者のバラム・アクァップ、バラム・キツェ、マフコタフ、イキ・バラムだけがハクァウィッツ・チパックの頂上に留まった。そしてそこで女子をもうけ、男子をもうけた。そこでバラム・キツェ王によってコカイップとコクァウィップが生まれた。7部族、戦士の臣下が増やされたとき、(10v) 武装した男たちは、供犠者で、我らの祖父、我らの父であるカウエクィブ、ニハイップ、アハウ・キチェが立ち上げたものであった。イキ・バラムは青年時代に死んだ。

バラム・キツェはトヒルがその偶像で、バラム・アクァップはアウィリスがその偶像、マフコタフはハクァウィッツが貴石の偶像であった。東からもたらされたあのピソン・カカル（の包み）は、あちらのハクァウィッツでほどこした。そのため力と威厳はテクパンの7部族以上となった。互いに別れたあと、長い年月彼らはそこで過ごした。

2.7 ニマ・キチェ部族に対するテクパンの7部族の戦い

それからテクパンの7部族の娘と息子が行方不明になり始めた。チャラマカットらによってどのように消されたかはまったくもって明らかでなかった。ただ腸だけが残っていたのを7部族は発見した。「何が我らにこんなことをするのか、たぶん山しかない」と言った。彼らはそれをやったものの足跡を調べた。ただジャガーの足跡、コヨテの足跡が残っていた。そして偶像の前に、トヒルとアウィリスとハクァウィッツの前に、血が垂れていた。このため7部族、戦士によって、我らの祖父、我らの父バラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフ、イキ・バラムが殺されることが企てられた。が、すぐにバラム・キツェらに知られてしまった。(11r) 7部族によって殺されることをすぐにトヒルとアウィリスのもとで彼らは報告した。

トヒルが答えた。「汝らは恐れないう、戦いの日ははっきりと決まると、報告に来なさい」とトヒルとアウィリスとハクァウィッツは言った。

テクパンの7部族によって、バラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフ、イキ・バラムが殺される日が決められると、戦士たちは棍棒や槍や銀の王冠や銀の飾りで身支度した。彼らはあちらのハクァウィッツで最初の戦争をした。

彼らは勇敢な男でも吸血鬼でもなかった。戦士たちは山のふもとで寝た。彼らが寝ていたとき、彼らの棍棒、槍、王冠、腕輪が手と足のそれぞれの小指（の飾り）とともに奪い去られた。目覚めたとき、裸であった。彼らはなにも戦うことなどなく、彼らの山にふたたび戻った。

2.8 部族に対する2度目の戦い

それからふたたび彼らはすぐに集まった。なぜなら失われた臣下がたくさんだったからだ。彼らの心には戦争があったが、うまく言えなかった。火を乞うたとき、乳を吸われた彼らがそこに着いた。(11v) 彼らは2度目の戦争のことを知らなかった。

7部族、戦士によって我らの祖父、我らの父バラム・キツェ、バラム・アクアツ、マフコタフ、イキ・バラムが殺される日が決められたとき、トヒルとアウィリスとハクアウィッツの知るところとなった。

バラム・キツェらがトヒルとアウィリスに言った。

「7部族、戦士によって、我らが殺される日が決められました。トヒル、アウィリス、ハクアウィッツ様」と彼らは言った。するとトヒルはバラム・キツェに言った。

「案山子12体を作りなされ。それは汝らが最初にもぎ取っていた彼らの棍棒と槍だ。彼らは柵の上に置かれるその木彫りの案山子を本物と信じるであろう。それに加えて建物の4つの角に4つの壺を置きなされ。1つの壺は黄色のマルハナバチ、1つの壺はスズメバチ、1つの壺は朱色オオスズメバチ、1つの壺はマルハナバチだ」

バラム・キツェ、バラム・アクアツ、マフコタフ、フン・イキ・バラムらはまだ多くはなかったので、7部族、戦士に追い詰められそうになった。カオックの日、我らの祖父、我らの父は殺されそうになった。(12r) しかし彼らによってたいへん不思議なことが起こされ、そこで歩行力や魔力を発揮した。木彫の案山子や白皿の母、マルハナバチ、スズメバチが戦ったとき、矢のような火の玉、赤い火打ち石、悪魔、霧、大粒の雹、地震と雷が、彼らの歩くために使うもの、彼らの這うために使うものとなった。

テクパンの7部族によって戦争に突入したが、彼らが戦った相手は、木彫りのただの案山子であった。すぐに彼らの力は尽きた。

そのあとバラム・キツェ、バラム・アクアツ、マフコタフ、イキ・バラムの妻たちによって壺が開けられた。壺が開けられたその瞬間、マルハナバチ、スズメバチ、黄色のマルハナバチが飛び出した。それが7部族、戦士を大地の上に倒した。彼らは地の上にいた。そのとき彼らの棍棒、槍、そしてまた矢と楯が残された。テクパンの7部族のあるものは死に、あるものは逃げた。誰も戦うことはなかった。戦士たちがしかけたことはむなしいものだった。こうしてキチェが大きくなった。

力と威厳がこの7部族の間にあった。これはそちらのハクアウィッツで戦争しようとした7部族の名前である。ロット、ハイブ、キバハ、ウシャブ、バカフ、ケツ、ツンハという。

彼らが戦争したとき、互いに戦うことが始まり、矢と楯を使い始めた。確かに始まりである。こうしてキチェ人によって力と威厳が示された。すべての戦士の前で彼らの偉大さが出た。

2.9 生娘たちによるニマ・キチェ支配者への誘惑とそれへの対応

さらに3度目の戦争をテクパンの7部族は企てようとした。(12v) 我らが祖父、我らが父、バラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフ、イキ・バラムを打ち破るために呪い殺す言葉を発した。7日ごとに供犠者である我らの祖父、我らの父は風呂に入るので、7部族はさらに言った。

「苦しめる手段として熱い湯で我らは彼らを負かしに行こう。彼らは女の顔を見ていないからではないのか（禁欲、節制していなくても）、彼らは力があり、威厳があるからだ。だから我らは3人の生娘を着飾らせよう。もし彼女らの心がトヒルとアウイリスとハクァウィッツに伝わるなら、彼らの心も彼女らのもとに引き寄せられよう。これにより彼らが我らによって殺されることはうまくいく」と言った。

彼らのことばが実行されることになり、7部族、戦士らによって、我らの祖父、我らの父が負かされる日が定められた。だがすぐさまバラム・キツェらが知るところとなった。

彼らが温泉に入りに行くと、3人の生娘は熱い湯につかっていた。彼らが着くとすぐに娘たちが近づいて来た。

「敬愛する、あなた様方、王様方。あなた方のもとに私たちは来ました。私たちの父が私たちを送りだしました。『バラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフ、イキ・バラム王のもとに行きなさい。汝らは彼らに次のように話しに行きなさい。結婚することを彼らが望むのなら、望みどおりにしてやりなさい』と私たちの父ロッツ、ハイップ、ウシャブ、キバハ、パカフ、ケバ、ツンハが言うのです」(13r) と生娘たちはバラム・キツェらに言った。

彼女らに「よかろう、汝ら、我が娘よ」と応えて、
「汝らは父の顔を潰さぬよう、父にうまく言いなさい、汝ら、我らが娘よ」とバラム・キツェらは言った。
私たちは王たちに言いました。

「それは私たちが使わされた任務です、あなた様方、王様方」
「確かに彼らと話した証拠を持ってこい。もしお前らによってもたらされる証拠がないのなら、我らはお前たちを殺す。お前たちは川の前で、谷の前で、切られる」と私たちの父は私たちに言いました。

「あなた様方、王様方、私たちは哀れです。あなた様、私たちに証拠を与えてください」と娘たちは言った。
バラム・キツェらは応えた。

「待ちなされ、我らはお前達に証拠の証を与えよう」と生娘たちは言われた。
バラム・キツェらがトヒルとアウイリスとハクァウィッツの前に行って、
「トヒルとアウイリス様、この生娘たち、7部族の娘たちに我らが与える証はなにがよろ

しいでしょう」

するとトヒルとアウィリスは言った。

「3枚の布に描いて、彼女らに与えよ。その真ん中に1匹のスズメバチ、その真ん中に1匹のジャガー、その真ん中に1匹の鷺の布を。愛する彼女らの父を覆うように」

そうトヒル、アウィリス、ハカクァウィツはバラム・キツェらに言った。

こうしてバラム・キツェらによって、3枚の服が描かれると、(13v) 彼らは7部族の娘である3人の生娘に与えた。これらは生娘の名前である。1人はブッチ、1人はタッシュ、1人はキバツンハ。彼女らは父を愛していることを示す物として3つの絵を運んだときのことだが、彼女らはとても喜んで行った。彼女らの父のもとに着くと、7部族の王たちは愛されていることにたいそう喜んだ。

「汝らの父1人ひとりにこれを、とバラム・キツェの王たちは言うのです」と彼女らは父に言った。

すぐにその1人が衣服を取った。それはスズメバチがその前面に描かれていた。それを羽織ると、すぐにスズメバチが蘇り、王の体を刺した。同様鷺がその前面のものでは、鷺とジャガーが生き返った。そして部族の王である王たちが食われた。

「お前たちがもたらしたこの苦しみは何ということか、お前たちは裏切り者だ」と彼らは娘たちに言った。

こうしてあちらのハカクァウィツ・チパックで民による戦争が押し止められたのは、キチェの偉大さと力であった。(14r) こうしてすべての戦士の前で、我らの祖父と父であるバラム・キツェ、バラム・アクアツプ、マフコタフ、イキ・バラムの偉大さが示された。ここハカクァウィツ・チパックで発揮された力と威厳が知られよう。彼らはあちらのハカクァウィツでたいへん長い年月過ごした。

2.10 コカイップとコクァウィップの東への旅とコナチェの誕生

これは、7部族が打ち破られたうえに、バラム・キツェらによって王国が首尾よく作られたこと。そして彼らは言った。

「東の彼方のナクシク王の前に我らの使者が出向くよう。7部族、戦士が我らを負かさないよう。彼らが我らを抹殺しないよう。我らを破壊しないよう。我らの尊厳や我らの名誉が落ちないよう。この先もそうであるように」と言った。

かくしてバラム・キツェの2人の息子が派遣された。これがバラム・キツェの2人の息子の名前である。コカイップとコクァウィップで、任務が与えられて、東に行った。彼らは東で王権を受け取るよう。1人は東に行き、1人は西に行った。コカイップは東に行き、コクァウィップは西に行った。コカイップはといえば、すぐにまっすぐ東の方へ行った。一方コクァウィップは、海の方から戻った。(14v) 海を渡らず、メキシコから戻ってきた。彼は心の弱さに負け、彼の義姉、コカイップの妻と姦淫した。そしてバ

ラム・コクァウィップは子供を儲けた。コカイップが着いたという知らせが届いたとき、子供はゆりかごの中にいた。

日覆いと背もたれ、ぶちの鷺とぶちのジャガーを受け取りに行った。そして作られた黄色の数珠がもたらされた。コカイップが行って受け取ったものだ。ママ・アフ・ツァラムとラフ・ポップ・アフ・ツァラムとウ・ツァム・チナミトルのために花輪に使う銀とガラガラ銀がもたらされた。

そしてそれからコクァウィップは言った。

「確かに恥ずかしながら私がやった。それで戻った道の真ん中で私は首吊りにされそうになった。なぜなら、コカイップ王がやって来たからだ」

「汝らは何をその子に分けるのか」と言った。そして彼は悲しんだ。

彼らがやったことは、彼らの王の継承を自ら歪曲することだった。そしてそれはコカイップが王になることの証であった。確かに日覆い、背もたれ用の鷺とジャガー、花輪具の銀の像はラフ・ポップ・アフ・ツァラムとウ・ツァム・チナミトルのものであった。

彼の子、彼の弟の不幸、罪を聞く人が最初に選ばれるべきだ。トウモロコシが倒され、大地が平らにされた。ソクバキは大家、それは結ぶ人、それは叩く人、ママ・アフ・ツァラムは彼の子供、弟を教える人である。

最初にコカイップによって権威がもたらされた。これはハクァウィツツでおこった。同じように明らかにしよう。(15r) 太陽の出る東から来て、13の20 (260日) の3倍 (780日) をかけてコカイップは着いた。着いたとき、子供はゆりかごにいた。

「その子は誰だ」と、コカイップ王は妻に尋ねた。

「はい、それはあなた様の肉であり、あなた様の肌です。そしてあなた様の兄弟が所有者です」と妻は応えた。

「もうよい。わしは嫌わないし、悪く言わないことにしよう。彼に官位を与えよう、権力と権威を与えよう」とコカイップは言った。そしてゆりかごの面をねじ曲げた。

「これから先この子はバラム・コナチェと呼ばれよう」とコカイップは言った。こうしてコカイップによって最初の官位がもたらされた。

コクァウィップは義姉と通じて息子を儲けて、こうしてコナチェが生み出された。現在スタユル・アハウと呼ばれている。こうしてアフボ・カムハ (副王) という第2序列の官位が生まれ、スタユル王と呼ばれよう。第1序列の王はというと、バラム・キツェの息子コカイップで、カウエック家のアハウ・アフ・ポップ (主王) であった。

2.11 ディエゴ・レイノッソによる東への旅の説明

いまから述べられる史実をあなた方は聞くであろう。私は彼らがいたことについて思いを込めて語ろう。ラフ・ノフの息子でポボル・ウィナックの私ことディエゴ・レイノッソがいまから書こう。いままた (15v) 3人の魔力を持つ人がふたたび東に行ったこ

とを我らは語り始めよう。東に行って、ナクシツク王の前に進み出たのは、コカイップ、コクァウィップ、コアクル・アクタツクという名であった。彼らは王位継承の証となるもの、背もたれに使うビューマ、背もたれに使うジャガー、横笛、縦笛を、そしてアハウ・アフ・ポップ、アフポ・カムハ、クァレル・アツィフ・ウィナツクという王権の位階を受け取る人であった。

ニム・チョコフ・カウエックが行ったとき、チョコフの座となった。偉大なる断食苦行者はついに急いでしゃべらなかつた。彼らに王権はなかつた。

バラム・キツェ王によって派遣された使者は受けとりに行った。ナクシツク王の前に着いたとき、ナクシツク王に使者は乞うた。ナクシツク王によって彼らのために王位継承（の証）が集められた。

ニム・チョコフ・カウエックとともにコカイップとコクァウィップが戻ってきて、着くなり使者を集めた。

「我らがやったことが実現された。ここに王権がもたらされた。その証がもたらされた」と彼らは言った。

彼らの使者を集めたとき、偉大なるアフ・ツィソムチャとアフ・ククマム・カアムはついに急いでしゃべらなかつた。9ヶ月（180日）、13ヶ月（260日）の断食と苦行は王になることの苦しみであった。

2.12 東からもたらされた権威の証

バラム・コナチュのために彼らは次のものを集めた。日覆いのためのケツアル鳥、日覆いのための緑鳥、背もたれに使うオセロット、背もたれに使うジャガー（16r）、横笛、縦笛、明るい黄色の石数珠、鹿の頭と脚、ぶちの鷺、ぶちのジャガー、巻き貝、矢筒の網、インコの羽、サギの羽、ハゲワシのしっぽ、天蓋、組紐、キノコ石が王になる証であった。東の彼方で使者たちのために整えられた。

「王たちが玉座につけられるときには、その証はこのように」と使者たちは言われた。

アフ・ポップ王はといえば、背もたれの上に4つの日覆い。横笛吹きと縦笛吹きには緑鳥（の羽）があった。アフポ・カムハは頭上に3つの日覆い。ニマ・ラホップ・アチフは頭上に2つの日覆い。チュティ・ラホップ・アチフは1つの日覆いが頭上に。パシカハで受け取られるだろう。横笛や縦笛はなかつた。なぜならのちに王の支配する国は息子たちのものとなるからだ。

着いたとき、永遠の王権が東からもたらされた。着いたとき、クァレル位の座、アツィフ・ウィナツク位の座、ニム・チョコフ位の座、クァレ・カムハ位の座、ニマ・カムハ位の座があり、4人のアフ・トヒル、3人のチョコフ、3人のウ・ツァム・ポップ、3人のヤコルハがいた。そしてキチェの後にポップ・カムハがたくさんいた。

こうしてアハウ・キチェのために（16v）アツィフ・ウィナツク位の座がもたらされ

た。彼らはアハウ・キチェのロルメット・アハウ、ニム・チョコフ・アハウ、アハウ・ハクァウィッツであった（これらはアハウ・キチェ族の4大家）。ニム・チョコフたちの3人だけが座を生み出す人、同様、王たちのポップ（ムシロ）とカムハと一緒に取られた。

東からキチェの王国と名づけられたものがもたらされた。支配する人はキチェ・ポップ、キチェ・カムハと呼ばれた。バラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフ、イキ・バラムの心が落ち着いた。ハクァウィッツ・チパックの山の上で、子供達によって、王国は豊かになった。

2.13 バラム・キツェの家系

断食と苦行に我らの祖父と我らの父が苦しんだことをいまあなた方はお聞きになるだろう。我らカウエックの祖父であるバラム・キツェらはハクァウィッツ山の上にいた。ここでバラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフの子作りが始まった。しかしイキ・バラムは子供のときに死んだ。

これはバラム・キツェの子供、これは最初の子供、ココハとコラション・アマックがバラム・キツェの2人の息子の名前であった。

そしてココハとコラション・アマックが子を儲けた。エツイン（エとツイキン）を子として得た。そのツイキンが子供を儲けた。(17r) アフとカンがその名前である。4番目の世代の人を子として得た。

第5世代の人はコカイップとコクァウィップ。アフとカンが第5世代を儲けた。コカイップは5人の息子を儲けた。ケフナイ、コヨイ、シュマイケフ、チョコイ、ラクァマル、それがコカイップが儲けた子であった。コクァウィップはというと、コナチェを儲けた。非嫡子であった。ツイピタワルが母の名前であった。6番目の世代の子が産まれた。それは東に王になる証を受け取りに行ったときであった。

2.14 夜明けの到来

バラム・キツェとバラム・アクァップはトヒルとアウイリスとハクァウィッツに助言を受けた。「汝ら、王たちよ、夜が明けないうちに、注意を払って、ここから我らをひきだしておくれ。なぜなら汝らがかわいそうになるからだ。汝らは我らを人里離れた森にやって、そこで我らに語りかけるのだ。なぜなら大きな光がもたらされ、太陽、月、星が出る。それから汝らに我らはまた見られよう」とトヒルはバラム・キツェ、バラム・アクァップ、マフコタフ、(17v) イキ・バラムに言った。

そしてバラム・キツェを従えて、トヒルは大きな森の中に行った。すぐにその森をパ・トヒルと呼んだ。そこには鷺もジャガーもガラガラヘビもマムシも一緒にいた。そこにバラム・キツェの所有する偶像があった。バラム・アクァップの所有する偶像はパ・アウイリスに、人里離れた森に運ばれた。マフコタフのものはあちらのハクァウィッツの

山の上にあった。夜明けのときあちらにいた。こうして彼らは喜んだ。

ハクァウィツツの山の上で夜明けをひたすら待った。夜明けが待たれていた間、絶えることなく東の面前の澱がきれいにされた。

夜が明けると、最初に太陽を導く大きな星が出た。太陽が出て夜が明けた。そして鳥が鳴いたが、その最初はアフ・ポップ・ケレツであった。まさにあちらのハクァウィツツ山上で陽光を見た。それから彼らは喜んで、感謝して、歌った。そしてそれから東で彼らの腹をくくったその腹をほどいた。子供らが来たが、来たのはどうだか。(18r)

彼らが感謝し、感謝の香をあげたとき、バラム・キツェはカシワスタンがその香、バラム・アクアツプはミスタン香で、マフコタフにはカバウィルがその香。香をくべ、2度、3度と感謝。

「汝、ツァクォル、汝、ピトルよ。汝、空と大地の真ん中、汝、4つの側、4つの角よ。感謝。夜が白ずみ、夜が明けるのを我らは見た。太陽を見、星を見た。汝はそう、汝、我らの山、トゥランとセワン、真黄色の山と真緑の山よ」と言った。

彼らのコパル香を燃やしたとき、香の煙はまっすぐ空に昇った。はじめにまっすぐ伸びて消え、東に行った。汝の徴は山腹に届いた。ナクシク王のもとに彼らの心の嘆きが届いた。

「なぜなら」と言った。

「汝らとともに、テクパンの我らの友、我らの兄弟とともに、1度に陽と光を見たからだ。汝らは我らの山、我らの平原に居残る」と彼らは言った。我らの祖父と我らの父の心の嘆きであった。

彼らは夜明けを見て、感謝した。鷺や白コンドルは、木々や山の上で、陽に当て乾かした。これは我らの祖父と我らの父の苦しみの夜明けであった。(18v)

2.15 夜明け後ハクァウィツツを出立するまで

夜明け後、これが彼らの子供への助言であった。

「汝ら我らの子よ、汝らはやり遂げた、そして汝らは増えた。そのうち使うことになるこのピソン・カカル（の包み）を受けよ。力と威厳が発揮される山（居住地）を我らはまだ見つけていない。東からもたらされた王権の証がそちらで開けられよう。汝らは子供を作れ、感じよ。アフ・ポップ、アフ・ポップ・カムハ、クァレル・アツィフ・ウィナックが力と威厳を発揮するだろう。そうなるだろう。なぜなら我らは死んで、なくなり、行って、もどる。我らは汝らをよい状態にしてやった。7つの部族、戦士による戦争はもはやない。だから汝ら悲しむな。汝らの母を世話せよ」と彼らは言った。

助言を得たとき、彼らは決して病んではいなかった。夜になると、彼らの顔色はよかった。夜が明けたとき、もういなかった。どうしたことが彼らは消えた。心が失われないうちに、この言葉を聞くように。

たしかにバラム・キツェをはじめバラム・アクアップ、マフコタフ、イキ・バラムは、子供たちの名をつけた。夜明けにまた言われた。カウエックとニハイップとアハウ・キチェには孫と子供がもはやたくさんだ。

その山はカウエックにはサクイリバル（夜明けの場所）・トヒルと呼ばれ、(19r) ニハイップにはサクイリバル・アウィリス、アハウ・キチェにはサクイリバル・ハクァウィッツ、タムップにはサクイリバル・マクタン、カクオフ、エクォマックにはサクイリバル・アフ・ウキン、イロカップにはシカアブ、フワニハ。ハクァウィッツの町が最初に見捨てられたときのことである。

2.16 ハクァウィッツからチ・イスマチまでの21の町の遍歴

ニハイップとともにパ・トヒルでふたたび彼らはひとつになった。ひとつの家をカウエック、もうひとつの家をニハイップと名づけたと言った。彼らはことばを共有し一緒になって建物を建てた。最初に夜が明けたときに、彼らはそのトヒルを見捨てた。

第2の町、シバクティハに着いて、そこで長い間過ごした。東からもたらされた王権の証であるピソン・カカル（の包み）を運びながら、チカックとチワイフに着いたとき、食べ物も水もなかった。

3番目の町はチワイフで、大きな住家を彼らはそこで作った。飢えと渇きのため、木や石の香や実を掘り返した。

4番目の町はパカハ・シェホヤンで、そこで彼らの建物に昇った。そこで長いこと彼らは過ごした。

5番目の町。(空白)

6番目の町はパラビック・チュンで、砂が崩れ落ちていた。そこにまた長いこといた。

7番目の町は、パン・ビリル、パン・ツォコンで、そこにまた長いこといた。ただマルハナパチとスズメパチの蜂の子を彼らは食べた。焼木を食べた。金剛インコが音を立てた。(19v)

8番目の町、それはティカフ・チャリップで、そこでまた建物に昇った。断食と苦行でもって東からもたらされた王位継承の証を運んでいた。

9番目の町はティバツィ・ラハウィチェで、またそこで彼らの建物に昇った。ソクオフとウキンの頂上を見たとき、そこで風が吹き始めた。「それだ、それだ」と言った。

10番目の町はホ・バラム・クァナ・ウレウで、彼らが通った山の名前である。またそこで留まった。

11番目の町はチ・ワアン、チ・クァク・キであった。彼らがいた山の名前である。またそこで留まった。

12番目の町、それはシェチャヤップ・シムバシュックであった。東からもたらされた王位の徴を運びながら、また飢えと乾きの状態にあった。

13番目の町、それはタシェパン・ツトゥハであった。そして実際そこで彼らはツトゥハの1人の王を捕虜にした。パヨ・パバクォフで見つけられたとき、ウズラが鳴いていた。バラム・アクアツプ、バラム・キツェ、マフコタフはそれを聞いた。クパシュックに入って、捕虜にされた。そして言った。

「王様方、私に語りかけないで、私を殺さないで」と言った。

すると「汝は誰なのか」と言われた。

「私はツトゥハと呼ばれています」と言った。

「私はあなた方の隣人になりたいのです」と言った。

「そういうのは確かか。それはよい。そのようになろう。汝は私の同胞となろう」とバラム・キツェはツトゥハに言った。

そして「汝は我らの王イキ・バラムの代わりとなろう」と言われた。(20r)

こうしてツトゥハ王が見いだされた。それはサクイックで、マフコタフの同志となった。子供時代に死んだイキ・バラムの代わりとなった。こうして東から来た4人の最初の男がそろった。こうしてサクイック・アハウ・キチェが名づけられた。まさにそこツトゥハで死んだ。我らの子や我らの孫によってその記憶が失われないように。

そしてまたそこで1つの石を呼びだした。貴石を、東からもたらされた2つ目を偶像化した。2個の貴石があちらのツトゥハで磨かれ完成した。彼らはそこに長い間いた。

14番目の町、それはクトゥベ・チウカバルで、彼らの家に昇った。そしてまたそこに留まった。東からもたらされた王権の証を運んでいた。

15番目の町、それはヤムクトゥ・ラシャフマフであった。ただ新芽とマルハナバチとスズメバチの蜂の子を祖父と父が食べながら、そこにいた。

16番目の町、それはチ・ツァクェブ、チ・ヤキであった。そこで長いこといた。そこで建物と要塞をまた建てた。大きな苦しみに7日ほどあった。トウモロコシを飲み、彼らの心はそこで慰むであろう。カウエックとニハイップは1つになった。

17番目の町、それはクアレ・ミアル、ククル・アバッフであった。彼らはそこでまた留まった。谷と森で、彼らは集まり、餓えと渇きに苦しんだ。(20v)

18番目の町、それはパチェ・チ・クォホムで、彼らがいた山の名前である。そこにまた長い間いた。我らの祖父、我らの父であるバラム・アクアツプ、バラム・キツェ、マフコタフ、彼らは供犠者であった。

19番目の町、それはチ・カバウイラニックであった。そしてまさにそこで東からもたらされた貴石を偶像化した。そこに定住して、そこにさらに建物を建てた。バラム・キツェ、バラム・アクアツプ、マフコタフは、それぞれカウエックとニハイップとアハウ・キチェの祖となった。イキ・バラムの代わりであるツトゥハはそこで仲間となった。

そしてそこで彼らは鹿狩りを始めた。そしてその血はトヒルの偶像に捧げた。それからそこチ・キシュとチ・チャットで彼らは偶像崇拜を始めた。彼らは家の前で鹿の皮剥

をしていた。2人の森の人が通り過ぎたとき、彼らもまた7部族と一緒にであった。すぐに彼らは言った。

「あなたが剥いでいるものは何ですか」

「我らに挑んで我らの仲間をあなたが剥いでいる」と7部族は言い残した。

こうしてまた部族によって戦争が準備され、彼らはいままたここで自らを誇示した。あちらのハクァウィッツで戦争を誘発した。すぐにカラクアン人とティビルカット人は戦争を企てた。それからもう1人着いた。耳を覆っていた。耳に穴を開ける人が脚の皮を剥ぐであろう。我らの祖父、我らの父を殺すために見張りがいた。(21r) すぐに我らの祖父と我らの父に知られた。彼らはあちらのチ・キシュとチ・チャットにいた。そして実際そこでツトゥハ・サクィックの王は戦争を目撃した。ハクァウィッツでは戦争を見ることはなかった。それからすぐに使者たちは従わされた。

「我らは甘んじて死のう」と我らの祖父、我らの父は言った。

獐猛な男たちは行ったが、彼らは戦士たちの斥候だった。どこに彼らの住み家があるか。山の頂で発見されたとき、ムックバシップと名づけたのは、狼煙がもこもことあがったからだ。獐猛な男たちは裸で、服をつけていなかった。断食をする人、苦行をする人で、ムックバシップの山の上で彼らは魔力と変身力を示した。彼らはあちらの7部族、戦士の上に、風を、赤雲を、死の霰、雷、不吉な悪魔を呼んだ。彼らがやった戦争などなかった。カラクアン人とティビルカット人が戦争を企てたのは無駄なことだった。こうして7部族、戦士となった。

20番目の町はこれ、フメット・タハに彼らは着いたとき、ただ木の皮の家を彼らは造った。彼らは偶像崇拜し、果物、異形の木の皮、鳥の子を偶像の前にそなえた。そしてまた大きな苦しみにあった。彼らは森で集まり、苦しんだ。トヒルとアウィリスとハクァウィッツをピソン・カカルという東からもたらされた王権の徴とともに受けた。

21番目の町、それはクルバ・カウィナルであった。そのクルバ・カウィナルで、彼らはまた建物に昇った。そこでアクァアップと一緒にになった。(21v)

「あなたは我らの祖父、我らの父、我らの髪、我らの頭です」とアクァアップ人は、我らの祖父、我らの父であるバラム・キツェ、バラム・アクァアップ、マフコタフ、そしてイキ・バラムの代わりとなったサクィック・ツトゥハに言った。彼らは偶像の前に供え物や捧げ物を捧げた。ただ蛇の子、インコの子を彼らはクルバ・カウィナルの偶像に捧げた。

22番目の町はこれ、ここチ・イスマチに来たとき、ここで漆喰の1層が粉々に壊された。そのチ・イスマチでは子供達、王の息子や王の孫が、バラム・キツェ王の後に兄弟が、すでに増えていた。カウェックの臣下がたくさんになっていた。バラム・アクァアップも同様、ニハイップの臣下が増えた。マフコタフも同様、アハウ・キチェの息子がたくさん増えた。まさにここで王国が少しばかり繁栄するであろう。

2.17 チ・イスマチで確立された権威の政治的任務と象徴

それからあちらのチ・イスマチで就任式がとり行われた。コトゥハ王が支配についてのが、最初の就任であった。バラム・キクアプの息子がアフ・ポップになった。

同様、もう1人の王、アフ・ポップ・カムハ（副王）のスタユルはコナチェの息子で、アフポ・カムハの位に就いた。カクィムス・スタユルを息子にもつことになることに我らは触れておこう。

次はチ・イスマチのキチェでの王位について述べるもの。王位について述べるもので、彼らは要人だ。(22r) アフ・ポップはキクアプの人、アフポ・カムハはスタユル・コナチェ。ニマ・ラホップ・アチフ、チュティ・ラホップ・アチフ、チクアワチョフ・カウエクィブ、アハウ・ウ・ツァム・ポップ、アハウ・ラック・ポップ、アハウ・ウチュチ・カムハ、アハウ・ニマ・ロルメット。キクアプの人の王は、カウエックの人たちであった。これが全部だ。

ポップ・カムハ王たちは玉座を輩出する人。そしてこれはアフ・ポップ・アロマップの名前、カウエックの座を輩出する人、王たちのほかに玉座を生み出す人。ニハイップのウクアレル・アロマップ、アハウ・キチェのニム・チョコフ・アロマップ。3つの大家の代表となった。

クアレル・ニハイップ王、アツィフ・ウィナック王、クアレル・カムハ王、ニマ・カムハ、ウチュチ・カムハ、フラフフ・テム、アハウィリス、メタサニック、サックラトルが就いた。彼らはニハイップであった。

アハウ・キチェは、アツィフ・ウィナック・アハウ、ニム・チョコフ・アハウ、アハウ・ロルメット、アハウ・ハクァウィッツ。

そして彼らの就任の道具が東からもたらされた。湖の向こう、海の向こうからもたらされた。重なった渡り舟、鷺の爪、ジャガーの爪、鹿の頭と脚、笛、太鼓、大きなヒョウタン、(22v) ぶちの鷺、ぶちのジャガー、巻き貝、矢筒の網、鹿のしっぽ、天蓋、インコの羽、サギの羽、マリリ、明るい黄色の石が王権の証であった。穴開けられ、射られたものが東からもたらされた。キノコ石が9つ、アフ・ポップ（主王）とアフポ・カムハ（副王）座のためにあるだろう。ケツァル鳥、緑鳥（の羽）、花輪、エメラルドでできた4つの日覆い、3つの日覆い、2つの日覆い、1つの日覆い。アゴ骨をつるし、曙光の発散、180の2倍、180の3倍の突き刺さる矢、積み重ねの矢。

4人の創始者といえ、彼らが就任したとき、その権威杖の形はイボイ・チャラップ（割れたアルマジロ）であった。就任式が行われ、小さな栄光が発揮されたが、それはチ・イスマチでなされた。3つの大家のもとでおこった。そして称揚された人が任命された。この王位の証が開かれたここチ・イスマチはまだ小さかった。

コカイップがとらえに行った人たちは、まだあちらの最初の町ハクァウィッツにいた。戦いはチ・キシユ、チ・チャトでなされたのではなく、最初の戦いはハクァウィッツで

なされた。2 番目の戦いはチ・キシユ、チ・チャトで、魔力、変身力が発揮されたのはその山であった。3 番目はこのチ・イスマチであった。

2.18 チ・イスマチで行われた儀式

ここチ・イスマチで彼らは感謝した。

「汝、空よ、大地よ。汝、ツァクオルよ、ビトルよ。我らに娘、息子を与えたまえ。(23r) 我らに皿と碗を与えたまえ。汝、湖の向こう、海の向こうにいるものよ。汝、空の中、日の出ずる所、太陽の昇る所のものよ、我らに陽、光を与えたまえ」と彼らは言った。「汝、大きな星、金星よ」と言った。

彼らは鳥の香、鶏の子を捧げた。彼らはここチ・イスマチで、トヒルの面前で、人を捧げた。ここで、フナフブ・コイとウククブ・カクイシュという踊りを踊った。パルチェ酒を飲み始め、彼らは酔っ払い、背負って運ばれた。彼らは娘を互いに与えあった。娘たち、甘いものの壺を運ぶものを貧しき身寄りのない人に贈った。その家に行って与えられた。

「我らは愛し、賛嘆したところだ」と彼らは言った。

アトレ（トウモロコシ粉の飲み物）の壺1つ、小さいアボカド（ワカモレ、アボカドをつぶしたもの）のためのヒョウタン1つ、1皿の食物と汁、そして山豚の腿肉1切れ、クァナックの葉とクップの葉で包まれたタマル（トウモロコシをゆでて挽き団子にして葉に包みゆでた物）ののったヒョウタン容器1個。彼らの娘の対価とした。あちらのチ・イスマチでなされた。

そしてまたキチェの3つの民族、タムブ、イロカッブ、サクァヒブが互いに一緒になった。離れず一緒になってトゥランとセワンの東から来た。チ・イスマチでなされたときは、まだ香も樹脂も子供の像の香も子供の像の樹脂も竜血も緑色に塗った供物もなかった。捕虜も俘虜もなかった。インコも金剛インコもなかった。大きな供物も笛踊りもまだなかった。まだ小さなものだった。(23v) 結局最初の人々は木と石に祈願するよう洗脳された。22の町と山を彼らは通ってきた。

2.19 チ・イスマチの役職者の権威の証

アフ・ツァラム達または老成した祖父と父が手に入れたものは、その権威であった。最初にコカイップが受けとりに行った権威の証がチケフで集められたとき、それは花輪具の銀とガラガラ銀と割れたアルマジロの形をした杖で、アフ・ポップ、アフボ・カムハ、クァレル、アツィフ・ウィナックに就くための神器であった。ほんの少し後、ラフ・ポップ・アフ・ツァラムのために、ラフ・ポップ・アフ・ツァラム、ウ・ツァム・チナミタルのための花輪具の銀の汝らの像の権威の証が集められた。

あちらのハクァウィッツの王国に最初に就く人であり、最初に着く人である、と我ら

は言い残した。彼の息子と弟の不幸、罪を聞く人。大地が征服され、平らにされた。ソクバキは大家。彼こそは叩く人であり、縛る人であり、彼の息子と弟を教える人であった。

白い火打ち石、投げ石、鹿の角が少年も少女も目を覚ます具である。蒸し風呂の4つの薪、細い枝、たたきつぶした肉、そしてまた冷たい水、ハンノキ、ハーブ、ハッカ、風呂場のヒョウタン、風呂場の壺が戒律破りの人を目覚めさせる具であった。

このようにコカイップ王に向けたナクシック王のことばがあった。クァレル、アフ・ポップ、ウクアレチフ、ラフ・ポップ・アチフについてことばを実行したのは彼らである。「彼らに王権が与えられる理由はない」とコカイップは言った。(24r)

2.20 マラフの貴族の娘とククマツ・コトゥハの結婚

コトゥハ王がチ・イスマチで支配しているとき、マラフ人の山の中に2人の使者が派遣された。

「そっちの方のマラフに行け。ウサギとウズラを携え、マラフの勇敢な男がやって来るそこチュイムルバで与えよ」とコトゥハ王は言った。

「しかし身を隠し、自分から現れてはならぬ」と使者はコトゥハに言われた。

求婚の引き換えとなるものとは言え、すでに受け取られているウサギと鳥であった。そして彼らは着いた。ケツァル鳥がウサギと鳥の代わりに残っていた。4度彼らはやるべきことをやった。こうして4度目に使者にまみえた。

マラフの使者は、「汝は誰か」と言った。

「汝はククマツ・コトゥハの使者ではないのか」と言った。

「はい、確かに私はククマツ・コトゥハの使者です」と言った。

キチュの使者は付き添われて行き、マラフの人の前に着いた。使者のために飲み物、1杯の赤い実、1杯の白いカカオをすり潰したものがもたらされた。

マラフ王は言った。「何をククマツは望んでおいでか、汝らは聞いていよう」と言った。

「王は結婚を望んでいます」と使者は言った。

「私はククマツ・コトゥハのことばをいま聞き及んだ」とマラフ王は言った。承諾の証として、白いカカオをすり潰したもの、緑のすり潰し料理が与えられた。

「娘を迎えにきなさい。彼女を迎え入れる人が来るように」とマラフは言った。

マラフの人の娘を迎え入れる4人のポップ・カムハ（副王）は行くときに、黄色のハンモック、赤いムシロを運んでいった。(24v) 食台、うちわ、履物を彼らは運んだ。そして彼らは行った。

マラフの人の娘がやって来て、チ・イスマチのキチュに着いた。彼女の名前はシュレムといった。やって来たとき、モカニと名付けたもの、ボスと名付けたもの、2つのシュロの合羽が彼女の背後に従う召使いと一緒にあった。こうしてここにやって来た。マ

ラフの人の娘がやって来て、入城したお蔭で、戦いはもうなくなった。ククマツツ・コトウハ王はそこで婿になった。パタシュテ（野生のカカオ）の穂軸、カカオの穂軸、白いパカヤ椰子、白いパカヤの葉、チョコレートに入れるリシュカック・バとサックトン・イックという特別なトウガラシ、梁で捕らえたエビと網で捕らえた鳥がもたらされた。

カップ・イボテがククマツツ・コトウハのもとに着いた。こうしてククマツツ・コトウハとツトゥヒルのマラフの人の娘との結婚があった。そしてまたかのシェ・トゥルルの人々が次の人々と一緒に着いた：ヤツァの人とククックの人とラカム・クック、ママ・コット、ママ・サキパット、ワンコフ、ヤバコフ、アフ・カホル・ケフ。

2.21 湖のツトゥヒル族との戦い

それから5人の男が、はじめてツトゥヒルのマラフ人の山と平野に侵入したことで、マラフのツトゥヒルの人は征服されてしまい、臣下が次から次に増えた。

ククマツツ・コトウハの臣下のキチュの人々の5つの畑が原因で戦争が起こって (25r), アフ・ツイキナハのヤキの人と争ったとき、リスのしっぽを旗印にして、アフ・ツイキナハのヤキを彼らは倒した。

ウエルワンという名とシュクツインという名の2人のヤキの戦士が縛られて、ククマツツ・コトウハ王の前に連れられてきた。勇猛なる男たちがチ・イスマチに着いたとき、「我らは今し方着いたところです。我らは湖岸の人、海岸の人の尊厳を貶めてやりました。たぶんあなたのために奉仕できるものたちを我らは縛って来ました。あなた、ククマツツ・コトウハ様」と、勇猛なる男たちは、着いたときに言った。「でかした。汝ら、我が勇猛なるものよ、汝ら、我が勇敢なるものよ、何はともあれ汝らに褒美が与えられよう」と、ククマツツ・コトウハ王は彼らに言った。

スタユル王とククマツツ・コトウハ王によって企てられて、あちらのマラフで、我らの支配が我らの仲間、我らの代表によってなされようという彼らのことばを実行した。「我らの使者は行け。彼らは行って受け入れられるよう。ジャガーの皮1束、石鏃1束を持って行け。彼らの刺し具、彼らの旗をもって、かの湖岸の人、海岸の人を殺し、アフ・ツイキナハを負かすのに使われるように」

こうしてアフ・クァレル（要人）位、アフ・ポップ（主王）位に就任した。

サンミン（サン・マルティン・サポティトラン）と現在呼ばれているシェ・トゥルルの人の権威はここから消えた。そして2度目にして、ワンコフ、ヤバコフ、クイノム、ウナティ、イイスが受け入れられた。野生のカカオのペックとカカオの広がる5つの農園と5つの州、5束の石鏃も。(25v) 彼らの旗は5棹がククマツツ・コトウハ王によって、棍棒、槍、弓、楯と一緒に与えられた。

2.22 イロカップによって起こされたチ・イスマチでの争い

こうして支配の座をつかみ取ることがその始まりだった。コトゥハ・ククマツツ王のせいで、そしてスタユルのせいで、つまりアハウ・アフ・ポップ（正王）とアフポ・カムハ（副王）のせいで、ここチ・イスマチのキチェから去った。こうして要人位と王位、5人のクアレル、5人のアフ・ポップ、5人のウクアレチフ、5人のラフ・ポップ・アチフが去って行き、こうして支配の座をつかみ取ることの始まり。あなた方、我らの孫、子供よ。

アフポ・アロマップが行ったとき、彼らはママ・アフ・ツァラムとともにアライ・テム（玉座を産む人）の座をつかみ取る人であった。

それからチ・イスマチで何十年もやられたことをそこチ・イスマチで彼らはやった。3つの大きな漆喰造りの建物をあちらのチ・イスマチで彼らは造った。

2人のポップ・カムハによって、あちらのキチェのチ・イスマチで王たちの紛争が生まれそうになった。彼らは王たちに噂話をした。

「あなたの飲み物は見下されている、あなた、ククマツツ様。ただ粗悪なカカオの泡だけを飲んでいるとスタユル王にあなたは言われている」と彼らタオムとトゥマカフは言った。「いや私のことではないだろう」と彼らに語った。

そしてまたこのようにスタユルに彼らは言った。

「何が彼の役目なのか。トウモロコシ、ニシュタマル（石灰水でゆでたトウモロコシ塊）に掛ける水、そしてアトレ飲料の蛆を彼は食べることだ」とククマツツ王はあなたに言う。「あなた、王よ」と彼らはスタユルに言う。

「私のものはこんなのではない。新鮮な魚、新鮮なエビを加えてくれ」

とククマツツはあなたに言う。(26r) 同じことを彼らにも言った。

彼らは罰せられ、王たちによって彼らの綿の梳き道具の表面は変えられた。1匹のヤマネコ、1匹のイタチが綿の梳き道具の表面に、エツィフ・タロムによってつけられた。こうしてロクチェとカヒップ・アフによって憎悪が生じた。

コトゥハ・ククマツツ王とスタユル王を殺すことが企てられた。イロカップを連れて行ったのは、彼らを殺すためであった。あちらの断崖で2人の勇敢な戦士に待ち構えられた。その2人の勇敢な男は入浴していた。イロカップの指導者、戦士であるタオムとトゥマカフが着いたとき、勇敢な戦士達は腹を解いた。それからタオムとトゥマカフがキチェの勇猛かつ勇敢なるものによって投石器でうたれた。それはチ・イスマチで起こったことだった。チ・イスマチの山といえ、ただ4匹のムカデがそのナワル（守護動物）であった。そのため実際馴染むことはなかった。王たちによってこうしてチ・イスマチは放棄された。

2.23 アフ・ポップ・ククマツツとキクァブの系図

コトゥハの息子ククマツツ王によって、17人の男が生み出された。キクァブの人、テクム・スタユルの人、テペブル・キクァブの人、テペブル・カウイシマフ。これが初代のバラム・キツェの孫達であった。

第2代はココハ、第3代はツイキン、第4代はアフカン、第5代はコカイップとコクァウィップ。5人をコカイップは儲けた。(26v) 1はケフナイ、2はコヨイ、3はシュマイケフ、4はラクアマル、5番目はチョコイ。シュマイケフは5人の子を儲けた。

王国の6代はコトゥハ王であった。このコトゥハ・ククマツツはアフ・ポップ（主王）であった。アフポ・カムハ（副王）といえば、コクァウィップの息子コナチェであった。非嫡子で、妻の名前はツイピタワルであった。このコトゥハは6代であった。

第8代、ククマツツをコトゥハは儲けた。ククマツツは17人の息子を儲けた。ここでたくさんの名前を明らかにしよう。ここでキクァブ・カウイシマフは息子となった。彼らのうちの7人の息子。テクム・テペブル、テペブル、カウイシマフ、キクァブ、テペブルはチ・イスマチで息子として生まれた。同じくコトゥハはククマツツの息子であった。

2.24 コトゥハの死に対するキクァブによる報復

いまチ・クマルカフ、チ・イスマチ、テクバン・キチェというキチェのこの愛しき町、すばらしき町の言い伝えを語りはじめよう。古都と現在呼ばれているチ・イスマチのいわれが隠し残されていた。

それではまた我らの言い伝えを始めよう。それに対して汝らは心をなくして忘れないように。汝ら我らの孫、我らの子よ。あちらで汝らは知識を得るように。我らの祖父、我らの父のやったことが史実となり、記憶されることとなるように。(27r)

コトゥハの死後2年目、キクァブ・カウイシマフによって大きな戦いがなされ、コトゥハを殺した部族のすべての王たちが結果として捕えられ、奴隷にされた。その部族はコハイル、ウシャハイル部族とよばれる。

キクァブ・カウイシマフ、テクム、テペブルが出陣して、コハイル、ウシャハイル部族、13の首領が俘虜にされた。臣下とともにやって来てから、彼らは奴隷にされ、囚われた。彼らはキチェに着いた。そこで刺され、血を流し、石を投げつけられた。そしてそこで絶えた。病気が彼らにふりかかったのではなく、キクァブ・カウイシマフによって頭の骨が割られた。それによってコトゥハ王の報復が叫び上がった。

「キカップの誕生は、空の中を焼き、大地の中を焼く人が生まれるようなものだ」とコトゥハは言った。

2.25 クマルカフの特別な儀式

こうして大きな円柱が造られ、トヒルが出現した。ツイキン・クイフの月に、7部族

の13支族がここキチェに着いた。タムップとイロカップの偶像がここキチェに着いた。

トヒルは、次の人々の偶像であった。クアレ・タム、アフポ・タム、クアレ・カクオフ、アツィフ・ウィナック・カクオフ、イエオル、アフ・トゥナラ。それはタムップから来た。

そしてトヒルはイロカップから来た、クアレ・ロクチェ、アツィフ・ウィナック・ロクチェ、クアレ・カヒブ・アフ、アツィフ・ウィナック・シカ、ロルメット・フワニハのイロカップであった。

それからカクアフ王が着いた。

それからラビナルの人々、タルマリン、アフ・ポップ・アフボム、アツィフ・ウィナック、ハブハラウエフ、ニム・チョコフ、(27v) 彼らは血を流し、石を投げつけに来了。

さらにアフポ・ソツィル、アフポ・シャヒル、パカホラップ、クエクアクッチ王が到着した。そして、ウチュバハ・アハウ、チュミラハ、アクアアッパ、バラミハ、クブル、カアル、クマツが到着した。さらにナフリハ、アフ・キバハ、アフ・クハキシハ、アフ・カバウシル、アフポ・ツォロラ、アフポ・ワイス、アフポ・ブルシャ、アフポ・ルナム、アフポ・サクィアチャック、バラム・ウティウ、アフ・ハエクォチェ、アフポ・バルホ、アフポ・コン、アフポ・トゥクトウム、アフポ・フナフアレ、アフポ・サナイ、ロルメット・カラナイ。彼らみんなはアフ・ツィキナハから来た。

彼らは7部族の顔（代表）で、瀉血をしに、石を投げつけに来了。皮を纏いに来了。厚い皮を、コトゥハを殺した13の民の王の皮を。13人の偉大なる王たちが纏った。そしてずたずたにされてから、引き回された。すべての像が歩いた。王たちによって顔を背けられた。アフポの子供の1人が先行した。トヒルの手にすべてがあった——タイル、あらゆる場所の銀メッキの像、捧げ物、混合物、排出物、ラマシンツイ、緑羽のコガネムシ、たくさんの矢のような火、赤い火打ち石、雷、天の心、4つの荷があった。円柱の金、貴石や美しい羽などすべてが守られた。

おまえが言うことを誰が知ろう。そして領主すべてを迎え入れたことを我らは述べよう。(28r)

ここでいまキクアプの人々であるキクアプ・カウイシマフ、テクム・テペブルが穴を開けられた。

アフ・ポップは、頭上の背もたれの上に4つの日覆い。横笛吹き緑の羽があった。アフポ・カムハは、頭上に3つの日覆い。ニマ・ラポップ・アチフは頭上に2つの日覆い、チュティ・ラホップ・アチフは頭上に1つの日覆い。パシカハで受け取られた。頭上に2つの日覆いを持つ王たちは、明るい黄色の石で、突き刺され、投げつけられた。瀉血具、赤い木、鹿のしっぽ、天蓋、ぶちの鷲、ぶちのジャガー、巻き貝、矢筒の網、インコの羽、サギの羽、貴石。ここキチェ・チ・クマルカフ、テクバン・キチェで、射られ、刺されたアフ・ポップとアフポ・カムハの鼻が貴石で開けられた。

2.26 クマルカフの大家と役職

9つの大家がコカイップ王家で分裂した。キクアブの人のカウエックの9つの大家（分家）である。そしてニハイップの王の9つの大家（分家）。アハウ・キチェの4つの大家（分家），そしてサクティック・ツトゥハ王の2つの大家（分家）。こうしてキチェの24王家が整った。それらがテクパン・キチェ，チ・クマルカフで支配している。(28v)

これが9つの大家（分家）の名前で，その中には4つの支配序列があった。最上位はアフ・ポップで，キクアブの人であった。次にアフボ・カムハ，ニマ・ラホップ・アチフ，チュティ・ラホップ・アチフであった。彼らはキクアブの人であり，そして子供と孫，レック・バックとラフ・ノフで，キクアブ・カウイシマフと一緒に就任した。彼らを産んだ女性の名前はロックチェ・アフであり，夫人であった。単なる見せかけの支配があるのではなかった。それらの1つひとつは，アフ・トヒル，アフ・ククマツツ，チトウイ，ケフナイ，ニム・チョコフ・カウエック，ショコツィルであった。山の1つひとつにある彼らの像，彼らの座具，彼らの座台が取り除かれていった。9人の男が王であった。最初に王たちによって権威がアフ・ツァラム，ラフ・ポップ・アフ・ツァラム，ウ・ツァム・チナミトルに与えられた。9人のアフ・ツァラム，9人のラフ・ポップ・アフ・ツァラム，9人のウ・ツァム・チナミトルがいた。最初に大家（分家）で彼らは就いた。ただ1つから出た。そしてただ1つから町議会が作られ，長老たちが任命された。そして彼らはそれぞれの山に別れた。(29r)

第3篇 トトニカパン地域の領有化

3.1 西部地域の領有化に向けて

次は13のクラハ（ケサルテナンゴ近郊），12のツイフバチャフ（トトニカパン近郊）とシハ・ラシュキム（サンタ・マリア・イシュタワカン近郊）の8の木造要塞のクアレル（要人）とアフ・ポップ（首長）が去って行ったことについて。

現にある3つのグループが一緒に去って行った。彼らは行って，相談をうけた。第8代に確かに王たちの行いの話があった。王たちが送られていって，探されたのは彼らの兄，彼らの弟，王の息子，王の孫であった。相談を受けたのち，助言を彼らはした。

「あなた方，我らの兄，あなた方，我らの弟よ。あなた方のために我らの心は多いに悲しんでいるが，あなた方を送り出そう。あなた方，我らの勇猛にして，我らの勇敢なるものよ，あなた方は7つの部族，戦士と戦いをしに行くが，すべての山と平野に踏み込んで行きなさい。脇腹と腋を脅しに行きなさい」と彼らは言われた。

彼らは相談されて，悔やみ嘆いた。彼らは互いに慰め，互いに頭に手をのせ慰めあった。彼らは棍棒を操る人，槍を使う人，化粧漆喰造りの建物の守り手となった。要人位と玉座位を彼らは望むことはなかった。彼らはテクパン・キチェの勇猛かつ勇敢なるも

のであった。そこから彼らの座具、彼らの座台が消えた。

「行きなさい、汝、私の兄よ、汝、私の弟よ。悲しまないよう、泣かないよう、悩まないよう。間違いなく汝はこちらに着く。そして汝の捕虜、汝の俘虜とともに帰って来る。だからすぐ行くのだ。汝はテクパンの7つの部族、アフボ・ソツィル、アフボ・シャヒル、バカホラップ、クエクアクッチ、そしてアフボ・コオン、ブルシャ、アフボ・ルマン、フナフプアレと戦う人である。汝らの勇猛、勇敢さを発揮するように」と彼らは言われた。

3.2 西への移動

彼らはキチェ・チ・イスマチから去って行き、イキヤックに着いた。ツァム・チンクァフに着いた。ホコル・クァナ・ベックに昇った。彼らはチ・パツァン、チ・カック・キシユに昇った。チャイ・バメット・カクイキルに昇った。(29v) そこで彼らはクラハとは別れ、山と平野に住んだ。そしてまたそこカクイキル、ホヤム・クァナックで建物と要塞を造った。そこにいて、王位に、クァレル（要人位）に、アフ・ポップ（首長位）に就いた。これはクラハの人の13人のクァレルと13人のアフ・ポップ。

さらに12のツイフパチャフ（の領地）には、12人のクァレル、12人のアフ・ポップ、12人のウァレチフとラフ・ポップ・アチフがいた。あちらのホヤム・クァナックの前で彼らは就いた。彼らは就いて、そこで増え、一杯になった。そこで彼らが就いたとき、臣下達はすでに一杯になっていた。そこで彼らは怯えたが、山と平野が彼らによって名づけられた。

あちらのクチュラクァムの上で彼らの旗を集めたとき、3つの旗にむかって言った。1つはキクァブの人キクァブ・ニマ・ヤスと同じくキクァブの人テベブルのもの、1つはクァレ・ニハイップ、アツイフ・ウィナック・ニハイップのもの、そして1つはアハウ・キチェのもの。3つの旗があった。

8つのシハといえば、8つの木製要塞。シェヨホウト人はといえば、ラシュキム、サバチェ、ヤカリック。彼らはラシュトゥム・ベックに昇った。そしてそれを利用してチスピットが打ちたてられた。すぐにそこで建物を建て、彼らの基礎をそこに置いた。そこでサバチェが分かれた。小さなサバチェと大きなサバチェと呼ばれることになる。それからシェヨホウトが称揚された。こうしてシェヨホウト人はヤカリックに行った。彼らは行った。そして現在サマヤック人と呼ばれているカクサイ人を導いた。彼らはタムップとウックミル、シカ、ファニハのイロカップとともに従った。(30r) それからそこでふたたび要人職と首領職に就かされた。こうしてレモハのパ・バラシュ・アバツから去った者はチャフカルであった。この12のツイフパチャフはといえば、ホヤム・クァナックでクラハとシハ・ラシュキムによって分けられた。彼らが道、小道をとってきたとき、山が彼らによって称揚された。これが彼らの道、彼らの小道（彼らの運命）であ

った。

3.3 ツィフパチャフの人たちのトトニカパン地域の領有化

これは12人のツィフパチャフ、この主導者はキクアブの人。アハウ・アフ・ポップはキクアブ・ニマ・ヤス。2番目のアハウ・クアレルはニハイップ。3番目のアハウ・アツィフ・ウイナックはアハウ・キチェ。彼らがラシュチュフに昇ったとき、彼らの臣下の道や小道を案内した。彼らはムチュリック・バック、オムッチ・カホラップ、イック・チョピ・シワン、クアション、カカマバルに着いた。呪術師たちはシェ・フユップに入った。そしてナワラに降りた。彼らはチュタナバル・フユップに昇り、パウワアル・シユククアブに昇った。彼らはパンキシユ、ショルタカル・アバップを過ぎた。彼らはツルツル・ベック、チフル・チャクイフ・チョを過ぎた。ツィフパチャフの山上に着くと、建物と町があった。

これは最初の侵攻者の名前、キクアブ・ニマ・ヤス、ヤシヨム・バラム。ニハイップのクアレルとアハウ・キチェのアツィフ・ウイナックとともに、カウエックの知者でキクアブの人間であった。キチェ・チ・イスマチから来た最初の人間であった。彼らはミクイナ、ツイキチェ、パウワアル、サフォクに着くと、(30v) サクマル・アハウの頂上から賛嘆して、クウシュリケルとチュハツイキンに昇った。

ここにキクアブの子供を挙げる。5人を彼は儲けた。長男はシタプル、次男はスン、3番目はイスクワット、4番目はヤム、5番目はクアニルという名であった。シタプルとは同腹の弟たちは別れた。その5人はキクアブによって生まれたものである。あちらのチュイシュトカとチクワに5つの建物があつた。

3.4 キクアブによる海岸部の征服

ドン・ペドロ・アルバラード・トナティウの知らせがもたらされたとき、彼らはそこにいた。増水した川にひと足踏み込んだ。シュカクトゥヌムにキクアブの侵入があった。

クマルカフのキチェからキクアブ・カウイシマフが去って行く際、13人のクラハと12人のツィフパチャフを伴った。そして我らカウエックの祖父キクアブ・カウイシマフによって大きな力と威厳が生まれた。そして山と平野のキチェの境を取り囲んだ。それから彼らはキチェを去って、レモア湖の湖岸を通り過ぎた。そこで鷺のごとく、ケツアル鳥のごとく自分を光らせた。

彼らはカクイシュカンを通して、ババル・アバップ、チャハシャック、チクアポフ、ツァム・ツォノラ・ベック、バラム・アバップ、湖の半分まで登った。その湖を半分に分けた。半分をアフポ・ソツィルに、半分をキクアブに分けた。チョイ・フユップに入って、フクバ・イカフ、パメセバルに入って、彼らはナランホスの前のチ・ルカバラ・クック、チ・クオホム、ツァム・クアナ・ウレウを通った。そしてムクウリック・シカ

ットに降り、山の端境に行って定住した。(31r)

……ヤキ（メキシコ）人の前で、キクアプ・カウイシマフによって、2本のセイバの木が植えられた。真っ二つに割れたセイバの木、真っ二つに割れた祭壇と呼ばれた。ひとつは、メキシコの人、アユトレカットとマサトレカットのものとなった。そしてもうひとつはサック・ウレウとヨック・クァン・チビシュとクァクアリシュの山の境となった。

真の我らカウエックの祖父、我らの父であるキクアプ王は13ヶ月（260日）そこに滞在した。火の玉と赤い火打ち石、霧、緑の雷、小さな雷をもちいて、13ヶ月（260日）彼は神威力と変身力を発揮した。彼はすべての民を分割した。以下はキチェの人々の地の境である。アクアアツプ、コシヨム・シヤク、ウシアティクの前、アバル・ツァム・キ・キチェの前、ラカム・アバツプの前、ツァム・ヤキ、アクア・ヨカ、そしてクット・バラム・コロップ。

(31v)

キクアプ	キチェの村長……ナンド……イップ
ドン・ディエゴ・ガルシア・チトゥイ	ドン・クリストバル・デ・ベラスコ ニム・チョコフ・カウエック
ドン・ホルヘ・ニハイップ	フアン・ルカス・アフ・トヒル
ドン・ディエゴ・ペレス・アフ・ククマツ	ドン・ペドロ・シキツァル・テペ
ドン・クリストバル、議会の書記	

これは我らの署名。我ら最初のキチェ、カウエクイップ、ニハイップ、アハウ・キチェ、アフ・トヒル、アフ・ククマツ、チトゥイ、ケフナイ
私ことホセ・コルテス・キクアプはキクアプ・ニマ・ヤスのためにこの証書の裏に署名します。
私はフアン・デ・ロハス・キクアプ。我らはチュイミクィナの王のためにこの証書を与えます。

第3部

キチエ語文法

はじめに	247	8.10 道具句焦点化と <i>-b'e</i> の機能	
1 音韻と書記法	247	8.11 命令法	
1.1 子音		8.12 動詞の名詞化	
1.2 母音		8.13 欠如動詞 <i>-aj</i>	
1.3 アクセント		9 小辞	373
1.4 書き方の揺れ, 間違い		9.1 <i>k'a</i>	
1.5 借用語		9.2 <i>wi</i>	
1.6 行末と行始めの重複		9.3 <i>xa</i>	
2 人称体系	259	9.4 <i>are</i>	
2.1 所有を表わす人称 A と名詞構文の主語となる人称 B		9.5 <i>chik</i>	
2.2 動詞句内で主語や目的語を表わす人称の辞順		9.6 <i>oq</i>	
2.3 照応の不一致		9.7 <i>na</i>	
3 名詞	263	9.8 <i>ta/taj</i>	
3.1 名詞の分類		10 副詞	382
3.2 親族名称と身体名称		10.1 時, 頻度	
3.3 複合名詞		10.2 場所	
3.4 名詞の複数		10.3 様態・程度	
3.5 名詞分類詞		10.4 肯定	
3.6 名詞の所有関係		10.5 否定	
3.7 名詞の並列		10.6 量	
3.8 名詞の修飾関係		10.7 手段	
3.9 名詞句の語順		10.8 不確実	
3.10 名詞につく接尾辞		11 単文	389
4 形容詞	277	11.1 基本語順	
4.1 形容詞化接尾辞		11.2 さまざまな語順	
4.2 等位文に使われる形容詞		12 疑問文	392
4.3 抽象名詞化		12.1 疑問詞	
4.4 複数		12.2 不変化詞 <i>pa, la, pala</i> を用いた疑問文	
4.5 語順		13 否定文	394
4.6 比較級と最上級		14 話題化と焦点化	395
5 指示詞	282	14.1 現代キチェ語	
5.1 指示形容詞		14.2 古典キチェ語	
5.2 指示代名詞		15 接続詞	409
5.3 指示副詞		15.1 <i>ruk'</i> 「と」	
5.4 語順		15.2 <i>puch/pu</i> 「そして, それから」	
6 前置詞と関係名詞	286	15.3 <i>k'u/k'ute</i> 「そして, しかし」	
6.1 <i>pa</i> 「～に, ～で, ～から」		15.4 <i>xa k'u cha/ xa cha</i> 「そのため」	
6.2 <i>chi</i>		15.5 <i>xa ta</i> 「だから」「～しても」 <i>siquiera</i> (DB)	
6.3 関係名詞		15.6 <i>chiri' k'ute</i> 「だから, ～ので」	
7 数詞	302	16 依存文	411
7.1 数の数え方		16.1 <i>ri</i> に導かれる関係節	
7.2 未来と過去の表現		16.2 無標の関係節	
7.3 配分詞		16.3 先行詞を含む関係節	
7.4 助数詞 (数分類詞)		16.4 目的節	
7.5 語順		16.5 時の従属節	
8 動詞	307	16.6 条件節	
8.1 自動詞		16.7 原因・理由節	
8.2 他動詞		16.8 接続詞の不在	
8.3 時相法		17 修辭法	418
8.4 status suffix (職分接尾辞), 終端接尾辞		17.1 スペイン語とキチェ語の言い換え	
8.5 方向助動詞		17.2 言い換え <i>kenning</i>	
8.6 受動詞		17.3 増加, 言い増し	
8.7 単動詞 (絶対, 単項化・略項化動詞)		17.4 語順の変化による言い換え, 交差配列法 <i>chiasmus</i> (ABB'A')	
8.8 行為者焦点化		17.5 対句	
8.9 抱合逆受動		18 終わりに	425

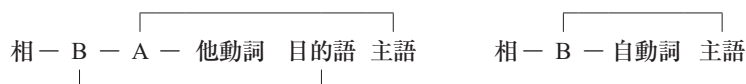
はじめに

第3部は『トトニカパン記』を読み解くために必要な文法事項を記述したものである。テキストは31枚あり、表 recto, 裏 verso に記されているので、全部で62ページとなる。その前に2ページ (i, ii) にわたり、絵とその説明がある。それぞれのページは i, ii, 1r, 1v, 2r, 2v・・・として、引用文はその最後に (1r), (3v) のように記して、その出所を示した。

すでに述べているように、現存する『トトニカパン記』は1554年のオリジナルのコピーで、1650年から1725年の間に書かれたものとみられている (Carmack and Mondloch 1983: 11)。文字には1545年に Francisco de Parra が定めた書記法が使われているものの、『トトニカパン記』は、高地マヤ諸語に特有の q, q' の音の区別が正確になされていないことをはじめ、マヤ諸語の特徴である声門閉鎖音と非声門閉鎖音と区別が正確になされていないなかったり、書き間違いなどの問題がある。そこでまず音韻と文字について記すことから始めることにするが、その前に簡単にキチェ語の特徴を記す。

キチェ語は、世界では数パーセントといわれる動詞前置の VOS (他動詞文), VS (自動詞文) 型の類型に属する。そして自動詞の主語と他動詞の目的語が同じ人称 (絶対格 absolute とマヤ言語学では呼ばれている) で表わされるのに対し、他動詞の主語と所有は別の人称 (能格 ergative とマヤ言語学では呼ばれている) で表わされるいわゆる能格言語である。また主要部有徴言語であり、主語や目的語などの文法的な情報は、能格 (人称 A), 絶対格 (人称 B) にあたる人称辞が主要部である動詞のほうにつき、それと照応する名詞には何もつかない。単純な文は、時相詞や人称辞がついた動詞句だけでも成り立つが、主語や目的語を表わす名詞句はふつう動詞のあとに生起する。しかし話題化や焦点化がはかれると、動詞の前に生起する。

動詞句内の人称と主語、目的語の照応関係を図示すると、次のようになる。



音韻と書記法について述べたあと、人称体系、名詞や形容詞、指示詞、前置詞、数詞、動詞、副詞などについて述べ、その後、文の構成、修辭法など、『トトニカパン記』の理解に必要な文法事項について記述する。

1 音韻と書記法

キチェ語の音韻は次の通りである。

p	t	tz	ch	k	q
b'(b)	t'(tt)	tz'(4')	ch'(4h)	k'(4)	q'(3)
	s (ç/z)		x	j (h/hj)	
	l	r			
m	n				
w (v/u)	y (i/y)				
i	e	a	o	u	
ii	ee	aa	oo	uu (現代キチエ語にみられる長母音)	

括弧は Francisco de Parra が定めた次の字を転写するために用いた文字 (4' 4h 4 3 tz) のほか、テキストに見られる異字である。

Parra の tz' ch' k' q' tz の文字と『トトニカパン記』の tz' の文字

手書きの4, はコンマと間違える可能性が高いので, 4' と転写したが, 『トトニカパン記』では4, ではなく, 4 の縦棒の下部分に横棒が入っただけの書き方がされている。それは4' と転写した。

キチエの文書でもっとも有名な『ポボル・ウーフ Popol Vuh』の現存する文書は, Ximénez による1703年頃のコピーであるが (Estrada Monroy 1973), そこでは Parra が定めた正書法で特徴的な4', 4h, 4, 3, tz などが踏襲されている (Edmonson 1971, 正書法の簡略史は Larsen 1988: 57-80)。しかし, 声門閉鎖音 tz', ch', k', q' とそれらに対応する tz, ch, k, q との区別や, k (手書き文書では c/qu) と q (同 k) の区別などが十分ではない。たとえば winaq 「男, 人」は vinac と書かれている。現存の『トトニカパン記』も1554年のオリジナルではなく, 1650年から1725年の間に作られたコピーであるためか, 同じように区別が正確でない書き方がなされており, winaq は vina3 (= winaq') と書かれている。一方オリジナルとみられる『ヤシュ記 El Título de Yax』は若干の書き間違い (たとえば「のちに」を表わす k'ate が 4ate と書かれていたり cate と書かれている) があるものの, ほぼ正確に区別がなされている。

コピーだから間違いが多いと考えられそうであるが, 簡単にそう結論づけることはできない。時代が下るにつれ, 厳格な正書法が受け継がれなくなっていた可能性がある。正書法が定められたその当時の中心地であった, 現在のアンティグア・グアテマラ周辺

では、カクチケル語が話されており、Parra が作った正書法はカクチケル語に基づくものであった。だから、キチェ語は系統的にカクチケル語に近いものの、中心部から離れているので、それを採用したとしても、厳格に守られなかった可能性もある。我々にとってはたいへん都合が悪いのであるが、正書法が十分でなくても、表わされた語から書き表わそうとした語を思い浮かべることができる書き方であれば、それでよいからである。

テキストは単語の区切りが曖昧で、句読点もないということは、おそらく音読しながら字を連ねていったものと推測される。音に出して読むことで、語や文が立ち現れ、理解されていったものと考えられる。マヤ文字や日本語や英語などを例にとってもいいが、文字の本質は表語である。文字は表語のためにあるという特徴を考えれば、vinac と書かれていようと vina3 と書かれていようと、winak とか winaq' とかいった語はないので、winaq が思い浮かぶのであり、手がかりになる音を表わす要素があれば十分なのである。

単音文字のアルファベットで書かれていると、それぞれの音価が正しく反映されていないと、どうしても間違っって書かれたと判断されがちであるが、そのように断言してはならない。確かに間違っって綴り字を覚えたと思われる vina3 のような例もある。しかし当時の写字生にとって、文脈で文章が理解できれば十分であり、それほど音価に忠実に書き分ける必要はなかった可能性が高い。とはいえ声門閉鎖のあるなしによって語が異なる場合は、どちらかを決めるには文脈の助けが必要となる。たとえば cam (テキストの 9r) とあるが、文脈から考えると kam「死ぬ」ではなく、k'am「運ぶ、取る」でなければならない。それゆえ閉鎖音の場合、それが平音 plain なのか、それとも声門化音 glottalized なのか、軟口蓋音の k なのか、それとも口蓋垂音の q なのかを文脈に照らし合わせ、たえず確かめる必要がある。

分析の対象としたテキストは、いまはなき原典のコピーのためか、声門閉鎖音の区別が不正確であることに加え、s と x、k と q の混同などがあり、表記をそのまま受け取ることができないので、表記された語とは異なる語を書いた可能性を慎重に検討する必要がある。以下いくつかの例を挙げる。> の左はテキストに現れる表記を、上の決まりに従って、できる限りそれに近い活字で置き換えたもので、> の右は本稿で採用した表記である。括弧の中はテキストのページ数を表わしている。ただし、代表的な例を挙げただけで、テキストに出てくるすべての例を挙げているわけではない。

1.1 子音

子音の書き方に違いがみられる場合を以下に挙げる。

1.1.1 s と x の混同

joseb'al (17r) ~ joxb'al (26v)	> joxb'al	「非嫡子」
pan pasil (7v) ~ Pam paxil (7r)	> Panpaxil	「パンパシル (地名)」

rox (1r, 8r) ~ ros (2r, 8r) > r-ox	「3 番目」
spe (8r) ~ xpe (10v) > x-pe	「彼は来た」
abis (4v) > ab'ix	「畑」
chetamas (14r) > ch-etam-a-x	「知られよう」
mos (3v) > mox	「左」

1.1.2 q と q' の混同

alla3 (7r) ~ Alak (13r) ~ ala3 (29r) > alaq	「あなた方」
cakulja (5v) ~ ka3ulha (31r) ~ ca3ulha (31r) > kaqulja	「雷」
cano3 (2v) ~ caNo3 (5r) ~ cano (14v) > kanoq	「残る (方向詞)」
caue3 (20v) ~ caue3ib (22r) ~ cauekibab (22r) > kaweq-ib'	

「カウエック」1 例を除き *kaweq'* と書かれているが他の文献との関係から *kaweq* とした。

cha3ih (20r) ~ chakih (19v) > chaqij	「乾き」
hakavuitz (14v) ~ ha3auitz (14r) ~ 3a3aui (18v) > Jaq'awitz	「ハクアウィッツ」

(34例中 2 例を除き ha3auiz であるので, *Jaq'awitz* と表記する)

4i3ab (7v) ~ 3i3ab (26r) ~ 4ikab (30r) ~ qui3ab (29r) > K'iqab'	「キクアブ」
---	--------

(名前の場合はどれが正しいか不確かであるが、『カクチケル年代記』では *k'iqab'* であるので, *K'iqab'* とした)

la3am (25v) ~ lakam (25r) > laqam	「旗」
-----------------------------------	-----

カクチケル語では *laqam* (SS), しかしキチェ語の辞典に *laq'am* ~ *laq'an* (Comunidad Lingüística K'iche' 2001) がある。

na3ipa (24r) ~ naqi pa (9v) > naqi pa	「何, 誰」
nima3 (5v) ~ nimaq (2v) ~ nimaq-il (1r) > nimaq-	「大きい」
ok (4r) ~ o3 (23r) > oq	過去完了を示す小詞
3ahau (8r) ~ kahau (8r) > qajaw	「父」
3i (19r) ~ ki (20r) > qi	「確かに」
quekalen (23v) ~ que3alen (23v) > k-eqalen	「彼らの権威」
ra3an (2v) ~ rakan (2v) > r-aqan	「彼の足」
rixokil (3v, 8r) ~ rixo3il (12r) > r-ixoq-il	「彼の妻」
çuba3 (22r) ~ çubac (28r) ~ çucba3 (15v) ~ cuba3 (16r) > sub'aq	「笛」
ta3 (29r) ~ takic (14r) ~ ta3iquiL/takiquiL (15v) > taq-	「送る」
ta3 (21r) ~ taq (11v) > taq	複数標識
ulo3 (8v) ~ vlo4 (6v) ~ ulo (11r) > uloq	「こちらの方に (方向詞)」
va3 (17r) ~ vak (2r) > waq	「6」
uina3iR (30v) ~ vinakir (30v) > winaq-ir	「生成する」

uina3il (2v, 24r) ~ vinakil (16r, 16v) > winaq-il	「人間(性)」
uina3 (8r) > winaq	
「男, 人, 20」(12rにみられるように行末で <i>uina</i> と書かれている場合や20rのように <i>uin</i> の場合もあるが, <i>winaq</i> ではなく, すべて <i>winaq'</i> と記されている)	
vuakak (1v) ~ vua3a3 (7r, 19r) > u-waqaq	「6 番目」
vuk (2r, 9v) ~ vu3 (9r, 10r) > wuq	「7」
xaq (5r) ~ xa3 (23r) > xaq	「葉」
yxok (3v) ~ ixo3 (3v) > ixoq	「女」
achina3 (3r) > achinaq	「誰」
apano3 (14v) > apanoq	「外へ(方向詞)」
chi 3e (13r) > chi q-e	「我らに」
chi 3ech (4r) > chi q-ech	「我らに」
elena3 (3v) > el-enaq	「出ている」(自動完了接尾辞 <i>-enaq</i>)
cabra3an (12r) > kab'raqa	「地震」
canahina3 (3v) > kanaj-inaq	「残っている」(自動完了接尾辞 <i>-inaq</i>)
cao3 (11v) > ka'oq	「カオックの日」
ca3ul ha (12r) > kaqulja	「雷」
4iarina3 (21v) > k'iy-ar-inaq	「一杯になっている」(自動完了接尾辞 <i>-inaq</i>)
mu3ubal (8r) > muqub'al	「視野」
mu3uj (8r) > muquj	「見る」
pua3 (11r) > puaq	「お金」
3o3ol (28r) > qoqol	「貴石」
3umaL (12v) > q-umal	「我らによって」
s4ata3 (23r) > sk'ataq	「少し」
çepetahina3 (9v) > sep-etaj-inaq	「建てられている」(受動完了接尾辞 <i>-inaq</i>)
re3alen (23v) > r-eqalen	「その権威」
tzakatina3 (6r) > tz'aqat-inaq	「完成している」(自動完了接尾辞 <i>-inaq</i>)
vtzĩnĩna3 (3v) > utz-i-n-inaq	「できあがっている」(単動完了接尾辞 <i>-inaq</i>)
xco3otah (9r) > x-koq-otaj	「捨てたままにした」
xo3a3ab (18v) > x-oq aq'ab'	「夜になった」
xquita3eh (10v) > x-ki-taq-ej	「彼らは調べた」

1.1.3 k' と q' の混同

ro4eh (2r) ~ ro3eh (4r) > r-oq'ej	「彼の叫び」
to4ob (17r) ~ to3ob (13r) > toq'ob'	「憐れみ」

xo3ohau (12r) ~ xo4ohau (15r) > xoq'ojaw 「婦人」
 o4ota-x-ik (26r) ~ o3ota-x (6v) > oq'ota-x- 「見捨てられた」

1.1.4 k と k' の混同

4ablah (7r) ~ cablahuh (11v) ~ cablah (19v) > kab'laj (uj) 「12」
 ah cah (9r) > aj k'aj (b') 「供犠者」
 ca4al (8v) ~ 4a4aL (10v) ~ 4a4al > k'ak'al 「カカル(炎)」ピソン・カカルという包み
 cal (22v) ~ 4aL (22v) > k'al 「20」
 cam (9r) ~ 4am (9r) > k'am 「運ぶ, 受け取る」
 cax4ol (5v) ~ caxcol (18r) ~ 4axcoL (19v) ~ 4ax4ol (20r) > k'axk'ol 「くるしみ」
 co (2r) ~ 4o (9v) > k'o 「ある, 存在する」
 cocayb (23v) ~ 4ocayb (23v) ~ 4ocaib (14r) > K'oka'ib' 「コカイップ」
 (名前であるので, どれが正しいか判断は難しいが, 3 例は cocayb, 2 例は 4ocaib, あと 23 例は 4ocayb であるので K'oka'ib' とした)
 co3auib (25r) ~ 4o3auib (10r) > k'oq'awib' 「コクァウィップ」
 (12 例のうち co3auib は 1 例のみで, あとは 4o3auib)
 cotuha (25r) ~ 4otuha (25r) > K'otuja 「コトゥハ」
 cut (26r) ~ 4ut (10r) > k'ut 「それから」
 4amol (8r) ~ caMoL (30r) > k'amol 「取る人」
 ni4ah (30v) ~ nicah (30v) > nik'aj 「半分」
 nicvachinel (20v) > nik'wachinel 「見張り」
 quiche (12r) ~ 4iche (16r) > k'iche 「キチェ」
 ruc (8r) ~ ru4 (8v) > r-uk' 「それとともに」
 yc (7v) ~ y4 (17r) > ik' 「月」

1.1.5 k と q' の混同

nacxic (8v) ~ na3xic (18r) > Nakxik 「ナックシク」Nakxit として知られている人物名
 cat (4v) > q'at 「切る」

1.1.6 ch と ch' の混同

cha (22v, 25r) ~ 4hab (25v) > ch'ab' 「矢」
 cfjacat (2r) ~ 4hacat (28v) > ch'akat 「椅子」

chipa3 (10r) ~ 4hipak (10r) ~ 4hipa3 (13v) > ch'ipaq	「チパック」(地名)
chob (1v) ~ 4hob (2r) > ch'ob'	「群(助数詞)」
chumil (17r) ~ 4humil (7v) > ch'umil	「星」
chutī (22v) ~ 4huti (3r) > ch'uti	「小さな」

1.1.7 tz と tz' の混同

co4'ih (14v) ~ cotzih (14r) > kotz'ij	「花」
cutz (31r) ~ cutz (12r) > sutz'	「雲」
tzakat-ina3 (6r) ~ 4'aqat (18v) > tz'aqat-	「完成する」
tzalam (23r) ~ 4'alam (14v) ~ 4alam (28v) > tz'alam	
「板」(4alam は単なる横棒の忘れとみる)	
tzapah (9r) > tz'apij	「閉じる」
tziquin (3r) ~ 4iquin (24v) ~ 4'iquin (24r) > tz'ikin	
「鳥」(4iquin は単なる横棒の忘れとみる)	
tzonoh (15v) ~ 4'onoh (4r) > tz'onoj	「乞う」
tzumah (9v) > tz'umaj	「キスする」
tzutuha (19v) ~ 4'utuha (19v) > Tz'utuja	「ツトゥハ」(地名・人名)
4'ak (3r) ~ 4'a3 (4v) ~ tza3 (19v) > tz'aq	「壁, 建物」(<i>q</i> と <i>q'</i> の混同もある)
u4'ibal ~ utzibal (7v) > u-tz'ib'al	「その書き物, 絵」
tzab (20v) > tz'ab'	「友」
tzumal (15r) ~ tsumaL (2v) > tz'umal	「皮」

1.1.8 l ~ ll の混同

alla3 (10r) ~ Alak (13r) > alaq	「あなた方」
---------------------------------	--------

1.1.9 oj ~ uj 「我ら」の交替

x- <i>oj</i> -ik'ow (6r)	「我らは通り過ぎた」
x- <i>uj</i> -pe (8v)	「我らは来た」

1.1.10 n ~ m ~ Ø の交替

ch-u-pan (7v) ~ ch-u-pam (7v) > chupam	「～の中で」
4an (9r) ~ 4am (26r) > k'am	「取る, 受ける」
man (20r) ~ mā (21r) ~ mam (26r) > mam	「孫, 祖父」
nin (28v) ~ nim (5v) > nim	「大きい, 大層」
opam (8r) ~ opan (19r) ~ opon (29r) > opan	「あちらに着く」

pam(1v) ~ pā(3r) ~ pan(7v) > pam	「～のなか, 腹」
tlecpan(10v) ~ tlecpam(10v) ~ tlecpā(18r) > Tlekpan	「テクパン」(王宮 > 地名)
4oxkun(29v) ~ 4oxtum(29v) > k'oxkun	「要塞」

1.1.11 v ~ u の交替

ahavarem(7v) ~ ahauarem(14r) > ajawarem	「王国, 王権」
xa vi(3v) ~ xa ui(4v) > xa wi	「～もまた」
ulo3(4r) ~ vlo3(7r) > ulok'	「～こちらのほうへ」

1.2 母音

現在の記述文法では、母音は5短母音と5長母音が認められている。キチェ語の長短母音は、カクチケル語の緊母音と緩母音に対応し、長母音のあらわれる位置は緊母音の生起位置と符合し、最終母音のみである。しかしトトニカパン地方では6母音であり、長短の区別がない(Fox 1973; Carmack and Mondloch 1983: 267。しかしPar Sapón et al. 2000: 47では長短母音に加えəがあるという)。『トトニカパン記』に現れるのは短母音のみであり、6母音目に当たる曖昧母音の表記もないが、長短の区別がない表記法を踏襲することにする。それは、長短を区別できる十分な資料に欠けており、長短の区別が復元しにくいことにもよるが、古典語の正書法では長短の区別をしないことが一般的であるからである。古典キチェ語を表記する場合、現在マヤ言語アカデミー(Academia de Lenguas Mayas de Guatemala, 略してALMG)の2006年の決まりが踏襲されており(Carmack and Mondloch 2007)、本論でもそれを利用したが、そこでも長短の区別はなされていない。最終的には2013年に標準文法では5短母音だけとすると決議されている(ALMG, Acuerdo13-2013)。しかし現代キチェ語の記述文法では長短の区別がなされており、引用する場合は、それを尊重して、長短の区別を記す。

単音節CVC語の場合、長短の違いにより別の語となり、長短の区別が必要な場合があるが、同形異義語と解釈すればそれですむ。長母音の場合も、さらに接尾辞がつくと短母音化する。

tz'iil 「汚い」<> u-tz'il-ool 「汚さ」(Larsen 1988: 142)

chikop 「動物」<> u-chikop 「彼の動物」<> u-chikop-iil 「彼の頑固さ」(López Ixcoy 1994: 74)

つまり語末以外の母音はすべて短母音となる。ふつう長母音は最終母音と規定できるので、正書法としては必要ないとする。また長母音をもつ語に接尾辞がつくことで短母音化するその違いは、記述文法では必要であるかもしれないが、同じ語が違う表記になることは正書法という観点からみたらよくない。正書法では、発音通りに書くことよりも、語が正しく同定される固定的な綴り字である方が重要である。

テキストでは母音の上に傍線が引かれて一見長母音を表わしているような例がみられる。それはその次に n または m または mal が省かれていることを示している。しかし母音が鼻音化していることを示している可能性もある。

a3ā (19r) > aq'an	「昇る」
chū (25v) > chun	「石灰」
hū (3r) > jun	「1」
huhū (1v) > jujun	「1 つずつ」
mā (16v) > mam	「祖父」
rū (1r) > rumal	「～によって」
utzā (16r) > u-tzam	「その鼻, 先」
xb'ā (27v) > x-Ø-b'an	「なされた」
xopā (18r) > x-Ø-opam	「彼は着いた」
rahauarē (23v) > r-ajaw-ar-em	「その王国」

ただし ī は, i が i や ī のように書かれ, 規則性がなく, 単なる書き方の差のように思われる。また i は, y と書かれることもあり, 注意が必要となる。

yuib (1v) > iw-ib'	「汝ら自身」
xey4ou (19v) > x-e-'ik'ow	「彼らは通り過ぎた」
quī 4ouībal (7v) > k-ik'ow-ib'al	「彼らが通過したところ」

テキストには母音連続がいくつか見られる。

u4aaj (5r) > uk'a'aj	「運ぶ」
u4ah (25v) > uk'aj	「飲む」 (Anleo: 39v-40r)
4uxlaah (8r) > k'uxla'aj	「考える」
4aan (9r) > k'a'an	「蔓」 > k'a'am 「紐, 綱, 蔓 (DK)」
a3aab (21r) > aq'a'ab'	「アクァアブ」
3anaab (24v) > q'an-a ab'	「黄色のハンモック」
xeekaxic (23r) > x-e-'eq-a-x-ik	「彼らは運ばれた」
canteel (24v) > kante'-el	「網で捕らえられた」
xchinbiih (1r) > xch-Ø-in-b'i'-ij	「私は語ろう」
vquiyl (3r) > u-ki'-il	「その甘いもの」
hoob (30v) ~ hob' (26v) > jo'ob'	「5」
chiloo u-uach (3r) > chi-Ø-lo'-ow u-wach	「実を食べるであろう」
tzuvum (27v) > tz'u'um	「革」
v3uvum (20v) > u-q'u'-um	「覆われた」

そのほか母音連続がみられることがあるが, 間に声門閉鎖が入るものとする。

vae (1r) ~ Vae (30r) > wa'e	「これ」 a'e
-----------------------------	----------

v4'uleyc (24v) > u-k'u'ule'-ik	「結婚すること」e'i
chuloyc (4r) > ch-u-lo'-ik	「それが食べられるように」o'i
eahauab (29r) > e 'ajaw-ab'	「王たち」(母音初頭の単語の最初は声門閉鎖がある)e'a
quimial (23r) > ki-mi'al	「彼らの娘」i'a
4o a cul (15v) > k'o'akul	「コアクル」o'a
xeul (27r) > x-e-'ul	「彼らは着いた」e'u
chi ta ou (18v) > chi-ta'-ow	「聞くであろう」a'o
vtiohil (2v) > u-ti'oj-il	「その肉」i'o
xeo ko tax (4r) > x-e-'oqot-a-x	「追い出された」e'o

現代表記では VC が V'C となる場合があるが、それらの声門閉鎖は注意深く発音する
とおくるものであり、正書法には必要ないと判断した。初頭母音にも声門閉鎖はおこる
が、母音連続の場合を除き、それも表記しない。

'alk'wa'l (4r) > alk'wal	「息子」
cho'm (25v) > chom	「エビ」
ch'ami'y (22v) > ch'amiy	「杖」
k'u'x (14v) > k'ux	「心」
mu'j (16r) > muj	「天蓋」
nima'q (15v) > nimaq	「大きい(複数)」
sita'l (11v) > sital	「スズメバチ」(同じような連続である <i>retal</i> は 声門閉鎖が記されない)
tza'm (2v) > tzam	「鼻」
xo'l (23r) > xol	「間、距離」
'eta'm-ab'al (4r) > etamab'al	「知識」
'eta'm-a-j (3r) > etamaj	「知る」

語により a~o の交替がみられる場合がある。

k-opan-ik (13v) ~ k-opon-ik (24v)	「彼らが着くこと」
x-opam (18r) ~ x-opom (8r)	「彼は着いた」

1.3 アクセント

最終母音に強アクセントが置かれるが、形容詞化される場合は、接尾辞にはアクセント
は置かれない。

nim-a ajaw (7r)	「偉大なる王」nim-a となり、nim にアクセントが残る。
k'iy-a b'i (6r)	「たくさんの名前」k'iy にアクセントが残る。

1.4 書き方の揺れ, 間違い

biih (1r) ~ bih (11r) > b'i'ij	「語る」
binah (10r) ~ binaah (19r) > b'ina'aj	「名づける」
4uxlah (20v) ~ 4uxla ah (21r) > k'uxla'aj	「企てる, 熟考する」
mā (5r) ~ mam (5r) ~ man (12v) > mam	「祖父」
tanah (1v) ~ ta nanah (1v) > tanaj	「段」
u4a ah (5r) ~ u4ah (25v) > uk'a'aj	「飲む」
Decum Depepul (27r) ~ Decū cle pepul (26v) ~ Decum tepepul (28r) > Tekum Tepepul	「テクム, テペプル」

a と *u* は書き方により, *u* が *a* に見えたり, 逆の場合がある。

4at (29r) > k'ut	「そして, それから」
4ax (29r) > k'ux	「心」
ca4attufj (5v) > ka-k'at-taj	「燃やされている」
R-ox-maL (12r) > r-ox-mul	「3 度目」
b'un (29v) > b'an	「する」
uhlabal (12v) > aj lab'al	「戦士」
yayluh (29v) > yaylaj	「怯える」

o が *e* と綴られている例がある。

qui 4e ui bal ulo3 (6r) > ki-ik'owib'al uloq 「彼らが通り過ぎてやって来た場所」

そのほか, 次のように略号が使われている場合がある。

rū (1r), ru ^l (2v), ru ^l (2v) > rumal	「～によって」
n̄hu dios (2r) > nima ajaw Dios	「偉大なる主, 神」
dios n̄hu (2r) > Dios nima ajaw	「神, 偉大なる主」

1.5 借用語

特に1r から7v にかけては『インディオのための神学 Theologia Indorum』を利用したため, スペイン語やラテン語の借用が多くみられる。スペイン語の借用語は以下の通りである。

doñgo (1r) > domingo	「日曜日」
lunes (1r)	「月曜日」
mardes (1r) > martes	「火曜日」
miércoles (1r) > miercoles	「水曜日」
juebes (1r) > jueves	「木曜日」
biernes (1v) ~ v̄iernes (1v) > viernes	「金曜日」

angel (3v) ~ angeles (2r)	「天使」
anima (3v)	「靈魂」
cabildo (28v) > cabildo	「町議会」
casador (4v) > cazador	「狩人」
çimiento (29v) > cimientto	「基礎, 土台」
diablo (3v)	「悪魔」
lucifer (2v)	「魔王」
milagro (5v)	「奇跡」
naranjos (30v)	「ナランホス (蜜柑)」
paloma (3r)	「鳩」
paraon (5r) ~ pa on (5v) > faraón	「ファラオ」
parayiso (1r) ~ parayso (1v) ~ paraysso (3r) > paraíso	「天国」
patriargas (6v) > patriarcas	「族長たち」
propeta (6v) ~ propetas (5r) > profeta (s)	「預言者」
terenaL (1r) ~ terenal (4r) ~ derrenal (3r) ~ terrenal (3r) > terrenal	「地上の」
Tios (1r) ~ dios (1r) ~ Dios (1r) > Dios	「神」

ナワット語 (ナワトル語の方言) からの借用もみられる。

tzumpan (i)	「ツォンパントリ (頭蓋骨串刺しさらし台)」 < tzompantli
tinamit (18v)	「町, 村」 < tinamitl
nawal (5v)	「魔術師」 < nahualli/naualli
chinamital (6v)	「部族, 親族」 < chinamitl
tepeu (10v) ~ tepe (12v)	「栄光, 威厳」 < tepeua/tepehua 「蔭く, 山, 山の神」
tepeval (18v) ~ tepegual (12r)	「栄光, 威厳」 (抽象名詞 tepew-al)
tlecpan (8r)	「テクパン, 王宮」 tecpam 「家, 王宮」
masat (20v)	「鹿」 < masatl 「鹿」
astapulul (22v)	「サギの羽?」 < aztatl 「サギ」
matakus (22v)	「矢筒?」 < matlatl 「網」 + coztli 「首飾り, えり」
kamachal (22v)	「顎骨」 < camachalli 「顎骨, 顎」
tawiskal (22v)	「曙光」 < tlawizcalli 「暁, 曙光」
nanakat (22v)	「キノコ」 < nanacatl 「キノコ」
Ayutlekat Masatlekat (31r)	「アユトラ, マサトラ人」 < ayotl 「亀」, mazatl 「鹿」

1.6 行末と行始めの重複

行末の語または文字が次の行にもう一度書かれる例がある。当然のことながら重複は不要である。なお縦線記号の | は行の終わりを表わす。

pa | patriargas (6v)
 hos 3ilah | 3ilah (12v)
 oxbu | oxbu (13v)
 b'a | b'ala (15r)
 x | x3i (17v)
 ahau | ahau (22r)
 k'olik | k'olik (23v)
 chi | chi rech (23v)
 yzmachi | yzmachi (24r)
 tepepul | tepepul (26v)

2 人称体系

キチエ語は能格言語であり、人称には、他動詞の行為者と所有者を示す人称 A と呼ばれている能格人称と、他動詞の目的語と自動詞の主語、等位文の主語を表わす人称 B と呼ばれている絶対格人称がある。3 人称単数はないが、 $\emptyset$ で表記した。人称代名詞は、1, 2 人称では人称 B と同じであるが、3 人称は *are/ri* が使われる。強調の場合使われるこの人称を人称 C と呼ぶことにする。ほかのマヤ諸語と比べ特徴的なのは、2 人称に親称と尊称の区別があり、尊称は *la/lal, alaq* だけが照応する語のあとに生起し、接頭辞は何もつかない。なおグロスをつける場合、たとえば人称 A の 2 人称複数 A2PL と複数 PL をつけるが、単数の場合は、たとえば A2SG のように表示せず、単に A2 と表記することにする。

	人称 A (子音前／母音前)	人称 B	人称 C
1 人称単数	nu-/w-	in	in
2 人称単数	a-/aw-	at	at
2 人称尊称単数 (F2)			la/lal
3 人称単数	ru-~u-/r-	$\emptyset$	are/ri
1 人称複数	qa-/q-	oj	oj
2 人称複数	i-/iw-	ix	ix
2 人称尊称複数 (F2PL)			alaq
3 人称複数	ki-/k-	e	are (現代キチエ語では a're')

2.1 所有を表わす人称 A と名詞構文の主語となる人称 B

- (2.1-1) nu-k'ajol e nu-k'ajol (Anleo: 11r)
 A1-son PL A1-son
 「私の息子」 「私の息子たち」
 人称 B の 3 人称複数形の *e* は複数標識としても用いられる。

- (2.1-2) at w-atz at nu-chaq' (29r)
 B2 A1-elder.brother B2 A1-younger.brother
 「汝は私の兄、私の弟である」

- (2.1-3) a-xajab' (5r)
 A2-sandal
 「汝の履物」

- (2.1-4) r-ochoch u-tinamit (1r)
 A3-house A3-town
 「彼の家、彼の町」

- (2.1-5) oj u-mam oj u-k'ajol (7v)
 B1PL A3-grandchild B1PL A3-son
 「我らは彼の孫、我らは彼の子である」

- (2.1-6) e qa-mam e qa-qajaw (7v)
 B3PL A1PL-grandfather B3PL A1PL-father
 「彼らは我らの祖父、彼らは我らの父である」

「あなた」は *lal* であるが、後ろに生起すると、*in k'ajol la* 「私はあなたの子供」のよう
 に、*la* となる。

- (2.1-7) lal qa-mam lal qa-qajaw (21v)
 F2 A1PL-grandfather F2 A1PL-father
 「あなたは我らの祖父、我らの父」

- (2.1-8) atz la chaq' la (15r)
 elder.brother F2 younger.brother F2
 「あなたの兄で、あなたの弟」

- (2.1-9) in tz'aq la in b'it la (3r)
 B1 construct F2 B1 shape F2
 「私はあなたの築き上げたもの、私はあなたの捏ねあげたものです」

- (2.1-10) ochoch alaq (Anleo: 11r)
 house F2PL
 「あなた方の家」

- (2.1-11) alaq q-atz alaq qa-chaq' (29r)
 F2PL A1PL-elder.brother F2PL A1PL-younger.brother
 「あなた方は我らの兄, あなた方は我らの弟」
- (2.1-12) toloq' meskel alaq (29r)
 side armpit F2PL
 「あなた方の脇と脇の下」
- (2.1-13) etam-a-b'al alaq (4r)
 know-SF-INST F2PL
 「あなた方の知識」
- (2.1-14) are k'ut k-e-war-ik (11r)
 C3 then ICP-B3PL-sleep-SS
 「そして彼らは寝ていた」

2.2 動詞句内で主語や目的語を表わす人称の辞順

辞順は、他動詞 (TV) で B-A-TV, 自動詞 (IV) で B-IV である。受動詞や単動詞についてはのちに触れるが、自動詞と同じ扱いである。

- (2.2-1) x-e-ki-b'i-j (7v)
 CMP-B3PL-A3PL-tell-ACT
 「彼らはそれらを言った」
- (2.2-2) k-oj-ki-ch'ak (14r)
 ICP-B1PL-A3PL-beat
 「彼らは我らを負かす」
- (2.2-3) k-ix-qa-kam-isa-j (13r)
 ICP-B2PL-A1PL-die-CAUS-ACT
 「我らは汝らを殺す」
- (2.2-4) k-uj-iw-el-esa-j (17r)
 ICP-B1PL-A2PL-leave-CAUS-ACT
 「汝らは我らを引き出す」
- (2.2-5) x-e-war (7v)
 CMP-B3PL-sleep
 「彼らは寝た」
- (2.2-6) x-uj-pe (8v)
 CMP-B1PL-come
 「我らは来た」

人称 B の 1 人称複数形は *oj* であるが, *uj* も使われる。

人称 A も人称 B もふつうは所有, 他動主語, 自動主語, 他動目的語として機能するが, 格関係のある日本語からみると, 人称 A が与格目的語, 人称 B も与格目的語のような働きをしている場合がある。

- (2.2-7) (a) ch-Ø-a-ya' ta qa-mi'al qa-k'ajol (22v)
 POT-B3-F2-give IRR A1PL-daughter A1PL-son

「我らに娘と息子を与えたまえ」

- (b) ch-Ø-a-ya' ta qa-q'ij qa-saq (23r)
 POT-B3-A2-give IRR A1PL-sun A1PL-white

「我らに陽, 光を与えたまえ」

直訳すると, 「我らの娘, 我らの息子」, 「我らの太陽, 我らの白」であるが, 意味的には「我らに娘, 息子」, 「我らに太陽を, 我らに光を」というように与格表現に訳すほうがふさわしい場合がある。与格表現 *chi q-e* で表わしたのが次の文である。

- (2.2-8) ch-Ø-a-ya' u-xer we-b'al uk'a-b'al chi q-e (22v-23r)
 POT-B3-A2-give A3-piece eat-INST drink-INST PR A1PL-to

「我らに皿とコップを少しばかり与えたまえ」

次文の *oj* は「我らに」という与格の働きをしている。

- (2.2-9) q-øj-u-tij-o-j Padre u-ch'ab'al Dios (Anleo: 16r)
 ICP-B1PL-A3-teach-SF-ACT Father A3-doctrine God

「神父が神の教理を我らに教える」

『トトニカパン記』にも同じように「～に」または「～と」で訳した方がいい例がみられる。しかしこれは applicative の *b'e* であり, 言及態 *referencial voice* と呼ばれることもある, 間接構成素の存在を動詞にマークする役目を果たすものである (8.10 参照)。

- (2.2-10) chiri' k'ut k-øj-i-ch'a-b'e-j wi (17r)
 there then ICP-B1PL-A2PL-talk-APPL-ACT FM

「そしてそこで汝らは我らに話す」

2.3 照応の不一致

名詞を受ける人称の単複は名詞の単複に一致するが, 不一致の例がみられる。

- (2.3-1) at Tojil Awilis Jaq'awitz x-e-cha' chi r-ech (11v)
 B2 Tojil Awilis Jaq'awitz CMP-B3PL-say PR A3-for

「汝, トヒル, アウイリス, ハクァウィッツよ, と彼らは彼に言った」

Tojil, Awilis, Jaq'awitz と呼応する複数形 *ix* で受けるべきであろうが, 単数の *at* である。

- (2.3-2) ta x-Ø-ki-k'ul-ub'a k'ut B'alam K'itze' (13r)
 when CMP-B3-A3PL-respond-TRZ then B'alam K'itze'
 「バラム・キツェらが応えたとき」

B'alam K'itze' しか言及がないが、動詞は人称 A の 3 人称複数の *ki* で受けている。おそらく *B'alam Aq'ab'*, *Majukotaj* らがよく一緒に言及されるので、それを省いたものと考えられる。

- (2.3-3) ix qa-mi'al x-e-cha' B'alam K'itze' (13r)
 B2PL A1PL-daughter CMP-B3PL-say B'alam K'itze'
 「汝ら、我らが娘たちよ、とバラム・キツェらは言った」

B'alam K'itze' しかないが、*xecha* と人称 B の 3 人称複数 *e* で受けている。

- (2.3-4) ta r-etam-a-x-ik chik r-umal Tojil Awilis Jaq'awitz (11v)
 when A3-know-SF-PAS-N REP A3-cause Tojil Awils Jaq'awitz
 「トヒルとアウィリスとハクァウィッツによって知られるところとなった」

Tojil Awilis Jaq'awitz と複数であるにもかかわらず、*r-umal* と単数 *r-* で受けている。3 柱一体という思考の表われと解釈したい。

- (2.3-5) u-k'ux B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam (16v)
 A3-heart B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 「バラム・キツェ、バラム・アクアッブ、マフコタフ、イキ・バラムの心」

B'alam K'itze', *B'alam Aq'ab'*, *Majukotaj*, *Iki B'alam* と 4 人であるにもかかわらず、*u* と単数で受けている。おそらくこれも一組のように単数扱いされたものと考えられる。

- (2.3-6) x-Ø-k-uk'a'-j k'u ub'i wa'e q'an-a ab' kaq-a pop (24v)
 CMP-B3-A3PL-carry-ACT then thither D yellow-ADJ hammock red-ADJ mat
 「彼らはこの黄色のハンモック、赤いムシロを運んでいった」

複数の目的語に呼応するはずの *e* は使われていない。分析の都合で単数は $\emptyset$ としたが、実際には何も呼応するものは表わされない。

3 名詞

3.1 名詞の分類

所有されることによって名詞が変化する、その違いによって名詞は分類できる。

3.1.1 無変化

所有化されてもされなくても同じ形を取る語を『トトニカパン記』と現代語から挙げる。

『トトニカパン記』 現代キチェ語

tem(22r)	teem	「椅子」	nu-teem	「私の椅子」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 60)
wuj(8r)	wuuj	「本」	a-wuuj	「君の本」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 60)
ch'at(20v)	ch'aat	「寝台」	nu-ch'aat	「私の寝台」(Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)
xajab'(24v)	xajab'	「靴」	nu-xajab'	「私の靴」(Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)
ch'ab'al(4v)	ch'aab'al	「言葉」	u-ch'aab'al	「彼の言葉」(Ajpacaja Tum et al, 1996: 61)

3.1.2 母音の長音化

『トトニカパン記』では長短の区別がなされていないが、現代語では、所有化されると長母音化する例を挙げる。

『トトニカパン記』 現代キチェ語

kar(1r)	kar	「魚」	nu-kaar	「私の魚」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 60)
ja'(2v)	ja'	「水」	nu-jaa'	「私の水」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 60)
winaq(2r)	winaq	「人」	nu-winaaq	「私の人」(Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)

3.1.3 接尾辞の消失

分離不能の名詞であるが、多くは身体名称である。*-aaj* という接尾辞は、所有されず単独で生起する場合につけられるもので、絶対（単立）接尾辞 *absolutive suffix* と呼ばれる。所有化されると、絶対（単立）接尾辞は落ちる。

現代キチェ語

aqan-aaj	「足」	r-aqan	「彼の足」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 61)
jolom-aaj	「頭」	a-joloom	「君の頭」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 61)
q'ab'-aaj	「手」	nu-q'aab'	「私の手」(Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)
tza'm-aaj	「鼻」	nu-tza'm	「私の鼻」(Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)
sok-aaj	「巣」	u-sook	「彼の巣」(Larsen 1988: 114)
b'i-aaj	「名前」	nu-b'i'	「私の名」(Larsen 1988: 114)

『トトニカパン記』

qa-jolom(21v)	「我らの頭」>jolomaj
qa-wi'(21v)	「我らの髪」>wi'aj
u-q'ab'(2v)	「彼の手」>q'ab'aj
u-tzam(2v)	「彼の鼻」>tzamaj
r-aqan(2v)	「彼の足」>aqanaj

以下の例は所有化されなくても絶対接尾辞 *-aj* がつかない例のようにみえるが、*u-tza-pil*, *ki-ch'ipa* と所有修飾詞がついているから *-aj* は必要ないと考えられる。

u-tzap-il tzam(28r)	「鼻閉じ」
---------------------	-------

ki-ch'ip-a q'ab' ki-ch'ip[a] aqan(11r) 「彼らの手の小指と足の小指」
 しかし次の例は *-aj* がついていない。どのような構造かわからないが、文脈から次のように解釈した。

jolom pich kej(16r) 「頭・脚・鹿 > 鹿の頭と脚」
 b'aq jolom(27r) 「骨・頭 > 頭の骨」

3.1.4 接尾辞の付加

名詞が所有化される場合、3.1.3とは逆に接尾辞がつくものがある。

現代キチェ語

kik' u-kik'-eel 「彼の血」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 61)
 b'aaq u-b'aaq-iil 「彼の骨」(Ixchajchal Batz et al, 1996: 61)
 ixoq w-ixoq-iil 「私の女」(Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)

『トトニカパン記』

- (3.1.4-1) u-b'aaq-il r-ib'och'-il (2v)
 A3-bone-POS A3-vein-POS
 「彼の骨, 彼の血管」
- (3.1.4-2) u-kik'-el (10v)
 A3-blood-POS
 「彼の血」
- (3.1.4-3) at nu-b'aaq-il at nu-ti'oj-il (3v)
 B2 A1-bone-POS B2 A1-flesh-POS
 「汝は私の骨であり, 私の肉である」
- (3.1.4-4) ki-juyub'-al (11r)
 A3PL-mountain-POS
 「彼らの山」
- (3.1.4-5) u-sib'-al ki-pom (18r)
 A3-smoke-POS A3PL-incense
 「彼らの香の煙」
- (3.1.4-6) r-ulew-al q'an-al rax-al (1r)
 A3-land-POS yellow-ABSN green-ABSN
 「黄と緑のもの (栄光) の地」 < ulew(8r) 「大地」
- (3.1.4-7) u-q'ij-il lab'al (11r)
 A3-day-POS war
 「戦争の日」

q'ij は唯一無二の「太陽」であるが、「日」という意味もある。*q'ij* が所有される場合、

qa-q'ij (14r, 23r) 「我らの日, 運命」, *ki-q'ij k-al-ax-ik* (25r) 「彼らの誕生日, 尊厳」のよう
に違った意味になる。カクチケル語に同様な句があり *nu-q'ij w-alaxik*, 意味は「敬う,
人やしていることの評価 *honrar y estima de la persona o la haciendo* (OS)」とある。

3.1.5 所有されることのない名詞

自然物, 自然現象を表わす語はふつう所有できない。もちろん儀式や詩などで所有化
される場合もおこりうる。

<i>q'ij</i> (7v)	「太陽」
<i>ik'</i> (7v)	「風」
<i>ch'umil</i> (7v)	「星」
<i>kaj</i> (22v)	「空」
<i>b'utik</i> (4v)	「洪水」

3.1.6 交替

所有化される場合とされない場合では語彙が異なる。家 *ja* が所有化されると *otoch* が
使われる。

ja (2v, 3v, 13r) 「家」 *k-otoch* (20r) 「彼らの家」, *r-ochoch* (1r, 23r, 27v) 「彼の家」

3.2 親族名称と身体名称

親族名称と身体名称は, 前項3.1.3, 3.1.4であげたように, 所有される場合に接尾辞
が落ちる場合と付加される場合がある。また親族名称は話者が男性側か女性側かで語彙
が異なる場合がある。たとえば, 「息子」は男性側からは *k'ajol* であるのに対し, 女性側
は *al* という。ちなみに所有詞が見つからない場合は *k'ajolaxel* (16r), *alaxel* である。

- (3.2-1) *u-k'ajol* *u-mam* Abrahan Jacob (9r)
 A3-child A3-grandchild Abrahan Jacob
 「アブラハムとヤコブの子であり, 孫である」

mam は祖父にも孫にも使われる。2 世代離れた男子を指すことばとなっている。現代キ
チェ語でも, 祖父母と孫は同じ名をつける習慣があり, 互いに *nu-ke'x* (「私の代わり」)
と呼びあうという (Mondloch 1980)。

- (3.2-2) *qa-mam* *qa-qajaw* (7r)
 A1PL-grandfather A1PL-father
 「我らの祖父, 我らの父」
- (3.2-3) *ri* *aw-achij-il-e* *ri* *aw-ixox-il-e* (3v)
 D A2-man-POS-SUF D A2-woman-POS-SUF
 「その汝の夫, 汝の妻よ」

- (3.2-4) qa-mi'al qa-k'ajol (22v)
 A1PL-daughter A1PL-son
 「我らの娘と我らの息子」
- (3.2-5) u-chi' u-wach u-xikin u-tzam (2v)
 A3-mouth A3-face A3-ear A3-nose
 「彼の口, 顔, 耳, 鼻」

3.3 複合名詞

2つまたはそれ以上の語が並列されてできるが、動詞から派生した名詞と名詞の並列や、形容詞と名詞の並列などがみられ、新しい意味を持つ名詞となる。まず現代キチエ語の例を挙げる。

動詞から派生した語の後に、動詞の目的語となる名詞がつく場合、所有化されるときは名詞の方が所有化される。

- k'am-ol b'e k'am-ol u-b'e (Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 109)
 take-AG road take-AG A3-road
 「指導者」 「彼の案内人」
- k'ol-b'al mees k'ol-b'al u-mees (Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 109)
 keep-INST garbage keep-INST A3-garbage
 「ゴミ箱」 「彼のごみ箱」

形容詞と名詞の並列で新しい意味を持つ語が形成される。

- nimaq'ij (López Ixcoy: 104) 「祭日」 (< *nim-a q'ij* 「大きな日」)
 nimaq'ab' (López Ixcoy: 109) 「早い時間に, 明け方」 (< *nim-a aq'ab'* 「大きな夜」)

次に『トトニカパン記』から例を挙げる。

- (3.3-1) k'am-ol u-b'e r-onojel wuq amaq' Tlekpan (8r)
 take-AG A3-road A3-all seven tribe Tlecpan
 「テクパンの7つの民すべての指導者」
- (3.3-2) ri nim-a ch'umil k'am-ol u-b'e q'ij (17v)
 D big-ADJ star take-AG A3-road sun
 「太陽 (の道) を導く大きな星」

3.4 名詞の複数

生物名詞には複数接尾辞がつくが、無生物名詞には複数形はない。一般的には *-Ib'* であるが、*-b'om*, *-om*, *-aq* など不規則なものもある。*e* (人称Bの3人称複数形) や *taq* という複数を示す語がつくこともある。

- ajaw (21v) > ajaw-ab' (13r), e ajaw-ab' (29r) 「王たち」

alom > alom-ab' (25v)	「アロムら」(創造神のひとつ)
b'ak'ajol > b'ak'ajol-ab' (27v)	「バカホルら」
achij (24r) > achij-ab' (28v)	「男たち」
yaki (25r) > yaki'-ab' (31r)	「ヤキ (メキシコ人)」
kaweq (15r) > kaweq-ib' (28r)	「カウェックら」(キチェの部族のひとつ)
aj tz'alam (14v) > aj tz'alam-ib' (23v)	「アフ・ツァラムら」(役職のひとつ)
rab'inal > rab'inal-eb' (27r)	「ラビナルら」(部族のひとつ)
ala > ala-b'om (4r)	「少年たち」
alit (24r) > alit-om (12v)	「少女たち」
nawal (15v) > taq nawal-aq' (30r)	「ナワル, 魔術師たち」(おそらく nawalaq の間違い)
nu-k'ajol > e nu-k'ajol (Anleo: 11r)	「私の子供たち」
qa-mam qa-qajaw (7r) > e qa-mam e qa-qajaw (12v)	「我らの祖父, 我らの父 > 我らの先祖」
che' (9r) > taq che' (19r)	「木々」
k'echelaj (17r) > taq k'echelaj (21r)	「森」
tz'aq (30r) > taq tz'aq (11v)	「建物」

3.5 名詞分類詞

現代キチェ語では老若, 男女, 社会性の違いに基づき, 次のような語が人名の前に生起する。*naan/chuchu'* (年上の女, 老女), *ixoq* (既婚女性), *a* (男性の若者, 子供), *ali* (若い女性, 子供)。しかしテキストでは *aj* (男性) のほか, *ajaw* (王) がみられる。*aj* は職業, 出身地, 地位, 行為者などを表わす。

aj lab'al (11r)	「戦士」
aj sub'aq aj chamcham (16r)	「横笛吹きと縦笛吹き」
aj mewaj k'axk'ol (21r)	「断食する人と苦行する人」
aj pop (22r)	「マツト(王の座る敷物)の人 > <i>aj pop</i> という地位」
aj Israel (5v)	「イスラエル人」
aj Xetulul (24v)	「シェトゥルル(サン・マルティン・サポティトラン)の人」
ajaw Nakxik (15v)	「ナクシク王」
ajaw B'alam K'itze' (15v)	「バラム・キツェ王」

3.6 名詞の所有関係

名詞₁ — 名詞₂ という構文では後ろの名詞₂が前の名詞₁を修飾し, 名詞₂に照応する所有詞(人称A)がつく。

- (3.6-1) u-wi' q'ab'-aaj u-wi' nu-q'ab' (Larsen 1988: 122)
 A3-point hand-ABS A3-point A1-hand
 「手の指」 「私の手の指」
- (3.6-2) ki-b'i' Adan Eva (2r)
 A3PL-name Adan Eva
 「アダンとエバの名前」
- (3.6-3) u-xaq tukan (5r)
 A3-leaf bush
 「灌木の葉」
- (3.6-4) u-q'ab' Tojil (27v)
 A3-hand Tojil
 「トヒルの手」

2つの名詞の所有関係といっても1つの句を作る密接な関係を示す場合、1語とみなされ、前に人称Aがつく。

- (3.6-5) ki-ch'ip-a q'ab' (11r)
 A3PL-little.finger-ADJ hand
 「小指」(ki- とあるので、両手の小指を指すものと思われる)
- (3.6-6) u-q'an-a winaq (8r)
 A3-yellow-ADJ person
 「証人 < 黄色の人」

名詞の所有化は人称Aによるが、*re*, *rech*による例がテキストにみられる。18rに *u-pom* と *pom r-ech* 「その香」という言い換えがみられ、*rech* が所有を表現することがわかる。カクチケル語では *nu-kej* 「私の鹿」を *kej w-ichin* (直訳すると「私のものである鹿」) ともいう (Flores 1753: 40)。カクチケル語の *-ichin* はキチエ語の *-ech* にあたるので、名詞—人称A-*ech* は所有を表わす表現と考えられる。その表現を探すと、次のものが見いだされた。

- (3.6-7) lal Tz'aqol B'itol w-ech (3v)
 F2 Tz'aqol B'itol A1-for
 「あなた、我がツァコルとビトル (神)」
- (3.6-8) oyew achij r-ech Malaj (24r)
 brave man A3-for Malaj
 「マラフの勇敢な男」
- (3.6-9) b'elej-eb' nim ja r-ech Kaweq-ib' (28r)
 nine-SUF big house A3-for Kaweq-PL
 「カウエックの9つの大家」

現代キチェ語でも次のように同じような使い方がみられる。*reech* 以下の名詞が前の名詞の所有者。

- (3.6-10) le nim-alaj k'am-ol b'e r-eech we tinamit (Can Pixabaj 2015: 140)
 DET big-INT receive-AG road A3-for DET town
 「この町のたいへん重要な指導者」

-e と *-ech* が交替する例がしばしばみられるが、所有表現でも交替がみられる。

- (3.6.11) tz'aq r-e Ajaw K'iche'~tz'aq r-ech K'iqab' Aj-pop Kaweq (i)
 building A3-to Ajaw K'iche'~building A3-for K'iqab' AG-mat Kaweq
 「アハウ・キチェの建物」「キクアップ・アフポップ・カウエックの建物」

-ech は目的語を示す場合にも使われる。

- (3.6-12) loq'-o-b'al r-ech ki-qajaw (13v)
 love-SF-INST A3-for A3PL-father
 「彼らの父を愛でること」
- (3.6-13) xa r-umal Dios a-loq'-o-b'al w-ech (Anleo: 28v)
 just A3-cause God A2-love-SF-INST A1-for
 「神によってのみ私を君が愛する」

chi -ech となると間接目的語といってもよい働きとなる。

- (3.6-14) xax u-loq'-o-b'al wi Dios chi k-ech (9r)
 indeed A3-love-SF-INST FM God PR A3PL-for
 「確かに彼らにいただく神の愛」
- (3.6-15) nim u-loq'-o-b'al Pedro ch-uw-ech x-i-loq'-ob'e-x
 big A3-love-SF-INST Pedro PR-A1-for CMP-B1-love-APPL-PAS
 iwir r-umal Pedro (Anleo: 28v)
 yesterday A3-cause Pedro
 「ペドロが私にいただく大きな愛によって私はペドロに昨日愛された」

(Anleo 1744: 28v には訳が記されておらず、編者の René Acuña (2002: 73) は Con el grande amor que Pedro me tiene, fuisteis vosotros amados ayer por el としているが、「汝らが愛された fuisteis vosotros amados」のではなく「私が愛された yo fui amado」と訳すべきである。)

chi re~chi rech の交替もみられる。

- (3.6-16) x-Ø-cha' chi r-e (4r)
 CMP-B3-say PR A3-to
 「彼に言った」

- (3.6-17) x-e-cha' chi r-ech (7r)
 CMP-B3PL-say PR A3-for
 「彼らは彼に言った」
- (3.6-18) x-Ø-cha' k'u ri Tojil chi r-e B'alam K'itze' (11v)
 CMP-B3-say then D Tojil PR A3-to B'alam K'itze'
 「そしてトヒルはバラム・キツェに言った」
- (3.6-19) x-e-cha' B'alam K'itze' chi r-ech Tz'utuja (19v)
 CMP-B3PL-say B'alam K'itze' PR A3-for Tz'utuja
 「バラム・キツェらがツトゥハに言った」

3.7 名詞の並列

名詞は接続詞なしで並列される。

- (3.7-1) juyub' taq'aj che' ab'aj (1r)
 mountain valley tree stone
 「山と谷, 木と石」
- (3.7-2) nab'e achi nab'e ixoq qa-chuch qa-qajaw (2r)
 first man first woman A1PL-mother A1PL-father
 「最初の男, 最初の女であり, 我らの母, 我らの父である」
- (3.7-3) u-q'ab' r-aqan (2v)
 A3-hand A3-foot
 「彼の手と彼の足」
- (3.7-4) qa-chuch qa-qajaw (1r) 「我らの母, 我らの父 > 我らの両親」
 qa-mam qa-qajaw (7r) 「我らの祖父, 我らの父 > 我らの先祖」

現代キチエ語でも同じような形がみられる。

naan taat が所有化されると, qa-naan qa-taat 「我らの両親, 先祖」 (Larsen 1988: 124)
 q-ati't qa-maam 「私たちの祖父母」 (Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)
 q-aal qa-k'ajool 「私たちの息子」 (Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 107)

3.8 名詞の修飾関係

通常, 修飾詞として働く名詞には -a/-i や -Vlaj がつく。

- (3.8-1) ajaw-alaj winaq ab'aj-ilaj b'e chikop-ilaj achi (Anleo: 7v)
 lord-INT person stone-INT road animal-INT man
 「重要な人物」 「石ころだらけの道」 「獣のような男」

- (3.8-2) q'an-alaj juyub' rax-alaj juyub' (18r)
 yellow-INT mountan green-INT mountain
 「真黄色の山, 真緑の山」

名詞が並列されるもあるが, 前の名詞が後の名詞を修飾する役目を果たす例が次のものである。

- (3.8-3) ab'aj b'e (Anleo: 7v)
 stone road
 「石の道」

- (3.8-4) ulew laq (Anleo: 7v)
 soil/land plate
 「土の皿, 土器皿」(Anleo: 7v では la3 (= laq') となっているが, 皿は *laq* であるので訂正した)

後ろの名詞が前の名詞を修飾していると思われる例もある。それは現代キチェ語にも古典キチェ語にもみられる。

- (3.8-5) q'oxom jolomaaj (Larsen 1988: 115)
 pain head
 「頭痛」
- (3.8-6) jun chakach q'enum (López Ixcay 1997: 114)
 one basket jocote
 「ホコテ (*Spondias purpurea*) の籠」
- (3.8-7) yakow b'i'aaj (Larsen 1988: 115)
 raise name
 「名前挙げ > 国勢調査」
- (3.8-8) jopin triikoo (Larsen 1988: 120)
 scatter wheat
 「小麦の種まき」

この例に当たるものをテキストから挙げると,

- (3.8-9) b'aq jolom (27r)
 bone head
 「頭の骨」(部分—全体)
- (3.8-10) je' kej (28r)
 tail deer
 「鹿のしっぽ」(部分—全体)

3.9 名詞句の語順

3.9.1 並列による言い換え

- (3.9.1-1) wa'e q'apoj-ib' ki-mi'al wuq amaq' (13r)
 these girl-PL A3PL-daughter seven tribe
 「この生娘たち、7つの民の娘たち」

- (3.9.1-2) jun tulul k'as-l-em tulul (3r)
 one sapote live-POADJ-N sapote
 「1本のサポテ、すなわち生命のサポテの木」

3.9.2 修飾名詞の前置

3.6で示したように、 $u-N_1 N_2$ という名詞句は「 N_2 の N_1 」という意味になるが、次の文は N_2 が前置され $N_2 N u-N_1$ となっていると考えられる。

- (3.9.2-1) B'alam K'itze' Tojil u-k'ab'awil B'alam Aq'ab' Awilis u-k'ab'awil
 B'alam K'itze' Tojil A3-idol B'alam Aq'ab' Awilis A3-idol
 Majukotaj Jaqawitz u-k'ab'awil chi k'wal ab'aj (10v)
 Majukotaj Jaqawitz A3-idol PR precious stone
 「バラム・キツェはトヒルがその偶像、バラム・アクアツプはアウィリスがその偶像、マフコタフは、ハカウィッツがその貴石の偶像」

この構文は、言及されている内容を知っていると正しく解釈できる。文法通りに解釈すると、たとえば *u-k'ab'awil* の *u* は後ろの *B'alam Aq'ab'* に呼応すると解釈してしまうが、それでは意味をなさない。*Tojil u k'ab'awil B'alam K'itze'* の *B'alam K'itze'* が取り立てられて前置された文とみなくてはならない。話題化—焦点化 (topic-focus) という語順の原則が名詞句にも適用されていると解釈すると、テキスト17v にそれを支える文があり、言語外事実と合致する。

- (3.9.2-2) B'alam K'itze' nab'e ajaw Kaq-a-Paluma u-b'i r-ixox-il (8r)
 B'alam K'itze' first lord red-ADJ-Paluma A3-name A3-woman-POS
 「バラム・キツェは最初の王で、彼の妻の名前はカクァ・パルマであった」

文字通りに訳すと上記のようになるが、(3.9.2-1) の解釈を参考にすると、*r-ixox-il B'alam K'itze nab'e ajaw* の *B'alam K'itze nab'e ajaw* が取り立てられて前に来た文と解釈されうる。そうすると、「最初の王バラム・キツェは妻の名がカクァ・パルマ」となる。

3.10 名詞につく接尾辞

名詞につく接尾辞はすでに挙げている例にみられるが、複数接尾辞以外の接尾辞をここでまとめておく。

3.10.1 -axel (絶対・単立接尾辞)

親族名称は所有されるのが普通である。そうでない場合は絶対（単立）接尾辞の *-axel* がつく。

k'ajol-axel (21v) 「子供, 男性側の息子」 <> qa-k'ajol (22v) 「我らの息子」

3.10.2 -Vl

3.10.2.1 -el

行為者（自動詞, 受動詞, 単動詞からの派生）。これらの動詞の説明は8.1, 8.6, 8.7でおこなう。

atin-el (12v)	「温泉に入る人」 (atin 「入浴する」)
nik'wach-i-n-el (20v)	「見張り」 (nik'wachij 「見張る」 に単動形 absolute anti-passive の <i>-n</i> がついた形)
tzij-on-el (3r)	「語る人」 (tzij 「語る」 の単動形 <i>-on</i>)
wub'-an-el (4v)	「射手」 (wub'aj 「射る」 の単動形 <i>-n</i>)
ti'-on-el (5v)	「食う人」 (ti' 「食う」 の単動形 <i>-on</i>)
tij-o-x-el (MM: 54r)	「生徒」 (tijoj 「教える」 の受動形 <i>tijox</i> に <i>el</i> がついた形)

譲渡不可能の名詞の所有化。 *-al* の他に *-il* があり, *-Vl* のどの母音がつくか規則化不能である。

u-kik'-el (2v) 「その血」

3.10.2.2 -il

抽象名詞化

utz-il (18v)	「よきこと」
ajpo k'amja-il (22v)	「アフボ・カムハの地位」

譲渡不可能の名詞の所有化

r-ib'och-il (2v)	「彼の血管」
u-b'aq-il (2v)	「彼の骨」
u-ti'oj-il (2v)	「その肉」

形容詞化

kaj-il ja (2v)	「空の家」
atzij winaq-il tem (16r)	「アツィフ・ウィナックの座」
k'echelaj-il winaq (20v)	「森の人」

(*k'echelaj* は *k'i-che'-laj* 「いっぱい-木-強調詞」 からできた語であろう)

3.10.2.3 *-al*

所有化（所有者が所有できるものではなく、その一部や属性を表わす）

- (3.10.2.3-1) k-achij-il-al Yaki (25r)
A3PL-man-ABSN-POS Yaki
「ヤキの戦士 < 彼らの-男-抽象名詞化-所有化」
- (3.10.2.3-2) r-ajaw-al wuq amaq' (13v)
A3-king-POS seven tribe
「7つの民の王」
- (3.10.2.3-3) r-ulew-al q'an-al rax-al (1r)
A3-land-POS yellow-ABSN green-ABSN
「栄光 (黄色と緑のもの)の地」
- (3.10.2.3-4) u-nik'aj-al kaj ulew (18r)
A3-half-POS sky earth
「天と大地の真ん中」
- (3.10.2.3-5) u-q'or-al winaq (2v)
A3-mass-POS person
「人間の塊」
- (3.10.2.3-6) u-sib'-al ki-pom (18r)
A3-smoke-POS 3PL-incense
「彼らの香の煙」
- (3.10.2.3-7) u-tz'ib'-al pek (7v)
A3-writing-POS cave
「洞窟 (について) の書き物」

抽象名詞化

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| aj k'aqow-al (23r) | 「石投げる人」 |
| iw-oyew-al (29r) | 「汝らの勇敢さ」 |
| ki-itzel-al (6v) | 「彼らの悪」 |
| ki-jujub'-al (6v) | 「彼らの（住む）山」 |
| ki-nab'e-al (5v) | 「最初の人」 |
| q'alel-al (30r) | 「カレルの地位」 |
| q'an-al rax-al (1r) | 「黄色のものと緑のもの > 栄光」 |
| q'aq'-al tepew-al (12r) | 「火のもの、威厳あるもの > 威力と威厳 > 勢力」 |
| q-achij-il-al (25r) | 「我らの勇敢さ（男らしさ）」 |
| qa-taq'aj-al (10r) | 「我らの（住む）平野」 |
| u-ch'utin-al (23r) | 「小さきもの」 |

u-k'ajol-al (10v)	「子供時代」
u-nim-al (5v)	「偉大さ」
u-q'an-al (2v)	「黄色のもの > 体液」
u-q'inom-al (4r)	「富」
u-wachib'al-al (22r)	「目に見える確かなもの」
wa'ij-al (4r)	「空腹」

修飾化

ajaw-al winaq (16v)	「支配者」
juyub'al aq' (23r)	「山豚 > イノシシ」
ki-jujun-al angeles (2r)	「1体ずつの天使」
q'alel-al tem (16r)	「クァレルの座」

3.10.2.4 -ol

tz'aq-ol (22v)	「創建主ツァクオル」 <tz'aq「建物を建てる, 形成する」
b'it-ol (22v)	「創捏主ビトル」 <b'it「粘土をこねてものを創る」
k'am-ol b'e (8v)	「指導者」 <k'am「掴む, 取る, 受け取る」動詞の後に名詞 b'e「道」がついて名詞が作られる。
aj pop-ol (30r)	「アフ・ポップの地位の人」 (pop はゴザで, 王が座る)

3.10.3 -om

al-om (22r)	「子作り神アロム」 < al「女性側の子」
qa-ch'ak-om (9v)	「我らの勝ち」
k'ajol-om (Sam Colop 1990: 141)	「子作り神カホロム」 < k'ajol「男性側の子」
elaq'-om (Sam Colop 1990: 141)	「盗人」 < elaq'「盗み」
nu-mok-oom (Larsen 1988: 236)	「私の召使い」

3.10.4 -iによる形容詞化

- (3.10.4-1) ch'ab'-i q'aq' (12r)
 arrow-ADJ fire
 「矢の火 (彗星)」
- (3.10.4-2) soch-i puaq (23v)
 rattle-ADJ metal
 「ガラガラの銀」

- (3.10.4-3) muj-i q'uq' muj-i raxon (16r)
 shade-ADJ quetzal shade-ADJ bluebird
 「日覆い用のケツァル鳥, 日覆い用の青い鳥」
- (3.10.4-5) alas-i pom alas-i kik' (23r)
 baby.doll-ADJ incense baby.doll-ADJ resin
 「子供の像の香, 子供の像の樹脂」

4 形容詞

形容詞は事物の性質や状態, 種類など性状を示すもので, 本来的な形容詞は100語弱しかないという (Larsen 1988: 133)。名詞を修飾する場合と等位文に使われる場合があり, 名詞を修飾する限定用法の場合は *-a/i* という接尾辞がつくが, 等位文で叙述用法として使われるときには接尾辞はつかない。これはキチェ語とキチェ語が属する高地マヤの東語群のケクチ語にみられる特徴である。ところがキチェ語群のサカプルテク語やシパカペンセ語, ウスパンテク語では限定用法でも接尾辞がつかない。そしてカクチケル語やツトゥヒル語では, 文献により, 修飾する場合に接尾辞がつく場合とつかない場合がある。

ツトゥヒル語

- ja kaq-a chee' 「その赤い木」 (Dayley 1985: 195) (San Juan La Laguna dialect)
 ja nim aachi 「その大きな男」 saq jaay 「白い家」 (García Ixmatá 1997: 166-167)
 (San Pedro La Laguna dialect)

カクチケル語

- nim achi 「大きな男」 (García Matzar et al. 1997: 151)
 saq-i juyu' 「白い山」 (八杉 2019: 528) (古典カクチケル語)

キチェ語

- q'an kotz'i'j 「黄色い花」 (López Ixcoy 1994: 101)
 q'an-a kootz'i'j 「黄色い花」 (Larsen 1988: 134)
 saq-i toq' (23v) 「白い火打ち石」 (古典キチェ語『トトニカパン記』)

古典カクチケル語や古典キチェ語の限定用法に *-a/i* がみられ, 現代語には, その接尾辞をもつ言語とまたない言語があるということは, 限定用法にはもともと *-a/i* がつけられていたと考えられそうである。しかしキチェ語群のその他の言語やマヤ諸語の限定用法と叙述用法の一致の多いことを考えると, キチェ語群の祖形に *-a/i* があったとは考えるにくい。キチェ語でも, Cantel や San Francisco El Alto で話されている方言では, 接尾辞はつかない (Larsen 1988: 135)。興味深いことに, カクチケル語では, 次に挙げる例のように, *-a/i* がつくと, 形容詞元来の意味と関連するものを際だたせた意味を持つと

の指摘がある (Blair et al, 1981: 447-448)。

- ri nim jay 「その大きな家 la casa grande」
ri nim-a jay 「その宮殿, 特別な家 el palacio o casa especial」
ri ch'uti'n te' 「その小さな母 la madre pequeña」 ri ch'ut-i te' 「その叔母 la tia」
ri ch'uti'n tata' 「その小さな父 el padre pequeño」 ri ch'ut-i tata' 「その叔父 el tio」
ri q'ën vuj 「その黄色の紙 el papel amarillo」
ri q'an-a vuj 「その金色の紙 el papel dorado」
ri rëx aběj 「その緑の石 la piedra verde」
ri rax-a aběj 「その翡翠色の石 la piedra de color jade」
ri kiëq tziëq 「その赤い服 la ropa roja」
ri kaq-a tziëq 「その深紅の服 la ropa de color carmesi」
ri sëq aběj 「その白い石 la piedra blanca」
ri saq-a aběj 「その銀の石 la piedra de plata」
ri q'ëq mes 「その黒い猫 el gato negro」
ri q'aq-a mes 「その真っ黒の猫 el gato negrisimo」

これと逆な用法が『トニカパン記』にみられる。*nim ja* は「大きな家」ではなく、文脈から判断すると「大家」または「分家」の意味となる。それゆえ、3.10.4で扱ったように、名詞を修飾する語として名詞に *-i* がつけられるのと同じように、修飾語であることを際立たせるために、*-a/-i* がつけられるようになったと思われる。

4.1 形容詞化接尾辞

4.1.1 接尾辞 *-a/-i*

- (4.1.1-1) ch'ut-i kar nim-a kar (1r)
little-ADJ fish big-ADJ fish
「小さな魚, 大きな魚」
(4.1.1-2) rax-a kaqulja ch'ip-a kaqulja (31r)
green-ADJ ray little-ADJ ray
「緑の雷, 小さな雷」

4.1.2 *-Vlaj* (強意詞)

形容詞の意味を強める場合は、*-Vlaj* がつく。

- (4.1.2-1) ri q'an-alaj juyub' rax-alaj juyub' (7v)
D yellow-INT mountain green-INT mountain
「真黄色の山と真緑の山」

- (4.1.2-2) k-e-qa-kaw ub'ik ox-ib' josq'-ilaj alit-om (12v)
 ICP-B3PL-A1PL-adorn thither three-SUF pure-INT girl-PL
 「我らは3人のとても純な娘たちを飾ろう」
- (4.1.2-3) wa'e loq'-olaj tinamit mayj-alaj tinamit (26v)
 this lovely-INT town marvelous-INT town
 「これはとても愛しい町、素晴らしい町」

4.1.3 接尾辞なしで修飾

まったく接尾辞のつかない例もみられる。

- (4.1.3-1) saq-i q'utum rax jok'on (24r)
 white-ADJ beaten.cacao green grind.soup
 「白いカカオをすり潰したもの、緑のすり潰し料理」
- saq*「白」には *-i* がついているのに、*rax*「緑」には接尾辞がついていない。うっかりミスなのかどうか判断がつかないが、*jok'on* という料理は緑色をしているところから、*rax jok'on* とひとつのかたまりとして認識されていた可能性がある。

4.2 等位文に使われる形容詞

- (4.2-1) utz ki-wach (18v)
 good A3PL-face
 「彼らの顔色はよい」
- (4.2-2) nim a-pam (Anleo: 7v)
 big A2-stomach
 「汝のお腹は大きい」

通常名詞を修飾する形容詞には接尾辞がつき、等位文に使われる形容詞には接尾辞がつかないといえるが、どちらにも接尾辞がつかない *itzel* のような例もある。

- (4.2-3) itzel u-palaj / itzel winaq (Anleo: 7v)
 bad A3-face / bad person
 「彼の顔は悪い」 「悪い男」

ものの性状を表わすので、形容詞として扱ったが、名詞と同じ振る舞いもするし、また副詞としても機能する場合がある。

- (4.2-4) chi-Ø-r-etam-a-j utz chi-Ø-r-etam-a-j ma wi utz (3r)
 POT-B3-A3-know-SF-ACT good POT-B3-A3-know-SF-ACT NEG FM good
 「よいことを知るだろうし、よくないことを知るだろう」(*utz* は名詞として機能)

- (4.2-5) k'a chirí' k'ut x-Ø-k-il wi q'ij saq ch-[u-]wi juyub' Jaq'awitz (17v)
 still there then CMP-B3-A3PL-see FM sun white PR-[A3-]top mountain Jaq'awitz
 「そしてまだあちらのハクァウィツツ山上で太陽と光を見た」(saq は名詞「光」として)
- (4.2-6) utz mi-x-i-b'an-o (25r)
 good REC-CMP-A2PL-do-SS
 「よくやった」(utz は副詞として機能)

4.3 抽象名詞化

形容詞、名詞に -VI がつくことで抽象名詞化する。名詞と形容詞の区別は曖昧である。

- (4.3-1) ki-nim-al (14r)
 A3PL-big-ABSN
 「彼らの偉大さ」
- (4.3-2) u-q'aq'-al u-tepew-al K'iche' winaq (14r)
 A3-fire-ABSN A3-majesty-ABSN K'iche' person
 「キチェ人の威力と威厳」(q'aq', tepew は名詞である)

4.4 複数

形容詞と名詞の区別は曖昧なところが多いが、複数の場合、複数接尾辞がつくのはわずかの形容詞だけである。ちなみにカクチケル語では 3 語 (*nim* > *nima'q taq* 「大きい」, *ch'utin* > *ch'uti'q taq* 「小さい」, *ko'ol* > *ko-koj taq* 「小さい」) しかないという (Blair et al. 1981: 447)。しかし García Matzar (1997: 154) は *nim* > *nima'q* 「大きい」, *pim* > *pima'q* 「太った」, *ri'j* > *rij-ita'q* 「老いた」, さらに派生語の *k'ol-ok'-ik* > *k'olok'-äq/kolok'-a'q* 「丸い」, *jor-oj-ik* > *joroj-äq/joroj-a'q* 「緩い」を挙げているし, López Ixcoy (1994: 102) は *chom-a'q* 「太った」も挙げており, 数は少ないものの, -aq がつく形容詞は 3 つ以上あることは確かである。

- (4.4-1) ka'-ib' chi nim-aq tulul (2v)
 two-SUF PR big-PL sapote
 「2 本の大きなサポテの木」
- (4.4-2) ch'uti > ch'utaq (Anleo: 6v) 「小さな」

4.5 語順

限定詞は形容詞の前に生起し, 限定詞 — 形容詞 — 名詞となる。

- (4.5-1) ri nim-a ch'umil (17v)
 D big-ADJ star
 「その大きな星」

4.6 比較級と最上級

比較級や最上級に当たる表現はテキストでは見当たらない。参考までに比較級は現代キチェ語では *chi u-wach* を使って表わされる。

- (4.6-1) ri a Pala's ch'uti'n r-aqan chi u-wach ri a Waykan (López Ixcay 1997: 70)
 D CL Pala's little A3-foot PR A3-face D CL Waykan
 「パラスはワイカンより背が低い」

Brasseur de Bourbourg によると、比較級や最上級はないが、*ik'owinaq* や *yalakujinaq* 「超えている」で表わしうという (BB 1961: 42)。

- (4.6-2) ik'ow-inaq chi nim u jeb'elik-il qa-xoqajaw k'apoj Maria
 pass-PFV PR great A3 beautiful-N A1PL-lady virgen Maria
 chi ki-wi' k-onojel ixoq-ib' (BB: 42)
 PR A3PL-top A3PL-all woman-PL
 「我が聖処女マリアはどんな女性より美しい」(*ik'ow-inaq chi nim* 「大きさに
 おいて超えている」)

『トトニカパン記』には *chi kiwi* を用いている構文があり、文意から考えると、これが比較級に当たる可能性がある。

- (4.6-3) are e q'aq' wi e tepew wi
 FOC PL fire FM PL gloria FM
 x-e-'ux-ik chi ki-wi' wuq amaq' Tlekpam (10v)
 CMP-B3PL-become-SS PR A3PL-top seven tribe Tlecpam
 「だから力(火)や栄光はテクパンの7つの民以上になった」

最上級 *superlativos* は「多い」という意味の *maij*, *tij*, *xoo*, *k'i* をつけて表現する。また「強い」という意味の *labalo*, *lolo* をつけても言い表わされるという (Villacorta 1962: II 373)。しかし最上級というより、単なる強調とすべきであろう。

- maij chi nim* 「とても大きい *muy grande, grandísimo*」
tij nima ja 「とても大きな家 *muy grande casa*」
 (4.6-4) *mayj-alaj tinamit* (26v)
marvelous-INT town
 「とても素晴らしい町」

5 指示詞

話者に近いか遠いか、見えるか見えないか、すでに言及されているか、知っているものか知らないものかなどによって使い分けられる。以前言及されていなくても、みんなが知っているもの、一般的なもの、唯一のものである、雨、太陽、トウモロコシなどは *ri* が使われる。たとえば *ri q'ij*「太陽」、*ri ik'*「月」、*ri ch'umil*「星」である (López Ixcoy 1997: 114-134; Can Pixabaj 2015: 43)。

現代キチェ語の指示代名詞、指示形容詞、指示副詞の違いは次のようになる。

	指示代名詞	指示形容詞	指示副詞	指差詞
近称	<i>wa'</i>	<i>wa</i>	<i>waraal~chi'</i>	<i>rii'</i>
中称	<i>la'</i>	<i>la</i>	<i>chila'</i>	<i>laa'</i>
遠称	<i>ri'</i>	<i>ri</i>	<i>chiri'</i>	<i>rii'</i> (Larsen 1988: 310)

方言の違いにより少し異なり、たとえば Momostenango, Santa María Chiquimula では *wa*, *la* であるものが、Nahualá, Santa Catarina Ixtahuacán では *we*, *le* である。

現代キチェ語の例をいくつか挙げる。

xb'ee ri ala 「あの子供は行った」その場では見えない。

xb'ee le ala 「その子供は行った」その場で見える (López Ixcoy 1997: 116)

waraal in k'o wi 「ここに私はいる」

chi' k'o wi ri are' 「ここに彼はいる」 (López Ixcoy 1994: 117)

基本的には話者と言及するものの物理的・心理的な距離の違いによって3つに分けられるのであるが、その違いは空間的にも時間的にも適用できるという (López Ixcoy 1997: 116)。だが可能性や確実性、強調などの意味も付与されるので、截然と区別できるわけではない。そのためこの3区分けをもとに文の解釈の基本とするものの、文の理解が十分にできなかった場合があることを断っておく。以下限定詞 (DET)、指示代名詞 (DEM) に分けて記述しているが、その必要性に疑問が残り、テキストの形態素分析ではDでのみ表記することにした。

5.1 指示形容詞

指示形容詞は名詞の前に生起し、その違いは次のように記述される。

wa/we 「この」見える、話者の近く、時間的にも空間的にも

la/le 「その」見える、話者の近くだが触れられない距離

ri 「あの」話者聴者にも見えない。しかし以前に述べて知っているか同定されるもの

『トトニカバン記』では *wa'e*, *la'e* がみられ、*we*, *le* はそれから変化した形と考えられる。

前で言及されたものを表わしているいい例が次の文である。

- (5.1-1) ta x-Ø-u-q'os-i-j k'ut palo ju-tzu k'ut x-Ø-tzaj ri palo (8v)
 when CMP-B3-A3-hit-SF-ACT then sea one-drop then CMP-B3-dry D sea
 「海を叩いたとき、すぐに海は干からびた」

2 度目に言及された *palo* は、既知のものとなったので、*ri* がついている。

- (5.1-2) ch-Ø-i-k'am-a k'u wa'e pison k'ak'al (18v)
 POT-B3-A2PL-take-DSS then D pison k'ak'al
 「このピソン・カカル (の包み) を受けなさい」
- (5.1-3) nab'e x-Ø-pe ri k-eqalen r-umal K'oka'ib' (14v)
 first CMP-B3-come D A3PL-authority A3-cause K'oka'ib'
 「最初にコカイップによってその権威がもたらされた」
- (5.1-4) ri k-eqalen ri x-Ø-b'e-'u-k'am-a K'oka'ib' nab'e (23v)
 D A3PL-authority D CMP-B3-take-DSS K'oka'ib' first
 「最初にコカイップがとりに行ったその権威は」

keqalen の前の *ri* は指示形容詞、あとの *ri* は関係代名詞であり、補文標識 (COMP) ともいえる。

- (5.1-5) ri e aj-k'ix e aj-k'aj[b'] (10v)
 D PL AG-thorn PL AG-sacrifice
 「棘の人、犠牲の人 (供犠者)」

ri e ajk'aj と繰り返さず、*ri* を省いている。同じような省略は次のような文にもみられる。*e tepew wi* のまえに *are* があってよいはずであるが、省かれている。

- (5.1-6) are e q'aq' wi e tepew wi (10v)
 FOC PL fire FM PL gloria FM
 「力であり、栄光は」

5.2 指示代名詞

指示代名詞はその後に名詞が来ないことで指示形容詞と区別できる。

- (5.2-1) wa'e k'ute u-k'ajol B'alam K'itze' wa'e u-nab'e k'ajol K'ok'oja K'oraxonamaq' (16v)
 D then A3-son B'alam K'itze' D A3-first son K'ok'oja K'oraxonamaq'
 「これはバラム・キツエの子供、これは最初の子供、ココハ、コラション・アマック」
- (5.2-2) ta x-Ø-ki-mol-ob'a' chi r-ech B'alam K'onache wa'e (15v)
 when CMP-B3-A3PL-gather-TRZ PR A3-for B'alam K'onache D
 「そしてバラム・コナチェのために彼らはこれ (つぎに言及するのもの) を集めた」

- (5.2-3) keje k'ut r-ul-ik nab'e ajaw-ar-em ri' r-umal K'oka'ib' (15r)
like then A3-arrive-N first lord-IV-N D A3-cause K'oka'ib'

「こうしてコカイップによって最初の官位がもたらされる」

- (5.2-4) we puch q'an-a mama' q'an-a tata' k-eqalen ri' (23v)
if and yellow-ADJ grandfather yellow-ADJ father A3PL-authority D

「そしてもし黄色(熟した, 栄光)の祖父, 父がその権威であるなら」

指示形容詞として, 名詞の前, または名詞を挟んで生起する例。

- (5.2-5) (a) wa' wa tz'i' / wa tz'i' wa' 「この犬」this dog (here)
(b) la' la tz'i' / la tz'i' la' 「その犬」that dog
(c) ri' ri tz'i' / ri tz'i' ri' 「あの犬」that dog (Larsen 1988: 311)
- (5.2-6) ri' ri keb' nim-aq taq r-aal ri ixoq rii' (Can Pixabaj 2015: 43)
DEM DET two big-PL PL A3-son DET woman DEM
「あの女のあの2人の息子」
- (5.2-7) ri' ri k'ute r-et al r-ajaw-ar-em K'oka'ib' (14v)
D then A3-sign A3-lord-IV-N K'oka'ib'
「そしてそれはコカイップの王になることの徴」
- (5.2-8) ri' ri k-Ø-ajaw-ar Tlekpan K'iche' chi Q'umarkaj (28r)
D ICP-B3-lord-IV Tlekpan K'iche' PR Q'umarkaj
「それがテクパン・キチェ・チ・クマルカフを支配する」

何かを誰かに指し示す場合, 現代キチェ語では次のようになる。

- rii' this one, right here; that one (far away or invisible), way over there'
laa' that one (near hearer or visible), right there''

また *jee'* (「~のよう」) や *aree* (焦点化) と結びつく。

- jee wa' like this, this way, in this direction
jee la' like that, that way, in that direction
jee ri' like that, that way, in that direction
aree wa' this (one) (not any of the others)
aree la' that (one) (not any of the others)
aree ri' that (one) (not any of the others)

『トトニカパン記』でも *are ri* が使われているが, これは *ri* で限定された名詞の話題化や焦点化と区別がつきにくい。

- (5.2-9) are ri ki-tzol ki-tz'ununche' x-Ø-i-maj kanoq nab'e (11v)
FOC D A3PL-club A3-spear CMP-B3-A2PL-snatch remaining first
「それは汝らが最初にもぎ取った彼らの棍棒(投石具?), 彼らの槍であった」

- (5.2-10) are ri ajaw Aj-pop kaj-ib' muj pa u-wi' (16r)
 FOC D lord AG-mat four-PL shade PR A3-top
 「アフポップ王はといえば、4つの日覆いがある上に」(話題化)

5.3 指示副詞

『トトニカパン記』にみられるのは次の3つである。

- waral ここ (話者の近く)
 chila' そこ (見える, 聴者の近く)
 chiri' あそこ (遠い, 見えない, 以前言及したこと)

場所詞であるこれらが動詞句の前に来ると、動詞句の後には *wi* が生起する。それぞれ動詞句の後、動詞句の前に来る例を挙げる。

- (5.3-1) u-ju-winaq-ka'-ib' tinamit wa'e ta k-ul-ik waral Chi Ismachi' (21v)
 A3-one-twenty-two-SUF town D when A3PL-arrive-N here PR Ismachi'
 「ここチ・イスマチに来た時、22番目の町であった」

- (5.3-2) waral x-Ø-el wi pa K'iche' Chi Ismachi' (25v)
 here CMP-B3-leave FM PR K'iche' PR Ismachi'
 「ここチ・イスマチのキチェから去った」

waral Chi Ismachi' の *waral* だけが動詞句の前に来て、分離している。

- (5.3-3) ta x-Ø-ki-b'an nab'e lab'al chila' Jaq'awitz (11r)
 when CMP-B3-A3PL-do first war there Jaq'awitz
 「彼らはそこハクァウィッツで最初の戦争をした」
- (5.3-4) chila' x-Ø-nuk' wi uloq chi r-el-ib'al q'ij
 there CMP-B3-arrange(PAS) FM hither PR A3-leave-LOC sun
 chi k-ech samaj-el (16r)
 PR A3-for work-AG
 「そちらの東で使者たちに整えられた」
- (5.3-5) jusu x-Ø-ki-b'an ki-tz'aq chiri' (29v)
 quickly CMP-B3-A3PL-do A3PL-building there
 「すぐにあちらで建物を建てた」
- (5.3-6) chiri' x-Ø-b'an wi Chi Ismachi' (23r)
 there CMP-B3-do(PAS) FM PR Ismachi'
 「あちらのチ・イスマチでなされた」

5.4 語順

限定詞は名詞の前に生起する。しかし動詞の後に生起することもある。その際、*ri'* は

すぐ行われる動作を表わすが、普通はある要求に応える場合である。*wa'* は、すぐになされる義務、期待、同意、好き嫌いに拘わらず大きな可能性を持って起こることを表わす (Sam Colop 1990: 135)。

- (5.4-1) (a) *k-in-b'an-o ri'* (Sam Colop 1990: 135)
「すぐにします *le voy a hacer (en seguida)*」
(b) *k-in-e' wa'* (Sam Colop 1990: 135)
「もう行かなくちゃ *ya me debo ir*」
(c) *k-in-kun-ä-x wa'* (Sam Colop 1990: 135)
「治りそう *me curaré (llegaré a ser curado, tengo la esperanza de esto)*」
(d) *k-Ø-pe wa' le jäb'* (Sam Colop 1990: 135)
「雨が来そう *va a llover (con mucha posibilidad)*」

限定詞 — 所有人称 A — 名詞

- (5.4-2) *ri u-xe' qa-mam-a-x-ik qa-k'ajol-a-x-ik (8r)*
D A3-root A1PL-grandchild-SF-PAS-N A1PL-son-SF-PAS-N
「我らが孫にされ、我らが子供にされることの根源 (我らの家系の源)」
(5.4-3) *ri ki-mam ki-qajaw e Ajaw K'iche' (8r)*
D A3PL-grandfather A3PL-father PL lord K'iche'
「アハウ・キチェの彼らの祖父、彼らの父」
(5.4-4) *ri aj-u-wa cho aj-u-wa palo (25r)*
D AG-A3-shore lake AG-A3-shore sea
「かの湖岸の人、海岸の人」

これらの例から、対句とも思われる名詞 2 つに限定詞がつく場合は、1 つでよいことがわかる。

- (5.4-5) *wa'e u-wach etam-ab'al tulul (4r)*
this A3-fruit know-INST sapote
「この善悪の知識のサポテの実」

限定詞 — 形容詞 — 名詞

- (5.4-6) *ri nim-a ch'umil (17v)*
D big-ADJ star
「あの大きな星」

6 前置詞と関係名詞

本来的な前置詞に *chi* と *pa* がある。*pa* は出発点、到達点、場所、時など、*chi* は出発

点, 到達点, 手段, 原因などを表わす。そのほかに前置詞の役目をする一連の語がある。それらは人の顔や鼻や腹や背や口などを表わす名詞が主であるが, 人称Aが義務的につき, マヤ言語学では関係名詞 (relational nouns) といわれる。ちょうど所有人称A-名詞₁ 名詞₂ (人称A-N₁ N₂) が「名詞₂の名詞₁」となり, 人称Aと名詞₂が呼応するのと同じ構造を取るが, 前置詞と同じような働きをするところから関係名詞と名付けられたものである。ちなみに名詞として使われている例を挙げておく。

- (6-1) u-chi' u-wach u-xikin u-tzam (2v)
 A3-mouth A3-face A3-ear A3-nose
 「口, 顔, 耳, 鼻」

6.1 *pa* 「～に, ～で, ～から」

- (6.1-1) x-e-'ul pa K'iche' (27r)
 CMP-B3PL-arrive PR K'iche'
 「彼らはキチェに着いた」
- (6.1-2) x-e-'el pa K'iche' (30v)
 CMP-B3PL-leave PR K'iche'
 「彼らはキチェを去った」

上2文は動詞の違いにより, *pa* は終点, 起点を表わしている。

次の文の *pa* は, ものが存在する場所や出来事や動作が行われる場所を表わす。

- (6.1-3) ta x-e-pe chi r-el-ib'al q'ij chila' pa Belonia (7v)
 when CMP-B3PL-come PR A3-leave-LOC sun there PR Babilonia
 「あちらのベロニアの太陽のですところから彼らが来たとき」
- (6.1-4) x-e-mol-om-a-n-ik x-e-ch'ij-om-a-n-ik pa taq k'echelaj (21r)
 CMP-B3PL-gather-PFV-SF-AP-SS CMP-B3PL-suffer-PFV-SF-AP-SS PR PL forest
 「彼らは森で集まり, 苦しんだ」
- (6.1-5) r-onojel chikop pa ulew x-Ø-winaq-ir r-umal Dios nim-a ajaw (1v)
 A3-all animal PR land CMP-B3-person-IV A3cause God big-ADJ lord
 「大地の動物すべてが, 神にして偉大なる主によって生成した」
- (6.1-6) xa x-Ø-k'aq r-umal jun casador k'o pa r-ab'ix (4v)
 just CMP-B3-shoot(PAS) A3-cause one hunter be PR A3-field
 「畑にいる1人の狩人によって射られた」

次の文は金曜日という日につく *pa* の例である。

- (6.1-7) xa re k'ut x-Ø-winaq-ir pa viernes (1v)
 just D then CMP-B3-person-IV PR Friday
 「それが金曜日に生まれた」

pa と *chi* は交替可能な場合がある。

- (6.1-8) *pa* *siwan* *pa* *k'echelaj* *chi* *wa'ij* *chi* *chaqij* *chi'* (20r)
 PR valley PR forest PR hunger PR thirsty mouth
 「谷と森で、餓えと口の渇きに」
- (6.1-9) *pa* *wa'ij-al* *pa* *chaqij* *chi'* (4r)
 PR hunger-ABSN PR thirsty mouth
 「飢えや渇きのなかに」(テキストでは *chajij* とかかかれているが *chaqij* と訂正した)

6.2 *chi*

前置詞の *chi* には、場所、手段、原因などのさまざまな意味役割がある。

6.2.1 場所を表わす *chi*

- (6.2.1-1) *ta* *x-e-'opan* *chi* *palo* (5v)
 when CMP-B3PL-arrive PR sea
 「そして彼らは海に着いた」(移動の終点)
- (6.2.1-2) *are* *k'u* *ri* *K'oq'awib'* *xa* *x-Ø-tzal-ij* *ulo* *chi* *palo* (14v)
 FOC then D K'oq'awib' just CMP-B3-return-IV hither PR sea
 「コクァウィブといえば、海の方から戻った」(移動の起点)
- (6.2.1-3) *K'oka'ib'* *x-Ø-b'e* *chi* *r-el-ib'al* *q'ij*
 K'oka'ib' CMP-B3-go PR A3-leave-LOC sun
 K'oq'awib' *x-Ø-b'e* *ch-u-qaj-ib'al* *q'ij* (14r)
 K'oq'awib' CMP-B3-go PR-A3-descend-LOC sun
 「コカイップは東に行き、コクァウィブは西に行った」(移動の方角)
- (6.2.1-4) *chi* *nim-a* *k'axk'ol* *x-e-k'oje'* *wi* *ju-wuq* *q'ij* (20r)
 PR big-ADJ suffering CMP-B3PL-be FM one-seven day(< sun)
 「大きな苦しみに7日ほどあった」(抽象的な所)

6.2.2 手段、道具を表わす *chi*

- (6.2.2-1) *ta* *x-e-'ikaq'-i-x* *k'u* *ri* *ta'om* *tuma kaj* *chi* *ikaq'* (26r)
 when CMP-B3PL-shoot-PAS then D Ta'om Tumakaj PR sling
 「タオムとトゥマカフが投石器で撃たれたとき」
- (6.2.2-2) *chi* *ab'aj* *x-Ø-in-kam-isa-j* *tz'i'* (MM: 48r)
 with stone CMP-B3-A1-die-CAUS-ACT dog
 「石で私は犬を殺した」(動詞の後に *wi* がないし、*tz'i'* は *tzi* と書かれている)

6.2.3 原因を表わす *chi*

- (6.2.3-1) x-Ø-ki-kot-o-j u-koq u-wach taq che' ab'aj
 CMP-B3-A3PL-dig-SF-ACT A3-smell A3-fruit PL tree stone
 chi wa'ij chi chaq'ij chi' (19r)
 PR hunger PR thirsty mouth
 「餓えと口の渇きのために木々や石の香や実を掘った」

6.2.4 結果を表わす *chi*

次の文の *chi* は「～に」という意味で、変化の末になるものを示している。

- (6.2.4-1) ta u-tzolq'om-i-taj-ik u-ch'ami'y Aron chi kumatz (5v)
 when A3-transform-SF-CPAS-N A3-stick Aron PR snake
 「アロンの杖が蛇に変えられるとき」(変化の末, 到達点)
- (6.2.4-2) x-Ø-u-jalk'at-i-j u-wach ri diablo chi angel (4r)
 CMP-B3-A3-transform-SF-ACT A3-face D devil PR angel
 「悪魔は天使に変身した」(変化の末, 到達点)

6.2.5 素材を表わす *chi*

次の文の *chi* は素材を表わし「～でできた」となろう。

- (6.2.5-1) Majukotaj Jaq'awitz u-k'ab'awil chi k'ual ab'aj (10v)
 Majukotaj Jaq'awitz A3-idol PR precious stone
 「マフコタフは、ハクァウィッツがその貴石の偶像」(成り立ちの素材)

6.2.6 形容を表わす *chi*

次の文の *chi* は「～のように, ～のごとく」がふさわしいように思われる。

- (6.2.6-1) chiri' x-Ø-u-lemow-a-j wi r-ib' chi kot-al chi q'uq'il (30v)
 there CMP-B3-A3-mirror-SF-ACT FM A3-REF PR eagle-ABSN PR quetzal-ABSN
 「あちらで鷺のように, ケツアル鳥のように自分を光らせた」

6.2.7 全体の一部を表わす *chi*

全体の中の一部を特定する場合も *chi* が使われる。

- (6.2.7-1) b'elej tas chi kaj (1r)
 nine level PR sky
 「空の9つの層」

- (6.2.7-2) ox-laju ch'ob chi wuq amaq' (9r)
 three-ten division PR seven tribe
 「7部族の13部隊(支族)」
- (6.2.7-3) ju-jun chi q'ij (1v)
 one-one PR day (<sun)
 「1日1日(日のひとつずつ)」
- (6.2.7-4) are ki-b'i' chi ki-ju-jun-al angeles (2r)
 C3PL A3PL-name PR A3-one-one-POS angels
 「それらは天使の1体ずつの名前である」
- (6.2.7-5) are k'ut ki-b'i' ri chi ki-ju-taq ch'ob' chi tinamit (2r)
 FOC then A3PL-name D PR A3PL-one-PL division PR town
 「そしてそれらの名前は町のそれぞれの集まりの名前でもある」
- 前例と構造的によく似ている。その違いは *are...ri* という係り結びが使われて、*ki-b'i'* に焦点を当てていることである。
- (6.2.7-6) ju-winaq ka'ib' chi tinamit chi juyub' x-e-'ik'o[w] wi uluq (23v)
 one-twenty two-SUF PR town PR mountain CMP-B3PL-pass FM hither
 「22の町と山を彼らは通ってきた」
- chi tinamit chi juyub'* と *chi* 句が2つ並列して前の *juwinaq ka'ib'* にかかっている。

6.2.8 目的を表わす *chi*

16.4で扱うので、2例を挙げるだけにする。

- (6.2.8-1) ta x-Ø-ul-ki-k'axtok'-o-j ri Eva
 when CMP-B3-arrive-A3PL-deceit-SF-ACT D Eva
 ch-u-lo'-ik awas tulul (4r)
 PR-A3-eat(PAS)-N forbidden sapote
 「禁断のサポテを食べようエバをそそのかしに来たとき」
- (6.2.8-2) ta x-Ø-ch'ik-itaj chi[k] q'ij k-umal wuq amaq' aj-lab'al
 when CMP-B3-fix-CPAS REP day(<sun) A3PL-by seven tribe AG-war
 chi ki-kam-isa-x-ik e qa-mam qa-qajaw (11v)
 PR A3PL-die-CAUS-PAS-N PL A1PL-grandfather A1PL-father
 「7つの民、戦士によって我らの祖父、我らの父を殺すために日が決められたとき」

2例とも動詞の後に目的語があるとき、受動の名詞形 *u-lo'-ik*, *ki-kamisax-ik* を取っている(8.6-11~14参照)。

6.2.9 副詞を作る *chi*

- (6.2.9-1) *chi ma wi wa chi ma wi ja'*
 PR NEG FM food PR NEG FM water
ta x-e-'opan Chikak Chiwa'ij (19r)
 when CMP-B3PL-arrive Chikak Chiwa'ij
 「チカックとチワイフについたとき食べ物も水もなかった」
- (6.2.9-2) *chi ma wi k'o ta lab'al x-Ø-ki-b'an-o* (12r)
 PR NEG FM be IRR war CMP-B3-A3PL-do-SS
 「彼らがやった戦争は何もなく」

chi ma, chi mawi は「～なしに」という意味になるという (BB: 158)。

手段や素材などの項でみたように, *chi* は副詞句を作るようで, *chi ju q'ataj* 「すぐに luego」, *chi hunima q'ataj* 「直ちに muy luego al punto」, *chi anim* 「すぐに」, *chi jun mer wachik* 「一瞬きのうちに」, *chi junelik/chi amaq'el* 「永遠に」などが Marcos Martínez の文法書にみられる。*chi* はラテン語の場所的, 時間的な意味を持つ in 「～に」にあたるという (MM: 48v)。

6.2.10 接続詞としての *chi*

まず現代キチェ語の例を示す。

- (6.2.10-1) *x-Ø-qa-nimaa-j chi x-Ø-i-tij ti'j kok* (Can Pixabaj 2015: 176)
 CMP-B3-A1PL-believe-ACT PR CMP-B3-A2PL-eat meat turtle
 「我らは君たちが亀の肉を食べたと信じている We believed that you ate turtle meat」

『トトニカパン記』では次のような接続詞のような働きの *chi* の用法がみられる。

- (6.2.10-2) *ch-Ø-i-k'am-a uloq r-et al*
 POT-B3-A2PL-take-DSS hither A3-sign
chi qitzij x-e-'i-ch'a-b'e-j (13r)
 PR certainly CMP-B3PL-A2PL-talk-APPL-ACT
 「確かに汝らが彼らと話したという徴を持ってきなさい」
- (6.2.10-3) *qitzij chi e k'i chi k-opan-ik* (6v)
 certainly PR B3PL many PR A3PL-arrive-N
 「確かにに着いた人がたくさんいた」

qitzij chi の *chi* は *qitzij* を強調しているように思われるが, *chi* の後の文が *qitzij* 「確かである」であると考えられる。*chi k-ij*, *chi r-ech* など, 関係名詞とともに使われる例は, 次の6.3で述べることにする。

6.3 関係名詞

関係名詞には次のようなものがある。*-ech*「～のために」、*-e*「～に」、*-uk'*「～とともに」、*-umal*「～によって」、*-ib'*「～自身」。このうち *-ech* と *-e* は *chi* がつくことがある。以下の関係名詞は、*chi* が共起する。その多くは体の部位を用いたものである。*-pam*「～のなか（腹）」、*-wach*「～のまえ（目）」、*-ij*「～のうしろ（背中）」、*-wi'*「～のうえ（頭）」、*-chi'*「～で（口）」、*-b'il*「～のあいだ」、*-xol*「～のあいだ」、*-nik'ajal*「のまんなか」、*-xe'*「～のした（根）」。*-wi'* は *chi* または *pa* と共起する。テキストに使われていない関係名詞に *-tjal*「の側」がある。*pam*, *xe'* は単独でも使われている。

6.3.1 *-ech*「～に」

人称 A がついた形は次のようになり、2 人称尊称では、関係名詞の *ech* に何もつかず、後ろに *la/alaq* がつく。*w-ech*, *aw-ech*, *r-ech*, *ech la*, *q-ech*, *iw-ech*, *k-ech*, *ech alaq* のようになる。受益者や所有者を表わす。

6.3.1.1 受益者を表わす *-ech*

- (6.3.1.1-1) xa wi jun r-ech Q'ale Nijayib' Atzij Winaq Nijayib'
just FM one A3-for Q'ale Nijayib' Atzij Winaq Nijayib
jun k'ut r-ech Ajaw K'iche' (29v)
one then A3-for Ajaw K'iche'
「クアレ・ニハイップ、アツィフ・ウィナック・ニハイップのために1つ、
アハウ・キチェのために1つ」

6.3.1.2 所有を表わす *-ech*

- (6.3.1.2-1) kaj-ib' nim ja r-ech Ajaw K'iche' (28r)
four-SUF big house A3-for lord K'iche
「アハウ・キチェの4つの大家」

ちなみに Vico は *kol-ol w-ech*「私の救い主」や *kuy-ul r-ech*「苦しむ人」などの例を挙げている (Vico: 11v)。所有を表わす *-ech* は名詞の所有関係の項 (3.6-7~11) で扱っている。

- (6.3.1.2-2) x-Ø-k'oje' wi u-k'ab'awil B'alam K'itze'
CMP-B3-be FM A3-idol B'alam K'itze'
are k'ut r-ech B'alam Aq'ab' x-Ø-b'e pa Awilis pa ew-am k'echelaj (17v)
FOC then A3-for B'alam Aq'ab' CMP-B3-go PR Awilis PR conceal-PFV forest
「そこにバラム・キツエの偶像もあった。バラム・アクアップのものはパ・
アウイリス、隠された森に行った。」

この *rech* はバラム・アクアップの所有するもの、すなわち偶像を表わしている。

6.3.1.3 目的語を表わす *-ech*

- (6.3.1.3-1) ri x-e-kam-isa-n-ik r-ech K'otuja
 D CMP-B3PL-die-CAUS-AP-SS A3-for K'otuja
 ri amaq' K'ojayil Uxajayil k-e-'ucha-x-ik (27r)
 D tribe K'ojayil Uxajayil ICP-B3-narrate-PAS-SS
 「コトウハを殺した人はコハイル、ウシャハイル部族といわれる」

他動詞が単動化(逆受動化)されたため、目的語 *K'otuja* は *rech* により降格されている。

- (6.3.1.3-2) at k'ulel-ay r-ech wuq amaq' Tlekpan (29r)
 B2 quarrel-AG A3-for seven tribe Tlekpan
 「汝はテクパンの7つの部族と戦う人」

6.3.2 *-e*「～の、～に」

6.3.2.1 所有を表わす *-e*

- (6.3.2.1-1) wa'e tz'aq r-e Q'alel Nijayib' (i)
 D (this) building A3-to Q'alel Nijayib'
 「これはクアレル・ニハイップの建物」
- (6.3.2.1-2) ta x-Ø-u-jach ri cho nik'aj
 when CMP-B3-A3-divide D lake half
 nik'aj r-e Ajposotz'il nik'aj r-ech K'iqab' (30v)
 half A3-to Ajposotz'il half A3-for K'iqab'
 「その湖を半分に分けて、半分をアフボ・ソツィルに、半分をキクァブに」
re と *rech* の交替がみられる。

6.3.2.2 目的語を表わす *-e*

- (6.3.2.2-1) k'am-ol r-e u-mi'al Malaj winaq (24r)
 take-AG A3-to A3-daughter Malaj person
 「マラフの人の娘を受け取る人」

間接目的語を表わす *chi -e* は6.3.7で扱う。

6.3.3 *-uk'*「～とともに」comitative/instrumental

-uk' は「～とともに」であるが、「～のもとへ」、「～と」といった意味も考えられる。

- (6.3.3-1) in k'o aw-uk' (5r)
B1 be A2-with
「私は汝とともにいる」
- (6.3.3-2) xa ta jun mi-x-Ø-q-il wi q'ij saq iw-uk' ix
just IRR one REC-CMP-B3-A1PL-see FM sun light A2PL-with B2PL
k-uk' qa-tz'ab' q-atz qa-chaq' Tlekpan (18r)
A3PL-with A1PL-friend A1PL-elder.brother 1PL-younger.brother Tlekpan
「汝らとともに、テクパンの我らの友、兄弟とともに、我らは一度に陽と光を見た」
- (6.3.3-3) mi-x-uj-pe uk' alaq (12v)
REC-CMP-B1PL-come with F2PL
「我らはあなた方と来ました」
- (6.3.3-4) x-Ø-opom k'ut r-uk' paraon (5v)
CMP-B3-arrive then A3-with Pharaoh
「そしてファラオのもとに着いた」
- (6.3.3-5) x-e-winaq-ir xpeq xtutz' r-uk' kalat (5v)
CMP-B3PL-person-IV toad frog A3-with scorpion
「ヒキガエル、カエル、そしてサソリが生まれた」

6.3.4 -umal「～によって」

6.3.4.1 受動のときの行為者を表わす場合

- (6.3.4.1-1) ta k-e-sach-ik k-umal Chalamakat (10v)
when ICP-B3PL-lose(PAS)-SS A3PL-by Chalamakat
「チャラマカットラによって消されるとき」
- (6.3.4.1-2) ki-kam-isa-x-ik k-umal wuq amaq' (11r)
A3PL-die-CAUS-PAS-N A3PL-by seven tribe
「7つの民によって殺されること」

6.3.4.2 理由を表わす -umal

- (6.3.4.2-1) u-ka-mul chi[k] k'ut x-Ø-ki-mol chi[k] na k-ib'
A3-two-time REP then CMP-B3-A3PL-gather REP NEC A3PL-REF
r-umal tzatz ri k-al ki-k'ajol k-e-sach-ik (11r)
A3-cause many D A3PL-son A3PL-son ICP-B3PL-lose(PAS)-SS
「それからふたたびすぐに彼らは集まった、なぜなら失われた臣下がたくさんだったから」

- (6.3.4.2-2) qitzij k'ut u-loq' Dios ri Abel
 certainly then A3-love God D Abel
 r-umal x-Ø-u-ya' u-nim-aq-il u-wach u-tikon-aj-il (4r)
 A3-cause CMP-B3-A3-give A3-big-PL-N A3-fruit A3-field-TRZ-N
 「アベルは神の愛があった、なぜなら、畑の実の大きなものを与えたからだ」

テキストには現れないが、*-umal* の意味を知るためのよい例が現代キチェ語にみられるので記しておく。次の例文にみられるように、*-umal* と *chi-e(ech)* は同じような構文に用いられるが、その違いは、*aw-umaal* はもって生まれたものや老化など体の状態による原因に対して、*ch-aw-e* はやることがたくさんありすぎたり、病気などの外的状況による原因を表わすという。

- (6.3.4.2-3) Ø k'ax u-keem-ik le paas aw-umaal (Can Pixabaj 2015: 121)
 B3 bad A3-weave(PAS)-N DET belt A2-RN(cause)
 「あなたにはその帯を織ることはむずかしい < あなたによって帯が織られることはむずかしい」
- (6.3.4.2-4) Ø k'ax u-keem-ik le paas ch-aw-e (Can Pixabaj 2015: 125)
 B3 bad A3-weave(PAS)-N DET belt PR-A2-RN (to)
 「あなたにはその帯を織ることはむずかしい < あなたにとって帯が織られることはむずかしい」

6.3.5 *-ib'*「～自身、互いに～」

-ib' は人称 A がつき、再帰代名詞と相互代名詞的な働きをする。

- (6.3.5-1) m-Ø-i-xib'-i-j iw-ib' (11r)
 NEG-A2PL-frighten-SF-ACT A2PL-REF
 「汝ら自身恐れないよう」
- (6.3.5-2) ta x-Ø-u-tzap-i-j r-ib' palo (9r)
 when CMP-B3-shut-SF-ACT A3-REF sea
 「海が自ら閉じたとき」
- (6.3.5-3) ta x-Ø-ki-pax-i-j k-ib' pa ju-jun chi juyub' (28v)
 when CMP-B3-A3PL-divide-SF-ACT A3PL-REF PR one-one PR mountain
 「1 つひとつの山で別れたとき」

通常なら、動詞句の主語と *-ib'* につく人称 A は同一である。しかしそうではない例がある。2 例は、いずれも主語となる人称は 3 人称単数形 *u* であるが、*-ib'* につくのは 3 人称複数形の *k-* である。

- (6.3.5-4) xa k'u k-Ø-u-k'am k-ib' chi k-onojel
 just then ICP-B3-A3-take A3PL-REF again A3PL-all
 k-uk' Tamub' Ilokab' (9v)
 A3PL-with Tamub' Ilokab'

「タムップとイロカブとともに彼らみんな一緒になった」

- (6.3.5-5) xa wi k-Ø-u-k'am k-ib' chi Kaweq chi Nijayib'
 just FM ICP-B3-A3-take A3PL-REF PR Kaweq PR Nijayib'
 chi Ajaw K'iche' ri B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj (20v)
 PR Ajaw K'iche' D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj
 「バラム・キツェ, バラム・アクアツ, マフコタフはそれぞれカウエクと
 ニハイブとアハウ・キチエになった」

なぜ *kuk'am* となり, 3 人称単数形の *u* でうけるのであろうか。Larsen (1988: 451-452) は次のような興味深い例を挙げている。

- (6.3.5-6) k-Ø-uu-k'am r-iib' ki-wach (a speaker from Santa Maria Chiquimula)
 ICP-B3-A3-take A3-REF A3PL-face
 「彼らは互いに気があっている They are congenial with each other」

Cantel 村のインフォーマントによると,

- (6.3.5-7) x-Ø-u-k'am k-ib' ki-wäch (a Cantel speaker)
 CMP-B3-A3-take A3PL-REF A3PL-face

であり, 動詞の主語が 3 人称複数 *ki-* になる次の形は受け入れられないという。

- (6.3.5-8) *k-Ø-ki-k'am k-ib' ki-wäch

つまり *u* に照応する誰かが主語になり, *k-ib'* は $\emptyset$ に照応する目的語であり, 3 人称複数の主語 *k(i)-* に照応するのではないのである。次の文のように, *-ib'* は他動詞の目的語となる。

- (6.3.5-9) xa ta b'a chi-Ø-qa-jach q-ib' (10r)
 just IRR well POT-B3-A1PL-separate A1PL-REF
 「それでは我らは我ら自身を別けよう」

しかし, 自動詞化する単動詞でも同じように使われる。こうなると, 照応関係で分析することはできない。目的語がそのまま残る逆受動文があるが, それと同じ形である。しかし受動文では使われない。

- (6.3.5-10) uchoqe wa'e ki-jach-ow-ik k-ib' (10r)
 how this A3PL-divide-AP-N A3PL-REF
 「彼らがどのように別れたか」

- (6.3.5-11) x-e-'ucha-n k'u k-ib' (10r)
 CMP-B3PL-narrate-AP then A3PL-REF
 「彼らは語り合った」

- (6.3.5-12) ki-chaq' k-ib' u-k'ajol Adan (4r, 30v)
 A3PL-younger.brother A3-REF A3-son Adan
 「アダンの子供は同腹の兄弟であった」

ki-chaq' k-ib' は文字通りに訳すと、「彼ら自身の弟」となるが、カクチケル語の *ki-chaq' k-i'* に当たる。カクチケル語の辞書に「同腹の兄弟, 双子 *hermanos de un vientre o mellizos* (OS)」とあり、一種の熟語と考えられる。

6.3.6 *chi* + *-ech* 「～に」「～のうちの」

6.3.6.1 間接目的語を表わす *chi -ech*

- (6.3.6.1-1) ka-Ø-ki-b'i-j chi r-ech Stayul (25v)
 ICP-B3-A3PL-tell-ACT PR A3-for Stayul
 「彼らはスタユルに言った」(他動詞)
- (6.3.6.1-2) xch-Ø-in-b'i-j k'ut u-suk'-ulik-il chi ech alaq (7r)
 NEF-B3-A1-tell-ACT then A3-right-ADJ-N PR for F2PL
 「私はあなた方に真実のことを語ろう」
- (6.3.6.1-3) k-e-cha' chi r-ech Stayul (25v)
 ICP-B3PL-say PR A3-for Stayul
 「彼らはスタユルに言った」(自動詞)

6.3.6.2 数詞とともに使われる *-ech* 「～のうちの」

- (6.3.6.2-1) we ta jun chi k-ech nim-a'q propetas chi-b'e-k lal ajaw (5r)
 if IRR one PR A3PL-for big-PL prophet POT-go-SS F2 lord
 「偉大なる預言者の1人なら、行って下さい、あなた、王よ」
- (6.3.6.2-2) ju-tzu k'ut x-Ø-u-k'am u-q'u ri jun chi k-ech (13v)
 one-drop then CMP-B3-A3-take A3-clothes D one PR A3PL-for
 「すぐに彼らのうちの1人が衣服を取った」
- (6.3.6.2-3) wuq al chi k-ech (26v)
 seven son PR A3PL-for
 「彼らの(うちの)7人の息子」

6.3.6.3 関与「～について，～に関する」

- (6.3.6.3-1) ta ki-pixab'-a-x-ik k'ut chi r-ech ri awas tulul (3v)
 when A3PL-counsel-SF-PAS-N then PR A3-for D forbidden sapote
 「そして禁断のサポテについて助言がされるとき」

6.3.7 *chi* + *-e*「～に」

- (6.3.7-1) ch-Ø-ul-i-b'i-j ch-w-e (11r)
 IMP-B3-arrive-A2PL-tell-ACT PR-A1-to
 「私に言いに来なさい」
- (6.3.7-2) x-Ø-u-b'i-j u-tzij nim-a ajaw Dios chi r-e (5v)
 CMP-B3-A3-tell-ACT A3-word big-ADJ lord God PR A3-to
 「偉大なる主，神の言葉を彼に語った」

(6.3.6.1-1) (6.3.6.2-2) とほぼ同じで，交替可能である。*e* と *ech* の交替は (6.3.2.1-2) でも指摘している。

- (6.3.7-3) x-e-cha' chi r-e ox-ib' chi laqam (29v)
 CMP-B3PL-say PR A3-to three-SUF PR flag
 「その3つの旗に言った」
- (6.3.7-4) keje u-tzij ajaw Nakxik chi r-e ajaw K'oka'ib' (23v)
 thus A3-word lord Nakxik PR A3-to lord K'oka'ib'
 「このようにコカイップ王に向けたナクシク王のことば」

6.3.8 *chi* + *-pam*「～の時に，～のなかに，～なかから」

- (6.3.8-1) are k'u Iki B'alam x-Ø-kam ch-u-pam u-k'ajol-al (10v)
 FOC then Iki B'alam CMP-B3-die PR-A3-in A3-child-ABSN
 「しかしイキ・バラムはといえば子供のときに死んだ」
- (6.3.8-2) x-Ø-b'e ri Tojil ch-u-pam jun nim-a k'echelaj (17v)
 CMP-B3-go D Tojil PR-A3-in one big-ADJ forest
 「トヒルは大きな森の中に行った」
- (6.3.8-3) at el-enaq ch-u-pam nu-ti'oj-il (3v)
 B2 leave-PFV PR-A3-in A1-flesh-POS
 「汝は私の肉体から出た」

6.3.9 *chi* + *-wach* 「～の表面で, ～の前で」

- (6.3.9-1) ta x-e-'ul waral ch-[u-]wach ulew pa ra pa k'ax (4r)
 when CMP-B3PL-arrive here PR-[A3-]face land PR pain PR torment
 「彼らが痛みや苦しみのなかにあるここ地上に着いたとき」
- (6.3.9-2) ta x-e-[o]pam ch-[u-]wach ajaw Nakxik (15v)
 when CMP-B3PL-arrive PR-[A3-]face lord Nakxik
 「ナクシク王の前に着いたとき」
- (6.3.9-3) are k'u ri u-kik'-el x-Ø-ki-ya' ch-[u-]wach k'ab'awil Tojil (20v)
 FOC then D A3-blood-POS CMP-B3-A3PL-give PR-[A3-]face idol Tojil
 「その血はトヒルの偶像に彼らは捧げた」

6.3.10 *chi* + *-ij* 「～の後ろに, ～に対して, ～を使って, ～について, ～のまわりに」

- (6.3.10-1) ka-Ø-nu-ya nu-firma chi r-ij wa'e auto r-ech K'iqab Nimayas (31v)
 ICP-B3-A1-give A1-sign PR A3-back this testimony A3-for K'iqab' Nimayas
 「私はクファブ・ニマヤスのためのこの証書の裏に署名します」
- (6.3.10-2) chi r-ij ulew x-Ø-el wi u-q'or-al winaq u-ti'oj-il (2v)
 PR A3-back land CMP-B3-leave FM A3-mass-POS person A3-meat-POS
 「土から人間の塊, その肉ができた」

「土の後から」が直訳であるが、「土を使って」といった方がよく, *chirij* に道具句を作る機能があるように思われる。次も同じような働きであるが, 「交わり」と訳す方が適切と考える。

- (6.3.10-3) ta x-Ø-k'ajol-a-n kanoq K'oq'awib' chi r-ij r-ixnam (15r)
 when CMP-B3-son-SF-AP remaining K'oq'awib' PR A3-back A3-sister.in.law
 「カクァウィブは義姉と交わり息子をもうけた」

López Ixcóy (1997: 237) は「受益者に及ぶ行為を示す機能がある Tiene la función de indicar una acción que recae sobre el paciente」と述べ, *chi k-ijj x-Ø-b'ee wi* 「彼らのせいだった Se les culpó a ellos」という例をあげており, それに当たるといってもよいかもしれない。

- (6.3.10-4) atz chaq' chi r-ij ajaw B'alam K'itze' (21v)
 elder.brother younger.brother PR A3-back lord B'alam K'itze'
 「バラム・キツェ王の後に兄弟」

chi rij は場所的な後ではなく, 時間的, 年代的な後を示している。

- (6.3.10-5) u-b'elej-ichal k-e-sol-ow chi r-ij ulew (1r)
 A3-nine-all ICP-B3PL-go.round-AP PR A3-back land
 「9つ皆が大地のまわりを廻っている」

chirij は「～の後ろ」という意味であるが, *x-oj-'e chi r-ij le ja* “We went around the house” (Can Pixabaj 2017: 480) という例文があり, 「～のまわり」という意味のほうがこの場合はふさわしい。

次は「～について」という意味になる *chi rij* で, 例は現代キチエ語である。

- (6.3.10-6) x-e-tzij-o-n ri k'am-ol taq b'ee
 CMP-B3PL-talk-SF-AP D take-AG PL road
 chi r-ij ri Iximchee' (López Ixcoy 1997: 380)
 PR A3-about D Iximche'
 「ガイドたちはイシムチェについて語った」

古典キチエ語でも同様な使い方がみられる。

- (6.3.10-7) e aj-loq' e aj-mayin chi r-ij Dios nim-a ajaw (2r)
 B3PL AG-beloved B3PL AG-dear PR A-back God big-ADJ lord
 「彼らは神にして偉大なる主について愛し, 慈しむ人たちであった」
- (6.3.10-8) xa wi k'ut are k-e-b'an-ow tzij
 just FM then C3PL ICP-B3PL-do-AP word
 chi r-ij q'alel aj-pop u-q'alechij r-aj-pop achij (23v)
 PR A3-back q'alel AG-mat A3-q'alechij A3-AG-mat man
 「クアレル, アフポップ, ウクアレチフ, ラフポップアチフについてことばをなしたのは彼らである」
- (6.3.10-9) al-a-y tem Kaweq-ib' al-a-y tem chi k-ij ajaw-ab' (22r)
 create-SF-AG seat kaweq-PL create-SF-AG seat PR A3PL-back lord-PL
 「カウエクの座を生み出す人, 王たちのほかに玉座を生み出す人」

chi rij には「の後ろ, に対して, のほかに *atrás, en contra, fuera de*」という意味があげられており (BB: 155), ここでは「のほかに」の意味か, 「に対して」の意味があると考えられる。

6.3.11 *chi* + *-wi'*, *pa* + *-wi'* 「～の上で」

- (6.3.11-1) ta k-ul-ik k'ut chiri' ch-[u-]wi juyub' Jaq'awitz Ch'ipaq u-b'i (9r)
 when A3PL-arrive-N then there PR-[A3-]top mountain Jaq'awitz Ch'ipaq A3-name
 「ハクァウィッツ・チパックという名の山上に着くと」
- (6.3.11-2) aj-pop kaj-ib' muj pa u-wi' jun u-q'al-ib'al (28r)
 AG-pop four-PL shade PR A3-top one A3-lean-INST
 「アフポップ王は4つの日覆いが背もたれの上に」

- (6.3.11-3) wa'e k'ute ki-pixab' chi k-ech ki-k'ajol ch-[u-]wi u-saq-ir-ik (18v)
 this then A3PL-counsel PR A3PL-for A3PL-son PR-[A3-]top A3-white-IV-N
 「夜明け後、これが彼らの子供への助言」

chwi usaqirik の直訳は「白くなる上に」であるが、意味は「夜明け後」となろう。

6.3.12 *chi* + *-chi'* 「～の口に、～の端に」

- (6.3.12-1) ta x-e-'el pa K'iche' x-e-'ikow ch-u-chi' cho Lemoa (30v)
 when CMP-B3PL-leave PR K'iche' CMP-B3PL-pass PR-A3-mouth lake Lemoa
 「彼らはキチエを去って、レモア湖の湖岸を通り過ぎた」
- (6.3.12-2) ta k-ul-ik k'ut ch-u-chi' palo (8v)
 when A3PL-arrive-N then PR-A3-mouth sea
 「海岸に着くと」

6.3.13 *chi* + *-b'il* 「～の間で」

- (6.3.13-1) chi ki-b'il k-ib' (23r)
 PR A3PL-among A3PL-REF
 「彼らの間で」

6.3.14 *chi* + *-xol* 「～の間で」

- (6.3.14-1) ch-u-xol Ebreos x-Ø-al-a-x wi Moyses (5r)
 PR-A3-between Hebrew CMP-B3-son-SF-PAS FM Moses
 「ヘブライ人の間でモーセは生まれた」

6.3.15 *chi* + *-nik'ajal* 「～の真ん中に」

- (6.3.15-1) ch-u-nik'aj-al paraíso terrenal (2v-3r)
 PR-A3-half-POS paradise earthly
 「天国の真ん中に」

6.3.16 *xe'*, *chi* + *-xe'* 「～の下で」

- (6.3.16-1) ch-u-xe' xa ox-ib' nim-ja x-Ø-ux-ik (22v)
 PR-A3-under just three-SUF big-house CMP-B3-become-SS
 「3つの大家のもとでなった」
- (6.3.16-2) x-Ø-ki-muq-u-j r-onojel xe' kaj (8r)
 CMP-B3-A3PL-see-SF-ACT A3-all under sky
 「彼らは空の下ですべてをみた」

7 数詞

7.1 数の数え方

数詞には基数詞と序数詞がある。序数詞は基数詞に所有人称 A をつけることで形成される。基数詞は一見10進法のようにであるが、20以降は20進法に従う。20以降の例は『トトニカパン記』では22までと、80, 180, 400しかなく、20進法であることを示すために、Anleo の文法書 (1744; 2002) からひくことにする。現代キチエ語は López Ixcay (1997: 134-144) から引用した。

基数詞			序数詞	
	『トトニカパン記』	Anleo	López Ixcay	『トトニカパン記』 López Ixcay
1	ju/jun	jun	jun	nab'e nab'ee
2	ka-/ka'ib'	keb'	ka'-/ka'iib'	u-ka/u-kab' u-kaab'
3	ox/oxib'	oxib'	ox-/oxiib'	r-ox r-oox
4	kaj/kajib'	kajib'	kaj-/kajib'	u-kaj u-kaaj
5	o-/jo'ob'/job'	woob'	jo'-/jo'oob'	r-o' r-oo'
6	waq/waqaq	waqaqib'	waq-/waqiib'	u-waqaq u-waaq
7	wuq/wuqub'	uqub'	wuq-/wuq-uub'	u-wuq u-wuuq
8	wajxaq/wajxaqib'	waxaqib'	waqxaq-/waqxaqiib'	u-wajxaq u-waqxaaq
9	b'elej/b'elejeb'	b'elejeb'	b'elej-/b'elejeeb'	u-b'elej u-b'eleej
10	lajuj	lajuj	laj-	u-lajuj u-laj (uj)
11	julaj	julajuj	julaj-	u-julaj u-julaj
12	kab'lajuj	kab'lajuj	kab'laj-	u-kab'laj u-kab'laj
13	oxlaj/oxlaju/oxlajuj	oxlajuj	oxlaj-	r-oxlaj r-oxlaj
14	kajlaj	kajlajuj	kajlaj-	u-kajlaj u-kajlaj
15	olaj	woolajuj	[j]olaj-	r-olaj r-o'laj
16	waqlaj	waqlajuj	walqaj-	u-waqlaj u-waqlaj
17	wuqlaj	wuqlajuj	wuqlaj-	u-wuqlaj u-wuqlaj
18	wajxaqlaj	waxaqlajuj	waqxaqlaj-	u-wajxaqlaj u-waqxaqlaj
19	b'elejlaj	b'elejlajuj	b'elejlaj-	u-b'elelaj u-b'elelaj
20	juwinaq	juinaq	u-juwinaq	
21	juwinaq jun	juwinaq jun	u-juwinaq jun	
22	juwinaq ka'ib'	juwinaq keb'	u-juwinaq ka'ib'	
40		ka-winaq		

41	jun r-ox-k'al ($1 > 3 \times 20$)
80 much'	much'
81	jun r-o-k'al ($1 > 5 \times 20$)
180 b'elej-k'al	b'elej-k'al
190	lajuj r-o-tuk ($10 > 5 \times 40$)
390	lajuj r-o-much' ($10 > 5 \times 80$)
400 o-much'	o-much' (5×80)
430	o-much' juwinaq lajuj ($5 \times 80 + 20 + 10$)
470	o-much' lajuj ru-hu-much' ($5 \times 80 + 10 > 1 \times 80$)

21から39までは下位起算法で、たとえば21は $20 + 1$ と数えられるが、40以降は上位起算法に従っている。たとえば41は3番目の20である60 ($= 3 \times 20$) に向かって1であり、190は5番目の40、 $5 \times 40 (= 200)$ にむかって10という数え方である。しかし400以降は基底値400に上位起算法を足した数え方である。

7.2 未来と過去の表現

『トトニカパン記』には使われていないが、数詞に接尾辞 *-iij/-eej/-iix* や *-ijiir/-ejeer/-ixiir* などがついて、未来や過去の日を示すことができる。

数	未来		過去	
jun	chuwe'q	「明日」	iwir	「昨日」
kab'	kab'iij	「あさって」	kab'ijiir	「おととい」
ox	oxiij	「3日後」	oxijiir	「3日前」
kaj	kajeej	「4日後」	kajejeer	「4日前」
wuqub'	wuqub'iix	「7日後」	wuqub'ixiir	「7日前」
waqxaq	waqxaqeej	「8日後」	waqxaqeej	「8日前」
b'elej	b'elejeej	「9日後」	b'elejejeer	「9日前」
laj	lajeej	「10日後」	lajejeer	「10日前」

7.3 配分詞

1 つずつ	ju-jun
2 つずつ	ka-ka
3 つずつ	ox-ox
4 つずつ	kaj-kaj
5 つずつ	o-taq

6 つずつ	waqak-itaq
7 つずつ	uq-utaq
8 つずつ	waxaq-itaq
9 つずつ	b'elej-etaq
10 こずつ	lajuj-itaq (Anleo: 61r)

- (7.3-1) r-uk' ju-jun ki-ch'ip-a q'ab' ki-ch'ip[-a] aqan (11r)
 A3-with one-one A3-little-ADJ hand A3-little-ADJ foot
 「1 つひとつの手の小指と足の小指とともに」
- (7.3-2) are ki-b'i' chi ki-ju-jun-al angeles (2r)
 C3PL A3PL-name PR A3-one-one-POS angels
 「それらは1 体ずつの天使の名前である」

5 以上は複数接尾辞 *-(V)taq* がついているが、1 に *taq* がついた *ju-taq* は「それぞれ、ごと」という意味になる。

- (7.3-3) ki-b'i' ju-taq ch'ob' chi angeles (2r)
 A3PL-name one-PL division PR angels
 「天使のそれぞれの区分けの名前」
- (7.3-4) ki-ju-taq ch'ob' chi tinamit (2r)
 A3PL-one-PL division PR town
 「町のそれぞれの区分け」

-ichal 「皆」

両方	ru-kab'-ichal (無生物の場合), ki-kab'-ichal (有生物)
3 つすべて	k-ox-ichal
4 つすべて	ki-kaj-ichal
5 つすべて	r-o-ichal
6 つすべて	ki-waqaq-ichal
7 つすべて	ki-uqu-ichal
8 つすべて	ki-waxaq-ichal

- (7.3-5) u-b'elej-ichal k-e-sol-ow chi r-ij ulew (1r)
 A3-nine-all ICP-B3PL-go.round-AP PR A3-back land
 「9 つ皆が大地のまわりを廻っている」

7.4 助数詞 (数分類詞)

数詞と名詞の間に助数詞がつくことがある。Anleo は60あまりの助数詞をのせ (Anleo: 58r-63r), DKB (*Diccionario K'iche' de Berlin*) には39の助数詞が記載されているが (Dürr and Sachse eds, 2017: 58-59), 『トトニカパン記』には10あまりしか現れない。

- (7.4-1) u-kaj-paj tzij (3r)
A3-four-NC word
「第4章」
- (7.4-2) b'elej-ch'ob' chi b'elej-tas puch chi angeles (1v)
nine-division PR nine-level and PR angels
「9つの層と天使についての9つの区分け」
- (7.4-3) ox-b'usaj chi q'al (13v)
three-garment PR clothes
「3枚の服」
- (7.4-4) o-li'aj chi K'iche' winaq (24v)
five-field PR K'iche person
「キチエの人々の5つの畑」
- (7.4-5) ka-mul k'amo ox-mul k'amo (18r)
two-times thank three-times thank
「2度の感謝, 3度の感謝」
- (7.4-6) o-b'otaj cha (25r)
five-roll spear/lancet
「5束の石針」
- (7.4-7) kaj-kalab' chi winaq (6r)
four-swarm PR person
「人の4つの群れ」
- (7.4-8) jun-tik'ab' chi tzuku riim (23r)
one-plate PR feed sap
「1椀の食べ物と汁」
- (7.4-9) jun-peraj chi r-a juyub'-al aq' (23r)
one-slice PR A3-thigh mountain-POS pig
「山豚の腿肉1切れ」
- (7.4-10) waq-le ajaw-ar-em (26v)
six-generation lord-IV-N
「6代」

7.5 語順

7.5.1 数詞－名詞

- (7.5.1-1) b'elej ch'ob' (1v)
nine division
「9つの区分」
- (7.5.1-2) u-b'elej tinamit (19v)
A3-nine town
「9番目の町」
- (7.5.1-3) wa'e ki-b'i q'apoj-ib' jun Puch jun Tax jun K'ib'atzunja (13v)
this A3PL-name girl-PL one Puch one Tax one K'ib'atzunja
「これらは生娘の名前である。1人はプッチ, 1人はタッシュ, 1人はキバツンハ」
文脈から数詞 *jun* は名詞として機能していることがわかる。

7.5.2 数詞－形容詞－名詞

- (7.5.2-1) jun nim-a k'echelaj (17v)
one big-ADJ forest
「1つの大きな森」

7.5.3 数詞－人称 A－名詞

- (7.5.3-1) jun u-b'aq-il u-k'alk'a'x (3v)
one A3-bone-POS A3-rib
「1本の胸の骨」
- (7.5.3-2) ka'-ib' u-muj pa u-wi' (16r)
two-SUF A3-canopy PR A3-top
「その上に天蓋が2つ」
- (7.5.3-3) e ka'-ib' u-k'ajol B'alam K'itze' (14r)
PL two-SUF A3-son B'alam K'itze'
「バラム・キツェの2人の息子」

7.5.4 限定詞－数詞（不定冠詞）－名詞

- (7.5.4-1) ri jun ka'-ib' ki-nima'q-il (2r)
D one two-SUF A3PL-big-PL-POS
「その1, 2の偉大なるもの」

7.5.5 限定詞－数詞－形容詞－名詞

- (7.5.5-1) ri e ka'-ib' oyew achij (26r)
 D PL two-SUF brave man
 「その2人の勇敢な男」

7.5.6 分離構文

数詞と名詞の間に *chi* が入る例がある。

- (7.5.6-1) ju-jun chi b'an-oj (1r)
 one-one PR do-N
 「創造物の1つひとつ」
- (7.5.6-2) ka'-ib' chi nim-a'q tulul (2v)
 two-SUF PR big-PL sapote
 「大きなサボテの木の2本」
- (7.5.6-3) jun chi k-ech nim-a'q propetas (5r)
 one PR A3PL-for big-PL prophet
 「偉大なる予言者のうちの1人」

数詞と *chi* の間に動詞が入って分離する例がある。*jun* を焦点化（強調）していると考えられる。

- (7.5.6-4) jun x-Ø-b'e chi k-ech chi r-el-ib'al q'ij (14r)
 one CMP-B3-go PR A3PLfor PR A3-leave-LOC sun
 「彼らのうちの1人は東に行った」

8 動詞

動詞は人称Aと人称Bの両方をとる他動詞と人称Bだけの自動詞に分類できる。他動詞は根（単音節）他動詞（CVC）と派生（多音節）他動詞に分けられる。他動詞は受動と単動という自動詞と同じ人称Bを取る形に変化する。これらを古典文法家は *activo*（他動詞）、*neutro*（自動詞）、*pasivo*（受動詞）、*absoluto*（単動詞）と称している（八杉 2019: 582）。受動詞は目的語が主語になる形に対し、単動詞は他動詞の主語がそのまま、目的語が省かれるか斜格項に降格する場合に使われる。現代文法では絶対格逆受動（*absolute antipassive*）、行為者焦点化逆受動（*focus/agentive antipassive*）と分けられているが、古典文法ではそのような区分は観察されない。その理由はそれぞれの項を扱うところで述べることにする。

8.1 自動詞

自動詞は根自動詞と派生自動詞に分けられる。

8.1.1 根自動詞

テキストの現れる動詞の基本型をあげて、括弧に確認できた生起度数を記し、代表的な意味をあげる。その後にテキストに現れる形と場所を示すことにする。時相や人称のついた定動詞形をあげたのち、名詞形もあげる。自動詞から派生する他動詞形は他動詞のところで扱う。

VC (最初に声門閉鎖があるが、それを子音とみなすと CVC)

el (66) 「去る」 x-el (2v, 2v, 3v, 4r, 7v, 9v, 9v, 12r, 14r, 17v, 25r, 25v, 28v, 28v),
x-e-'el (6r, 6r, 29r, 30r, 30v), ch-el (9v), el-enaq (3v, 29r), q-el-ik
(7r), r-el-ik (9v, 17v, 25v, 30v), k-el-ik (29r, 29r), r-el-ib'al (6r, 7r,
7v, 7v, 8r, 8v, 8v, 8v, 10v, 14r, 14r, 14r, 14r, 15r, 15v, 15v, 16r, 16r,
16v, 17r, 17v, 17v, 18r, 18v, 19r, 19v, 19v, 20r, 20r, 20r, 20v, 21r,
22r, 23r, 23r), r-el-eb'al (14r, 22v)

ok (19) 「入る」 x-ok (2v, 2v, 2v, 2v, 2v, 2v, 3v, 4v, 5v, 18v, 19v, 21v, 22r, 27r,
30v, 30v), x-e-'ok (30r), m-at-oq'-ik (29r), r-ok-ik (12r, 25r)

oq' (10) 「泣く」 x-oq' (4r), x-e-'oq' (17v), x-e-'oq'-ik (4r), r-oq'-ej (3v, 4r, 4r, 18r,
18r), oq'-ib'al (4r), r-oq'-ib'al (19v)

ul (37) 「こちらに着く」 k-at-ul (5r), k-at-ul-ik (29r), k-ul (13v, 24r), x-ul (14v,
14v, 20v, 27r, 27r, 27r, 27v, 27v, 30v), x-ul-ik (15r, 16r, 16r,
24v), x-e-'ul (4r, 5r, 9r, 9r, 27r), x-e-'ul-ik (25r), ch-ul (13r), r-ul-ik
(15r, 16v, 24v), k-ul-ik (8v, 9r, 9r, 15v, 21v, 25r, 30r, 30r), ul-el
(23v)

方向助動詞として (12) x-ul-ki-k'axtok'-a-j (4r), x-ul-jalk'at-i-j (4v), k-in-ul-ta-aw-il-a'
(5r), ch-ul-a-ta' (5r), x-ul-ki-laq'ab'ej (6v), ch-ul-i-b'ij (11r), ch-ul-
k'am-a (24r), x-e-'ul-lotz-ow-oq (27v, 27v), x-e-'ul-k'aq-ow-oq (27v,
27v), x-ul-ki-q'uw-uj (27v)

方向助動詞については8.5で扱う。

ux (33) 「なる, である」本質的な性質を表わし、スペイン語の ser にあたる。一
時的状態を表わすのは *k'o* で、スペイン語の estar にあたる。
k-at-ux-ik (19v), x-ux (8v, 21r), x-ux-ik (1v, 1v, 2v, 2v, 2v, 3v, 3v,
4v, 15v, 20r, 20r, 21v, 22r, 22v, 29v, 31r), x-e-'ux (12r), x-e-'ux-ik
(10v, 29r), ch-ux (12v, 14r, 17r, 18v, 26v), ch-ux-ik (9v, 19v, 19v,
19v, 19v), ux-ik (24r)

CV

k'o (79) 「いる, ある」 k'o (1r, 2r, 2r, 2r, 2r, 2v, 3r, 4r, 4v, 5r, 5r, 5r, 5r, 5r, 6v, 8r, 9r, 9v, 10v, 10v, 11r, 11r, 12r, 12r, 12r, 12r, 12v, 13r, 14v, 15r, 16r, 16r, 17v, 17v, 18r, 18v, 21r, 21r, 21r, 22v, 24r, 25r, 26v, 27v, 28r, 28v, 28v, 29r, 29v, 30v, 30v), x-k'oje' (1r, 3r, 6r, 17v, 17v, 29v), x-e-k'oje' (5r, 16v, 19r, 19v, 19v, 20r, 20v, 21r), k'o-l-ik (8v, 23v), u-k'oje'-ik (1r, 2v, 3r, 7v), ch-u-k'oje'-ik (6v, 22v), ki-k'oje'-ik (2r, 7r, 15r, 29r), qa-k'oje'-ik (7r) (8.1.3参照)

b'e (41) 「行く」 k-at-b'e (5r), k-at-b'e-k (29r), ka-b'e (10v), k-oj-b'e-k (18v), k-e-b'ek (5v), x-b'e (14r, 14r, 14r, 14r, 14r, 17v, 17v, 18r, 18r), x-e-b'e (6v, 14r, 15v), x-e-b'e-k (13v, 15v, 24v, 27r, 29r, 29v), chi-b'e (12v, 14r, 15r, 15r, 25r, 25r, 25r), chi-b'e-k (5r), xk-at-b'e (29r), u-b'i-k (5r, 5v, 24r), ki-b'i-k (12v, 13r, 15v, 21r, 24r, 29v)

方向助動詞として (18) k-e-b'e-aw-elesaj (5r), k-e-b'e-qa-ch'ak-a (12v), x-b'e-i-k'am-a (13v), x-b'e-u-k'am-a (14v, 14v, 22v, 23v), x-b'e-ki-k'am-a (15v, 26r), x-b'e-k'am-oq (17r), x-b'e-ya'-oq (23r), k-e-b'e-ta-chap-oq (25r), k-i-b'e-jitz'a-x-oq (14v), x-b'e-teleche-x-oq (27r), ka-b'e-k'ulela'aj (29r), chi-b'e-yeq'uj (29r), chi-b'e-k'u-yek'uj (29r), x-b'e-u-ya' (30v)

pe[t] (58) 「来る」 (こっちの方へ向かう動き Larsen 1988: 168)
k-at-pe (5r), ka-pe (17r, 17r), x-uj-pe (8v), mi-x-uj-pe (12v), x-pe (8r, 10v, 14v, 15r, 15v, 16r, 16v, 18v, 19r, 19v, 19v, 20r, 20r, 20r, 20v, 21r, 22v, 24r, 27r, 27r), mi-x-pe (14v), x-e-pe (5v, 6v, 9r, 12v, 22r, 22r, 23r, 27v, 30r), x-pet-ik (15v), x-e-pet-ik (8v, 9r, 18r, 24v, 27r), chi-pe (24r), qa-pet-ik (6r), u-pet-ik (24v, 24v, 24v, 25r), ki-pet-ik (5v, 6v, 6v, 7v, 8r, 8r, 8v, 8v, 9r, 18r)

CV'

cha' (102) 「言う」 ka-cha' (25v, 25v), k-oj-cha' (1v), k-ix-cha' (13r), k-e-cha' (13r, 13r, 13v, 25v, 25v), x-cha' (2v, 2v, 2v, 3r, 3r, 3v, 3v, 3v, 3v, 4r, 4r, 4r, 4r, 5r, 5r, 5r, 5r, 5v, 5v, 9r, 9v, 9v, 9v, 10r, 11r, 11v, 11v, 13r, 14v, 14v, 15r, 15r, 15r, 15r, 17r, 19v, 19v, 19v, 21v, 23r, 23r, 23r, 23v, 24r, 24r, 24r, 24r, 24r, 24r, 24r, 24r, 24r, 25r, 27r), x-e-cha' (4r, 4v, 4v, 7r, 7r, 7r, 9r, 9r, 9r, 9v, 9v, 9v, 10r, 10v, 12v, 12v, 13r, 13r, 13r, 13r, 13v, 13v, 14r, 15v, 18r, 18r, 18r, 18v, 19r, 19v, 19v, 20v, 20v, 21r, 25r, 25v, 25v, 29v)

CVC

- kam (16) 「死ぬ」mi-x-kam (3v), x-kam (5v, 6r, 10v, 12r, 16v, 20r, 20r), k-oj-kam-ik (18v), m-oj-kam (5v), k-oj-kam-oq (21r), kam-inaq (4v), kam-ik (4v), u-kam-ik (6r, 6r, 27r)
- k'is (4) 「終わる」x-k'is (12r), x-e-k'is-ik (27r), k'is (27r, 27r)
- qaj (6) 「落ちる」x-qaj (21v, 30v), x-e-qaj (30r), chi-qaj (14r), u-qaj-ib'al (14r, 14r)
- q'ax (8) 「越す, 過ぎる」x-q'ax (14v), x-uj-q'ax (7r), x-e-q'ax (6r, 10r), x-e-q'ax-aje'ik (27v), ki-q'ax-el (2v), ki-q'ax-ik (9r, 10r)
- tzaj (2) 「乾く」x-tzaj (6r, 8v)
- war (4) 「眠る」ka-war (3v), x-e-war (7v, 11r), k-e-war-ik (11r)

CVCV

julu (1) ~juluj (DKB)

「燃える」ka-julu-ik (5r) / *ka-juluj ri q'aq'*「火が燃えている (DKB)」

VCVC (最初に声門閉鎖[']があるが, それを子音と見なすと CVCVC となる)

- aq'an (15) 「昇る」x-aq'an (19r, 19v, 19v, 20r, 20r), x-e-'aq'an (29r, 29v, 29v, 29v, 30r, 30r, 30r, 30v, 30v), r-aq'an-ib'al (23r)
- atin (5) 「湯浴・水浴する」k-e-'atin (12v, 26r), atin-el (12v), atin-ib'al (23v, 23v)
- ik'ow (9) 「過ぎる」x-ik'ow (6r), x-e-'ik'ow (6v, 20v, 30r), k-ik'ow-ik (9r, 9r, 19v), k-ik'ow-ib'al (6r, 7r)
- opon (8) 「あちらに着く」x-opon (5r, 5v), x-e-'opon (5r, 6r, 6r, 29r, 29r), k-opon-ik (24v)
- opan (12) 「あちらに着く」x-opan (24r), x-e-'opan (5v, 6r, 19r, 19r, 21r), x-e-'opan-ik (12v, 24r), r-opan-ik (6r), k-opan-ik (6v, 6v, 13v)
- opam (4) 「あちらに着く」x-opam (8r, 18r, 18r), x-e-'opam (30r)

CVCVC

- mayin (3) 「留まる」x-e-mayin (19v, 19v, 20r)
- tajin (2) 「続く」ka-tajin (5r), k-e-tajin (20v)
- pixab' (1) 「助言を受ける」x-e-pixab'-ik (18v) (pixab' は名詞「助言, 命令」でもある)
- q'aq'an (1) 「嫌悪する」u-q'aq'an-ib'al k'ux (26r)
- q'aq'anik 「苦痛で燃える, ヒリヒリ痛む to burn with pain (CH)」
- tz'aqat (5) 「完成する」ka-tz'aqat (4r), mi-x-ix-tz'aqat-ik (18v), tz'aqat-inaq (6r), u-tz'aqat-ik (20r, 28r), tz'aqat は「完全な, 仲間」といった意味もあり, i-tz'aqat (19v), u-tz'aqat (20r) はその例である。ちなみに Marcos Martínez の文法書には *q'atat* (*-k'ux*) 「後悔する」といった *-at* がつ

く語もある。

- k'ulun (7) 「来る (こちらの方にやって来て着く)」x-k'ulun (11v, 14v, 15r, 24v), mi-x-uj-k'ulun-ik (25r), x-e-k'ulun (26r), k-at-k'ulun-ik (29r)

8.1.2 派生自動詞

派生自動詞は、名詞や形容詞や副詞から派生するもののほか、擬態語や擬音語から派生するものなどがある。

-Vr

- ajaw-ar (43) 「支配する」k-ajawar (6r, 24r, 28r), ajawar-em (6r, 7v, 14r, 14r, 15r, 15r, 15v, 15v, 15v, 16r, 16r, 16v, 16v, 17r, 18v, 19r, 19v, 19v, 20r, 21r, 21v, 21v, 22r, 22v, 22v, 23v, 26v, 28v, 28v, 29v), r-ajawar-em (14v, 15r, 15v, 23v), k-ajawar-em (14v, 15v, 16r), q-ajawar-em (25r) < ajaw「王」
- k'iy-ar (7) 「増える」x-k'iyar (24v), x-e-k'iyar (29v), k'iyar-inaq (21v, 21v, 21v, 21v, 29v) < k'iy「豊かな」
- q'ab'-ar (1) 「酔っ払う」x-e-q'ab'ar-ik (23r) < q'ab'arel「酔っ払った」
- tzatz-ar (1) 「一杯になる」x-e-tzatzar (29v) < tzatz「一杯の」
- saq-ir (17) 「夜が明ける」chi-saqir-ik (17r), x-saqir-ik (17v, 18v, 18v), x-saqir (17v), u-saqir-ik (17v, 17v, 18r, 18r, 18r, 18v), saqir-i (k) (19r), saq-ir-ib'al (18v, 18v, 19r, 19r, 19r), < saq「白, 白い」
- winaq-ir (16) 「生まれる」x-winaqir (1r, 1v, 1v, 1v, 1v, 5v, 30v), x-e-winaqir (5v, 5v, 5v), u-winaqir-ik (1v, 4r, 15r, 15r, 26v), winaqir (25v) < winaq「人」
- tik-er (8) 「始まる」x-tiker (10v, 19v), mi-x-tiker (16v), u-tiker-ik (3v, 12r, 12r, 25v, 25v)

-Vj (*nab'e*「最初」以外, 分析可能かどうか不明であるが⁸, 同じように-Vjを取るところから分類した)

- anum-aj (1) 「逃げる」x-anumaj (12r)
- kan-aj (2) 「留まる」x-e-kanaj (10r), kanaj-inaq (4r)
- k'ast-aj (6) 「目覚める」x-k'as-taj (3v, 11r, 13v), k-at-k'as-taj-oq (3v), k'as-t-ab'al (23v, 23v)
- nab'ey-aj (1) 「先行する」x-nab'eyaj-ik (27v)
- tzal-ij (8) 「戻る」x-i-tzalij (14v), k-oj-tzalij-ik (18v), x-tzalij (14v, 14v), x-e-tzalij (6v, 6v, 11r, 15v)
- suk'ma-ij (1) 「まっすぐ伸び消える」x-suk'mayj (18r)
- yal-uj (3) 「留まる, 逡巡する」x-e-yaluj (9r, 20r, 20r)

-ab'

amaq'el-ab' (1) 「永住する」k-at-amaq'elab' (3r) (< amaq'elは副詞「いつも always」)

sil-ab' (1) 「動く」chi-silab'-ik (1r)

C₁V₁C₂-C₁-Vt (擬音語, 擬態語)

ki-k-ot (7) 「彼らは喜んだ」(< ki' 甘い) x-e-kikot (13v, 13v, 17v), x-e-kikot-ik (17v),
kikot-em (3r, 3r), aj-kikot-el (3r)

moy-m-ot (1) 「視力がないだろう」(moy 盲目) chi-moymot (4v)

pul-p-ut (1) 「増水する, 沸騰する, あふれる」chi-Ø-pulput (30v)

そのほか, 現代キチエ語からあげると, *kab'-k-ot*「喜ぶ」< *kab'* 蜂蜜 (Anleo 40r), *jas-j-at*「ブツブツ言う」*k'or-k'-ot*「ドアをノックする」, *pun-p-ut*「ドキドキする」, *b'ir-b'-it*「ブルブル震える」(López Ixcoy 1997: 186)。

8.1.3 体勢動詞 (stative intransitive verbs/positional verbs)

自動詞の下位類として *t'uy*「座る」, *tzal*「横になる」, *pak'*「仰向けになる」, *jup*「うつぶせになる」など, 位置や体勢や状態を表わす自動詞がキチエ語には300以上あるという (Can Pixabaj 2015: 45)。その自動詞形はCVC-*e'*である。状態詞形はCVC-VI-*ik*/CVI-Vn-*ik*であり, 他動詞形はCVC-Vb'*a*である。受動形はCVC-Vb'*ax*である。方言によって語尾に違いがあり, ナワラ Nahuala ではCVC-*i'*であり (Mondloch 1978a; 1981), サンタ・クルス・デ・エル・キチエ Santa Cruz de El Quiche ではCVCで語尾の記述はみられない (López Ixcoy 1994)。

jeq-e' (3) 「確立する, 定着する」x-e-jeq-e' (9r, 20v), x-jeq-e' (9r)

k'as-e' (5) 「生きる」x-k'as-e' (1r), k-ix-k'as-e' (3v), chi-k'as-e'-ik (3r), k'as-l-em (3r, 3v)

kub'-e' (4) 「座る」chi-kub'-e' (9r, 20r), mi-k'ut-x-kub'-e' (16v), kub'-ul (1r)

k'ul-e' (3) 「結婚する」k-ix-k'ul-e' (12v), u-k'ul-e'-ik (24v), k'ulalem (>k'ul-an-em) (24r)

ter-e' (2) 「続く」x-e-ter-e' (10r), ter-en (9r)

*k'o*は「ある, いる (一時的)」という意味の不規則動詞である。動詞にはふつう時相詞がつくが, *k'o*の場合, 時相詞がつかず *k'o* だけで, 英語の *be* 動詞のような働きをする (時相詞については8.3参照)。しかし完全相で *x-*がつくときは *k'oje'* となり, 状態詞形は *k'olik* (23r), 名詞形は *k'oje'ik* (2r, 29r) となる。Brasseur de Bourbourg によると, *k'olik* は現在分詞 *participio de presente*, *k'olel* は未来分詞 *participio de futuro*, *k'ojinaq* / *k'ojeb'inaq* は過去分詞 *participio pasado*, *k'oje'ik* は不定詞 *infinitivo*, *k'oje* は過去形 *pretérito* (BB: 64) である。

k'oje-e' (27) 「いる」x-k'oje' (1r, 3r, 6r, 17v, 17v, 29v), x-e-k'oje' (5r, 16v, 19r, 19v,

- 19v, 20r, 20v, 21r), ch-u-k'oje'-ik (6v, 22v), u-k'oje'-ik (1r, 2v, 3r, 7v), ki-k'oje'-ik (2r, 7r, 15r, 29r), qa-k'oje'-ik (7r), k'o-l-ik (8v, 23v)
- (8.1.3-1) xa r-aqan b'alam xa r-aqan utiw k'o kanoq (10v)
just A3-foot jaguar just A3-foot coyote be remaining
「ただジャガーの足跡, コヨテの足跡が残っていた」
- (8.1.3-2) x-Ø-k'oje' r-onojel pa martes (1r)
CMP-B3-be A3-all PR Tuesday
「すべてが火曜日に存在した」
- (8.1.3-3) chiri' puch x-Ø-jeq-e' wi (9r)
there and CMP-B3PL-establish-IV FM
「そこで定着した」
- (8.1.3-4) xa ki-toq' xa ki-xaq'pot k'o-l-ik (8v)
just A3PL-flint just A3PL-armor be-POADJ-SS
「ただ石刃と編み目の武具があった」
- (8.1.3-5) keje k'ut ki-k'oje'-ik angeles ri mi-x-Ø-qa-b'i-j (2r)
thus then A3PL-exist-N angels D REC-CMP-B3-A1PL-tell-ACT
「我らが語った天使がこのように存在すること」
- (8.1.3-6) chiri' k'ut x-Ø-ki-tik-ib'a wi tzuk-u-n masat (20v)
there then CMP-B3-A3PL-begin-TRZ FM seek-SF-AP deer
「そしてそこで鹿を探し始めた」
- (8.1.3-7) x-Ø-tol-ob'a-x kanoq r-umal lucifer (2v)
CMP-B3-empty-TRZ-PAS remaining A3-cause Lucifer
「魔王によって, うつろにされた」

他動詞化は現代キチエ語では次のようになる。

- (8.1.3-8) x-Ø-u-t'uy-ub'aa' (Can Pixabaj 2015: 53)
CMP-B3-A3-sit-TRZ
「彼は座らせた」

-ub'aa' の最終の声門閉鎖は文の最後の場合で, 後に語があるときは単音化し, 声門閉鎖はみられない。

- (8.1.3-9) x-Ø-u-t'uy-ub'a le ak'aal (Can Pixabaj 2015: 53)
CMP-B3-A3-sit-TRZ DET child
「彼は子供を座らせた」

状態詞 positional adjective

体勢動詞 CVC-e' を CVC-VI に変えて, 「～ある, ～いる」状態を表わす。節や文の終わりに生起するときは -ik がつく。

- (8.1.3-10) junelik kub'-ul r-ochoch u-tinamit chi r-onojel q'ij (1r)
 always sit-POADJ A3-house A3-town PR A3-all day (<sun)
 「毎日絶え間なく彼の家、彼の町が据えられている」
tol-e「からになる」は語根が *-l* で終わるので、*tolon* となる。
- (8.1.3-11) tol-on kanoq chi[k] kaj (2v)
 empty-POADJ remaining REP sky
 「空がうつろになっている」
- (8.1.3-12) oyew achij e son-ol-ik e ch'an-al-ik (21r)
 fierce man B3PL naked-POADJ-SS B3PL nude-POADJ-SS
 「獐猛な男たちは何もつけず、裸であった」
- (8.1.3-13) xa qi e son-s-oj chik ta x-Ø-k'as-taj ki-wach (11r)
 just certainly B3PL nude-DUP-PL REP when CMP-B3-live-CPAS A3PL-face
 「目覚めたとき、彼らは裸であった」*sonsoj* は複数を表わす (Anleo: 33v, 35r, 36v)
- (8.1.3-14) xa k'a u-ch'utin-al oq k'o-l-ik (23v)
 just still A3-little-N PLUP be-POADJ-SS
 「まだ小さなものであった」

8.2 他動詞

根他動詞 (単音節幹 CVC) と派生他動詞 (多音節幹 CVCV/CVCVCV 等) がある。根他動詞は、子音で終わる CVC と母音で終わる CVCV がある。この見方は Mondloch, Can Pixabaj, Velleman などの解釈であるが、グアテマラの現代文法家の多くの記述と異なる。彼らは、たとえば *loq'oj* 「愛する」を *loq'-o-j* または *loq'-o-oj* と分析する。そして *o* を語幹形成辞 (stem formative / vocal temática, 本書での略は SF) とする。これであると、*loq'* は「買う」という CVC 形の根他動詞であるが、「愛する」という意味の語根 *loq'* と同じとなる。同形が違う意味の語となるのは珍しいことではないが、それより「愛する」は *loq'o* という CVCV という別の根とみる方をとると、CVCV 形には *-j* という能動形を記す接尾辞がついて *loq'o-j* となり、受動形は *-x* がついて *loq'o-x* となる。古典キチェ語の表記法では *loq'oj*, *loq'ox* であるので、能動形は *-j*, 受動形は *-x* と記述できる。*loq'-o-j* (love-SF-ACT) という分析ではなく、*loq'-o-j* (love-ACT) とする方が簡便であるのは確かである。しかし、人を表わす *aj* がつく *aj loq'* は「愛する人 *el que ama* (Anleo: 32r)」であり、*loq'* を「愛する」という語根とみた方がよいように思われる。さらに名詞の他動詞化の場合、幹形成母音がついて、たとえば *al* (女性方の子), *k'ajol* (男性方の子), *xib'* (恐れ) が *al-a*, *k'ajol-a*, *xib'-i* のごとく、CVCV/CVCVCV のようになり、それに能動形の場合は *-j*, 受動形は *-x*, 単動形には *-n* がつくると記述した方がよいように思われる。

al-a-j	「息子を産む」(al「母方の息子」)
k'ajol-a-j	「息子を産む」(k'ajol「父方の息子」)
lab'al-i-j	「戦う」(lab'al「闘い」)
mi'al-a-j	「娘を産む」(mi'al「娘」)
xib'i-j	「恐れる」(xib'「恐れ」)(それぞれの生起例は8.2.2 参照)

これととも -V_j という他動能動形, -V_x という受動形の接尾辞がつくとみることも可能である。しかし道具句前置標識の接尾辞 -b'e がつく場合, -b'e-j, -b'e-x となるので, -j, -x というのが能動, 受動を示す接尾辞とみた方が一貫する。そうすると根 CVC/CVCVC に幹形成接尾辞 -V がつくともみる方がよいように思われる。本書ではこの記述方式を採用することにした。

8.2.1 根他動詞 CVC (root transitives/monosílabos)

- b'an (91) 「する」 k-u-b'an (19v), x-u-b'an (3r, 5v, 31r), x-qa-b'an-o (15v), x-ki-b'an (4v, 5r, 9r, 10v, 11r, 12r, 14r, 14v, 19r, 19r, 19r, 19r, 20r, 20r, 20r, 20v, 24r, 25r, 25v, 25v, 29v, 29v), x-ki-b'an-o (11r, 12r, 21r, 21r, 21r, 23r, 29r), mi-x-in-b'an (14v), mi-x-i-b'an-o (25r), ch-in-b'an (2v), ch-i-b'an-a (11v, 29r), chi-b'an (4v, 18v, 25r), xchi-qa-b'an-o (10r), xb'an (1r, 14r, 14v, 22v, 22v, 22v, 22v, 22v, 23r, 23r, 25v, 26r, 27r, 27r, 27v, 27v, 28v), x-b'an-ik (26r), x-b'an-oma (4v), k-oj-b'an-ow-ik (10v), k-e-b'an-ow (23v), x-e-b'an-ow (12r), chi-b'an-ow (18v), x-b'an-ataj (12v, 14v, 15v), b'anoj (1r, 10v), u-b'an-oj (1v, 1v, 1v, 1v), ki-b'an-oj (24r, 26v, 29r), r-ach-b'an-ik (1v), u-b'an-ik (2r, 2v, 5v, 12r, 21v, 24v, 25v, 27r), ki-b'an (19r)
- b'it (11) 「創る」 mi-x-i-b'it la (2v), x-oj-b'it (7v), x-b'it (3r), x-b'it-itaj-ik (2v), b'it-ol (1v, 2v, 3v, 9r, 18r, 22v), in b'it la (3v)
- chap (27) 「とる」 x-ki-chap (28v), k-e-chap-oq (16r), k-e-b'e-ta-chap-oq (25r), x-chap (21v, 22v, 28r), x-e-chap (25r, 30r), x-e-chap-ik (28v, 29v, 29v, 29v), chi-chap (16r), k-e-chap-on-ik (22v), chap-el (14v, 23v), chap-on-el (25v), r-ach-chap-ik (16v, 28v), chap-an-ik (21v), chap-on-ik (21v, 22v, 25v, 25v), ki-chap-ob'al (22r), ki-chap-ab'al (23v), ki-chap-ik (23v)
- chol (15) 「数える」 xch-in-chol (6r), xchi-qa-chol-o (21v, 27v), mi-x-Ø-chol-otaj-ik (6v, 7r), xchi-chol-otaj-ik (15r), u-chol-otaj-ik (1r, 1v), u-chol-ik (1v, 1v, 1v, 21v, 21v, 29r), chol-oj (27r)
- ch'ak (11) 「勝つ」 k-oj-ki-ch'ak (14r), x-ki-ch'ak (6r, 9v), chi-qa-ch'ak-o (9v), x-ch'ak-

- ataj (24v), x-e-ch'ak-ataj (6r), qa-ch'ak-om (9v), ch'ak-om (9v), ki-ch'ak-ataj-ik (10r), ch'ak-ik (10r), ki-ch'ak-ik (12v), k-e-b'e-qa-ch'ak-a (12v)
- ch'ik (5) 「決める」 x-ch'ik-itaj (11v, 12v), mi-x-ch'ik-itaj (11v), chi-ch'ik-itaj (11r), u-ch'ik-itaj-ik (11r)
- il (12) 「見る」 ka-k-il (12v), x-r-il (4r, 18r, 21r, 21r), x-r-il-o (4v, 5r), x-k-il (17v), x-il (21r), x-il-itaj (4v), x-e-'il-ow (24r), k-in-ul-ta-aw-il-a (5r)
- jach (9) 「分ける」 x-u-jach (30v), x-ki-jach (30v), chi-qa-jach (10r), x-e-jach-ow (29v, 29v), ki-jach-ow-ik (10r, 29v), x-e-jach (30r), ki-jach-oma (10v)
- jaq (5) 「開ける」 x-ki-jaq (18r), x-jaq-ataj (12r, 12r), chi-jaq-ataj (18v), jaq-ataj (22v)
- kaw (1) 「飾る」 k-e-qa-kaw (12v)
- kir (3) 「ほどく」 x-ki-kir (10v, 17v, 26r)
- kuch (1) 「集める」 x-ki-kuch (29v)
- k'am (41) 「とる」 k-u-k'am (9v, 13v, 19v, 20r, 20v, 21r), x-u-k'am (8v, 9r, 26r), x-ki-k'am (9r, 9r, 29v, 30r), ch-i-k'am (26v), ch-i-k'am-a (13r, 18v), k'am-o (2v, 3v), k-e-k'am (19r, 19v), ki-k'am-ik (5v), k'am-om (24r), ki-k'am-om (30r), k'am-ol (8r, 8v, 14r, 15v, 17v, 24r, 24r, 26r, 30r), x-b'e-u-k'am-a (13v, 14v, 14v, 22v, 23v), x-b'e-ki-k'am-a (15v, 26r), x-b'e-k'am-oq (17r), ch-ul-k'am-a (24r)
- k'aq (6) 「射る」 x-k'aq (4v), x-e-k'aq (27r), x-e-k'aq-ik (28r), x-e-'ul-k'aq-ow-oq (27v, 27v), aj-k'aq-ow-al (23r), k'aq-ik (22v)
- k'ul (3) 「集める, 受け入れる」 x-ki-k'ul (21r), chi-qa-k'ul (10r), u-k'ul-um (28r)
- k'ut (9) 「示す」 x-ki-k'ut (12r, 20v, 21r, 21r), x-u-k'ut (31r), m-i-k'ut (24r), x-e-k'ut-un (6v), u-k'ut-un-ik (12r, 14r)
- lotz (3) 「瀉血する」 x-e-lotz (27r), x-e-'ul-lotz-ow-oq (27v, 27v)
- maj (2) 「奪う」 x-i-maj (11v), x-maj (11r)
- mol (2) 「集める」 x-ki-mol (11r), x-e-mol-om-an-ik (20r)
- q'at (1) 「切る」 x-u-q'at (4v)
- q'il (7) 「妨げる」 x-e-q'il (4v), m-i-puch-q'il (13r), mi-x-q'il (18r, 18r, 18r, 18r), u-q'il-itaj-ik (13v)
- q'ob' (3) 「指名する, 称揚する」 x-q'ob' (22v, 29v), u-q'ob'-ik (30r)
- q'ol (1) 「残す」 x-q'ol (12r)
- riq' (5) 「見つける」 ka-qa-riq' (18v), chi-qa-riq' (10r), chi-ki-riq' (10v), x-riq'-itaj

- (19v), riq'-itaj-ik (20r)
- sach (16) 「失う」x-ki-sach (7r), k-oj-ki-sach-o (14r), ch-i-sach (26v), x-sach (6v), x-e-sach (7r, 7v), x-e-sach-ik (18v), k-oj-sach-ik (18v), k-e-sach-ik (10v, 11r), chi-sach (18v, 20r), ju-sach-ik (7v), qa-sach-ik (10r), u-sach-ik (10v), ki-sach-ik (10v)
- sij (1) 「喜ばす」x-ki-sij (9r)
- siq (1) 「嗅ぐ」chi-ki-siq-o (9r)
- sol (1) 「まわる」k-e-sol-ow (1r)
- sut (1) 「繰り返す」k-e-sut-uw (1r)
- taq (13) 「送る」ka-qa-taq (29r), x-e-taq (24r, 29r), ki-taq-on (ki-taq-om) (12v), ki-taq-ik (14r), ki-taq-ik-il (14r, 15v, 15v, 15v, 15v), nu-taq-ik-il (5v), qa-taq-ik-il (13r), nu-taq-il (5v)
- tzaj (2) 「干す」x-tzaj (6r, 8v)
- tzal (1) 「戦う」x-e-tzal-ow (11v)
- tzaq (1) 「投げる」ch-a-tzaq-a (5v)
- tz'aq (32) 「建てる」x-oj-tz'aq (7v), mi-x-i-tz'aq la (2v), x-tz'aq-ik (3r), tz'aq (2v), u-tz'aq-ik (2v), in tz'aq la (3v), ki-tz'aq (9r, 10v, 19r, 19r, 19v, 19v, 20r, 20v, 21r, 29v, 29v), tz'aq (i, i, i, i, 4v, 11v, 11v, 30r, 30v), tz'aqol (1v, 2v, 3v, 9r, 18r, 22v)
- wiq (6) 「飾る」k-e-qa-wiq (12v), x-ki-wiq (11r), x-wiq-ajetaq (2v), x-wiq-itaj (2v), mi-x-wiq-itaj (16v), wiq-il (10v)
- wor (4) 「刺す」x-wor (28r), x-e-worik (28r), wor-ik (22v), wor-on-ik (26r)
- yoq' (1) 「見下す」kayoq' (25v)
- CV'**
- lo' (9) 「食べる」x-ki-lo'o (19r), chi-lo'-ow (3r), chi-lo'-uw-ik (3r), ch-i-lo' (3v), ch-u-lo'-ik (4r), m-i-lo' (3v), lo'o la (4r, 4r), u-lo'-ik (4r)
- na' (4) 「知る」x-ki-na'-o (11v), mi-b'a-x-qa-na' (9v), x-na'-taj (21r), ch-i-na' (17r)
- sa' (1) 「焼く」x-ki-sa' (18r)
- ta' (13) 「聞く」x-u-ta' (3v, 4r), x-i-ta'-o (24r), x-ki-ta' (4v, 19v), mi-b'a-x-in-ta' (24r) ch-i-ta' (4v), xchi-ta' (7r, 16v), chi-ta'-ow (18v), ch-ul-a-ta' (5r), ta'-ol (14v, 23v)
- ya' (51) 「与える」ka-nu-ya' (31v), ka-qa-ya' (31v), k-oj-i-ya' (17r), x-u-ya' (3r, 4r, 4r, 4r, 4r), x-ki-ya' (9r, 10r, 13v, 20v, 21r, 21v, 21v, 23r, 23r), x-ki-ya'-o (9r), mi-x-ix-qa-ya' (18v), x-ya' (1r, 8v, 14r, 25v, 28v), k-e-ya' (11v), mi-x-ya' (3v), ch-in-ya' (15r, 15r), ch-a-ya' (22v, 22v, 23r),

chi-qa-ya' (9v, 13r, 13r), chi-qa-ya'-o (9v), ch-i-ya' (11v, 12v, 13r, 24r), chi-ya' (3r, 4r, 9v, 9v, 13r, 23v), u-ya'-ik (3v, 3v, 4r, 25r), x-b'e-u-ya' (30v), x-b'e-ya'-oq (23r)

8.2.2 多音節他動詞幹・派生他動詞 (derived transitive verbs/polisílabos)

多音節幹は主に名詞から派生する。-V-j がつく。不等号記号 < の後に派生のものゝの形を挙げる。

VC-V-j ('VC-V-j)

al-a-j (10) 「息子を産む」 ch-iw-al-a-j (1v), ch-al-a-x-ik (27r), x-al-a-x (4r, 4r, 5r, 5r), x-e-'al-a-n-ik (28v), r-al-a-x-ik (27r), q-al-a-x-ik (14r), k-al-a-x-ik (25r), < al 「息子」

et-a-j (2) 「測る」 x-k-et-a-j (10r), chi-r-et-a-j (3r) < et 「標識, はかり」

uch-a-j (36) 「語る」 k-in-iw-uch-a-j (19v), ka-k-uch-a-j (11r), k-in-uch-a-x (19v), k-uch-a-x (i, 9v, 15r, 25r, 25v, 26v, 29v), k-e-uch-a-x-ik (7r, 27r), x-uch-a-x (5r, 19v, 19v), x-uch-a-x-ik (3r, 3r), x-e-uch-a-x (9v, 9v, 13r, 16r, 18v, 24r), x-e-uch-a-x-ik (3v, 3v, 29r), ch-uch-a-x (7v, 7v), ch-uch-a-x-ik (1r, 5v, 15r, 15r, 29v, 31r), uch-a-n (10r), x-e-uch-a-n (10r), < uch 「修辭的な話をする (BB)」

uk'-a-j (3) 「飲む」 ka-r-uk'-a-j (25v), r-uk'-a-x-ik (23r), uk'-a-b'al (23r)

VCV'-V-j

uk'a'-a-j (5) 「運ぶ」 x-r-uk'a'-a-j (5r), x-k-uk'a'-a-j (13v, 24v), ch-iw-uk'a'-a-j (24r)

CVC-V-j

b'i'-i-j ~ b'i-j (30) 「言う」 k-a-b'ij (19v), ka-ki-b'ij (25v), x-u-b'i-j (3r, 5v, 5v, 15v), x-qa-b'ij (23v), x-e-ki-b'ij (7v), x-ki-b'ij (7v, 7v, 11r, 11v), mi-x-qa-b'ij (2r), ch-a-b'ij (5r), xch-in-b'ij (7r, 7v), xch-a-b'ij (27v), xchi-qa-b'ij (2r), ch-ul-i-b'ij (11r), xch-in-b'i'ij (1r) b'i-x-el (1r), u-b'i-x-ik (1v, 1v, 4r, 4v, 5r, 7v, 15r, 26v, 26v)

kan-a-j (2) 「残す」 ka-nu-kan-a-j (3v), x-ki-kan-a-j (9r) 自他同形

k'as-u-j (1) 「目覚めさす, 思い出す」 x-k'as-u-x (3v) < k'as-e' 「生きている」

k'oq-o-j (1) 「呪う, 不平を言う」 xk'oqon (6r)

loq'-o-j (6) 「愛する」 ch-i-loq'-o-j (3v), mi-x-uj-loq'-o-n-ik (23r), u-loq'-ob'al (9r, 13r, 13v), ki-loq'-o-x-ik (13v) < loq' 「愛」

mam-a-j (1) 「孫にする」 < qa-mam-a-x-ik (8r) < mam 「孫」

muq-u-j (2) 「見る」 x-ki-muq-u-j (8r) < ki-muq-ub'al (8r) 「それでもって見る」

oq'-e-j (1) 「泣かす」 x-k-oq'-e-j (29r) < oq' 「泣く」

- pax-i-j (4) 「分ける」x-ki-pax-i-j (28v), x-e-u-pax-i-j (31r), x-pax-i-n (28r), ki-pax-ik (4v)
 < pax 「割れる」
- poq'-o-j (2) 「増やす」ki-poq'-otaj-ik (10v), mi-pu-x-ix-poq'-otaj-ik (18v)
- q'os-i-j (1) 「叩く」x-u-q'os-i-j (8v)
- q'u-w-u-j (2) 「纏う」chi-ki-q'u-w-u-j (13r), x-ul-ki-q'u-w-u-j (27v) < q'u-w 「服」
- ray-i-j (1) 「願う」ki-ray-i-m (29r) < rayj 「強欲 (DKB)」
- sik'-i-j (8) 「呼ぶ」x-u-sik'-i-j (5r), x-ki-sik'-i-j (6v, 20r, 21r), ch-u-sik'-i-x-ik (23v), x-sik'-i-x (5r), ka-sik'-i-n (4v), x-e-sik'-i-n-ik (4r) < sik' 「叫び (DKB)」
- taq-e-j (1) 「調べる」x-Ø-ki-taq-e-j (10v) < taq 「呼びにやる (DKB)」
- tzap-i-j (2) 「閉じる」x-u-tzap-i-j (9r), u-tzap-il (28r)
- tzuk-u-j (2) 「探す」x-e-tzuk-u-x-ik (29r), tzuk-u-n (20v)
- tz'on-o-j (5) 「乞う」x-ki-tz'on-o-j (4r, 4r, 11v, 15v), u-tz'on-o-x-ik (9v)
- tz'ub'-a-j (2) 「吸う」ka-ki-tz'ub'-a-j (3r), u-tz'ub'-a-x-ik (9v)
- tz'um-a-j (2) 「吸う」chi-qa-tz'um-a-j (9v), x-tz'um-a-x-ik (11v)
- wab'-a-j (2) 「用意する」< u-wab'-a-x-ik (3r, 6r)
- wub'-a-j (1) 「撃つ」x-wub'-a-x (4v)
- xib'-i-j (2) 「恐れる」m-a-xib'-i-j (5r), m-i-xib'-i-j (11r) < xib' 「恐れ」
- yak-a-j (1) 「立てる」< x-e-yak-ataj (8v) < yake' 「立つ」
- yek'-u-j (1) 「脅す」chi-b'e-k'u-yek'-u-j (29r) < yek' 「脅し」
- yeq'-u-j (1) 「踏み入れる」chi-b'e-yeq'-u-j alaq (29r) < yeq' 「踏み入れ」

CVCCV-(V)-j

- k'uxla-j~k'uxla'-a-j (12) 「考える」x-u-k'uxla-j (3r), x-ki-k'uxla'-a-j (4v, 8r, 9v, 21r), x-ki-k'uxla-j (12v, 20v), u-k'uxla-x-ik (2r, 10v, 25r, 26r) < u-k'uxlal (20r) 「彼の記憶」

CVCVC-V-j

- junam-a-j (1) 「1 つにする」k-u-junam-a-j (8r) < junam (19r, 23r, 29r) 「一緒」
- kanab'-e-j (3) 「捕虜にする」x-ki-kanab'-e-j (19v), x-kanab'-e-x-ik (19v), x-e-kanab'-e-x-ik (27r) < kanab' (23r) 「捕虜」, a-kanab' (29r) 「汝の捕虜」
- k'ajol-a-j (8) 「息子を産む」k-ix-k'ajol-a-n-ik (3v), x-e-k'ajol-a-n (10r), x-k'ajol-a-x (10r, 26v), x-e-k'ajol-a-x (26r), mi-x-e-k'ajol-a-x (26v), qa-k'ajol-a-x-ik (8r), ki-k'ajol-a-x-ik (21v), k'ajol-a-x-ik (30v)
- k'amow-a-j (6) 「感謝する」x-u-k'amow-a-j (3v) x-k'amow-an (2v), x-e-k'amow-a-n-ik (17v) x-e-k'amow-an (18r, 18r, 22v) < ki-k'amow-ab'al (18r) 「彼らの感謝 (の具)」
- k'anij-a-j (1) 「好きである」ch-i-k'anij-a-j (3v) < a-k'anij (3v) 「汝の友」, nu-k'anij (5r)

「私の友」

k'ulel-a'-aj (2)「争う」 x-ki-k'ulel-a'-aj (25r), ka-b'e-k'ulel-a'-aj (29r) < a-k'ulel (3v),

k'ulelay (29r) < k'ulel 「敵」

lab'al-i-j (4) 「戦う」 x-ki-lab'al-i-j (12r), x-e-lab'al-i-n-ik (12r), lab'al-i-n (12r), lab'al-

ib'al (5r) < lab'al (4r, 7r 他) 「戦い」 aj-lab'al (10r, 10v 他) 「戦士」

laqam-i-j (1) 「旗印にする」 x-ki-laqam-i-j (25r)

lemow-a-j (1) 「光らせる」 x-u-lemow-a-j (30v) < lemo 「鏡」

mi'al-a-j (2) 「娘を産む」 k-ix-mi'al-a-n-ik (3v), x-e-mi'al-a-n (10r) < qa-mi'al (4r, 13r,

13r, 22v) 「我らの娘」 ki-mi'al (10v, 13r, 13v, 13v, 23r, 23r, 23r, 24v,

24v, 24v) 「彼らの娘」, u-mi'al (24r) < mi'al 「娘」

pixab'-a-j (8) 「相談する」 x-e-pixab'-a-x (29r), x-e-pixab'-a-x-ik (29r, 29r), u-pixab'-a-x-ik

(3v), ki-pixab'-a-x-ik (1v, 3v, 17r), pixab'-a-x (29r) < pixab' (3v,

10r) 「相談」, ki-pixab' (18v, 29r)

telech-e-j (2) 「奴隷にする」 x-e-telech-e-xi-k (27r), x-e-b'e-telech-e-x-oq (27r) < teleche

(23r) 「奴隷」, a-teleche (29r) 「汝の奴隷」

VCVC-V-j ('VCVC-V-j)

etam-a-j (12) 「知る」 x-k-etam-a-j (12v), chi-r-etam-a-j (3r, 3r), ch-etam-a-x (14r), r-etam-

a-x-ik (11v), etam-ab'al (3r, 3r, 3v, 4r, 4r), etam-an-el (8r, 30r) <

etam 「知」

ixow-a-j (2) 「嫌う」 xch-iw-ixow-a-j (15r), x-e-'ixow-a-x (7r) < ixow 「嫌悪」

ochoch-i-j (1) 「住む」 k-at-ochoch-i-n (3r) < r-ochoch (1r, 23r, 28r), k-ochoch (20r, 21r,

21r) < ochoch 「家」

oqot-a-j (1) 「追い出す」 x-e-'oqot-a-x (4r)

CVCCVC-V-j

jalk'at-i-j (5) 「換える」 x-u-jalk'at-i-j (4r), x-ul-jalk'at-i-j (4v), x-ki-jalk'at-i-j (7r), x-

jalk'at-i-x (26r), u-jalk'at-i-x-ik (4v)

k'axk'om-a-j (1) 「苦しめる」 ch-i-k'axk'om-a-j (3v) < k'axk'om 「痛み」

k'axtok'-a-j (3) 「だます」 x-ul-ki-k'axtok'-a-j (4r), x-e-k'axtok'-a-x-ik (23v), k'axtok'-a-

n-el (13v) < k'axtok' (3v) 「悪魔」

VCVCCV-V-j ('VCVCCV-V-j)

itzel-b'i-j (1) 「悪く言う」 xchi-w-itzel-b'i-j (15r) < itzel (4r) 「悪」, k-itzel-al (6v) 「彼

らの悪」

VCCVC-V-j ('VCCVC-V-j)

achb'il-a-j (6) 「伴う」 x-e-r-achb'il-a-j (30v), x-achb'il-a-x (24r), k-achb'i-la-m (20v, 23r,

29v), achb'il-a-y (5v) < w-achb'il (3v) 「私の仲間」, r-achb'il (5r,

24v, 25v) 「彼の仲間」

-(V)b'a' < CVC-e' (体勢自動詞)

ku-b'a (2) 「慰める」 x-ki-kub'a (29r), kub'ay (3r) < kub'e'

k'as-b'a (1) 「命を与える」 u-k'asb'a-x-ik (1v) < k'ase'

k'ul-ub'a (3) 「結婚する」「応える」 x-u-k'ul-ub'a (5r), x-ki-k'ul-ub'a (13r), x-e-k'ul-ub'a-x (3v) < k'u'e'

mol-ob'a (6) 「集める」 x-ki-mol-ob'a (15v, 15v, 15v), x-mol-ob'a-x (3r, 15v, 23v) < mole'

poq-ob'a (1) 「守る」 poq-ob'a-x-ik (27v) < poqe'

tik-ib'a (9) 「はじめる」 x-ki-tik-ib'a (9v, 20v, 20v, 23r), xch-in-tik-ib'a (1v), xchi-qa-tik-ib'a (1v, 10r, 15r, 26v) < tike'

tol-ob'a (1) 「からにする」 x-tol-ob'a-x (2v) < tole'

-naj

b'i-na-j (10) 「呼ぶ」 x-u-b'ina-j (17v, 21r), x-u-b'ina'a-j (19r, 24v, 24v), x-ki-b'ina-j (18v), xch-i-b'ina-j (10r), x-b'ina-x (18v, 29v), u-b'ina'-a-m (3r) < b'i 「名前」

-Vsaj/-tisaj/-natisaj 使役

b'en-esaj (1) 「来させる, 噂話をする」 x-ki-b'en-esaj (25v) < b'en 「来る」

b'i-na-tisa-j (5) 「名づける」 k-e'-a-b'ina-tisa-j (3r), u-b'ina-tisa-x-ik (1v, 1v, 16v, 20r)

el-esaj (5) 「取り出す」 ch-aw-el-esaj (5r), chi-q-el-esaj (9v), k-ul-iw-el-esaj (17r), k-e-b'e-aw-el-esaj (5r), x-el-esaj (3v) < el 「出る」

kam-isa-j (17) 「殺す」 x-u-kam-isa-j (4r), x-ki-kam-isa-j (12v), k-in-i-kam-isa-j (19v), k-ix-qa-kam-isa-j (13r), x-e-kam-isa-n-ik (27r), x-e-kam-isa-n (27v), x-e-kam-isa-x-ik (11v), chi-kam-isa-b'e-x (25r), ki-kam-isa-x-ik (10v, 11r, 11r, 11v, 12v, 20v, 26r), qa-kam-isa-x-ik (11v), kam-isa-y (26r) < kam 「死ぬ」

k'iy-ar-isa-j 「増やす」 ch-i-k'iy-ar-isa-j (1v) < k'iy 「多い」

nim-ar-isa-j (1) 「大きくする」 x-u-nim-ar-isa-j (2v) < u nim-ar-ik (12r) < nim 「大きい」

qa-saj (2) 「倒す」 x-qa-sa-n (12r), mix-qa-qasaj (25r) < qa 「降りる」

ok-esaj (5) 「入らせる, 利用する」 x-r-ok-esaj (2v), ch-aw-ok-esaj (3r), x-ok-esaj (2v, 2v), x-ok-isa-x (2v) < ok 「入る」

toj-or-isa-j (1) 「支払わせる」 toj-or-isa-x-ik (4v) < toj 「支払い」

ul-isa-j (1) 「来させる, 噂話をする」 x-k-ul-isa-j (25v) < ul 「来る」

war-tisa-j (1) 「寝さす」 x-war-tisa-x (3v) < war 「寝る」

winaq-ir-isa-j (2) 「生み出す」 x-u-winaq-ir-isa-j (1r, 1r) < winaq 「人」

-Vb'e-j (8.10で扱う)

これまで applicative と呼ばれてきたもので、道具や手段を表わす語、間接目的語などが存在することを動詞にマークする。

aqan-ib'e-j (1)「始める」xchi-r-aqan-ib'e-j (26v) < aqan「足」

ch'a-b'e-j (6)「呼ぶ」k-oj-i-ch'a-b'e-j (17r), x-e-'i-ch'a-b'e-j (13r), ch-a-ch'a-b'e-j (3v), mi-b'a-x-e-qa-ch'a-b'e-j (13r), j-e-'i-ch'a-b'e-j (12v), u-ch'a-b'e-x-ik (5r) < ch'a「言う」

kam-isa-b'e-j (1)「殺す」chi-kam-isa-b'e-x (25r) < kam「死ぬ」

laq'-ab'e-j (4)「住まう」x-ki-laq'-ab'e-j (6v), chi-laq'-ab'-e-n (2v), x-ul-ki-laq'-ab'e-j (6v), u-laq'-ab'e-x-ik (29v), < laq'「住居」

ok-ib'e-j (2)「悪意を懷いて入る」r-ok-ib'e-x-ik (24v), x-ok-ib'e-n (24v) < ok「入る」

qa-sa-b'e-j (2)「負けさせる」x-ki-qa-sa-b'e-j (25r), chi-qa-sa-b'e-x (25r) < qa「下る」

teren-ib'e-j (1)「従う」x-e-teren-ib'e-x (21r) < ter-e'「従う」

tik'-il-ib'e-j (1)「一杯にする」u-tik'-il-ib'e-x-ik (29v) < tik'-e'「仰向け、立って」

C₁V₁C-V₁C₁-a (繰り返し) frequentative

k'on-ok'-a (1)「何度も曲げる」x-u-k'on-ok'-a (15r) < k'on「曲げる」

chap-ach-a (Anleo: 47r)「何度もつかむ」< chap「掴む」

-la 素早い動作を表わす celeritive

kam-isa-j「殺す」kam-isa-la「素早く殺す」

これらの派生形は次のようになる。

kamisaloon (単動詞), kamisaloox (受動詞), kamisalooy (動作主), kamisaloob'al (道具), kamisaloom (完了), kamisaloone! (単動態動作主), kamisalooxel (受動態動作主) (Anleo: 31v-32r)

参考までに *loq'oj*「愛する」の派生形をあげる。

aj loq'「愛する人」(動作主) el que ama

loq'-o-y「愛する人」(能動態動作主) el que ama algo

loq'-o-b'al「愛すること」(動作) el acto de amar

loq'-o-m「愛された」(完了分詞) lo amado

loq'-o-n-ik「愛する」(単動態) amor activo

loq'-o-n-el「愛人」(単動態動作主) el amante

loq'-o-n-inaq「愛した」(単動態完了分詞) el que ha amado

loq'-o-x-ik「愛された」(受動態名詞形) amor pasivo

loq'-o-x-el「愛された人」(受動態動作主) lo que se ha de amar

- (8.2.2-1) in loq'-o-n-inaq r-ech Dios (Anleo: 32r)
 B1 love-SF-AP-PFV A3-for God
 「私は神を愛した yo amé a Dios」
- (8.2.2-2) nim nu-loq'-o-x-ik a(w)-umal (Anleo: 32r)
 big A1-love-SF-PAS-N A2-by
 「私は君にとっても愛されている (こと) soy muy amado de tí」

8.3 時相法

動作がまだ終わっていないか、終わっているか、まだ行われていないかを区別するのが基本である。それをマヤ言語学では、不完全相 (incompletive aspect), 完全相 (completive aspect), 可能相 (potential aspect) といっている。それらは, *k(a)-*, *x-*, *ch(i)-* という接頭辞で表わされる。通常不完全相は現在, 完全相は過去, 可能相は未来に当たることが多いので, 古典文法家は現在, 過去, 未来と呼んでいる。しかし不完全相は, 現在だけではなく, 過去のことや命令を表わす場合があるし, また可能相も, 未来や命令を表わす場合もあり, 文脈に依存する。それらを一括して時相法 (tense/aspect/mood, 略して TAM) の接頭辞と称することもある。それに加えて動作が終わっている状態を表わす完了相 (perfective aspect) があるが, それは自動詞の場合 *-Vnaq*, 他動詞の場合 *-om~um/-m* という接尾辞で表わされる。接尾辞には命令法を表わす *-oq/-a* もある。古典キチェ語では近い未来と近い過去が *xch(i)-* と *mi-x-* で区別される。

8.3.1 不完全相

基本的に現在の動作・行為が終わっていないことを表わすのだが, ときには未来や過去の動作を表わすことがある (Sam Colop 1990: 134)。基準となる点は, 前後の文の時に依存するといつてよい。また習慣や普遍的事実の記述にも使われる。

次文 (8.3.1-1) は過去の出来事を述べた文であり, *ta* 節が過去のことであるので, 主節の *ka-Ø-war* はそのとき動作・行為がまだ終わっていないことを示している。

- (8.3.1-1) ka-Ø-war k'ut Adan ta x-Ø-el-esa-x jun u-k'alk'ax (3v)
 ICP-B3-sleep then Adan when CMP-B3-leave-CAUS-PAS one A3-rib
 「あばら骨の 1 本が取られたとき, アダンは寝ていた」

次は会話の一節であり, その時点の「今」のことを言っている。

- (8.3.1-2) waral k-at-ochoch-i-n wi x-Ø-cha' Dios nim-a ajaw (3r)
 here ICP-B2-house-SF-AP FM CMP-B3-say God big-ADJ lord
 「ここで汝は住むのだ, と神にして偉大なる主は言った」

次文は, 文脈からみて, 習慣を表わしている。

- (8.3.1-3) uq-u-taq q'ij k-e-'atin wi (12v)
 seven-SUF-PL day ICP-B3PL-bathe FM
 「7日ごとに彼らは風呂に入る」

しかし次の文は、行為が続いていることを表わしている。

- (8.3.1-4) k-e-'atin k'u ri e ka'-ib' oyew achij (26r)
 ICP-B3PL-bath then D PL two-SUF brave man
 「その2人の勇敢な男は入浴していた」

次文は普遍的事実を述べているように思われる。

- (8.3.1-5) u-b'elej-ichal k-e-sol-ow chi r-ij ulew
 A3-nine-all ICP-B3PL-go.round-AP PR A3-back land
 k-e-sut-uw puch chi r-onojel q'ij (1r)
 ICP-B3PL-repeat-AP and PR A3-all day (<sun)
 「9つ皆が大地のまわりを廻っており、そして毎日それらは繰り返している」

8.3.2 継続相

現代キチェ語では *tajin* が継続相で用いられるが、『トトニカパン記』では「し続ける」という意味の自動詞として用いられているだけである。古典キチェ語では継続相といわれるものはまだなく、継続相をしっかりと表わすために *tajin* が相辞として働くようになったと考えられる。

- (8.3.2-1) k-e-tajin k'ut e pil-ol r-ech ri masat ch-[u]-wa ja (20v)
 ICP-B3PL-continue then PL flay-AG A3-for D deer PR-A3-face house
 「家の前で鹿の皮剥をしていた」
- (8.3.2-2) ka-Ø-tajin k'ut Moyses yuq'-ul chij (5r)
 ICP-B3-continue then Moses pasture-AG sheep
 「そしてモーセは牧羊していた」

8.3.3 完全相

動作が終わった、終わっていることを示す。

- (8.3.3-1) are k'u Iki B'alam x-Ø-kam ch-u-pam u-k'ajol-al (16v)
 FOC then Iki B'alam CMP-B3-die PR-A3-in A3-child-ABSN
 「イキ・バラムはといえば子供のときに死んだ」
- (8.3.3-2) x-Ø-ki-ya' ki-pom tz'ikin r-al ak' (23r)
 CMP-B3-A3PL-give A3PL-incense bird A3-son chicken
 「彼らは鳥の香、鶏の子を与えた」

近い過去 *pretérito próximo pasado* には *mi-* がつけられ *mix-* となる (Anleo: 21r)。これ

は *mier* 「すこし前に endenantes (MM: 48v)」から来たものと思われる。「すこし前にやったり、起こったりした ha poco que quise hizo o sucedio」出来事を記すときに使われる (MM: 15r)。現代キチェ語の *meer* にあたろう (López Ixcoy 1997: 179)。

(8.3.3-3) mi-x-Ø-iw-il-o (MM: 15r)

REC-CMP-B3-A1-see-SS

「すこし前に私は(それを)みた poco ha que lo vi」

(8.3.3-4) mi-x-Ø-wiq-itaj ajaw-ar-em k-umal e ki-k'ajol
REC-CMP-B3-improve-CPAS lord-IV-N A3-by PL A3PL-child

ch-[u]-wi juyub' Jaq'awitz Ch'ipaq (16v)

PR-A3-top mountain Jaq'awitz Ch'ipaq

「ハクァウィツ・チパックの山の上で、子供達によって、王国は豊かになった」

8.3.4 可能相 (未然相) Potencial

現代キチェ語では、まだ実現していない動作であるが実現する可能性がある場合に *xk-/xch-* が使われるという (López Ixcoy 1997: 173)。現代キチェ語では、可能相 (未然相) と命令法の接頭辞が *xk-/xch-* と *k-/ch-* で区別されているが、Mondloch によると、*ch-* は断定法 affirmative mood で、動作が確実に起こることを示す (Mondloch 1981: 82)。また Larsen によると should, will と訳すことが可能という (Larsen 1988: 172)。現代キチェ語の多くの方言では、可能相 (未然相) は、不完全相の *k-* が使われ、それに *na* が動詞の後に生起することによって未来が表わされる (Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 70)。

k-a-war na 「君は寝るだろう」 (Par Sapón and Can Pixabaj 2000: 70)

k-in-atin na 「私は風呂に入ろう」 (Ixchajchal Batz et al. 1996: 68)

この *na* は 9.7 でも取り扱うが、「今すぐする、すぐに、ほかのことをしに行く前に hacer algo ahora mismo, inmediatamente, antes de ir a hacer otra cosa o antes de ir a realizar otra acción (López Ixcoy 1997: 82)」ということを示し、「とりあえず、まずは」という意味に近い。おそらく *na* は Anleo が挙げる *na* 「最初、まえに primero, antes (Anleo: 67r)」であり、*nab'e* 「最初」から派生した語と思われる。

古典キチェ語では、可能相と命令法の両方で *k-/ch-* が用いられ、可能相と命令法の違いは接尾辞で明示されるが、文脈によって判断しなければならない場合もある。Vico の文法書によると、*chi* は不完了未来 futuro imperfecto であり、命令形も同じ *chi* が使われる (Vico n.d.: 5v)。古典文法家の Anleo や Vico によると、*ch(i)-* は未来であり、近未来は *xch(i)~xk(i)-*, *k-* は現在である (Anleo: 21r; Vico: 9v)。また Martínez によると、*x* は「素早さ」を意味するという (MM: 15v)。

- (8.3.4-1) ch-Ø-i-na' k'u iw-ib' k-uj-iw-el-esa-j ta waral (17r)
 POT-B3-A2PL-feel then A2PL-REF ICP-B1PL-A2PL-leave-CAUS-ACT IRR here
 「注意を払って、ここから我らをひきだすよう」
- (8.3.4-2) q'alaj chi-Ø-ch'ik-itaj u-q'ij-il lab'al ch-Ø-ul-i-b'i-j ch-w-e (11r)
 clear POT-B3-fix-CPAS A3-day-POS war POT-B3-arrive-A2PL-tell-ACT PR-A1-to
 「戦争の日がはっきりと決められるよう、私にいいに来なさい」
- (8.3.4-3) maja' chi-Ø-qa-riq' qa-juyub'-al qa-taq'aj-al (10r)
 NEG POT-B3-A1PL-find A1PL-mountain-POS A1PL-plain-POS
 「まだ我らの山、我らの平野を見つけていない」
- (8.3.4-4) ch-Ø-i-b'an-a iw-oyew-al iw-achij-il-al (29r)
 POT-B3-A2L-do-DSS A2PL-angry-POS A2PL-man-ABSN-POS
 「汝らの勇猛さ、汝らの勇敢さを発揮するように」
- (8.3.4-5) ch-Ø-i-tz'ib'-a-j ox-ib' qal ch-Ø-i-ya' chi k-ech (13r)
 POT-B3-A2PL-write-SF-ACT three-SUF clothes POT-B3-A2PL-give PR A3PL-for
 「汝らは3枚の布を描いて、彼女らに与えたまえ」
- (8.3.4-6) xchi-Ø-w-il missa (MM: 15v)
 NEF-B3-A1-see Mass
 「私はミサにすぐ出よう」
- (8.3.4-7) wakamik chi[k] k'ut xchi-Ø-qa-tik-ib'a chik (10r)
 now REP then NEF-B3-A1PL-begin-TRZ REP
 「それではいまから始めよう」
- (8.3.4-8) xk-in-b'e-k (Vico: 9v)
 NEF-B1-go-SS
 「直ちにいきます me iré presto」
- (8.3.4-9) keje xk-at-b'e wi (29r)
 thus NEF-B2-go FM
 「かくして直ちに汝は行く」

8.3.5 完了相 Perfectivo

完了形は過去のある時期に始まり現在（または発話時）までその行為又は行為の影響、結果が続くこと、または行為の結果起こった状態を表わす。自動詞は -Vnaq, 他動詞は根他動詞で -om/-um, 派生他動詞で -m という接尾辞がつく。他動詞の完了形は、受動完了分詞 perfect passive participle であり、名詞を修飾したり、状態文の述語にもなる。

(8.3.5-1) tzak-om saqmo'l (Larsen 1988: 235)

cook-PFV egg

「調理された卵」

(8.3.5-2) e' muq-uum (Larsen 1988: 236)

B3PL burry-PFV

「彼らは埋められた」

ふつう完了形としてあげられるのは、次のように「人称B 人称A—動詞—完了」で、形としては状態文 (b) と同じである。直訳すると「君は、私の叩いたもの」となる。

(8.3.5-3) (a) at nu-ch'ay-oom (Larsen 1988: 236)

B2 A1-hit-PFV

「私は君を叩いたところだ」

(b) at nu-k'ajool (Larsen 1988: 238)

B2 A1-son

「君は私の息子だ」

本来は受動完了であるが、能動の完了形のようにみえる。そのため、次の例のように、能動と受動の完了形があるようにみえてしまう。その違いは人称Aのあるなしで区別する以外ない。

(8.3.5-4) (a) at w-il-oom

“I have seen you” 根他動詞

(b) at nu-to'-oom

“I have helped you” 根他動詞

(c) at nu-tzuk-uu-m

“I have searched for you” 派生他動詞

(d) in il-oom

“I have been seen” 根他動詞受動

(e) in to'-oom

“I have been helped” 根他動詞受動

(f) in tzuk-uu-m

“I have been searched for” 派生他動詞受動

(Mondloch 1978a: 124-126)

8.3.5.1 自動完了形

自動詞の完了形は -Vnaq で作られる。

(8.3.5.1-1) at el-enaq ch-u-pam nu-ti'oj-il (3v)

B2 leave-PFV PR-A3-in A1-flesh-POS

「汝は私の肉から出た」

(8.3.5.1-2) ma wi ka-Ø-w-aj taj

NEG FM ICP-B3-A1-want IRR

r-umal kanaj-inaq r-awas Dios chi q-ech (4r)

A3-cause stay-PFV A3-forbidden God PR A1PL-for

「私は望まない、なぜなら神の我らへの禁忌がそのまま残っているから」

次の2つの文から *-a* は複数を表わすようにみえる。

(8.3.5.1-3) (a) k'iy-ar-inaq-a chik k-al ki-k'ajol (29v)

many-IV-PFV-PL? REP A3PL-son A3PL-son

「臣下達はすでに一杯になっていた」

(b) k'iy-ar-inaq chik r-al u-k'ajol Kaweq-ib' (21v)

many-IV-PFV REP A3-son A3-son Kaweq-PL

「カウェックの臣下はすでに一杯になっていた」

しかし次の (c) は (b) と同じような構文なので単数と思われるのに *-a* がついており、その見方に反するように思われるが、ニハイップの臣下が複数である可能性が高い。(d) の場合、「Nowe たち」という複数を表わす可能性もある。

(c) k'iy-ar-inaq-a ri r-al u-k'ajol Nijayib' (21v)

many-IV-PFV-PL? D A3-son A3-son Nijayib'

「ニハイップの臣下が増えた」

(d) kam-inaq-a chik Nowe (4v)

die-PFV-PL? REP Noe

「ノエはすでに死んでいた」

8.3.5.2 他動完了形

他動詞の完了形は根他動詞で *-om/-um*, 派生他動詞は *-j* を取って *-m* をつけることで形成される。人称 B の 3 人称はないので、本文分析では示さないが、ここでは $\emptyset$ で表わすことにする。

(8.3.5.2-1) [Ø] ki-k'am-om u-b'e u-jok k-al ki-k'ajol (30r)

B3 A3-take-PFV A3-road A3-path A3PL-son A3PL-son

「彼らの臣下の道や小道の案内した」

(8.3.5.2-2) xa wi k'ut [Ø] k-achb'il-a-m k-ib' ox-ib' amaq' (23r)

just FM then B3 A3PL-companion-SF-PFV A3PL-REF three-SUF tribe

「キチエの3つの民族が互いに一緒になった」

(8.3.5.2-3) ma wi xa [Ø] ki-ray-i-m ki-q'alel-al k-aj-pop-ol (29r)

NEG FM just B3 A3PL-wish-SF-PFV A3PL-cacique-POS A3PL-AG-mat-POS

「首長位と玉座位を彼らは望まなかった」

次の文は他動詞の完了形に *-a* がついており、複数を表わすことを支持している。

(8.3.5.2-4) [Ø] ki-jach-om-a chik k-ib' (10v)

B3 A3PL-divide-PFV-PL? REP A3PL-REF

「彼らは互いに別れた」

8.3.5.3 受動の完了形

受動形は8.6で扱うが、派生他動詞の受動形は *tijox* < *tijoj* 「教える」とか *loq'ox* < *loq'oj* 「愛する」であり、その完了形は *tijox-inaq*, *loq'ox-inaq* となるが⁵ (Anleo: 28v-29v), そのような形はテキストではみられない。あるのは人称 A のない形だけである。これは先に触れたように、受動的な意味がある。

- (8.3.5.3-1) *uj ta k'ute wach-i-m chik iw-umal* (17r)
 B1PL IRR then look-SF-PFV REP A2PL-by
 「我らは汝らに見られていたら」

8.3.5.4 状態を表わす受動の完了形

状態を表わす受動形（第2受動）の *-(V)taj* のあとに自動詞の完了形と同じ *-Vnaq* がつけられる。

- (8.3.5.4-1) *xe k'ut [Ø] sep-etaj-inaq chik* (9v)
 only then B3 found.a.town-CPAS-PFV REP
 「すでに町が建てられていた」
- (8.3.5.4-2) *u-waqaq tinamit B'arab'ik chun [Ø] b'oq-otaj-inaq sanay lo* (19r)
 A3-six-SUF town B'arab'ik Chun B3 collapse-CPAS-PFV sand perhaps
 「6番目の町はバラビック・チュンで、砂が崩れ落ちていた」

8.3.5.5 単動詞の完了形

単動形については8.7で扱うが、他動詞から作られる単動形 *-n* のあとに、自動詞の完了形と同じ *-Vnaq* がつけられ完了形が形成される。

- (8.3.5.5-1) *[Ø] utz-i-n-inaq chik ta x-Ø-k'as-taj u-wach Adan* (3v)
 B3 good-SF-AP-PFV REP when CMP-B3-live-CPAS A3-face Adan
 「アダンが目覚めたとき、できあがっていた」

8.3.5.6 名詞を修飾する完了形

完了形は名詞と同等な振る舞いをするし、名詞を修飾する場合もある。まず名詞を修飾する用例を現代キチェ語から挙げる。

- (8.3.5.6-1) *jun kam-inaq tz'i'* (Larsen 1988: 188)
 one die-PFV dog
 「1匹の死んだ犬」

以下は古典キチェ語の例である。

- (8.3.5.6-2) much-um tij (23v)
 crush-PFV meat
 「潰された肉」
- (8.3.5.6-3) ew-a-m k'eche'laj (17r)
 conceal-SF-PFV forest
 「隠された森」
- (8.3.5.6-4) jal-u-m ajaw-ar-em (28v)
 resemble/false-SF-PFV lord-IV-N
 「見せかけの国（藩）」
- (8.3.5.6-5) ri poy aj-a-m che' (11v)
 D scarecrow work-SF-PFV wood
 「彫刻が施された木の案山子」

8.3.5.7 名詞として使われる完了形

完了形が名詞として使われている例をまず現代キチェ語から挙げる。

- (8.3.5.7-1) iwiir x-Ø-muuq ri kam-inaq (Larsen 1988: 189)
 yesterday CMP-B3-bury(PAS) D die-PFV
 「死んだ人が昨日埋められた」
- (8.3.5.7-2) nu-mok-oom (Larsen 1988: 236)
 A1-ask.for.the.services.of-PFV
 「私の召使い」

古典キチェ語の例は次の通りである。

- (8.3.5.7-3) ox-ib' tz'ib'-a-m (13v)
 three-SUF write-SF-PFV
 「3つの描かれたもの（絵）」

8.3.6 相の違い

不完全相と異なる相が連続して用いられるとき、不完全相は、そのとき「している、していた」という意味になる。

8.3.6.1 不完全相と可能相

(8.3.6.1-1) k-e'-a-b'i-na-tisa-j

ICP-B3PL-A2-name-COMPUL-CAUS-ACT

ch-Ø-aw-ok-esa-j ki-b'i chi ki-ju-jun-al (3r)

POT-B3-A2-enter-CAUS-ACT A3PL-name PR A3PL-one-one-POS

「名をつけながら、1つずつ名前を挙げよ」

不完全相は命令の場合にも用いられるといったが、次の文は自動命令を示す *k-* と接尾辞 *-oq* の両方があり、他動詞の場合は可能相 *ch-* が命令の意味を持つ (8.11.2参照)。

(8.3.6.1-2) k-at-k'as-taj-oq

ICP-B2-live-CPAS-DSS

ch-Ø-a-ch'a-b'e-j a-k'u'lel a-loq' a-k'anij (3v)

POT-B3-A2-talk-APPL-ACT A2-companion A2-loved A2-friend

「起きていなさい、汝の妻、汝の愛する者、汝の好きな者に話しなさい」

8.3.6.2 不完全相と完全相

すでに8.3.1で取りあげているが、もっともよく不完全相と完全相の違いを表わしているのが、次文である。

(8.3.6.2-1) ka-Ø-war k'ut Adan ta x-Ø-el-esa-x jun u-k'alk'ax (3v)

ICP-B3-sleep then Adan when CMP-B3-leave-CAUS-PAS one A3-rib

「1本のあばら骨を取られたとき、そのときアダンが寝ていた」

文の構造からはこのように訳すべきであろうが、意味的には「アダンが寝ていたときあばら骨を取られた」と訳す方が自然であろう。

次文以下は時の節を導く *ta* が無いもので、一見不完全相と完全相の文が2つあるように見えるが、動作が続いていることと終わっていることを表わしているのがうまく活かされている。

(8.3.6.2-2) ka-Ø-julu-ik chi[k] q'aq' x-Ø-r-il-o (5r)

ICP-B3-burn-SS REP fire CMP-B3-A3-see-SS

「火がすでに燃えているのを見た」

(8.3.6.2-3) xa wi k-Ø-u-k'am ri r-et al ajaw-ar-em

just FM ICP-B3-A3-take D A3-sign lord-IV-N

x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij (19v)

CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun

「王位の徴を運びながら東からやって来た」(東からもたらされた王位の徴を運んでいた)

- (8.3.6.2-4) k-e-ki-k-ot chik x-e-b'e-k (13v)
 ICP-B3PL-sweet-RED-IV REP CMP-B3PL-go-SS
 「彼らはさらに喜んで行った」
- (8.3.6.2-5) are k'ut k-Ø-ajaw-ar ajaw K'otuja Chi Ismachi' xa x-e-taq
 FOC then ICP-B3-lord-IV lord K'otuja PR Ismachi' just CMP-B3PL-send(PAS)
 ka'-ib' samaj-el chila' ch-u-pam ki-juyub'-al Malaj winaq (24r)
 two-SUF work-AG there PR-A3-in A3PL-mountain-POS Malaj person
 「コトゥハ王がチ・イスマチで支配しているときに、そちらのマラフ人の山
 の中に2人の使者が派遣された」

前が不完全相、後が完全相のとき、「～しているとき」とか「～しながら」となるであろうが、不完全相と完全相の文が続くとき、不完全相の文が様態の副詞節のように機能するのは現代キチェ語でもみられる。

- (8.3.6.2-6) Ri tz'ikin ka-Ø-rapap-ik x-Ø-ok'ow p-u-wi' ri chee' (Larsen 1988: 432-3)
 D bird ICP-B3-fly-SS CMP-B3-pass PR-A3-top D tree
 「鳥は飛びながら木の上を過ぎた The bird passed flying over the tree.」
- (8.3.6.2-7) k-in-xik'ik'-ik x-in-q'aax-ik (Can Pixabaj 2015: 84)
 ICP-B1-fly-SS CMP-B1-pass-SS
 「私は飛んで渡った I passed by flying.」
- (8.3.6.2-8) k-in-b'in-ik x-in-'ee-k (Can Pixabaj 2015: 84)
 ICP-B1-walk-SS CMP-B1-go-SS
 「私は歩いて行った I left walking.」

8.3.6.3 完了相と完全相

- (8.3.6.3-1) utz-i-n-inaq chik ta x-Ø-k'as-taj u-wach Adan (3v)
 good-SF-AP-PFV REP when CMP-B3-live-CPAS A3-face Adan
 「アダンが目覚めたとき、すでにできあがっていた」

8.3.6.4 動名詞形と定動詞

主動詞句の前に、主動詞が自動詞の場合はその主語、他動詞の場合は目的語の有り様を述べる句が生起する場合がある。能格言語の特徴がここでもみられる。主(1次)叙述は定動詞句であり、その前に生起する副(2次)叙述は非定動詞句または名詞句である。

- (8.3.6.4-1) we na jup-ul-ik ta x-e-qaj-ik (Can Pixabaj 2015: 64)
 if NEG face.down-POADJ-SUF IRR CMP-B3PL-go.down-SS
 「もし彼らがうつ伏せで生まれなければ If they are not born face down」

- (8.3.6.4-2) achi x-at-w-il-o (Can Pixabaj 2015: 64)
man CMP-B2-A1-see-SS

「私は君を男としてみた I saw you as a man.」

『トトニカパン記』には動名詞句があたかも1つの節を構成しているようにみえる例がたくさんある。*-ik*によって作られる動名詞については8.12.1.1で扱う。

- (8.3.6.4-3) ta u-saq-ir-ik k'ut
when A3-white-IV-N then
nab'e x-Ø-el uloq ri nim-a ch'umil k'am-ol u-b'e q'ij (17v)
first CMP-B3-leave hither D big-ADJ star take-AG A3-road sun

「夜が明けると、最初に太陽の道を導く大きな星が出た」

他動詞が先行すると、動名詞(例では *u-saq-ir-ik*)はその目的語となる。

- (8.3.6.4-4) xa qi x-Ø-k-eyeb'-e-j chi[k] u-saq-ir-ik chila'
just certainly CMP-B3-A3PL-wait-SF-ACT REP A3-white-IV-N there
ch-[u]-wi juyub' Jaq'awitz (17v)
PR-[A3]-top mountain Jaq'awitz

「そのハクァウィッツの山の上でただ夜明けを待った」

8.4 status suffix (職分接尾辞), 終端接尾辞

文や節の終わりに動詞句が生起すると、終端接尾辞がつくが、文中であると、終端接尾辞は省かれる。自動詞の場合、終端接尾辞として、完全相と不完全相で *-ik*, 可能相(命令法), 方向助動詞の利用で *-a/-oq* がつく。根他動詞の場合は *-o/-u* であるが、可能相(命令法)や、方向助動詞と共に生起する場合は *-V* となる。ただし文や節末では、現代キチエ語では *-V'* となる。古典キチエ語では表記されないが、おそらく古典キチエ語でも声門閉鎖で終わったと思われる。派生(多音節)他動詞の場合は、*-(V)j* がそのまま維持される。これらは17世紀の文法家 Anleo (1744: 41r; 2002: 91)をはじめ、現代文法家も指摘するところである。なお文や節の終わりに生起するとき、現代キチエ語では最終母音が長音化する。

ところが、のちに示すように、終端接尾辞と名付けられた接尾辞は、文法家が指摘するように、句や節の末に現れるだけではない。文中でも現れることがある。そこで終端接尾辞という術語をやめ、職分接尾辞 SS ということにする。これは status suffix/sufijo de categoría (職分接尾辞／部類接尾辞)と T. Kaufman が名付けたもので (Kaufman 1990), 次のようになる。Kaufman や Velleman (2014) は完了形接尾辞 (8.3.5参照) をこれに含めているが、それらは単に完了形を派生する接尾辞であり、これに含めないことにする。また派生他動詞の *-(V)j* もこれに含めないことにする (Can Pixabaj 2015: 50, 53)。この接尾辞 *-(V)j* は、受動接尾辞 *-x* と対立する能動接尾辞と解釈する。

Status	Position	Intransitive	Root Transitive
Independent (plain) status	Medial	Ø	Ø
(All other verbs)	Final	-ik	-o~u
Dependent status	Medial	-a	-V
(Imperatives, movement prefix)	Final	-oq	-V'

(Can Pixabaj 2015: 51; Velleman 2014: 25) Velleman は -o~u ではなく -oh~uh である。

8.4.1 現代キチェ語

文の終わりや動詞句の後に節が続くとき、動詞句には職分接尾辞がつく。現代キチェ語の例をまず挙げる。

chi に導かれる名詞節が後続するとき

- (8.4.1-1) x-Ø-k-il-o chi k-Ø-in-k'oxomaa-j (Can Pixabaj 2015: 221)
 CMP-B3-A1PL-see-SS PR(CNJ) ICP-B3-A1-understand-ACT
 「彼らは私が理解したことを認めた They realized that I understand it.」

reech に導かれる副詞節が後続するとき

- (8.4.1-2) x-Ø-u-k'ut-u r-eech ka-Ø-q-il-o
 CMP-B3-A3-show-SS A3-for ICP-B3S-A1P-see-SS
 「我らが見ることができるよう彼は示した S/he showed it so that we can see it.」
- (8.4.1-3) k-in-chakun-ik r-eech k-at-wa'-ik (Can Pixabaj 2015: 223)
 ICP-B1-work-SS A3-for ICP-B2-eat-SS
 「おまえが食べることができるよう私は働く I work so that you can eat.」

時の節が後続するとき

- (8.4.1-4) x-in-b'ison-ik taq na x-at-pet taj (Can Pixabaj 2015: 223)
 CMP-B1-be.sad-SS when NEG CMP-B2-come IRR
 「君が来なかったとき私は悲しかった I was sad when you did not come.」

次に『トトニカパン記』の例を挙げる。

8.4.2 自動詞の職分接尾辞

節末や文末では、自動詞、単動詞、受動詞に職分接尾辞として -ik がつく。次文は節を構成する *ta* の前であるから、-ik が必要である。

- (8.4.2-1) are k'ut k-e-war-ik ta x-Ø-maj ki-tzol (11r)
 C3PL then ICP-B3PL-sleep-SS when CMP-B3-seize(PAS) A3PL-club/(sling)
 「彼らの棍棒（投石具?）がもぎ取られたとき、彼らは寝ていた」

- (8.4.2-2) ta x-e-'opan-ik ju-tzu k'ut x-e-pe ri alit-om (12v)
 when CMP-B3PL-arrive-SS one-drop then CMP-B3PL-come D girl-PL

「彼らが着いたとき、すぐに少女達がやって来た」

ta 節が先にあり、主節が続く。*ta* 節は動詞句 *xe'opanik* に *-ik* がついているので、そこで切れ、それ以降が主節であることがわかる。

次文 (8.4.2-3) の主節は動詞 *war* の後に主語 *Adan* が生起して、節末ではないので、*-ik* は不要である。同様、*ta* 節の動詞句 *xelesax* のあとには *jun u-k'alk'ax* が続くので、*-ik* は不要である。

- (8.4.2-3) ka-Ø-war k'ut Adan ta x-Ø-el-esa-x jun u-k'alk'ax (3v)
 ICP-B3-sleep then Adan when CMP-B3-leave-CAUS-PAS one A3-rib

「彼のあばら骨の1本が取られたとき、アダンは寝ていた」

次文は単動詞に *-ik* がついており、それぞれが独立した単文の並列と解釈される。そして最後は受動詞に *-ik* がついていますが、これは文の最後だからである。

- (8.4.2-4) k-ix-mi'al-a-n-ik k-ix-k'ajol-a-n-ik x-e-ucha-x-ik (3v)
 ICP-B2PL-daughter-SF-AP-SS ICP-B2PL-son-SF-AP-SS CMP-B3PL-narrate-PAS-SS
 「汝らは娘を創り、息子を創ると彼らは言われた」

- (8.4.2-5) x-Ø-oq' ki-k'u'x x-e'-oq'-ik x-e-sik'-in-ik (4r)
 CMP-B3-cry A3PL-heart CMP-B3PL-cry-SS CMP-B3PL-invoke-AP-SS
 「彼らの心は泣いた。泣いて、祈願した」

最初の *xoq'* はその後に *ki-k'ux'* が生起しているので *-ik* は不要であるが、その後は「泣いて、祈願した」と、それぞれの行為が終わったことを表わす独立文ために *-ik* が必要であったと思われる。

節末や文末に終端接尾辞が必要であるといわれてきたが (たとえば Anleo: 33r; Larsen 1988: 176-180)、節末や文末でもないのに終端接尾辞とされてきた職分接尾辞が使われている例がある。次文は動詞句の後に主語名詞句 *u-q'ab'r-aqan* があるにもかかわらず *-ik* が使われている。

- (8.4.2-6) ju-q'ataj x-Ø-b'it-itaj-ik u-q'ab' r-aqan (2v)
 one-moment CMP-B3-create-CPAS-SS A3-hand A3-foot
 「すぐに手と足が創られた」

- (8.4.2-7) ta x-e-b'e-k K'iq'ab' K'awisimaj Tekum Tepepul (27r)
 when CMP-B3PL-go-SS K'iq'ab' K'awisimaj Tekum Tepepul
 「キクアプ、カウィシマフ、テクム、テペブルが行ったとき」

この文も動詞句の後に主語が続いているにもかかわらず、*-ik* がついている。

- (8.4.2-8) xa pu jun x-Ø-b'an wi cabildo
 just and one CMP-B3-do(PAS) FM town.council
 ta x-e-chap-ik e mama'-ib' (28v)
 when CMP-B3PL-grasp (PAS) -SS PL elderly.man-PL
 「そしてただ1つから町議会が作られ、長老たちが就任した」

e mama'ib' という主語が動詞句 *xechapik* に続いており、文末ではないにもかかわらず、動詞に *-ik* がついている。

- (8.4.2-9) x-e-'ucha-x-ik Adan Eva r-umal Dios nim-a ajaw (3v)
 CMP-B3PL-narrate-PAS-SS Adan Eva A3cause God big-ADJ lord
 「神にして偉大なる主によってアダンとエバは言われた」

Adan Eva という受動詞の主語が動詞句に続いており、文末ではないにもかかわらず、動詞に *-ik* がついている。

前置詞句を構成する *rumal* の前は、次の文のように、文中であって、節末ではないので、*-ik* は使われない。

- (8.4.2-10) ta x-e-k'ul-ub'a-x k'ut r-umal Dios nim-a ajaw (3v)
 when CMP-B3PL-marry-TRZ-PAS then A3-cause God big-ADJ lord
 「そして神にして偉大なる主によって結婚させられた」

- (8.4.2-11) x-e-'ixow-a-x r-umal Dios nim-a ajaw (7r)
 CMP-B3PL-hate-SF-PAS A3-cause God big-ADJ lord
 「神にして偉大なる主によって嫌われた」

しかし *rumal* があっても *-ik* が使われている例がある。

- (8.4.2-12) x-Ø-ucha-x-ik r-umal Dios nim-a ajaw (3v)
 CMP-B3-narrate-PAS-SS A3-cause God big-ADJ lord
 「神、偉大なる主によって言われた」

次文も *ruk'* 以下の前置詞句が動詞句に後続しているにもかかわらず、接尾辞 *-ik* が生起している。

- (8.4.2-13) k'is k'ut x-e-pet-ik r-uk' k-al ki-k'ajol (27r)
 finish then CMP-B3PL-come-SS A3-with A3PL-son A3PL-son
 「彼らの臣下とともにやって来終えた」

この文は *k'is* が先行するので、*xepetik* となっているということも考えられる。というのも次文は明らかに *ri qamam qaqajaw* が主語で動詞に続いておりにもかかわらず、*-ik* があるが、*raj* が先行する文で、*k'is* と同様の構成法を取るからである。しかし同じように *raj* が先行する文 (b) でも *x-e-tzay-ix* のあとに *-ik* を取らないので、その見方は否定される。*-ik* の出現の法則は見つけられない。

- (8.4.2-14) (a) raj x-e-kam-isa-x-ik ri qa-mam qa-qajaw (11v)
want CMP-B3PL-die-CAUS-PAS-SS D A1PL-grandfather A1PL-father

「我らの祖父，我らの父は殺されそうになった」

- (b) raj x-e-tzay-ix k-umal wuq amaq' aj-lab'al (11v)
want CMP-B3PL-pursue-PAS A3PL-cause seven tribe AG-war

「7つの民，戦士に追い詰められそうになった」

- (8.4.2-15) are ri ch-u-pam paraíso terrenal x-oj-tz'aq wi
FOC D PR-A3-in paradise earthly CMP-B1PL-build(PAS) FM
x-oj-b'it wi r-umal Dios nim-a ajaw (7v)
CMP-B1PL-form (PAS) FM A3-cause God big-ADJ lord

「地上の樂園では，神にして偉大なる主によって，我らは造られ，我らは形成された」

(8.4.2-15) では，文の途中であるから，*-ik* はないが，同じような文にもかかわらず，(8.4.2-16) では *tz'aq-ik* となっており，*-ik* がある。しかし *tz'aq* にのみ *-ik* がつき，*b'it* のほうには *-ik* がついていない。それゆえ，*tz'aqik* でいったん区切られるはずであるが，そこで句が切れるとは思われない。書記者の間違いでなければ，*uchaxik* 同様，終端接尾辞として機能するにいたる中間段階にあることを示す例といえるのではなかろうか。

- (8.4.2-16) xa u-tukel Adan x-Ø-tz'aq-ik
just A3-alone Adan CMP-B3-build(PAS)-SS
x-Ø-b'it puch r-umal Dios (3r)
CMP-B3-form (PAS) and A3-cause God
「アダン 1 人だけが形作られ，神によって創造された」

8.4.3 他動詞の職分接尾辞

次は他動詞につく職分接尾辞 *-o* の例である。

- (8.4.3-1) u-tukel jumet k-ochoch x-Ø-ki-b'an-o (21r)
A3-alone bark A3PL-house CMP-B3-A3PL-do-SS
「ただ木の皮の家を彼らは造った」
- (8.4.3-2) xa x-Ø-ki-po'-o xa x-Ø-ki-jalk'at-i-j ki-tzij (7r)
just CMP-B3-A3PL-harm-SS just CMP-B3-A3PL-renew-SF-ACT A3PL-word
「彼らは習慣を改悪し，ことばを改めた」

1 つひとつの文が独立していると解釈される。

- (8.4.3-3) x-Ø-i-ta'-o x-Ø-cha' (24r)
CMP-B3-A2PL-hear-SS CMP-B3-say
「汝らは聞いた，と言った」

動詞句 *xcha* が続いているが、これは引用文であり、その前で切れることを示している。

次文は文の途中にもかかわらず、終端接尾辞とされてきた *-o* が動詞についている。

- (8.4.3-4) *wa'e k'ute xchi-Ø-qa-chol-o* *ki-k'ajol-a-x-ik* Kaqimus Stayul (21v)
this then NEF-B3-A1PL-tell-SS A3PL-son-SF-PAS-N Kaqimus Stayul
「これ(次のこと)を我らは言おう、カクィムス・スタユルの息子とならされると」

- (8.4.3-5) *ta* *x-Ø-wub'-a-x* *k'ut masat*
when CMP-B3-shoot-SF-PAS then deer
x-Ø-r-il-o *xa tojor-isa-x-ik* *u-mak r-umal Dios* (4v)
CMP-B3-A3-see-SS just pay-CAUS-PAS-N A3-sin A3-cause God
「鹿が撃たれたとき、神により罪が支払わされるのを彼は見た」

次文は動詞句が *achinaq* により関係名詞節として機能しているが、その次の (8.4.3-7) は *u-wach* があるので、職分接尾辞はついていない。

- (8.4.3-6) *achinaq chi-Ø-lo-uw-ik* *chi-Ø-r-et-a-j* *utz* (3r)
who POT-B3-eat-AP-SS POT-B3-A3-mark-TSF-V good
「それを食べるものは、よいものを示すであろう」
- (8.4.3-7) *achinaq chi-Ø-lo-ow* *u-wach junelik* *chi-Ø-k'as-e'-ik* *r-umal* (3r)
who POT-B3-eat-AP A3-fruit always POT-B3-live-IV-SS A3-cause
「実を食べるものは、それによって永遠に生きる」

職分接尾辞のついた例とつかない例を挙げたが、節末でなくてもつく例がたくさん見られ、その条件の違いを見つけることができなかった。これらの例が示すように、まだこの時代は終端接尾辞としてはっきりと機能していたわけではないように思われる。おそらく元々は相接尾辞であったものが、動詞の前に相辞がつくようになったため、その機能を失い、終端接尾辞となっていくと考えられる。その行き着いた先がカクチケル語であり、職分接尾辞はまったく失われている。キチェ語はその中途の状態を示しているように思われる。なお相辞が動詞の前につくようになっていく例はユカテク語にもみられ、ある種共通の傾向かと思われるが、ユカテク語の場合は、動詞の前につく相辞と動詞の後につく相辞の両方が現在共存している。

8.5 方向助動詞

時相と動詞の間に生起して、話者から離れるか、話者のほうに向かってくるかを本来自動詞である *b'e*「行く」と *ul*「こちらのほうに来る、着く」とによって示す構文がある。動詞の後には、文末や節末では、自動詞の場合は *-oq*、他動詞の場合は *-V'* がつき、文中では、*-a* (自動詞)、*-V* (他動詞) がつく。この *b'e* と *ul* を方向助動詞と名付けることにする。というのも、*b'e* と *ul* は本来自動詞であるから、その前につく人称 B は自動詞の主語のように思われるが、主語の場合 (たとえば 8.5.1-1) と、他動詞の目的語の役割を

果たしている場合（たとえば8.5.1-2, 8.5.1-3）があり，能格性を示している。そこで自動詞ではなく，方向助動詞として別扱いすることにする。現代キチェ語では *b'e* は *e'* または *u'* (*b'e-u > u'*) になり，*ul* は *ul-al-ol* または *u'l-a'l-o'l* と若干変化している。なおこの項だけ，方向助動詞をよりよく示すために MOV というグロスを与え，他のところでは，簡便をはかり，go/arrive (here) という語彙を与えるだけにしている。

8.5.1 現代キチェ語

- (8.5.1-1) x-*oj-b'e-wa'-oq* (López Ixcoy 1997: 196)
CMP-B1PL-MOV(go)-eat-DSS
「我らは食べに行った We went to eat.」
- (8.5.1-2) x-*in-e'-ki-k'am-a'* (Can Pixabaj 2015: 242)
CMP-B1-MOV(go)-A3PL-receive-DSS
「彼らは私を連れて行った They went to take me.」
- (8.5.1-3) x-*Ø-u'-k'am-a'* (Can Pixabaj 2015: 242)
CMP-B3-A3.MOV(go)-receive-SS
「彼（女）は連れて行った S/he went to take him/her.」 (*b'e-u > u'*)
- (8.5.1-4) *maj jachin x-Ø-e'-q'atu-n-a* r-*eech* (Can Pixabaj 2015: 242)
NEG who CMP-B3-MOV(go)-visit-AP-DSS A3-for
「誰も彼（女）を訪ねなかった No one went to visit him/her.」

方向助動詞 *ul* 「こちらの方に来る，着く」は，前に生起する人称 B の母音によって変化して *ul-al-ol* となる。そして人称 B の 3 人称複数 *e* が先行すると，*u'l-a'l-o'l* となる。

- (8.5.1-5) x-*at-al-q-il-a'* (Can Pixabaj 2015: 243)
CMP-B2-MOV(arrive)-A1PL-see-DSS
「我らは君を見に来た We came to see you.」
- (8.5.1-6) x-*u'l-u-k'am-a'* (Can Pixabaj 2015: 243)
CMP-B3PL.MOV(arrive)-A3-receive-DSS
「彼は彼らを連れてきた S/he came to take them.」

8.5.2 古典キチェ語

方向助動詞は *b'e/ul* である。『トトニカパン記』では，文の途中でも自動詞，単動詞，受動詞に *-oq* がつき，他動詞では *-a* となる。

- (8.5.2-1) *xa x-Ø-b'e-ya'-oq* chi r-*ochoch* (23r)
just CMP-B3-MOV(go)-give(PAS)-DSS PR A3-house
「彼の家に行って与えられた」

- (8.5.2-2) ta x-e-b'e-teleche-x-oq amaq' K'ojayil Uxajayil
 when CMP-B3PL-MOV(go)-prisoner-PAS-DSS tribe K'ojayil Uxajayil
 oxlajuj r-ajaw-al (27r)
 three-ten A3-lord-POS

「コハイル、ウシャハイル部族、13の首領は行って捕虜にされたとき」

- (8.5.2-3) x-e-'ul-lotz-ow-oq x-e-'ul-k'aq-ow-oq (27v)
 CMP-B3PL-MOV(arrive)-bleed-AP-DSS CMP-B3PL-MOV(arrive)-throw.stones-AP-DSS
 「彼らは血を流しに来て、石投げに来た」

Anleoによると、単動詞 *absoluto* の場合、*-el/-oq/-a* の3つの接尾辞が許される。

- (8.5.2-4) x-Ø-b'e-tij-on-el/oq/a chi r-ochoch Pedro (Anleo: 27v)
 CMP-B3-MOV(go)-teach-AP-DSS PR A3-house Pedro
 「ペドロの家に教えに行った」

他動詞の場合は、文末や節末では *-V'*、途中では *-V* であると思われるが、古典キチエ語では *-V* と *-V'* の区別はできない。

- (8.5.2-5) x-Ø-b'e-ki-k'am-a ki-taq-ik-il
 CMP-B3-MOV(go)-B3PL-take-DSS A3PL-send(PAS)-N-POS
 r-umal ajaw B'alam K'itze' (15v)
 A3-cause lord B'alam K'itze'
 「バラム・キツエ王によって派遣された者を受け入れに行った」

- (8.5.2-6) k-in-ul-ta-aw-il-a ch-Ø-ul-a-ta' nu-tzij (5r)
 ICP-B1-MOV(arrive)-IRR-A2-see-DSS POT-B3-MOV(arrive)-A2-hear A1-word
 「私を見に来なさい。私のいうことを聞きに来なさい」

in は *il* の目的語であり、*ul* の主語ではないことがわかる。*ta'* には接尾辞はついていない。他動詞 CV' の能動形では職分接尾辞はつかずそのままである。*ya'* の例を次に挙げる。

- (8.5.2-7) ta x-Ø-b'e-'u-ya' kanoq u-chi' juyub' (31r)
 when CMP-B3-MOV(go)-A3-give remaining A3-mouth mountain
 「山の端境に定住しに行った」

多音節他動詞 (CVCV*j*, CVCVCV*j* 等の形を取る) の場合、接尾辞をとらず、語尾 *-j* のままである。しかし Anleo によると、*-Vy* 形も許される。

- (8.5.2-8) x-Ø-b'e-u-tij-o-j/tij-o-y u-k'ajol Pedro (Anleo: 27v)
 CMP-B3-MOV(go)-A3-teach-SF-ACT A3-son Pedro
 「ペドロの息子を教えに行った」

- (8.5.2-9) k-e-b'e'-aw-el-esa-j uloq nu-loq' (5r)
 ICP-B3PL-MOV(go)-A2-leave-CAUS-ACT hither A1-love
 「汝は我が愛する人たちを連れだしに行く」
-e は *elesaj* の目的語を表わし, *b'e* の主語ではない。
- (8.5.2-10) x-Ø-ul-ki-laq'ab'-e-j chik k-amaq' (6v)
 CMP-B3-MOV(arrive)-A3PL-reside-SF-ACT REP A3PL-tribe
 「彼らの民がやって来て住みついた」
- (8.5.2-11) ka-Ø-b'e-k'ulela'-a-j alaq wuq amaq' aj-lab'al (29r)
 ICP-B3-MOV(go)-quarrel-SF-ACT F2PL seven tribe AG-war
 「あなた方は7つの部族, 戦士と戦いに行く」

他動詞の主語に当たる人称 A がない一見おかしな文のようにみえるが, 2 人称複数尊称 *alaq* であるので, 動詞句には何もそれに照応するものは必要ない。もう一例挙げる。

- (8.5.2-12) chi-Ø-b'e-yeq'-u-j alaq r-onojel juyub' taq'aj (29r)
 POT-B3-MOV(go)-tread-SF-ACT F2PL A3-all mountain plain
 「あなた方はすべての山と平野に足を踏み入れに行きなさい」

2 人称尊称であるので, 動詞句には照応するものは必要ない。しかし次の文は同じように *u* が *jalk'atij* についていない。この場合は *Dios nima ajaw* に照応する *u* が必要であろう。

- (8.5.2-13) ta x-Ø-ul-jalk'at-i-j Dios nim-a ajaw ki-ch'ab'al (4v)
 when CMP-B3-MOV(arrive)-exchange-SF-ACT God big-ADJ lord A3PL-language
 「神, 偉大なる主が彼らの言葉を換えたとき」

8.5.3 方向詞

方向詞は動詞の後に生起する。現代キチェ語では8つある。古典キチェ語では, *Anleo* は5個あげているが, 『トトニカパン記』では4つしか使われていない。これらも元来は自動詞のものが, 方向詞となったものである。*Anleo* によると, 動作の方向性を示すとともに, 品良く, 的確に話すために (*para hablar con elegancia y propiedad*) 用いられる (*Anleo*: 16r)。明確に方向性を示すことがわかる場合と, そうでない場合がある。また「残る, 留まる *kanoq*」は方向性を示さないが, 方向詞に含まれている。なおこの項目に限り方向詞のグロスには *DIR* を与え, 括弧に意味を記した。

	López Ixcóy 1997: 197	Anleo	Text Totonicapán
「こちらへ」	hither uloq (<ulik 着く)	uloq/ula	uloq'/ulo/ula
「あちらへ」	thither b'ik (<b'e'ik 行く)	ub'ik	b'ik/ub'ik/ub'i/b'i

「外へ」out	aponoq (<aponik あちらに着く) aponoq/apana	apanoq'
「残る」remaining	kanoq (<kanajik 残る)	kanoq'/kana
「上へ」up	aq'anoq (<aq'anik 昇る)	aq'anoq /aq'ana
「下へ」down	qajoq (<qajik 下る)	qajoq/qaja
「こちらへ」coming	pe (<petik 来る)	
「中へ」in	okoq (<okik 入る)	

- (8.5.3-1) ta x-uj-q'ax uloq ch'aqa palo (7v)
when CMP-B1PL-pass DIR(hither) other sea
「我らがむこう側の海を渡ってきたとき」
- (8.5.3-2) ta x-Ø-ki-wiq k'u ulo k-ib' aj-lab'al (11r)
when CMP-B3-A3PL-adorn then DIR(hither) A3PL-REF AG-war
「そして戦士たちは自ら着飾った」
- (8.5.3-3) k'ate k'ut r-el-ik ula q'ij x-Ø-saq-ir k'ut (17v)
later then A3-leave-N DIR(hither) sun CMP-B3-white-IV-SS then
「そして太陽が出ると夜が明けた」
- (8.5.3-4) x-Ø-ki-ya' ub'ik chi k-ech ox-ib' q'apoj-ib'
CMP-B3-A3PL-give DIR(thither) PR A3-for three-SUF girl-PL
ki-mi'al wuq amaq' (13v)
A3PL-daughter seven tribe
「彼らは7つの民の娘である3人の生娘に与えた」
- (8.5.3-5) ta x-Ø-qaj apanoq Muq-ul-ik Xikat (30v)
when CMP-B3-descend DIR(out) bury-POADJ-SUF Xikat
「そしてムクウリック・シカットに降りた」
- (8.5.3-6) x-e-cha' k'u kanoq wuq amaq' (20v)
CMP-B3PL-say then DIR(remaining) seven tribe
「7つの民は言い残した」
- (8.5.3-7) ix k'o kana chi qa-juyub'-al chi qa-taq'aj-al (18r)
B2PL be DIR(remaining) PR A1PL-mountain-POS PR A1PL-plain-POS
「汝らは我らの山、我らの平原に居残る」

方向性のよくわかる例を文法書から挙げておく。

- (8.5.3-8) x-i-r-el-esa-j ub'ik pa r-ochoch (MM: 53r)
CMP-B1-A3-leave-CAUS-ACT DIR(thither) PR A3-house
「彼は私を家から追い出した *me echó de su casa*」

8.6 受動詞

受動態は他動詞の目的語を主語に昇格させ、主語は省略されるか *-umal* によって斜格化される。受動形は根他動詞か派生（多音節幹）他動詞かで形が異なる。さらに第2受動形といわれている完了した状態を表わす形がある。それらを現代キチェから示すと、次のようになる。

	CVC stem	non-CVC stem (Velleman 2014: 144)
Passive stem	CVVC	-x
Completive passive	-(i)ta ^j	-ta ^j

単音節幹 CVC の受動形は長音化する。しかし、古典キチェ語では長母音は表わされることはないので、CVC のままであり、人称 B がつくことでしか受動形であることはわからない。受動形は自動詞と同じ扱いとなるので、主語となる人称は人称 B で表わされる。たとえば次文の *xetaq* の人称 B の *e* は、主語である *ka'ib'samajel* と照応する。

- (8.6-1) *xa x-e-taq ka'-ib' samaj-el*
 just CMP-B3PL-send(PAS) two-SUF work-AG
 chila' ch-u-pam ki-juyub'-al Malaj winaq (24r)
 there PR-A3-in A3PL-mountain-POS Malaj person
 「そちらのマラフ人の山の中に2人の使者が派遣された」
- (8.6-2) *xa pa lab'al x-e-sach wi qa-mam qa-qajaw (7r)*
 just PR war CMP-B3PL-lose(PAS) FM A1PL-grandfather A1PL-father
 「戦争で、我らの祖父、我らの父はなくなった」
- (8.6-3) *x-Ø-wiq-ajetaq r-aqan u-q'ab' (2v)*
 CMP-B3-add(PAS)-PL A3-foot A3-hand
 「足と手が加えられた」

-ajeb', -ejeb', -ijeb', -aje, -eje, -ijetaq は根自動詞、受動詞につけられる動詞の複数接尾辞であり、多数、群衆を表わす (BB: 147)。

単音節幹 CV' の受動形も能動形と同形であるが、人称 B が使われることで受動形と判別される。

- (8.6-4) *ta x-Ø-ya' ki-taq-ik-il wa'e K'oka'ib' K'oq'awib' (14r)*
 when CMP-B3-give(PAS) A3PL-send(PAS)-N-POS D K'oka'ib' K'oq'awib'
 「このコカイップとコクァウィップの派遣がなされたとき」
- (8.6-5) *x-e-ti' k'ut ajaw-ab' r-ajaw-al amaq' (13v)*
 CMP-B3PL-eat(PAS) then lord-PL A3-lord-POS tribe
 「部族の王である王たちが食われた」

多音節幹 CVCVj の受動形は -j が -x に変わることで表わされる。

- (8.6-6) ta x-Ø-sik'-i-x r-umal Dios nim-a ajaw k'o pa tukan (5r)
 when CMP-B3-call-SF-PAS A3-cause God big-ADJ lord be PR bush
 「灌木の茂みの中にいた神にして偉大なる主によって呼ばれたとき」

多音節幹 CVCVCVj の受動形も同様である。

- (8.6-7) ta x-e-'oqot-a-x k'u uloq ch-u-pam paraíso terrenal (4r)
 when CMP-B3PL-chase-SF-PAS then hither PR-A3-in paradise earthly
 「彼らは地上の楽園から追い出されたとき」

多音節幹 CVCVb'a の受動形は -x がつく。

- (8.6-8) x-Ø-mol-ob'a-x ch'uti chikop nim-a chikop ch-u-wach
 CMP-B3-assemble-TRZ-PAS little animal big-ADJ animal PR-A3-face
 r-umal Dios nim-a ajaw (3r)
 A3-cause God big-ADJ lord
 「神にして偉大なる主によって小さな動物、大きな動物が彼の前に集められた」

受動の第 2 形式といわれ、接尾辞 - (V) *taj* で示される受動は結果、状態を表わす。

- (8.6-9) k'a chiri' k'ut chi-Ø-jaq-ataj wi ri r-et al ajaw-ar-em (18v)
 actually there then POT-B3-open-CPAS FM D A3-sign lord-IV-N
 「そして今あちらで王権の徴が開けられる」
- (8.6-10) ta x-e-nim-a-taj ch-u-pam ri tz'aq-b'al tzij (7v)
 when CMP-B3PL-obey-SF-CPAS PR-A3-in D throw-I word
 「彼らはその嘘のことばに従ってしまったとき」

他動詞句が主動詞の目的語になる場合、受動の名詞化形が用いられる。現代キチエ語の例を 2 つ挙げたのち、テキストの例を挙げよう。

- (8.6-11) x-Ø-in-chap u-kuna-x-ik (Larsen 1988: 464)
 CMP-B3-A1-grasp/begin A3-cure-PAS-N
 「私は彼を治し始めた」
- (8.6-12) k-Ø-in-b'iin-ib'e-j a-ch'aa-b'e-x-ik (Larsen 1988: 487)
 ICP-B3-A1-walk-APPL-ACT A2-talk-APPL-PAS-N
 「私は君に話しながら歩いた」

次に『トニカパン記』から例を引くことにする。

- (8.6-13) ta x-Ø-ki-tik-ib'a r-uk'a-x-ik che' ki-kab ki' (23r)
 when CMP-B3-A3PL-begin-TRZ A3-drink-PAS-N tree A3PL-honey sweet
 「バルチェ酒を飲み始めたとき」

- (8.6-14) ta x-Ø-ki-k'uxla'-a-j r-alk'wal Nowe
 when CMP-B3-A3PL-think-SF-ACT A3-son Noe
 u-b'an-ik jun nim-a tz'aq nim-a k'oxtun ch-u-pam ch-u-[w]ach kaj (4v)
 A3-do(PAS)-N one big-ADJ building big-ADJ fortress PR-A3-in PR-A3-face sky
 「ノエの子供達が大きな建物、大きな砦を空の中、前でこしらえることを考
 えたとき」

8.7 単動詞（絶対、単項化・略項化動詞）

受動態は他動詞の目的語を主語に昇格させ、主語は省略されるか *-umal* によって斜格化される。主語をそのままにして、目的語を省略させるか *chi -ech* により斜格化させる場合は、ちょうど受動態と逆の方策をとるので、逆受動態といわれてきた。

他動詞	目的語	主語	他動詞	目的語	主語
↓	↓	↓	↓	↓	↓
(受動態) 受動形	主語	Ø	(逆受動態) 単動形	Ø	主語

この逆受動態を絶対逆受動 (absolute antipassive) というが、これは目的語へ光を当てなくする場合であり、逆に主語の方に光を当てる場合もある。これを行為者焦点化逆受動 (focus antipassive / agentive antipassive / agent focus) という。焦点化するために動詞の前に主語をもってくる。主語や目的語となる名詞句は無標であり、動詞の前にもってくる場合、どちらが前にきたかを区別するために、主要部である動詞の方にマークをつける主要部有標言語の方策と考えられる。主語の場合はそれを動詞の接尾辞で表わし、目的語の場合は他動詞のままである (Mondloch 1978b)。現代キチエ語では単音節他動詞の場合、両者は異なるが、多音節幹の場合は同じになる。

	現代キチエ語 (Velleman 2014: 144)		古典キチエ語	
	単音節幹	多音節幹	単音節幹	多音節幹
単動詞形 Absolute Antipassive	-on/-un	-n	-ow/-uw~-on/-un	-n
行為者焦点化形 Agent Focus	-ow/-uw	-n	-ow~-uw	-n

キチエ語が属する高地マヤ東語群のケクチ語やポコムチ語・ポコママ語では、単音節幹の単動詞形も焦点化形も同じ形 (-o~-w) であり、現代キチエ語のように異なることはない (Yasugi 2006: 76)。古典キチエ語や古典カクチケル語でも -ow/-uw であり、同じ形であった。それが現代キチエ語の単動詞 (absoluto/absolute antipassive) では -on/-un に変わっている。

8.7.1 根他動詞・単音節他動詞

Vico は単音節他動詞すなわち根他動詞の場合、単動詞は *-ow* となると記している。

- (8.7.1-1) k-in-b'an-ow-ik (Vico: 10v)

ICP-B1-do-AP-SS

「私はする」

- (8.7.1-2) m-at-il-ow-ik (Vico: 18r)

NEG-B2-see-AP-SS

「君は見ない」

Anleo も Marcos Martínez も同様であるが、行為者焦点化逆受動との区別は意識されていない。例文はみな行為者焦点化文である。

- (8.7.1-3) lal k-il-ow-ik (MM: 35r) 「あなた方が見る」

Dios k-il-ow-ik (MM: 57r) 「神が見る」

a-qajaw x-il-ow-ik (MM: 57r) 「君の父が見た」

しかし根（単音節）他動詞でも *-on* を取るものがある。chap-on-ik「つかむ」、ta'-on-ik「聞く」、toj-on-ik「払う」、ya(j)-on-ik「叱る」などであるが、il-on-ik「見る」の場合、il-ow-ikの方がよく使われるという（MM: 37v）。mes や chap などの動詞では、*-on/-un* と *-ow/-uw* の両方を取り、その中間形を示している（*-un*, *-uw* は語根母音が *u* の CuC のとき、その他の母音のときは *-on*, *-ow*）。

chap 「つかむ」chaponik~chapowik (Anleo: 44v)

mes 「掃く」mesonik~mesowik (Anleo: 44v)

il 「見る」ilonik~ilowik (ilowikの方がよく使われる MM: 37v)

- (8.7.1-4) k-in-mes-on-ik (Anleo: 18v)

ICP-B1-sweep-AP-SS

「私が掃除する」

以下2例は明らかに行為者焦点化文ではなく、絶対逆受動（単動）である。

- (8.7.1-5) we ta x-Ø-mes-on P[edr]o

if IRR CMP-B3-sweep-AP Pedro

ma taj x-Ø-rap-u-x r-umal u-qajaw (Anleo: 25v)

NEG IRR CMP-B3-whip-SF-PAS A3-cause A3-father

「もしペドロが掃除をしていたなら、父親に叩かれはしなかっただろう」

- (8.7.1-6) sik-ir-inaq u-q'ab ma wi ka-Ø-chap-on-ik (MM: 37v)

cripple-IV-PFV A3-hand NEG FM ICP-B3-grasp-AP-SS

「手が麻痺してつかめない」

確かに『トトニカパン記』にも *-on* 形がある。

(8.7.1-7) ta k-e-chap-on-ik (22v)

when ICP-B3PL-grasp-AP-SS

「彼らが就任するとき」単動詞であり、*-on* が使われている。

しかし『トトニカパン記』では同じような構文の絶対逆受動に *-ow* が使われている。現代キチエ語では *-ow/-uw* は行為者焦点化に用いられて、単動形（絶対逆受動形）には *-on/-un* が用いられるが⁵、以下の例文のように、動詞の前に行為者が生起しない、すなわち単動形（絶対逆受動形）となるはずなのに、*-ow/-uw* が使われているのである。

(8.7.1-8) ta x-e-tzal-ow poy ajam che'

when CMP-B3PL-fight-AP scarecrow worked wood

u-chuch saq-laq wonon sital (12r)

A3-mother white.plate bumblebee wasp

「木彫の案山子や白皿の母、マルハナバチ、スズメバチが戦ったとき」

(8.7.1-9) x-Ø-jox-ow kano[q]

CMP-B3-fornicate-AP remaining

r-uk' r-ix-nam r-ixoq-il K'oka'ib' (14v)

A3-with A3-sister.in.law A3-woman-POS K'oka'ib'

「彼の義姉、コカイップの妻と姦淫した」

(8.7.1-10) keje wa'e ch-u-kaj-mul k'ut

thus D PR-A3-four-time then

ta x-e-'il-ow ki-wach samaj-el (24r)

when CMP-B3PL-see-AP A3-face work-AG

「こうして4度目に使者の顔を見た」

(8.7.1-11) ma ta k'u chi-Ø-sach u-k'u'x chi-Ø-ta'-ow wa'e tzij (18v)

NEG IRR then IMP-B3-lose(PAS) A3-heart IMP-B3-hear-AP D word

「心が失われないように、この言葉を聞くだろう」

(8.7.1-12) ju-tzu k'ut x-Ø-ch'a'-ow Adan chi r-ech ixoq (3v)

one-drop then CMP-B3-tell-AP Adan PR A3-for woman

「すぐにアダンは妻に話した」

行為者焦点化の *-ow* なら、*Adan* は動詞の前に来なければならないだろう。ということはこの時代 *-ow/-uw* と *-on/-un* の区別はなかったことを示している。実際『トトニカパン記』のテキストでは根他動詞の単動詞形も焦点化形も *-ow/-uw* である。

8.7.2 派生他動詞・多音節他動詞

他動詞多音節幹については、他動詞形とその単動詞形の両方の例があるので、まずそれを挙げる。

- (8.8-2) ri aj-pop aj-pop k'amja q'alel atzij winaq
 D AG-mat AG-mat k'amja q'alel atzij person
 chi-Ø-b'an-ow q'aq'-al tepew-al (18v)
 POT-B3-do-AP fire-ABSN majesty-ABSN
 「アフポップ, アフポップ・カムハ, クアレル, アツィフ・ウィナックが威
 力と威厳を発揮するであろう」

この文は単に行為者を動詞の前に持ってきただけで、動詞の後には目的語がそのまま
 ある。次もそうである。

- (8.8-3) Q'ukumatz k'ut xchi-Ø-k'ajol-a-n 17 lajuj chi k'ajol-axel (26v)
 Q'ukumatz then NEF-B3-son-SF-AP seventeen PR son-ABS
 「ククマツは息子17人を儲ける」(17に10を表わす *laju* がついて17が表わ
 されている)

しかし次の文は目的語が省かれている。

- (8.8-4) k'ate k'u Rab'inal-eb' Talmalin aj-pop aj-b'om Atzij Winaq Jab'jalawej Nim Ch'okoj
 later then Rab'inal-PL Talmalin AG-mat AG-b'om Atzij person Jab'jalawej Nim Ch'okoj
 x-e-'ul-lotz-ow-oq x-e-'ul-k'aq-[o]w-oq (27r-27v)
 CMP-B3PL-arrive-bleed-AP-DSS CMP-B3PL-arrive-throw.stones-AP-DSS
 「それからラビナルの人々, タルマリ, アフボプ・アフボム, アツィフ・ウ
 イナック・ハブハラウエフ, ニム・チョコフ, 彼らが血を流しに来て, 石投
 げに来た」

行為者は, さらに *are k'u/k'ut* で強調されることがある。

- (8.8-5) are k'u ri r-alk'wal ju-tzu x-e-mak-u-n chik nab'e (4r)
 FOC then D A3-child one-drop CMP-B3PL-commit-SF-AP REP first
 「彼の息子が最初にすぐに罪を犯した」
- (8.8-6) are k'u ri Abel ka-Ø-sik'-i-n ri u-kik'-el ch-[u]wach Dios (4v)
 FOC then D Abel ICP-B3-invoke-SF-AP D A3-blood-POS PR-A3-face God
 「アベルが神の前で血を祈願した」

この文は行為者焦点化文であり、目的語がそのまま残っているが、*u-kik'el ri Abel* の *ri Abel* を取り立てて前置したとも考えられる。次の文は目的語が *kech* により降格している。

- (8.8-7) are k'ut x-Ø-qas-a-n k-ech wuq amaq' aj-lab'al ch-[u]wach ulew (12r)
 C3 then CMP-B3-descend-SF-AP A3-for seven tribe AG-war PR-[A3-]face land
 「それが7つの民, 戦士を大地の上に倒した」目的語が *kech* により降格

行為者がわからず、疑問文化される場合、行為者を問うのであるから、文の最初に
 来て、動詞は行為者焦点化の接尾辞をとる。

- (8.8-8) naqi pa k-oj-b'an-ow-ik (10v)
 who Q ICP-B1PL-do-AP-SS
 「誰が我らにするのか」
- (8.8-9) apachinaq x-Ø-il-ow-ik? qa-qajaw x-Ø-il-ow-ik (MM: 37r)
 who CMP-B3-see-AP-SS A1PL-father CMP-B3-see-AP-SS
 「誰がみたか」 「我らの父が見た」
- (8.8-10) apachinaq x-Ø-b'an-ow r-ech kaj ulew? Dios x-Ø-b'an-ow r-ech (MM: 37r)
 who CMP-B3-do-AP A3-for sky earth God CMP-B3-do-AP A3-for
 「誰が空と大地を創ったのか?」 「神がそれを創った」

この文では目的語が *rech* により降格している。

行為者が関係節の主語となることを示すときにも、行為者焦点化が使われる。

- (8.8-11) Roq'che' Aj u-b'i ixoq x-e-'al-a-n-ik xoqojaw (28v)
 Roq'che' Aj A3-name woman CMP-B3PL-son-SF-AP-SS lady
 「彼らを産んだ女性の名前はロックチェ・アフであり、夫人であった」

この文は「ロックチェ・アフが女性の名で、婦人は子供を産んだ」とも訳せるが、文脈からは上記の訳の方がふさわしい。

- (8.8-12) ki-tz'um-al ox-lajuj r-ajaw-al amaq'
 A3-leather-POS three-ten A3-lord-POS tribe
 ri x-e-kam-isa-n K'otuja (27v)
 D CMP-B3PL-die-CAUS-AP K'otuja
 「コトゥハを殺した部族の13の王の皮を」

関係代名詞として *ri* が使われている。先行詞は *ox-lajuj r-ajaw-al amaq'* である。

- (8.8-13) ri x-e-kam-isa-n-ik r-ech K'otuja
 D CMP-B3PL-die-CAUS-AP-SS A3-for K'otuja
 ri amaq' K'ojayil Uxajayil k-e-'ucha-x-ik (27r)
 D tribe K'ojayil Uxajayil ICP-B3-narrate-PAS-SS
 「コトゥハを殺した人はコハイル、ウシャハイル部族とよばれる」

同じように *xekamisan* が使われているが、こちらは目的語が *rech* により降格している。
ri がいわゆる関係代名詞と先行詞の両方を兼ねている (16.3参照)。

8.9 抱合逆受動

抱合逆受動は、無冠詞の目的語をもち、一般的、習慣的な行為を表わす場合に用いられる。

- (8.9-1) ta x-e-b'an-ow lab'al u-tik-er-ik lab'al-i-n r-ib' (12r)
 when CMP-B3PL-do-AP war A3-begin-IV-N war-SF-AP A3-REF
 「彼らが戦争したとき、互いに戦うことが始まり」

lab'al が無冠詞であるので抱合逆受動になると思われる。

- (8.9-2) xa wi k'ut are k-e-b'an-ow tzij
 just FM then FOC ICP-B3PL-do-AP word
 chi r-ij q'alel aj-pop u-q'alechij r-aj-pop achij (23v)
 PR A3-back q'alel AG-mat A3-q'alechij A3-AG-mat man
 「クアレル、アフポップ、ウクアレチフ、ラフポップアチフについてことば
 をなしたのは彼らである」

動詞の後の名詞 *tzij* が無冠詞であり、これも抱合逆受動と思われる。

- (8.9-3) ri aj-pop aj-pop k'amja q'alel atzij winaq
 D AG-mat AG-pop k'amja q'alel atzij winaq
 chi-Ø-b'an-ow q'aq'-al tepew-al (18v)
 POT-B3-do-AP fire-ABSN majesty-ABSN
 「アフポップ、アフポップ・カムハ、クアレル・アツィフ・ウィナックは力
 と威厳を発揮するであろう」

無冠詞の目的語 *q'aq'al tepewal* があるので、抱合逆受動と考えられるが、(8.8-2) で挙げたように、行為者焦点化文ともみられ、主に意味から一般的、習慣的な行為かどうかで判断せざるをえない。これは無冠詞であっても、習慣的な行為とは思えない。しかし *b'an* という「する」行為と密接に関係するので、抱合逆受動とも考えられ、判断は難しい。

現代キチェ語にみられる例を挙げよう。逆受動の接尾辞をもつ動詞の前に副詞があり、動詞の後に丸のままの名詞が生起している。

- (8.9-4) (a) utz k-in-paj-ow tzaam (Mondloch 1981: 250)
 well ICP-B1-measure.out-AP liquor
 「上手に私は酒量する I liquor-measure well」
 (b) ch'u'j k-at-b'iin-isa-n ch'iich' (Mondloch 1981: 250)
 wrecklessly ICP-B2-go-CAUS-AP car
 「君は無謀運転する You car-drive wrecklessly」

8.10 道具句焦点化と *-b'e* の機能

動詞に接尾辞 *-b'e* がつけられ、その前にある名詞が道具や手段を表わす (Yasugi 2012)。次の文は動詞に接尾辞化された *-(i)b'e* が、手段または道具を表わす名詞が動詞に前置されていることを示している。

(8.10-1) wa'e ch'amey x-Ø-i-b'in-ib'e-j w-ech (MM: 39r)

this stick CMP-B3-A1-walk-APPL-ACT A1-for

「この杖で私は歩いた」

(8.10-2) xa u-je' kuk x-Ø-ki-laqam-i-j

just A3-tail squirrel CMP-B3-A3PL-flag-SF-ACT

x-Ø-ki-qa-sa-b'e-j k-ech Yaki aj-Tz'ikinaja (25r)

CMP-B3-A3PL-descend-CAUS-APPL-ACT A3-for Yaki Aj-Tz'ikinija

「リスのしっぽを旗印にしてヤキ、アフ・ツイキナハに彼らは勝った」

-b'eがあることで、u-je' kuk が道具・手段を表わすことが示され、目的語の Yaki aj-Tz'ikinaja が kech により降格している。x-Ø-ki-laqam-i-j は u-je' kuk u-je' kuk を先行詞とする関係節とみられる。

(8.10-3) chi-Ø-b'e pu ki-tzok'-otz ki-laqam

POT-B3-go and A3PL-picket-DUP A3PL-flag

chi-Ø-kam-isa-b'e-x k-ech ri aj-u-wa cho u-wa palo (25r)

POT-B3-die-CAUS-APPL-PAS A3PL-for D AG-A3-shore lake A3-shore sea

「湖岸の人、海岸の人を殺す刺し具と旗をもっていけ」

この文を理解するためにふさわしい例が Anleo にみられる。

(8.10-4) pet-a jun ab'aj ch-Ø-in-kam-isa-b'e-j wa'e tz'ikin (Anleo: 45v)

come-IMP one stone POT-B3-A1-die-CAUS-APPL-ACT D bird

「私がこの鳥を殺す石を1つ持ってこい」

道具句 jun ab'aj 「一個の石」が前置されることを示す接尾辞 -b'e が使われている。Ø は目的語の wa'e tz'ikin 「この鳥」に照応する。

(8.10-5) pet-a jun ab'aj ch-Ø-in-kam-isa-b'e-j r-ech wa'e tz'ikin (Anleo: 46r)

come-IMP one stone POT-B3-A1-die-CAUS-APPL-ACT A3-for D bird

「私がこの鳥を殺す石を持ってこい traeme una piedra con que mate este pájaro」

wa'e tz'ikin が rech により間接目的語となっている。ということは道具句の jun ab'aj が目的語として昇格していると解釈しなければならない。この文をそのまま受動形にすると、次のようになる。

(8.10-6) pet-a jun ab'aj chi-Ø-kam-isa-b'e-x r-ech wa'e tz'ikin

come-IMP one stone POT-B3-die-CAUS-APPL-PAS A3-for D bird

「この鳥を殺される石を持ってこい」

同じような文が辞書にも採用されている。

(8.10-7) ch-Ø-a-k'am-a ula jun ab'aj ch-Ø-in-kam-isa-b'e-j tz'ikin

POT-B3-A2-carry-DSS hither one stone POT-B3-A1-die-CAUS-APPL-ACT bird

「鳥を殺す石を持ってこい trae una piedra con que mate el pájaro」

- (8.10-8) pet-a jun cuchillo xch-Ø-in-kam-isa-b'e-la ri chikop (DKB)
 come-IMP one knife NEF-B3-A1-die-CAUS-APPL-DISTR D animal
 「その動物たちを殺すナイフを持ってこい trae una piedra con que mate muchos animales」

動詞の方に繰り返しの行為をしめす *-la* がついて、結果として何匹かの動物を殺したという複数が表わされている。

ちなみに道具句 *jun ab'aj* の前置は、*-b'e* の代わりに *wi* によって表わすことも可能である。

- (8.10-9) pet-a jun ab'aj ch-Ø-in-kam-isa-j wi wa'e tz'ikin (Anleo: 45v)
 come-IMP one stone POT-B3-A1-die-CAUS-ACT FM D bird
 「この鳥を殺す（のに使う）石を持ってこい」

-b'e にはほかにいくつかの機能がある。

- ①通常目的語になる人称Bが間接目的語になる。これは言及態 *la voz referencial* と呼ばれることがある (López Ixcoy 1997: 375)。まず現代キチェ語の例を挙げたのち、『トニカパン記』から例を引くことにする。

- (8.10-10) x-Ø-kan-aj kan we achi we x-Ø-qa-tzij-ob'ee-j (López Ixcoy 1997: 281)
 CMP-B3-remain-IV remaining this man this CMP-B3-A1PL-speak-I-ACT
 「私たちが話したこの人が残った se quedó el hombre de quien hablamos」

- (8.10-11) mi-b'a-x-e-qa-ch'a-b'e-j ri ajaw-ab' (13r)
 REC-well-CMP-B3PL-A1PL-talk-SPPL-ACT D lord-PL
 「我らは王たちにうまく言った」

- (8.10-12) j-e-i-ch'a-b'e-j wa'e (12v)
 go(IMP)-B3PL-A2PL-talk-APPL-ACT D
 「汝らはこれについて彼らに言いに行きなさい」

- ②「～のところ」という場所を表わす *-ib'e*

- (8.10-13) x-e-'aq'an pa Raxtum pek u-tik'-il-ib'e-x-ik
 CMP-B3PL-climb PR Raxtum pek A3-upward-POADJ-APPL-PAS-N
 k'ut ri Chisub'it (29v)
 then D Chisub'it
 「彼らはラシュトゥム・ペックに昇って、そしてチスピットが一杯にされた」

- (8.10-14) pet-a jun silla xch-Ø-in-tak'-al-ib'e-j (DKB: 56, 84)
 come-IMP one chair NEF-B3-A1-standing-POADJ-APPL-ACT
 「私が立つ椅子を持ってきて trae una silla sobre que me pare」

- ③原因、理由を表わす *-ib'e* もある。

- (8.10-15) oj x-Ø-u-kam-ib'e-j ru-k'ajol Dios (MM: 39r)
 B1PL CMP-B3-A3-die-APPL-ACT A3-son God
 「我らが原因で神の子は死んだ por nuestra causa murió el hijo de Dios」

④ *-ib'ej* が自動詞につく場合「～のあと」という意味になるという。

- (8.10-16) x-Ø-w-opon-ib'e-j (DKB)
 CMP-B3-A1-arrive-APPL-ACT
 「私が着いたあと después que llegué」
- (8.10-17) x-Ø-in-k'ulan-ib'e-j (DKB)
 CMP-B3-A1-marry-APPL-ACT
 「私が結婚して以来 desde que me casé」
- (8.10-18) u-qaj-ib'en u-ja' Dios pa nu-wi ma na in ta k'ulan-ik (DKB)
 B3-fall-ib'en A3-water God PR A1-top NEG NEC B1 IRR married-SS
 「洗礼後（神の水が私の頭に落ちたあと）私は結婚していない después que me bauticé no me he casado」

-ib'en となっているが、人称 A がついているその形からみて *-ib'em* という完了形の可能性もある。

- (8.10-19) u-kam-ib'en w-achij-il ma na x-i-mak-u-n ch-u-wach Dios (DKB)
 A3-die-ib'en A1-man-ABSN NEG NEC CMP-B1-sin-SF-AP PR-A3-face God
 「夫が亡くなったのち、私は神に背かなかった después que murió mi marido no he ofendido a Dios」
- (8.10-20) r-opon-ib'en nu-qajaw chila Panq'an x-Ø-yawaj-ik (Anleo: 46r)
 A3-arrive-ib'en A1-father there Panq'an CMP-B3-get.sick-SS
 「私の父はパンカンに着いたあと、病気になった después que llegó mi padre a Guatemala, enfermó」

次の例は、同じように *-b'en* となっている。これは単動形の *-n* と考えられるが、上例のように「～のあと」として意味が通じる。

- (8.10-21) x-Ø-ok-ib'e-n juyub' taq'aj Malaj Tz'utujil (24v)
 CMP-B3-enter-APPL-AP mountain plain Malaj Tz'utujil
 「マラフのツトゥヒルの山と平野に入ったあと」

次の文は受動形である。しかしこれは手段・利用を表わす *-b'e* のように思われる。

- (8.10-22) keje k'u r-ok-ib'e-x-ik ri' ma wi chi[k] lab'al taj (24v)
 thus then A3-enter-APPL-PAS-N D NEG FM REP war IRR
 「こうして入ってきたことで、戦いはもうなくなった」

- (8.10-23) x-e-'aq'an pa Raxtum Pek
 CMP-B3PL-climb PR Raxtum Pek
 u-tik'-il-ib'e-x-ik k'ut ri Chisub'it (29v)
 A3-upward-POADJ-APPL-PAS-N then D Chisub'it
 「彼らはラシュトゥム・ペックに昇った。そしてそれを利用してチスビット
 がたてられた」

8.11 命令法

8.11.1 現代キチェ語の命令法

自動、単動、受動の命令形の場合、不完全相 *k-* または可能相（未然相）*ch-* による動詞句形に *-oq* がつくが、文末、節末でない場合は、*-a* がつく。根（単音節）他動詞は *-V'/-V* であり、派生（多音節）他動詞は *-j* である。相辞がつかない形は 3 人称の命令形である。これらは依存職分接尾辞と名付けられたものである（8.4参照）。

	文末・節末	節中
自動詞	-oq	-a
根他動詞	-V'	-V
派生他動詞	-j	-j

- (8.11.1-1) ch-at-b'iin-oq (Can Pixabaj 2015: 54)
 POT-B2-walk-DSS
 「歩け」
- (8.11.1-2) ch-at-b'iin-a pa le b'e (Can Pixabaj 2015: 54)
 POT-B2-walk-DSS PR DET street
 「通りを歩け」
- (8.11.1-3) peet-oq (Mondlorch 1981: 87)
 come-DSS
 「彼に来させよ」（3 人称単数に *k-* は必要ない）
- (8.11.1-4) ch-a-b'an-a' (Mondoch 1981: 83)
 POT-A2-do-DSS
 「それをしろ」
- (8.11.1-5) r-il-a' (Mondloch 1981: 95)
 A3-see-DSS
 「彼に見せよ」

3 人称単数の目的語 Ø のあとに人称 A の 3 人称単数がかかる場合 *r-* だけになる。

(8.11.1-6) k-at-b'iin-oq (Larsen 1988: 179)

ICP-B2-walk-DSS

「歩いていきなさい」

(8.11.1-7) k-at-b'iin-a pa k'ay-ib'al (Larsen 1988: 180)

ICP-B3-walk-DSS PR sell-LOC

「市場に歩いて行きなさい」

8.11.2 古典キチェ語

自動は *k-*, 他動は *ch(i)-* であり, 職分接尾辞は自動詞の場合 *-oq*, 根他動詞の場合は *-a/-o/-u* で, 動詞のあとに語句が続くときは, 自動詞の場合は *-a* となる。しかし節中でも *-oq* が使われる例がある。派生他動詞は活用形の終わりの *-j* のままである。受動や単動は自動詞と同じ扱いである。

8.11.2.1 文法書から

まず, 古典キチェ語の文法書から例を挙げる。

- (8.11.2.1-1) (a) ch-a-mes-a warab'al (Anleo: 25r) 「寝室を掃除しなさい」(他動詞)
(b) ch-i-b'an-a re' (Anleo: 25r) 「汝らそれをやりなさい」(他動詞)
(c) ch-a-muq-u (MM: 23v) 「埋めなさい」(他動詞)
(d) ch-a-nima-j (MM: 23r) 「従いなさい」(他動詞)
(e) k-ix-war-oq (Anleo: 25r) 「寝なさい」(自動詞)
(f) k-ix-war-a chiri (Anleo: 25r) 「あちらで寝なさい」(自動詞)
(g) k-at-loq'-o-x-oq (MM: 27v, 31r) 「愛されよ」(受動詞)
(h) k-ix-il-itaj-oq (MM: 29r) 「汝ら見られていよ」(受動詞)
(i) chi-tij-o-x taj Juan (Vico: 9v) 「フアンが教えられるように」
3人称命令の時 *chi...taj*
(j) chi-loq'-o-x taj Pedro (Vico: 9v) 「ペドロが愛されるよう」
(k) kam-isa-x-oq (Anleo: 25r) 「殺されよ」*k-* が用いられない3人称
命令
(l) tz'ib'-ax-oq (Vico: 9v) 「書かれるよう」
(m) pet-a puch (Anleo: 25r) 「だから来なさい」
(n) kam-a puch (Anleo: 25r) 「死ね, 死ぬとしても」

次にテキストの例を挙げる。

8.11.2.2 自動, 受動, 状態動詞の命令法

自動

(8.11.2.2-1) k-oj-kam-oq (21r)

ICP-B1PL-die-DSS

「我らは死のう」

受動

(8.11.2.2-2) k-e-chap-oq ajaw-ab' (16r)

ICP-B3-grasp(PAS)-DSS lord-PL

「王たちが王位につけられるように」

状態自動詞 CVC-*e'* の場合の例はテキストでみられなかったが, Flores によると, 次のようになる。動詞句が文・節の最後のときは *-oq*, 後ろに語が続くときは *-a* が接尾辞としてつく。

(8.11.2.2-3) (a) k-at-xuk-ul-oq 「跪きなさい」

(b) k-at-xuk-ul-a chiri 「あちらで跪きなさい」

(c) xukul-a chiri 「あちらで跪きなさい」 無人称命令形 (Flores 1753: 369)

同じような例が, Marcos Martínez にある。

(8.11.2.2-4) k-at-k'o-l-a pa aw-ochoch (MM: 23v) 「家にいなさい」

現代キチェ語でも, *k-at-k'oo-l-a waraal* 「ここにいなさい」 (Larsen 1988: 294) とあり, それは引き継がれている。しかし *k'oje* をつかって, *k-at-k'oje pa r-ochoch Dios* 「教会にいなさい」ということも可能という (MM: 23v)。

いわゆる be 動詞文, 等位文では *ta* (< *taj*) または *oq* が生起する。

(8.11.2.2-5) at ta utz (Anleo: 14r) / at oq utz (MM: 10v) 「よくあれ」

oj ta utz (Anleo: 14v)

「よくあろう」

ix ta utzilaj christianos (Anleo: 14v)

「汝らよきキリスト教徒であれ」

utz-oq u-b'an-ik (Anleo: 14v)

「うまくなされよ」 sea bien hecho

wa-oq (Anleo: 14v)

「パンをよこせ」 venga pan

anim ul-oq (Anleo: 14v)

「すぐ来い」 venga presto

8.11.2.3 他動詞の命令法

CVC

(8.11.2.3-1) ch-Ø-i-k'am-a uloq r-et al (13r)

POT-B3-A2PL-take-DSS hither A3-sign

「徴を持ってきたさい」

- (8.11.2.3-2) ch-Ø-i-b'an-a kab'-lajuj k-ech ri poy (11v)
 POT-A2PL-do-DSS two-ten A3PL-for D scarecrow
 「12体の案山子を作れ」

CV'

- (8.11.2.3-3) ch-Ø-i-ya' chiri' Chuy Mul (24r)
 POT-B3-A2PL-give there turkey hill
 「あちらのチュイムルで与えなさい」

次文は *ta* がついている例。文の途中の場合は *ta* であり，文末，節末では *taj* となる。

- (8.11.2.3-4) ch-Ø-a-ya' ta qa-mi'al qa-k'ajol (23r)
 POT-B3-A2-give IRR A1PL-daughter A1PL-son
 「我らに娘，息子を与えよ」

派生（多音節）他動詞 *j* の場合は *ch-* がつくだけで動詞形は変わらない。

- (8.11.2.3-5) ch-Ø-iw-al-a-j iw-ib'
 POT-B3-A2PL-son-SF-ACT A2PL-REF
 ch-Ø-i-k'iy-ar-isa-j iw-ib' (1v)
 POT-B3-A2PL-many-IV-CAUS-ACT A2PL-REF
 「汝ら産めよ，増やせよ」

- (8.11.2.3-6) ch-Ø-aw-el-esa-j kanoq a-xajab'
 POT-B3-A2-leave-CAUS-ACT remaining A2-sandal
 k'ate k-at-ul waral w-uk' (5r)
 later IMP-B2-arrive here A1-with
 「汝は履き物を脱いで，それからここ私のもとに来なさい」

他動詞の命令形と自動詞の命令形の接頭辞が *ch-* と *k-* と違うことをみせている。

キチェ語では無人称（3人称）命令の時は動詞の前になにもつかないという例が Flores のカクチケル文法書に挙げられている。

- (8.11.2.3-7) b'an-a nu-tii (Flores 1753: 368)
 do-DSS A-food
 「私の食事を作れ」

これに対して，カクチケル語では *ti-b'an-a nu-tii* となる。『トトニカパン記』にそれとみられる例を以下に挙げる。いずれも *-a* ではなく *-o* である。

- (8.11.2.3-8) lo-o la wa'e u-wach eta'm-ab'al tulul (4r)
 eat-DSS F2 this A3-fruit know-INST sapote
 「善悪の知識のサポテのこの実をお食べなさい」

(8.11.2.3-9) k'am-o chi ech la la Tz'aqol B'itol w-ech (3v)

take-DSS PR for F2 F2 Tz'aqol B'itol A1-for

「あなたに感謝しなさい、あなた、我がツァコルとビトル」

この文では *ech* が 2 度使われているが、1 つは間接目的語を示す *chi ech la* であり、もう 1 つは所有の *w-ech* である。

8.11.2.4 「行く *b'e*」と「来る *pe*」

b'e の命令形は不規則な活用をする。

1 人称単数	ujin/jin/ojin	1 人称複数	jo/oj
2 人称単数	ujat/jat/j-/ojat	2 人称複数	jix/j-/ojix
2 人称尊称単数	oj la	2 人称尊称複数	oj alaq
3 人称単数	oj	3 人称複数	oj/oje/je

(Anleo: 25r; MM: 40r; Ximénez 1993: 59)

(8.11.2.4-1) jate Egipto r-uk' paraon (5r)

go(IMP) Egypt A3-with Pharaoh

「ファラオとエジプトに行け」

(8.11.2.4-2) oj-ix chila' pa Malaj (24r)

go-IMP(B2PL) there PR Malaj

「そちらのマラフへ行きなさい」

jate, *ojix* は、意味からみて 2 人称単数命令、2 人称複数命令である。

「行く」の 3 人称命令形は *oj* である。

oj sik'-i-x-oq (MM: 40v) 「呼びに行け *vayase a llamar aquel*」(3 人称命令で受動形が続く)

oj k'am-oq (MM: 40v) 「持って行け *vayase a traer eso o aquel*」

oj alab'on (Anleo: 25r) 「子供たちは行けよ *vayanse los muchachos*」

*j-*の後に動詞の活用形をつけて「～しに行け」という命令を示す例は現代語にも古典キチェ語にもみられる。

(8.11.2.4-3) j-Ø-a'w-il-a' (Can Pixabaj 2015: 50)

go(IMP)-B3-MOV.A2-see-DSS

「見に行け」

以下は古典キチェ語の例

(8.11.2.4-4) j-Ø-a-b'an-a nu-taqikil (MM: 40v) (*takikil* と書かれているが訂正した)

go(IMP)-B3-A2-do-DSS A1-errand

「私の使いをしに行きなさい *vete a hacer este mi mandado*」

この例文には肯定と否定の命令文が同時にみられる。

以下2例は、*ma* に非現実を表わす *ta* がつく。この用法は古典文法家に希求法 *optativo* と呼ばれている (MM: 18v-19r)。

- (8.11.3-5) *ma ta k-in-i-kam-isa-j* (19v)
 NEG IRR ICP-B1-A2PL-die-CAUS-ACT
 「私を殺さないでくれれば」
- (8.11.3-6) *ma ta chi-Ø-sach u-k'uxlal k-umal qa-k'ajol qa-mam* (20r)
 NEG IRR POT-B3-lose (PAS) A3-memory A3PL-cause A1PL-child A1PL-grandchild
 「我らの子と我らの孫によってその記憶が失われなければよいのだが」
- (8.11.3-7) *ma ta ka-Ø-w-il u-kam-ik nu-qajaw* (MM: 18v)
 NEG IRR ICP-B3-A1-see A3-die-N A1-father
 「私の父の死を見なければいいのに *no vea yo la muerte de mi padre*」
- (8.11.3-8) *ma ta x-Ø-iw-il u-wach* (MM: 18v)
 NEG IRR CMP-B3-A1-see A3-face
 「彼の顔を見なければよかったのに *no hubiera yo visto su cara*」

8.12 動詞の名詞化

8.12.1 自動詞、単動詞、受動詞の名詞化

自動詞、単動詞、受動詞の名詞化は、接尾辞 *-ik* と *-em* による。また行為者を表わす接尾辞に *-el* があり、場所や手段を表わす接尾辞に *-(V)b'al* がある。ただし *oq'*「泣く」は *oq'ej* と不規則である。

8.12.1.1 *-ik* による名詞化

- (8.12.1.1-1) *u-kab' k'u jun-ab' u-kam-ik K'otuja* (27r)
 A3-two then one-year A3-die-N K'otuja
 「コトゥハの死の2年後」(自動詞)(死んだという過去のことを指している)
- (8.12.1.1-2) *x-Ø-tik-er k'ut u-sach-ik ki-mi'al ki-k'ajol*
 CMP-B3-begin-IV then A3-lose(PAS)-N A3PL-daughter A3PL-son
wuq amaq' Tlekpan (10v)
 seven tribe Tlekpan
 「テクパンの7つの民の娘と息子が消されることが始まった」(受動)
- (8.12.1.1-3) *chila' x-Ø-sach wi ki-tzij-o-x-ik* (6v)
 there CMP-B3-lose(PAS) FM A3PL-word-SF-PAS-N
 「あちらで彼らの語られること(歴史)が失われた」(受動)

(8.12.1.1-4) keje k'ut u-k'ule'-ik Q'ukumatz K'otuja ri' r-uk' ki-mi'al
 thus then A3-marry-N Q'ukumatz K'otuja D A3-with A3PL-daughter
 Malaj Winaq Tz'utujil (24v)
 Malaj Winaq Tz'utujil
 「こうしてクマツ・コトゥハとツトゥヒルのマラフの人の娘との結婚が
 あった」(状態自動)

(8.12.1.1-5) keje k'ut u-k'ut-un-ik u-q'aq'-al u-tepew-al K'iche' winaq (14r)
 thus then A3-show-AP-N A3-fire-ABSN A3-majesty-ABSN K'iche' person
 「こうしてキチェ人の威力と威厳が露わになる」(単動詞)

(8.12.1.1-6) keje k'ut u-k'ut-un-ik q'aq'-al tepew-al r-umal K'iche' winaq (12r)
 like then A3-show-AP-N fire-ABSN majesty-ABSN A3-cause K'iche' person
 「こうしてキチェ人によって威力と威厳があら露わになる」(単動詞)

上記2例文の言い換えは興味深い。一方は *q'aq'al tepewal* が *K'iche' winaq* の所有であるのに対し、もう一方は *umal* による言い方である。

このような名詞扱いの例よりも、名詞形でありながら動詞と同じような働きをする例の方が多い。

(8.12.1.1-7) ta u-b'an-ik k'ut 7 chi nim-aq pus nawal
 when A3-do(PAS)-N then 7 PR big-PL miracle wonder
 uq-mal chi nim-aq pus nawal x-Ø-u-b'an Dios (5v)
 seven-times PR big-PL miracle wonder CMP-B3-A3-do God
 「7つの大きな奇跡がおこされ、7度の大きな奇跡を神がなした」(受動)

(8.12.1.1-8) ta u-b'i-k k'ut Moyses x-Ø-opon k'ut r-uk' paraon (5v)
 when A3-go-N then Moses CMP-B3-arrive then A3-with Pharaoh
 「モーセは行って、ファラオのもとに着いた」(自動)

ちなみに *ta* 節でも主節でも、定動詞が用いられている文もある。

(8.12.1.1-9) ta x-e-'ul k'ut ch-u-chi' jun ch'uti cho
 when CMP-B3PL-arrive then PR-A3-mouth one little lake
 chi ri Nimsoy Karchaj x-Ø-ki-b'an ki-tz'aq (9r)
 PR D Nimsoy Karchaj CMP-B3-A3PL-do A3PL-wall
 「そして彼らはニムソイとカルチャフの小さな湖の岸に着いてから、彼らは
 建物を造った」

人称Aが見つからない例もみられる。

(8.12.1.1-10) ri e jo'-ob' chi[k] k'u k'ajol-a-x-ik r-umal K'iqab' (30v)
 D PL five-SUF REP then son-SF-PAS-N A3-cause K'iqab'
 「その5人はキクァブによって生まれた(こと)」

8.12.1.2 名詞化 *-em*

-em は自動詞や状態詞から作られる名詞化接尾辞である。

(8.12.1.2-1) 4 ajaw-ar-em k'o ch-u-pam (28v)

four lord-IV-N be PR-A3-in

「4つの王国がその中にある」

(8.12.1.2-2) k'as-l-em tulul (3r)

live-POADJ-N sapote

「生命のサボテの木」

(8.12.1.2-3) x-Ø-b'an sutin-em (27v)

CMP-B3-do(PAS) wander-N

「歩き回された」

war-am 「眠気」, *wa'-im* 「食べること」のように, *-em* 以外の接尾辞をとる語があるが, テキストには *oq'ej* がみられる。

(8.12.1.2-4) x-Ø-opam puch r-oq'-ej ki-k'ux ch-u-[w]ach ajaw Nakxik (18r)

CMP-B3-arrive and A3-cry-N A3PL-heart PR-A3-face lord Nakxik

「そしてナクシク王の前に彼らの心の嘆きが届いた」

8.12.1.3 行為者を表わす接尾辞の *-el*

(8.12.1.3-1) u-samaj-el Q'ukumatz K'otuja (24r)

A3-work-AG Q'ukumatz K'otuja

「ククマツ・コトゥハの使い」

(8.12.1.3-2) w-ach aj-ki'kot-el w-ach ch'aw-el w-ach tzij-on-el (3r)

A1-companion AG-joy-AG A1-companion speak-AG A1-companion talk-AP-AG

「私と喜びをともにする人, 私と一緒にしゃべる人, 私と語り合う人」

(8.12.1.3-3) ix k'axtok'-a-n-el (13v)

B2PL deceit-SF-AP-AG

「お前たちは裏切り者だ」

(8.12.1.3-4) nik'wach-i-n-el k'u ri chi r-ech ki-kam-isa-x-ik

examine-SF-AP-AG then D PR A3-for A3PL-die-CAUS-PAS-N

e qa-mam e qa-qajaw (20v)

PL A1PL-grandfather PL A1PL-father

「それから我らの祖父, 我らの父が殺されるための見張りがいた」

-el は Brasseur de Bourbourg によると, 「～されるべき」という未来分詞 (*futuro en dus*) であり *in b'aq-el aw-umal* (114) 「私は君により穴を開けられるべき *yo he de ser horadado*」という。

8.12.1.4 -ib'al

道具, 場所を表わし, 自動詞にも他動詞にもつくが, 自動詞は -ib'al となる。

ki-b'in-ib'al (12r)	「彼らの歩行力」歩くための道具 (自動詞)
chi r-el-ib'al q'ij (14r)	「太陽のでるところで>東で」<>r-el-eb'al q'ij (14r, 22v) (自動詞)
ch-u-qaj-ib'al q'ij (14r)	「太陽の沈むところで>西で」(自動詞)
oq'-ib'al (4r)	「泣くところ」(自動詞)
r-oq'-ib'al (19v)	「鳴くこと」(自動詞)
saqir-ib'al (18v)	「夜明けの場所」(自動詞)
atin-ib'al (23v)	「風呂」(自動詞)
k-ik'ow-ib'al (6r)	「過ぎたところ」(自動詞)
u-q'aq'an-ib'al k'ux (26r)	「憎悪」(自動詞)
jupul-ib'al (Anleo: 29r)	「うつ伏せ」(状態動詞)
molan-ib'al (Anleo: 29r)	「集まったところ」(状態動詞)
k'astaj-ib'al (BB: 147)	「再生」(完了受動)
ul-isa-x-ib'al (BB: 146)	「来させるもの」(受動)

-ib'al は単動詞にはつかないというが (Anleo: 29r), Brasseur de Bourbourg によると, 自動詞, 他動詞, 単動詞, 受動詞いずれにもつく (BB: 130)。

8.12.2 他動詞の名詞化

8.12.2.1 行為者 -ol

- (8.12.2.1-1) Tz'aq-ol B'it-ol (1v)
 construct-AG form-AG
 「ツァコル (創建主) とビトル (創捏主)」
- (8.12.2.1-2) toq'-ol u-xikin (20v)
 stab-AG A3-car
 「耳開けする人」
- (8.12.2.1-3) e il-ol k-ech ri aj-lab'al (21r)
 PL see-AG A3PL-for D AG-war
 「戦士たちを見る (世話する) 人たち」

目的語を取る場合, 根他動詞はそのまま目的語がつくが, 派生他動詞は -ech を介在させるように思われる。ilol の場合は kech がついているということは il「見る」ではなく, il-i-j「支える, 維持する」と思われる。

しかし pil は根他動詞であるが rech がついている。

- (8.12.2.1-4) k-e-tajin k'ut e pil-ol r-ech ri masat ch-[u-]wa ja (20v)
 ICP-B3PL-continue then PL flay-AG A3-for D deer PR-[A3-]face house
 「家の前で鹿の皮剥（をする人が従事）していた」

- (8.12.2.1-5) naqi pa ri k-Ø-i-pil-o (20v)
 what Q D ICP-B3-A2PL-flay-SS
 「汝らが剥いでいるものは何か」

同じような構造をもつ例がある。

- (8.12.2.1-6) e k'am-ol r-ech ajaw-ar-em q'al-ib'al koj q'al-ib'al b'alam... (15v)
 B3 take-AG A3-for lord-IV-N lean-INST puma lean-INST jaguar
 「彼らは王位継承のものを受け取る人、背もたれ用のピューマ、背もたれ用のジャガー…」

rech はこの場合、目的語を表わすものではなく、所有物を表わしている可能性がある。

- (8.12.2.1-7) e k'am-ol ajaw-ar-em chi r-el-ib'al q'ij (14r)
 B3PL take-AG lord-IV-N PR A3-leave-LOC sun
 「彼らは東で王権を受け取る人である」

ここで参考になるのが現代キチェ語の次の記述である。下記のように根（単音節）他動詞が派生（多音節）他動詞の -Vj を取る場合、繰り返しまたは強調の意味が付加される。それゆえ *pilij* という他動詞があってもよさそうである。

- (8.12.2.1-8) (a) x-Ø-uu-yitz'-o (Larsen 1988: 249)
 CMP-B3-A3-twist-SS
 「彼はねじった」 s/he twisted it, s/he wrung it out.
 (b) x-Ø-uu-yitz'-i-ij (Larsen 1988: 249)
 CMP-B3-A3-twist-SF-ACT
 「彼は強くねじった」 s/he gave it various twists, s/he wrung it out hard.
 (8.12.2.1-9) (a) x-Ø-uu-b'oq-o (Larsen 1988: 249)
 CMP-B3-A3-pull.out-SS
 「彼は引き抜いた」 s/he pulled it out.
 (b) x-Ø-uu-b'oq-i-ij (Larsen 1988: 249)
 CMP-B3-A3-pull.out-SF-ACT
 「彼はいろいろ引き抜いた」 s/he pulled it (various ones) out.

8.12.2.2 -ay/-oy

- (8.12.2.2-1) in loq'-o-y aw-ech (MM: 41r)
 B1 love-SF-AG A2-for
 「私は汝の愛人 yo soy tu amante, 私は汝を愛する yo te amo」

aw-ech は所有を表わすとも目的語ともとれる。

- (8.12.2.2-2) Ø winaq-ir-isa-y r-ech kaj ulew (MM: 41r)
 B3 person-IV-CAUS-AG A3-for sky earth
 「空と大地の創造者 *criador del cielo y de la tierra*」
- (8.12.2.2-3) ri x-Ø-b'e-ki-k'am-a Ilokab' kam-isa-y k-ech taj (26r)
 D CMP-B3-go-A3PL-take-DSS Ilokab' die-CAUS-AG A3PL-for IRR
 「イロカップを連れて行ったものは彼らを殺そうとするものだった」
- (8.12.2.2-4) at k'u'lel-a-y r-ech wuq amaq' Tlekpan (29r)
 B2 quarrel-SF-AG A3-for seven tribe Tlekpan
 「汝はテクパンの7つの部族と戦う人」
- (8.12.2.2-5) Ø al-a-y tem (22r)
 B3 son-SF(create)-AG seat
 「座を生み出す人」 *alaj* という派生他動詞であるが, *rech* はつかない。
- (8.12.2.2-6) e kub'-ay u-k'u'x (3r)
 B3PL console-AG A3-heart
 「彼らは心を癒す者だ」
- (8.12.2.2-7) tij-oy u-k'ajol u-chaq' (23v)
 teach-AG A3-child A3-younger.brother
 「息子と弟を教える人」
- (8.12.2.2-8) por-oy u-pa kaj por-oy u-pa ulew (27r)
 burn-AG A3-inside sky burn-AG A3-inside land
 「空の中を焼く人, 大地の中を焼く人」

8.12.2.3 -Vj

- (8.12.2.3-1) u-b'an-øj Dios (1v)
 A3-do-N God
 「神の仕業, 創造物」
- (8.12.2.3-2) ki-b'an-øj qa-mam qa-qajaw (26v)
 A3PL-do-N A1PL-grandfather A1PL-father
 「我らの祖父, 我らの父のやったこと」
- (8.12.2.3-3) ta x-Ø-b'an poch-øj x-Ø-b'a[n] sutin-em (27v)
 when CMP-B3-do(PAS) dismember-N CMP-B3-do(PAS) wander-N
 「解体されて歩き回された」

8.12.2.4 -Vb'al

接尾辞 -Vb'al は「ものが作られる道具、またはなされる場所」を表わすもので、多音節他動詞 CVC-V-j の場合 j を取り -b'al をつけ、CVC-V-b'al となる。単音節他動詞の場合は CVC-b'al となる (Vico: 14r)。しかし動詞の意味する行為を表わす場合もある。

- (8.12.2.4-1) (a) loq'-o-b'al (Anleo: 28v) 「愛する行為 el acto de amar」
 (b) u-loq'-o-b'al Dios (Vico: 13v) 「神の愛 el amor de Dios」
 (c) nu-loq'-o-b'al chi r-ech Dios (Vico: 13v)
 「神への私の愛 el amor que tengo o con que amo a Dios (私が神を愛する・神にいただく愛)」
 (d) u-loq'-o-b'al nu-k'ux ch-aw-ech (MM: 58r)
 「君への私の心の愛>君に与える私の贈り物
 (何かをあげるときにもちいる) *es mi regalo que te doy cuando regalan algo*」
- (8.12.2.4-2) xax u-loq'-o-b'al wi Dios chi k-ech (9r)
 indeed A3-love-SF-INST FM God PR A3PL-for
 「神が彼らをたしかに愛すること」
- (8.12.2.4-3) x-Ø-k-uk'a'-a-j ox-ib' tz'ib'-a-m k'u
 CMP-B3-A3PL-carry-SF-ACT three-SUF write-SF-PFV then
 loq'-o-b'al r-ech ki-qajaw (13v)
 love-SF-INST A3-for A3PL-father
 「彼女らは3つの絵を彼女らの父を愛する手立てとして運んだ」
- (8.12.2.4-4) chi-Ø-ki-q'u-w-u-j apanoq ki-qajaw loq'-o-b'al (13r)
 IMP-B3-A3PL-cover-SF-ACT out A3PL-father love-SF-INST
 「愛する(手段として)彼らの父を覆い給え」
- 文法書にみられる用法をあげる。
- (8.12.2.4-5) nu-tij-o-b'al ch-iw-ech (Vico: 13v)
 A1-teach-SF-INST PR-A2PL-for
 「私の君たちへの教え」
- (8.12.2.4-6) x-Ø-b'e pa k'ay-b'al (MM: 43v)
 CMP-B3-go PR sell-LOC
 「市場へ行った」
- 『トトニカパン記』にもたくさんみられる。
 ch'a-b'al (4v) 「ことば」< ch'a'
 jox-b'al (26v) 「非嫡子」< jox; josb'al al (17r)
 koj-b'al (27v) 「差し込むもの」< koj

tz'aq-b'al tzij (7v)	「嘘の言葉」< tz'aq
u-jech'-b'al r-ib' (14v)	「自らを曲げること」< jech'
u-k'at-ib'al che (19r)	「焼かれた木」< k'at (-ib'al とあるのでおそらく受動)
atin-a-b'al (12v)	「苦しめるもの」< atinaj
eq-a-b'al (23r)	「運ぶもの」< eqaj
etam-a-b'al (3r)	「知識」< etamaj
etam-a-b'al tulul (3r)	「(善悪の) 知識のサポテの木」形容詞として
k'as-t-a-b'al (23v)	「目覚まし」< k'astaj < k'ase
ki-k'amow-a-b'al (18r)	「感謝」< k'amowaj
ki-met-a-b'al (26r)	「綿梳き具」< metaj
ki-muq-u-b'al (8r)	「彼らの目」< muquj
kotz'ij-a-b'al (23v)	「花園」< kotz'ijaj, kotz'ijb'al “flower garden” (CH) (場所)
lab'al-ib'al (5r)	「戦いの道具」< lab'al-ij
mayj-a-b'al (12r)	「賞賛」< mayjaj
r-ew-a-b'al Dios (4r)	「神が隠すこと」< ewaj
uk'-a-b'al (23r)	「コップ」< uk'aj「飲む」
wach-i-b'al (23v)	「像」< wachij, wachib'alal (22r)
we-b'al (23r)	「皿」< waij, weej「食べる」

chap は「とる、掴む、就任する」などの意味を持つ動詞で、*-b'al* がつく場合、*nu-chap-b'al rech achi*「男を捕まえる私の道具 (DKB)」のように *chapb'al* となるはずであるが、『トトニカパン記』では *ki-chap-ob'al* (22r), *ki-chap-ab'al* (23v) となっている。

文脈により、道具や場所を表わす以外に単なる名詞に思える場合もある。名詞が後に続く場合も、後ろからかかる場合と前からかかる場合の両方があるように思われる。

-Vb'alの後ろから前にかかる例

k-ech-a-b'al kiek (MM: 59v)	「厩舎<馬の餌場 la caballeriza」< echaj
wa-b'al ja (MM: 59v)	「食堂<家の食べるところ el refectoria o comedero」< waij
il-i-b'al naj (MM: 57r)	「めがね<遠くを見る道具 el antejo de largavista」< ilij
su-u-b'al tzam (MM: 55v)	「鼻ふき布 el pañuelo o tabaquero de narices」< suuj 目的語
su-u-b'al q'ab (MM: 55v)	「手拭き limpiadero o con que de las manos」目的語

それに対して、次の句は前からかかる。

(8.12.2.4-7) atin-ib'al	sel	atin-ib'al	kukub' (23v)
bath-INST/LOC	gourd	bath-INST/LOC	jar

「風呂道具のヒョウタン、風呂で使う壺」「風呂場のヒョウタン、風呂場の壺」

意味から考えて、*atinib'al* は修飾詞のようにになっている。そうすると次も「ピューマの背もたれ、ジャガーの背もたれ」とも考えられるが、*q'alib'al* は修飾詞としてみる方

がふさわしいように思われる。

(8.12.2.4-8) q'al-ib'al koj q'al-ib'al b'alam (16r)

lean-INST puma lean-INST jaguar

「背もたれに使うピューマ, 背もたれに使うジャガー」

(8.12.2.4-9) u-k'at-ib'al che' (19r)

A3-burn(PAS)-INST tree

「焼かれた木, 木が燃やされたもの」

8.13 欠如動詞 -aj

-aj 動詞は能動しかない。

(a) *k-a-x-ik [ICP-want-PAS-SS] *Intended*: it is wanted <>ka-rayi-x-ik

(b) *k-a-taj-ik [ICP-want-CPAS-SS] *Intended*: it came to be wanted <>ka-rayi-taj-ik

(c) *k-a-n-ik [ICP-want-AP-SS] *Intended*: s/he wants [things] <>ka-rayi-n-ik

(d) *w-a-am [A1-want-PFV] *Intended*: I have wanted it <>nu-rayi-im (Velleman 2014: 171)

他動詞として用いられる aj で, 目的語, 目的節が動詞の前に生起している文例。

(8.13-1) naqi pa ka-Ø-r-aj Q'ukumatz (24r)

what Q ICP-B3-A3-want Q'ukumatz

「何をクマッツは望んでいるのか」

(8.13-2) xa b'a k'ulal-em ka-Ø-r-aj (24r)

just well marry-N ICP-B3-A3-want

「彼はただ結婚したいだけだ」(k'ulanem となるべき)

(8.13-3) in taj utz ka-Ø-w-aj / Ø utz taj Pedro ka-Ø-r-aj (Anleo: 14r)

B1 IRR good ICP-B3-A1-want / B3 good IRR Pedro ICP-B3-A3-want

「私はよくありたい」 / 「ペドロはよくありたがっている」

aj が 2 動詞文の最初に用いられ, 補文が続く。補文の動詞は定動詞で, 主動詞である aj と同じ時相を取る。

(8.13-4) are ka-Ø-r-aj ma wi ka-Ø-tz'aqat etam-ab'al alaq (4r)

C3 ICP-B3-A3-want NEG FM ICP-B3-complete know-INST F2PL

「あなた方の知識が完全にならないよう彼は望む」

(8.13-5) we b'a ch-Ø-iw-aj chi-Ø-qa-tz'um-a-j wach i-k'u'x (9v)

if well POT-A2PL-want POT-B3-A1PL-suck-SF-ACT front A2PL-heart

「汝らが望むなら我らは汝らの胸に吸いつこう」

(8.13-6) naqi chi-Ø-k-aj ch-Ø-i-ya' chi k-ech (12v)

what POT-B3-A3PL-want POT-B3-A2PL-give PR A3PL-for

「彼らが欲しがるものを彼らにやりなさい」

上例は主文の *aj* 動詞と補文の動詞の時相が一致しているが、そうではない場合、補文は不完全相となり、まだ実現していないことを望むという意味になるという (Can Pixabaj 2015: 184)。それをよく示しているのが次の文である。

- (8.13-7) we pu chi-Ø-k-aj k-ix-k'ul-e' k-uk' (12v)
 if and POT-B3-A3PL-want ICP-B2PL-marry-IV A3PL-with
 「汝らが彼らと結婚することを彼らが望むなら」

しかしながら、『トトニカパン記』にはないが、主動詞が *k-* で、補文が *chi-* である文も文法書に挙げられている。

- (8.13-8) (a) k-Ø-aw-aj pa ch-Ø-aw-il missa (MM: 19v)
 ICP-B3-A2-want Q POT-B3-A2-see Mass
 「君はミサに出たいのか」
 (b) ka-Ø-w-aj chi-Ø-w-il-o
 ICP-B3-A1-want POT-B3-A1-see-SS
 「私はそれをみたい」
 (c) xax k-Ø-aw-aj wi ch-Ø-aw-il a-tinamit
 indeed ICP-B3-A2-want FM POT-B3-A2-see A2-town
 「君は町を確かにみたいのだね」

また次のような言い換えが許されるという (MM: 34r)。

- (8.13-9) (a) q-oj-raj-u-rapuj Padre~ka-Ø-r-aj q-oj-u-rapuj Padre
 ICP-B1PL-want-A3-whip Father~ICP-B3-A3-want ICP-B1PL-A3-whip Father
 「神父は我らを鞭打ちたがっている」
 (b) k-ix-raj-nu-loq'-o-j ~ ka-Ø-w-aj k-ix-nu-loq'-o-j
 ICP-B2PL-want-A1-love-SF-ACT~ ICP-B3-A1-want ICP-B2PL-A1-love-SF-ACT
 「私は君たちを愛したい」
 (c) x-i-raj-a-loq'-o-j ~ x-Ø-aw-aj x-in-a-loq'-o-j
 CMP-B1-want-A2-love-SF-ACT ~ CMP-B3-A2-want CMP-B1-A2-love-SF-ACT
 「君は私を愛したかった」

～の左の文は *raj* が8.5で扱った方向助動詞 *b'e/ul* と同じような働きをしているが、右側の文は *-aj* 動詞に定動詞が続いている。

- (8.13-10) (a) q-oj-ul-il-a la
 ICP-B1PL-come-see-DSS F2
 「あなたは我らを見に来る」
 (b) x-oj-raj-ul-il-a la
 CMP-B1PL-want-come-see-DSS F2
 「あなたは我らを見に来たかった」

- 「あなたは我らを助けに来たかった」 (MM: 36r)

(8.13-11) raj ch-in-b'ee-k (Larsen 1988: 173)
soon POT-B1-go-SS

しかし、古典カクチケル語 (Flores 1753: 156, 168; 八杉 2019: 633-634) やキチエ語で、動詞 *aj*「～したい」から生まれた小辞である。

- ### raj + 定動詞句

- 371

- (8.13-16) r-ox-mul chi[k] k'ut lab'al raj x-Ø-ki-k'uxla-j chik
 A3-three-times REP then war want CMP-B3-A3PL-think-ACT REP
 wuq amaq' Tlecpán (12v)
 seven tribe Tlecpán
 「さらに3度目の戦争をテクパンの7つの民は企てようとした」
- (8.13-17) raj k'ut winaq-ir ki-ch'a'oj ajaw-ab' chiri' pa K'iche' Chi Ismachi' (25v)
 want then person-IV A3PL-dispute lord-PL there PR K'iche' PR Ismachi'
 「あちらのキチェのチ・イスマチで王たちの紛争が生まれそうになった」
- 通常 *raj* の後には定動詞が使われるが、これは派生自動詞の原型 *winaqir* が使われている。
k'is も同じような構文をとる。

k'is + 定動詞句

- (8.13-18) k'is k'ut x-e-pet-ik r-uk' k-al ki-k'ajol (27r)
 finish then CMP-B3PL-come-SS A3-with A3PL-mother's.son A3PL-father's.son
 「彼らの臣下とともにやって来終えた」
- (8.13-19) k'is x-e-kanab'-e-x-ik x-e-teleche-x-ik k-onojel
 finish CMP-B3PL-captive-SF-PAS-SS CMP-B3PL-prisoner-PAS-SS A3PL-all
 k-ajaw-al amaq' (27r)
 A3PL-lord-POS tribe
 「部族のすべての王たちが捕えられ、奴隷にされ終えた」

次文は *k'is* が動詞として使われている例である。

- (8.13-20) x-Ø-k'is na ki-chuq'ab' (12r)
 CMP-B3-finish(PAS) NEC A3PL-strength
 「すぐに力が尽きた」

現代キチェ語では、*tajin* が *raj*, *k'is* と同じような振る舞いをする。*tajin* は現代キチェ語では、自動詞とともに助動詞または相辞のような用い方がされるが、『トトニカパン記』では、(8.3.2) で触れたように、自動詞としてしか使われていない。

- (8.13-21) tajin k-Ø-oq' jun ak'aal je la' (López Ixcoy 1997: 218)
 PROG ICP-B3-cry one child there
 「ひとりの子供がそこで泣いている」
- (8.13-22) k-Ø-tajin k-Ø-chak-u-n ri ali Ixtz'ulu' (López Ixcoy 1997: 284)
 ICP-B3-continue ICP-B3-work-SF-AP D NC Ixtz'ulu'
 「イシュツル嬢は働いている」

9 小辞

方向詞や副詞、否定詞、接続詞、冠詞など、人称接辞や活用や派生の接辞つかない小辞と名付けられうるものはたくさんあるが、ここでは文の理解に重要なものをいくつか取り上げる。

9.1 *k'a*

k'a は「まで、から、でさえ、まだ *hasta, desde, aun, todavía* (BB)」とあるが、それだけだとなかなか訳しにくい。Domingo de Basseta は *ca* の説明に「現実・現在を示す不変化詞 *partícula denota actualidad*」としているが、これに当たるものと思われる。その例文に *ca mix culunic* (= *k'a mix-Ø-kulun-ik*) 「今来たところだ “*actualmente acaba de venir*” (DB)」を挙げている。「今、実際、ちょうど」といった意味を含むものと考えられる。『トトニカパン記』ではこの意味で使われている方が多いように思われる。

まず現代キチェ語から例を挙げる。

- (9.1-1) kamiik *k'a* k-Ø-u-poor-o-j r-iib' lee Xkanuul
now actually ICP-B3-A3-burn -SF-ACT A3-REF D Xkanul
ch-u-naqaj Xelaju' (DK)
PR-A3-near Quezaltenango
「ケサルテナンゴの近くのシュカヌル (サンタ・マリア) 火山がいまだ噴火している」
- (9.1-2) lee nim-a b'eh *k'a* ajsik p-wii lee juyub' ka-Ø-q'atan wih (DK)
D big-ADJ road until up PR-head D mountain ICP-B3-pass FM
「大きな道が山の上まで伸びている」
- (9.1-3) *k'a* ataamoq x-Ø-ul-ik (DK)
still early CMP-B3-arrive-SS
「着いた時、まだ早かった」
- (9.1-4) siib'alaj *k'a* teew ma *k'a* nimaq'ab' (DK)
much still cold NEG still early
「まだ早いので大変寒い」
- (9.1-5) *k'a* chwe'q chik k-in-peat-ik (DK)
until tomorrow REP ICP-B1-come-SS
「明日また来ます」

次に古典キチェ語とテキストの例を挙げていく。

- (9.1-6) k'a nu-pet-ik (Anleo: 50r)
 actually A1-come-N
 「今着いたところだ ahora llegué」
- (9.1-7) k'a waral k'ut xchi-Ø-wach-i-n wi sk'aqin ajaw-ar-em (21v)
 actually here then NEF-B3-fruit-SF-AP FM little lord-IV-N
 「いまここで王国が少しばかり実るであろう」
- (9.1-8) xa k'a ch'utin oq k'a waral Chi Ismachi' jaq-ataj wi
 just actually little PLUP actually here PR Ismachi' open-CPAS FM
 wa'e r-et al ajaw-ar-em (22r)
 D A3-sign lord-IV-N
 「この王位の徴が開かれないまここチ・イスマチは実際のところまだ小さかった」

9.2 *wi*

場所や道具、手段などを表す付加部が前置され焦点化されると、動詞句の後に *wi* が生起する。前置詞句が引き抜かれて前に生起しても、動詞句の後に *wi* が生起する。直接目的語が前置されるときは *wi* は生起しないが、間接目的語の場合は *wi* が生起する。受益者の前置の場合は *wi* はもちいられない (López Ixcoy 1997: 379)。つまり受益者は直接目的語に準ずる primary object といえる (査読者の教示による)。(2.2-8) (2.2-9) で指摘したものとも関係する。

9.2.1 場所前置

- (9.2.1-1) waral k'ut x-e-k'amow-a-n wi Chi Ismachi' (22v)
 here then CMP-B3PL-thank-SF-AP FM PR Ismachi'
 「そしてここチ・イスマチで彼らは感謝した」
- (9.2.1-2) chiri' k'ut x-Ø-ki-k'ut wi ki-b'in-ib'al ki-pus ki-nawal (12r)
 there then CMP-B3-A3PL-show FM A3PL-walk-INST A3PL-miracle A3PL-wonder
 「あちらで歩行力や魔力や変身力を発揮した」
- (9.2.1-3) chiri' k'ut x-Ø-ki-kir wi Jaq'awitz (10v)
 there then CMP-B3-A3PL-untie FM Jaq'awitz
 「あちらのハクァウィツで彼らはほどいた」

この文は、場所前置を示す *wi* が動詞の後に生起しているが、場所を示す語が *chiri'* と *Jaq'awitz* で動詞の前後に分離している。それに対して次の文は *chiri'* が分離されていない例である。

- (9.2.1-4) x-e-kan-aj chiri' ch-[u-]wi juyub' Jaq'awitz Ch'ipaq (10r)
 CMP-B3PL-stay-IV there PR-[A3-]top mountain Jaq'awitz Ch'ipaq
 「彼らはあちらのハクァウィッツ・チパックの頂上に留まった」

次の文は、これとは逆の文で、目的語が動詞の前に生起し、場所詞が動詞の後に生起している文である。

- (9.2.1-5) ox-ib' nim-a'q chun q'aq' kab' x-Ø-ki-b'an chiri' Chi Ismachi' (25v)
 three-SUF big-PL lime fire honey CMP-B3-A3PL-do there PR Ismachi'
 「3つの大きな石灰、火、蜂蜜をあちらのチ・イスマチで彼らは作った」

chiri' は動詞の後、場所をしめす名詞の前で、この場合 *wi* は不要である。

- (9.2.1-6) chiri' k'ut x-e-mi'al-a-n wi x-e-k'ajol-a-n wi (10r)
 there then CMP-B3PL-daughter-SF-AP FM CMP-B3PL-son-SF-AP FM
 「そこで彼らは女子を産んだ、男子を産んだ」

chiri' が動詞の前にあり、それが続きの文にはないものの、両方の動詞の後に *wi* があるので、後ろの *x-e-k'ajol-a-n* にも *chiri'* が効いていると解釈できる。

9.2.2 道具・手段の前置を表わす *wi*

道具や手段を表わす語が動詞の前に生起していることを示す標識であるが、*wi* はそれらの語に焦点が置かれることを示すためと考えられる。見方を変えると *wi* にはそれらの語を強める機能があるともいえる。

- (9.2.2-1) ulew x-Ø-ok wi u-nim-a ti'oj-il (2v)
 earth CMP-B3-enter FM A3-big-ADJ flesh-ABSN
 「土で大きな肉体ができた」
- (9.2.2-2) xa ki-mak xa pu k-itzel-al x-e'-oq'ot-a-x wi
 just A3PL-sin just or A3PL-bad-POS CMP-B3PL-abandon-SF-PAS FM
 r-umal Dios nim-a ajaw (6v)
 A3-cause God big-ADJ lord
 「彼らは、ただ彼らの罪、彼らの悪のせいで、神にして偉大なる主に見捨てられた」

意味から判断して、場所前置標識の *wi* ではなく、手段、原因の前置化の標識と考えられる。

- (9.2.2-3) nim k'axk'ol x-e-pe wi (5v)
 big suffering CMP-B3PL-come FM
 「大きな苦しみでやってきた」

wi は動詞の前が副詞句となることを示しているようだ。

(9.2.2-4) xa wi nim-a k'axk'ol x-e-k'oje' wi (21r)
 just FM big-ADJ suffering CMP-B3PL-be FM
 「大きな苦しみに彼らはあった」

(9.2.2-5) uq-u-taq q'ij k-e-'atin wi (12v)
 seven-SUF-PL day(<sun) ICP-B3P-bathe FM
 「7日ごとに彼らは風呂に入る」

wi は, *uqutaq q'ij* が副詞として前置された目印として機能していると考えられる。

(9.2.2-6) q'aq' k'ut x-Ø-el wi u-miq'in-al u-k'atan-al (2v)
 fire then CMP-B3-leave FM A3-heat-POS A3-sweat-POS
 「そして火から熱と汗が取られた」

9.2.3 強調詞としての *wi*

wi は *xax* や *keje* などと結びつく。*wi* の前に生起する *xax*, *keje*, *are*, *qitzij*, *xa*, *ma* などの語を強める働きがあるとみられる。

xax...wi 「当然, 必ず」

(9.2.3-1) xax k-at-b'e wi ch-Ø-a-b'i-j nu-tzij chi r-ech paraon (5r)
 indeed ICP-B2-go FM IMP-B3-A2-tell-ACT A1-word PR A3-for Pharaoh
 「まちがいなく汝は行って, ファラオに私の言葉を語ってくれ」

keje...wi 「このように, だから」

(9.2.3-2) keje k'ut x-e-ki-k-ot wi (17v)
 thus then CMP-B3-sweet-RED-IV FM
 「こうして彼らは喜んだ」

keje を *wi* で受けない例もたくさんある。

(9.2.3-3) keje k'ut u-k'oje'-ik ka'-ib' tulul ri' (3r)
 thus then A3-exist-N two-SUF sapote D
 「こうして2つのサボテが存在した」

(9.2.3-4) keje k'ut u-winaq-ir-ik mak lab'al k-umal (4r)
 thus then A3-man-IV-N sin war A3PL-cause
 「そしてこうして彼らによって罪と争いが生まれることになった」

are...wi 「それは, だから」

(9.2.3-5) are u-b'i-na'-am wi etam-ab'al tulul (3r)
 FOC A3-name-TRZ-PFV FM know-INST sapote
 「それは知識のサボテと名づけられた」

wi の前の語を強める使い方は *qitzij wi* (確かに), *xawi* (同様), *mawi* (否定) の場合などにもみられる。

qitzij wi 「確かに」

- (9.2.3-6) *qitzij wi are ri pa pek pa siwan x-e-war wi* (7v)
 certainly FM FOC D PR cave PR ravine CMP-B3PL-sleep FM
 「確かにその洞窟で、谷で彼らは寝た」

場所が *are ri* により焦点化され前置されて、動詞の後には場所前置標識として *wi* が生起している。

xawi 「～もまた」はその後に人称 B がつきうる。

- xawi in* 「私自身、私も」 *xawi oj* 「私ら自身、私らも」 (Anleo: 10r)
xawi at 「君自身、君も」 *xawi ix* 「君ら自身、君らも」
xawi are 「彼自身、彼も」 *xawi je* 「彼ら自身、彼らも」
 (9.2.3-7) *ta x-e-'ik'ow ka'-ib' k'echelaj-il winaq*
 when CMP-B3PL-pass two-SUF forest-REL person
xa wi are k-uk' wuq amaq' (20v)
 just FM C3 A3PL-with seven tribe
 「2人の森の人が通り過ぎたとき、彼らも7つの民と一緒にあった」
 (9.2.3-8) *xa wi x-e-yal-uj chiri'* (9r)
 just FM CMP-B3PL-delay-IV there
 「そしてまた彼らはあちらで逡巡した」

xawi の否定は、*mawi* である。これについては13章の否定文のところで扱うことにする。

9.3 *xa*

xa は「強く肯定するために使われる語 *partícula que sirve para afirmar con mayor fuerza* (BB: 45)」とされている。現代キチェ語では *xaa* となるが、「それだけ、ただ、単に *solamente, únicamente, simplemente*」などの意味をもつ強調詞 (*en otros casos agrega énfasis sobre algo*) (López Ixcoy 1997: 226) である。

- (9.3-1) *xa k'ut poy ajam che' ri x-Ø-ki-lab'al-i-j* (12r)
 just then scarecrow worked wood D CMP-B3-A3PL-war-SF-ACT
 「彼らが戦ったのは、彫刻した木製のただの案山子であった」
 (9.3-2) *xa ki-tukel chik x-Ø-ki-laq'ab'-e-j chik Jerusalem* (6v)
 just A3PL-alone REP CMP-B3-A3PL-reside-SF-ACT REP Jerusalem
 「彼らだけがエルサレムに住んだ」

9.4 *are*

現代文法では *aree* と *are'* が区別されている。しかし『トトニカパン記』などの古典文書では *are* だけで、その区別は文脈による以外不可能である。基本的に取り立ての強調

詞としての役目を果たすが、話題化と焦点化の区別は他動詞の主語の場合しかできない。他動詞文の焦点化の場合は、動詞が行為者焦点化形（逆受動形）の接尾辞 *-ow/-uw~n* をとる。そして動詞の前に生起する主語が焦点化される。しかし接尾辞 *-ow/-uw~n* がついても、主語が動詞の後ろにくる場合もあり、それは単動形として、他動詞の意味を持つが、自動詞的扱いで、目的語は省かれるか、斜格化される。話題化は、動詞の前に話題にする語句を前置するだけで、動詞に変化はない。*are* は人称代名詞として使われている場合も見られる。

現代キチェ語では *are* は次のように区別して記述されている (Velleman 2014: 39)。

contrastive topic particle	<i>aree</i> or <i>aree k'u</i>
contrastive focus particle	<i>aree</i>
temporal particle	<i>aree</i> or <i>aretaq</i>
copular particle	<i>aree</i>
the third-person pronoun	<i>are'</i>

焦点を当て、際立たせる強調詞と 3 人称代名詞の役目があるが、強調詞としての使い方は 14 章で扱うことにして、代名詞として使われている例を挙げる。

9.4.1 代名詞としての *are*

(9.4.1-1) *are ka-Ø-r-aj ma wi ka-Ø-tz'aqat etam-ab'al alaq* (4r)

C3 ICP-B3-A3-want NEG FM ICP-B3-complete know-INST F2PL

「彼はあなた方の知識が完全にならないよう望む」

(9.4.1-2) *are e k'o chiri' chi-k'ix chi-ch'at* (21r)

C3 B3PL be there PR-thorn PR-bed

「彼らはあちらのチ・キシュとチ・チャトにいた」

(9.4.1-3) *m-ix-kam r-umal are* (3v)

NEG-B2PL-die A3-cause that

「それによって死なないう」

(9.4.1-4) *are xim-on-el are rap-a-n-el* (14v)

C3 tie-AP-AG C3 whip-SF-AP-AG

「それは結ぶ人、それはたたく人」

9.4.2 *be* 動詞のような働き例

現代キチェ語では *be* 動詞のような働きをする場合がある。

(9.4.2-1) *A Raul aree jun tijoxel* (Yasavul 2013: 613)

NC Raul aree one student

「ラウルは学生です」

キチェ語には *be* 動詞に当たるものはないが、上文は *be* 動詞のような働きをしているように見える。それに近いものを挙げると、次文であるが、*are* は代名詞としてとった方がよいかもしれない。

- (9.4.2-2) r-umal are k'ax chi ki-k'ux (3v)
 A3-cause C3 torture PR A3PL-heart
 「そのため心は痛んだ」
- (9.4.2-3) are k'u x-Ø-ki-b'an ri'
 FOC then CMP-B3-A3PL-do D
 are pu u-jech'-b'al r-ib' k-ajaw-ar-em (14v)
 be and A3-incline-L A3-REF A3PL-lord-IV-N
 「彼らがやったことは、彼らの王の継承を自ら曲げることだった」

9.5 *chik*

chik には「もう、すでに」や「もう一度、ふたたび、さらに」の意味があり、repetitive (反復辞) という語義を与えた。文末、接続詞が続く節末の場合は *chik*、その他の場合は *chi* となるというが (López Ixcoy 1997: 229)、テキストでは *k* または *k'* で始まる語や *wi* の前などで *chi* となっている場合がある。*chik* が *chi* となる場合、前置詞の *chi* と同じ形になるので、文脈によって判断しなければならないことがおこる。

- (9.5-1) are chi[k] k'ut ta x-Ø-saq-ir-ik e chi[k] k'ut maji chik (18v)
 FOC REP then when CMP-B3-white-IV-SS PL REP then NEG REP
 「そしてふたたび夜が明けたときはもういなかった」
- (9.5-2) chirí Chi Ismachi' k'iy-ar-inaq chi[k] k'ut k'ajol-axel
 there PR Ismachi' many-IV-PFV REP then son-ABS
 u-k'ajol ajaw u-mam ajaw (21v)
 A3-son lord A3-grandchild lord
 「あちらのチ・イスマチでは子供達、王の息子、王の孫がすでに増えていた」
- (9.5-3) k'u waral chik x-Ø-ki-k'ut wi k-ib' (20v)
 then here REP CMP-B3-A3PL-show FM A3PL-REF
 「そしてまたここで彼らは自ら示した」
- (9.5-4) San Cabriel u-b'i' jun chik San Rafael u-b'i' jun chik (2r)
 San Gabriel A3-name one REP San Rafael A3-name one REP
 「聖ガブリエルがもう 1 人の名前、聖ラファエルがもう 1 人の名前」
- (9.5-5) jun chi[k] tulul etam-ab'al tulul u-b'i' (3r)
 one REP sapote know-INST sapote A3-name
 「もう 1 つのサボテは知識のサボテという名であった」

- (9.5-6) x-Ø-al-a-x chi[k] k'ut Abel (4r)
 CMP-B3-son-SF-PAS REP then Abel
 「そしてさらにアベルが生まれた」
- (9.5-7) x-e-tzal-ij chi[k] ki-juyub'-al (11r)
 CMP-B3PL-return-IV REP A3PL-mountain-POS
 「彼らは彼らの山にふたたび戻った」

9.6 oq

過去のことを示す場合と、命令形や移動動詞が取り込まれた動詞句の後に生起する。

9.6.1 過去完了のことを示す不変化詞としての oq

- (9.6.1-1) xa k'a ch'utin oq k'a waral Chi Ismachi' (22v)
 just atually little PLUP actually here PR Ismachi'
 「ここチ・イスマチはまだ小さかった」
- (9.6.1-2) majab'i oq kanab' teleche (23r)
 NEG PLUP slave captive
 「奴隷も捕虜もいなかった」
- (9.6.1-3) majajay oq u-k'ajol Adan ta x-Ø-el uloq pa paraíso terrenal (4r)
 NEG PLUP A3-son Adan when CMP-B3-leave hither PR paradise earthly
 「地上の樂園から去ったときアダンの子はまだいなかった」
- (9.6.1-4) kam-inaq oq Pedro ta x-Ø-ul u-qajaw (Anleo: 24r)
 die-PFV PLUS Pedro when CMP-B3-arrive A3-father
 「彼の父が着いたときペドロは死んでいた」*ta* 節より前の時を表わしている。

おもしろい使い方が Marcos Martínez にみられるので挙げておきたい。

in alaj oq 「私が子供のとき」, *in k'ulan oq* 「私が結婚していたとき」 (MM: 10v) とともに, *chueq* 「明日」に *oq* がついて *chueq oq* 「一日前」, *chueq oq Pascua* 「復活祭の前日」 (MM: 44v)。

9.6.2 方向助動詞の後の自動詞, 受動詞, 単動詞につく -oq

これについては8.5.2で扱ったが、例を挙げておく。

- (9.6.2-1) ta x-Ø-b'e-k'am-oq ajaw-ar-em chi r-el-ib'al q'ij (17r)
 when CMP-B3-go-take(PAS)-DSS lord-IV-N PR A3-leave-LOC sun
 「東に王権が受け取られに行ったとき」

- (9.6.2-2) x-e-b'e-teleche-x-oq (27r)
 CMP-B3PL-prisoner-PAS-DSS
 「彼らは行って捕虜にされた」(受動詞)

9.6.3 命令法につく -oq

すでに8.11.2.2で言及している *oq* である。

- (9.6.3-1) Adan Adan k-at-k'as-taj-oq (3v)
 Adan Adan ICP-B2-live-CPAS-DSS
 「アダン, アダン, 起きなさい」
- (9.6.3-2) utz b'a la' k-oj-kam-oq x-e-cha' qa-mam qa-qajaw (21r)
 good well D ICP-B1PL-die-DSS CMP-B3PL-say A1PL-grandfather A1PL-father
 「よかろう, 我らは死のう, と我らの祖父, 我らの父は言った」

9.7 na

na にはいくつかの意味がある。1.「すぐに」言ったあととすぐあと動作, 行為が実現する, 近い未来を表わす。2.「まだ」行為が一定期間続く, 流れの中断, 繰り返し (López Ixcoy 1997: 227)。3.「その間に, ~している間, 最初に *entetanto*, *mientras que se hace*, *primero* (DKB)」といった意味も挙げられている。しかし4.「~なされねばならない」といった意味もある (Sam Colop 1990: 135)。Larsen (1988: 165) は *necessitative* (NEC) “have to” としている。

- (9.7-1) (a) k-in-chakun naa (Larsen 1988: 165)
 ICP-B1-work NEC
 「私は働きます I will work or I have to work」
- (b) x-in-chakun naa (Larsen 1988: 166)
 CMP-B1-work NEC
 「私は働かなければならなかった I had to work」
- (c) nim na x-Ø-u-ya ri ab'ix kamik
 big NEC CMP-B3-A3-give D cornfield now
 ch-u-wach ri jun-ab'-ir (Larsen 1988: 166)
 PR-A3-face D one-year-ago
 「今年は去年より収穫が多い」副詞や形容詞とともに強調 *more intensive degree* を表わす。
- (9.7-2) x-e-k'iy-ar na x-e-tzatz-ar na chiri' (29v)
 CMP-B3PL-many-IV NEC CMP-B3PL-abundant-IV NEC there
 「すぐにそこで増え, 一杯になった」

- (9.7-3) chi-Ø-iw-eyeb'-e-j na chi-Ø-qa-ya' r-etal ch-iw-ech (13r)
 POT-B3-A2PL-await-SF-ACT NEC POT-B3-A1PL-give A3-sign PR-A2PL-for
 「ちょっと待ちなさい、我らは汝らに徴を与えよう」

9.8 *ta/taj*

ta/taj は現実でないことを表わす。節末や文末では *taj* となる。命令や仮定、否定、願望など、現実になっていないときに用いられる。また *ma ta* (8.7-5, 8.7-11, 8.11.3-4, 8.11.3-5, 13.7) や *xa ta* (6.3.3-2, 6.3.5-10, 10.7-1, 15.6) の一部としても使われている。

- (9.8-1) chi-Ø-Ø-ya' ta la qa-mi'al qa-k'ajol x-e-cha' (4r)
 POT-B3-F2-give IRR F2 A1PL-daughter A1PL-son CMP-B3PL-say
 「我らの娘と息子が与えられるよう、と彼らは言った」
- (9.8-2) k-at-pe ta w-uk' (5r)
 ICP-B2-come IRR A1-with
 「私と一緒に来なさい」
- (9.8-3) we ta jun chi k-ech nim-aq propetas chi-Ø-b'e-k lal ajaw (5r)
 if IRR one PR A3PL-for big-PL prophet POT-F2-go-SS F2 lord
 「偉大なる預言者の1人なら、行って下さい、あなた、王よ」
- (9.8-4) ma wi k'o taj lab'al-ib'al (5r)
 NEG FM be IRR war-INST
 「戦いの道具を持っていなかった」
- (9.8-5) ala taj ali taj x-e-cha' chi r-ech Dios nim-a ajaw (4r)
 male.child IRR female.child IRR CMP-B3PL-say PR A3-for God big-ADJ lord
 「男と女の子でありますようと、神、偉大なる主に彼らは言った」

10 副詞

10.1 時, 頻度

10.1.1 *wakamik* 「今」

- (10.1.1-1) wakamik k'ut xchi-Ø-ta' chi[k] alaq wa'e ki-k'axk'ol (16v)
 now then NEF-F2PL-hear REP F2PL D A3PL-suffering
 「いまこの彼らの苦しみをお聞き下さい」

- (10.1.1-2) x-Ø-ki-k'am ki-b'e aj-Kaqsay
 CMP-B3-A3PL-take A3PL-road AG-Kaqsay
 aj-Samayak k-Ø-ucha-x wakamik (29v)
 AG-Samayak ICP-B3-narrate-PAS now
 「現在サマヤックの人と呼ばれているカクサイの人を導いた」

10.1.2 *k'ate/k'ate k'ut/k'ate na/k'ate k'u ri* 「のちに」

- (10.1.2-1) k'ate k'ut x-Ø-jaq-ataj sokob' k-umal xoq'ojaw-ab' r-ixox-il (12r)
 later then CMP-B3-open-CPAS pot A3PL-cause princess-PL A3-woman-POS
 「そしてそれから妻たちによって壺が開けられた」
- (10.1.2-2) q-etam-an chik u-pixab' Dios k'ate k'u ri x-øj-mak-un-ik (MM: 16r)
 A1PL-know-PFV REP A3-counsel God later then D CMP-B1PL-sin-AP-SS
 「我らは神の戒律を知っていたが、その後罪を犯した」

k'ate には「はじめてのこと」という意味が与えられることがある。上品な言い方という。

- (10.1.2-3) (a) k'ate nu-chap-on-ik tz'ikin (BB: 145)
 first.time A1-grasp-AP-N bird
 「はじめて私は鳥を捕まえた Esta es la primera vez que cojo pajaró」
 (私の捕鳥ははじめて)
- (b) k'ate nu-k'at-ow-ik pom (BB: 145)
 first.time A1-burn-AP-N incense
 「はじめて私は香を焚いた Esta es la primera vez que quemo incienso」
 (私の香焚きははじめて)

10.1.3 *junelik* 「いつも」

- (10.1.3-1) ch-Ø-i-lo' ri k'as-l-em tulul junelik k-ix-k'as-e' r-umal
 POT-B3-A2-eat D live-POADJ-N sapote always ICP-B2PL-live-IV A3-cause
 「生命のサボテの木を食べなさい、それにより汝らは永遠に生きる」

10.1.4 *juq'ataj* 「すぐに」

- (10.1.4-1) ju-q'ataj x-Ø-utz-i-n r-umal nim-a ajaw Dios (3v)
 one-moment CMP-B3-good-SF-AP A3-cause big-ADJ lord God
 「すぐさま偉大なる主、神によって完成した」

- (10.1.4-2) chi ju-q'ataj k'ut x-Ø-na-taj chi k-ech B'alam K'itze' (11r)
 PR one-moment then CMP-B3-know-CPAS PR A3PL-for B'alam K'itze'
 「すぐにバラム・キツェらに知られてしまった」

juq'ataj だけで *chi* のない形は2v, 3v で使われている。*chi* を用いるのはより正確に副詞として機能させるためと推測されるが、より強意的な表現であるのかもしれない。

10.1.5 *jutzu* (*k'ut*) /*anim*/*chi anim* 「すぐに」

- (10.1.5-1) ju-tzu x-Ø-u-b'i-na-j ri k'echelaj pa Tojil (17v)
 one-drop CMP-B3-A3-name-TRZ-ACT D forest PR Tojil
 「すぐにその森をパ・トヒルと名付けた」
- (10.1.5-2) ju-tzu k'ut x-Ø-ki-k'uxla-j lab'al wa'e Aj-K'alaq'an Aj-Tib'ilkat (20v)
 one-drop then CMP-B3-A3PL-think-ACT war D AG-K'alaq'n AG-Tib'ilkat
 「すぐにカラクアン人とティビルカット人は戦争を企てた」
- (10.1.5-3) ju-tzu k'ut chi anim x-Ø-k-etam-a-j B'alam K'itze' (12v)
 one-drop then PR quick CMP-B3-A3PL-know-SF-ACT B'alam K'itze'
 「すぐさまバラム・キツェらは知った」
- (10.1.5-4) anim k'ut x-Ø-u-ya' Dios (4r)
 quick then CMP-B3-A3-give God
 「そして神はすぐさま与えた」

10.1.6 *nab'e* 「最初に」

- (10.1.6-1) wa'e k'ute nab'e x-Ø-ya' b'ik r-eqalen
 D then first CMP-B3-give(PAS) thither A3-authority
 k-umal ajaw-ab' (28v)
 A3PL-cause lord-PL
 「最初に王たちによって権威が与えられた」

nab'e は形容詞としても使われる。

- (10.1.6-3) Mara u-b'i' nab'e juyub' (7r)
 Mara A3-name first mountain
 「最初の山の名はマラであった」

10.1.7 *naj(t)* 「遠く、長く」

- (10.1.7-1) naj x-Ø-ki-b'an chiri' (19r)
 long CMP-B3-A3PL-do there
 「そこでずっと彼らはいた」

- (10.1.7-2) naj x-Ø-opam wi ki-muq-ub'al chi kaj chi ulew (8r)
 long CMP-B3-arrive FM A3PL-look-L PR sky PR earth
 「彼らの目は遠く空に、大地に届いた」
- (10.1.7-3) ma wi naj k'o wi r-ochoch Dios (MM: 44r)
 NEG FM long exist FM A3-house God
 「教会は遠くない」(*k'o ri rochoch* のように見えるが, *ri* を *wi* と変えた)
- (10.1.7-4) najt k'o wi aw-ochoch (MM: 45v)
 long exist FM A2-house
 「君の家は遠いところにある」

10.2 場所

場所を表わす副詞や名詞句は通常動詞のあとに生起する。しかし前に置かれると動詞のあとに *wi* が生起する。それについては9.2で扱った。

- (10.2-1) k-ix-choy ch-u-[w]ach ja ch-u-[w]ach siwan (13r)
 ICP-B2PL-hurt(PAS) PR-A3-face river/house PR-A3-face valley
 「汝らは川(家)の前で、谷の前で、切られる」

次の文は、能動態と受動態の例であるが、場所の生起位置が異なっている。

- (10.2-2) (a) ta x-Ø-ki-b'an nab'e lab'al chila' Jaq'awitz (11r)
 when CMP-B3-A3PL-do first war there Jaq'awitz
 「彼らはそちらのハクァウィッツで最初の戦争をしたとき」VOL
- (b) x-Ø-b'an ojer Jaq'awitz nab'e lab'al (22v)
 CMP-B3-do (PAS) formerly Jaq'awitz first war
 「ハクァウィッツで最初の戦いがなされた」VLO

場所は *pa* や *chi* で導かれることが多い。しかしそれらがなくとも成り立つ。

- (10.2-3) (a) x-Ø-ul ox-lajuj chi wuq amaq' waral pa K'iche' (27r)
 CMP-B3-arrive three-ten PR seven tribe here PR K'iche'
 「7つの民の13支族がここキチェに着いた」
- (b) x-Ø-ul u-k'ab'awil Tamub' Ilokab' waral K'iche' (27r)
 CMP-B3-arrive A3-idol Tamub' Ilokab' here K'iche'
 「タムップ、イロカップの偶像がここキチェに着いた」

前文 (a) と比べると、*pa* はあってもなくてもよい前置詞と解釈できる。*pa* とよく交替可能な *chi* もあってもなくてもよい例が見られる。

- (10.2-4) (a) x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij (18v)
 CMP-B3PL-come PR A3-leave-LOC sun
 「東から来た」

- (b) x-Ø-pe r-el-ib'al q'ij (10v)
 CMP-B3-come A3-leave-LOC sun
 「東から来た」

10.3 様態・程度

10.3.1 *junam* 「一緒になって」

- (10.3.1-1) xa wi junam x-e-pe chi r-el-ib'al q'ij Tulan Sewan (23r)
 just FM together CMP-B3PL-come PR A3-leave-LOC sun Tulan Sewan
 「同じように一緒になってトゥラン・セワンの東から来た」
- (10.3.1-2) junam x-Ø-ki-b'an ki-tz'aq (19r)
 together CMP-B3-A3PL-do A3PL-building
 「一緒になって建物を建てた」

10.3.2 *itzel* 「悪く」

- (10.3.2-1) itzel k'ut x-Ø-r-il Cayin (4r)
 bad then CMP-B3-A3-see Cain
 「カインは悪く見た > 気に食わなかった」

10.3.3 *chi ewalikil* 「秘密裏に」

- (10.3.3-1) ta x-Ø-u-kam-isa-j u-chaq' chi ewal-ik-il (4r)
 when CMP-B3-A3-die-CAUS-ACT A3-younger.brother PR secret-ADJ-N
 「そして弟を秘密裏に殺した」

10.3.4 *et* 「何の理由もなく sin qué ni para qué, 取るに足らない」

et は, Domingo de Basseta によると, 縮小辞で, *xa et winaq* 「ちっぽけな男 *hombre-cillo*」, *et winaq* 「値打ちのないもの *cosa vil*」, *xa et tzij* 「重要でないことば *palabras de poca importancia*」などの例が挙げられている。*xa loq'et*, *xaqi loq'et* (DKB) 「無駄に, むなしく」

- (10.3.4-1) xa k'a et x-e-sach-ik (18v)
 just actually without.reason CMP-B3PL-lose-SS
 「何の理由もなく彼らは消えた」
- (10.3.4-2) ma b'a qa-sach-ik taj et chi-Ø-qa-k'ul wi q-ib' (10r)
 NEG well A1PL-disappear-N IRR without.reason POT-B3-A1PL-join FM A1PL-REF
 「我らの消失はないだろう, いつかまた集まろう」*wi* は *et* を副詞化

10.3.5 *suk'ulik* 「まっすぐに」

- (10.3.5-1) are k'u ri u-sib'-al ki-pom
 FOC then D A3-smoke-POS A3PL-incense
suk'-ulik x-Ø-b'e chi kaj (18r)
 straight-POADJ CMP-B3-go PR sky
 「彼らの香の煙はといえばまっすぐ空に行った」

10.4 肯定

10.4.1 *b'a* 「うまく、よく」

- (10.4-1) utz b'a la' naqi pa chi-Ø-qa-ch'ak-o (9v)
 good well D who Q POT-B3-A1PL-win-SS
 「よろしい、我らは誰を負かそう」
- (10.4-2) je xa wi b'a ti'oj-il la tz'umal la (15r)
 yes just FM well meat-ABSN F2 skin F2
 「はい、あなたの肉であり、あなたの肌です」
- (10.4-3) chi-Ø-ya' b'a ri qa-ch'ak-om (9v)
 POT-B3-give(PAS) well D A1PL-win-PFV
 「我らの勝ちが与えられるように」
- (10.4-4) ma b'a xchi-Ø-w-ixow-a-j taj (15r)
 NEG well NEF-B3-A1-detest-SF-ACT IRR
 「私はひどく嫌わないだろう」
- (10.4-5) k-ix-cha' b'a apanoq chi k-ech i-qajaw (13r)
 ICP-B3PL-say well out PR A3PL-for A2PL-father
 「汝らは汝らの父にうまく言うのだ」

10.4.2 *xa qi* 「確かに」

- (10.4.2-1) xa qi in u-k'iyal meb'a' (5r)
 just certainly B1 A3-friend poor
 「確かに私は貧乏の友達だ」
- (10.4.2-2) xa qi b'ol-ob'ik sanay-eb' x-Ø-ux chik (8v)
 just certainly round-ADJ sand-PL CMP-B3-become REP
 「確かに丸い砂になった」

10.5 否定

否定語 *majay*, *maja'*, *majab'i* (存在しない), *ma wi* (否定強調), *ma na...ta(j)*, *ma...ta(j)* な

どをつけて表わされる。*ta(j)* は、ついた例やつかない例があり、その条件ははっきりしない。これらは13章の否定文で扱うことにする。

10.6 量

10.6.1 *sk'aqin* 「ほとんどない」

(10.6.1-1) *sk'aqin chi-Ø-moymot u-wach* (4v)

little POT-B3-blind A3-eye

「ほとんど視力がないだろう」

(10.6.1-2) *xa sk'aqin chik ma wi chi-Ø-saq-ir-ik* (17r)

just little REP NEG FM POT-B3-white-IV-SS

「夜が明けないうちに」

10.7 手段

手段となる名詞句に *chi* がつけられる。*chi* は6.2.2でも扱っている。

(10.7-1) *xa ta k-e-b'e-qa-ch'ak-a' chi miq'ina' chi k-atin-ab'al* (12v)

just IRR ICP-B3PL-go-A1PL-defeat-DSS PR hot.water PR A3PL-torture-INST

「だから苦しめる手段に熱い湯で我らは彼らを負かしに行く」

(10.7-2) *keje k'ut chi kaj-molaj wi x-Ø-ok-isa-x u-winaq-il ti'oj-il* (2v)

thus then PR four-NC FM CMP-B3-enter-CAUS-PAS A3-person-ABSN flesh-ABSN

「こうして4つのものから人間の肉体が創られた」

手段・道具となる名詞句が前置され、動詞のあとに *wi* がおかれることについては9.2.2で述べた。

10.8 不確実

lo は不確実な行い、状態を表わす (Fox 1973: 83)。

(10.8-1) *naqi pa k-oj-b'an-ow-ik we xa juyub' lo x-e-cha'* (10v)

who Q ICP-B1PL-do-AP-SS indeed just mountain perhaps CMP-B3PL-say

「誰が我らにするのか。たぶん山がと言った」

(10.8-2) *ta x-e-pet-ik r-al may lo ki-pet-ik* (18r)

when CMP-B3PL-come-SS A3-son who.knows perhaps A3PL-come-N

「子供らが来たとき、来たことを誰が知っていよう」

11 単文

11.1 基本語順

動詞句内の辞順は、他動詞の場合 TAM-B-A-TV (時相詞-人称B-人称A-他動詞)、自動詞の場合は TAM-B-IV (時相詞-人称B-自動詞) となる。その例は (2.2-1)～(2.2-6) で扱った。語順は VS, VOS が基本で、それ以外であると、話題化や焦点化が意図される。

(11.1-1) x-Ø-kam jun ki-nab'e'-al aj-Egipto (5v)

CMP-B3-die one A3PL-first-POS AG-Egypt

「エジプト人の最初の1人が死んだ」(自動詞文 VS)

(11.1-2) x-Ø-u-k'am k'ut u-ch'amiy ajaw B'alam K'itze' (8v)

CMP-B3-A3-take then A3-stick lord Balam K'itze'

「それからバラム・キツエ王は杖をとった」(他動詞文 VOS)

目的語Oが主語Sより長いと主語の後に来て VSO となる。

(11.1-3) x-Ø-u-ta' k'ut Dios r-oq'-ej u-k'u'x Adan (3v)

CMP-B3-A3-hear then God A3-cry-N A3-heart Adan

「神はアダンの心の泣き声を聞いた」

2 人称尊称の場合は動詞の方に人称表示はなく、*ala/alaq* が動詞の後に生起する。それを主語表示とみなすと、VSO となる。

(11.1-4) (a) chi-Ø-Ø-ya' ta la qa-mi'al qa-k'ajol (4r)

POT-B3-F2-give IRR F2 A1PL-daughter A1PL-son

「我らに娘と息子が与えられるよう」

(b) chi-Ø-Ø-ya' ta alaq r-et al chi q-e (13r)

POT-B3-F2PL-give IRR F2PL A3-sign PR A1PL-to

「あなた様方、私たちに証拠を与えてください」

副詞は動詞の前が普通であるが、場所句Lの位置は自動詞文や受動詞文のときは動詞のすぐ後がよくみられる。

(11.1-5) ju-tzu k'ut x-Ø-u-k'am u-q'u ri jun chi k-ech (13v)

one-drop then CMP-B3-A3-take A3-clothes D one PR A3PL-for

「すぐに彼らのうちの1人が衣服を取った」(他動詞文) TVOS

(11.1-6) x-Ø-b'an ojer Jaq'awitz nab'e lab'al (22v)

CMP-B3-do(PAS) formerly Jaq'awitz first war

「ハクァウィツで最初の戦いがなされた」(受動文) VTLS

他動詞文の場合は、場所句Lは主語Sの後、目的語Oの前がよくみられる (VSLO)。

- (11.1-7) x-Ø-u-b'an Dios nim-a ajaw ch-u-nik'aj-al paraíso terrenal
 CMP-B3-A3-do God big-ADJ lord PR-A3-half-POS paradise earthly
 jun tulul k'as-l-em tulul (3r)
 one sapote live-POADJ-N sapote
 「神にして偉大なる主が天国の真ん中に1本のサボテ、生命の樹サボテを作った」

11.2 さまざまな語順

他動詞文の主語が動詞の前に来る場合は、行為者焦点化文となり、動詞は逆受動形を取る。

S-V-O

- (11.2-1) Q'ukumatz k'ut xchi-Ø-k'ajol-a-n 17 lajuj chi k'ajol-axel (26v)
 Q'ukumatz then NEF-B3-son-SF-AP seventeen PR son-ABS
 「それからククマツツは息子17人を産む」

次のSOV型はSが話題化(旧情報)され、目的語が焦点化(新情報)されていると解釈される。

S-O-V

- (11.2-2) are k'u ri Cayin xa u-pich'ol-il x-Ø-u-ya' chi r-ech Dios (4r)
 FOC then D Cain just A3-corn-cob-POS CMP-B3-A3-give PR A3-for God
 「カインはというと、ただトウモロコシの穂を神に捧げた」
- (11.2-3) are k'ut K'oq'awib' K'onache x-Ø-u-k'ajol-a-j jos-b'al al (17r)
 FOC then K'oq'awib' K'onache CMP-B3-A3-son-SF-ACT fornicate-I child
 「コクァウィップはというと、コナチェを産んだ、非嫡出子であった」

目的語が動詞の前に生起するときは、動詞はそのままである。通常のVOSでないということはOが強調されていることを示している。

O-V-S

- (11.2-4) ulew x-Ø-r-ok-esa-j Dios nim-a ajaw (2v)
 land CMP-B3-A3-enter-CAUS-ACT God big-ADJ lord
 「土を神にして偉大なる主は利用した」
- (11.2-5) jo'-ob' k'ut x-Ø-u-k'ajol-a-j K'oka'ib' (17r)
 five-SUF then CMP-B3-A3-son-SF-ACT K'oka'ib'
 「そして5人の息子をコカイップは産んだ」

O-V-S-NDA (non-direct argument)

- (11.2-6) nim-a ki-k-ot-em li'anik u-saq-il amaq'x-Ø-u-ya' Dios
 big-ADJ sweet-RED-IV-N pacific A3-white-POS tribe CMP-B3-A3-give God
 chi r-ech k'is r-ech r-onojel u-ki'-il u-q'us-il (3r)
 PR A3-for dirt A3-for A3-all A3-sweet-POS A3-delight-POS
 「大きな喜び, 平安, 至福を汚きもの, すべての甘き, 楽しきものに神は与えた」

O-V-NDA

- (11.2-7) xa r-al tolob' xa r-al kuyuch x-Ø-ki-ya'
 just A3-son snake just A3-son parakeet CMP-B3-A3PL-give
 ch-u-[w]ach ki-k'ab'awil chi ri Kulb'a Kawinal (21v)
 PR-A3-face A3PL-idol PR D Kulb'a Kawinal
 「ただ蛇の子, 緑のインコの子を彼らはクルバ・カウイナルの偶像に捧げた」

O-V-L

- (11.2-8) xa u-may tzij xchi-Ø-qa-b'an-o waral Jaq'awitz Ch'ipaq (10r)
 just A3-old word NEF-B3-A1PL-do-SS here Jaq'awitz Ch'ipaq
 「古語を我らはここハクァウィッツ・チパックで調べてみよう」
- (11.2-9) nim-a kab'al x-Ø-ki-b'an chiri' (19r)
 big-ADJ hut CMP-B3-A3PL-do there
 「大きな住処を彼らはあちらで作った」

O-V

- (11.2-10) xa che' xa ab'aj x-Ø-ki-sik'-i-j (5v)
 just tree just stone CMP-B3-A3PL-invoke-SF-ACT
 「ただ木と石を彼らは呼び出した」
- (11.2-11) xa qi u-wi' ki-ch'amiy chi-Ø-ki-siq-o (9r)
 just certainly A3-head A3PL-stick POT-B3-A3PL-smell-SS
 「杖の頭を嗅ぐだけであろう」

V-O

- (11.2-12) x-Ø-ki-tz'on-o-j q'aq' (11v)
 CMP-B3-A3PL-ask-SF-ACT fire
 「彼女らが火を乞うた」

V-NDA-O

- (11.2-13) wakamik xch-Ø-in-b'i'-i-j ch-iw-ech u-k'oje'-ik paraiso terrenal (1r)
 now NEF-B3-A1-tell-SF-ACT PR-A2PL-for A3-exist-N paradise earthly
 「地上の楽園があることをいまから汝らに語ろう」

V-S-NDA

- (11.2-14) x-Ø-ki-tz'on-o-j k'ut ki-taq-ik-il chi r-ech ajaw Nakxik (15v)
 CMP-B3-A3PL-beg-SF-ACT then A3-send(PAS)-N-POS PR A3-for lord Nakxik
 「ナクシク王に彼らの使者は乞うた」

V-O-NDA

- (11.2-15) chi-Ø-qa-ya' jun q-al qa-k'ajol chi r-ech (9v)
 POT-B3-A1PL-give one A1PL-son A1PL-son PR A3-for
 「我らの臣下の1人を彼に与えよう」

V-S-NDA (自動詞文)

- (11.2-16) x-Ø-cha' Dios chi r-ech Moyses (5r)
 CMP-B3-say God PR A3-for Moses
 「モーセに神は言った」

12 疑問文

疑問詞による疑問文と、*pa, la, pala* という不変化詞を用いた疑問文がある。

12.1 疑問詞

疑問詞として *achinaq, apachinaq, apa, b'a, naqi* がテキストにみられる。それらの意味は、文脈から判断しなくてはならない。

- (12.1-1) apachinaq nab'e ch-Ø-el u-q'aq' (9v)
 who first POT-B3-leave A3-fire
 「誰から最初に火が出るのか」
- (12.1-2) apachina[q] ri ak'al (15r)
 who D child
 「その子は誰だ」
- (12.1-3) apa k-at-ux-ik (19v)
 who ICP-B2-become-SS
 「汝は誰なのか」
- (12.1-4) apa k'o wi k-ochoch (21r)
 where be FM A3PL-house
 「どこに彼らの家があるのか」

場所の前置を示す *wi* があるので、*apa* は場所を問う語として使われている。

- (12.1-5) b'a k-Ø-ul wi oyew achij r-ech Malaj (24r)
 where ICP-B3-arrive FM brave man A3-for Malaj
 「マラフの勇敢な男はどこからこちらに着くのか」
- (12.1-6) naqi pa k-oj-b'an-ow-ik (10v)
 who Q ICP-B1PL-do-AP-SS
 「誰が我らにするのか」
- (12.1-7) naqi pa at ux-ik (24r)
 who Q B2 become-SS
 「汝は誰か」
- (12.1-8) naqi pa chi-Ø-qa-ch'ak-o (9v)
 what Q POT-B3-A1PL-win-SS
 「我らは何を負かそう」
- (12.1-9) naqi pa ri k-Ø-i-pil-o (20v)
 what Q D ICP-B3-A2PL-flay-SS
 「汝らが剥いでいるものは何か」
- (12.1-10) naqi pa ka-Ø-r-aj Q'ukumatz (24r)
 what Q ICP-B3-A3-want Q'ukumatz
 「ククマツツは何を望んでいるのか」

12.2 不変化詞 *pa*, *la*, *pala* を用いた疑問文

疑問文は次の語を文頭、文中、文末におくことで形成される。

la (文頭), *pa* (文中), *pala* (文末)

まず Anleo から例を挙げる。

- (12.2-1) (a) *la mi-x-at-ul-ik* 「いま来たの」
 (b) *la k-a-bek, Padre* 「もう行くの、父さん」
 (c) *la mi-x-a-b'an nu-tzij* 「私が言ったことをやったの」
 (d) *x-aw-il pa missa* 「ミサに出たの」
 (e) *mix-a-tz'ib'aj pa wuj, at Pedro*
 「今手紙を書いたの、あんた、ペドロさん？」
 (f) *x-at-ul pala* 「来たのか」 (Anleo: 51v-52r)

つぎに『トトニカパン記』に現れる疑問文を示す。

- (12.2-2) *ma pa in u-samaj-el* (4r)
 NEG Q B1 A3-work-AG
 「私は彼の使いではないのか」

(12.2-3) ma ch-Ø-utz-i-n pala (4r)

NEG POT-B3-good-SF-AP Q

「うまくいかないだろうか」

(12.2-4) qi-tzij pala k-Ø-a-b'i-j (19v)

true-word Q ICP-B3-A2-tell-ACT

「確かなのかと汝は言う」

Domingo de Basseta の辞書に、問いの不変化詞として *-on* が記載されている。それが使われているのが次文である。

(12.2-5) ma at on u-samaj-el Q'ukumatz K'otuja x-Ø-cha' k'ut (24r)

NEG B2 Q A3-work-AG Q'ukumatz K'otuja CMP-B3-say then

「汝はククマツ・コトゥハの使者ではないのか、と言った」

13 否定文

否定語 *majay*, *maja'*, *maji*, *majab'i*, *ma wi*, *ma na xa*, *ma wi xa*, *xa ma...wi*, *xax ma...wi*, *ma na...ta(j)*, *ma...ta(j)* などをつけて表わされる。その意味の違いははっきりしないが、いずれも *ma* が否定の意味を担っており、それに「まだ」とか「もう」とか「決して」とかいった意味をもつ語が付加されているものと思われる。*ta(j)* は、ついた例やつかない例があり、その条件ははっきりしない。なお否定命令文は8.11.3で扱っている。

(13-1) maja' ka-Ø-qa-riq' qa-juyub'-al

NEG ICP-B3-A1PL-find A1PL-mountain-POS

chi-Ø-b'an wi q'aq'-al tepew-al (18v)

POT-B3-do (PAS) FM fire-ABSN majesty-ABSN

「力と威厳が発揮される山を我らはまだ見つけていない」

(13-2) majajay oq u-k'ajol Adan (4r)

NEG PLUP A3-son Adan

「アダンの子はまだいなかった」

(13-3) majab'i oq pom kik' alas-i pom alas-i kik' (23r)

NEG PLUP incense resin baby.doll-ADJ incense baby.doll-ADJ resin

「まだ香も樹脂も子供の像の香も子供の像の樹脂もなかった」

(13-4) majajab'i oq e nim-a k'at-oj majajab'i oq poq'-ob' chanal (23r)

NEG PLUP PL big-ADJ burn-N NEG PLUP peel-SUF whistle

「大きな焚き香も、皮を剥いだ笛もなかった」

- (13-5) maji chik lab'al k-umal wuq amaq' aj-lab'al (18v)
 NEG REP war A3PL-by seven tribe AG-war
 「7つ部族, 戦士による戦争はもはやない」
- (13-6) ma b'a xchi-Ø-w-ixow-a-j taj (15r)
 NEG well NEF-B3-A1-detest-SF-ACT IRR
 「私はあまり嫌わないようにしよう」
- (13-7) ma ta pu k-oj-ki-sach-o k-oj-ki-may-i-j (14r)
 NEG IRR and ICP-B1PL-A3PL-lose-SS ICP-B1PL-A3PL-destroy-SF-ACT
 「彼らが我らを消し去らないよう, 我らを破壊しないよう」
- (13-8) ma na k'o ta u-sub'aq u-chamcham (16r)
 NEG NEC be IRR A3-flute A3-chirimia
 「横笛も縦笛もないだろう」
- ma wi...ta(j)* の *taj* は節や文の終わりでは *taj*, 文の途中では *ta* となる。
- (13-9) ma wi x-Ø-q'ax ta palo ta x-Ø-tzal-ij uloq [Me]xico (14v)
 NEG FM CMP-B3-pass IRR sea when CMP-B3-return-IV hither Mexico
 「メキシコから戻ってきたとき, 海を越えなかった」
- (13-10) ma wi k-ajaw-ar-em taj (15v)
 NEG FM A3PL-lord-IV-N IRR
 「彼らの王権はない」
- (13-11) ma wi xa ki-yab'-il x-Ø-ok chi k-ech (27r)
 NEG FM just A3PL-sick-POS CMP-B3-enter PR A3PL-for
 「彼らにかかった病気はなかった」
- (13-12) xa ma wi x-Ø-ki-na'-o wa'e chi[k] k'ute u-ka-mul lab'al (11v)
 just NEG FM CMP-B3-A3PL-know-SS D REP then A3-two-time war
 「彼らはこの2度目の戦争のことをまったく知らなかった」
- (13-13) xax ma k'o wi lab'al x-Ø-ki-b'an-o (11r)
 indeed NEG be FM war CMP-B3-A3PL-do-SS
 「彼らがやった戦争はまったくもってなかった」

14 話題化と焦点化

14.1 現代キチェ語

動詞の前の位置は, より顕著な構成素 more prominent constituent が置かれ, 焦点化の位置 focus position と話題化の位置 topic position と名付けられてきた (Larsen 1988: 337)。

焦点化の場合, *are* がつくことがある。他の構成素と対比, 対照されて, 焦点化が起

こる。焦点化されるのは、自動詞文、状態文の主語、他動詞文の主語、目的語の4つの構成素であり、しかも限定である必要がある。一般総称の名詞の場合も限定となる。自動詞文、状態文の場合は焦点化する名詞句に *are* がつくだけである。対比、対照のない強調の場合も、前置される名詞句に *are* がつく。他動詞の主語を焦点化する場合、他動詞は焦点化逆受動形となるが、他動詞がそのままの場合は単なる強調である。その他の場合の違いはアクセントの違いと文脈によるが、文書の場合は、文脈でしか区別できない。間接目的語や道具、共格などの間接構成素は、*are* なしで動詞の前に置かれることで、対比強調される (López Ixcoy 1997: 380-393)。

他動詞の話題化と焦点化は次のようになるという (Can Pixabaj and England 2011: 27)。

	pause	<i>are</i> (<i>k'u</i>)	antipassive	
continuing topicalization	yes	no	no	given information
contrastive topicalization	yes	yes (last); no (not last clause)	no	
focus I contrastive focus	no	yes	yes	old information
focus II	no	no	no	new or reintroduced information

話題化の場合は、いくつかの話題からある話題を取り上げる話題化 (既情報) か、次の話題に移ることを示す話題転換や話題対比の違いがあり、焦点化の場合は、動詞が行為者焦点化形をとり旧情報を扱う focus I と、行為者焦点化形をとらない新情報または再情報を扱う focus II があるということになる。しかし文献では句読 *pause* がないので、*are k'u* があるかないかと、動詞が行為者焦点化形 agent focus antipassive をとるかどうかの区別しかなく、話題化と焦点化は形式的には区別がつきにくいことになる。さらに、*are k'u* がなくても行為者焦点化形をとるものがあるので、この図式は、ガイドラインとしては役に立つかもしれないが、実際の例のすべてに適用されるわけではない。

14.1.1 自動詞

文の通常の形は動詞 V が前で主語 S が後の VS であるが、焦点化または話題化の場合は主語が前にくる。

- (14.1.1-1) (a) x-Ø-war ri maan (López Ixcoy 1997: 377)
 CMP-B3-sleep D old.man
 「その老人は寝た」
- (b) ri maan x-Ø-war-ik (López Ixcoy 1997: 377)
 D old.man CMP-B3-sleep-SS
 「その老人が寝た」

同様な次の文について、Yasavul は「誰が寝たか」という質問に対する答えの焦点化構文 answer focus constructions としている (Yasavul 2013)。

(14.1.1-2) A Raul x-Ø-war-ik (Yasavul 2013: 612)

NC Raul CMP-B3-sleep-SS

「ラウルさんが寝た」

are は焦点化される限定名詞に必要である。*are* に導かれる句は先頭にあるとは限らない。

(14.1.1-3) are ri achi x-Ø-war kanoq (Can Pixabaj and England 2011: 21)

FOC DET man CPL-B3-sleep remaining

「その男はというと寝入っていた」主語の強調であり、焦点化ともいえる。

(14.1.1-4) aree x-Ø-kam [ri keej]_F (Velleman 2014: 40)

FOC CMP-B3-die [D horse]_F

「死んだのはその馬だ It was [the horse]_F that died.」

ri keej が *aree* により焦点化しているが、*aree* のみが動詞の前に生起して、*ri keej* は動詞の後にある。

同様目的語もそのままの位置で焦点化ができる。しかし他動詞の主語はできない。

(14.1.1-5) aree k-Ø-u-tij [le ichaj]_F le al Mari'y (Velleman 2014: 186)

FOC INC-B3-A3-eat [D vegetable]_F D NC Maria

「野菜をマリアさんは食べる」

14.1.2 他動詞

他動詞の場合、主語や目的語を前置するだけで、話題化や焦点化が起こる。

(14.1.2-1) (a) x-Ø-ki-k'ux lee atz'yaq lee ch'oh (Larsen 1988: 334)

CMP-B3-A3PL-eat D cloth D mouse

「そのネズミたちはその服をかじった」(何が起こったかという記述) 基本文

(b) lee ch'oh x-Ø-ki-k'ux lee atz'yaq (Larsen 1988: 335)

D mouse CMP-B3-A3PL-eat D clothes

「そのネズミたちはその服をかじった」(ネズミたちは何をしたかに対する答え)

(c) lee atz'yaq, x-Ø-ki-k'ux lee ch'oh (Larsen 1988: 335)

D cloth CMP-B3-A3PL-eat D mouse

「その服は、そのネズミたちがかじった」(その服に何が起こったかに対する答え)

(d) lee ch'oh, atz'yaq x-Ø-ki-k'ux-uh (Larsen 1988: 335)

D mouse clothes CMP-B3-A3PL-eat-SS

「そのネズミたちは、服をかじった」(ネズミたちは何をかじったかに対する答え) *ch'oh* は話題化, *atz'yaq* は焦点化とみなされる。

(e) (lee) ch'oh x-ee-k'ux-uw lee atz'yaq (Larsen 1988: 336)

D mouse CMP-B3PL-eat-AF D cloth

「ネズミたちがその服をかじった／その服をかじったのはネズミたちであった」
(誰または何がその服をかじったかに対する答え) 動詞は行為者焦点化を示す *-uw* をとり, *ch'oh* は焦点化されている。

次の2文は他動構文の主語(行為者) *ri aj-tz'iib'*, 目的語 *jun no's* が動詞の前に来て強調されている。文脈でしか判断できないが, López Ixcoy は話題化の例としてあげている。

(14.1.2-2) ri aj-tz'iib' x-Ø-u-sip-aa-j jun u-wuuj
D AG-write CMP-B3-A3-gift-SF-TRZ one A3-book

ri ali Ixkaaj (López Ixcoy 1997: 378)

D girl Ixkaaj

「その作者はイシュカーフ嬢に本を一冊あげた」

(14.1.2-3) jun no's x-Ø-u-wach' ri ch'iich' (López Ixcoy 1997: 377)
one turkey CMP-B3-A3-crush D car

「七面鳥はその車がひいた」

他動詞の主語を焦点化する場合は, 動詞が逆受動形となる。目的語は *-eech* により降格して, 間接目的語となる場合もある。

(14.1.2-4) aree ri ali Ixkaaj x-Ø-loq'-ow r-eech ri jaa (López Ixcoy 1997: 382)
FOC DEM girl Ixkaaj CMP-B3-buy-AP A3-for DEM house

「イシュカーフさんがその家を買った／その家を買ったのはイシュカーフだった」

他動詞は行為者焦点化逆受動形 *-ow* が使われ, 目的語 *le ja* は *reech* により降格している。*aree ri* がなくても, (14.1.2-1e) のように, 行為者焦点化が用いられる。それは8.7で示したように, 名詞句には主語や目的語を示す標識はつかないので, そのどちらが前に来て焦点が当てられたかを示すための方策として動詞の方に標識をつけるものと考えられる。そのため *are* の gloss を FOC とするのが妥当と考える。焦点化とは, 談話の中で, ある情報について光を当てるか強調するために使うもので, 何を問題としているかを示すためのものであろう。

動詞の前に話題化と焦点化が同時に行われるとき, 話題化が先で焦点化が次にくる。

- (14.1.2-5) le a Xwan, are le al Mari'y
 DET NC Juan FOC DET NC Maria
 x-Ø-u-ch'ab'ee-j (Can Pixabaj and England 2011: 19)
 CMP-B3-A3-speak.to-SS
 「フアンが語りかけたのがマリアであり、ほかの誰でもなかった」
- (14.1.2-6) ri al Ixchel, are ri kinaq' x-Ø-u-tzak-o (Can Pixabaj and England 2011: 26)
 DET NC Ixchel FOC DET beans CMP-B3-A3-cook-SS
 「イシュチェルさんが料理したのはほかでもなく豆であった」
- 目的語の焦点化であり、行為者焦点化ではないので、普通の他動詞が使われている。
 次の文は人が話題化、車の中という場所句が焦点化されており、それが前置されていることを *wi* で表わしている。
- (14.1.2-7) le winaq pa le ch'iich' e t'uy-ul lo wi (Can Pixabaj 2015: 47)
 D person PR D vehicle B3PL sit-POADJ hither FM
 「その人たちは車に座ってこちらに来了 It was in the vehicle that the people came sitting down.」

14.1.3 他動詞の目的語の前置

- (14.1.3-1) porke are r-natural-iib' x-Ø-u-to'-o (Can Pixabaj and England 2011: 22)
 because FOC D-natural-PL CMP-B3-A3-help-SS
 「なぜなら先住民は彼が助けた／彼が助けたのは先住民だった because it was the indigenous people that he helped」
- トピックとされる名詞は情報を共有するものであり限定、それに対してフォーカスされる名詞は限定でも不定でもあり得る。

14.1.4 間接構成素の前置

道具句、随伴句、テーマ、場所を表わす句が前置される場合、動詞のあとに *wi* が生起する。しかし受益者項の名詞句の場合 *wi* は生起しない。いずれも強調詞 *are* はつかない。

- (14.1.4-1) r-uuk' ikaj x-Ø-ki-q'aj wi
 A3-with ax CMP-B3-A3PL-break FM
 k-aqan ri aj-chak-iib' (López Ixcoy 1997: 379)
 A3PL-foot D AG-work-PL
 「斧で労働者は脚を割った」 道具句前置
- (14.1.4-2) k-eech nu-taat nu-naan ri jun jaa x-Ø-nu-loq'-o (López Ixcoy 1997: 379)
 A3PL-for A1-father A1-mother D one house CMP-B3-A1-buy-SS
 「両親のために家を一軒私は買った」

これは受益格の名詞句前置の例であるが、次の文は、前置詞句の目的語だけが前置され、前置詞はそのまま残る例である。

前置詞句の目的語の前置

- (14.1.4-3) ulew taq b'o'j Ø-k'o pwaq ch-u-pam (Can Pixabaj and England 2011: 23)
earth PL pot B3-exist money PR-A3-inside

「中にお金があったのは土器の壺である They were large earthen (clay) pots that had money inside.」

「土器の壺は中にお金がある」

chupam ulew taq b'oj という前置詞句の名詞句 *ulew taq b'oj* が焦点化され動詞の前に生じた文と考えられる。*ulew* は「土」という名詞であるが、*b'oj* にかかる修飾詞として機能している。その間に *taq* という複数を表わす語が生起しているのは次の文にも共通である。

- (14.1.4-4) je'la taq chee' k-Ø-i-b'an k'ax ch-e (Can Pixabaj and England 2011: 23)
handsome PL tree ICP-B3-A2PL-do bad PR-to

「美しい木には君たちが悪さをする ...to good trees you do damage」

chi r-e je'la taq chee' という前置詞句の *je'la taq chee'* だけを前置して焦点化している。*ch-e* は *chi re* の変化形である。

所有者の前置

前置詞句や所有句の所有者などの間接要素でも引き抜かれて前置化される。

- (14.1.4-5) per r-u'-kej, ma ka-Ø-chak'-ak' r-uk'a' (Can Pixabaj and England 2011: 21)
but D-A3-horse PART ICP-B3-standing-IV A3-horn

「しかし彼の馬はその角が立てっている But his horse carried its horns upright... (Lit: His horse, its horns were standing.)」

所有句 *r-uk'a' r-u-kej* 「その馬の角」の所有者である *rukej* が話題化されて前置されている。なお Can Pixabaj らは *kej* を「馬」と訳しているが、*kej* は現在確かに「馬」と意義は変化しているものの、もともと「鹿」であり、さらに馬には角がないので「鹿」の可能性が高い。

14.2 古典キチェ語

14.2.1 主語の話題化 TOP と FOC

- (14.2.1-1) are k'u ri Cayin xa u-pich'ol-il x-Ø-u-ya' chi r-ech Dios (4r)
 FOC then D Cain just A3-corn-cob-POS CMP-B3-A3-give PR A3-for God
 are k'u ri Abel ka-Ø-sik'-i-n ri u-kik'-el ch-u-[w]ach Dios (4v)
 FOC then D Abel ICP-B3-invoke-SF-AP D A3-blood-POS PR-A3-face God
 「カインはというとただトウモロコシの穂を神に捧げ、アベルはというと神の前で血を祈願した」

最初の文は主語の話題化——目的語の焦点化——他動詞——間接目的語という構文である。話題として取りあげたカイン、焦点化させたトウモロコシに対して、2番目の文はアベルを対比させて取りあげ、こちらは動詞を焦点化形にしている。文意からはカインと対比されて「一方アベルはというと」となるはずであり、「血」が対比強調される新情報であるが、強調、焦点化されているのはアベルだけである。

- (14.2.1-2) are k'ut K'oq'awib' K'onache x-Ø-u-k'ajol-a-j jos-b'al al (17r)
 FOC then K'oq'awib' K'onache CMP-B3-A3-son-SF-ACT fornicate-I child
 「コクァウィブはというと、コナチェを産んだ。不義の子である」

14.2.2 他動主語の前置 (焦点化 Agent Focus antipassive)

すでに8.8で扱っているが、もう一度ふれることにする。動詞は焦点化逆受動の接尾辞 *-n* をとっている。

- (14.2.2-1) are k'u ri b'elej-eb' nim ja chiri' x-Ø-pax-i-n wi rib'
 FOC then D nine-SUF big house there CMP-B3-divide-SF-AP FM A3-REF
 pa r-ochoch ajaw K'oka'ib' (28r)
 PR A3-house lord K'oka'ib'
 「9つの大家はといえば、あそこコカイブ家の中で別れた」
- (14.2.2-2) are k'u ri r-alk'wal ju-tzu x-e-mak-u-n chik nab'e (4r)
 FOC then D A3-child one-drop CMP-B3PL-commit-SF-AP REP first
 「彼の息子が最初にすぐに罪を犯した」
- (14.2.2-3) Q'ukumatz k'ut xchi-Ø-k'ajol-a-n 17 lajuj chi k'ajol-axel
 Q'ukumatz then NEF-B3-son-SF-AP seventeen PR son-ABS
 waral k'ut xchi-Ø-q'alaj-i-n wi k'iy-a b'i' (26v)
 here then NEF-B3-clear-SF-AP FM many-ADJ name
 「ククマツツは息子17人を儲け、ここにたくさんのお名前を明らかにしよう」

Q'ukumatz には *are k'u ri* がついていないが、動詞はいわゆる行為者焦点化形 Agent focus antipassive である。2番目の文では主語が省かれている。

14.2.3 自動主語の前置

自動主語が動詞句の前に置かれると、焦点化または話題化するが、そのどちらかは文の流れでしか決められない。

- (14.2.3-1) are k'u Iki B'alam x-Ø-kam ch-u-pam u-k'ajol-al (16v)
 FOC then Iki B'alam CMP-B3-die PR-A3-in A3-child-ABSN
 「一方イキ・バラムはといえば子供のときに死んだ」

are k'u ri で前文の登場人物と対比して取り上げている。話題化とも焦点化ともいえる。

- (14.2.3-2) are k'u ri K'oka'ib' jusu suk'-ulik x-Ø-b'e chi r-el-ib'al q'ij
 FOC then D K'oka'ib' soon straight-ADJ CMP-B3-go PR A3-leave-LOC sun
 are k'u ri K'oq'awib' xa x-Ø-tzal-ij ulo chi palo (14v)
 FOC then D K'oq'awib' just CMP-B3-return-IV hither PR sea
 「コカイップはといえば、すぐにまっすぐ東の方へ行ったが、一方コクァウ
 イップといえば、海の方から戻ってきた」

- (14.2.3-3) are k'u ri e lajuj chi chinamit-al x-e-b'e chila' Asiria
 FOC then D PL ten PR lineage-ABSN CMP-B3PL-go there Asiria
 r-umal Salmanasar (6v)
 A3-cause Salmanasar
 「10部族はというと、サルマナサルによってあちらのアッシリアに行った」

しかし *are k'u(t)* だけ動詞の前に生起する文も許される。

- (14.2.3-4) are k'ut k-Ø-ajaw-ar ajaw K'otuja Chi Ismachi' (24r)
 FOC then ICP-B3-lord-IV lord K'otuja PR Ismachi'
 「コトゥハ王がイスマチで支配している」

ajaw K'otuja が *are* によって焦点化されている。主語はそのままの位置で *are* のみ動詞の前に生起している。この解釈を裏付ける文が現代文にある (14.1.1-4)。

- (14.2.3-5) are k'u x-e-pe chi aj-Tz'ikinaja ri r-onojel ri' (27v)
 FOC then CMP-B3PL-come PR AG-Tz'ikinaja D A3-all D
 「彼らみんなはアフ・ツィキナハから来た」

自動詞の主語 *ri r-onojel ri'* が動詞の後にそのまま残り、*are* だけが動詞の前に出ている。

しかし次の文はよく似た構造であるが、動詞句の後に主語を表わす名詞がないので、*are* は代名詞と解釈した方がいいだろう。

- (14.2.3-6) are k'ut k-e-war-ik ta x-Ø-maj ki-tzol (11r)
 C3PL then ICP-B3PL-sleep-SS when CMP-B3-s snatch(PAS) A3PL-club/sling
 「彼らの棍棒 (投石具?) が奪われたとき、彼らは寝ていた」

14.2.4 受動主語の前置

- (14.2.4-1) xa u-tukel Adan x-Ø-tz'aq-ik (3r)
just A3-alone Adan CMP-B3-build(PAS)-SS
「アダン 1 人だけがつけられた」
- (14.2.4-2) are k'u ki-laqam o-b'otaj x-Ø-ya'
FOC then A3PL-flag five-roll CMP-B3-give(PAS)
r-umal ajaw Q'ukumatz K'otuja (25v)
A3-cause lord Q'ukumatz K'otuja
「彼らの旗に関しては 5 棹がククマツ・コトゥハ王によって与えられた」
これは *are k'u kilaq'am* が話題化で, *ob'otaj* が焦点化されている文とみなした。

14.2.5 等位文の主語の前置

- (14.2.5-1) are ri Cayin nab'e al qitzij meb'a (4r)
FOC D Cain first son certainly poor
「カインが最初の息子で, 本当に貧しかった」
- (14.2.5-2) are nab'e ajaw B'alam K'itze' ri' qa-mam qa-qajaw (8r)
FOC first lord B'alam K'itze' D A1PL-grandfather A1PL-father
「最初の王バラム・キツェは, 我らの祖父であり, 父であった」
- (14.2.5-3) are k'ut wa'e nab'e K'iche' (8r)
FOC then D(this) first K'iche'
「これこそは (彼らは) 最初のキチェであった」
これは次のような文を *are* で強調したものと思われる。
- (14.2.5-4) wa'e nab'e K'iche' e 4 chi winaq (8r)
D(this) first K'iche' B3PL four PR person
「これは最初のキチェで (この最初のキチェ人は) 4 人の男であった」
- (14.2.5-5) are k'u ri nab'e ajaw K'oka'ib' u-k'ajol B'alam K'itze'
FOC then D first lord K'oka'ib' A3-son B'alam K'itze'
ri ajaw aj-pop Kaweq (15r)
D lord AG-mat Kaweq
「序列第 1 位の王は, バラム・キツェの息子のコカイップで, カウエック家のアハウ・アフポップ (主王) であった」
- (14.2.5-6) ta x-e'oq' k'ut tz'ikin are nab'e ri' aj-pop K'eletzu (17v)
when CMP-B3PL-cry then bird FOC first D AG-mat K'eletzu
「そして鳥が鳴いたとき, その最初はアフ・ポップ・ケレッツであった」
are...ri' で強調している。次文もそうである。

- (14.2.5-7) are k'am-ol b'e ri' B'alam K'itze r-uk' B'alam Aq'ab'
 FOC take-AG road D B'alam K'itze' A3-with B'alam Aq'ab'
 Majukotaj Iki B'al (8v)
 Majukotaj Iki B'al (am)
 「指導者は、バラム・キツェで、バラム・アクアツプ、マフコタフ、イキ・
 バラムとともにあった」

14.2.6 目的語の前置

他動詞の目的語を強調する場合、通常では曖昧さを避けるために受動形にして、受動形の主語として扱うが、主語となる名詞と目的語が、人間と物や動物などで階層が異なるときは、どちらかがわかるので、目的語だけを動詞の前に出して強調する。

- (14.2.6-1) xa che' xa ab'aj x-Ø-ki-sik'-i-j (6v)
 just tree just stone CMP-B3-A3PL-invoke-SF-ACT
 「ただ木と石を彼らは呼び出した」

上文は目的語を強調のため前置したものであるが、次の文は目的語を取り立てた文であり、焦点化の機能のある *are k'u(t) (ri)* が生起している。

- (14.2.6-2) are k'ut ki-pixab' x-Ø-ki-b'an-o (29r)
 FOC then A3PL-counsel CMP-B3-A3PL-do-SS
 「相談を彼らはした」
- (14.2.6-3) are k'u ri u-kik'-el x-Ø-ki-ya' ch-[u]-wach k'ab'awil Tojil (20v)
 FOC then D A3-blood-POS CMP-B3-A3PL-give PR-A3-face idol Tojil
 「その血をトヒルの偶像に彼らは捧げた」

いずれも目的語が *are k'ut* や *are k'u ri* とともに動詞の前に生起している。しかし次文は目的語を焦点化する *are chi k'ut* が動詞の前に生起しているだけで、目的語は動詞の後にそのまま残っている。キチェ語は自動詞の主語と他動詞の目的語が同じような扱いを受けるいわゆる能格言語であり、ここでも自動詞の主語の前置例 (14.2.3-4), (14.2.3-5) で示したのと同じような扱いが見られる。

- (14.2.6-4) are chi[k] k'ut xchi-Ø-qa-b'i-j ki-b'i' Adan Eva (2r)
 FOC REP then NEF-B3-A1PL-tell-ACT A3PL-name Adan Eva
 「さて我らが語るのはアダンとエバの名前である」

14.2.7 前置詞 *chi rech* の目的語の前置

- (14.2.7-1) are k'u ri Abel x-Ø-u-ya' Dios chi r-ech u-q'inom-al u-tikilem (4r)
 FOC then D Abel CMP-B3-A3-give God PR A3-for A3-rich-POS A3-wealth
 「一方アベルには神は富と財産を与えた」

この文の構造は *chi rech ri Abel* の *ri Abel* が取り立てられ、動詞の前に出され、*are k'u ri* により焦点が当てられている。前置詞句 (*chi*+ 関係名詞) の目的語の前置であるから、動詞は他動詞のままである。もし *Abel* が他動詞の主語であるならば、動詞は行為者焦点化形を取るであろう。

14.2.8 所有者の前置

すでに3.9.2で扱っているが、再度取り上げることにする。

- (14.2.8-1) *are k'u ri wuq amaq' Tlepam xax ma x-Ø-el wi ki-q'aq' (9v)*
 FOC then D seven tribe Tlepam indeed NEG CMP-B3-leave FM A3PL-fire
 「テクパンの7つの民はというと火はまったく出なかった」

ki-q'aq' ri wuq amaq' Tlepam の所有者の *ri wuq amaq' Tlepam* が引き抜かれて前に出て、それを記すために *are k'u ri* がつけられたと解釈する。

- (14.2.8-2) *q'ij ch'umil x-Ø-ya' ki-saq-il r-umal Dios nim-a ajaw (1r)*
 sun star CMP-B3-give(PAS) A3PL-white-POS A3-cause God big-ADJ lord
 「太陽と星は、その明るさが神にして偉大なる主によって与えられた」

ki-saq-il q'ij ch'umil の *q'ij ch'umil* が取り立てられて動詞 *xya'* の前に生じた文と解釈できる。

- (14.2.8-3) *are k'u ri kaj-ib' al-om-ab' ib'oy ch'ar-ab'*
 FOC then D four-SUF birth-AG-PL armadillo split-I
 u-wach-ib'al ki-ch'amiy (22v)
 A3-form-INST A3PL-stick
 「4人の創始者とはいえば、その権威杖の形がイボイ・チャラブ(割れたアルマジロ)であった」

ki-ch'amiy ri kajib' alomab' という所有句の所有者である *ri kajib' alomab'* が取り立てられて前置された構文とみられる。

- (14.2.8-4) *B'alam K'itze' kasiwastan u-pom B'alam Aq'ab' mistan pon r-e*
 B'alam K'itze' kasiwastan A3-incense B'alam Aq'ab' mistan incense A3-to
 Majukotaj k'ab'awil pom r-ech (18r)
 Majukotaj k'ab'awil incense A3-for
 「バラム・キツェはカシワスタンがその香、バラム・アクアッブはミスタン香、マフコタフはカバウシルがその香」

u-pom B'alam K'itze', pon re B'alam Aq'ab', pom rech Majukotaj の所有者である *B'alam K'itze', B'alam Aq'ab', Majukotaj* がそれぞれ取り立てられ、前に出た文と考えられる。*re, rech* は *u* に換わる表現であることについてはすでに触れている (3.6-7-11, 6.3.1, 6.3.6参照)。

次の文も、*u-b'i' r-ixiq-il B'alam K'itze' nab'e ajaw*「最初の王パラムキチエの妻の名前」の *B'alam K'itze' nab'e ajaw* が取り立てられて前に生じた文と解釈できる。

- (14.2.8-5) B'alam K'itze' nab'e ajaw Kaq-a-Paluma u-b'i' r-ixiq-il (8r)
 B'alam K'itze' first lord red-ADJ-paluma A3-name A3-woman-POS
 「最初の王パラム・キツエは、妻の名前がカクァ・パルマであった」

14.2.9 場所の前置

are ri により場所を前置して焦点化している。

- (14.2.9-1) are k'ut ri wuq-ub' pek wuq-ub' siwan qitzij wi
 FOC then D seven-SUF cave seven-SUF ravine certainly FM
 are ri pa pek pa siwan x-e-war wi chila' chi r-el-ib'al q'ij (7v)
 FOC D PR cave PR ravine CMP-B3PL-sleep FM there PR A3-leave-LOC sun
 「そして7つの洞窟、7つの谷はというと、確かに東のそちらのその洞窟で、
 谷で彼らは寝た」

are ri を用いて場所を表わす前置詞句の焦点化が次の文である。

- (14.2.9-2) are ri ch-u-pam paraíso terrenal x-oj-tz'aq wi
 FOC D PR-A3-in paradise earthly CMP-B1PL-build(PAS) FM
 x-oj-b'it wi r-umal Dios nim-a ajaw (7v)
 CMP-B1PL-form (PAS) FM A3-cause God big-ADJ lord
 「地上の楽園では、神にして偉大なる主によって、我らは造られ、我らは形成された」

動詞の後に *wi* が置かれることで場所が前置され、*are ri* で場所が強調されていることがわかる。

次の文は場所を強調するために、*chiri'* が動詞の前にあり、動詞の後に *wi* があるが、後ろにも具体的な場所 *pa Tz'utuja* があり、分離している。

- (14.2.9-3) k'a chiri' x-Ø-kam wi pa Tz'utuja (20r)
 actually there CMP-B3-die FM PR Tz'utuja
 「実際そこトゥハで死んだ」

しかし次の文は動詞のあとに *wi* がない。

- (14.2.9-4) xa wi chiri' x-Ø-ki-sik'-i-j jun ab'aj (20r)
 just FM there CMP-B3-A3PL-call-SF-ACT one stone
 「またそこでは1つの石を呼んだ」

なぜ *wi* がないのか。書記者の間違いというのが解決策の1つであるが、もう1つは話題化した間接構成素の前置は息継ぎがいるけれど、*wi* を必要としないという現代キチエ語の次の例と同じ可能性が考えられる。

- (14.2.9-5) pa le b'e, x-Ø-inw-il kan jun kumatz
 PR D road CMP-B3-A1-see remaining one snake
 chi'l jun ch'o (Can Pixabaj 2017: 489)
 and one rat
 「道では私は1匹の蛇とネズミをみた」

14.2.10 手段や原因, 理由の前置

- (14.2.10-1) xa ki-mak xa pu k-itzel-al x-e'-oq'ot-a-x wi
 just A3PL-sin just or A3PL-bad-POS CMP-B3PL-abandon-SF-PAS FM
 r-umal Dios nim-a ajaw (6v)
 A3-cause God big-ADJ lord
 「彼らは、ただ彼らの罪、彼らの悪のせいで、神にして偉大なる主に見捨てられた」

wi によって, *xa ki-mak xa pu k-itzel-al* が手段や原因を表わし, それが前置化されていることが示されている。

次の文は *rumal* を *are k'u* で強調している文と解釈される。*are k'u rumal* には「そしてそのため、それだから *y por eso* (Flores: 379)」という意味が挙げられている

- (14.2.10-2) are k'u r-umal qitzij e q'aq' e tepew (12v)
 FOC then A3-cause certainly B3PL fire B3PL majesty
 「なぜなら彼らは本当に力があり、威厳があるから」

14.2.11 時の前置

ta 節を *are* または *are k'ut* で強調した文が次の例である。

- (14.2.11-1) are ta k-e-chap-oq ajaw-ab' (16r)
 FOC when ICP-B3-grasp(PAS)-DSS lord-PL
 「王たちが王位につけられるそのときには」
 (14.2.11-2) are k'ut ta x-Ø-jaq-ataj sokob' (12r)
 FOC then when CMP-B3-open-CPAS pot
 「そして壺が開けられたそのとき」

14.2.12 道具句の前置

道具句の焦点化については8.10で扱っているが、通常は道具句が後ろに生起する。

- (14.2.12-1) x-Ø-in-kam-i-sa-j jun tz'ikin chi ab'aj (Anleo 1744: 46r)
 CMP-B3-A1-die-CAUS-ACT one bird PR stone
 「私は石で1羽の鳥を殺した」

しかし道具句が前置される場合、前置詞の *chi* が省かれ、動詞に *-b'e* または *wi* がつく。

- (14.2.12-2) pet-a jun ab'aj ch-Ø-in-kam-isa-b'e-j wa'e tz'ikin (Anleo: 45v)
come-IMP one stone POT-B3-A1-die-CAUS-APPL-ACT D bird

「この鳥を殺す石をもってきて」

同様な構成を取る文は『トトニカパン記』にもみられる。*wi* または *-b'e* は道具、手段が前置されていることを表わす。これについては9.2.2で述べた。

- (14.2.12-3) ulew x-Ø-ok wi u-nim-a ti'oj-il (2v)
earth CMP-B3-enter FM A3-big-ADJ flesh-ABSN

「土でもって大きな肉体ができた」

- (14.2.12-4) xa u-je' kuk x-Ø-ki-laqam-i-j
just A3-tail squirrel CMP-B3-A3PL-flag-SF-ACT
x-Ø-ki-qa-sa-b'e-j k-ech Yaki aj-Tz'ikinaja (25r)
CMP-B3-A3PL-descend-CAUS-APPL-ACT A3-for Yaki Aj-Tz'ikinaja

「リスのしっぽを旗印にして、ヤキ、アフ・ツイキナハに彼らは勝った」

-b'e によって *u-je' kuk* が道具であることが示されていると解釈した。そうすると *x-Ø-ki-laqamij* はそれを修飾する関係節となる。

- (14.2.12-5) chi-Ø-b'e pu ki-tzok'-otz ki-laqam
POT-B3-go and A3PL-peck-DUP A3PL-flag
chi-Ø-kam-isa-b'e-x k-ech ri aj-u-wa cho aj-u-wa palo
POT-B3-die-CAUS-APPL-PAS A3PL-for D AG-A3-shore lake AG-A3-shore sea
chi-Ø-qa-sa-b'e-x pu kech ri Aj-Tz'ikinaja (25r)
POT-B3-descend-CAUS-APPL-PAS and A3PL D AG-Tz'ikinaja

「彼らの刺し具、彼らの旗は行け。それでもってかの湖岸の人、海岸の人が殺されるよう。それでもってアフ・ツイキナハが倒されるように」

chi-Ø-kam-isa-b'e-x, *chi-Ø-qa-sa-b'e-x* の *-b'e* によって *ki-tzok'-otz ki-laqam* が道具または手段であることが示されている。

14.2.13 数量詞の前置

- (14.2.13-1) jun x-Ø-b'e chi k-ech chi r-el-ib'al q'ij
one CMP-B3-go PR A3PL-for PR A3-leave-LOC sun
jun k'ut x-Ø-b'e ch-u-qaj-ib'al q'ij (14r)
one then CMP-B3-go PR-A3-descend-LOC sun

「彼らのうちの1人は東に行き、1人は西に行った」

強調のため、*jun chi kech* の *jun* が動詞の前に分離していった文で、2番目の文は *chi kech* が省略されていると解釈できる。同じような構文が次のものである。

- (14.2.13-2) k'o x-Ø-kam kanoq
 someone CMP-B3-die remaining
 k'o x-Ø-anumaj chi[k] chi k-ech wuq amaq' Tlecpa (12r)
 someone CMP-B3-flee REP PR A3PL-for seven tribe Tlecpa
 「テクパンの7つの民のあるものはある者は死に、ある者は逃げた」

k'o chi kech wuq amaq' Tlecpa の *k'o* だけが動詞の前に取り立てられている。(14.2.13-1) とは逆に、最初の文のほうが *chi kech wuq amaq' Tlecpa* が省略されている。こうすることで2文の一体化が図られているものと思われる。

15 接続詞

15.1 *ruk'* 「と」

- (15.1-1) Esayas propeta r-uk' Jowanes propeta (6v)
 Esayas prophet A3-with Jowanes prophet
 「預言者エサイアスと預言者ヨワネス」

15.2 *puch/pu* 「そして、それから」

- (15.2-1) waral puch k-at-amaq'el-ab' wi (3r)
 here and ICP-B2-forever-IV FM
 「そしてここで汝は永遠に住むのだ」
- (15.2-2) oj r-al u-k'ajol aj-Israel aj-Kanaan oj puch Ebreos (6r)
 B1PL A3-son A3-son AG-Israel AG-Canaan B1PL and Hebrews
 「我らはイスラエル人、カナアン人の息子である、そしてヘブライである」
- (15.2-3) milagro ch-Ø-ucha-x-ik chi-ki-wach aj-Egipto ch-u-wach puch paraon (5v)
 miracle POT-B3-narrate-PAS-SS PR-A3PL-face AG-Egypt PR-A3-face and Pharaoh
 「奇跡がエジプト人の前で、そしてファラオの前でおこされよう」
- (15.2-4) ch-Ø-ux apanoq xa u-suk'-ulik-il xa pu u-nat-a-x-ik (26v)
 POT-B3-become out just A3-true-ADJ-N just and A3-remember-SF-PAS-N
 「真実であり、記憶があるように」

15.3 *k'u/k'ute* 「そして、しかし」

- (15.3-1) chiri pa xib'alb'a k-e-poror wi chiri k'ut k-e-q'anaj wi (MM: 47v)
 there PR hell ICP-B3PL-burn FM there then ICP-B3PL-remain FM
 「あちらの地獄で彼らは焼かれ、そしてあちらに留まる」

- (15.3-2) kaqiq' k'ut x-Ø-ok-esa-x r-uxlab' (2v)
 air then CMP-B3-enter-CAUS-PAS A3-respiration
 「そして風は息に利用された」
- (15.3-3) x-Ø-u-jalk'at-i-j u-wach ri diablo chi angel
 CMP-B3-A3-transform-SF-ACT A3-face D devil PR angel
 kumatz k'u u-je' (4r)
 snake then A3-tail
 「悪魔は天使に変身した、しかしそのしっぽは蛇であった」
- (15.3-4) k'a chiri' k'ute x-Ø-ki-kanab'-e-j wi jun ajaw Tz'utuja (19v)
 actually there then CMP-B3-A3PL-captive-SF-ACT FM one lord Tz'utuja
 「そして実際そこで彼らはツトゥハの1人の王を捕虜にした」

15.4 *xa k'u cha/xa cha* 「そのため」

- (15.4-1) xa k'u cha ma wi qi x-Ø-u-k'am k'u wa'e (26r)
 just then there NEG FM true CMP-B3-A3-accept then D
 「そのため実際これを受けとらなかった」

15.5 *xa ta* 「だから」「～しても」 *siquiera* (DB)

- (15.5-1) mi-b'a-x-Ø-qa-na' tew xa ta chi-Ø-q-el-esa-j qa-q'aq' (9v)
 REC-well-CMP-B3-A1PL-feel cold just IRR POT-B3-A1PL-leave-CAUS-ACT A1PL-fire
 「我らは寒さを感じた。だから我らの火を取りだそう」
- (15.5-2) xa ta k-e-b'e-k m-oj-kam k-umal lal Moyses Aron (5v)
 just IRR ICP-B3PL-go-SS NEG-B1PL-die A3PL-cause F2 Moses Aron
 「彼らが行くとしても、我らはあなた、モーセとアロンのお蔭で死なない」

15.6 *chiri' k'ute* 「だから、～ので」

- (15.6-1) ix war-inaq chik chiri' k'ute majab'i xajoj ch-Ø-iw-il (Anleo: 24v)
 B2PL sleep-PFV REP there then NEG dance POT-B3-A2PL-see
 「汝らは寝てしまっている、だから踊りを見ないだろう」
- (15.6-2) are ri r-ixoq-il Lot maji x-Ø-nim-a-n-ik (/x-Ø-nim-a-n)
 FOC D A3-woman-POS Lot NEG CMP-B3-big-SF-AP-SS (/CMP-B3-big-SF-AP)
 u-tzij Dios chiri' k'ute x-Ø-atz'am-ir-ik (/x-Ø-atz'am-ir-isa-x-ik) (Anleo: 41r)
 A3-word God there then CMP-B3-salt-IV-SS (/CMP-B3-salt-IV-CAUS-PAS-SS)
 「ロットの妻は神の言葉に従わなかったので塩に変わった(変えさせられた)」
 Anleo の挙げたどちらの例文も動詞の後に *wi* が生起していない。しかし『トトニカパ

ン記』では *chiri' k'ute/chiri' k'ut* のある文ではいずれも動詞の後に *wi* が生起しているので、場所を記していると考えられる。

- (15.6-3) *chiri' K'ulb'a Kawinal chiri' k'ute x-Ø-ki-k'ul wi k-ib'*
 there K'ulb'a Kawinal there then CMP-B3-A3PL-accept FM A3PL-REF
r-uk' Aq'a'ab' (21r)
 A3-with Aq'a'ab'
 「そこクルバ・カウィナルで、アクァアブとともに自らを受け入れた」
- (15.6-4) *k'a chiri' k'ute x-e-jach-ow wi k-ib' k-uk' K'ulaja (29v)*
 actually there then CMP-B3PL-divide-AP FM A3PL-REF A3PL-with K'ulaja
 「そこから彼らはクラハとともに別れた」

16 依存文

16.1 *ri* に導かれる関係節

- (16.1-1) *keje k'ut u-tz'aqat-ik kaj-ib' nab'e winaq*
 thus then A3-complete-N four-SUF first person
ri x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij (20r)
 D CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 「こうして東から来た4人の最初の男がそろった」
- (16.1-2) *wa'e ki-b'i' K'oka'ib' K'oq'awib' K'o'akul Akutaq*
 these A3PL-name K'oka'ib' K'oq'awib' K'o'akul Akutaq
ri x-e-b'e-k chi r-el-ib'al q'ij ch-u-[w]ach ajaw Nakxik (15v)
 D CMP-B3PL-go-SS PR A3-leave-LOC sun PR-A3-face lord Nakxik
 「これらが東のナクシク王の前に行ったコカイップ、コクァウィップ、コ
 アクル、アクタックの名前」
- (16.1-3) *Kejnay K'oyoy Xmaykej Chokoy Laq'amal ri x-Ø-u-k'ajol-a-j K'oka'ib' (17r)*
 Kejnay K'oyoy Xmaykej Chokoy Laq'amal D CMP-B3-son-SF-ACT K'oka'ib'
 「コカイップが産んだケフナイ、コヨイ、シュマイケフ、チョコイ、ラクアマ
 ル」

16.2 無標の関係節

関係代名詞として機能する *ri* が用いられていないが、関係節とみられる。

先行詞が自動詞の主語

- (16.2-1) ri r-et'al ajaw-ar-em x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij (21r)
D A3-sign lord-IV-N CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
「東からもたらされた王位継承の徴」*ri ret'al ajawarem* は関係節の主語

先行詞 *ix'oq* が他動の主語の場合、他動詞は焦点化形を取る。

- (16.2-2) Roq'che' Aj u-b'i ix'oq x-e-'al-a-n-ik (28v)
Roq'che' Aj A3-name woman CMP-B3PL-son-SF-AP-SS
「彼らを産んだ女性の名前はロックチェ・アフである」*ix'oq* は関係節の主語

次の文の先行詞 *nab'e mak* は他動詞 *b'an* の目的語となっている。

- (16.2-3) ch-Ø-i-ta' k'ut u-suk'-ulik-il nab'e mak x-Ø-ki-b'an
POT-B3-A2PL-hear then A3-straight-ADJ-N first sin CMP-B3-A3PL-do
r-alk'wal Adan Eva (4v)
A3-son Adan Eva
「アダンとエバの息子たちが犯した最初の罪の真実を聞きなさい」

次の文の先行詞 *q'aq'-al tepew-al* は受動 *xb'an* の主語である。

- (16.2-4) waral k'ut ch-Ø-etam-a-x wi q'aq'-al tepew-al
here then POT-B3-know-SF-PAS FM fire-ABSN majesty-ABSN
x-Ø-b'an Jaq'awitz Ch'ipaq (14r)
CMP-B3-do (PAS) Jaq'awitz Ch'ipaq
「ハクァウィッツ・チパックでなされた威力と威厳がここで知られよう」

- (16.2-5) tzatz ri k'al ki-k'ajol k-e-sach-ik (11r)
many D A3PL-son A3PL-son ICP-B3PL-lose(PAS)-SS
「失われた臣下がたくさんだった」

「多くの臣下が失われた」と解釈可能かもしれないが、*ri kal kik'ajol* と *ri* があるので、それが *tzatz* の主語とみたい。そうすると、*kesachik* は *ri kal kik'ajol* を修飾する関係節と解釈できる。

- (16.2-6) ma wi ka-Ø-k'at-taj ka-Ø-por-otaj ta puch
NEG FM ICP-B3-burn-CPAS ICP-B3-burn-CPAS IRR and
u-xaq tukan k'o wi Dios nim-a ajaw (5r)
A3-leaf bush be FM God big-ADJ lord

「神、偉大なる主がいる灌木の葉は燃やされても、焼かれていない」

k'o のあとに場所前置標識の *wi* があるということは、その前の *tukan* は場所を表わす語とみられる。

- (16.2-7) ta x-Ø-opo[n] k'ut Moyses k'o wi tukan (5r)
 when CMP-B3-arrive then Moses be FM bush

「灌木の茂みにモーセが着いたとき」

同じような構文であるが, *tukan* がいる *Moyes* という意味にはならない。*tukan* がある場所としか解釈できない。

16.3 先行詞を含む関係節

次の2文は先行詞がないが, *ri* で導かれる関係節である。

- (16.3-1) ri x-Ø-b'e-'u-k'am-a K'oka'ib'
 D CMP-B3-go-A3-take-DSS K'oka'ib'
 k'a e k'o la' chila' Jaq'awitz nab'e tinamit (22v)
 actually B3PL be D there Jaq'awitz first town
 「コカイップをとらえに行った人たちは, 確かにあちらの最初の町ハクァウ
 イツツにいた」

- (16.3-2) ri x-Ø-b'e-ki-k'am-a Ilokab' kam-isa-y k-ech taj (26r)
 D CMP-B3-go-A3PL-take-DSS Ilokab' die-CAUS-AG A3PL-for IRR
 「イロカップを連れて行ったものは彼らを殺そうとするものだった」

次は疑問詞として使われる *naqi* や *achinaq* が関係節に使われている例である。

- (16.3-3) naqi chi-k-aj ch-Ø-i-ya' chi k-ech (12v)
 what POT-A3PL-want POT-A2PL-give PR A3PL-for
 「彼らが欲しがるものを彼らにやりなさい」
- (16.3-4) achinaq chi-Ø-lo'-ow u-wach junelik chi-Ø-k'as-e'-ik r-umal (3r)
 who POT-B3-eat-AP A3-fruit eternally POT-B3-live-IV-SS A3-cause
 「その実を食べるものは, それによって永遠に生きる」

16.4 目的節

目的節はいずれも受動態で示される。「食べ物が売られる>食べ物を売る」「木や石が祈られる>木や石を祈る」というように, 他動詞の受動形が使われ, 人称Aが目的語に照応する。まず現代キチェ語の例を挙げる。

- (16.4-1) x-oj-u-k'am ub'i {ch-u-k'ayi-x-ik wa} (Can Pixabaj 2015: 228)
 CMP-B1PL-A3-receive thither PR-A3-sell-PAS-N food
 「彼女は食べ物を売るために我らを連れてきたS/he brought us to sell food.」
- (16.4-2) x-oj-u-k'am uloq {r-eech k-oj-r-il-o} (Can Pixabaj 2015: 237)
 CMP-B1PL-A3-receive hither A3-for(RN) ICP-B1PL-A3-see-SS
 「我らを世話しようと連れてきた」*reech* 以下が定動詞になっている。

これと同じような文が『トトニカパン記』に見られる。

- (16.4-3) xak'alxam x-e-k'axtok'-o-x-ik ch-u-sik'-i-x-ik che' ab'aj
 finally CMP-B3PL-deceive-SF-PAS-SS PR-A3-invoke-SF-PAS-N tree stone
 e nab'e winaq (23v)
 PL first person

「結局最初の人たちは木と石を祈願するようだまされた」

- (16.4-4) ta x-Ø-ul-ki-k'axtok'-a-j ri Eva
 when CMP-B3-arrive-A3PL-deceit-SF-ACT D Eva
 ch-u-lo'-ik awas tulul (4r)
 PR-A3-eat (PAS) -N forbidden sapote

「禁断のサポテを食べるようエバをそそのかしに来たとき」

以下は *chi rech* が使われている例である。

- (16.4-5) ta x-Ø-ki-kam-isa-j chi ki-tzij
 when CMP-B3-A3PL-die-CAUS-ACT PR A3PL-word
 chi r-ech ki-ch'ak-ik chik (12v)
 PR A3-for A3PL-defeat (PAS) -N REP

「彼らを打ち破るためにことばでもって殺したとき」

- (16.4-6) nim x-e-ki'-k-ot ajaw-ab'
 big CMP-B3PL-rejoice-RED-IV lord-PL
 chi r-ech ki-loq'-ox-ik r-ajaw-al wuq amaq' (13v)
 PR A3-for A3PL-love-PAS-N A3-lord-POS seven tribe

「7つの民の王たちが愛されることに王たちはたいそう喜んだ」

- (16.4-7) nik'wach-i-n-el k'u ri chi r-ech ki-kam-isa-x-ik
 examine-SF-AP-AG then D PR A3-for A3PL-die-CAUS-PAS-N
 e qa-mam e qa-qajaw (20v)
 PL A1PL-grandfather PL A1PL-father

「それから我らの祖父、我らの父を殺すために見張りがいた」

次は *xcha* 「言った」の目的語補文の例であり、補文が先行する場合と後行する場合の両方が許される。

- (16.4-8) x-Ø-cha' Adan chi r-ech ixoq at nu-b'aq-il at nu-ti'oj-il (3v)
 CMP-B3-say Adan PR A3-for woman B2 A1-bone-POS B2 A1-flesh-POS
 「アダンに女に言った、汝は私の骨であり、汝は私の肉体である」

- (16.4-9) ch-Ø-i-tz'eb'-e-j iw-ib' x-Ø-cha' Dios nim-a ajaw
 POT-B3-A2PL-abundant-SF-ACT A2PL-Ref CMP-B3-say God big-ADJ lord
 chi k-ech u-b'an-oj (1v)
 PR A3PL-for A3-do-N
 「一杯になれ、と神であり偉大なる主は創造物に対して言った」

16.5 時の従属節

ta「～とき」主節の前にも後ろにもくる。

- (16.5-1) ma wi e yawab' taj ta x-e-pixab'-ik (18v)
 NEG FM B3PL sick IRR when CMP-B3PL-counsel-SS
 「助言を得たとき、彼らは決して病気ではなかった」
- (16.5-2) ta x-Ø-ul-ik
 when CMP-B3-arrive-SS
 x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij xa junelik ajaw-ar-em (16r)
 CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun just always lord-IV-N
 「着いたとき、永遠の王権が東から来た」自動-自動
- (16.5-3) k'ul-an(/kul-an-inaq) chik alab'on
 marry-POADJ(/marry-POADJ-PFV) REP child
 ta k-in-ok alcalde (Anleo: 24v)
 when ICP-B1-enter mayor
 「私が村長になるとき、子供たちはもう結婚しているだろう」(未来のこと)

ta 節が言及する出来事は、主文より前のことも後のことも同時のこともある。次文の主節は *ta* 節のあとの出来事を記述している。

- (16.5-4) xa qi k-ik'ow-ik uloq ta x-Ø-u-tzap-i-j r-ib' palo (9r)
 just certainly A3PL-pass-N hither when CMP-B3-shut-SF-ACT A3-REF sea
 「海が自ら閉じて、彼らはこちらの方にわたってきた」(自動)

次文の *kipetik* は *xepetik* と同時の出来事である。一方は名詞化され、もう一方は動詞句である。

- (16.5-5) ta ki-pet-ik waral
 when A3PL-come-N here
 e son-ol-ik e ch'an-al-ik x-e-pet-ik (8v)
 B3PL naked-POADJ-SS B3PL nude-POADJ-SS CMP-B3PL-come-SS
 「彼らがここに来るとき、何もつけずに裸で彼らはやってきた」(自動)

次のように *ta* 節の文はその主文より後の出来事を示しており、「そして、それから」など順列的に記した方がふさわしい場合もある。

- (16.5-6) kab'-lajuj nim-a'q b'e x-Ø-k'oje ch-u-pam palo
 two-ten big-PL road CMP-B3-be PR-A3-in sea
 ta x-oj-ik'ow uloq (6r)
 when CMP-B1PL-pass hither

「12の大きな道が海の中にあり、我らは通り過ぎた」

8.12でみたように、動名詞句（自動、受動、単動）が動詞句の代わりに *ta* 節の主要部となっている例が数多く見られる。

- (16.5-7) ta u-ya'-ik k-alk'wal
 when A3-give(PAS)-N A3PL-son
 x-Ø-u-ta' Dios r-oq'-ej ki-k'u'x r-oq'-ej ki-pam (4r)
 CMP-B3-A3-hear God A3-cry-N A3PL-heart A3-cry-N A3PL-stomach

「彼らの子供が与えられ、神は彼らの心の叫び、腹の叫びを聞いた」

- (16.5-8) ta ki-k'am-ik ub'ik r-umal Moyses
 when A3PL-take(PAS)-N thither A3-cause Moses
 ta x-e-'opan chi palo
 when CMP-B3PL-arrive PR sea
 ta x-Ø-u-b'i-j Dios chi r-ech Moyses (5v)
 when CMP-B3-A3-tell-ACT God PR A3-for Moses

「モーセによって連れられていって、そして彼らは海に着き、そして神はモーセに言った」

16.6 条件節

we 「もし〜なら、もし〜しても」主節の前にも後ろにもくる。

- (16.6-1) we ta pu chi-Ø-b'e ki-k'u'x chi k-ech
 if IRR and POT-B3-go A3PL-heart PR A3PL-for
 ch-e-tzel-e-x ta k'ut u-k'u'x Tojil Awilis Jaq'awitz chi k-ech (12v)
 POT-B3PL-return-SF-PAS IRR then A3-heart Tojil Awilis Jaq'awitz PR A3PL-for
 「もし彼女らの魂が彼らの元に行くのなら、トヒルとアウィリスとハクァウイツの心が彼女らに戻ろう」
- (16.6-2) we ma wi k'o r-et al ch-Ø-ul iw-umal k-ix-qa-kam-isa-j (13r)
 if NEG FM be A3-sign POT-B3-arrive A2PL-cause ICP-B2PL-A1PL-die-CAUS-ACT
 「もし汝らによってもたらされる徴がないなら、我らは汝らを殺す」

- (16.6-3) we chi-Ø-b'an chiri' b'utik ju-mul chik
 if POT-B3-do(PAS) there flood one-time REP
 chiri' k'ut k-oj-kol-otaj wi (4v)
 there then ICP-B1PL-save-CPAS FM
 「もしそこでもう一度洪水が起こされても、そこで我らは助けられる」

16.7 原因・理由節

rumal 「～なぜなら」理由 (6.3.4でも扱っている)

- (16.7-1) chiri' k'ut k-oj-i-ch'a-b'e-j wi
 there then ICP-B1PL-A2PL-talk-APPL-ACT FM
 r-umal ka-Ø-pe nim-a saq ka-Ø-pe pu q'ij ik' ch'umil (17r)
 A3-cause ICP-B3-come big-ADJ white ICP-B3-come and sun moon star
 「そこで汝らは我らに話す、なぜなら大きな光が来る。太陽、月、星が来る」
- (16.7-2) r-umal ma na e ta k'i ri B'alam K'itze' B'alam Aq'ab'
 A3-cause NEG NEC B3PL IRR many D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab'
 Majukotaj jun Iki B'alam xa k'u cha
 Majukotaj one Iki B'alam just then there
 raj x-e-tzay-ix k-umal wuq amaq' aj-lab'al (11v)
 want CMP-B3PL-hang-PAS A3PL-by seven tribe AG-war
 「なぜならバラム・キツエ、バラム・アクアップ、マフコタフ、フン・イキ・バラムはまだ多くはなかったので、そのため、7つの民、戦士に首つりにされそうになった」

are...wi 「それゆえ、だから」 (C&M 1983: 271)

- (16.7-3) are x-Ø-u-b'i-na-j wi Muqb'asib' (21r)
 FOC CMP-B3-A3-name-TRZ-ACT FM Muqb'asib'
 「だからムクバシッブと名づけた」

16.8 接続詞の不在

- (16.8-1) x-Ø-b'an-ataj x-Ø-qa-b'an-o (15v)
 CMP-B3-do-CPAS CMP-B3-A1PL-do-SS
 「なされた。我らはやった」

意味的には後半の動詞句がそのまま名詞句のように機能しており、「我らがやったことがなされた」と解釈すべきであろう。

- (16.8-2) keje [k']ut k'o wi lab'al chi ki-k'ux ma k'u ka-Ø-k-ucha-j (11r)
 thus then be FM war PR A3PL-heart NEG then ICP-B3-A3PL-narrate-ACT
 「こうして戦争が彼らの心にあったが、うまく言えなかった」

2つの文の並列であるが、意味的には「～が」と日本語の接続詞を補って訳す方が適切と考える。

17 修辞法

17.1 スペイン語とキチェ語の言い換え

最初にスペイン語があり、それをキチェ語で言い換えた例がみられる。しかし逆の順もある。

- | | |
|--|-----------|
| Dios nima ajaw (1r) /nima ajaw Dios (2v) | 「神，偉大なる主」 |
| diablo k'axtok' (3v) | 「悪魔」 |
| tz'ikin paloma (3v) | 「鳩」(鳥—鳩) |
| milagro pus nawal (5v) | 「奇跡」 |

pus nawal は「魅力 el encanto (DKB)」と訳されているが、*aj-pus aj-nawal* は「魔術師 el encantador (DKB)」とある。*pus* に「奇跡 milagro (DB)」という意味が記されており、この場合は言い換えとみる方が適切と考える。なお *nawal* はナワトル語の *naualli* 「魔術師」からの借用であるが、「奇跡，驚異 milagro o prodigio (DB)」という意味も記されており、*pus nawal* は *milagro* の言い換えとすることは妥当であろう。

17.2 言い換え kenning

- (17.2-1) nab'e achi nab'e ixoq qa-chuch qa-qajaw (2r)
 first man first woman A1PL-mother A1PL-father
 「最初の男，最初の女で，我らの母，我らの父である」
- (17.2-2) ch-[u]-wach k'ab'awil ch-[u]-wach Tojil Awilis Jaq'awitz (10v)
 PR-[A3-]face idol PR-[A3-]face Tojil Awilis Jaq'awitz
 「偶像の前に，トヒルとアウィリスとハクァウィッツの前に」

偶像をより具体的に言い換えている。

- (17.2-3) jun tulul k'as-l-em tulul (3r)
 one sapote live-POADJ-N sapote
 「1つのサボテ，生命のサボテ」
- jun chi[k] tulul etam-ab'al tulul u-b'i' (3r)
 one REP sapote know-INST sapote A3-name
 「もう1つのサボテは知識のサボテという名であった」

- (17.2-4) q'ij ik' r-et'al saq r-et'al aq'ab' (1r)
 sun moon A3-sign white A3-sign night

「太陽と月, 昼 (光) の徴と夜の徴」

- (17.2-5) waral x-Ø-el wi k-eqalen ri aj-xe-tulul
 here CMP-B3-leave FM A3PL-authority D AG-under-sapote
 ri aj San min k-Ø-ucha-x wakamik (25r)
 D AG-Sanmin ICP-B3-narrate-PAS now

「サンミン (サン・マルティン・サポティトラン) といま呼ばれているシェト
 ウルルの人の権威はここから去った」

- (17.2-6) mi-x-Ø-q'oq'-otaj kanoq u-b'i-x-ik ri Chi Ismachi'
 REC-CMP-B3-hide-CPAS remaining A3-say-PAS-N D PR Ismachi'
 ojer tinamit k-Ø-ucha-x wakamik (26v)
 old town ICP-B3-narrate-PAS now

「古都と現在呼ばれているチ・イスマチのいわれが隠し残された」

最初に同じ意味を持つキチェ語とスペイン語の並列例を挙げたが, 同じような意味の
 キチェ語の並列例もみられる。

- (17.2-7) (a) ri nim-a ch'umil k'am-ol u-b'e q'ij (17v)
 D big-ADJ star take-AG A3-road sun

「大きな星, 太陽を導くもの」

- (b) nim-a ch'umil eq'oq'ij (23r)
 big-ADJ star venus

「大きな星, 金星」

金星のことを言い換えている。

- (17.2-8) pa ra pa k'ax pa wa'ij-al pa chajij chi' (4r)
 PR pain PR torment PR hungry-N PR thirsty mouth

「痛みや苦しみ, 飢えや渇きに」

痛みや苦しみは飢えでも渇きでもあるという意味として捉えられているのではないだ
 ろうか。

次は *kanab' teleche* 「捕虜」を用いた例を挙げる。それぞれ *kanab'* 「奴隸, 捕虜 *esclavo*
 (DK)」 「戦利品 *el despojo de la guerra* (DKB)」, *teleche* 「捕虜 *captivo*」 (BB) 「捕虜, 囚
 われの身, 獲物 *cautivo, prisionero de guerra, presa de caza* (SS)」であるが, 2つを並列
 しても「捕虜」という意味が与えられている。

- (17.2-9) xa wi pu k-at-k'ulun-ik r-uk' a-kanab' a-teleche (29r)
 just FM and ICP-B2-come-SS A3-with A2-captive A2-prisoner
 「そしてまた汝の捕虜, 汝の俘虜とともに汝は来る」

(17.2-10) majab'i oq kanab' teleche (23r)

NEG PLUP captive prisoner

「捕虜も俘虜もいなかった」

動詞化された例を挙げる。

(17.2-11) k'is x-e-kanab'-e-x-ik x-e-teleche-x-ik

finish CMP-B3PL-captive-SF-PAS-SS CMP-B3PL-prisoner-PAS-SS

k-onojel k-ajaw-al amaq' (27r)

A3PL-all A3PL-lord-POS tribe

「部族のすべての王たちが捕えられ、囚人にされた」

kanab' teleche の訳に使われているスペイン語の *esclavo* は「奴隸」という意味であるが、「奴隸」には *mun alab'itz* (DKB) があり, *mun* も *alab'itz* も「奴隸 *esclavo* (BB)」という意味が与えられているので, *kanab' teleche* は「捕虜」とした。

u-mum r-alab'itz diablo k'axtok 「悪魔の奴隸 *esclavo del demonio* (DKB)」(例では *mun* ではなく *mum* となっている)

(17.2-12) x-e-mun-i-x-ik x-e-tz'i'-i-x-ik (27r)

CMP-B3PL-slave-SF-PAS-SS CMP-B3PL-captivity-SF-PAS-SS

「彼らは奴隸にされ、囚われた」

次文は、動詞は違うが、意味がよく似た動詞を使っている例で、「愛する」という意味の動詞を3つ使って言い換えている。

(17.2-13) ch-Ø-i-loq'-o-j iw-ib' ch-Ø-i-k'axk'om-a-j iw-ib'

POT-B3-A2PL-love-SF-ACT A2PL-REF POT-B3-A2PL-like/love-SF-ACT A2PL-REF

ch-Ø-i-k'anij-a-j iw-ib' (3v)

POT-B3-A2PL-dear-SF-ACT A2PL-REF

「汝ら互いに愛し合いなさい, 汝ら互いに好き合いなさい, 汝ら互いに愛しく思いなさい」

次文は「与える *ya'*」「贈る *sipaj*」というよく似た意味の動名詞化である。

(17.2-14) u-ya'-ik u-sip-a-x-ik chi kaj-il ja

A3-give(PAS)-N A3-present-SF-PAS-N PR sky-POS house

chi k-ech Adan Eva (3v)

PR A3PL-for Adan Eva

「アダンとエバに空の家が与えられ, 贈られる」

次の文は同じ動詞を使うが、目的語が *utz* と *ma wi utz* という反対語の例である。

(17.2-15) chi-Ø-r-etam-a-j utz chi-Ø-r-etam-a-j ma wi utz (3r)

POT-B3-A3-know-SF-ACT good POT-B3-A3-know-SF-ACT NEG FM good

「よいことを知るだろうし, よくないことを知るだろう」

固有名詞 (*lemoa*) を動詞化 (*lemowaj*) したことは遊びの例になっているのが次の文である。

- (17.2-16) ta x-e-'el pa K'iche' x-e-'ikow ch-u-chi' cho Lemoa
 when CMP-B3PL-leave PR K'iche' CMP-B3PL-pass PR-A3-mouth lake Lemoa
 chiri' x-Ø-u-lemow-a-j wi r-ib' chi kot-al chi q'uq'-il (30v)
 there CMP-B3-A3-mirror-SF-ACT FM A3-REF PR eagle-ABSN PR quetzal-ABSN
 「彼らがキチェを去って、レモア湖の湖岸を通り過ぎたとき、あちらで鷺の
 ように、ケツアル鳥のように自分を光らせた」

次文は, *kuchulaqam* という地名を *kuch* という動詞と *laqam* という名詞に分けてしゃ
 れを効かした文章にしている。

- (17.2-17) ta x-Ø-ki-kuch ki-laqam chiri' ch-[u-]wi' Kuchulaqam (29v)
 when CMP-B3-A3PL-gather A3PL-flag there PR-[A3-]top Kuchulaqam
 「クチュラクァムの上のあそこで彼らの旗を集めたとき」

こうした言葉遊びはほかにも見られる。たとえば、

場所	場所に関連した語を用いた言葉遊び
Chi k'ab'awilanik	x-Ø-ki-k'ab'awil-a-j 「彼らは偶像化した」 (20v)
Jumet taja	jumet k-ochoch 「木の皮の彼らの家」 (21r)
K'ulb'a kawinal	x-Ø-ki-k'ul wi k-ib' 「自らを受け入れた」 (21r)

17.3 増加, 言い増し

違う言い方をして, 説明を増した表現がある。

- (17.3-1) x-Ø-ul-ki-q'uw-u-j tz'u'um chomam tz'u'um
 CMP-B3-arrive-A3PL-cover-SF-ACT leather thick leather
 ki-tz'um-al ox-lajuj r-ajaw-al amaq' ri x-e-kam-isa-n K'otuja (27v)
 A3-leather-POS three-ten A3-lord-POS tribe D CMP-B3PL-die-CAUS-AP K'otuja
 「彼らは皮を纏いに来た。厚い皮を, コトゥハを殺した部族の13の王の皮を」
- (17.3-2) xa k'ut u-kik'-el ka-Ø-b'e ch-[u-]wach k'ab'awil ch-(u)-wach Tojil
 just then A3-blood-POS ICP-B3-go PR-[A3-]face idol PR-A3-face Tojil
 Awilis Jaq'awitz (10v)
 Awilis Jaq'awitz
 「血が偶像の前に, すなわちトヒルとアウィリスとハクァウィッツの前に,
 垂れている」

この文では, *k'ab'awil* を具体的な名 *Tojil Awilis Jaq'awitz* で言い換えている。

- (17.3-3) xa wi k-Ø-u-k'am ri Tojil Awilis Jaq'awitz r-uk' ri pison k'ak'al
 just FM ICP-B3-A3-take D Tojil Awilis Jaq'awitz A3-with D pison k'ak'al
 ri r-etal ajaw-ar-em x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij (21r)
 D A3-sign lord-IV-N CMP-B3-come PR A3-leave-LOC sun
 「トヒルとアウィリスとハクァウィッツを東からもたらされた王位継承の徴
 であるピソン・カカル（の包み）とともに受けた」

ピソン・カカルの包みが東からもたらされた王位継承の徴であると言い換えて説明を
 している。なおこの包みは、次に挙げたように、他のところで少し変わった言い方がさ
 れている。

- ri pison k'ak'al x-Ø-pe r-el-ib'al q'ij (10v)
 ri pison k'ak'al r-etal ajaw-ar-em x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij (19r)
 ri r-etal ajaw-ar-em x-Ø-pe chi r-el-ib'al q'ij (19v)
 (17.3-4) chiri' k'ut x-Ø-kam wi Maria r-anab' santo Moyses (6r)
 there then CMP-B3-die FM Maria A3-sister Saint Moses
 「そこで聖モーセの姉のマリアが死んだ」
 マリアをモーセの姉と言い換えている。

17.4 語順の変化による言い換え、交差配列法 chiasmus (ABB'A')

17.4.1 VOの次にOV、同じ動詞の使用

- (17.4.1-1) x-Ø-ki-ya' ki-sip ki-mayj ch-(u)-wach ki-k'ab'awil
 CMP-B3-A3PL-give A3PL-smoke A3PL-gift PR-A3-face A3PL-idol
 xa r-al tolob' xa r-al kuyuch x-Ø-ki-ya'
 just A3-son snake just A3-son parakeet CMP-B3-A3PL-give
 ch-[u]-wach ki-k'ab'awil chi ri Kulb'a kawinal (21v)
 PR-[A3-]face A3PL-idol PR D Kulb'a kawinal
 「彼らは偶像の前に煙と供え物を捧げ、ただ蛇の子、緑のインコの子を彼ら
 はクルバ・カウINALの偶像に捧げた」

- (17.4.1-2) ta x-Ø-ki-k'am chi[k] uloq u-xe' che' u-xe' k'a'am
 when CMP-B3-A3PL-take REP hither A3-root tree A3-root vine
 ta x-e-'ul chi[k] k'u chiri' chi xpach
 when CMP-B3PL-arrive REP then there PR wall.lizard
 x-Ø-ki-ya' r-etal pa ja ayin ab'aj
 CMP-B3-A3PL-give A3-sign PR house lizard stone
 r-etal x-Ø-ki-ya'-o
 A3-sign CMP-B3-A3PL-give-SS
 ta ki-pet-ik chi[k] k'ut chila'
 when A3PL-come-N REP then there
 ta k-ul-ik ch-[u]-wi' jun nim-a juyub' u-b'i chi K'iche' (9r)
 when A3PL-arrive-N PR-[A3]-top one big-ADJ mountain A3-name PR K'iche'
 「木の根と蔓の根を持ってきて、あちらのチ・シュパッチに着いたとき、パ・ハ・アイン・アバッフで徴を与え、徴を与えたのは、さらにあちらから来て、チ・キチェという名の大きな山上に着いたときだった」

この文の構造は、*ta* 節(A) — *ta* 節(B) — *ya'* 動詞(C) — 目的語(D) <> 目的語(D') — *ya'* 動詞(C') — *ta* 節(B') — *ta* 節(A') であり、ABCDD'C'B'A' になっている。『トトニカパン記』ばかりでなく、『ボボル・ウッフ』など口承をもとに書き記されたものには、こういう交差配列法 *chiasmus* という技法がみられる (cf. Christenson 2012)。

17.4.2 OV のあとに VO, 目的語前置と後置の対比による文の技巧

- (17.4.2-1) xa r-al wonon sital x-Ø-k-echa-j
 just A3-son bumblebee wasp CMP-B3-A3PL-eat-ACT
 x-Ø-ki-lo'o xa u-k'at-ib'al che' (19r)
 CMP-B3-A3PL-eat.fruit just A3-burn-INST tree
 「ただマルハナバチとスズメバチの子を彼らは食べた。焼いた木を食べた」

17.4.3 VS のあとに SV

- (17.4.3-1) x-Ø-pe wa'e ajaw-ar-em r-etal x-Ø-pet-ik (15v)
 CMP-B3-come D lord-IV-N A3-sign CMP-B3-come-SS
 「この王権がやって来た、その徴がやって来た (もたらされた)」

17.4.4 VSのあとにSの一部のみがVのまえに前置

- (17.4.4-1) nab'e k'ut x-Ø-el ki-q'aq'
 first then CMP-B3-leave A3PL-fire
 ri B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 D B'alam K'itze' B'alam Aq'ab' Majukotaj Iki B'alam
 are k'u ri wuq amaq' Tlekpan xax ma x-Ø-el wi ki-q'aq' (9v)
 FOC then D seven tribe Tlekpan indeed NEG CMP-B3-leave FM A3PL-fire
 「最初にバラム・キツェ, バラム・アクァップ, マフコタフ, イキ・バラムの
 火がおきたが, テクパンの7つの民はというと火がまったくおきなかった」
 火 *ki-q'aq'* にかかわる句が *xel* の後にあるが, 後文を前文と比べると, 後文では, *ki-q'aq' ri wuq amaq' Tlekpan* の *ri wuq amaq' Tlekpan* が *are k'u ri* を利用して前文の *B'alam K'itze* らと対比焦点化され前に出された文である。

17.4.5 男性—女性, 女性—男性という男女の順の違い (ABB'A')

- (17.4.5-1) Adan Eva nab'e achi nab'e ixoq qa-chuch qa-qajaw (2r)
 Adan Eva first man first woman A1PL-mother A1PL-father
 「アダンとエバ, 最初の男で最初の女, 我らの母で我らの父」
 アダムとイブという男女2人を受けて, 男—女という順であるが, その次にはキチエ語の通常の語順である女(母)—男(父) という順で表わされている。

17.5 対句

2つの語句が並列され, もとの意味から離れて新しい意味を帯びる。

- (17.5-1) (a) q'an-al rax-al (1r) 「黄色のもの, 緑のもの>栄光, 豊かさ」
 (b) q'aq'-al tepew-al (12r) 「火のもの, 偉大なるもの>威厳」
 (c) saq amaq'(3r), u-saq-il amaq' (3r)
 「saq amaq' 白い民>平安, 至福 bien aventuranza (DKB:36) 平和 paz (DB)」
 (d) iw-ajil i-tz'aqat (19v) は直訳すると「汝らの支払い, 汝らの完成」となるが, *ajil tz'aqat* は「隣人 neighbor (ME)」という意味があるので, 「汝らの隣人」となる。

(e) ajk'ix ajkaj (9r, 10r, 10v, 20v) < aj k'ixb' aj k'ajb'

「偶像崇拝者 idolata (Vico)」

k'ix は「棘」であり、棘で刺して血を流す人、*k'ajb'* は「犠牲として捧げる、偶像崇拝する sacrificar, idolatrar」という意味であり、「棘で放血する人、火打ち石で身を切って犠牲を捧げる人」「とげを用いる供犠者、火打ち石を用いる供犠者」などいろいろな意味が試みられている (第1部 註221参照)。

(f) chi-b'e q'ij chi-b'e saq (15r)

「太陽が行くであろう、白 (明かり) が行くであろう > 永遠に」

(g) al k'ajol (24v)

「男系の息子、女系の息子 > 臣下」

(h) qa-q'ij qa-alaxik, qa-b'i' qa-wach (14r)

「我らの日、我らの誕生 > 我らの尊厳、我らの名、我らの顔 > 我らの名誉」

(i) chi kaj chi ulew (8r) 「空に、大地に > あらゆるところに、全世界に」

空と大地の対句はキチエのテキストに出てくるばかりか、ユカテク語や他のマヤ諸語やマヤ文字テキストにも出てくる (Hull 2011: 79-82)。

Norman (1980) が挙げている対句とよく似た対句を『トトニカパン記』から挙げる。

juyub' taq'aaj

「山、平野 (谷) > 国」

juyub' taq'aj (1r)

aqan q'ab'

「足、手 > 人」

r-aqan u-q'ab' (2v)

b'iineem chakaneem

「歩き、這い > 日々の活動」

b'in-ib'al chak-ab'al (12r)

tz'aaq k'axtuun

「壁、要塞 > 家庭」

ki-tz'aq ki-k'oxkun (20r)

b'ej jook

「道、小道 > 運命」

ki-b'e ki-jok (30r)

nuumik chaqijchi'

「空腹、口の渇き」

pa wa'ij-al pa chajij chi' (4r)

choh poloh

「湖と海」

ch'aqa cho ch'aqa palo (8r)

pa ri awas chee' pa awas k'a'aam

u-xe' che' u-xe' k'a'aam (9r)

「禁断の木の中で、禁断の蔓の中で」

「木の根、蔓の根」

18 終わりに

本篇では、『トトニカパン記』というテキストの言語である古典キチエ語文法の記述を試みた。テキストを読み解くために必要な文法は、古典キチエ語の文法書 (Anleo 1744; Brasseur de Bourbourg 1961; Marcos Martínez 1565, 1584; Vico n.d.) や古典カクチケル語の文法書 (Flores 1753; Torresano 1754) に加え、現代キチエ語の文法書 (Can Pixabaj 2015; Ixchajchal Batz et al. 1996; Larsen 1988; López Ixcoy 1994, 1997; Mondloch 1978a, 1981; Velleman 2014) などを参照して、記述を試みた。

キチエ語は、主要部有標言語であるため、動詞には主語や目的語などを示す接辞がつ

き動詞句を構成し、それだけでも文となり得るが、動詞の後に主語や目的語を表わす名詞句が生起することがある。しかしそれらは従属部であり、文法的な標識はつかない。

キチェ語はまた、動詞句が最初に来る VOS, VS 言語である。そのため動詞句の前は特別な役割が付与されている。焦点化や話題化の位置となり、たとえば他動詞の主語が動詞句の前に来ると、主語が焦点化される。そしてそれを示すために、主要部である動詞のほうに焦点化逆受動の接尾辞がつく。また場所や手段などを表わす語句が動詞句の前に置かれると、動詞句の後には、それを示すために *wi* という語が用いられる。

自動詞文の主語も、焦点をあてたりや話題として取り上げる場合、動詞の前におかれる。動詞の後にそのまま生起する場合もあり、主語に焦点を当てるために、*are k'u(t)* を動詞の前にもってくる分離文も許される（たとえば 14.2.3-4）。場所に焦点を当てるために場所句を前置するのであるが、例（14.2.9-3）では、*chiri'* が動詞句の前にあり、動詞の後に *wi* があるが、後ろにも具体的な場所 *pa Tz'utuja* があり、分離した文もある。分離例は、所有句や、数詞句、前置詞句などにもみられる。

焦点を当てるために、従属部である名詞句や場所句などが主要部である動詞句の前に生起するのであるが、密接な関係があると思われる所有句の「人称 A-名詞₁ 名詞₂」という構文の従属部である名詞₂ が、焦点を当てるため、前に引き抜かれたり、前置詞句（関係名詞 + 名詞₂）の従属部の名詞₂ が前に生起したりするのも、主要部有標言語の特徴といえるのかも知れない。

言語は、数少ない文法規則から成り立っている。しかし語彙は多義であることが普通であり、現象世界も多様である。そのため、簡単な文でもいくつかの異なる解釈を生み出す可能性が絶えずあり、文脈を読み込んで、いくつか可能な解釈から適切なものを選ぶ必要がある。たとえば、3.7-3.9 でふれた名詞の並列や修飾関係は、文法だけでは解けず、文脈や言語外の常識などを援用して解釈しなくてはならないものであった。

十分な理解が得られない文法事項もあったし、辞書に載っていない語彙も少なからず存在したが、現代キチェ語で『トトニカパン記』をほぼ理解できたということは、5 世紀あまりの間、それほど変化を被っていない言語といえよう。しかしながら、たとえば根他動詞の逆受動形が、*-ow/-uw* 形だったものが、現代キチェ語では行為者焦点化 *-ow/-uw* と絶対逆受動化（単動詞化）*-on/-un* に分かれて変化していたり、いわゆる終端接尾辞といわれてきた職分接尾辞（自動詞では *-ik*、他動詞では *-o/-u*）が、節末や文末でなくても生起している現象など、現代キチェ語と異なる形がみられた。どのような変化を経てきたかを知るためには、古典キチェ語と現代キチェ語の間の数世紀の文献を手に入れて検討することが必要であろう。

附録

1 章立て

本稿の章立てと、Chonay (1834), Carmack and Mondloch (1983/2007), Christenson (2022) の章立ての違いについて記す。

第1篇 『インディオのための神学』から

- 1.1 創造の7日 (1r) (TI: 30) (創世記1)
- 1.2 天使 (1v) (TI: 29)
- 1.3 アダンとエバ (2r) (TI: 31, 35-44, 46) (創世記2～3)
- 1.4 カインとアベルとシェト (4r) (TI: 47, 49, 51) (創世記4)
- 1.5 ノア方舟 (4v) (TI: 50, 52) (創世記6～11)
- 1.6 ヤコブにまつわる系図 (4v) (TI: 57-58) (創世記17, 25)
- 1.7 モーセについて (5r) (TI: 62-71, 77, 81, 86) (出エジプト記, 民数記, 申命記から)
- 1.8 王と預言者たち (6r) (TI: 87-94, 99) (サムエル記, 列王記, 歴代誌等から)
- 1.9 アッシリア捕囚 (6v) (TI: 100-101) (列王記, 歴代誌等から)
- 1.10 民族移動 (6v) (出エジプト記, 民数記から)

第2篇 キチエの伝承

- 2.1 聖書の物語からキチエの歴史への移行 (7r) (Popol Vuh 第3部1章, 第2部14章)
- 2.2 最初の支配者たち (8r) (Popol Vuh 第3部2章, 3章, 7章)
- 2.3 東からキチエの地への移動 (8v) (Popol Vuh 第3部7章)
- 2.4 火の獲得 (9v) (Popol Vuh 第3部5章)
- 2.5 ニマ・キチエの王たちとタムップ, イロカップの王たちとの別れ (10r)
- 2.6 ニマ・キチエ部族のハクァウィッツでの繁栄, 彼らの守護神 (10r)
- 2.7 ニマ・キチエ部族に対するテクパンの7部族の戦い (10v) (Popol Vuh 第4部2章, 3章)
- 2.8 部族に対する2度目の戦い (11r) (Popol Vuh 第4部3章)
- 2.9 生娘たちによるニマ・キチエ支配者への誘惑とそれへの対応 (12r) (Popol Vuh 第4部2章, 3章)
- 2.10 コカイップとコクァウィップの東への旅とコナチェの誕生 (14r)
- 2.11 ディエゴ・レイノソによる東への旅の説明 (15r) (Popol Vuh 第4部6章)

15rの最後から、『ポ波尔・ウッフ』の著者の1人とされるDiego Reynosoが書いた歴史が始まる。それはそれまでの記述と重複する部分が多数含まれている。

- 2.12 東からもたらされた権威の証 (15v)
- 2.13 バラム・キツエの家系 (16v)
- 2.14 夜明けの到来 (17r) (Popol Vuh 第3部8章, 9章)
- 2.15 夜明け後ハクァウィッツを出立するまで (18v)
- 2.16 ハクァウィッツからチ・イスマチまでの21の町の遍歴 (19r)
- 2.17 チ・イスマチで確立された権威の政治的任務と象徴 (21v) (Popol Vuh 第4部8章)
- 2.18 チ・イスマチで行われた儀式 (22v)
- 2.19 チ・イスマチの役職者の権威の証 (23v)
- 2.20 マラフの貴族の娘とククマツ・コトゥハの結婚 (24r)
- 2.21 湖のツトゥヒル族との戦い (24v)

- 2.22 イロカップによって起こされたチ・イスマチでの争い (25v) (Popol Vuh 第4部7章)
- 2.23 アフ・ポップ・ククマツとキクアプの系図 (26r)
- 2.24 コトゥハの死に対するキクアプによる報復 (26v)
- 2.25 クマルカフの特別な儀式 (27r)
- 2.26 クマルカフの大家と役職 (28r) (Popol Vuh 第4部8章)

第3篇 トトニカパン地域の領有化

- 3.1 西部地域の領有化に向けて (29r)
- 3.2 西への移動 (29r)
- 3.3 ツィフバチャフの人たちのトトニカパン地域の領有化 (30r)
- 3.4 キクアプによる海岸部の征服 (30v)

Chonay (1834) の章立て

(Chonay 1834; Recinos 1953, 1980)

第1章 (8r) キチェ民族と随伴部族の旅

El viage de las naciones quiché y otros pueblos agregados (p.3/171) /The journey of the Quiché nations and other associated tribes (169)

第2章 (10r) 人々の分裂

Separación de los pueblos (p.6/173) /Separation of the peoples (172)

第3章 (14r) 公職, 威厳, 榮譽について

De los empleos, dignidades y honores (p.11/176) /Of public offices, dignities, and honors (176)

第4章 (15r) 東へのもう1つの遠征

Otro viage al oriente (p.13/177) /Another journey to the East (177)

第5章 (16v) パラム・キツェの家系について。ナワルの恐れ, キチェ王国の放浪

De la genealogía de Balam-Quitze, Temores de los nahuales y peregrinación de la nación quiché (p.13/178) /Of the genealogy of Balam-Quitze, Fears of the nahuales and wanderings of the Quiché nation (178)

第6章 (23r) コトゥハの結婚とその他のことども

Casamiento de Gotuhá y otras particularidades (p.19/183) /The marriage of Qotuha and other details (184)

第7章 (27r) コトゥハの死の結果。多くの人の集まり

Resultados de la muerte de Gotuhá; Reunión de muchos pueblos (p.22/185) /The result of the death of Qotuhá, Meeting of many peoples (187)

第8章 (29r) アクァレルとアフポップに新しく選ばれ任命された首長の遠征, クラハの13人, ツィバフチャフの12人, ツアラム・コシュトゥンと呼ばれる8人。

Expedición de los caudillos nuevamente electos y nombrados Agalel y Ahpop y fueron trece de Gulahá, doce de Tzihbachah y ocho de los llamados Tzalam-Coxtum (p.25/187) /Expedition of the chiefs newly elected and appointed Agales and Ahpop and they were thirteen of Culahá, twelve of Tzihbachah, and eight of those who were called Tzalam-Coxtum (190)

Carmack & Mondloch (1983, 2007) による章立て

- (1r) La tradición Bíblica
- (7r) Transición de la tradición bíblica a la historia k'iche'
- (8r) Los primeros gobernantes y antepasados k'ichés

- (8v) La migración del oriente al k'iche'
- (9v) El fuego como símbolo del vasallaje de la parcialidades
- (10r) Se establecen los primeros centros políticos
- (10v) La primera guerra contra las parcialidades
- (11r) La segunda guerra contra las parcialidades
- (12r) La tentación de los jefes k'iche's por las doncellas en el baño
- (14r) El viage de K'oka'ib' y K'oqawib' al oriente
- (15r) La versión del viage al oriente según Diego Reynoso
- (15v) Los símbolos de autoridad traídos del oriente
- (16v) La genealogía gobernantes de los señores de Jaqawitz
- (17r) Ceremonia de la gran aurora
- (18v) La desaparición de los primeros dirigentes y antepasados
- (19r) La peregrinación a veintiún pueblos desde Jaqawitz hasta Chismachí'
- (21v) Los cargos políticos y símbolos de autoridad establecidos en Chismachí'
- (22v) Las grandes ceremonias llevadas a cabo en Chismachí'
- (23v) Los símbolos y funciones de los oficiales menores de Chismachí'
- (24r) El casamiento de Q'ukumatz K'otuja con la hija del señores de Malaj
- (24v) Guerra con los Tz'utujiles del lago
- (25v) Pleito en Chismachí' causado por los Ilokab'
- (26r) La genealogía de los Ajpop Q'ukumatz y K'iq'ab'
- (26v) Vengando la muerte de K'otuja por K'iq'ab'
- (27r) Una ceremonia extraordinaria en Chiq'umarkaaj
- (28r) Las nueve casas grandes y los oficiales militares de Q'umarukaaj
- (29r) Se establecen colonizadores militares
- (29r) Salen los colonizadores militares para el occidente
- (30r) Los Tz'ijb'achaj colonizaron el área de Totonicapán
- (30v) Conquista de la costa sur por K'iq'ab' y sus guerreros

Christenson (2022) の章立て

Section 1: Maya Synthesis of the *Theologia Indorum*

- (1r) The Creation of the Earth
- (1v) The Organization of the Heavens
- (2r) The Creation of Adam
- (3r) Adam and Eve in the Earthly Paradise
- (4r) The Story of Cain and Abel
- (4v) The Changing of the Languages at the Great Tower
- (5r) The Story of Moses in Egypt
- (6r) The Story of the Migrations of Israel
- (6r) The Later Prophets
- (6v) The return from Babylonia

Section 2: The History and Traditions of the K'iche' People

- (7v) The Origins in the Place Where the Sun Emerges
- (8v) The Journey from the Place Where the Sun Emerges

- (9v) The Beginning of Sacrifices
- (10r) The Division of the K'iche' People
- (10v) Beginning of the Disappearances from among the Seven Nations
- (10v) The First War with the Seven Nations
- (11r) The Second War with the Seven Nations
- (12v) The Third Attempt to Defeat the K'iche'
- (14r) The Journey of K'oka'ib' to the Place Where the Sun Emerges
- (15r) The Journey to the Place Where the Sun Emerges as Told by Diego Reynoso
- (16v) The Lineage of the Founders of the K'iche' People
- (17r) The Arrival of the First Dawn
- (18v) The Disappearance of the Four Progenitors
- (19r) The First Twenty-two Settlements of the K'iche' Migration
- (21v) The Titles of Authority Established at Chi Ismachi'
- (22r) The Tokens of Authority Brought from the Place Where the Sun Emerges
- (24r) The Marriage of K'otuja to a Daughter of the Malaj Tz'utujil
- (24v) The War with the Ajtz'ikinaja of Lake Atitlán
- (25v) The Rebellion of the Ilokab' at Chi Ismachi'
- (26r) The Successors of B'alam K'itze'
- (26v) The Establishment of Chi Q'umarkaj
- (27r) The Defeat of Those Who Killed the Lord K'otuja Q'ukumatz
- (27r) The Great Dance of Tojil at Chi Q'umarkaj
- (28r) The Tokens of Authority of the K'iche' Lords
- (28r) The Twenty-four Great Houses of the K'iche' at Chi Q'umarkaj
- (28v) The Names and Titles of the Nine Great Houses of the Kaweqib'
- (28v) Representatives of the Nine Great Houses Are Sent Forth
- (29r) Military Sentinels Are Commissioned
- (29r) The Establishment of Military Outposts
- (30v) The Campaign against Lake Atitlán and the South Coast

2 キチェ族の王統と大家

『トトニカパン記』に現れる部族や王などが他の文献『ポボル・ウッフ Popol Vuh』や『ヤシュ記 El Título de Yax』などでどのように表現されているかを記す。それらの表記法は Parra の表記法に則っているが、声門閉鎖音や k や q などの表記に乱れがある。それを本稿で採用した表記法に改めて、比較しやすいようにした。改めた文字は c/qu=k, k=q, 4=k', 3=q', 4h=ch', 4'=tz', z/ç=s, u/v=w, b=b', h/ġ=j, j=i である。書かれた表記をそのまま本稿の表記法に変換したため、たとえば k'itze は kitze, Q'uqumatz は kukumatz などとなっている場合がある。なお『ポボル・ウッフ』の引用は, Villacorta 1926, Ximénez (Estrada Monroy 1973) で採用されている paragraph (par. と略) を利用した。

Nima K'iche of Q'umarkaa (Utatlan). 4 major lineages. (8r-8v, 10r)

Progenitor	wife	Patron deity	Lineage	Family (28r)
B'alam K'itze	Kaqapaluma	Tojil	Kaweqib'	9
B'alam Aq'ab'	Sunija	Awilis	Nija'ib'	9
Majukotaj	Kaqixaja	Jaqawitz	Ajaw K'iche'	4
Iki B'alam		*	(Saqik Tz'utuja)	2

*Popol Vuh (Ximénez 1973: 178, par. 592) では nicahtacah (=nik'aj taq'aj) である。Iki B'alam は独身であるが, Popol Vuh (Ximénez 1973: par. 569/646) では妻帯者である。妻の名はそれぞれ caha paluna/3aha palana (スペイン語訳では caha paluma), chomiha, tzununiha (スペイン語訳では tzununiha/4'ununiha=tz'ununija), caquixaha/caquixha である。

Tamub' of Pismachi 4 major lineages

(8r)	(10r)	Family
K'opichoch	K'opichoch	5
K'ochojlan	K'ochojlan	4
Majk'inalom	Majk'inalom	8
K'oq'anawil	K'oq'anawil	4
Kaqoj (8r)/Kaq'oj (19r)		
Eq'omaq' (8r)/Eq'omaq' (19r)		

Historia Quiche de Don Juan de Torres によると, Kopichoch, Kochojlan は Ekoamaq'ib' の先祖で, Majkinalo, Kokanawil は Kaqojib' の先祖という (Contreras 2008: 118)

Kaqoj, Egoamaq' は タムップ の 2 大分派 (Recinos 1957: 24-67)

『コヨイ記 Título de C'oyoi』には chojlan, Majkinalo, Ajq'anail (Título de Coyoi 3)

Ilokab' of Muqwis (Título de C'oyoi, nota 142; C&M 2009: 42) 5 major lineages

(8v)	(10r)	Titulo de Ilocab (10)	Coyoi (3)
Chiyatoj	Chiyatoj	Chiyatoj	
Chiyatz'ikin	Chiyatz'ikin	Chiyatzikin	chiyatzikin
Yolchitum	Jalchitum	Jalchitun	Yalchitun
Yolchiramaq'	Jalchiramaq'	Jalchiramaq'	
Ch'ipelkan	Chipelkan	Chipilk'an	
Muq'el	Muq'elkan	Moq'elkan	
Q'ale Sik'a			
Juanija			

Amaq'tam, Amaq'me, Ukim は Ilocab の先祖 (Contreras 2008: 118)

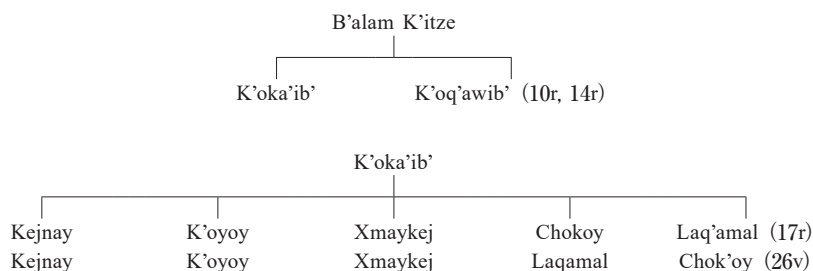
(27r)	Ilocab (10)	C'oyoi (38)	C'oyoi (26)	C'oyoi (27)
Q'ale Roq'che	Roq'che	Q'alel Roqche	Roq'che'	Roqche'
Atzij Winaq Roq'che		Atzij Winaq Roqche		
Q'alel Kajib' Aj	Q'alel Kajib' aj	Kajib' Aj	Kajib' Aj	Kajib' Aj
Atzij Winaq Sik'a	Uq'mil Sika		Wuqmi Sik'a	WuqMil sik'a
Lolmet Juanija	Xuwanija		Jwani Ja	
	xuwanija	Utzam Pop Roqche		

(29r) に Wuq'mil Sik'a Juanijayib' とあり, また『イロカッパ記 Título de Ilokab』(10) に uq'mil sika, Título de C'oyoi (26) に Wuqmi Sik'a, Título de C'oyoi (27) に WuqMil sik'a とあり, Wuqmil Sik'a という 1 人 (1 族) を表わす可能性が高い。しかし 8v に Q'ale Sik'a Juanija とあり, また 19r に Sika'ab' Juanija とあるので, wuqmil と sik'a のふたつの可能性も否定できない。

Kaweq の歴代王名 (Título de Totonicapán)

26r-26v	16v-17r	(Christenson 2022: 122-123, 155)
1. B'alam K'itze	B'alam K'itze	B'alam K'itze'
2. K'ok'oja	K'ok'oja K'oraxonamaq'	K'ok'oja and K'oraxonamaq'
3. Tzikin	Etzin (Tzikin)	E' and Tz'ikin
4. Aj Kan	Aj Kan	Aj and Kan
5. Kokaib' Koq'awib'	K'okaib' K'oq'awib'	K'oka'ib' (Ajpop) and K'okawib' (Ajpop K'amja)
6. K'otuja Q'ukumatz	K'onache(Ajpop K'amja)	K'otuja Q'ukumatz I and K'onache (Ajpop K'amja)
7.		K'otuja Q'ukumatz II and Stayul (Ajpop K'amja)
8. Q'ukumatz		K'iq'ab' (Ajpop) and Kawisimaj (Ajpop K'amja)

第 7 代の記載はないが, 『ヤシュ記 Título de Yax』や『ポポル・ウッフ Popol Vuh』の記載から, K'iqab' Kawisimaj である可能性が高い。



(17r) K'oq'awib' = Tzipitawar
 |
 K'onache

Kaweq の歴代王名 (El Título de Yax, Popol Vuh)

El Título de Yax (9v-10r)	Popol Vuh (Ximénez 1973: par. 877) (Ximénez 1973: par. 836-838)
1. b'alam k'itze	B'alam kitze
2. koq'awib' kakaib'	Kokawib'
3. popol	B'alam konache
4. kotuja stayul	Kotuja stayub' kukumatz
5. q'ukumatz k'otuja	Kukumatz kotuja tepepul stayul
6. tepepul stayul	Tepepul stayul kikab' kawisimaj
7. k'iqab k'awiximaj	Kikab' kawisimaj
8. tepepul stayul	Tepepul xstayub'
9. tekum tepepul	Tekum tepepul
10. waqaqib' kan k'iqab'	Wajxaki kaam kikab'

- | | |
|--|------------------------------------|
| 11. wuqub' noj k'uatepech | Wukub' noj kuwatepech |
| 12. Oxib' Kej b'elejeb' tz'i | Oxib' kiej b'elejeb' tzi |
| 13. Decum tepapul nima k'iqab | Tekum tepapul |
| 14. Don Juan de Rojas, Don Juan Cordes | Don Juan de Rojas, Don Juan Cortes |

Kaweq の 9 大家

Título de Totonicapán (28v)

Aj Pop
Ajpo k'amja
aj-Tojil
aj-Q'ukumatz
Chituy
Kejnay
Nim Ch'okoj Kaweq
Xokotzil

Popol Vuh 第 4 部 8 章
(Ximénez 1973: par. 824)

第 4 部 12 章
(Ximénez 1973: par. 880)

Título de Yax (7r)

aj pop	Ajaw ajpop	ajaw ajpop
aj pop kamja	Ajaw ahpop kamja	ajpop k'aamja
aj tojil	Nim chokoj kawek	aj tojilab'
aj kuq'umatz	Ajaw aj tojil	aj q'ukumatzib'
nim chokoj kawek	Ajaw aj kukumatz	min ch'ocoj Kaweq
popol winak, chituy	Popol winak chitui	popol winaq chituy
lolmet, kej nay	Lolmet kejnai	lomay kejnay
popol winak, pajom tzalatz	Popol winak pajom tzalatz xkuxeb'a	popolvinak pahom tzalat
u chuch kamha	Tepew yaki	uchuch k'aamja

Título de Totonicapán に出る名前をゴチック (太字) で (28v) **xokotzil**

Popol Vuh (Ximénez 1973: par. 880) では Ajaw **ajpo** は「クハが大家の名前 kuja ub'i nimja」であり, Ajaw **ahpop kamja** は「ツイキナハが大家の名前 (tzikinaja ub'i u nimja)」とある。

Nijayib' の歴代王名

Popol Vuh (Ximénez 1973: par. 883)

1. B'alam akab'
2. Koakul koakutak
3. Ko chajuj kotzib'aja
4. B'elejeb kij
5. Kotuja
6. B'atza
7. Stayul
8. Kotuja
9. B'elejeb' kij
10. Kema
11. Ajaw Kotuja

12. Don Christoval (征服時)
13. Don Pedro de Robles (現在)

Nijayib' の 9 大家

Totonacapan (22r)	Popol Vuh (par. 826)	(Spanish translation)	Popol Vuh (par. 885)
Ajaw Q'alel Nijayib'	ajaw q'alel	ajaw q'alel	Ajaw q'alel
Ajaw Atzij Winaq	ajaw ajtzik winak	ajaw aj tzik winak	Ajaw ajtzik winak
Ajaw Q'alel K'amja	kale kamja	kale kamja	Ajaw q'alel kamja
Nima K'amja	nima kamja		Nima kamja
Uchuch K'amja	uchuch kamja	uchuch kam ja	Uchuch kamja
Julajuj Tem	nim chokoj nijaib'ab'	nim chokoj nijaib'	Nim chokoj nijaib'
Ajawilis	aulix	ajaw awilix	Ajaw awilix
Metasanik	yakolatam	yakolatam	Yakolatam
Saq'latol	u tzam pop saklatol	utzam popo, saklatol	
	nima lolmet yeoltux	nima lolmet yeoltux	Nima kamja
9 人の王 (b'elejeb' chi ajawab'/nueve señoles) 9 大家の王			

Ajaw K'iche の歴代王名

Popol Vuh (Ximénez 1973; par. 887)

1. Majukutaj
2. Koajaw
3. Kaq'lakan
4. Kokosom
5. Komajkun
6. Wukub' aj
7. Ko kam el
8. Koyab'akoj
9. Winak B'am

Ajaw K'iche の 4 大家

Totonacapan (22r)	Totonacapan (16v)	Popol Vuh (par. 827)	Popol Vuh (par. 888)	Titulo de Yax (7r)
Atzij Winaq Ajaw	Atzij Winaqil tem	aj tzik winak	Aj tzik winak ajaw	atzij winaq
Ajaw Lolmet	Lolmet Ajaw	ajaw lolmet,	Lolmet ajaw	ajaw lomay
Nim Ch'okoj Ajaw	Nim Ch'okoj Ajaw	ajaw nim chokoh ajaw,	Nim chokoh ajaw	min ch'okoj
Ajaw Jaq'awitz	Ajaw Jaq'awitz	ajaw hakawitz	Hakawitz	ajaw q'aq'awitz

Popol Vuh par. 827を、コンマやスペースを有効と考えて、忠実に転写すると、上記のようになり、XiménezやRecinosやEdmonsonなどもそのように訳しているが、他と比べると、par. 888のように改めたほうがいいのがわかる。

『ヤシュ記 Título de Yax』(7r)ではC&Mはatzij uinak ahau lomay min 4hocofj ahau 3a3a^{vi} tziを、Atzij Winaq, Ajaw Lolmay, Nim Ch'okoj, Ajaw Q'aq'awitzのように分けている。どこで区切るか不明であるがAtzij Winaq Ajaw, Lolmay, Nim Ch'okoj Ajaw, Q'aq'awitzと読むことも可能である。

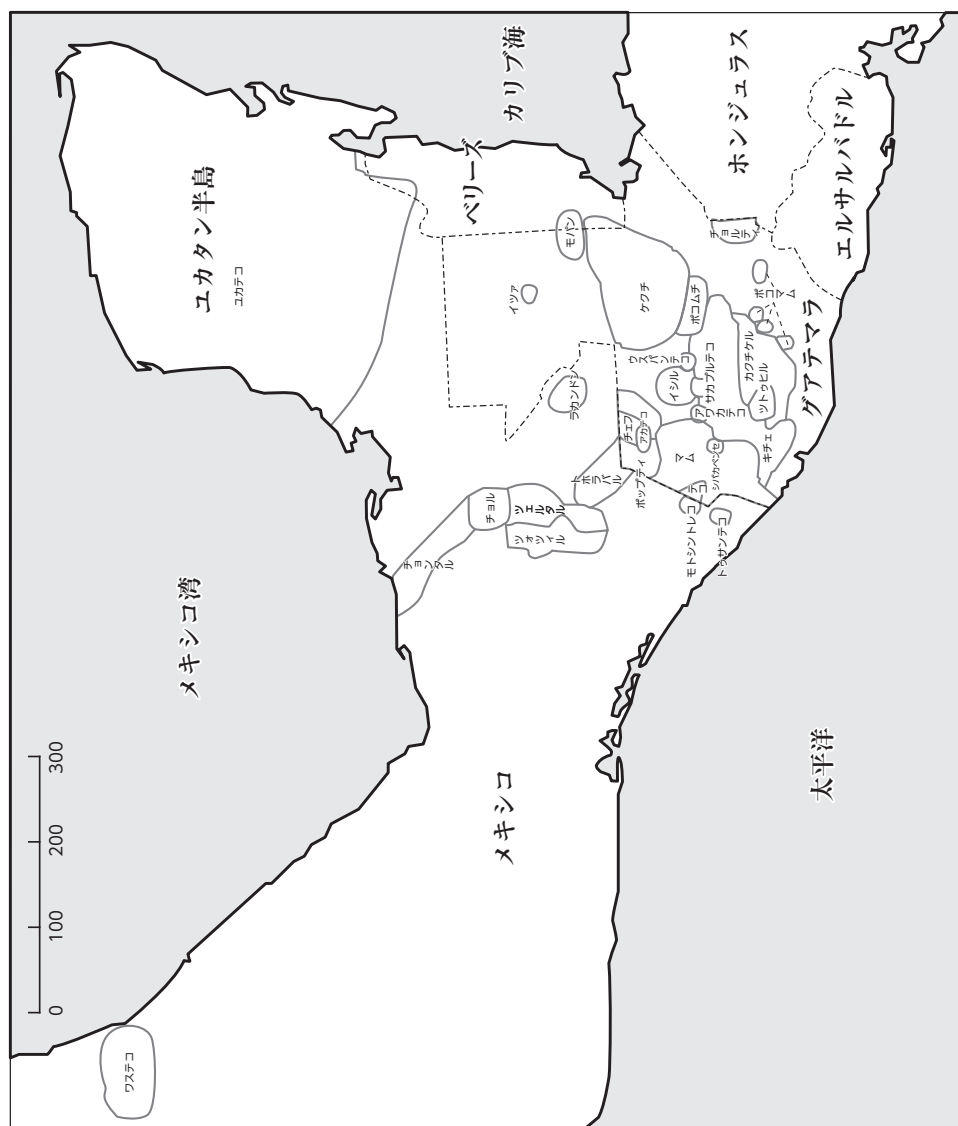
独身であった Iki B'alam の代わりに Tz'utuja の王 Saqik Tz'utuja がなる (20r-21v)

Totonicapán (28r) 2 大家 Popol Vuh (par. 828) Título de Coyoi (22)

Ajaw Saqik q'alel sakik q'ale saqik

Tz'utuja tzutuja

地図 1 グアテマラ西南部 Map of Southwestern Guatemala. Modified from Christenson 2022.



地図2 マヤ諸語 Map of the Mayan Languages (筆者作成)

文献

著者のあとにあるゴチック体のカギ括弧（たとえば [DK]）は本文で利用した略号。

Ajpacaja Tum, Pedro Florentino, Manuel Isidro Chox Tum, Francisco Lucas Tepaz Raxuleu, and Diego Adrian Guarchaj Ajtzalam [DK]

1996 *Diccionario k'iche'*. Guatemala: Proyecto Lingüístico Francisco Marroquín.

Anleo, Bartholomé de

1744 *Arte de lengua 4iche*. Traslado efectuado por fray Antonio Ramírez de Utrilla, OFM, en el convento de San Francisco Panahachel. MS. Amér. 9 en la Bilbiothèque Nationale de París. (BNF: Américain 9) <https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10086261w?rk=21459;2>

Anleo, Bartholomé de(ed. by René Acuña)

2002 *Arte de lengua 4iché* (Fuentes para el Estudio de la Cultura Maya 16). México: Universidad Nacional Autónoma de México.

Bassetta, Domingo de [DB]

2005 *Vocabulario de lengua quiché* (Fuentes para el Estudio de la Cultura Maya 18). México: Universidad Nacional Autónoma de México.

Blair, Robert W., John S. Robertson, Larry Richman, Greg Sansom, Julio Salazar, Juan Yool, and Alejandro Choc

1981 *Diccionario español-cakchiquel-inglés*. New York and London: Garland Publishing.

Brasseur de Bourbourg, Charles Etienne [BB]

1961 *Gramática de la lengua quiché*: Según manuscritos de los mejores autores guatemaltecos; acompañada de anotaciones filológicas y un vocabulario. Guatemala: José de Pineda Ibarra.

Bredt-Kriszat, Cristina

1995 Un texto religioso de mediados del siglo XVI en Guatemala: La "Theologia Indorum" de fray Domingo de Vico. *Actas del I congreso Internacional de Hispanistas, Del 26 al 30 de Junio de 1995, Universidad Nacional de Educación a Distancia, Centro Asociado de Melilla, Andaba* 28: 215-233.

Bricker, Victoria R. and Helga-Maria Miram

2002 *An Encounter of Two Worlds: The Book of Chilam Balam of Kaua*. New Orleans: Middle American Research Institute, Tulane University.

Can Pixabaj, Telma

2015 Complement and Purpose Clauses in K'iche'. Ph.D dissertation, University of Texas.

2017 K'iche'. In Judith Aissen, Nora C. England, and Roberto Zavala Maldonado (eds.) *The Mayan Languages*, pp. 461-499. London and New York: Routledge.

Can Pixabaj, Telma and Nora England

2011 Nominal Topic and Focus in K'ichee'. In Rodrigo Gutiérrez-Bravo, Line Mikelson, and Eric Potsdam (eds.) *Representing Language: Essays in Honor of Judith Aissen*, pp. 15-30. Santa Cruz: Linguistics Research Center, UC Santa Cruz.

Carmack, Robert M.

1973 *Quichean Civilization: The Ethnohistoric, Ethnographic and Archaeological Sources*. Berkeley: University of California Press.

- 1979 El título de los C'oyoi. *Anales de la Sociedad de Geografía e Historia de Guatemala* 52: 221-266.
- 1981 New Quichean Chronicles from Highland Guatemala. *Estudios de Cultura Maya*, Vol. 13, pp. 83-103. México: Universidad Nacional Autónoma de México.
- 1995 *Rebels of Highland Guatemala: The Quiche-Mayas of Momostenango*. Norman and London: University of Oklahoma Press.
- 2009a Título Nijaib' I, señora del territorio de Otoyá. In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 2, pp. 97-112. Guatemala: Universidad Mesoamericana.
- 2009b Título real de Don Freancisco Izquín (Título Nijaib'II). In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 2, pp. 113-123. Guatemala: Universidad Mesoamericana.
- Carmack, Robert M. and James L. Mondloch
- 1983 *El Título de Totonicapán* (Fuentes para el Estudio de la Cultura Maya 3). México: Universidad Nacional Autónoma de México. [C&M]
- 1985 El Título de Ilocab, su texto, traducción y análisis. *Tlalocan* 10: 213-256.
- 1989 *El Título de Yax y otros documentos quichés de Totonicapán, Guatemala* (Fuentes para el Estudio de la Cultura Maya 8). México: Universidad Nacional Autónoma de México.
- 2007 *El Título de Totonicapán*. Guatemala: Cholsamaj. [C&M]
- 2009 Título K'oyoi. In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 2, pp. 15-67. Guatemala: Universidad Mesoamericana.
- Chinchilla Mazariegos, Oswaldo
- 2009 Título de los nimak achí de Totonicapán (1545). In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 2, pp. 143-149. Guatemala: Universidad Mesoamericana.
- Chonay, Dionisio José
- 1834 Título de los señores de Totonicapán, escrito en lengua quiche, el año de 1554, y traducido a la castellana el año de 1834, por el padre Dionisio Jose Chonay, indígena, cura de Sacapulas. MS. Amér. 77 en la Bibliothèque Nationale de Paris.
[https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10093122k/\(BnF: Américain 77\)](https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10093122k/(BnF: Américain 77))
- Also see Recinos 1950, 1953, 1980.
- Christenson, Allen J.
- 2003 *K'iche'-English Dictionary and Guide to Pronunciation of the K'iche'-Maya Alphabet*. [CH]
<http://www.famsi.org/mayawriting/dictionary/christenson/index.html>
- 2007 *Popol Vuh*. Electronic version of original 2003 publication.
Mesoweb: www.mesoweb.com/publications/Christenson/PopolVuh.pdf.
- 2012 The Use of Chiasmus by the Ancient Maya-K'iche'. In Kerry M. Hull and Michael D. Carrasco (eds.) *Parallel Worlds: Genre, Discourse, and Poetics in Contemporary, Colonial, and Classic Maya Literature*, pp. 311-338. Boulder: University Press of Colorado.
- 2022 *The Title of Totonicapán*. Louisville: University Press of Colorado.
- Comunidad Lingüística K'iche'
- 2001 *K'iche'holtz'ij (vocabulario k'iche')*. Guatemala: Academia de Lenguas Mayas de Guatemala.
- Contreras, J. Daniel
- 2008 Historia quiché de Don Juan de Torres. In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 1, pp. 107-127. Guatemala: Universidad Mesoamericana.

- Coto, Thomás de(ed. by René Acuña) [TC]
 1983(17c) *Thesavrvs Verborv: Vocabulario de la lengua cakchiquel vel guatemalteca, Nueuamente hecho y recopilado con summo estudio, trauajo y erudición*. México: Universidad Nacional Autónoma de México.
- Dayley, Jon P.
 1985 *Tzutujil Grammar*. University of California Publications in Linguistics, Vol. 107. Berkeley: University of California Press.
- Duncan, Lachlan
 2016 On the Perfect Tense-aspect in K'ichee'an Mayan: An LFG Approach. In Doug Arnold, Miriam Butt, Berthold Crysmann, Tracy Holloway King and Stefan Müller (eds.) *Proceedings of the Joint 2016 Conference on Head-driven Phrase Structure Grammar and Lexical Functional Grammar*, pp. 215–235. Stanford, CA: CSLI Publications.
- Dürr, Michael and Frauke Sachse(eds.) [DKB]
 2017 *Diccionario k'iche' de Berlín: El vocabulario en lengua 4iche otlatecas* (Estudios Indiana 10) Ibero-Amerikanisches Institut Preußischer Kulturbesitz. Berlin: Gebr. Mann Verlag.
- Edmonson, Munro S.
 1965 *Quiche-English Dictionary*. New Orleans: Middle American Research Institute, Tulane University. [ME]
 1971 *The Book of Counsel: The Popol Vuh of the Quiche Maya of Guatemala*. New Orleans: Middle American Research Institute, Tulane University.
 1988 *The Book of the Year: Middle American Calendrical Systems*. Salt Lake City: University of Utah Press.
- Estrada Monroy, Agustín(ed.)
 see Ximénez 1973.
- Flores, Ildefonso Joseph
 1753 *Arte de la lengua metropolitana del reyno cakchiquel ó guatemalico, con un paralelo de las lenguas metropolitanas de los reynos kiché, cakchiquel, y zutuhil, que hoy integran el reyno de Guatemala*. <http://www.memoriachilena.cl/602/w3-article-8659.html>
- Fox, David G.
 1973 *Lecciones elementales en quiché*. Guatemala: Instituto Lingüístico de Verano.
- Gall, Francis
 1963 *Título del Ajpop Huitzitzil Tzunún*. Guatemala: Editorial “José de Pineda Ibarra”.
- García Ixmatá, Pablo
 1997 *Gramática tz'utujil*. Guatemala: Cholsamaj.
- García Matzar, Pedro(Lolmay) and José Obispo Rodríguez Guaján(Pakal B'alam)
 1997 *Gramática kaqchikel*. Guatemala: Cholsamaj.
- Guzmán, Pantaleón de(ed. by René Acuña) [PG]
 1984 *Compendio de nombres en lengva cakchiquel*. México: Universidad Nacional de Autónoma de México.
- Haeserijn V., Esteban
 1979 *Diccionario k'ekchi' español*. Guatemala: Editorial Piedra Santa.
- 林屋栄吉 (訳)
 2001 『マヤ神話 ポボル・ヴフ』 東京：中央公論新社。

- 2016 『ポポル・ヴフ』 *Popol Vuh (edición bilingüe)*. México: Fondo de Cultura Económica.
see Recinos 2016.
- Henne Pontious, David(ed.)
1980 *Diccionario quiche-español*. Guatemala: Instituto Lingüístico de Verano.
- Hull, Kerry M.
2011 Poetic Tenacity: A Diachronic Study of Kennings in Mayan Languages. In Kerry M. Hull and Michael D. Carrasco (eds.) *Parallel Worlds: Genre, Discourse, and Poetics in Contemporary, Colonial, and Classic Maya Literature*, pp. 73–122. Denver: University Press of Colorado.
- Ixchajchal Batz, Estanislao Augusto, Luis Mateo Cumez, and Candelaria Dominga López Ixcoy
1996 *Gramática del idioma k'iche'*. Guatemala: Proyecto Lingüístico Francisco Marroquín.
- Karttunen, Frances
1983 *An Analytical Dictionary of Nahuatl*. Austin: University of Texas Press.
- Kaufman, Terrence
1990 Algunos rasgos estructurales de los idiomas mayances con referencia especial al k'iche'. In Nora C. England and Stephen R. Elliott(eds.) *Lecturas sobre la lingüística maya*, pp. 59–126. Guatemala: CIRMA.
- Larsen, Thomas Walter
1988 Manifestations of Ergativity in Quiché Grammar. Ph.D dissertation, University of California, Berkeley.
- López Ixcoy, Candelaria Dominga
1994 *Manual de redacción k'ichee'*. Guatemala: Cholsamaj.
1997 *Gramática k'ichee'*. Guatemala: Cholsamaj.
2017 *Theologia Indorum: BnF Manuscrit Américain 10*, Vol. 1. Guatemala: Editorial Cara Parens de la Universidad Rafael Landívar.
- Martínez, Marcos [MM]
1565/1584 Arte de la lengua utlateca o kiche, vulgarmente llamado el Arte de Totonicapan.
https://collections.carli.illinois.edu/digital/collection/nby_eeayer/id/71570
MS. Amér. 62 en la Bilbiothèque Nationale de Paris.(BnF: Américain 62)
<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10086555d>
- Matsumoto, Mallory E.
2016 Recording Territory, Recording History: Negotiating the Sociopolitical Landscape in Colonial Highland Maya *Títulos*. *Ethnohistory* 63(3): 469–495.
2019 *Jo'ob' kiwujil nija'ib' k'iche'ab'*: *Cinco títulos de los Nija'ib' K'iche's*. Guatemala: Fundación Proyecto Lingüístico Francisco Marroquín.
- Maxwell, Judith M. and Robert M. Hill II
2006 *Kaqchikel Chronicles*. Austin: University of Texas Press.
- Molina, Alonso de
1977 *Vocabulario en lengua castellana y mexicana y mexicana y castellana*. México: Editorial Porrúa.
- Mondloch, James L.
1978a *Basic Quiché Grammar*. Albany: Institute for Mesoamerican Studies, State University of New York at Albany.

- 1978b Disambiguating Subjects and Objects in Quiché. *Journal of Mayan Linguistics* 1(1): 3–19.
- 1980 K'ëʔš: Quiché naming. *Journal of Mayan Linguistics* 1(2): 9–25.
- 1981 Voice in Quiche-Maya. Ph.D dissertation, State University of New York at Albany.
- Norman, William M.
- 1980 Grammatical Parallelism in Quiche Ritual Language. Proceedings of the 6th Annual Meeting of the Berkeley Linguistics Society, pp. 387–399.
- Orellana, Sandra
- 1984 *The Tzutujil Mayas: Continuity and Change, 1250–1630*. Norman: University of Oklahoma Press.
- Par Sapón, María Beatriz and Telma Angelina Can Pixabaj
- 2000 *Variación dialectal en k'ichee'*. Guatemala: Cholsamaj.
- Pérez Mendoza, Francisco and Miguel Hernández Mendoza
- 1996 *Diccionario tz'utujil*. Guatemala: Proyecto Lingüístico Francisco Marroquín.
- Popol Vuh
- see Edmonson 1973.
- see Villacorta 1962.
- see Christenson 2007.
- see Ximénez 1973 (Estrada Monroy ed. 1973).
- see Recinos 2016, 林屋栄吉 2001/2016.
- see Tedlock 1996.
- Quiroa, Néstor I.
- 2011 Revisiting the Highland Guatemala Titulos: How the Maya-K'iche' Lived and Outlived the Colonial Experience. *Ethnohistory* 58(2): 295–321.
- Recinos, Adrián
- 1950 *Memorial de Sololá: Anales de los cakchiqueles. Título de los señores de Totonicapán*. México: Fondo de Cultura Económica.
- 1953 *The Annals of the Cakchiquels. Title of the Lords of Totonicapán*. (Third printing: 1974) Norman: University of Oklahoma Press.
- 1957 *Crónicas indígenas de Guatemala*. Guatemala: Editorial Universitario.
- 1980 *Memorial de Sololá: Anales de los cakchiqueles. Título de los señores de Totonicapán*. Guatemala: Piedra Santa.
- 2001 *Crónicas indígenas de Guatemala*. Guatemala: Academia de Geografía e Historia de Guatemala.
- 2016 *Popol Vuh: Las antiguas historias del quiché*. México: Fondo de Cultura Económica.
- Sachse, Frauke
- 2016 The Expression of Christian Concepts in Colonial K'iche' Missionary Texts. In Sabine Dedenbach-Salazar Sáenz(ed.) *La transmisión de conceptos cristianos a las lenguas amerindias: Estudios sobre textos y contextos de la época colonial*, pp. 93–116. Sankt Augustin, Germany: Academia Verlag.
- Sachse, Frauke and Allen J. Christenson
- 2005 *Tulan and the Other Side of the Sea: Unraveling a Metaphorical Concept from Colonial Guatemalan Highland Sources*. <https://www.mesoweb.com/articles/tulan/Tulan.pdf>.

Sacor, Hugo Fidel

- 2008 Rabinal Achi o danza del tun. In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 1, pp. 141–153. Guatemala: Universidad Mesoamericana.

Sáenz de Santa María, Carmelo [SS]

- 1940 *Diccionario cakchiquel-español*. Guatemala: Tipografía Nacional.

Sam Juárez, Miguel, Ernesto Chen Cao, Crisanto Xal Tec, Domingo Cuc Chen, and Pedro Tiul Pop

- 1997 *Diccionario del idioma q'eqchi'*. Guatemala: Proyecto Lingüístico Francisco Marroquín.

Sam Colop, Luis Enrique

- 1990 Bosquejo de algunos temas de la gramática k'iche'. In Nora C. England and Stephen R. Elliott(eds.) *Lecturas sobre la lingüística maya*, pp. 127–144. Guatemala: CIRMA.

Siméon, Rémi

- 1977 *Diccionario de la lengua nahuatl o mexicana*. México: Siglo Veintiuno.

Sparks, Garry

- 2017 *The Americas' First Theologies: Early Sources of Post-Contact Indigenous Religion*. With Frauke Sachse and Sergio Romero. New York: Oxford University Press.

- 2019 *Rewriting Maya Religion: Domingo de Vico, K'iche' Maya Intellectuals, and the Theologia Indorum*. Louisville: University Press of Colorado.

Tedlock, Dennis

- 1996 *Popol Vuh* (revised edition). New York: Touchstone.

Theologia Indorum

see Vico.

see López Ixcoy 2017

Título de Cacique

See Carmack and Mondloch 1989: 211–220.

Título de C'oyoi/Título de los señores Coyoy

see Carmack 1973: 265–346.

see Carmack 1979: 221–266.

see Tzaquitzal Zapeta 1991/1993.

see Carmack and Mondloch 2009.

Título de Huitzitzil Tzunún

see Gall 1963.

Título de Ilocab

see Carmack and Mondloch 1985.

Título de la casa Izquín-Nehaib, señora del territorio de Otzoyá(Nijaib I)

see Recinos 1957/2001: 71–94.

see Carmack 2009a.

Título real de Don Francisco Izquín Nehaib/Utítulo rajawarem(Nijaib II)

see Recinos 1957/2001: 95–117.

see Carmack 1995: 415–417.

see Carmack 2009b.

Utítulo ulew(Título de Nijaib III)

see Carmack 1973: 349–352.

- Título de Nijaib IV
see Carmack 1973: 352-355.
- Título de los indios de Santa Clara de Laguna
see Recinos 1957/2001: 171-181.
see van Akkeren 2009.
- Título real de Don Francisco Izquín Nehaib(Nijaib II)
see Recinos 1957/2001: 95-117.
see Carmack 1995: 415-417.
see Carmack 2009b.
- Título de los Nimak Achí de Totonicapán(Título Francisco Mejía)
See Chinchilla Mazariegos 2009.
- Título de los señores de Sacapulas
see van Akkeren 2008.
- Título de los señores de Totonicapán
[https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10093122k/\(BnF: Américain 77\)](https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10093122k/(BnF: Américain 77))
See Carmack and Mondloch 1983, 2007.
- Título de Paxtocá
See Carmack and Mondloch 1989: 203-210.
- Título de Rabinal Achi
see Sacor 2008.
- Título de Tamub, Historia Quiche de Don Juan de Torres(Tamub I)
See Recinos 1957/2001: 23-67.
See Contreras 2008.
- Título de Cristóbal Ramírez(Tamub II)
See Carmack and Mondloch 1989: 193-201.
- Título de Pedro Velasco(Tamub III)
See Carmack and Mondloch 1989: 139-192.
- Título de Yax
See Carmack and Mondloch 1989: 33-128.
- Torresano, Estevan
1754 Arte de lengua cakchiquel. http://www.famsi.org/research/mltdp/item_54
- Tzaquitza Zapeta, Alfonso Efraín
1991 Título de los señores Coyoy. *Anales de la Academia de Geografía e Historia de Guatemala* 65: 267-303.
1993 *Título de los señores Coyoy*. Guatemala: Comisión Interuniversitaria Guatemalteca de Conmemoración del Quinto Centenario del Descubrimiento de América.
- van Akkeren, Ruud
2000 *Place of the Lord's Daughter: Rab'inal, Its History, Its Dance-Drama*, Vol. 91. Leiden: Center for Non-Western Studies(CNWS) Publications.
2008 Título de los señores de Sacapulas. In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 1, pp. 59-91. Guatemala: Universidad Mesoamericana.
2009 Título de los indios de Santa Clara La Laguna. In Horacio Cabezas Carcache (ed.) *Crónicas Mesoamericanas*, Vol. 2, pp. 69-85. Guatemala: Universidad Mesoamericana.

- Varea, Francisco de(ed. by Judy Garland de Butler)
- 1997 *Calepino en lengua cakchiquel*. Guatemala: Universidad Mariano Gálvez de Guatemala.
- Velleman, Leah Bridges
- 2014 Focus and Movement in a Variety of K'ichee'. Ph.D dissertation, University of Texas.
- Vico, Domingo de
- 1605(1553) *Theologia Indorum*. American Indian Manuscript 178. Philadelphia: American Philological Society. Class 497. 4 No.Ua 13. [APS]
<https://diglib.amphilsoc.org/islandora/object/theologia-indorum>
- MS. Américain. 5 en la Bilbiothèque Nationale de Paris. (BnF: Américain 5).
<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b100865579>
- MS. Américain. 10 en la Bilbiothèque Nationale de Paris. (BnF: Américain 10).
<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10087347g>
- 17th c. *Vocabulario de la lengua cakchiquel, con advertencia de los vocablos de las lenguas quiche y tzutohil*. 286 folios. MS. Amér. 46 en la Bilbiothèque Nationale de Paris. Bibliothèque nationale de France, Paris.(a copy possessed by the author)
<https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10088013n>
- 18th c. *Vocabulario copioso de las lenguas cakchikel y 4iche/Bocabulario en lengua cakchi4el y 4iche otlatecas*. 706 pp. John Carter Brown Library. jcb1-b570518. Providence.
<https://archive.org/details/vocabulariocopio00dieg>
- 2017 *Theologia Indorum: BnF Manuscrit Américain 10*, Vol. 1. Guatemala: Editorial Cara Parens de la Universidad Rafael Landívar.
- n.d. *Arte de la lengua 4iche o utlatecat*. Amér. 63 en la Bilbiothèque Nationale de Paris. (BnF: Américain 63). <https://gallica.bnf.fr/ark:/12148/btv1b10087318p>
- Villacorta, J. Antonio
- 1962 *Popol-Vuh*. II Tomos. Guatemala: Editorial “José de Pineda Ibarra”.
- Ximénez, Francisco(ed. by Agustín Estrada Monroy)
- 1973 *Popol Vuh*.(Traducido de la lengua quiché a la castellana por el R. P. fray Francisco Ximénez, Edición facsimilar). Guatemala: Editorial “José de Pineda Ibarra”.
- Ximénez, Francisco(ed. by Carmelo Sáenz de Santa María) [FX]
- 1985 *Primera parte del tesoro de las lenguas cakchiquel, quiché y zutuhil, en que las dichas lenguas se traducen a la nuestra, española*. Guatemala: Academia de Geografía e Historia de Guatemala.
- Ximénez, Francisco(ed. by Helena Chinchila M.)
- 1993 *Arte de las tres lenguas kaqchikel, k'iche' y tz'utujil*. Guatemala: Academia de Geografía e Historia de Guatemala.
- Yasavul, Murat
- 2013 Two Kinds of Focus Constructions in K'iche'. Proceedings of SALT 23, pp. 611–632.
- Yasugi, Yoshiho
- 2006 El enfoque de agente en los idiomas mayas. In Kazuyasu Ochiai(ed.) *El mundo maya: miradas japonesas*, pp. 63–84. México: Universidad Nacional Autónoma de México.
- 2012 Head-marking Grammar for Applicative Constructions. In Wataru Nakamura and Ritsuko Kikusawa(eds.) *Objectivization and Subjectivization: A Typology of Voice Systems* (Senri Ethnological Studies 77) pp. 7–22. Osaka: National Museum of Ethnology.

八杉佳穂

2019 『カクチケル年代記』(国立民族学博物館調査報告148) 大阪：国立民族学博物館。

著者紹介

八杉 佳穂 (YASUGI Yoshiho)

1950年、広島県福山市出身。68年福山誠之館高校卒業、72年京都大学工学部卒業。75年同大学文学部卒業。80年国立民族学博物館助手、90年同助教授、97年同教授。2015年より国立民族学博物館並びに総合研究大学院大学名誉教授。文学博士。

中米言語学、文字学、中米文化史専攻。著書に『カクチケル年代記』（国立民族学博物館、2019）、『マヤ文字を書いてみよう読んでみよう』（白水社、2005）、『チョコレートの文化誌』（世界思想社、2004）、『マヤ文字を解く』（中央公論新社、2003）、“Native Middle American Languages: An Areal-Typological Perspective” (National Museum of Ethnology, 1995)、『マヤ興亡』（福武書店、1990）、共著に『チョコレートの博物館誌』（小学館、1996）。編著に『茶の湯のものづくりと世界のわざ：千家十職×みんなばく』（河出書房新社、2009）、『国立民族学博物館特別展「千家十職×みんなばく」を解剖する』（国立民族学博物館、2010）、『マヤ学を学ぶ人のために』（世界思想社、2005）、“Materiales de lenguas mayas de Guatemala, 4 Vols” (ELPR, 2003)、『現代マヤ：色と織に魅せられた人々』（千里文化財団、1995）。論文に「漢字仮名交じり表記考」（『国立民族学博物館研究報告』、2009），“Fronting of Nondirect Arguments and Adverbial Focus Marking on the Verb in Classical Yucatec” (*International Journal of American Linguistics*, 2005) などがある。

Senri Ethnological Reports (最新号)

当館のウェブサイトにてバックナンバーのPDFをダウンロードすることができます。

<https://minpaku.repo.nii.ac.jp/>

- No.156 環北太平洋沿岸地域の先住民文化に関する研究動向 (2022; 岸上伸啓編; 日本語)
- No.155 持続可能な博物館資料の保存を考える (2022; 園田直子編; 日本語)
- No.154 Master of Mongolia, A. D. Simukov: His Life and Works (2022; trans. Mary Rossabi, eds. Morris Rossabi and Yuki Konagaya; 英語)
- No.153 片倉もといフィールド調査資料の研究 (2021; 西尾哲夫・縄田浩志編; 日本語)
- No.152 Sur la notion de culture populaire au Moyen-Orient: Approches franco-japonaises croisées (2020; eds. Dominique Casajus, Tetsuo Nishio, François Pouillon and Tsuyoshi Saito; フランス語)
- No.151 Исследователь Монголии А.Д.Симуков: письма, дневники, документы (2021; Сост. Юки Конагая, Наталия Симуко; ロシア語)
- No.150 客家族群與全球現象——華僑華人在「南側地域」的離散與現況 (2020; 河合洋尚・張維安編; 中国語・日本語)
- No.149 世界の捕鯨文化——現状・歴史・地域性 (2019; 岸上伸啓編; 日本語)
- No.148 カクチケル年代記 (2019; 八杉佳穂著; 日本語・英語・スペイン語・カクチケル語)
- No.147 台湾原住民の姓名と身分登録 (2019; 野林厚志・松岡格編; 日本語・中国語)
- No.146 *Satawalese Cultural Dictionary* (2018; comp. Sauchomal Sabino, Tomoya Akimichi, Shuzo Ishimori, Ken'ichi Sudo, Hiroshi Sugita, and Ritsuko Kikusawa, ed. Lawrence A. Reid; 英語・サタワル語)
- No.145 展覧会の研究「ラテンアメリカの音楽と楽器」展 アンケート調査を中心として (2018; 山本紀夫著; 日本語)
- No.144 社会主义制度下的中国饮食文化与日常生活 (2018; 河合洋尚・刘征宇編; 中国語・日本語・英語)
- No.143 *How Do Biomedicines Shape People's Lives, Socialities and Landscapes?* (2017; eds. Akinori Hamada and Mikako Toda; 英語)
- No.142 中国における歴史の資源化の現状と課題 (2017; 塚田誠之・河合洋尚編; 日本語・中国語)

〔国立民族学博物館刊行物審査委員会〕

吉田 憲司 館長
宇田川妙子 副館長
福岡 正太 副館長
山中由里子 人類基礎理論研究部
鈴木 紀 超域フィールド科学研究部
島村 一平 人類文明誌研究部
飯田 卓 グローバル現象研究部（研究出版委員長）
日高 真吾 学術資源研究開発センター

令和6年9月26日発行

国立民族学博物館調査報告 157

著 者 八 杉 佳 穂

発 行 大学共同利用機関法人
人間文化研究機構
国立民族学博物館
〒565-8511 吹田市千里万博公園10-1
TEL 06(6876)2151(代表)

印 刷 株式会社 遊文舎
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31
TEL 06(6304)9325(代表)
